【政策】 1市民と行政の協働を推進する

【施策】 1地域に根ざした協働の基盤づくりを推進する

【基本事務事業】 101 市民登録手続等を行う 【基本計画区分】 103 【担当課】3925000市民課

【方針(目的)】

戸籍や住民票の窓口事務の合理化を検討する。

【外部環境の変化】

窓口業務など行政が関与する事務が縮小する方向にある

【取組み課題(現状と課題)】 窓口サービスの民間委託により、現行のサービス水準を 維持し人件費等の行政コストの縮減を検討します

【節】 連携型地域社会の形成

【項】 市民と行政のパートナーシップの強化

配下事務事業名

10101 戸籍·住民基本台帳等事業

10102 住民基本台帳ネットワークシステム事業

【内部要因(強み・弱み)】

支所が8ヶ所、市民センターが17ヶ所あるなど地域活動で利用できる場がある

【目指す成果(今後の方針)】

将来的に戸籍や住民票の交付事務についてサービス水準を維持するとともに人件費など行政コストを削減できま

【指標】 [H20] [H21] [H22] 検討案策定 (件数) 0 0 0

			担当記	果: 392500	0 市民課							
		会計区分 一般会計 計画区分 計画事業										
【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]		
戸籍作成日数 (日)	戸籍作成日数	14	3	3	3	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	85,083 <i>85,083</i>	211,043 <i>211,043</i>	211,043 <i>211,043</i>	211,043 <i>211,043</i>		
証明書交付時間 (分)	証明書交付時間*各証明発行に要する平 均発行時間=17分 ○一般的な証明交付 5分~20分 戸籍・住民票・印鑑・外録 5分	17	12	12	10	職員数 (単位:人)	46.5	46.5	46.5	46.5		
()		0	0	0	0	住民基本台帳 戸籍業務 外国人登録業系 戸籍·住民基本	美務 务	務				
	戸籍・住民基本台帳 【指標】 戸籍作成日数 (日) 証明書交付時間 (分)	戸籍作成日数 (日) (日) (日) (計明書交付時間 * 各証明発行に要する平	戸籍・住民基本台帳等事業 【指標】 【指標概要】 基準値 戸籍作成日数 14 (日) 14 証明書交付時間 * 各証明発行に要する平均発行時間 * 各証明発行に要する平均発行時間 = 17分 〇一般的な証明交付方分 - 20分 戸籍・住民票・印鑑・外録 5分~10分 印鑑の登録 17	戸籍・住民基本台帳等事業 担当語 【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] 戸籍作成日数 14 3 証明書交付時間 *各証明発行に要する平均発行時間 = 17分 〇一般的な証明交付方分~20分 戸籍・住民票・印鑑・外録 5分~10分 印鑑の登録 17 12								

[実施計画番号] 103 [計画事業名] 窓口サービスの民間委託により、現行のサービス水準を維持し人件費等の行政コストの縮減を検討します

【節項コード】 103 【節名】連携型地域社会の形成

【項名】市民と行政のパートナーシップの強化

	H20] 	H21	! ! !	H22
計画					
実績		: 		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	

2 住民基本台帳ネットワ	ークシステム事業		担当部	₹ : 3925000	市民課					
			会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
(权)			2500	2700	3000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	20,617 <i>20,617</i>	21,411 <i>21,411</i>	21,411 <i>21,411</i>	21,411 <i>21,411</i>
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	4.5	4.5	4.5	4.5
						【関連する業績	努名称 】			
[0	0	0					
【事前評価コメント】										
	【指標】 住民基本台帳カードの発行枚数 (枚)	住民基本台帳カードの発行 枚数 (枚)	[指標] 【指標概要】 基準値 住民基本台帳カードの発行 枚数 住民基本台帳カードの発行枚数 2500 () 0 () 0 [事前評価コメント]	会計区 [指標] 【指標概要] 基準値 [H20] 住民基本台帳カードの発行枚数 2500 2500 (枚) 0 0 () 0 0 [事前評価コメント] (14標概要) 基準値 [H20] 本準値 [H20] 2500 2500 0 0 0	会計区分 一般会 [指標] 基準値 [H20] [H21] 住民基本台帳カードの発行 枚数 2500 2500 2700 (カ) 0 0 0 () 0 0 0 [事前評価コメント] (事前評価コメント] (事前評価コメント]	[指標] [指標概要] 基準値 [H20] [H21] [H22] 住民基本台帳カードの発行 枚数 (枚) 住民基本台帳カードの発行枚数 (枚) 2500 2500 2700 3000 () 0 0 0 0 0 0 () 0 0 0 0 0 0 [事前評価コメント] [事前評価コメント]	[指標] 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] 住民基本台帳カードの発行 枚数 (枚) 住民基本台帳カードの発行枚数 (枚) 2500 2500 2700 3000 計画額 (一般財源) (単位:千円) () 0 0 0 0 0 [関連する業績 () 0 0 0 0 0 0 0 [関連する業績	接標 接標 接標 接換 接換 接換 接換 接換	日標	接標 接標 接標 接標 接標 接車値 H20 H21 H22 接票費 接準年 H20 H21 H21 H21 H22 接票

102 地域の活動基盤を整備する

【政策】 1市民と行政の協働を推進する

【施策】 1地域に根ざした協働の基盤づくりを推進する 【節】 連携型地域社会の形成

【項】 市民と行政のパートナーシップの強化

【基本計画区分】 103 【担当課】3911000市民環境本部企画管理室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

市民の地域づくりの活動拠点として充実します。

【外部環境の変化】

身近な市民活動の拠点となる市民センター等の公共施設のパリアフリー化が求められる。 一部の市民センターで、利用率が低くなっている。

【取組み課題(現状と課題)】 市民センター等の施設は多角的に検討を行い、整備の 優先順位を決め、「安全な安心なまちづくり基金」を活用 してパリアフリー化を促進します。

配下事務事業名 10201 支所管理運営事業

10202 市民センター管理運営事業

10203 町会集会所等支援事業

10204 町名整備事業

【内部要因(強み・弱み)】

市民センターのエレベーターの設置率が低い。 老朽化した施設が多く、耐震改修が必要なものがある。

【目指す成果(今後の方針)】

高齢者や障がい者など誰にも利用しやすい施設となり、地域活動の拠点としての利用促進につながります。

【指標】 [H20] [H21] [H22] エレベーター設置数 (個所)

利用者数 105 110 115

(万人)

【事務事業】 10201	支所管理運営事業		担当課: 3911000 市民環境本部企画管理室												
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業						
た 大今や規則等に基づいて、正	【指標】	【指標概要】 _/	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]				
建、迅速な事務処理を行い、市 ミサービスの向上を図る。	苦情件数 (件)		21	20	20	20	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	42,502 <i>42,410</i>	42,502 <i>42,410</i>	42,502 <i>42,410</i>	42,502 <i>42,410</i>				
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	78.14	78.14	78.14	78.14				
対象】 5の行政サービスの提供を望む 5民	()		0	0	0	0	【関連する業績 支所運営業務 施設維持管理 施設整備業務								
	「事前評価コメント」 支所を利用する市民の満	::													

				+□ 1/ ÷	担当課: 3921000 地域振興課									
事務事業] 1020	2 市民センター管理道	2 日 丁 末	会計区分 一般会計 計画区分 計画事業											
目的】				会計区	区分 一般会	会計 (計画区分 計						
民の生活向上、福祉の増進	110121		基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]			
び社会教育の振興並びに市 の連帯意識を高め、健全で文 的な近隣社会をつくるため	(%)	利用時間/利用可能時間	42.1	42.3	42.3	42.3	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	396,067 <i>382,559</i>	421,695 <i>342,048</i>	403,155 <i>328,508</i>	415,177 <i>337,530</i>			
	利用件数 (件)	利用件数	55131	55300	55300	55300	職員数 (単位:人)	5.8	2.4	2.4	2.4			
対象] 「民センター設置目的に沿うもで 営利を目的としない地で、	()		0	0	0	0	【関連する業 管理代行業務 施設維持管理 施設整備業 市民センターア バリアフリー化打	業務						
「る団体及び個人 営利を目 りとして市民センター施設を使 月する団体及び個人 官公署 とびその他関係団体	「事前評価コメント」 地域コミュニティの醸成		 利用していただけるよう	に環境整備とト	青報提供に努	らめていく。								

【実施計画番号】

5 【計画事業名】整備の優先順位を決め、「安全で安心なまちづくり基金」を活用してバリアフリー化を促進します

【節項コード】

103 【節名】連携型地域社会の形成

【項名】市民と行政のパートナーシップの強化

	H20	i ! !	H21	1	H22]
計画	講演会·打ち合せ会3,200件催し物·各種教室49,000件その他2,800件合計利用件数55,300件合計利用時間 159,000時間		講演会・打ち合せ会3,200件催し物・各種教室49,000件その他2,800件合計利用件数55,300件合計利用時間 159,000時間		講演会·打ち合せ会3,200件催し物·各種教室49,000件その他2,800件合計利用件数55,300件合計利用時間 159,000時間	
実績						

,	指標概要]	基準値		分 一般会	計		計画区分 一層	船車業		
,		基準値					H. III - 73	NT *		
	会所補助金交付件数(新築)		[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
(件)	A//	2	1	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	43,670 <i>43,670</i>	25,542 <i>25,542</i>	25,542 <i>25,542</i>	25,542 <i>25,542</i>
反補助金交付件数 掲。 (基)	示板補助金交付件数(新設)	45	50	50	50	職員数 (単位:人)	1.35	1.35	1.35	1.35
		0	0	0	0	集会所整備費補 集会所修繕費補 コミュニティ補助:	助金 助金 金			
(補助金交付件数 掲 (基)	#助金交付件数 掲示板補助金交付件数(新設) (基)	#助金交付件数 掲示板補助金交付件数(新設) 45 (基) 0	#助金交付件数 掲示板補助金交付件数(新設) 45 50 (基) 0 0	#助金交付件数 掲示板補助金交付件数(新設) 45 50 50 50 (基) 0 0 0	#助金交付件数 掲示板補助金交付件数(新設) 45 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50	(一般財源) (単位:千円) (基) (基) (基) (基) (単位:人) (関連する業務 集会所整備費補 集会所修繕費補 り のののののの可能によって補助。 可会掲示板整備	(一般財源) 43,670 (単位:千円) 横頭数 1.35 (基) (単位:千円)	(一般財源) 43,670 25,542 (単位:千円) 相助金交付件数 掲示板補助金交付件数(新設) 45 50 50 50 職員数 1.35 1.35 (単位:人) 【関連する業務名称】 集会所整備費補助金 集会所修繕費補助金 集会所修繕費補助金 町会掲示板整備費補助金 町会掲示板整備費補助金	(一般財源) 43,670 25,542 25,542 (単位:千円) 相助金交付件数 掲示板補助金交付件数(新設) 45 50 50 50 職員数 1.35 1.35 1.35 (単位:人) 【関連する業務名称】 集会所整備費補助金 東会所修繕費補助金 リ コミュニディ補助金 町会掲示板整備費補助金

【事前評価コメント】

現在、毎年1団体に2,000万の補助金を交付しているが、複数の団体から要望がある中で、費用対効果の点や、効率性等の観点から、今後、補助金制度の見直しを検討していく。

【事務事業】 10204	町名整備事業			担当誤	₹: 3921000)地域振興	!課				_
【目的】				会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市民等の日常生活や経済活動	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
た町名地番や飛地の解消を行う。	整備面積 (ha)	整備面積	66.2	0	5.4	25.1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,752 <i>2,752</i>	1,593 <i>1,593</i>	1,095 <i>1,095</i>	3,350 <i>3,350</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.35	3.65	3.65	3.65
							【関連する業績 町名町界諮問委	美員報酬			
【対象】 町名地番が複雑化した地区の 住民(法人を含む)			0	0	0	0	町名整備関係第	美務			
	事前評価コメント】		1								

事業に対して、市民等の理解を得ることが難しい状況にある。しかし、住所地をわかりやすくすることは必要であり、今後も町名地番の整備を推進していく。

【政策】 1市民と行政の協働を推進する

【施策】 1地域に根ざした協働の基盤づくりを推進する

【基本事務事業】 103 情報提供を行い、地域の活動を支援する 【節】 連携型地域社会の形成

【項】 市民と行政のパートナーシップの強化

【基本計画区分】 103 【担当課】3921000 地域振興課

【方針(目的)】

市民主体の地域活動を活発にする

【外部環境の変化】

地域活動の主体となる町会・自治会離れが若年層を中心に見られ、担い手の高齢化が進んでいる反面、今後、 団塊の世代の参加による、組織の活性化も期待されてい

【取組み課題(現状と課題)】 町会・自治会の加入率が低下傾向にある中、行政情報 の伝達や、地域要望、意見の集約がしずらくなっている。 市政協力委員制度のあり方を含めて、町会・自治会への 支援方法について、検討が必要である。

配下事務事業名

10301 市政協力委員活動事業

10302 地域活動活性化事業

10303 地域活動関係事業

【内部要因(強み・弱み)】

市の協働推進体制の整備。協働の基盤である地域団体(町会・自治会等)に対する行政の期待増。

【目指す成果(今後の方針)】

行政と市民がお互いに情報を共有することにより、多種 多様な要望、意見など、多様化するニーズに対応する。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 市政協力委員担当世帯数 175000 176500 178000

(世帯)

0 0 0

【事務事業】 1030	1 市政協力委員活動等	業		担当詞	果: 3921000) 地域振興	単課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
自立した地域及び市民生活向	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
上のため、行政の情報を地域に 提供するとともに、地域の要望 や活動状況を把握する。	行政連絡の依頼数 (件)	行政連絡の依頼数	22	22	22	22	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	55,313 <i>55,313</i>	56,989 <i>56,989</i>	58,177 <i>58,177</i>	58,489 <i>58,489</i>
	市政懇談会開催数	市政懇談会開催数	12	12	12	12	職員数 (単位:人)	1.95	1.95	1.95	1.95
							【関連する業績	務名称]			
【対象】 市政協力委員が担当する地域 の居住者	()		0	0	0	0					
	「事前評価コメント」			ての理解を、(足進していく。						

事務事業] 10302	2 地域活動活性化事業			担当部	果: 3921000	0 地域振興	単課				
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
ロロコ 民サービスの向上など効率的 の効果的な配置を検討する	【指標】 諮問委員数	【指標概要】 _{//}	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	(人)		8	8	8	8	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	68 <i>68</i>	68 <i>68</i>	68 <i>68</i>	68 66
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業績	0.7	0.7	0.7	0.
対象】 所及び出張所	()		0	0	0	0	では、 支所出張所諮問 地域活動支援業	素昌報酬			
	【事前評価コメント】 サービスの拡大に対応て	きる体制づくりを行い、取扱い方法の効率化を図る									
	2 州域洋動開泛富業			扣坐≜	型· 2021000	↑ +払+武振師	11 章 甲				
	3 地域活動関係事業				果: 3921000 衣分 一般会		単課	計画区分 一	船事業		
目的] テ的な業務の地域の取次ぎ	【指標】	【指標概要】	基準値		果: 3921000 区分 一般会 [H21]		理課 【事業費】	計画区分 一		[H21]	[H22]
下務事業】 10303 目的] 一日的な業務の地域の取次ぎ 口となる支所が拠点となり、よ 地域に密着したサービスの提 を充実させる		【指標概要】 支所でも取扱うようになった庁内各課の業務 項目数	基準値 32	会計区	区分 一般会	計			般事業 [H20] 196 <i>196</i>	[H21] 196 <i>196</i>	
目的] 庁的な業務の地域の取次ぎ 口となる支所が拠点となり、よ 地域に密着したサービスの提	【指標】 業務項目件数]	会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	除計 [H22]	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年]	[H20] 196	196	[H22] 196 <i>19</i> 6
目的] 庁的な業務の地域の取次ぎ口となる支所が拠点となり、よ 地域に密着したサービスの提 を充実させる	【指標】 業務項目件数 (件) 業務件数	支所でも取扱うようになった庁内各課の業務 項目数 支所でも取扱うようになった庁内各課の業務	32	会計[[H20] 32	区分 一般会 [H21] 32	除計 [H22] 32	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	[基準年] 162 <i>162</i> 1.18	[H20] 196 <i>196</i>	196 <i>196</i>	196 196
目的] 宁的な業務の地域の取次ぎ 口となる支所が拠点となり、よ 地域に密着したサービスの提	【指標】 業務項目件数 (件) 業務件数	支所でも取扱うようになった庁内各課の業務 項目数 支所でも取扱うようになった庁内各課の業務	32	会計[[H20] 32	区分 一般会 [H21] 32	除計 [H22] 32	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 162 <i>162</i> 1.18	[H20] 196 <i>196</i>	196 <i>196</i>	196 <i>196</i>

【政策】 1市民と行政の協働を推進する

【施策】 2協働を推進するための環境を整備する

[H20]

106

0

[H21]

116

0

[H22]

126

0

104 協働のまちづくりを推進する 【基本事務事業】

【節】 連携型地域社会の形成

【項】 市民と行政のパートナーシップの強化

【基本計画区分】 103 【担当課】3921100協働推進課

【方針(目的)】

市民、市民活動団体、事業者との協働を推進するため、地域の課題 に主体的に取り組む市民活動を盛んにし、協働を推進できる体制を 構築する。

【外部環境の変化】

NPO、ボランティア団体等の活動に対する期待が高まっている。 NPO法人等の活動に対する場の提供や支援が求められている。 地域活動に関する情報や団塊の世代が地域に参加しやすい環境や機会が求め られている。

【取組み課題(現状と課題)】 協働事業提案制度などのルールを確立し、協働を推進します。 NPO団体の活動に団塊の世代等の参加を促し、市民活動を活性化させます。

配下事務事業名

10401 協働のまちづくり推進事業

10402 市民活動支援事業

【内部要因(強み・弱み)】

松戸市協働のまちづくり条例が制定準備中であり、提案型の協働事業など、市民と行政との協働の推進に取り組んでいる。 福祉、防犯、環境美化に取り組むボランティア団体やNPO団体が活動している。 市民活動サポートセンターが活動し、NPO団体の育成の実績がある。 NPO団体の人材が不足している。

【目指す成果(今後の方針)】

地域の課題の解決に向けた事業の提案がなされ、市 民が取り組む公共分野が広がります。 市民活動に取り組むNPO団体(中間支援組織を含む)が増えます。

NPO法人の数

(件数)

【指標】

		子別川岬 正在以									2007/10/20	
【事務事業】 1040	1 協働のまちづくり推済	主事業	担当課: 3921100 協働推進課									
【目的】				会計图	☑分 一般会	計		計画区分 計	画事業			
豊かで活力ある地域社会を実現	13日1本1	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	
するため、NPO・ボランティア・ 事業者との協働を推進すること により、自主的に地域課題の解 決に取り組むようになる	協働事業の実施件数 (件)	[根拠](仮称)協働のまちづくり協議会で採択され、市長が認定した協働事業の数 [取得 先](仮称)協働事業報告書 [取得時期] 毎年度末 [設定理由]協働により実施した事業数増加の成果として示す	3	5	10	15	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	141 <i>141</i>	6,000 <i>6,000</i>	7,000 <i>7,000</i>	7,000 <i>7,000</i>	
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.15	3.15	3.15	3.15	
【対象】 NPO・企業・学校・自治会・ボラ ンティア等に属する市民	()		0	0	0	0	【関連する業協働のまちづく 協働のまちづく	り協議会報酬				
	【事前評価コメント】	様化する市民ニーズにきめ細かく対応していくことは、	、財政、組織面	「から見ても限り	早がある。新し	い公共の担	い手であるボラン	ティア・NPO、企業等	等と協働し、事業を	実施していく。		

【実施計画番号】

6 【計画事業名】協働事業提案制度などのルールを確立し、協働を推進します

【節項コード】

103 【節名】連携型地域社会の形成

【項名】市民と行政のパートナーシップの強化

	H20	H21		H22	j.
	[協働事業提案制度] 協働のまちづくり協議会 での審査及び評価 協議会の答申を尊重し決 定協働事業実施予定件数5事業	【協働事業提案制度】 協働のまちづくり協議会 での審査及び評価 協議会の答申を尊重し決 定協働事業実施予定件数10事業	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	【協働事業提案制度】 協働のまちづくり協議会 での審査及び評価 協議会の答申を尊重し決 定協働事業実施予定件数15事業	-1 1 1 1 1 1
計画					
実績					1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
Ĺj	<u> </u>		ĺ	 	j

[事務事業]	10402	市民活動支援事業			担当部	≹: 3921100) 協働推進	謀				
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
ボランティア NPO筀	が自発的	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
かつ継続的に市民注 ようにするため、必要 供する	動ができるな資源を提	まつど市民活動サポートセンター稼働率 (%)	【根拠【利用可能時間/実利用時間【取得先】 利用状況調查表【取得時期】毎年度末	23	25	27	29	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	8,445 <i>6,660</i>	29,343 <i>25,558</i>	29,343 <i>25,558</i>	29,343 <i>25,558</i>
		市民活動助成金交付団体 数 (件)	【根拠】(仮称)協働のまちづくり協議会で採択 され、市長が認定した市民活動助成金の交付 団体の数【取得先】(仮称)市民活動助成金 事業報告書【取得時期】毎年度末 <u>【</u> 設定理	0	10	15	20	職員数 (単位:人)	0.85	1.85	1.85	1.85
 【対象】 NPO·企業·学校·自 ンティア等に属する市	治会・ボラ		事業報告書 取得時期 毎年度末 設定埋 由 市民活動が活性化している成果として示 オ	0	0	0	0		-トセンター管理運 -トセンター管理代			
		【事前評価コメント】	リー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・]みができるよう	支援やコーデ	ィネートをして	L 1<.					

[実施計画番号] 7 【計画事業名】NPO団体の活動に団塊の世代等の参加を促し、市民活動を活性化させます

【節項コード】 103 【節名】連携型地域社会の形成

【項名】市民と行政のパートナーシップの強化

	H20	H21	!	H22	1
	市民活動助成金交付団体数 10団体	市民活動助成金交付団体数 15団体		市民活動助成金交付団体数 20団体	
計画					
実績					

1市民と行政の協働を推進する 【政策】 【施策】 3国際化の推進と平和意識を高める

【基本事務事業】 105 国際化を推進する

【節】 次代を育む文化・教育環境の創造 【項】 国際化の推進と平和意識の高揚

【基本計画区分】 304 【担当課】3911100市民環境本部企画管理室·国際交流担当

【方針(目的)】

国際化時代に対応すべく、多様な国際交流事業・国際協力・国際理 解を促進するとともに、外国人市民の生活環境の整備に努める。

【外部環境の変化】

経済のグローバル化の進展により、様々な国からの転入者が増加している。 外国人への行政サービス情報提供の充実が求められている。 地域で海外経験を活かしたいという市民が増えている。 発展途上国への支援などの交流事業の促進が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 世界のグローバル化により外国人市民が急増している。 言葉の壁、情報不足、日本人市民の友人が少ないなど の外国人市民の問題を解消するために、日本人市民の 支援も得ながら、外国人市民が地域で安心して生活できるよう環境整備に努めることが必要。

配下事務事業名

10501 国際化施策推進事業 10502 国際交流推進事業

【内部要因(強み・弱み)】

姉妹都市との交流の積み重ねがある。 国際交流 協会があり、活発に活動している。 外国人市民への 情報提供が十分ではない。

【目指す成果(今後の方針)】

市民主体の国際交流活動を促進するとともに、外国人市民が地域で垣根が無く共生し、安心して暮らせるようにし ます。

【指標】 [H20] [H21] [H221 外国籍市民と交流している人 3.8 3.9 4.5 の割合 (%) 0 0 0

(人)

1 132 10 1 152	7007											2001/10/2
【事務事業】	10501	国際化施策推進事業			担当記	果: 3911100)市民環境	在部企画管理!	室·国際交流担当	室		
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
市からの必要な情報を	キ得ること	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
ができるようにするとと や要望を市政に反映 設け、地域社会と共生 て暮らせるようにする。	もに、意見する制度をし、安心し	庁内国際化施策件数 (件)	庁内国際化施策調査に基づき、各所属より報告された施策件数	69	70	75	75	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	777 777	917 <i>917</i>	917 <i>917</i>	917 <i>917</i>
		外国語による情報提供件数 (件)	市より発信された多言語による情報提供資料 の件数	31	35	35	35	職員数 (単位:人)	2	2	2	2
【対象】 外国人市民に対し		重点要望実施件数 (件)	「外国人市民懇話会」から市長へ提出された 「重点要望事項」のうち、実際に実現した件数	3	3	3	3	【関連する業 外国人市民懇 情報提供業務				
		【事前評価コメント】	.i	々の意見要望	を反映した国際	景化施策を推	進していく。					

【実施計画番号】

50 【計画事業名】外国人市民の生活利便性の向上に努めるとともに、種々の意見要望を反映した国際化施策を推進します

【節項コード】

304 【節名】次代を育む文化·教育環境の創造 【項名】国際化の推進と平和意識の高揚

| H20 | H21 | H22 | H24 | H25 | H2

1 1-10		3-135H III									
【事務事業】 1	0502 国際交流推進事業			担当部	₹ : 3911100	0 市民環境	在部企画管理	室·国際交流担当	室		
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
外国人市民との交流と相互 の場を提供するとともに、民 国際交流団体の活動を促進	工作。 理解: 「指標」	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
る。 は は は は は は は は は は は は は	(人)	財) 松戸市国際交流協会における会員数調査 (会員実人数)	4707	4730	4760	4800	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	6,390 <i>6,390</i>	6,185 <i>6,185</i>	6,185 <i>6,185</i>	6,185 <i>6,185</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2	2	2	2
【対象】 外国人市民を含めた市民全	!		0	0	0	0	【関連する業 国際交流協会 が妹都市等交 関係団体等連携	重営費補助金 流推進業務			
	【事前評価コメント】		(等の違いを認	めながらも、互	いを尊重し、村	相互理解を沒	 そめていく。				

【政策】 1市民と行政の協働を推進する 【施策】 3国際化の推進と平和意識を高める

106 平和意識を高める

【節】 次代を育む文化・教育環境の創造 【項】 国際化の推進と平和意識の高揚

【基本計画区分】 304 【担当課】2512000総務課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

すべての市民が世界平和を望むようになる

【外部環境の変化】

市民への意識調査によると、平和を脅かす問題である国際紛争の解決についての関心が減少し、日常的な関心 事項に移行した可能性が伺える。

【取組み課題(現状と課題)】 戦争を体験した人も少なくなり、戦争に対する意識も風化 の様子が見受けられます。しかし、国外に目を向ければ 各地で紛争やテロ、核実験と不安な様子を示していま 合地で紛争やアル、核美験と小女な様子を示しています。松戸市は、昭和60年に世界平和都市宣言を行ない平和の大切さを訴え、平成5年には松戸市民憲章を制定しています。そしてこれからも、平和に対する認識が薄れていくことが無いように努め、その大切さ、尊さを後世に伝えていくことが必要と考えています。

配下事務事業名

10601 平和事業

【内部要因(強み・弱み)】 世界平和都市宣言を行なっている。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 世界平和都市宣言の認知度 50 49 51 (%) 0 0 0

【目指す成果(今後の方針)】

国際社会の構成員であることの自覚を持ち、市民、一人ひとりに平和について、その大切さを訴え意識の高揚を 図っていきます。

1 13010 1 100 13	07/											2001/10/20
【事務事業】 1	0601	平和事業			担当記	果: 251200	0 総務課					
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
世界平和都市宣言の趣旨を めることで、多くの市民に平利 識を持ってもらう。	広	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
のることで、多くの中氏に平穏 識を持ってもらう。	机惠	世界平和都市宣言へのアク セス数 (件)	市ホームページへのアクセス数	508	550	600	650	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,221 <i>1,071</i>	1,169 <i>1,149</i>	1,221 <i>1,201</i>	1,169 <i>1,149</i>
		平和事業参加者数 (人)	松戸市における平和事業の参加者数	360	435	435	435	職員数 (単位:人)	1.7	1.7	1.7	1.7
								【関連する業績	務名称】			
【対象】 戦後生まれの市民	 	()		0	0	0	0					
		事前評価コメント】	行いながらも、市民と相互補完した関係で、そ		恵を後世に継	承していく。						

【実施計画番号】

51 【計画事業名】平和イベントを通して、多くの市民に対し平和都市宣言の趣旨を広めます

【節項コード】

304 【節名】次代を育む文化·教育環境の創造 【項名】国際化の推進と平和意識の高揚

	H20		H21		H22	<u> </u>
	平和のつどい戦時中の食事体験講座平和パ ネルポスター展親子平和バスツアー		平和のつどい戦時中の食事体験講座平和パ ネルポスター展親子平和パスツアー	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	平和のつどい戦時中の食事体験講座平和パ ネルポスター展親子平和バスツアー	
計画						
実績						
		1		1		

201 人権擁護を推進する

【政策】 2一人ひとりの人権が尊重され、参画しやすい地域社会をつくる

【施策】 1一人ひとりの人権を尊重する 【項】 人権を尊重する社会の実現

【節】 連携型地域社会の形成

【基本計画区分】 101 【担当課】3922000市民相談課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

人権尊重に関する意識を高め、差別の無い社会構築を目指します。

【外部環境の変化】

人権に関する相談体制の充実が求められている。 差別や偏見といった意識をなくすことが求められてい

【取組み課題(現状と課題)】 様々な人権相談の問題解決のため関係機関との連携 を図るなど、人権相談機能を充実します。 市民、企 業の積極的な人権問題に関する講演会への参加を促進

配下事務事業名

20101 人権啓発推進事業 20102 人権被害者相談事業

20103 人権施策推進事業

【内部要因(強み・弱み)】

より相談しやすい相談環境の整備が必要である。 松戸人権啓発活動地域ネットワークが活動している。

【目指す成果(今後の方針)】

被害者への迅速かつ適切な対応ができ、被害発生を 抑制できます。 人権尊重に関する意識が高まりま

【指標】 [H20] [H21] [H22] 人権相談件数 55 55 55 (件数) 講演会参加者数 600 600 600

(人数)

	. <i>A</i> 30 <i>11</i>											2007/10/20
【事務事業】	2010	1 人権啓発推進事業			担当詞	果: 392200	0 市民相談	炎課				
【目的】					会計图	区分 一般名	計		計画区分 計	画事業		
人権尊重に関する意	識を高め		【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
ర .			ポスターの件数+広報まつどへの掲載回数	13	14	14	14	計画額	570 <i>170</i>	170 <i>170</i>	170 <i>170</i>	170 <i>170</i>
		市民に対する人権研修回数	女 研修回数	<u> </u> 	2	2	2	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	1	1	1	1
								【関連する業	務名称】			
【対象】 ひとりひとりの市民		講演会参加者数 (人数)	参加者数	420	600	600	600					
		【事前評価コメント】	る「人権尊重のまちづくり」の実現に向け、一人でも	も多くの市民に対	対し、人権意識	の啓発と情報	提供を継続	的に実施していく。				

[実施計画番号] 2 [計画事業名] 市民、企業の積極的な人権問題に関する講演会への参加を促進します

【節項コード】 101 【節名】連携型地域社会の形成

【項名】人権を尊重する社会の実現

	H20	í !	H21		H22
	啓発のための人権講演会の実施。		啓発のための人権講演会の実施。	1 1 1 1	啓発のための人権講演会の実施。
計画				 	
		1		1 1 1 1	
実績		1		1 1 1 1	
		1		1 1 1 1	

【事務事業】 20102	人権被害者相談事業	1		担当部	果: 3922000	市民相談	誤				
【目的】					区分 一般会			計画区分 計	画事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
皮害者への迅速かつ適切な対 らができ、被害の回復に役立ち きす。	(件)	人権相談を受けた件数(法務局支局管内件 数のうち松戸市分)	52	55	55	55	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,365 1,365	1,365 1,365	1,365 1,365	1,365 <i>1,365</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.63	0.63	0.63	0.63
対象】			 				【関連する業績	務名称]			
権問題を有する市民	1 ()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	ji しやすい環境に配慮し、相談者が利用しやすい環境	i 竟をつくる。								

【実施計画番号】

1 【計画事業名】様々な人権相談の問題解決のため関係機関との連携を図るなど、人権相談機能を充実します

【節項コード】

101 【節名】連携型地域社会の形成

【項名】人権を尊重する社会の実現

	H20	H21	!	H22	
1 1	問題解決のために、法務局、人権擁護委員協議 会等との連携を強め、人権相談機能の充実を図 る。	問題解決のために、法務局、人権擁護委員協議 会等との連携を強め、人権相談機能の充実を図 る。		問題解決のために、法務局、人権擁護委員協議 会等との連携を強め、人権相談機能の充実を図 る。	-,
計画					
実績					

【事務事業】 20	0103 人権施策推進事業			担当詩	₹: 3922000	市民相談	誤				
【目的】				会計区	【分 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
すべての人の人権が尊重され	ار ا ري _{ا ال} يت	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
安心して暮らせるまちにする。 め、人権を尊重する市役所に る。(人権を侵害されたときに	た 行動計画達成率 - す 支 (%)	「成果が出ている」件数 + 「少しは成果が出て いる」件数/行動計画数	78.63	80	80	80	計画額	281	281	281	281
援が受けられる町にするため 「人権に配慮した市役所」にする)	9						<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	281	281	281	281
	研修参加率 (%)	参加人数 ÷ 人権施策推進員数	83.38	100	100	100	職員数 (単位:人)	1.05	1.05	1.05	1.05
							【関連する業績	務名称】			
[対象] 市職員	[0	0	0	0					
	「車前評価コイント										

【事前評価コメント】

人権尊重の市役所をつくるため、人権施策推進員を中心に職員の人権意識を高め、各課業務に人権の視点を取り入れた行動計画を作成し推進していく。

202 男女共同参画を推進する

2一人ひとりの人権が尊重され、参画しやすい地域社会をつくる 【政策】

【施策】 2 男女共同参画の地域社会をつくる 【項】 男女共同参画社会づくり 【基本計画区分】 102 【担当課】2516000 女性センター

【基本事務事業】 【方針(目的)】

男女共同参画のまちづくりの実現に向けて、市民と共に推進できるよう市民活動を支援し、併せて女性のチャレンジ支援を行なう

【外部環境の変化】

女性の再チャレンジ支援プラン(内閣府)の策定など女性の就労支援が求められている。 各分野で指導的地位に女性の占める割合を少なくとも30%程度にすることが期待されている。

【取組み課題(現状と課題)】 女性の再チャレンジを支援し、就労環境の整備を推進 男女共同参画を推進する市民活動の支援を

【節】 連携型地域社会の形成

配下事務事業名

20201 男女共同参画支援事業

20202 女性センター管理運営事業

【内部要因(強み・弱み)】

女性センターがあり、女性の就労相談機能をもってい

【目指す成果(今後の方針)】

就労をはじめとするあらゆる分野で男女が対等に参画できるようになる。 男女共同参画の推進を担う市民団体が増え、市民が市民を支えるシステムが構築されるようになる。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 講座受講後の就職・進路内 35 35 35 定率 (率) 市民と協働で実施する事業 8 9 10 (数)

【事務事業】 20201	男女共同参画支援事業			担当部	₹ : 2516000) 女性セン	ター				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
ジェンダー問題に対する理解が	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
得られ、男女が自由な意思で自 6の生き方が選択できるように、 青報や学習などの機会を提供 する	学習参加人数 (人)	女性センター主催の講座に参加することで、 ジェンダー問題・男女の多様な生き方容認の 基本的な考え方を理解する機会が得られるため。	1276	1500	1500	1500	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	7,854 <i>7,854</i>	6,790 <i>6,340</i>	6,790 <i>6,340</i>	6,790 <i>6,340</i>
	相談事業の利用件数 (件)	こころの相談、しことサポートコーナーの就労相談、情報相談コーナーのレファレンスを利用することで、ジェンダー問題解消や生き方支援	1511	1500	1500	1500	職員数 (単位:人)	7	7	7	7
対象] 民、男女共同参画を推進する 民団体、事業者	男女共同参画推進グループ の登録数 ()	に繋がるため。 男女共同参画の推進を目的とする市民団体 が増えることが市民活動の活性化することに 繋がり、推進力に繋がるため。	20	21	22	23	【関連する業績 学習機会を見るを 情報を制を整備 相談体制を整備 推進体のの進捗を する での である。 である である である である である である である である である である	する する する	を推		

【実施計画番号】

3 【計画事業名】女性の再チャレンジを支援し、就労環境の整備を推進します 他1事業

【節項コード】

102 【節名】連携型地域社会の形成

【項名】男女共同参画社会づくり

	H20	H21		H22
計画	男女共同参画週間記念講演会・ゆうまつどフェスタ・エンパワーメントセミナー・こころの相談・しごとサポートコーナー運営・情報相談・情報紙発行・プラン推進管理	男女共同参画週間記念講演会・ゆうまつどフェスタ・エンパワーメントセミナー・こころの相談・しごとサポートコーナー運営・情報相談・情報紙発行・プラン推進管理		男女共同参画週間記念講演会・ゆうまつどフェスタ・エンパワーメントセミナー・こころの相談・しごとサポートコーナー運営・情報相談・情報紙発行・プラン推進管理
実績			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	

[備考] (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています) 【実施計画番号】4 男女共同参画を推進する市民活動への参加を促進します

【事務事業】 20202	2 女性センター管理運営	事 業		担当部	₹ : 2516000) 女性セン	ター				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
7性センター ゆうまつどが市民	11H 1W1	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
い有効に活用されるよう施設 管理運営及び貸出を行なう	女性センター施設の貸出件 数 (件数)	施設が適正に管理され、男女共同参画のまちづくりの推進拠点として、市民に活用されるようにするために、貸出部屋の利用件数を把握する。	3081	3000	3000	3000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	16,741 <i>15,077</i>	16,564 <i>15,006</i>	16,564 <i>15,006</i>	16,564 <i>15,006</i>
	施設・設備の故障件数 ()	市民が利用する施設として、施設・設備の故障のない状態を保つ必要があるため。	10	7	7	7	職員数 (単位:人)	7	7	7	7
対象] 対象] (女性センターを利用する市民 通勤・通学を含む)	()		0	0	0	0	【関連する業績 施設提供業務 施設維持管理 施設整備業務				
	【事前評価コメント】	施設として、適正な管理運営及び貸出を行いたい。									

【政策】 3健康に暮らすことができるようにする

【施策】 1生きがいを持つ

【基本事務事業】 301 ポランティア活動を支援する

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現 【項】 多様な生きがい感のある環境づくり

【基本計画区分】 201 【担当課】4811000健康福祉本部企画管理室

【方針(目的)】

すべての市民が住み慣れた地域や家庭で安定した生活ができるた かに、地域のボランティアの育成や各種団体、社会福祉法人などへの積極的な支援、ボランティア活動の基盤整備を行い参加する福祉、を推進していく。

【外部環境の変化】

市民が住み慣れた地域や家庭で安定した生活を送るためには、地域住民の理解と協力が必要であり、地域のボランティアの育成や各種団体、社会福祉法人などへの積極的な支援、ボランティア活動の基盤整備が求められて

【取組み課題(現状と課題)】

は組み味趣は現れて課題が、 複雑多様化する社会を背景として、様々な市民のニーズ に対する社会の仕組みや諸制度が、機能を充分に発揮 できずそのニーズに応じることができない状況がある。また、ボランティアは、地域の問題として捉え自主的に活動 を行っているが、活動拠点や活動資金といった面で厳し い状況がある。

配下事務事業名

30102 民生委員·児童委員関係事業

30103 福祉団体援護事業

30104 福祉有償運送事業

【内部要因(強み・弱み)】

障害者団体やNPOや社会福祉法人が増えている。 団 塊世代の大量退職を迎え、新しい地域の担い手が今 後、増える。

【目指す成果(今後の方針)】

「参加する福祉」を推進するため、ボランティア活動に気楽に参加できる環境づくりやボランティア活動希望者へ の情報提供を推進する。

【指標】 [H20] [H21] [H22] ボランティア活動保険登録加 7654 7654 7654 入者数 0 0 0

【事務事業】 3010	2 民生委員·児童委員	関係事業		担当部	₹ : 4824100	0 福祉事務	8所·援護担当室				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
民生委員・児童委員が相談・	【指標】	【指標概要】 ₁ ,	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
支援者として役割を果たすべき 活動ができるように支援する。	相談件数 (件数)		20900	21000	22000	23000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	37,583 <i>35,972</i>	37,276 <i>35,558</i>	37,276 <i>35,558</i>	37,276 <i>35,558</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.1	1.1	1.1	1.1
	()		0	0	0	0	【関連する業 民生委員推薦会 民生児童委員派	全員報酬 10人			
	「事前評価コメント」										

1 1-20:0 1 22 21007		2-112M1 IN TE-T-16									200171072
【事務事業】 30103	3 福祉団体援護事業			担当部	₹ : 4811000) 健康福祉	上本部企画管理	室			
【目的】				会計区	☑分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
福祉活動団体に助成金を交付	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
し、会員相互の親睦と自立更生 を図り、地域福祉活動の向上を 図る。	助成団体数 (団体)	福祉活動団体に助成金を交付し、地域福祉 活動の向上を図る。	20	12	12	12	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	4,340 <i>4,340</i>	5,080 <i>5,080</i>	4,980 <i>4,980</i>	4,820 <i>4,820</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.5	0.5	0.5	0.5
 【対象】							【関連する業 社会福祉協議会				
市内福祉活動団体	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】		: 会福祉協議会は	は、助成金を交	付し市内福祉	上活動団体の	活発な地域福祉消	舌動を支援する。			

【実施計画番号】

15 【計画事業名】ひとり親家庭への相談、就業支援等を強化し、また、地域の母子福祉団体への支援のあり方を検討します

【節項コード】

201 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】多様な生きがい感のある環境づくり

	H20	H21	H22	
	援護担当室3団体児童福祉課1団体介護予担 当室1団体健康福祉会館7団体	援護担当室3団体児童福祉課1団体介護予担 当室1団体健康福祉会館7団体	援護担当室3団体児童福祉課1団体介護予担 当室1団体健康福祉会館7団体	1
計画				
実績				1 1 1 1 1 1 1 1 1
				j

【事務事業】	30104	福祉有償運送事業			担当部	₹ : 4811000) 健康福祉	本部企画管理室	<u> </u>			
目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
祉有償運送は、NPO	等の非	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
利法人が、ボランティ て自家用自動車により 要介護者等を有償で	ア活動と)障害者 運送して	事業許可を与えられたNPO 団体数 (団体)	福祉有償運送事業の事業許可を与えられた NPOの団体数	5	7	9	11	計画額	182	174	174	174
	運営協 を設置 計会には							(一 <i>般財源)</i> (単位:千円)	182	174	174	174
が自象用目割単に対送を可能とするためのう制度。NPO等による 大力制度。NPO等による 大力活動の支援、悪イ	7 34 55 6	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.6	0.6	0.6	0.6
及び障害者等に個別 の確保(利便性の確保)	移動手 呆)、利							【関連する業績 福祉有償運送過				
対象】 電害者や要介護者		()		0	0	0	0	IMIM I JIRALA				
		「東前証価コメント」										

【事前評価コメント】

平成18年9月に福祉有償運送の事業登録を5団体が得ており、事故や苦情もなく概ね順調に実施されている。今後もNPO法人の事業登録数が増加する見込み。

302 社会参加を支援する

【政策】 3健康に暮らすことができるようにする

【施策】 1生きがいを持つ 【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現 【項】 多様な生きがい感のある環境づくり

【基本計画区分】 201 【担当課】4821000高齢者福祉課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

高齢者や障害者を尊重する社会を作り、その社会参加を促進するす

【外部環境の変化】

社会の中における「高齢者」の定義が多様化し一律にとらえることが難しくなってきている。

【取組み課題(現状と課題)】 一律給付の敬老祝い金の対象者や贈呈の方法につい

て見直す。

配下事務事業名

30201 老人クラブ育成指導事業

30202 敬老祝金支給事業

30203 障害者福祉関係事業

30204 老人福祉センター管理運営事業 30205 中央ゲートボール場関係事業 30206 高齢者ふれあい一番風呂支援事業

30207 障害者支援事業

【内部要因(強み・弱み)】

多くの高齢者は元気であり、「高齢者 = 支援が必要な人」ではない。

【目指す成果(今後の方針)】 高齢者福祉のための財源の有効活用が図れる。 30208 総合福祉会館管理運営事業

【指標】 [H20] [H21] [H22] 70歳以上のいきがい感を持 84 84 つ人の割合 (%) 0 0 0

【事務事業】 3020	1 老人クラブ育成指導	事 業		担当記	∦ : 4821000	0 高齢者福	証 社課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
生涯学習を通じて、高齢者の社 会参加を推進する。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
会参加を推進する。	(%)	老人クラブ加入者数 / 60歳以上人口	10	10	10	10	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	46,092 <i>40,823</i>	40,626 <i>35,357</i>	40,626 <i>35,357</i>	40,626 <i>35,357</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.7	0.7	0.7	0.7
【対象】 市民(60歳以上)	į		0	0	0	0	【関連する業業 老人クラブ運営 老人クラブ連合 高齢者体力づく 老人クラブ関係 老人研修パス業	費補助金 会補助金 り健康づくり補助金 業務	À.		
	【事前評価コメント】	Ji	i								

組織の活性化を図る施策を検討し、組織率を向上させる必要がある。

事務事業] 30202	敬老祝金支給事業			担当記	果: 4821000)高齢者福	祉課				
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計i	画事業		
年にわたり社会に尽くしてきた	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
齢者を敬愛し、長寿を祝う。	対象人数 (人)	77歳、88歳、99歳、100歳以上	3703	4281	4481	4881	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	38,037 <i>38,037</i>	42,818 <i>42,818</i>	44,818 <i>44,818</i>	46,818 <i>46,818</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.95	0.95	0.95	0.95
							【関連する業績	務名称】			
才象】 内居住の年齢該当者(高齢者 寛害者)	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 現在の社会状況を考慮	すると、将来的には廃止することも検討の余地で	有り								
. <u>i</u>											
	【節名】豊かな人生を	は給付の敬老祝い金の対象者や贈呈の方 支える福祉社会の実現 がい感のある環境づくり	法について見直し	ます							
【実施計画番号】 11 【節項コード】 201	【節名】豊かな人生を	支える福祉社会の実現 がい感のある環境づくり	法について見直し 			H22					
【実施計画番号】 11 【節項コード】 201	【節名】豊かな人生を 【項名】多様な生き	支える福祉社会の実現 がい感のある環境づくり	法について見直し 								

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実績

務事業] 30203	障害者福祉関係事	ᆓ			₹ : 4833000						
的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
『や障害者に対する社会的	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
や誤解の解消及び障害者 会参加を図る	参加者数 (人)	市民より多くの市民がイベント及び研修に加し障害者に関する知識を得ることにより等が減じ障害者施策に対する理解が深ま	- 停 偏見 100 そる	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,094 <i>1,094</i>	801 <i>801</i>	801 <i>801</i>	80 <i>80</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.44	3.44	3.44	3.4
象】							【関連する業 障害者週間啓 障害者福祉セン		杨		
€	()		0	0	0	0					
	参加者を増やす努力が	が必要									
	参加者を増やす努力が			担当詩	₹ : 4821000) 高齢者福	畐祉課				
					果: 4821000 区分 一般会		a 祉課	計画区分 一	般事業		
務事業 】 30204 的] の機会を確保することによ	・ 老人福祉センター智 【指標】	音理運営事業 【指標概要】	基準値				届祉課 【事業費】	計画区分 一 [基準年]	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
	老人福祉センター領	音理運営事業	基準値 653	会計区	区分 一般会	計		[基準年] 34,115 <i>34,115</i>		[H21] 40,953 <i>40,953</i>	[H22] 47,95
務事業 】 30204 的] の機会を確保することによ	老人福祉センター値 【指標】 利用者数	音理運営事業 【指標概要】		会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	È計 [H22]	[事業費] 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 34,115 <i>34,115</i> 7.7	[H20] 40,953	40,953	47,95
務事業 】 30204 的] の機会を確保することによ	* 老人福祉センター管 【指標】 「利用者数 (人)	音理運営事業 【指標概要】	653	会計区 [H20] 654	区分 一般会 [H21] 654	除計 [H22] 654	[事業費] 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員位:千円) 【関連位 る業 施設提供業業務	[基準年] 34,115 34,115 7.7	[H20] 40,953 <i>40,953</i>	40,953 <i>40,953</i>	47,95 <i>47,95</i>
務事業] 30204 的] の機会を確保することによ 厳者や障害者の社会参加 進する	* 老人福祉センター管 【指標】 「利用者数 (人)	音理運営事業 【指標概要】	653	会計区 [H20] 654	区分 一般会 [H21] 654	除計 [H22] 654	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業	[基準年] 34,115 34,115 7.7	[H20] 40,953 <i>40,953</i>	40,953 <i>40,953</i>	47,95 <i>47,9</i> 5

事務事業] 30205	5 中央ゲートボール場	関係事業		担当部	果 : 4821000) 高齢者福	証 課				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
流の機会を確保することにに	【指標】 利用者数	【指標概要】 利用者数	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
) 高齢者や障害者の社会参 を推進する。	(人)	利用自奴	6526	6530	6530	6530	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,243 <i>2,243</i>	2,254 <i>2,254</i>	2,254 <i>2,254</i>	2,254 <i>2,25</i> 4
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.34	0.34	0.34	0.34
		 					【関連する業績	務名称】			
对象】 齢者等	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 特定の利用者使用の傾	向にあるので、目的を達成するために、仕	掛けが必要。								
事務事業] 30206	特定の利用者使用の傾		掛けが必要。		果 : 4821000		ā祉課				
	特定の利用者使用の傾 6 高齢者ぶれあい一番	風呂支援事業			课: 4821000 区分 一般会	計	ā祉課	計画区分 一	般事業		
目的) とり暮らし高齢者等に地域住	特定の利用者使用の傾 6 高齢者ふれあい一番	·風呂支援事業 【指標概要】	-掛けが必要。 - 基準値 				ā祉課 【事業費】	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
事務事業] 30206 目的] とり暮らし高齢者等に地域住 とふれあいの場を提供するこ で、ひとり暮らし高齢者等の生 がい感を高める。	特定の利用者使用の傾 6 高齢者ぶれあい一番	風呂支援事業		会計区	区分 一般会	計				[H21] 2,000 2,000	[H22] 2,000 <i>2,000</i>
目的] とり暮らし高齢者等に地域住 とふれあいの場を提供するこ	特定の利用者使用の傾 6 高齢者ふれあい一番 【指標】 65歳以上の利用者	·風呂支援事業 【指標概要】	基準値	会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	計 [H22]	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年]	[H20] 2,000	2,000	2,000
目的] とり暮らし高齢者等に地域住 とふれあいの場を提供するこ	特定の利用者使用の傾 6 高齢者ふれあい一番 【指標】 65歳以上の利用者 (人)	·風呂支援事業 【指標概要】	基準値 27532	会計区 [H20] 28832	区分 一般会 [H21] 29000	除計 [H22] 29000	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	[基準年] 2,000 <i>2,000</i> 0.39	[H20] 2,000 <i>2,000</i>	2,000 <i>2,000</i>	2,000 <i>2,000</i>
目的] とり暮らし高齢者等に地域住 とふれあいの場を提供するこ	特定の利用者使用の傾 6 高齢者ふれあい一番 【指標】 65歳以上の利用者 (人)	·風呂支援事業 【指標概要】	基準値 27532	会計区 [H20] 28832	区分 一般会 [H21] 29000	除計 [H22] 29000	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 2,000 <i>2,000</i> 0.39	[H20] 2,000 <i>2,000</i>	2,000 <i>2,000</i>	2,000 <i>2,000</i>

事務事業] 30207	7 障害者支援事業			担当記	果: 483400	0 健康福祉	上会館				
的】				会計	区分 一般名	計		計画区分 一	·般事業		
ロロリ 害や障害者に対する社会的 見や誤解の解消及び障害者	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
社会参加を図る。	参加人数 (人)	実施事業(地域交流研修会、機能訓練 ポーツ大会、障害者研修会)参加者名	練、人 合計 6556	1300	1350	1400	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	7,451 <i>7,284</i>)	2,737 <i>2,570</i>	2,737 <i>2,570</i>	2,737 <i>2,570</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	5.72	1.98	1.98	1.9
 対象] _{ย害者}	()		0	0	0	0	障害者福祉セ	ンター地域交流研修 ンターデイサービス ツ大会参加業務			
	【事前評価コメント】 平成18年10月1日障 提供が必要である。	章害者自立支援法施行に伴い一部事業を地	域生活支援事業に移行	したため平成2	0年度以降の	指標及び事	業費を減している	。 障害者やその家	R族の地域生活を支	援するため様々な	機会の
	平成18年10月1日障		域生活支援事業に移行		①年度以降の 果: 482100			。 障害者やその家	家族の地域生活を支	援するため様々な	機会の
事務事業] 30208	平成18年10月1日隆 提供が必要である。		域生活支援事業に移行	担当詞		0 高齢者福		。障害者やその家		援するため様々な	機会の
事務事業】 30208 目的] 流の機会を確保し、社会参加	平成18年10月1日限 提供が必要である。 8 総合福祉会館管理 [指標]	運営事業 【指標概要】	域生活支援事業に移行	担当詞	果: 482100	0 高齢者福				援するため様々な [H21]	機会の [H22]
事務事業】 30208 目的] 流の機会を確保し、社会参加	平成18年10月1日頃 提供が必要である。 3 総合福祉会館管理	運営事業		担当記	果: 482100 区分 一般会	0 高齢者福 会計	富祉課	計画区分 — [基準年] 63,130 59,726	般事業		[H22] 66,683
事務事業] 30208 目的] 流の機会を確保し、社会参加	平成18年10月1日降 提供が必要である。 3 総合福祉会館管理 【指標】 利用者数	運営事業 【指標概要】	基準値	担当i 会計[[H20]	果: 482100 区分 一般会 [H21]	0 高齢者福 会計 [H22]	国祉課 【事業費】 計画額 (一般財源)	計画区分 — [基準年] 63,130 59,726	般事業 [H20] 66,683	[H21] 66,683	[H22] 66,683 <i>63,279</i>
事務事業】 30208 目的] 流の機会を確保し、社会参加 推進する。	平成18年10月1日降 提供が必要である。 3 総合福祉会館管理 【指標】 利用者数	運営事業 【指標概要】	基準値 181402	担当i 会計[[H20] 182600	果: 482100 区分 一般经 [H21] 183200	0 高齢者福 会計 [H22] 183800	a祉課 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員位:4 (単する業理 施設維持等	計画区分 — [基準年] 63,130 59,726) 3.24 [務名称]	·般事業 [H20] 66,683 <i>63,279</i>	[H21] 66,683 <i>63,279</i>	[H22] 66,683 <i>63,27</i> 9
事務事業] 30208 目的] 交流の機会を確保し、社会参加 推進する。 対象] 方民(高齢者等)	平成18年10月1日降 提供が必要である。 3 総合福祉会館管理 【指標】 利用者数	運営事業 【指標概要】	基準値 181402	担当i 会計[[H20] 182600	果: 482100 区分 一般经 [H21] 183200	0 高齢者福 会計 [H22] 183800	a祉課 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数:人) 【関連する業	計画区分 — [基準年] 63,130 59,726) 3.24 [務名称]	·般事業 [H20] 66,683 <i>63,279</i>	[H21] 66,683 <i>63,279</i>	

【政策】 3健康に暮らすことができるようにする

【施策】 1生きがいを持つ

【基本事務事業】 303 生きがい就労を支援する 【基本計画区分】 201

【方針(目的)】

高齢者や障害者の多様な就労機会を確保し、就労意欲を向上させ るための情報提供等の支援をする。

【外部環境の変化】

退職後の社会活動の場の充実が求められている。 障害者の社会参加と地域での自立のための就労環境の 整備が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 高齢者の就労機会の拡大等、活発なシニア交流センターの利用(団塊の世代への対応)の促進と、独自事業 の展開や関係団体事業の推進を図る。 社会福祉法 人やNPO、障害者団体などが就労を希望する障害者の 職業能力の向上になる環境を整備する。

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 多様な生きがい感のある環境づくり

【担当課】4811000健康福祉本部企画管理室 配下事務事業名

30301 シルバー人材センター関係事業

30302 シニア交流センター管理運営事業

30303 生きがい福祉事業団関係事業

30304 障害者就労支援事業

30305 障害者訓練等給付費支給事業

【内部要因(強み・弱み)】

高齢者が生きがいをもって生涯を過ごす支援を行うシニア交流センターがある。 障害者の就労に結びつく事業を行う障害者団体等が増えている。

【目指す成果(今後の方針)】

退職後の社会活動の場が充実する。 精神障害者 共同作業所、知的障害者福祉作業所等が増え、障害者 の社会参画の促進が図れる。

【指標】 [H20] [H21] [H221 シルバー人材センター登録 2120 2269 2403 者数 (人) 生きがい事業団による就労 52 52 52 支援実績人数 (人)

			I TO STATE			-4.1.4m				2007/10/2
シルバー人材センタ	7一関係事業		担当該	≹: 4821000	0 高齢者福	a 祉課				
			会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
就業率 (%)	就業実人員 ÷ 会員数	70.74	82.76	84.9	84.9	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	34,485 <i>34,485</i>	35,589 <i>35,589</i>	36,170 <i>36,170</i>	36,753 <i>36,753</i>
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.2	0.2	0.2	0.2
]金等		
(人)		0	0	0	0					
【事前評価コメント】 元気高齢者の就労支持		過ごしたいという需要に	応えていく。まれ	た、シルバー。	人材センター	・が一日でもはやく	独立採算で運営で	きるように協力・支持	援を行いたい	
	シルバー人材センタ 【指標】 就業率 (%) (人) 【事前評価コメント】	シルパー人材センター関係事業 [指標] [指標概要] 就業率 就業実入員÷会員数 (%) (人) (人) (人)	シルパー人材センター関係事業 【指標】 【指標概要】 基準値 就業率 (%) 就業実人員÷会員数 70.74 () 0 (人) 0 【事前評価コメント】 0	シルバー人材センター関係事業 担当部会計区 [指標] [指標概要] 基準値 [H20] 就業率 (%) 70.74 82.76 () 0 0 (人) 0 0 [事前評価コメント]	会計区分 一般会 【指標】 基準値 [H20] [H21] 就業率 (%) 70.74 82.76 84.9 () 0 0 0 (人) 0 0 0 (人) (人) 0 0	シルバー人材センター関係事業 担当課: 4821000 高齢者権会計区分 一般会計 [指標] 【指標概要] 基準値 [H20] [H21] [H22] 就業率 (%) の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	シルバー人材センター関係事業 担当課: 4821000 高齢者福祉課会計区分 一般会計 【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] 就業率 (%) 就業実人員÷会員数 (70.74 82.76 84.9 84.9 計画額 (一般財源) (単位:千円) () 0 0 0 0 0 個 [関連する業計 シルバー人材セリー・ (人) (人) 0 0 0 0 0 0	シルパー人材センター関係事業 担当課: 名821000 高齢者福祉課会計区グー般会計 計画区分 計画区分 計画区分 計画区分 計画区分 計画区分 計画区分 計画区	シルパー人材センター関係事業 担当課: 4821000 高齢者福祉課会計区分 ・	シルパー人材センター関係事業 担当課: 4821000 高齢者福祉課会計区分・一般会計 計画区分 計画事業 【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] 事業費] [基準年] [H20] [H21] (%) 就業業人員÷会員数 70.74 82.76 84.9 84.9 84.9 計画額 (一般財源) 34,485 35,589 36,170 (一般財源) 34,485 35,589 36,170 (単位:千円) () () (単位: 大) [関連する業務名称] シルバー人材センター運営費補助金等

【実施計画番号】 12 【計画事業名】高齢者の就労機会拡大を目指し、シニア交流センターの利用促進と独自事業の展開や関係団体の推進を図ります

【節項コード】 201 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現 【項名】多様な生きがい感のある環境づくり

 計画
 H20
 H21
 H22

(事務事業) 30302	シニア交流センター管	理運営事業		担当記	果: 4821000)高齢者福	a 社課					
目的】				会計区分 一般会計					計画区分 計画事業			
ロロガ 元気高齢者の交流機会・各種情 最の提供	【指標】	【指標概要】 利用者数(1日当たり)	基準値	[H20] 16824	[H21] 17000	[H22]	【事業費】	[基準年] 13,047 <i>12,323</i> 3)	[H20] 12,810 <i>10,362</i>	[H21] 12,600 <i>10,152</i>	[H22]	
最の提供	利用者数 (人)		11216			18000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)				12,600 <i>10,152</i>	
	高齢者の求人情報数 (件)	シニア交流センターで管理する	40	50	60	70	職員数 (単位:人)	1.15	1.15	1.15	1.15	
(対象) 一般市民(高齢者等)	研修参加者数 (人)	シニア交流センターで管理する	400	410	420	430	【関連する業 運営業務 施設維持管理 施設整備業務					
	【事前評価コメント】 将来的には、官民のすみ	♪わけを明確にし、事業の推進を図りた い 。										
【計画事業】											_	
【実施計画番号】 12		者の就労機会拡大を目指し、シニア交流	流センターの利用 仮	進と独自事	業の展開や	関係団体の	推進を図ります					
【節項コード】 201	【節名】豊かな人生を 【項名】多様な生き	支える福祉社会の実現 がい感のある環境づくり										

計画

実績

[事務事業] 30303 生きがい福祉事業団関係事業			担当課: 4833000 障害福祉課								
【目的】				会計区	分 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
障害者の就労援助支援	110.121	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	就職 (人)	就労希望障害者 就労訓練を実施し、企業 への就職に結び付ける。年間5人	5	7	7	7	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	102,756 <i>89,249</i>	102,756 102,756	102,756 <i>102,756</i>	102,756 102,756
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	0
【対象】 就労を希望する障害者	()			0	0	0	【関連する業績 生きがい福祉事 生きがい福祉セ 生きがい福祉セ	務名称】 業団運営費補助3 ンター管理委託業 ンター管理代行業	金 務 務		
	【事前評価コメント】 就職目標に近づける。										

事務事業] 30304	障害者就労支援事業			担当部	₹ : 4833000) 障害福祉	上課				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
	【指標】	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
的障害者小規模作業所・精 障害者共同作業所等の運営 支援する。	福祉的就労希望者 (人)	障害者一般就労が困難であっても就労意 欲を持つ障害者に対し就労訓練をすることに より勤労意欲が引き出され障害者の自立の向 上に貢献できる	3	3	3	3	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	174,064 <i>87,032</i>	171,763 <i>91,701</i>	171,763 <i>91,701</i>	171,763 <i>91,701</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位 : 人)	3	3	3	3
							【関連する業界 精神障害者共同	作業所運営費補	功金		
寸象] 的障害者小規模作業所・精 障害者共同作業所を運営す 事業者	()		0	0	0	0	身体障害者福祉 知的障害者福祉	上作業所運営費補 上作業所運営費補 加速	助金		
	【事前評価コメント】 就労支援の為の環境整備	を作る									

【実施計画番号】 13 【計画事業名】社会福祉法人やNPO、障害者団体などが就労を希望する障害者の職業能力の向上になる環境を整備します

【節項コード】 201 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現 【項名】多様な生きがい感のある環境づくり

	H20	H21	1	H22
計画				
実績				

【事務事業】 30305	障害者訓練等給付費支	給事業		担当誤	≹: 4833000)障害福祉	:課				
【目的】				会計区	【分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
障害者が地域での就労及び生	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
活が送れように訓練等の支援を する。	(人)	障害者が地域で生活及び就労する為の訓練 を利用者に提供する。	67	80	92	110	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	30,930 <i>7,733</i>	235,171 <i>58,794</i>	310,365 <i>77,592</i>	425,612 <i>106,403</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1	1	1	1
【対象】 障害者(身体障害者·知的障害 者·精神障害者)			0	0	0	0	【関連する業績 障害者自立訓約 障害者就労移行 障害者就労継続 障害者共同生活	棟給付費 f支援給付費 f支援給付費			
	 【事前評価コメント】 就労に結び付ける。	JI									

【政策】 3健康に暮らすことができるようにする 【施策】 2病気を予防し、早期に発見する

[H20]

2000

60

[H21]

2000

70

[H22]

2000

80

【項】 健康の維持・増進

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【基本事務事業】 304 健康増進事業を充実する 【基本計画区分】 202 【担当課】4812000保健福祉課

【方針(目的)】

【指標】

委託率

健康教育参加者数

(人)

(%)

「健康松戸21」計画の推進を図るために、自主的健康活動を積極的 に支援する。

【外部環境の変化】

医療制度改革の長期的改革として生活習慣病の予防 徹底が求められている。 食生活の変化などから食を めぐる課題が山積し、「食育」の推進が求められている。 民間企業の健康維持サービス部門が成長し、アウト ソーシングが可能になる。

【取組み課題(現状と課題)】

14X組の床題 (現れて床題) 「健康松戸21計画の推進を図るために、自主的健康づくり積極的に支援する。 支所等に設置された市民健康相談室の健康相談業務の業務委託化を進める。

配下事務事業名

30401 健康增進啓発事業

30402 地区組織育成事業

30403 健康增進人材育成事業

30404 市民健康相談事業

30405 家庭訪問事業

30406 保健福祉センター管理運営事業

30407 食育推進事業

【内部要因(強み・弱み)】

健康づくりの市民団体活動が活発になっている。 自分自身が健康であると思う市民が多い。 保健福祉 センターが3つあり、市民の健康づくりを積極的に応援し てきた実績がある。 市域と一致した干菜県松戸健康 福祉センターが各種保健医療相談を行っている。

【目指す成果(今後の方針)】

市民の健康づくりへの関心が高まり、積極的に健康増 進事業に参加したり、ボランティアとして自主的にイベント 開催に協力する市民が増加する。健康相談業務の効率化により、自主的健康づくり支援が充実する。

- 38/580 -

【事務事業】 3040	健康増進啓発事業			担当部	果: 4812000) 保健福祉	比課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
市民の健康増進への関心を高め、健康づくりを実践できるよう	(1012)	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
の、性様の人がを失成(さるよう)こする。	参加者数 (人)	イベント参加者数・健康教育参加者数の計	1834	1900	2000	2000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,364 <i>2,364</i>	3,050 <i>3,050</i>	3,050 <i>3,050</i>	3,050 <i>3,050</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	4.1	4.1	4.1	4.1
							【関連する業績 健康コンテスト第 口腔保健週間第				
[対象] 市民	()		0	0	0	0	口腔保健週間 健康教育業務 健康松戸21推				
	【事前評価コメント】	達成のための環境整備を行う。知識の普及・啓発に	は重要な手段でる	ある。							

【実施計画番号】 18 【計画事業名】「健康松戸21」計画の推進を図るために、市民の自主的健康づくりを積極的に支援します

【節項コード】 202 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】健康の維持・増進

	H20		H21	H22	
	ご長寿八ッピーコンテスト、グランドゴルフ大会、 歯の健康チェック等イベントや健康づくり講座等 の健康教育実施	1	20年度に同じ	21年度に同じ	
計画					
		; (;=====================================	
実績					

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

事務事業] 3040	2 地区組織育成事業			担当認	果: 4812000	0 保健福祉	上課				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
1域の仲間と共に健康づくりを	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
継続的に実践できるようにグ レープ育成を行う。	育成数 (団体)	育成団体数	2	2	2	2	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	288 <i>288</i>	400 <i>400</i>	400 <i>400</i>	400 <i>400</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	4	4	4	4
対象] 8歳以上の市民	()		0	0	0	0	【関連する業績 健康づくりグル- ヘルスボランティ				
	直接組織育成するより人	材育成が組織づくりにつながる様な組み立てができ	さると艮い。								
事務事業] 3040	3 健康増進人材育成事	業		担当訓	果: 4812000	0 保健福祉	上課				
	3 健康増進人材育成署	*			课: 4812000 区分 一般会		上課	計画区分 一	般事業		
目的】 康づくりの知識の普及と意識	【指標】	【指標概要】	基準値 -				上課	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
事務事業】 3040 目的] 康づくりの知識の普及と意識 向上をはかるための人材を育	【指標】 累積育成人数 (人)	【指標概要】 健康推進員3年任期240人育成食生活改善 推進員2年任期30人育成運動指導者 17名 地域での運動グループ指導者センター3名	基準値 556	会計区	区分 一般会	計				[H21] 8,663 <i>8,663</i>	8,663
目的】 「康づくりの知識の普及と意識 向上をはかるための人材を育	【指標】 累積育成人数	【指標概要】 健康推進員3年任期240人育成食生活改善 推進員2年任期30人育成運動指導者 17名	-, 	会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	会計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	[基準年]	[H20] 8,663	8,663	8,663 <i>8,663</i>
目的】 康づくりの知識の普及と意識 向上をはかるための人材を育	[指標] 累積育成人数 (人) 件数活動 (人)	【指標概要】 健康推進員3年任期240人育成食生活改善推進員2年任期30人育成運動指導者 17名 地域での運動グループ指導者センター3名 健康推進員と食生活改善推進員合計 20000件運動指導者の活動件数1年間	20000	会計[[H20] 876 20480	区分 一般会 [H21] 1169 20552	会計 [H22] 1195	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員の (単位:大円) (単立する業別 高齢者進進員活動	[基準年] 8,710 8,710 6.3 (第名称] 8名称] 8名称]	[H20] 8,663 <i>8,663</i>	8,663 <i>8,663</i>	[H22] 8,663 <i>8,663</i> 6.3
目的】 康づくりの知識の普及と意識 向上をはかるための人材を育	[指標] 累積育成人数 (人) 件数活動 (人)	【指標概要】 健康推進員3年任期240人育成食生活改善推進員2年任期30人育成運動指導者 17名 地域での運動グループ指導者センター3名 健康推進員と食生活改善推進員合計 20000件運動指導者の活動件数1年間	556	会計区 [H20] 876	区分 一般会 [H21] 1169	会計 [H22] 1195 20624	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員位: (関連する業額 高齢者運動教室	[基準年] 8,710 8,710 6.3 (第名称] 8名称] 8名称]	[H20] 8,663 <i>8,663</i>	8,663 <i>8,663</i>	8,663 <i>8,663</i>

十八二3十尺 お3//	天心 凹粉	争别武叫 置连仪									2007/10/25
【事務事業】 30404	4 市民健康相談事業			担当記	果: 481200	0 保健福祉	上課				
【目的】				会計[区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
健康相談を受けた市民が、自己	130124	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
の健康状態を知り、適時、保健 行動を起こせるよう支援する	相談室の相談数 (人)	市内9ヶ所にある市民健康相談室	50000	50000	50000	50000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	12,553 <i>11,644</i>	14,705 <i>14,705</i>	17,115 <i>17,115</i>	19,522 <i>19,522</i>
	保健福祉センター内訪問し 外の相談数 (人	以3保健福祉センターで対応した相談件数)	4500	4500	4500	4500	職員数 (単位:人)	4.8	4.8	4.8	4.8
		. ;;; ;;; ;;; ;;;	i 				【関連する業績	務名称】			
【対象】 市民乳児期から老年期までの全 市民	[0	0	0					
	【事前評価コメント】	:により、市民の健康相談の場として定着している									
·····································	<u> </u>										-

【実施計画番号】 19 【計画事業名】支所等に設置された市民健康相談室の健康相談業務の業務委託化を進めます

【節項コード】 202 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】健康の維持・増進

,	H20	H21		H22	1
			! ! ! ! !		
			 		1
計画			 		1 1 1 1
 					_i =i
実績			1 		1
			 		1

[備考] (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています) 今後、相談室の保健師については、再任用制度を検討してはどうか

必要な人に個別に訪问9っこと により、自らの健康状態を知り、 保健行動を起こせるように支援	指標)				£: 4812000) 保健福祉	上課				
必要な人に個別に訪問すること により、自らの健康状態を知り、 記録のはできるとは、 記録の はいましま にも	指標】			会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
保健行動を起こせるように支援	」日1年1 5 5 同数	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
する。 	(人)	各職種の家庭訪問数、委託訪問指導 計入手先:年度末集計	3900	5800	5800	5800	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	8,298 <i>7,772</i>	13,977 <i>1,389</i>	13,977 <i>1,389</i>	13,977 <i>1,389</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	4.3	4.3	4.3	4.3
		 					【関連する業務	络名称 】			
【対象】 個別支援の必要な市民	()		0	0	0	0					
【事務事業】 30406	保健福祉センター管理道	E営事業			架: 4812000 区分 一般会		上課	計画区分 一	奶車 坐		
【目的】 	指標】	(指標概要)	基準値	[H20]	بر رر <u>د</u> [H21]	[H22]					
休健価位事業を円屑に美施りるために、建物、備品などの維	民及び職員からの苦情、	適正な管理に務めるため	0	0			【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
内自住で刊力。	を望件数 (件)		0	U	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	51,531 <i>51,483</i>	45,928 <i>45,887</i>	45,928 <i>45,887</i>	45,928 <i>45,887</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	4.7	4.7	4.7	4.7
		 					【関連する業績 中央保健福祉も	<mark>络名称】</mark> マンター管理運営業	終		
【対象】	()		0	0	0	0	小金保健福祉セ	2ンター管理運営業	務		
	()		į								
市民及び職員											

【事務事業】	30407	食育推進事業			担当部	₹ : 4811000) 健康福祉	本部企画管理	室			
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市民が、食の大切さばらしさを知り生涯を	と郷土のす:	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	し、日頃の	食育を実践する市民の割合 (%)	度へ物や宋養などに関する止い!別職を身につける「食育」を知り、日頃から実践している市民の割合(平成19年5月時点内閣府調査「食事に関する意識調査」55.8%参考)	0	57	57	57	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	4,310 <i>4,310</i>	4,310 <i>4,310</i>	7,818 <i>7,818</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.2	1.2	1.2	1.2
			 					【関連する業績 食育推進計画第				
【対象】 市民(乳児から高齢	者まで)	()		0	0	0	0	食育推進業務				
	 	L 【事前評価コメント】	<u> </u>									

食育に関する市民アンケートを平成19年度秋に実施し、食育推進計画を平成19年度中に策定予定である。また、併せて市民参加の食育推進の啓発活動を実施する。

【政策】 3健康に暮らすことができるようにする 【施策】 2病気を予防し、早期に発見する

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 健康の維持・増進

305 生活習慣病を予防する 【基本計画区分】 202 【担当課】4812000保健福祉課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

市民が生活習慣を改善するための情報や技術の提供支援を行うことにより、疾病を予防する。

【外部環境の変化】

生活習慣を改善することが生活習慣病の予防や悪化を防ぐことになるという意識を市民が持っている。

【取組み課題(現状と課題)】 医療制度改革による健診・保健指導を軌道に乗せる。

配下事務事業名

30501 生活習慣病予防実践指導事業

30502 生活習慣病対策事業

【内部要因(強み・弱み)】

市民への動機づけが重要であり、実際に参加できる教室などは民間でも多くなっている

国を挙げて医療制度改革に取り組んでおり、松戸市のこれまでの実績を踏まえて特定健診・保健指導を実施でおまでの実績を踏まえて特定健診・保健指導を実施で指導を円滑に進める。 きる。

【目指す成果(今後の方針)】

【指標】 [H20] [H21] [H22] 特定健診受診率 60 60 60 0 0 0

【事務事業】 3050	1 生活習慣病予防実践	指導事業		担当詩	≹: 4812000) 保健福祉	 L課				
【目的】				会計区	公 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市民が生活習慣病を改善する	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
ために支援することにより、疾病 を予防して健康増進をはかる	健診受診率 (%)	特定健診の受診率	60	60	60	60	計画額 <i>(一般財源)</i>	1,624 <i>1,624</i>	1,679 <i>1,679</i>	1,679 <i>1,679</i>	1,679 <i>1,679</i>
	健康教育参加数	地域で実施する生活習慣病予防の健康教育 の参加者総数	500	500	500	500	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	8.8	8.8	8.8	8.8
[対象] 概ね40歳以上の市民			0	0	0	0	【関連する業界 健康増進コーシ 健康まなびシ開 健康手帳発行業 病態別栄養指導	指導業務 催業務 務			
	1										

1 1-20 1 12	2 2000		2 13 M I IM TE-T-10									2001/10/2
【事務事業】	30502	生活習慣病対策事業			担当部	₹: 4823000) 保険課					
【目的】					会計区	分 国民健	健康保険特別	別会計	計画区分 計	画事業		
特定健康診査及び低	呆健指導等	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
D健康管理支援によ リックシンドロームの 重疾病対策を図る	い、メタボ 予防及び各	特定健康診査実施率	特定健康診查受診者数/特定健康診查対象 者(該当通知発送)数	0	30	0	0		.—			
重疾病対策を図る	1	(%)						計画額	0	332,652	351,547	371,515
	İ							(一般財源)	0	147,766	156,159	165,029
								(単位:千円)				
	}	特定保健指導実施率	特定保健指導受診者数/特定保健指導対象 者(該当通知発送)数		•		0	職員数	0	3.13	3.13	3.13
	İ	(%)	者(該当通知発送)数	0	0	0	0	(単位:人)		0.10	0.10	0.10
								【関連する業	務名称】			
	i	L	iii					特定健康診査等	等実施計画策定業	務		
対象】		メタボ対象及び予備軍減少			0	0	0					
0歳以上75歳未満0 R険被保険者	D国民健康	一 (%)	及び保健指導受診者数	Ü	Ü	0	0					
	}	【事前評価コメント】		//h //=	* * * * F.F.//	ひになりま	124 a 11 TT III	4 TA /D 4 14				
	į	健康教育、保健、予防及び	が増進等、健康管理事業の川上対策を拡充し、また	健康な被保険	有への医療保	陝における党	金の公半性	を帷除するため				
	į											

【実施計画番号】

23 【計画事業名】国民健康保険の医療費適正化を目指し、生活習慣病対策に有効な特定健康診査を実施します

【節項コード】

203 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

	H20	H21	H22
	・特定健康診査の実施・特定保健指導の実施	・特定健康診査の実施・特定保健指導の実施	・特定健康診査の実施・特定保健指導の実施
計画			
可凹			
実績			
- <u></u> i	\\	<u> </u>	i

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【政策】 3 健康に暮らすことができるようにする 【施策】 2 病気を予防し、早期に発見する

[H20]

52.9

0

[H21]

52.9

0

[H22]

52.9

0

予防し、早期に発見する 「項」 学校教育の推進

【基本事務事業】 306 **感染症を予防する** 【基本計画区分】 302 【担当課】4812000 保健福祉課

【方針(目的)】

【指標】

予防接種率

(%

伝染の恐れのある疾病の発生及び蔓延を予防するための行動が出来るよう、生活習慣病や感染症などの情報提供や健康増進活動の場を確保し、疾病を予防する。

【外部環境の変化】

海外旅行や国際交流の活性化により、国内に持ち込まれる感染症の危険は高まっている。

【取組み課題(現状と課題)】

市における関係各課の対応状況等について情報交換を行うとともに、集団発生時の対応を確認するため感染症連絡会議を随時開催している。

【節】 次代を育む文化・教育環境の創造

SARS・新型インフルエンザ・予防接種等の市民の相談先としてのニーズは高い。感染症には迅速かつ的確に対応することが求められている。

コード 配下事務事業名

30601 予防接種事業 30602 結核予防事業

30603 公衆浴場補助金

30604 食品衛生協会補助金

30605 松戸調理師会補助金

【内部要因(強み・弱み)】

一市一保健所の特性(松戸市域を所管する千葉県松戸健康福祉センター)を活かし、市の感染症連絡会議に保健所職員の出席を依頼、情報の共有化と連携の強化を図っている。

【目指す成果(今後の方針)】

厚生労働省の諮問機関である「予防接種に関する検討会」の意見報告を受け、平成20年度から中学1年生と高校3年生を対象に5年間MRワクチンによる定期予防接種を行う。

【事務事業】 30601 予防接種事業 担当課: 4812000 保健福祉課 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標】 【指標概要】 基準値 [H21] [H22] [H20] 予防接種を実施することにより、 【事業費】 [H22] [基準年] [H20] [H21] 感染症の流行やまん延を予防 予防接種の接種率(%) 接種者数÷対象者数×100 87 88 89 90 (%) 計画額 415,566 423,561 546,260 574,556 415,566 423,561 546,260 574,556 (一般財源) (単位:千円) 4 4 職員数 0 0 0 (単位:人) 【関連する業務名称】 ポリオ予防接種業務 インフルエンザ予防接種業務 【対象】 予防関係業務 三種混合予防接種業務 0 予防接種法等の予防接種関連 0 0 0 二種混合予防接種業務 BCG予防接種業務 法令で定められている対象者 麻しん予防接種業務 麻しん風しん混合予防接種業務 風しん予防接種業務 日本脳炎予防接種業務

【事前評価コメント】

高齢者のインフルエンザ予防接種は年々対象者が増加している。平成19年8月1日の厚生労働省の「予防接種に関する検討会」の決定により、平成20年度から中学1年生と高校3年生が定期予防接種のMRワクチンの対象となり、国内の麻しん制圧を目指す。

【事務事業】 30602	2 結核予防事業			担当記	果: 4812000	0 保健福祉	上課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
結核の早期発見・早期治療	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	(%)	成人の結核住民健康診断による年度別受診者のうちの発見数の割合	0.003	0.003	0.003	0.003	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	52,959 <i>52,845</i>	92,143 <i>92,143</i>	93,924 <i>93,924</i>	95,757 <i>95,757</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.8	0.8	0.8	0.8
1>+4>			 				【関連する業 X線撮影委託業				
【対象】 市内在住で20歳以上の方で検 診を希望する人	()		0	0	0	0					
	<u></u> 【事前評価コメント】		_1								

市が直接実施するよう法律や政令等で義務付けられている事業であり、結核の予防、早期発見、早期治療に多大な貢献をしている。

【事務事業】 30603	公衆浴場補助金			担当詩	₹: 4812000) 保健福祉	課				
【目的】				会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
公衆衛生事業の円滑な推進を	DEIM	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
図り、公衆衛生の向上と経営者 の経営安定を目的とする。	公衆浴場の確保 (施設)	公衆浴場の数	10	10	10	10	計画額 <i>(一般財源)</i>	13,623 <i>13,623</i>	15,200 <i>15,200</i>	15,200 <i>15,200</i>	15,200 <i>15,200</i>
			0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	0.6	0.6	0.6	0.6
【対象】 松戸市公衆浴場組合			0	0	0	0	【関連する業績 浴場浄化剤購 <i>)</i> 施設維持補修費 振興対策事業費	\費補助金 貴補助金			
	【事前評価コメント】	'		加を図る。							

【事務事業】 30604	4 食品衛生協会補助金			担当部	果: 4812000	0 保健福祉	上課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
食中毒その他の危害の発生の	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
防止と食品衛生思想の啓発を 図り、公衆衛生の向上並びにO -157等感染のまん延の防止。	指導員育成数 (人)		72	72	72	72	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,843 <i>1,843</i>	2,440 <i>2,440</i>	2,440 <i>2,440</i>	2,440 <i>2,440</i>
	検便実施率 (%)	検便実施者数 / 食品従事者	70	70	70	70	職員数 (単位:人)	0.5	0.5	0.5	0.5
							【関連する業績	務名称】			
【対象】 食品衛生協会会員	()		0	0	0	0					
	し 【事前評価コメント】 当事業に対する評価基準	 こ馴染まない部分があるが、当協会への補助	' 事業により、食中毒の	D発生防止及	び食品衛生思	思想の啓発並	びに消費者の健康	乗の保持は図れる	 :思慮する。		

【事務事業】 30	605	松戸調理師会補助金			担当詩	₹ : 4812000	保健福祉	:課				
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
調理師の資質の向上と調理技	支	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
術の研究開発を行い、公衆権 の向上を図る		(人)	公衆衛生の向上を図る会への賛同者の加入	600	600	600	600	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	250 <i>250</i>	251 <i>251</i>	251 <i>251</i>	251 <i>251</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.5	0.5	0.5	0.5
 [対象]			<u> </u>					【関連する業績	務名称]			
소를 -		()		0	0	0	0					
	,	【事前評価コメント】	<u> </u>									

当事業に対する評価基準が馴染まない部分があるが、当協会への補助事業により公衆衛生の向上が図れると思慮する。

【政策】 3健康に暮らすことができるようにする 【施策】

2病気を予防し、早期に発見する

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 健康の維持・増進

【基本計画区分】 202 【担当課】4812000 保健福祉課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

【外部環境の変化】 疾病の早期発見・予防を図る。

307 健康診査事業を充実する

民間企業の健康維持サービス部門が成長し、アウトソーシングが可能になり公共部門の役割は減少している。

【取組み課題(現状と課題)】 がん検診等の自己負担額を見直しする。

適正な価格で健(険)診等を受診できるようにする。

配下事務事業名 30701 健康診査事業

30702 がん検診事業 30703 受診勧奨事業

30704 老人保健対策推進協議会開催事業

【内部要因(強み・弱み)】

【目指す成果(今後の方針)】

松戸市内に地域の保健センターが三箇所あり市民の健康づくりを積極的に応援してきた実績がある。

[H20] [H21] [H22]

50

50

50

0

受診者

(%) 0 0

【指標】

(事務事業) 30701	健康診査事業			担当部	₹: 4812000) 保健福祉	上課				
目的】				会計区	分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
ロロリ 「病の早期発見・早期治療を図り	【指標】	(指標概要)	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	受診率 (%)	受診者数/登録者数×100	32	32	32	32	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	447,809 234,419	48,636 <i>48,459</i>	49,240 <i>49,059</i>	50,482 50,296
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	6.9	6.9	6.9	6.9
対象】 民(市内居住者)で検診を希 する人。40歳以上の全て。35 から40歳までの女性	()		0	0	0	0	【関連する業績 基本健康診査等 女性の健康診査 成人歯科健康診 訪問健康診査等	養務 賢業務 診査業務			
	【事前評価コメント】			幅に減少する	但し、女性の	D健康診査、	成人歯科健康診蚤	査は継続実施する。			

[実施計画番号] 20 [計画事業名] がん検診等の自己負担額を見直します

【節項コード】 202 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】健康の維持・増進

	H20]	H21	H22
計画				
		1		
実績				
Li	<u> </u>	i	<u> </u>	ii

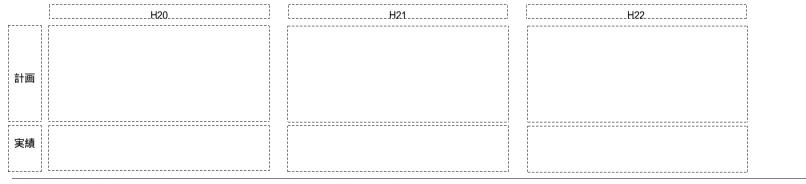
【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【事務事業】 3	0702	がん検診事業			担当記	果 : 4812000) 保健福祉	上課				
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
各種がんの早期発見·早期》 を図る。	台療	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
୯ ାଧ୍ୟ ତ		受診率 (%)	受診者数/登録者数×100	36	36	36	36	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	534,525 <i>526,652</i>	550,263 <i>542,155</i>	566,474 <i>558,124</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	4.1	4.1	4.1	4.1
【対象】 市内(市内在住)で20歳以」 女性は子宮がん検診・30歳 上の女性は乳がん検診・40 以上の男女は胃がん検診・がん検診・がん検診・肺がん検診を希望	Lの 以 歳	()		0	0	0	0	【関連する業 胃がん検診業業 乳がん検診業業 子宮がん検診業 下腸ががん検診 大腸 前立腺がん検 続き	务 务 条 务 条 条			
がん検診・肺がん検診を希望 る方すべて。	2 9	【事前評価コメント】	ドんの早期発見・早期治療を促進する。									

【実施計画番号】 20 【計画事業名】がん検診等の自己負担額を見直します

【節項コード】 202 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】健康の維持・増進



【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

事務事業] 30703	3 受診勧奨事業				R: 4812000						
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
各種がん健診を登録し、定期的 こ健診を受ける	【指標】 「健診登録率	【指標概要】 登録者/勧奨対象者×100	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
- MEBO C X 17 8	(%)	□豆球白/勧尖对象白 X 100	50	50	50	50	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	14,044 <i>14,044</i>	7,859 <i>7,859</i>	8,359 <i>8,359</i>	8,359 <i>8,359</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.5	1.5	1.5	1.5
		 					【関連する業績	络名称 】			
対象] 5種がん健診等の新たに対象と 3る市民に健診を受けるよう勧 かる	()		0	0	0	0					
	各健診の登録者を増や 4 老人保健対策推准			担当!	₽· 4812000) 保健福祉	- -				
事務事業] 30704	合健診の登録者を増や 4 老人保健対策推進協				果: 4812000 区分 一般会		上課	計画区分 一	般事業		
(事務事業) 30704 [目的]	4 老人保健対策推進的 【指標】	岛議会開催事業 【指標概要】	基準値		果: 4812000 ☑分 一般会 [H21]		上課	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
(事務事業) 3070-	4 老人保健対策推進協	岛議会開催事業	基準値 79	会計区	区分 一般会	計				[H21] 105 <i>105</i>	105
事務事業] 30704 目的]	4 老人保健対策推進版 【指標】 委員の出席率	岛議会開催事業 【指標概要】		会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	[基準年]	[H20] 105	105	
(事務事業) 30704 (目的) ど人保健事業を円滑かつ効果 内に実施するよう協議する。	4 老人保健対策推進版 【指標】 委員の出席率 (%)	岛議会開催事業 【指標概要】	79	会計区 [H20] 100	区分 一般会 [H21] 100	計 [H22] 100	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	[基準年] 106 <i>106</i> 0.6	[H20] 105 <i>105</i>	105 <i>105</i>	105 <i>105</i>
事務事業] 30704 目的]	4 老人保健対策推進版 【指標】 委員の出席率 (%)	岛議会開催事業 【指標概要】	79	会計区 [H20] 100	区分 一般会 [H21] 100	計 [H22] 100	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 106 <i>106</i> 0.6	[H20] 105 <i>105</i>	105 <i>105</i>	105 <i>105</i>

【政策】 3健康に暮らすことができるようにする 【施策】 2病気を予防し、早期に発見する

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 健康の維持・増進

【基本事務事業】 308 認知症を早期に発見する 【基本計画区分】 202 【担当課】4812000保健福祉課

【方針(目的)】

認知症を早期に発見し、有効な治療につなげる。

【外部環境の変化】

認知症が増加しており、地域ぐるみでの対応が必要に なってきている。

【取組み課題(現状と課題)】 要介護認定者の2人に1人が認知症の影響があり、高齢 化の進展によって今後ますます増加すると予測される。

配下事務事業名

30801 認知症情報提供事業

【内部要因(強み・弱み)】

市の課題として認知症対策を取り上げ、本部内で取り組 みが計画的に始まっている

【目指す成果(今後の方針)】 本人や家族が認知症に対する正しい知識を持つと共 に、地域社会が認知症高齢者を見守れる環境整備が必

3000 3000

[H22]

0 0 0

[H21]

[H20]

3000

(人)

【指標】

普及者数

事務事業] 3080	1 認知症情報提供事業			担当誤	<u>4812000</u>) 保健福祉	:課				
目的】				会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
コログ 知症に対する理解が深まるよ 各発普及を図る	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
発普及を図る		認知症予防セミナー参加者数認知症サポー ター普及者数認知症の相談数	2900	3000	3000	3000	計画額	127	147	147	147
	(1 四 領 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	127	147	147	147
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.4	0.4	0.4	0.4
 象〕	i						【関連する業系 介護教室開催業 相談業務				
象] 加速予防に関係する市民	()		0	0	0	0	THIA A 37				
	【事前評価コメント】	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		± 114 \				* / / / - / / * =			

【政策】 3健康に暮らすことができるようにする

【施策】 3 病気を治す

【基本事務事業】 309 第1次・第2次救急体制を整備する 【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 健康の維持・増進

【基本計画区分】 202 【担当課】4812000 保健福祉課

【方針(目的)】

適切な医療を効率的に提供していくために、市立病院がそれぞれの 専門性を明確にし、患者の病状に応じて医療機関相互で患者を紹 介し合うシステムを整備する。また市立病院の建替に際し、病院事業 の役割も再検討する。

【外部環境の変化】

若い親たちの育児不安の増大や小児科医の減少等により公立病院に役割が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 市立病院に併設された「夜間小児急病センター」を充実 させる。

配下事務事業名

30902 衛生会館管理運営事業

30901 夜間·休日等救急医療対策事業

【内部要因(強み・弱み)】

市立病院に併設された小児科医が常時待機する夜間小児急病センターがある。 市立病院が地域医療を 担っている。

【目指す成果(今後の方針)】 小児救急患者が土曜、休日の昼間、23時以降の夜間も 安心して受診できる。

【指標】 [H221 [H20] [H21] 受入率 100 100 100 (%) 0 0 0

I MOTO TICE TO MOTO		子 門 川 四 二 二 二 八 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一 二 一									2007/10/20
【事務事業】 30901	夜間·休日等救急医	療対策事業		担当記	果: 4812000) 保健福祉	上課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
休日・夜間等に受診できる医療 機関のサービス提供体制を整備	DEIM	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
機関のサービス提供体制を整備する	(%)	夜間小児急病センターの受診者 ÷ 夜間小児 急病センターの来所者	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	269,386 <i>161,928</i>	276,997 <i>174,597</i>	277,207 <i>174,807</i>	277,207 <i>174,807</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.2	1.2	1.2	1.2
【対象】 救急時に受診できる病(医)院を 求めている市民	i		0	0	0	0	【関連する業 テレホンサ業 急病診療薬等務 歯科宅当な 急病・救急医療 小児急病診療診	ス業務 養務 システム連絡協議	会関		
	【事前評価コメント】 小児が夜間や休日に急	病となった場合、傷病の初期段階で小児専門の医師	師により、適切な	処置をすること	こが出来る。						

[実施計画番号] 21 【計画事業名】市立病院に併設された「夜間小児急病センター」を充実させます

【節項コード】 202 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】健康の維持・増進

	H20	H21		H22
F1	新病院建設基本計画		! ! !	
計画				
			! ! ! !	
			!	
実績				
			 	i

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

	衛生会館管理運営事業			担当部	₹ : 4812000) 保健福祉	 上課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
タナム党中で実施していて各点	【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
診療事業等の円滑な実施を確 保することを目的とする。		トラブルの件数	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	14,222 <i>10,455</i>	17,052 <i>16,668</i>	17,052 <i>16,668</i>	17,052 <i>16,668</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1	1	1	1
【対象】 衛生会館を利用する市民	()		0	0	0	0	【関連する業績 施設維持管理 施設整備業務				
	【事前評価コメント】	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	民のために、衛生	Ξ環境等を確係	けることにより	り利便性及び	が快適性を確保する	3 .			

310 かかりつけ医療を充実する

【政策】 3健康に暮らすことができるようにする

【施策】 3 病気を治す 【項】 健康の維持・増進

【基本計画区分】 202 【担当課】4812000 保健福祉課

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【基本事務事業】 【方針(目的)】

かかりつけ医の推進を図ることにより、健康管理の相談や疾病を早期 に治癒する。

【外部環境の変化】

高齢化、次世代育成により医療機関に対する要望が増 大している

【取組み課題(現状と課題)】 医療機関マップは年一度の発行のため最新の情報が提 供できない

配下事務事業名 31001 かかりつけ医推進事業

【内部要因(強み・弱み)】

医療機関マップを作成している市、医師会のホーム ページにより情報を提供している

【目指す成果(今後の方針)】 かかりつけ医を持つことにより、日頃の健康管理や疾病 予防の助言を受け、健康を維持する。

【指標】 [H20] [H21] [H22] かかりつけ医の保有率 50 50 50 (%) 0 0 0

事務事業] 310	01 かかり	つけ医推進事業			担当誤	₹: 4812000	保健福祉	上課				
目的】					会計区	分 一般会	計		計画区分 一般	设事業		
コログ かりつけ医を持つことにより、 ・康管理の相談や疾病を早期	【指標】	1.また!!の医療施	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
治癒する。		(施設)	千葉県統計2005年10月1日現在 544施設 (千葉県内23位·千葉県平均10.12)	11.5	11.5	11.5	11.5	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,090 <i>1,090</i>	1,300 <i>1,300</i>	1,300 <i>1,300</i>	1,300 <i>1,300</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.3	0.3	0.3	0.3
		· 						【関連する業別 医療マップ等作				
対象】 康が気になる市民	- ()		0	0	0	0					
	1 -	 評価コメント】	<u> </u>									

自分の身体の状況を特定の開業医が常に把握することにより、健康管理や疾病予防の助言を受けたり、緊急時には適切な病院の照会を受けることが出来る。

【政策】 3健康に暮らすことができるようにする

【施策】 3病気を治す

【基本事務事業】 311 医療提供体制を整備する

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 健康の維持・増進

【基本計画区分】 202 【担当課】4811000健康福祉本部企画管理室

【方針(目的)】

適切な医療を効率的に提供していくために、市内病院の医療連携システムを構築するとともに、松戸市病院事業のあり方について「東葛北部2次保健医療圏」を単位とした広域の特性にふさわしい医療体制を構築する。

【外部環境の変化】

平成18年4月からの医療制度改正(診療報酬·介護報酬のマイナス改正、領収書発行の義務付け)や介護保険制度改正(新予防給付、地域支援事業の創設による予防重視型システムへの転換)が相次ぎ、医療費の抑制が一層求められている。

【取組み課題(現状と課題)】

中成18年8月に実施された市民ニーズ調査においては、施策の現状評価「自らの健康に関心を持ちながら行動できる市民が多数いる」「地域の医療機関と役割分担し、市立病院が教命教急医療や小児医療などの充実を図っている。で、半数以上は充分な状態若しくはまあまあの状態という回答を得ている。一方、松戸市立病院は、施設の老朽化や狭隘、耐震性等の問題から移転新築を基本に建替えが検討されており、事業全体の計画について市

コード 配下事務事業名

31101 地域医療計画推進事業

【内部要因(強み・弱み)】

昭和42年当時、近代的医療設備を誇る病院として松戸市立病院設置、昭和47年より市の重点施策として母子保健事業開始、昭和18年より老人保健事業の展開、平成5年より福祉医療センター開設、同年保健サービスを行う拠点として中央保健センターを開設するなど健康福祉事業を市の重要施策として展開してきた経緯がある。

【目指す成果(今後の方針)】

本市の特性を踏まえ「課題」を克服し「強み」を活かし、市民が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう適切 な医療が効率的に提供されているかを評価しつつ、医療 提供体制の充実を図る。

保健・医療・福祉サービスに 安心やゆとりを感じている人 の割合 (%

0 0 0

[H21]

14.2

[H22]

14.2

[H20]

14.2

()

【指標】

【事務事業】 31101 地域医療計画推進事業 担当課: 4811200 健康福祉本部企画管理室 病院整備計画担当 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標】 【指標概要】 基準値 [H21] [H22] [H20] 地域の保健医療機関が連携し 【事業費】 [H22] [基準年] [H20] [H21] 電子医療ネットワークシステ て、市民が安心して医療を受け ることができる体制を整える。 ム参加医療機関数 38 40 42 44 (機関 計画額 37,983 13,422 13,422 13,422 37,983 13,422 13,422 13,422 (一般財源) (単位:千円) 3.9 3.9 3.9 3.9 職員数 0 0 0 (単位:人) 【関連する業務名称】 地域医療体制運営管理業務 【対象】 電子医療情報ネットワークシステム管理 市民(保健医療サービスを必要 0 0 0 病院施設整備調査業務 とする人)保健医療機関(病院、診療所、薬局など) 【事前評価コメント】

安全・安心な医療を提供するため、地域医療計画を推進する。具体的には、地域医療の効率性の向上のために医師会が構築している電子医療情報ネットワークシステム(EMI-NET)の安定した運用を図る。

【政策】 3健康に暮らすことができるようにする

【施策】 3病気を治す

【基本事務事業】 312 三師会との連携を強化する

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 健康の維持・増進

【基本計画区分】 202 【担当課】4811000健康福祉本部企画管理室

【方針(目的)】

医師会・歯科医師会・薬剤師会との連携を図り、医療提供体制を充実する。

【外部環境の変化】

松戸市が公衆衛生関係事業、学校保健事業、救急医療関係事業等様々な事業を実施するうえで、三師会の協力は大変重要となっている。

【取組み課題(現状と課題)】

1 以出の訴題(現代と訴題)) 市内の医療提供体制の充実に向けて、小児急病センターの運営を始め様々な事業における三師会の協力体制の維持に務める。 コード 配下事務事業名

31201 医師会交付金

31202 歯科医師会交付金

31203 薬剤師会交付金

【内部要因(強み・弱み)】

・医師会の協力のもと市立病院に併設された小児科医が常時待機する小児急病センターが運営されている。

·乳幼児の予防接種や生活習慣病の予防、救急医療や 災害時の医療の確保、介護保険の運用、虐待防止など の多数の事業で連携している。 【目指す成果(今後の方針)】

三師会と協力し地域における身近な受療環境を引き続き整える。また、本市事業実施において連携を強化する。

 [指標]
 [H20]
 [H21]
 [H22]

 三師会会員数
 723
 723
 723

 (人)
 0 0 0
 0

 ()
 0 0 0
 0

【事務事業】 3120	医師会交付金			担当部	≹: 4811000) 健康福祉	上本部企画管理室	室			
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
保健医療福祉事業の円滑な推	【指標】	【指標概要】 ₋	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
進のため、松戸市医師会の事業 参画(補完性・協力性・専門性) に対し、交付金を交付する。	(件)	市の事業に対する医師会活動の参加件数	40	40	40	40	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	9,000 <i>9,000</i>	9,000 <i>9,000</i>	9,000 <i>9,000</i>	9,000 <i>9,000</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.35	0.35	0.35	0.35
			1 1 1 1 1				【関連する業績	络名称 】			
【対象】 松戸市医師会	()		0	0	0	0					
	 【事前評価コメント】 本市保健福祉事業の実	::i:	.i 13。								

事務事業] 31202 31202	歯科医師会交付金			担当記	果: 4811000)健康福祉	上本部企画管理	室			
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
健医療福祉事業の円滑な推	【指標】 参加件数	【指標概要】 市の事業に対する歯科医師会活動の参加件	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
のため、松戸市歯科医師会の 業参画(補完性・協力性・専 性)に対し、交付金を交付す	参加 十数 (件)		20	20	20	20	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,000 <i>2,000</i>	2,000 <i>2,000</i>	2,000 <i>2,000</i>	2,000 2,000
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.35	0.35	0.35	0.3
			i - - 				【関連する業	務名称】			
対象】 戸市歯科医師会	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 本市保健福祉事業の第	実施において歯科医師会の協力は不可欠なものとな	っている。								
下務事業] 31203		実施において歯科医師会の協力は不可欠なものとな	っている。				上本部企画管理				
	本市保健福祉事業の 3 薬剤師会交付金			会計图	区分 一般会	計	上本部企画管理:	室 計画区分 一	般事業		
目的】 健医療福祉事業の円滑な推	本市保健福祉事業の 薬剤師会交付金 【指標】	[指標概要]	基準値				上本部企画管理:		般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的] 健医療福祉事業の円滑な推 のため、松戸市薬別所会の事 参画(補宗性・協力性・専門	本市保健福祉事業の 3 薬剤師会交付金		基準値	会計图	区分 一般会	計		計画区分 一		[H21] 500 <i>500</i>	500
事務事業】 31203 目的] 健医療福祉事業の円滑な推 のため、松戸市薬剤師会の事 参画(補完性・協力性・専門 3)に対し、交付金を交付する。	本市保健福祉事業の 薬剤師会交付金 【指標】 参加件数	[指標概要]	基準値	会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	計 [H22]	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	計画区分 一 [基準年] 500	[H20] 500	500	[H22] 500 <i>500</i> 0.38
目的] 健医療福祉事業の円滑な推 のため、松戸市薬剤師会の事 参画(補宗性・協力性・専門	本市保健福祉事業の 薬剤師会交付金 【指標】 参加件数 (件)	[指標概要]	基準値 10	会計[[H20] 10	区分 一般会 [H21] 10	計 [H22] 10	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	計画区分 — [基準年] 500 500 0.35	[H20] 500 <i>500</i>	500 <i>500</i>	500 500
目的] 健医療福祉事業の円滑な推 のため、松戸市薬剤師会の事 参画(補宗性・協力性・専門	本市保健福祉事業の 薬剤師会交付金 【指標】 参加件数 (件)	[指標概要]	基準値 10	会計[[H20] 10	区分 一般会 [H21] 10	計 [H22] 10	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 — [基準年] 500 500 0.35	[H20] 500 <i>500</i>	500 <i>500</i>	500 <i>500</i>

【政策】 3健康に暮らすことができるようにする

【施策】 3病気を治す

【項】 健康の維持·增進 【基本計画区分】 202 【担当課】4811000健康福祉本部企画管理室

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【基本事務事業】 313 市立病院を支援する

【方針(目的)】

適切な医療を効率的に提供していくために、市立病院がそれぞれの専門性を明確にし、患者の病状に応じて医療機関相互で患者を照会し合うシステムを整備します。また、環境の変化に合せ市立病院の建替えも検討します

【外部環境の変化】

育児不安の増大や小児科医の減少への対応 産科 医療従事者の減少への対応 救急・感染症等の対応 などの政策医療へのニーズ 市内・近隣市等において 高度・専門的医療を提供する病院が増え、地域において 市立病院の担うべき役割・機能に変化が生じている。 【取組み課題(現状と課題)】 老朽化した市立病院を地域のニーズに合った適正な病 床規模へ建替える。

コード ₃₁₃₀

コード 配下事務事業名 31301 病院事業会計負担金・出資金 31302 市立病院建設事業負担金・出資金

31303 市立病院建設事業

【内部要因(強み・弱み)】

公共施設の老朽化が進み、耐震性の面でも課題となっている。 他の同規模の自治体立病院と比較して病床利用率が低い。

【目指す成果(今後の方針)】

高度・良質な医療が将来にわたって継続的に提供できる。

[指標] [H20] [H21] [H22] 市立病院の一日平均患者数 1614.8 1614.8 1614.8 (人)

0

している。

0

0

()

【事務事業】 3130	1 病院事業会計	負担金·出資金		担当	課: 481100	00 健康福祉	上本部企画管理	室			
【目的】				会計	区分 一般	会計		計画区分 -	-般事業		
地方公営企業繰出基準に基づ	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	台中令 山本今姑		2230274	2337145	2298620	2244705	計画額 <i>(一般財源)</i>	2,230,274 2,230,274	2,337,145 <i>2,337,145</i>	2,298,620 2,298,620	2,244,705 2,244,705
			0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	0.2	0.2	0.2	0.2
【対象】 市立病院東松戸病院	()		0	0	0	0	【関連する業 市立病院 市立東松戸病院 病院施設整備基	≅			
	【事前評価コメ	 ントス									

市立病院建設事業(建替)の動向により、繰出額が大きく変化することになるが、ここではそれを見込まず、現状の事業遂行による地方公営企業繰出基準に基づき、負担金・出資金を支出した場合の額を推計し、積算

<u> 平成19年度 第3次</u>	《美施計劃期間	争削評価 整埋表									2007/10/2
【事務事業】 31302	2 市立病院建設事業	負担金·出資金		担当記	果: 4811000	0 健康福祉	上本部企画管理	室			
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
新病院建設に向けて、基本構想	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
)策定することで、今後の医療 景境を的確に判断していく。	、味健・医療・価値に関り 心やゆとりの満足度 (%	る安 H18.3付け松戸市総合計画前期基本計画進 行管理に係る市民意識調査等実施結果より (p19))十分満足とまあまあ満足の合計	14.2	14.2	14.2	14.2	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>o</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位 : 人)	0.25	0.25	0.25	0.25
			1 				【関連する業績	務名称】			
対象] 5立病院を受診する市民	()		0	0	0	0					
 【計画事業】	【事前評価コメント】 新病院建設に向けて、	基本構想を策定することで、今後の医療環境を的確は	こ判断していく。								-
【実施計画番号】 9999		5化した市立病院を地域のニーズに合った適正 5支える福祉社会の実現 持・増進	Εな病床規模∕	∖建替えます	-						
ļ 	H20	H21		! 		H22		<u> </u> 			
計画											
								' 			

[備考] (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【事務事業】 31303	市立病院建設事業			担当部	果: 4811200	0 健康福祉	L本部企画管理3	室·病院整備計画	画担当		
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
地域の基幹病院として、安全で 信頼される高度な医療を提供で きる市立病院を整備する。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
に頼られる南及は広原で正氏ときる市立病院を整備する。	(%)	全体の額として、年毎の起債額を起債総額で割った値を工事進捗率とした。[計算式]22-24年度起債総額15,488百万円22年度起債額4,200百万円÷15,488百万円=27%	0	0	0	27	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>o</i>	0 <i>0</i>	2,228 <i>2,228</i>	11,266 <i>11,266</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	0
	` ′						【関連する業績	 络名称】			
[対象] 保健医療サービスを必要とする 人	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	 行う。平成20年度基本設計、平成21年度実施設	計、平成22年	度建設工事着	工の予定。						

【政策】 3健康に暮らすことができるようにする

【施策】 3 病気を治す

【基本事務事業】 314 治療に必要な血液を確保する 【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 健康の維持・増進

【基本計画区分】 202 【担当課】4812000 保健福祉課

【方針(目的)】

献血者の増加を図る

【外部環境の変化】

地域、社会等での献血をするというボランティアの意識の向上が伸び悩んでいる。

【取組み課題(現状と課題)】 平成18年度までは、献血車にて市内各会場にて献血を 実施していたが、平成19年4月に伊勢丹前に常設の献 血ルームが開設し、献血車と併せて血液の確保を図って いるが、前年と比較して献血量が微量に増えているが課題として献血量の拡大を図る。

コード 配下事務事業名 31403 献血推進事業

【指標】 [H20] [H21] [H22] 献血量 7220 7220 7220

> (人) 0

0

【内部要因(強み・弱み)】

0

血液を確保する千葉県赤十字血液センターを支援する 団体として、松戸市献血推進協議会があり団体の構成メ ンパーとして各ライオンズクラブ、各ロータリークラブ、各 工業会等24団体で市内にて献血活動を実施している 実績がある。

【目指す成果(今後の方針)】 TATATATAMA()なのフェリーム「ピュア」が常設され献血のハード面が確立されたので、今後はソフト面を展開していくため、市民のPRを図っていき献血量の拡大に結びつけていく。

【事務事業】 31	1403 献血推進事業			担当記	果: 4812000) 保健福祉	上課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
献血者の増加を図る	【指標】		基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	(%)	血液量 / 予定血液量 × 100	53.3	54	55	56	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	276 <i>276</i>	334 <i>334</i>	334 <i>334</i>	334 <i>334</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.4	0.4	0.4	0.4
			 				【関連する業績	務名称 】			
【対象】 献血していただける16歳から 歳まですべての人	69 ()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	il		聞設された。							

【政策】 3健康に暮らすことができるようにする

【施策】 4 受療環境を整備する

【基本事務事業】 315 国民健康保険事業を適正に運営する

[H20]

89

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

【基本計画区分】 203 【担当課】4823000保険課

【方針(目的)】

受療環境を整備し、経済的な理由で受診できない人を減らし、治癒・ 回復を高める。

【外部環境の変化】

国民健康保険法に基づき、本市国民健康保険事業の円滑な運営とその経理の適正を図る。

【取組み課題(現状と課題)】

【目指す成果(今後の方針)】

滞納整理の推進等)

国民健康保険は、原則として被用者保険の加入者以外 の者を被保険者とし、病気やけがに備えて被保険者が保 険料を出し合い、受診したときの医療費補助にあて、被 保険者の医療費負担を軽減しようという相互扶助の制度である。昭和13年に国民健康保険法が制定され、その 後、幾度かの改正を経て昭和36年に国民皆保険が実現

・国民健康保険事業の経営改善・収納対策(口座振替、

配下事務事業名

31501 国民健康保険特別会計繰出金

31502 国民健康保険管理事業

31503 連合会負担金

31504 保険料賦課徴収事業

31505 滞納処分費

31506 国民健康保険運営協議会運営事業

31507 一般診療分(療養給付費)

31508 退職者等診療分(療養給付費)

31509 一般診療分(療養費)

31510 退職者等診療分(療養費)

31511 審查支払手数料

計画区分 一般事業

【内部要因(強み・弱み)】

景気の低迷によるリストラ、高齢化に伴う医療費の増、平均所得の低下等により、保険料収入が伸びず、また保

0

(%

【指標】

保険料収納率

【事務事業】

【目的】

31501 国民健康保険特別会計繰出金

[H21]

90.5

0

[H22]

92

0

担当課: 4811000 健康福祉本部企画管理室

0

高齢化の進展や景気低迷等に
伴う医療費の増加に対応するた
めに、一般会計からの財源を繰
出すことにより、国民健康保険の
適正かつ円滑な運営を図る。
週上かり口頂は連出を図る。

≨Iこ	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	国民健康保険収納率	一般・医療・現年度分保険料の収納率	84.92	89	90.5	92	計画額 (一般財源) (単位:千円)	1,691,371 969,544	3,766,254 2,948,675	4,069,989 <i>3,206,047</i>	4,417,105 <i>3,504,018</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.1	0.1	0.1	0.1
1							【関連する業剤	8名称]			
	i i	i									

0

会計区分 一般会計

【対象】

国民健康保険に加入している市

【事前評価コメント】

国民健康保険へ一般会計から繰出金を拠出するのは法制度内と制度外(不足部分の充当)の双方があるが、保険料負担の状況などを勘案しながら不足部分の一般会計からの充当額を検討していく。

1 1-70 : 0 120 2 0 0 0		3-135H IA ==-2X									2001710720
【事務事業】 315	2 国民健康保険管理事業	*		担当記	果: 4823000	0 保険課					
【目的】				会計图	区分 国民健	康保険特別	別会計	計画区分 -	-般事業		
医療保険事業の適正な運営を	130137	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
図り、受療環境を整備する	実質収支(一般会計繰入 率) (%)	一般会計繰入額/事業費 (事業費 = 歳入 決算)	3.388	3.113	3.06	2.912	計画額	73,653	127,994	127,994	127,994
							<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0	0
	不適正資格率	手続き未済者 / 本市国民健康保険被保険者 (適用適正化調査;不適正人数 / 調査人	10.313	10	10	10	職員数 (単位:人)	11.29	11.29	11.29	11.29
		数)					【関連する業	務名称】			
【対象】 国民健康保険被保険者	医磨費曲75率(前年比)	(今年度医療費 - 前年度医療費)/前年度医療費 (医療費 = 保険給付費決算)	5.676	7.781	7.508	6.626	資格給付関係電保険給付用諸原管理業務				

三位一体改革、保険者の再編成及び高齢者保険制度の新設等、少子高齢化に伴う社会保障事業の変革が求められているため

【事務事業】 31503	連合会負担金			担当詩	≹: 4823000	保険課					
【目的】				会計区	公 国民健	康保険特別	別会計	計画区分 一般	事業		
各保険者が賄う負担金にて、保 険医療機関からの診療報酬請	【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
映広療機関からいき原報師師 求内容の審査を行ない、医療費 の適正化を図る	負担金伸び率(前年比) (%)	(今年度負担金 - 前年度負担金) / 前年度負担金 担金	-0.013	-0.05	-0.05	-0.05	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	6,586 <i>0</i>	6,657 <i>0</i>	6,657 0	6,657 0
	過誤依頼枚数 (枚)	過誤依賴枚数	4002	4002	4002	4002	職員数 (単位:人)	0.85	0.85	0.85	0.85
【対象】 【対象】 千葉県国民健康保険団体連合 会			0	0	0	0					
	「車前評価コメント」										

【事前評価コメント】

国保連合会事業におけるレセプト審査の電子化等、新・保険者事務共同電算処理システムの導入に伴う本市事務処理の全面委託化を進めているため

一班13千皮 和3//		于沙叶川 正注仪									2007/10/25
【事務事業】 31504	4 保険料賦課徴収事業			担当記	果: 482300	0 保険課					
I 🗆 661				会計图	区分 国民健	康保険特別	別会計	計画区分 計	画事業		
【目的】 安定的かつ健全な国民健康保	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
安定的かつ健全な国民健康保 険事業運営のための財源を確 保する	応能応益割合適正度 ()	応能割合(所得割)50: 応益割合(均等割·平 等割)50実績割合 / 50	1.318	1.318	1.318	1.318	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	136,879 <i>0</i>	157,225	157,225 <i>0</i>	157,225 <i>0</i>
	収納率 (%)	収納額 ÷ 調定額(現年度医療分収納率)目標値 = サマーレビュー財源推計値	84.92	89	90.5	92	職員数 (単位:人)	14.79	14.44	14.44	14.44
【対象】 国民健康保険被保険者	口座振替加入率 (%)	口座振替件数/賦課件数	37.57	38	38.5	39	【関連する業 保険料収納員 賦課徴収事務 賦課徴収電算 賦課徴収関係	報酬 員賃金 委託料			
	」 【事前評価コメント】 社会保障制度における負	ii)健全運営を目 ;	指し、収納率を	高めるため						

【実施計画番号】

22 【計画事業名】国民健康保険事業の円滑な運営と経理の適正化を図るため、収納員による臨戸集金制度を見直します

【節項コード】

203 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

	H20	H21	}	H22
計画	·国の基準の応能応益 負担の適正化・口座振替納付の推進・督催告通知の強化・滞納者の被保険者証 交付制限の強化・収納員による納付指 導・納付能力に応じた保 険料減免の認定・納付機会の拡充	・国の基準の応能応益 負担の適正化・口座振替納付の推進・督催告通知の強化・滞納者の被保険者証 交付制限の強化・収納員による納付指 導・納付能力に応じた保 険料減免の認定・納付機会の拡充		·国の基準の応能応益 負担の適正化・口座振替納付の推進・督催告通知の強化・滞納者の被保険者証 交付制限の強化・収納員による納付指 導・納付能力に応じた保 険料減免の認定・納付機会の拡充
実績				

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【事務事業】 3150	5 滞納処分費			担当部	果 : 4823000	保険課					
【目的】				会計区	区分 国民健	康保険特別	別会計	計画区分 一	·般事業		
安定的かつ健全な国民健康保	[指標]	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
険事業運営のための財源確保 を行なう	滞納率 (%)	未納者数/納付義務者数(100% - 現年度医療分収納率)	15.08	11	9.5	8	計画額	0	3	3	3
	(70)						(一般財源) (単位:千円)	0	0	0	0
	滞納処分率	滞納処分件数 / 滞納者数(差押え·交付要 求、給付差止め等の実施強化による負担の公 平性確保)	0.227	0.25	0.25	0.25	職員数 (単位:人)	1.08	1.17	1.17	1.17
							【関連する業績	努名称 】			
【対象】 国民健康保険料滞納者		交付制限付き被保険者証交付件数 / 被保険者証交付件数 / 短期被保険者証・被保険者証呼出交付・資格証明書等が、判定基準を緩めずに低下…賦課徴収費にリンク)	11.337	12	12	12					
	「東前並佈コメント」	i:i									

【事前評価コメント】

社会保障制度における負担と受益の公平性を確保し、かつ保険事業財政の健全運営を目指し、収納率を高めるため

【事務事業】 31506	国民健康保険運営協	義会運営事業		担当記	果: 482300	0 保険課					
【目的】				会計[区分 国民條	建康保険特別	別会計	計画区分 一	般事業		
安定的かつ健全な国民健康保	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
険事業運営のための重要事項 を審議し、適正な答申を受ける	出席率	出席委員数 / 委員数	68.627	90.196	90.196	90.196		277		519	519
	(%)		 				計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	519 <i>0</i>	0	0
	開催回数 (回)	開催回数	3	3	3	3	職員数 (単位:人)	0.99	0.99	0.99	0.99
【対象】 国民健康保険運営協議会委員	傍聴者数	傍聴者数	0	1	2	2		務名称】 重営協議会委員報 重営協議会運営業務			
	(人) 【事前評価コメント】		; ; ; ; ; ;								

三位一体改革、保険者の再編成及び高齢者保険制度の新設等、少子高齢化に伴う社会保障事業の変革が求められているため

		1 albert			_						
事務事業] 31507	一般診療分(療養給付	(黄)			R: 4823000						
目的】				会計图	公 国民健	康保険特別	別会計	計画区分 -	一般事業		
★額自己負担した医療費に対	【指標】 医療費伸び率(前年比)	【指標概要】 :(今年度医療費 - 前年度医療費) / 前年度医	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
る保険負担分を償還し、医療 にかかる経済的負担を軽減す	(%)	(万年及区源县 - 刊千及区源县) / 刊千及区源費	4.141	5.14	5.14	4.14	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	14,937,071 <i>7,621,618</i>	16,512,065 <i>8,425,256</i>	17,360,785 <i>8,858,314</i>	18,079,522 <i>9,225,049</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.55	0.55	0.55	0.55
			 				【関連する業績	務名称】			
対象】 民健康保険被保険者(一般)	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	- 川	た健康が被保険	老への医療保	除における 登	込の公平性	を確保するため				
事務事業] 31508			た健康な被保険		険における受 駅: 4823000		を確保するため				
事務事業] 31508	健康教育、保健、予防及		た健康な被保険	担当記)保険課		計画区分 -	-般事業		
事務事業】 31508 目的] 額自己負担した医療費に対	健康教育、保健、予防及 退職者等診療分(療物)	注給付費) 【指標概要】	基準値	担当記	₹ : 4823000)保険課		計画区分 -		[H21]	[H22]
事務事業】 31508 目的] 額自己負担した医療費に対 る保険負担分を償還し、医療	健康教育、保健、予防及退職者等診療分(療物	建給付費)	基準値	担当記会計区	课: 4823000 区分 国民傾)保険課 建康保険特	別会計		-般事業 [H20] 9,797,609 <i>3,484,607</i>	[H21] 10,950,788 <i>3,894,745</i>	
事務事業】 31508 目的] 額自己負担した医療費に対 る保険負担分を償還し、医療	健康教育、保健、予防及 退職者等診療分(療物 【指標】 医療費伸び率(前年比)	(給付費) 【指標概要]	基準値	担当記 会計[[H20]	R: 4823000 区分 国民傾 [H21])保険課 健康保険特 [H22]	別会計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年] 7,842,773	[H20] 9,797,609	10,950,788	[H22] 12,130,188 <i>4,314,209</i> 0.35
事務事業] 31508 目的]	健康教育、保健、予防及 退職者等診療分(療物 [指標] 医療費伸び率(前年比) (%)	(給付費) 【指標概要]	基準値 9.771	担当記 会計[[H20] 11.77	集: 4823000 区分 国民健 [H21] 11.77)保険課 健康保険特 [H22] 10.77	別会計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	[基準年] 7,842,773 <i>2,789,352</i> 0.35	[H20] 9,797,609 <i>3,484,607</i>	10,950,788 <i>3,894,745</i>	12,130,188 <i>4,314,209</i>
事務事業】 31508 目的] 額自己負担した医療費に対 る保険負担分を償還し、医療	健康教育、保健、予防及 退職者等診療分(療物 [指標] 医療費伸び率(前年比) (%)	(給付費) 【指標概要]	基準値 9.771	担当記 会計[[H20] 11.77	集: 4823000 区分 国民健 [H21] 11.77)保険課 健康保険特 [H22] 10.77	別会計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 7,842,773 <i>2,789,352</i> 0.35	[H20] 9,797,609 <i>3,484,607</i>	10,950,788 <i>3,894,745</i>	12,130,188 <i>4,314,209</i>

般診療分(療養費) 標] 標] (%)	【指標概要】 (今年度医療費 - 前年度医療費) / 前年度医療費 療費	基準値 10.845 0		48:23000公分国民健[H21]7.230	康保険特別 [H22] 6.23	引会計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	計画区分 — [基準年] 362,567 222,373	般事業 [H20] 445,432 <i>273,196</i>	[H21] 477,637 <i>292,948</i>	[H22] 507,394 <i>311,199</i>
受費伸び率(前年比) (%)	(今年度医療費・前年度医療費)/前年度医	10.845	[H20] 10.84	[H21] 7.23	[H22] 6.23	[事業費] 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年]	[H20] 445,432	477,637	507,394
受費伸び率(前年比) (%)	(今年度医療費・前年度医療費)/前年度医	10.845	10.84	7.23	6.23	計画額 <i>(一般財源)</i>	362,567	445,432	477,637	507,394
	·孫質					(一般財源)	•	,	,	•
()		0	0	0		'	222,373	273,196	292,948	311,199
()		0	0	0						
					0	職員数 (単位:人)	1.74	1.74	1.74	1.74
						【関連する業剤	络名称 】			
		0	0	0	0					
()		U	U	O	Ü					
₿前評価コメント】 納世帯に対する支給差止	めも検討すべきため									
職者等診療分(療養費	l)		担当部	₹ : 4823000)保険課					
			会計区	公 国民健	康保険特別	引会計	計画区分 一	般事業		
		基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
登賃伸び率(前年比) (%)	(今年度医療費 - 前年度医療費) / 前年度医療費 療費	24.35	24.35	16.23	15.23	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	155,324 <i>55,242</i>	240,176 <i>85,421</i>	279,156 <i>99,284</i>	321,671 <i>114,405</i>
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.03	1.03	1.03	1.03
						【関連する業剤	· 络名称】			
				•	0					
()		0	0	0	Ü					
 事前評価コメント】 納世帯に対する支給差止	めも検討すべきため									
	(新評価コメント) 内世帯に対する支給差止 関本等診療分(療養資際) 標 (開 者等診療分(療養費) 標] [指標概要] (今年度医療費 - 前年度医療費) / 前年度医療費 (%)	福前評価コメント] 内世帯に対する支給差止めも検討すべきため 描書	語前評価コメント] 内世帯に対する支給差止めも検討すべきため 超者等診療分(療養費) 標] 【指標概要】 基準値 [H20] 「費伸び率(前年比) (今年度医療費 - 前年度医療費) / 前年度医療費 24.35 24.35 (%) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	開発 (開発	超音等移療分(療養費)	開前評価コメント] 中世帯に対する支給差止めも検討すべきため 担当課: 4823000 保険課 会計区分 国民健康保険特別会計 計画区分 一 標] [指標概要] 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] [基準年] 今年度医療費・前年度医療費)/前年度医 24.35 24.35 16.23 15.23 計画額 155,324 (一般財源) 55,242 (単位:千円) ()	開着等診療分(療養費) 担当課: 4823000 保険課会計区分 国民健康保険特別会計 計画区分 一般事業 標別 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] [基準年] [H20] [明準中び率(前年比) (%) (%) (9%) (9%) (1.03 1.03 1.03 (1.03 1.03 1.03 1.03 1.03 1.03 1.03 1.03	福音等診療分(療養費)

滞納世帯に対する支給差止めも検討すべきため

【事務事業】 3151	1 審査支払手数料			担当部	果 : 4823000	保険課					
【目的】				会計区	区分 国民健	康保険特別	別会計	計画区分 -	·般事業		
各保除者が賄う手数料にて 保	110.121	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
に 映医療機関からの診療報酬請 求内容の審査を行ない、医療費 の適正化を図る	手数料伸び率(前年比) (%)	数料	0.734	3.072	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	97,664 <i>97,664</i>	100,664 <i>100,664</i>	100,664 <i>100,664</i>	100,664 100,664
	過誤依頼枚数 (枚)	過誤依賴枚数	4002	4002	4002	4002	職員数 (単位:人)	1	1	1	1
	i i ! ! ! !	 					【関連する業績	務名称]			
【対象】 千葉県国民健康保険団体連合 会	()		0	0	0	0					
	事前評価コメント】										

健康教育、保健、予防及び増進等、健康管理事業の川上対策を拡充し、また健康な被保険者への医療保険における受益の公平性を確保するため

31512 一般診療分(高額療養費) 【事務事業】 担当課: 4823000 保険課 会計区分 国民健康保険特別会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標概要】 【指標】 基準値 [H20] [H21] [H22] 自己負担限度額以上を支払った医療費に対する保険負担分 を償還し、医療費にかかる経済 【事業費】 [基準年] [H20] [H21] [H22] 医療費伸び率(前年比) (今年度医療費 - 前年度医療費) / 前年度医 5.65 1.465 8.47 4.65 的負担を軽減する 計画額 1,348,181 1,675,857 1,753,784 (%) 1,586,235 519,722 676,081 (一般財源) 611,491 646,040 (単位:千円) 職員数 (単位:人) 0.33 0.33 0.33 0.33 0 0 【関連する業務名称】 【対象】 0 国民健康保険被保険者(一般) 0 【事前評価コメント】

【事務事業】 31513		争别计叫 置连仪									
(学研学系) 3131.	3 退職者等診療分(高額	·療養費)		担当詞	果: 482300	0 保険課					
【目的】				会計區	区分 国民健	康保険特	別会計	計画区分 一	·般事業		
自己負担限度額以上を支払っ	【指標】	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
- 医療費に対する保険負担分 ・ 償還し、医療費にかかる経済 内負担を軽減する	医療費伸び率(前年比) (%)	(今年度医療費 - 前年度医療費) / 前年度医療費	1.311	15.31	10.21	9.21	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	565,378 <i>201,082</i>	751,749 <i>267,367</i>	828,502 <i>294,665</i>	904,808 <i>321,804</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.33	0.33	0.33	0.33
	,						【関連する業績	務名称】			
対象】 目民健康保険被保険者(退職 活医療対象者等)	()		0	0	0	0					
事務事業] 31514	4 一般診療分(移送費)			担当詞	果: 482300	0 保険課					
					,,	O DIVIDOR					
				会計區	区分 国民健		別会計	計画区分 一	-般事業		
目的】 ジ療上必要なため支払った移	【指標】	[指標概要]	基準値	会計[[H20]			別会計	計画区分 -	·般事業 [H20]	[H21]	[H22]
療上必要なため支払った移費に対する保険負担分を償閾し、医療費にかかる経済的負	【指標】 移送費伸び率(前年比) (%)	【指標概要】 (今年度移送費 - 前年度移送費) / 前年度移 送費	基準値 0		区分 国民贸	建康保険特				[H21] 100 <i>61</i>	100
療上必要なため支払った移費に対する保険負担分を償閾し、医療費にかかる経済的負	移送費伸び率(前年比)			[H20]	区分 国民優 [H21]	建康保険特 [H22]	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年]	[H20] 100	100	
療上必要なため支払った移費に対する保険負担分を償閾し、医療費にかかる経済的負	移送費伸び率(前年比) (%)		0	[H20] 0	区分 国民條 [H21] 0	建康保険特 [H22] 0	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 100 <i>61</i>	100 <i>61</i>	100 <i>61</i>
目的] 参療上必要なため支払った移 整質に対する保険負担分を償 退し、医療費にかかる経済的負 型を軽減する 一対象] 司民健康保険被保険者(一般)	移送費伸び率(前年比) (%)		0	[H20] 0	区分 国民條 [H21] 0	建康保険特 [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 100 <i>61</i>	100 <i>61</i>	100 <i>61</i>

【事務事業】 31515	退職者等診療分(移送	:實)		担当部	₹ : 4823000)保険課					
目的】				会計区	分 国民健	康保険特	別会計	計画区分 一	般事業		
療上必要なため支払った移	【指標】	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
費に対する保険負担分を償 し、医療費にかかる経済的負 を軽減する	移送費伸び率(前年比) (%)	(今年度移送費 - 前年度移送費) / 前年度移送費 送費	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	100 <i>30</i>	100 <i>30</i>	100 <i>30</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.11	0.11	0.11	0.11
							【関連する業績	络名称 】			
対象】 民健康保険被保険者(退職 (医療対象者等)	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 滞納世帯に対する支給差	止めも検討すべきため									
事務事業] 31516	3 出産育児一時金			担当詩	≹: 4823000)保険課					
					県: 4823000 区分 国民健		別会計	計画区分 一	般事業		
目的】	【指標】	[指標概要]	基準値				別会計	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的】		【指標概要】 申請件数/国保資格取得者出産件数	基準値 111.831	会計区	公 国民健	康保険特				[H21] 259,000 <i>86,334</i>	[H22] 259,000 <i>86,334</i>
目的】	【指標】 申請率 (%) 不当申請件数			会計区 [H20]	区分 国民健 [H21]	i康保険特. [H22]	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年]	[H20] 259,000	259,000	259,000
目的】	【指標】 申請率 (%)	申請件数 / 国保資格取得者出産件数	111.831	会計区 [H20] 100	区分 国民健 [H21] 100	t康保険特。 [H22] 100	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	[基準年] 256,000 <i>85,334</i> 0.92	[H20] 259,000 <i>86,334</i>	259,000 <i>86,334</i>	259,000 <i>86,334</i>
事務事業】 31516 目的] 日産費にかかる経済的負担を軽 ばし、出産環境を整備する 対象] 可民健康保険被保険者	【指標】 申請率 (%) 不当申請件数	申請件数 / 国保資格取得者出産件数	111.831	会計区 [H20] 100	区分 国民健 [H21] 100	t康保険特。 [H22] 100	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 256,000 <i>85,334</i> 0.92	[H20] 259,000 <i>86,334</i>	259,000 <i>86,334</i>	259,000 <i>86,334</i>

	大/ 四	字別叮问 正任化		担当i	果: 4823000	 0 保険課					2007/107
					区分 国民健		別会計	計画区分 -	-般事業		
目的】 葬費にかかる経済的負担の	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
減を図る	申請率 (%)	申請件数/国保資格取得者死亡件数	93.152	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	163,950 163,950	135,000 <i>135,000</i>	135,000 <i>135,000</i>	135,000 <i>135,000</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	0
	<u> </u>						【関連する業績	務名称】			
対象] 亡した国民健康保険被保険 の葬儀を執り行なった者	()		0	0	0	0					
事務事業] 31519	老人保健医療費拠出金	È		担当記	果: 4823000	0 保険課					
目的】				会計图	区分 国民健	建康保険特別	別会計	計画区分 -	-般事業		
保険者が賄う拠出金(医療費	【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
)にて、老人保健事業の適正 運営を図り、受療環境を整備 る	拠出金伸び率(前年比) (%)	(今年度拠出金 - 前年度拠出金) / 前年度拠 出金	-6.089	-19.971	5.68	5.68	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	7,482,600 <i>3,802,251</i>	5,773,609 <i>2,933,834</i>	6,101,550 <i>3,100,476</i>	6,448,118 <i>3,276,583</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.29	0.29	0.29	0.29
	<u> </u>						【関連する業績	務名称】			
対象] E人保健受給資格取得者	()		0	0	0	0					
	L 【事前評価コメント】										

【事務事業】 315	520	老人保健事務費拠出金			担当誤	t: 4823000	保険課					
【目的】					会計区	分 国民健	康保険特別	引会計	計画区分 一	般事業		
各保険者が賄う拠出金(事務費	豊!	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
分)にて、老人保健事業の適立 な運営を図り、受療環境を整備 する	莆	(%)	(今年度拠出金 - 前年度拠出金) / 前年度拠出金 出金	0.692	-22.387	5.68	5.68	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	91,003 <i>91,003</i>	69,028 <i>69,028</i>	72,949 <i>72,949</i>	77,093 <i>77,093</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.23	0.23	0.23	0.23
	!	 						【関連する業績	务名称 】			
【対象】 老人保健受給資格取得者		()		0	0	0	0					
		【事前評価コメント】										

【事務事業】	31521	介護納付金			担当部	₹ : 4823000) 保険課					
【目的】					会計区	公 国民健	康保険特別	別会計	計画区分 -	-般事業		
1日197 各保険者が賄う納付金 除第7号被保険者納付	(介護保	【指標】		基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
はない。 にて、介護保険事業の 営を図り、受給環境を要			(今年度納付金 - 前年度納付金) / 前年度納付金	1.469	3	3	3	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,720,124 <i>1,360,124</i>	2,668,181 <i>1,334,152</i>	2,748,227 <i>1,374,176</i>	2,830,674 1,415,402
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.38	0.38	0.38	0.38
		, , ,						【関連する業績	務名称】			
付家」 護保険第1号被保険者	()		0	0	0	0						
		【事前評価コメント】	の徹底を図り、医療保険財政の安定的かつ健全な	運営を実現す	るため							

【事務事業】	31522	高額医療費拠出金			担当部	果 : 4823000	0 保険課					
【目的】					会計区	区分 国民健	康保険特別	別会計	計画区分 -	·般事業		
国民健康保険におけ	る高額医	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
療費負担に対する各 オ政基盤の安定化を	補償する	拠出金伸び率(前年比) (%)	(今年度拠出金 - 前年度拠出金) / 前年度拠 出金	227.132	5.68	5.68	5.68	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,297,201 <i>17,012</i>	4,377,968 <i>32,422</i>	4,626,638 <i>34,263</i>	4,889,432 <i>36,210</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.38	0.38	0.38	0.38
		, , ,						【関連する業績	络名称 】			
対象】 F葉県国民健康保険 会				0	0	0	0					
		【事前評価コメント】	の徹底を図り、国民健康保険財政の安定的かつ仮	建全な運営を実	現するため							

【事務事業】 315	23 追	職者医療制度共同	事業拠出金		担当詩	₹: 4823000) 保険課					
【目的】					会計区	分 国民健	康保険特別	別会計	計画区分 一	般事業		
レロログ 退職者医療対象者の把握を行ない、資格の適正化を図る	1	旨標 】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
い、負格の週止化を図る	不	適正資格率	手続き未済者 / 本市国民健康保険被保険者	1.14	1	1	1	計画額	24	24	24	24
	i i							(一般財源) (単位:千円)	24	24	24	24
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.38	0.38	0.38	0.38
								【関連する業績	答名称 】			
【対象】 干葉県国民健康保険団体連台 会				0	0	0	0					
		 事前評価コメント】	!									

医療保険者の負担適正化の徹底を図り、国民健康保険財政の安定的かつ健全な運営を実現するため

務事業] 3152	4 保健衛生普及事業			担当	果: 482300	0 保険課					
目的】				会計	区分 国民條	建康保険特	別会計	計画区分 一	般事業		
民の疾病予防、健康維持、増	【指標】	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
にかかる経済的負担を軽減 受療環境を整備する	施術補助費伸び率(前年 比) (%)	(今年度施術補助費 - 前年度施術補助 前年度施術補助費	6.572	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	46,347 <i>46,347</i>	58,486 <i>58,486</i>	58,486 <i>58,486</i>	58,486 <i>58,486</i>
	利用券交付率	交付件数 / 対象被保険者数	4.242	4.3	4.3	4.3	職員数 (単位:人)	0.73	0.73	0.73	0.7
対象] 民健康保険被保険者(45歳 上、ただし一定の障害認定者 、年齢制限なし等)	不当利用率	重複交付件数 / 交付件数	0.275	0.2	0.2	0.2	【関連する業績 はりきゅうあん摩 医療費通知業務 被保険者普及各	医等施術費市給付業 络	美務		
	「事前評価コメント」 健康教育、保健、予防及で	;;	 とし、また健康な被保険	食者への医療係	保険における 受	受益の公平性	を確保するため				
「務事業」 3152			[¦] Eし、また健康な被保険		R険におけるst 果: 482300		を確保するため				
	健康教育、保健、予防及び			担当		0 保険課		計画区分 一	般事業		
目的] 療保険事業の安定的かつ健	健康教育、保健、予防及で 5 国民健康保険事業財政 [指標]	女調整基金積立金 [指標概要]	⁻ Eし、また健康な被保険 基準値	担当	果: 482300	0 保険課		計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的] 療保険事業の安定的かつ健 は財政運営に資するため、基	健康教育、保健、予防及で 5 国民健康保険事業財政	坟調整基金積立金		担当	果: 482300 区分 国民條	0 保険課	別会計	[基準年] 1,550,000 <i>1,550,000</i>		[H21] 1 1	1
『務事業】 3152 目的] 豪保険事業の安定的かつ健 は財政運営に資するため、基 D積み立てを行なう	健康教育、保健、予防及で 5 国民健康保険事業財政 【指標】 基金繰入金額(自己資金 分)	女調整基金積立金 [指標概要]	基準値	担当i 会計l [H20]	果: 482300 区分 国民優 [H21]	0 保険課 建康保険特 [H22]	別会計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年] 1,550,000 <i>1,550,000</i>	[H20]	1	[H22] 1 1 0.92
目的】 豪保険事業の安定的かつ健 は財政運営に資するため、基 D積み立てを行なう	健康教育、保健、予防及で 5 国民健康保険事業財政 【指標】 基金繰入金額(自己資金分) (円)	女調整基金積立金 [指標概要]	基準値 150000	担当 会計I [H20] 150000	果: 482300 区分 国民優 [H21] 150000	0 保険課 建康保険特 [H22] 150000	別会計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	[基準年] 1,550,000 <i>1,550,000</i> 0.92	[H20] 1 1	1 1	1
的] 原保険事業の安定的かつ健 は財政運営に資するため、基	健康教育、保健、予防及で 5 国民健康保険事業財政 【指標】 基金繰入金額(自己資金分) (円)	女調整基金積立金 [指標概要]	基準値 150000	担当 会計I [H20] 150000	果: 482300 区分 国民優 [H21] 150000	0 保険課 建康保険特 [H22] 150000	別会計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 1,550,000 <i>1,550,000</i> 0.92	[H20] 1 1	1 1	1

【事務事業】	31526	一般被保険者保険過	過誤納還付金		担当部	₹ : 4823000) 保険課					
【目的】					会計区	区分 国民健	康保険特別	別会計	計画区分 一	般事業		
	に対し、	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
裏付処理を行ない、徴い 化を図る	Xの週上	不適正資格率	手続き未済者/本市国民健康保険被保険者	10.313	10	10	10	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	31,497 <i>31,497</i>	33,400 <i>33,400</i>	33,400 <i>33,400</i>	33,400 <i>33,400</i>
		還付率 (%)	還付処理件数/徴収件数	11.219	11	11	11	職員数 (単位:人)	0.16	0.16	0.16	0.16
				! ! !				【関連する業績	防名称)			
【対象】 国民健康保健被保険者	才象] 民健康保健被保険者(一般)	1		0	0	0	0					
		 【事前評価コメント】		<u>i</u>								

保険料更正または分納等による保険料の還付・充当を速やかに処理するとともに、期限内所得申告の徹底を進めるため

保険料更正または分納等による保険料の還付・充当を速やかに処理するとともに、期限内所得申告の徹底を進めるため

【事務事業】	31527	退職被保険者等保険	料過誤納還付金		担当部	∦ : 4823000) 保険課					
【目的】					会計区	公 国民健	康保険特別	別会計	計画区分 -	-般事業		
保険料の過納及び記還付処理を行ない、	吴納に対し、	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
化を図る		不適正資格率 (%)	手続き未済者 / 本市国民健康保険被保険者	10.313	10	10	10	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,934 <i>1,934</i>	5,000 <i>5,000</i>	5,000 <i>5,000</i>	5,000 <i>5,000</i>
		還付率 (%)	還付処理件数/徴収件数	1.048	1	1	1	職員数 (単位:人)	0.14	0.14	0.14	0.14
	 							【関連する業績	務名称]			
【対象】 国民健康保健被保险 者医療等)		()		0	0	0	0					
		 【事前評価コメント】										

目的】		说過誤納還付金		担当部	R: 4823000) 保険課					
				会計区	公 国民健	康保険特別	別会計	計画区分 一	·般事業		
	- 【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
付処理を行ない、徴収の適正 どを図る	T ALL SIGH	手続き未済者/本市国民健康保険被保険者	10.313	10	10	10					
	(%)						計画額 <i>(一般財源)</i>	0 <i>0</i>	100 <i>100</i>	100 <i>100</i>	100 <i>100</i>
	1 1 1 1 1 1 1 1						(単位:千円)	V	700	700	700
	還付率	還付処理件数/徵収件数	0	0	0	0	職員数	0.16	0.16	0.16	0.1
	(%)						(単位:人)	29 47 1/n 1			
							【関連する業績	防石机			
対象】]民健康保健被保険者(一般)	-		0	0	0	0					
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	()										
	【事前評価コメント】	税残額を速やかに徴収または処分すべきため									
事務事業] 3152 目的]	29 償還金				R: 4823000 区分 国民健		別会計	計画区分 一	般事業		
ロログロ 国庫支出金等の返還請求に対 でする	- 【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
5する	償還金執行額	償還金執行額	87091	0	•		17/2/	1-11	[0]	[= .]	[==]
	(円)		07001	Ū	()	()					
					0	0	計画額	87,091	1	1	1
					0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	87,091 <i>87,091</i>	1	1	1
			0	0	0	0	<i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数		0.14		
	()		0	0			(一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	<i>87,091</i> 0.14	1	1	1
	()		0	0			<i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	<i>87,091</i> 0.14	1	1	1
	()			·	0	0	(一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	<i>87,091</i> 0.14	1	1	1
 対象l 国·県	()		0	0			(一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	<i>87,091</i> 0.14	1	1	1
 対象〕 _{国·} 県				·	0	0	(一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	<i>87,091</i> 0.14	1	1	1
· 対象] 国·県	() [事前評価コメント]			·	0	0	(一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	<i>87,091</i> 0.14	1	1	1
対象] 1 ·県	() [事前評価コメント]	情における積算を正確に処理すべきため		·	0	0	(一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	<i>87,091</i> 0.14	1	1	1
 対象] J·県	() [事前評価コメント]	清における積算を正確に処理すべきため		·	0	0	(一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	<i>87,091</i> 0.14	1	1	1

事務事業] 31530) 一般被保険者還付加]算金		担当認	₹ : 4823000)保険課					
目的】				会計区	公 国民健	健康保険特.	別会計	計画区分 一	般事業		
除料の過納及び誤納に対し、	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
付処理を行ない、徴収の適正 を図る	還付加算金執行額	還付加算金執行額	0	0	0	0				[]	[]
	(%)						計画額 <i>(一般財源)</i>	0 <i>0</i>	1	1	1
							(単位:千円)	Ü	,	•	•
	, ,		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.16	0.16	0.16	0.1
	()						【関連する業績				
 村象】											
民健康保健被保険者(一般)	()		0	0	0	0					
	事前評価コメント】		'								
	過誤納金等の加算金付	加を生じさせないよう、還付・充当を速や	かに処理すべきため								
事務事業] 3153	1 退職被保険者等還付	加算金			₹: 482300 0						
				会計区	区分 国民健	康保険特	別会計	計画区分 一	般事業		
目的】	【指標】	【指標概要】	基準値				別会計	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的] 険料の過納及び誤納に対し、 付処理を行ない、徴収の適正	【指標】 還付加算金執行額		基準値	会計区	区分 国民健	康保険特	【事業費】	[基準年]	[H20]		
目的] 限幹の過納及び誤納に対し、 1付処理を行ない、徴収の適正	【指標】	【指標概要】	, !	会計区 [H20]	区分 国民健 [H21]	健康保険特. [H22]				[H21] 1 1	[H22] 1 <i>1</i>
目的] 険料の過納及び誤納に対し、 付処理を行ない、徴収の適正	【指標】 還付加算金執行額	【指標概要】	, !	会計区 [H20]	区分 国民健 [H21]	健康保険特. [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円)	[基準年]	[H20] 1 1	1 1	1
目的] 除料の過納及び誤納に対し、 付処理を行ない、徴収の適正	【指標】 遺付加算金執行額 (円)	【指標概要】	, !	会計区 [H20]	区分 国民健 [H21]	健康保険特. [H22]	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年]	[H20] 1	1	1
目的] 険料の過納及び誤納に対し、 付処理を行ない、徴収の適正	【指標】 還付加算金執行額	【指標概要】	0	会計区 [H20] 0	区分 国民倒 [H21] 0	t康保険特. [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	[基準年] 0 <i>0</i> 0.14	[H20] 1 1	1 1	1
目的] 険料の過納及び誤納に対し、 付処理を行ない、徴収の適正 を図る 可象]	【指標】 遺付加算金執行額 (円)	【指標概要】	0	会計[[H20] 0 0	区分 国民储 [H21] 0	t康保険特 [H22] 0 0	【事業費】 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0.14	[H20] 1 1	1 1	1
事務事業】 31537 目的] (民険料の過納及び誤納に対し、 を関る (関係) (関収の適正 でででは、、では、では、できない。 対象] (日民健康保健被保険者(退職 (日本できる)	【指標】 遺付加算金執行額 (円)	【指標概要】	0	会計区 [H20] 0	区分 国民倒 [H21] 0	t康保険特. [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0.14	[H20] 1 1	1 1	1
目的] ・	【指標】 還付加算金執行額 (円)	【指標概要】	0	会計[[H20] 0 0	区分 国民储 [H21] 0	t康保険特 [H22] 0 0	【事業費】 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0.14	[H20] 1 1	1 1	1
目的] ・	【指標】 還付加算金執行額 (円) () ()	[指標概要] 還付加算金執行額	0	会計[[H20] 0 0	区分 国民储 [H21] 0	t康保険特 [H22] 0 0	【事業費】 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0.14	[H20] 1 1	1 1	1
目的] 除料の過納及び誤納に対し、 付処理を行ない、徴収の適正 を図る 対象] 民健康保健被保険者(退職	【指標】 還付加算金執行額 (円) () ()	【指標概要】	0	会計[[H20] 0 0	区分 国民储 [H21] 0	t康保険特 [H22] 0 0	【事業費】 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0.14	[H20] 1 1	1 1	1
目的] 保険料の過納及び誤納に対し、 (対処理を行ない、徴収の適正 がを図る 対象] 国民健康保健被保険者(退職	【指標】 還付加算金執行額 (円) () ()	[指標概要] 還付加算金執行額	0	会計[[H20] 0 0	区分 国民储 [H21] 0	t康保険特 [H22] 0 0	【事業費】 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0.14	[H20] 1 1	1 1	1

【事務事業】	31532	予備費			担当部	₹ : 4823000	保険課					
【目的】					会計区	区分 国民健	康保険特別	引会計	計画区分 -	一般事業		
不測の経費執行に備え、予を計上する	·備費	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
を計上する		予備費執行額	予備費執行額	0	0	0	0					
		(円)		1				計画額	0	120,000	120,000	120,000
			 					<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	120,000	120,000	120,000
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	0
			 	 				【関連する業績	络名称 】			
【対象】 財政担当部署		()		0	0	0	0					
		【事前評価コメント】	させないような事業運営を実現させるべきため									

【政策】 3健康に暮らすことができるようにする

【施策】 4 受療環境を整備する

【基本事務事業】 316 後期高齢者医療関係事業を運営する

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

【基本計画区分】 203 【担当課】4823100保険課·老人保健担当室

【方針(目的)】

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、後期高齢者医療を円滑かつ適正に運営する。

【外部環境の変化】

超高齢社会における後期高齢者の医療の確保・給付を行い、医療費の適正化を推進するため、県内の全市町村が加入する広域連合を運営主体とする後期高齢者医療制度を施行する。

【取組み課題(現状と課題)】 老人保健制度の下老人医療費が増大する中、現役世代と高齢者世代の負担の不公平さが指摘されている。このような状況のもと、高齢者自らがその負担能力に応じて保険料を負担することを基本としつつ、後期高齢者に対する適切な医療の給付等を行うための新制度が創設さ コード 配下事務事業名

31601 後期高齢者医療関係事業

【内部要因(強み・弱み)】

後期高齢者医療制度が健全かつ円滑に行われるように、市の事務分担(市負担金・保険料徴収等窓口業務)を適正に行う。

【目指す成果(今後の方針)】

超高齢社会を展望した新たな医療制度のもと、高齢者の適切な医療の確保、医療費の適正化を推進する。

[指標][H20][H21][H22]市分担金の伸び率(前年比)04.054.11(%)000

【事務事業】 担当課: 4823100 保険課·老人保健担当室 31601 後期高齢者医療関係事業 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標】 【指標概要】 [H22] 基準値 [H21] [H20] 後期高齢者医療を円滑に運営 【事業費】 [基準年] [H20] [H22] [H21] 市分担金の伸び率(前年比):(今年度分担金・前年度分担金)/前年度分 0 0 4.05 (% 計画額 75,801 2,016,034 2,077,793 2,282,152 (一般財源) 75,801 2.016.034 2.077.793 2,282,152 (単位:千円) 後期高齢者医療該当者数 後期高齢者医療該当者数 職員数 0 3 3.5 3.5 0 0 12 (単位:人) (人) 【関連する業務名称】 【対象】 0 千葉県後期高齢者医療広域連 0 0 0 合·後期高齢該当者

【事前評価コメント】

平成20年4月より新医療制度(後期高齢者医療制度)として施行

- 82/580 -

【政策】 3健康に暮らすことができるようにする

【施策】 4 受療環境を整備する

317 老人保健事業を適正に運営する

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

【基本計画区分】 203 【担当課】4823100保険課·老人保健担当室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

老人保健法に基づき、本市老人保健事業の円滑な運営とその経理の適正を図る。

【外部環境の変化】

高齢化が進むなか、老人医療費も増加の一途をたどり老 人保健制度を維持することが難しい状況である。こうした 状況の中、20年4月より後期高齢者を対象にした新医療 制度が施行される。 【取組み課題(現状と課題)】

急激な高齢化が進むなか、後期高齢者を対象にした新 しい医療制度が20年4月より施行される。 ード 配下事務事業名

31701 老人保健事業特別会計繰出金

31702 医療給付費負担金

31703 医療費支給費負担金

31704 審查支払手数料

31705 返還金

31706 還付金

31707 一般会計返還金

31708 予備費

【内部要因(強み・弱み)】

本市においても、高齢化が進み、老人医療費も増加傾向にある。20年4月よりの新制度施行に伴い、本事業も大幅に縮小される。

【目指す成果(今後の方針)】 20年4月の新制度移行に伴い、事業自体は縮小される もその事業について、適正かつ円滑に執行する。

【指標】[H20][H21][H22]医療費の伸び率(前年比)-89-95.5-37.4(%)000

()

【事務事業】 31701 老人保健事業特別会計繰出金 担当課: 4811000 健康福祉本部企画管理室 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標概要】 基準値 [H22] [H21] [H20] 高齢者の増加等に伴う医療費の 【事業費】 [基準年] [H20] [H22] [H21] 増大に対応するため、一般会計 から財源を繰出すことにより老人 1687881 167087 2500 1666 保健事業の適正かつ円滑な運 (千円) 計画額 1,687,881 167,087 2,500 1,666 営を図る。 (一般財源) 1,687,881 167,087 2,500 1,666 (単位:千円) 0.1 0.1 0.1 0.1 職員数 0 0 0 (単位:人) 【関連する業務名称】 【対象】 0 老人医療の受給対象者の市民 0 0 0

【事前評価コメント】

75歳以上の高齢者を対象とする独立した医療制度が創設され、平成20年4月から施行されることに伴い、繰出の対象が今までの老人保健特別会計から千葉県後期高齢者医療広域連合へと変わるため、本事業の額 は大幅に減少となる。

十八二3十尺 お3//				+□ 117 =1	_	~ /모 /全=曲	+ 1 /D/7++D1/1-	,			
事務事業] 31702	区療給付費負担金			担크하	₹ : 4823100	」 体映誌・	老人保健担当至	1			
目的】				会計区	公 老人保	保健事業特.	別会計	計画区分 -	·般事業		
:人医療費を支払基金・国・県・	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
からの負担金等で運営し医療 - ピスを提供する。	医療費の伸び率(前年比) (%)	(今年度医療費 - 前年度医療費) / 前年度医療費	0	-90.5	-97.6	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	22,150,695 0	2,100,000 <i>0</i>	50,000 <i>0</i>	50,000
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.7	0.3	0.2	0.
		 					【関連する業績	務名称】			
付象】 人医療受給対象者	()		0	0	0	0					
	平成20年4月に新医療制度	度(後期高齢者医療制度)へ移行									
高祭喜業] 31703					₽· 4823100) 保险課:	老人保健扣当室	!			
	3 医療費支給費負担金						老人保健担当室 別会計		- 船事業		
目的] 人医療費を支払基金·国·県・	3 医療費支給費負担金 【指標】	【指標概要】	基準値		R: 4823100 区分 老人伢 [H21]			: 計画区分 - [基準年]	·般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的】 人医療費を支払基金・国・県・	3 医療費支給費負担金 【指標】		基準値	会計区	区分 老人保	保健事業特	別会計	計画区分 -		[H21] 10,000 <i>O</i>	10,000
目的】 人医療費を支払基金・国・県・	3 医療費支給費負担金 【指標】 医療費の伸び率(前年比)	【指標概要】		会計区 [H20]	区分 老人保 [H21]	R健事業特. [H22]	別会計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	計画区分 - [基準年] 642,240	[H20] 120,000	10,000	[H22] 10,000 <i>0</i>
目的] 人医療費を支払基金·国·県・	3 医療費支給費負担金 【指標】 医療費の伸び率(前年比) (%)	【指標概要】	0	会計区 [H20] -81.3	《分 老人伢 [H21] -91.7	(健事業特 (H22) 0	別会計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	計画区分 - [基準年] 642,240 0 0.7	[H20] 120,000 <i>0</i>	10,000	10,000
事務事業】 31703 目的] 人医療費を支払基金・国・県・からの負担金等で運営し医療・ビスを提供する。	3 医療費支給費負担金 【指標】 医療費の伸び率(前年比) (%)	【指標概要】	0	会計区 [H20] -81.3	《分 老人伢 [H21] -91.7	(健事業特 (H22) 0	別会計 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 - [基準年] 642,240 0 0.7	[H20] 120,000 <i>0</i>	10,000	10,000

一次13十尺 わ3//											
事務事業] 31704	審查支払手数料						老人保健担当室				
目的】				会計区	【分 老人保	保健事業特.	別会計	計画区分 一	般事業		
険医療機関からの診療報酬	【指標】	【指標概要】 比》::(今年度審査件数 - 前年度審査件数	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
求について、内容を審査し医 費の適正化を図る。	(%)	度審査件数	0	-90	-98.3	-33.3	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	98,303 <i>0</i>	10,000 <i>0</i>	150 <i>0</i>	100
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.5	0.2	0.15	0.1
							【関連する業績	務名称】			
付象】 人医療受給対象者	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】										
### 0470	平成20年度に新医療制	度(後期高齢者医療制度)へ移行		+0 \/ -	B 4000400) /D /A ÷W	+v 1/12/74+17.\V ==				
事務事業] 31708		度(後期高齢者医療制度)へ移行					老人保健担当室		M = **		
目的】	平成20年度に新医療制 返還金		甘华/ 太	会計区	区分 老人保	保健事業特		計画区分 一	般事業		
■的】	平成20年度に新医療制 5 返還金 【指標】	[指標概要]	基準値						般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的】	平成20年度に新医療制 返還金		基準値	会計区	区分 老人保	保健事業特	別会計	計画区分 一		[H21] 1 0	1
目的】	平成20年度に新医療制 返還金 【指標】 返還金執行額	[指標概要]		会計[[H20]	区分 老人保 [H21]	R健事業特. [H22]	別会計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	計画区分 一 [基準年] 23,241	[H20]	1	[H22] 1 0
事務事業】 31708 目的] 払基金·国·県への負担金等 償還	平成20年度に新医療制 返還金 【指標】 「返還金執行額 (円)	[指標概要]	0	会計[[H20] 0	《分 老人保 [H21] 0	《健事業特』 [H22] 0	別会計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	計画区分 — [基準年] 23,241 0 0.5	[H20] 1 <i>o</i>	1 0	1 0
■的】	平成20年度に新医療制 返還金 【指標】 「返還金執行額 (円)	[指標概要]	0	会計[[H20] 0	《分 老人保 [H21] 0	《健事業特』 [H22] 0	別会計 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 — [基準年] 23,241 0 0.5	[H20] 1 <i>o</i>	1 0	1 <i>C</i>

		争削計叫 登廷农									
事務事業] 31706	還付金			担当部	R: 4823100) 保険課・	老人保健担当室	•			
目的】				会計区	区分 老人保	保健事業特	別会計	計画区分 -	·般事業		
正利得や第三者納付金等の 誤徴収分を還付する。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
EXELUANI CASITY So.	遺付金伸び率(前年比) (%)	(今年度還付金 - 前年度還付金) / 前年度還付金 付金	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	23,752 0	1 <i>0</i>	1	1
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.35	0.1	0.1	0.
							【関連する業績	務名称】			
対象】 :人医療受給対象者	()		0	0	0	0					
事務事業] 31707	一般会計返還金	度(後期高齢者医療制度)へ移行		担当詩	₹: 482310 0) 保険課・	老人保健担当室				
目的】				会計区	公 老人保	保健事業特	別会計	計画区分 -			
人医療費を支払基金・国・県・	7+15+3				- 77 77 17			可凹位力	·般事業		
	【指標】 	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	·般事業 [H20]	[H21]	[H22]
からの負担金等で運営し医療 - ビスを提供する。	一般会計返還金額 (円)	【指標 微要】 一般会計返還金額	基準値 0	[H20] -6.9						[H21] 50,000 <i>0</i>	5,000
からの負担金等で運営し医療 - ビスを提供する。	一般会計返還金額	, ([H21]	[H22]	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年] 330,586	[H20] 307,626	50,000	5,000
からの負担金等で運営し医療 - ビスを提供する。	一般会計返還金額 (円)	, (0	-6.9	[H21] -83.7	[H22] 0	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	[基準年] 330,586 <i>の</i> 0.6	[H20] 307,626 0	50,000 <i>0</i>	5,000
からの負担金等で運営し医療 - ビスを提供する。 - ビスを提供する。 対象】 政担当部署	一般会計返還金額 (円)	, (0	-6.9	[H21] -83.7	[H22] 0	【事業費】 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 330,586 <i>の</i> 0.6	[H20] 307,626 0	50,000 <i>0</i>	[H22] 5,000 0 0.2

【事務事業】 31708	8 予備費		•	担当詩	₹: 4823100	0 保険課:	老人保健担当室				
【目的】				会計区	分 老人保	保健事業特	別会計	計画区分 一	般事業		
老人保健事業を安定して運営 するための財源確保	110121	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
y SICOVO HIJIIIA WE IX	(円)	了 , 佛 莫 \$ X 1 J 奋	0	1	-80	1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	50,000 0	50,000 <i>0</i>	10,000 <i>0</i>	10,000 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業	0.4	0.15	0.1	0.1
【対象】 財政担当部署	()		0	0	0	0		122 L-113-1			
	事前評価コメント】	度(後期高齢者医療制度)に移行	<u></u>								

【政策】 3健康に暮らすことができるようにする

 【施策】
 4 受療環境を整備する

 【基本事務事業】
 318 医療費を助成する

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

【基本計画区分】 203 【担当課】4811000健康福祉本部企画管理室

【方針(目的)】

【指標】

医療費に係る経済的負担を軽減することにより、受療環境を整備す

【外部環境の変化】

・国は、医療費の抑制をすすめていく上で、高齢者、障害者に対し医療費の自己負担増を求めている。・乳幼児医療費助成については、少子化対策の子育て支援として子育て世代からの増額のニーズが高くなってきている。

【取組み課題(現状と課題)】

は 一般な医療需要を喚起しないよう助成対象者を精査する。 コード 配下事務事業名

31801 老人医療関係事業

31802 高齢者医療費助成事業

31803 障害者医療費助成事業

31804 乳幼児医療費助成事業

31805 ひとり親家庭医療費等助成事業

31806 障害者自立支援医療費給付事業

【内部要因(強み・弱み)】

・高齢化の影響により高齢者受給者の増加が見込まれ 財政負担が増加する。・長期的に出生数が緩やかに減 少するが、乳幼児医療費の対象年齢の拡大により財政 的負担が増加する。 (通院助成 4歳から就学前まで の児童への拡大した場合、約1億円費用の増が試算さ れている) 【目指す成果(今後の方針)】

必要な受診が抑制されないよう、受療環境の整備に努め

[H20]

[H21]

[H22]

【事務事業】 3180	1 老人医療関係事業			担当部	R: 4823100) 保険課·	老人保健担当室				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
老人保健事業を適正かつ円滑に運営する。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	高額医療費支給率	高額医療費支給件数 - 該当件数	93	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	60,067 <i>60,067</i>	20,000 <i>20,000</i>	10,000 <i>10,000</i>	10,000 <i>10,000</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.25	0.5	0.4	0.4
							【関連する業績	· 络名称】			
【対象】 老人医療受給対象者	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】		!								

平成20年度に新医療制度(後期高齢者医療制度)に移行

产队19年度 第3 次											
第務事業] 3180	2 高齢者医療費助成	李 莱			₹ : 4821000		ā 社課				
的】					区分 一般会			計画区分 一	般事業		
令者の医療費の一部を助成 ことにより、健康の維持向上	【指標】 受給者数	【指標概要】 受給者数	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
ごとにより、健康の維持向上 経済的負担の軽減を図り、 て高齢者の健康の保持を図	(人)	· 文丽 日 奴	237	300	200	200	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	36,254 <i>36,254</i>	9,781 <i>9,781</i>	1,957 <i>1,957</i>	
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.24	1.24	1.24	1.:
象] 尾(69歳及び75歳以上)	()		0	0	0	0	【関連する業績 老人医療法外接 老人医療費助成	爰護費			
	「重前評価コメント!										
	【事前評価コメント】 国の税制改正の状況等 3 障害者医療費助成	序を考慮∪ながら、現事業を継続実施する。 		担当説	₹: 483300 0) 障害福祉	上課				
務事業] 3180	国の税制改正の状況等				果: 4833000 区分 一般会		上課	計画区分 一	般事業		
務事業] 3180 的] 者が保険診療で支払った	国の税制改正の状況等 3 障害者医療費助成。 [指標]	事業 【指標概要】	基準値				上課【事業費】	計画区分 一:	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
務事業] 3180 的] 者が保険診療で支払った 負担金を助成し、障害者及 の扶養者の経済的負担を	国の税制改正の状況等 3 障害者医療費助成: [指標]	事業	基準値 5600	会計区	区分 一般会	計				[H21] 695,000 <i>360,000</i>	716,00
務事業] 3180 的] 者が保険診療で支払った 負担金を助成し、障害者及 の扶養者の経済的負担を する。	国の税制改正の状況等 3 障害者医療費助成 [指標] 助成人数	事業 [指標概要] 障害者 障害者の医療費等に係る自己負		会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	除計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 613,952 <i>306,976</i> 1	[H20] 674,000	695,000	[H22] 716,00 <i>371,0</i> 0
伤事業] 3180 内] 者が保険診療で支払った 負担金を助成し、障害者及 の扶養者の経済的負担を	国の税制改正の状況等 3 障害者医療費助成 【指標】 助成人数 (人)	事業 [指標概要] 障害者 障害者の医療費等に係る自己負	5600	会計区 [H20] 6000	区分 一般会 [H21] 6500	除計 [H22] 7000	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員位: (関連する業務 精神障害者医療	[基準年] 613,952 <i>306,976</i> 1 8名称]	[H20] 674,000 <i>349,000</i>	695,000 <i>360,000</i>	716,0

事務事業] 31804	乳幼児医療費助成	F-2P			果: 483110						
目的】				会計[区分 一般名	計		計画区分 一	般事業		
療費を助成し、乳幼児の保護	【指標】	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
の経済的負担軽減を図る	支給件数 (件)	設定理由:医療受診機会の確保取得先:各 年度決算資料	277631	431272	431272	431272	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	549,936 <i>354,594</i>	758,415 <i>495,244</i>	752,690 <i>487,160</i>	773,747 500,714
	登録乳幼児数 (人)	設定理由:対象児童の受給券所持率向上の ため取得先:各年度決算資料	29987	28800	28224	27659	職員数 (単位:人)	2	2	2	2
		 					【関連する業績	络名称 】			
対象】 最から小学校就学前までの乳 児の保護者	()		0	0	0	0					
	対象年齢の更なる拡大	要望は今後も続き、児童数が減少しても事業費は縮	小しないだろう。								
序務事業] 31805	対象年齢の更なる拡大 ひとり親家庭医療費		小しないだろう。	担当詞			上課∙給付担当室				
	ひとり親家庭医療費	等助成事業		担当	区分 一般会	計	上課·給付担当室	計画区分 一	般事業		
目的】 療費に係る経済的負担の軽	ひとり親家庭医療費 【指標】	等助成事業 [指標概要]	小しないだろう。 基準値	担当詞			上課·給付担当室 【事業費】		般事業 [H20]	[H21]	[H22]
事務事業] 31805 目的] 療費に係る経済的負担の軽 を図る	ひとり親家庭医療費	等助成事業 【指標概要】 設定理由:医療受診機会の確保取得先:各 年度決算資料		担当	区分 一般会	計		計画区分 一		[H21] 52,606 <i>30,929</i>	52,606
目的】 療費に係る経済的負担の軽	ひとり親家庭医療費 【指標】 支給件数	等助成事業 【指標概要】 ・設定理由: 医療受診機会の確保取得先: 各	基準値	担当i 会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	会計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	計画区分 一 [基準年] 52,606	[H20] 52,606	52,606	
目的】 療費に係る経済的負担の軽	びとり親家庭医療費 【指標】 支給件数 (件) 登録者数	等助成事業 【指標概要】 設定理由:医療受診機会の確保取得先:各 年度決算資料	基準値 18702	担当i 会計[[H20] 18702	区分 一般 <i>会</i> [H21] 18702	会計 [H22] 18702	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	計画区分 — [基準年] 52,606 30,929 0.8	[H20] 52,606 <i>30,929</i>	52,606 <i>30,929</i>	52,606 <i>30,929</i>
目的】 療費に係る経済的負担の軽	びとり親家庭医療費 【指標】 支給件数 (件) 登録者数	等助成事業 【指標概要】 設定理由:医療受診機会の確保取得先:各 年度決算資料	基準値 18702	担当i 会計[[H20] 18702	区分 一般 <i>会</i> [H21] 18702	会計 [H22] 18702	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 — [基準年] 52,606 30,929 0.8	[H20] 52,606 <i>30,929</i>	52,606 <i>30,929</i>	52,606 <i>30,929</i>

【事務事業】 31806	障害者自立支援医療費	社給付事業	•	担当部	₹: 4833000	障害福祉					
【目的】				会計区	【分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
障害者がその障害の程度を軽くしたり、取り除いたり、障害の進	【指標】 自立支援医療の利用者	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
行を防いて職業上及び日常生活の便宜を増すために必要な 費用を給付し、障害者及びその 扶養者の経済的負担を軽減する。	(件数)		138	150	150	150	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	27,864 <i>6,966</i>	35,246 <i>8,840</i>	35,246 <i>8,840</i>	35,246 <i>8,840</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2	2	2	2
			 - -				【関連する業績 障害者自立支援				
障害者	()		0	0	0	0					
	「事前評価コメント」 社会の複雑化で年々増加・	j る。	<u>.l</u>								
!											

4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする 【政策】

【施策】 1 必要な時に介護が受けられる 【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 健康の維持・増進

【基本事務事業】 401 介護予防サービスを充実する 【基本計画区分】 202 【担当課】4811000健康福祉本部企画管理室

【方針(目的)】

高齢者が要介護状態になることを予防し、要介護状態となっても状態 がそれ以上悪化しないよう介護サービスを充実させる

【外部環境の変化】

本格的な高齢社会を迎える中で、長くなった高齢期を含めて人生を健やかに送るために、疾病の早期発見・早期治療にとどまらず、個々人の健康づくりへの主体的な関 わりが求められる。

【取組み課題(現状と課題)】

介護予防事業を行政、民間、地域で連携して実施する。

配下事務事業名

40101 成人·老人機能訓練事業

40102 高齢者健康推進事業

40104 介護予防普及啓発事業 40105 通所型介護予防事業

40106 訪問型介護予防事業

40107 介護予防特定高齢者施策評価事業

40108 介護予防施策評価事業

40109 高齢者介護予防事業(特別会計)

【内部要因(強み・弱み)】

介護予防サービスの提供主体となりうる多種多様な事業者の確保が可能である。 一人暮らし高齢者の見守り活動など、公的サービスで対応困難なきめ細かいサポートを地域で担っている。

【目指す成果(今後の方針)】

要介護の発生が予防でき、要介護状態の維持改善が図

【指標】 [H20] [H21] [H22] 介護予防事業委託事業所数 15 15 15 (所) 0 0 0

【事務事業】 40101 成人·老人機能訓練事業

担当課: 4812000 保健福祉課

【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
心身の機能が低下している者に	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
対し、心身機能の維持回復に必要な訓練を行うことにより、閉じこもりの防止と日常生活の自立を図り、介護を要する状態になるこ	II .	健康生活リハビリ教室参加者数·地域のつど い参加者数の計	208	250	250	250	計画額	997	997	997	997
図り、介護を要する状態になることを予防する。							<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	997	997	997	997
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.9	2.9	2.9	2.9
		 					【関連する業績 リハビリ教室開催				
【対象】 市内居住者で40歳以上の者			0	0	0	0	地域リハビリの集				

健康生活リハビリ教室:脳卒中 や神経難病等がなく、関節痛や 筋力低下、変形などにより日常生活に支障のある者(介護保険 の認定者を除く) 地域の集い: 老化等で心身機能が低下している者

【事前評価コメント】

閉じこもりの防止と日常生活の自立を図り、介護を要する状態となることを予防する。

事務事業] 4010	2 高齢者健康推進事業	t		担当記	果: 4812000) 保健福祉	上課				
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
うに健康の保持増進を図る	参加者数 (人)	運動教室参加者数食生活講座参加者数	300	300	300	300	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,033 <i>1,033</i>	997 <i>997</i>	997 <i>997</i>	997 <i>997</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.7	3.7	3.7	3.
対象] 5歳以上の市民	()		0	0	0	0	【関連する業績 高齢者運動教室 高齢者の食生活	室開催業務			
	【事前評価コメント】 介護予防の保健事業と	:i	民間(社協も含め	て)活用や他部	果との連携を要	そする。					
	介護予防の保健事業と		: 民間(社協も含め	,,,,,,			空锂,介罐子防垛	淮扣当安			
事務事業] 4010	i .		: 民間(社協も含め	担当詞	果: 4822300) 介護支援	€課·介護予防推 ÷1		机事業		
事務事業] 4010 目的]	介護予防の保健事業と 4 介護予防普及答発		 民間(社協も含め 基準値	担当詞) 介護支援	計	計画区分 一		[H21]	[H221
	介護予防の保健事業と 4 介護予防普及啓発 【指標】 「介護予防普及啓発講座・ (位数 (回	*	基準値	担当記会計区	果: 4822300 区分 介護伢)介護支援 R険特別会			般事業 [H20] 6,750 <i>1,284</i>	[H21] 6,750 1,284	[H22] 6,750 <i>1,28</i>
事務事業】 4010 目的] 域において健康教育、健康相 等の取組を通じ介護予防に する活動の普及・啓発を行うこ	介護予防の保健事業と 4 介護予防普及啓発 【指標】 「介護予防普及啓発講座・ (位数 (回	『栄 【指標概要】 の開: 介護予防に資する基本的な知識を普及啓発 するための有識者等による講座の開催	基準値	担当記 会計[[H20]	果: 4822300 区分 介護伢 [H21])介護支援 除険特別会 [H22]	計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	計画区分 一 [基準年] 2,532	[H20] 6,750	6,750	6,750
事務事業】 4010 目的] 域において健康教育、健康相 等の取組を通じ介護予防に する活動の普及・啓発を行うこ	介護予防の保健事業と 4 介護予防普及啓発 【指標】 「介護予防普及啓発講座・ (位数 (回	『栄 【指標概要】 の開: 介護予防に資する基本的な知識を普及啓発 するための有識者等による講座の開催	基準値 10	担当記 会計[[H20] 35	果: 4822300 区分 介護([H21] 40)介護支掠 K険特別会 [H22] 40	計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	計画区分 — [基準年] 2,532 <i>482</i> 0.35	[H20] 6,750 <i>1,284</i>	6,750 <i>1,284</i>	6,750 1,28

【事前評価コメント】

平成18年度介護保険制度改正による、新たな一般高齢者(元気な高齢者)施策により、高齢者自らによる自発的な取組みを支援し、高齢者が生き生きと生活する地域づくりのため、当該普及啓発事業を推進する。

1 1-10	77 78 H 1770 3	<u> </u>									
【事務事業】 4010	5 通所型介護予防事業			担当記	果: 482230	0 介護支援	爰課·介護予防推	進担当室			
【目的】				会計图	区分 介護係	R 険特別会	計	計画区分 計	画事業		
運動器の機能向上・低栄養改	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
善・口腔機能向上等のプログラムに参加し、生活機能を見直し、参加した生活機能を見直し、参加したコグラムで習得したことを日常生活で継続し、要支援・要介護になることを防止する	事業参加率 (%)	参加者/対象者数	15	20	30	40	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,812 <i>535</i>	56,933 <i>10,819</i>	56,933 <i>10,819</i>	56,933 <i>10,819</i>
	生活機能改善率 (%)	基本チェックリストの改善率	32	50	60	60	職員数 (単位:人)	1.55	1.35	1.35	1.35
		 					【関連する業	務名称】			
[対象] 特定高齢者(65歳以上の方で、 毎年、基本健診とあわせて実施 される生活機能評価で、特定高 齢者選定基準により、要支援及	()		0	0	0	0					
び要介護状態になる恐れがある と認定された方)	【事前評価コメント】	制度改正による特定高齢者数が見込数より	大幅減。平成19年度 <i>0</i>)選定基準見頂	直しにより、決!	定者増が見記	込まれ、通所型介記	雙予防事業量の増	加が見込まれる。		

【計画事業】

【実施計画番号】

24 【計画事業名】要支援・要介護状態になることを防ぐために、介護予防事業を行政、民間で連携して実施します

【節項コード】

202 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】健康の維持・増進

	H20	H21		H22
	・必要なプログラムへの参加者数をふやす・官民 協働での多様な介護予防事業者の確保・事業 者の質の向上	・必要なプログラムへの参加者数をふやす・官民協働での多様な介護予防事業者の確保・事業者の質の向上	5	・必要なプログラムへの参加者数をふやす・官民 協働での多様な介護予防事業者の確保・事業 者の質の向上
計画				
実績			===	
Lj		¦ 	i	

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【事務事業】 40106	訪問型介護予防事業			担当詩	R: 4822300	介護支援	誤·介護予防推	進担当室			
【目的】				会計区	【分 介護保	除特別会	it .	計画区分 計	画事業		
基本チェックリスト項目で、閉じこ	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
り予防・うつ予防支援プログラ 等に該当し、通所型介護予防 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	訪問介護型対象の要支援率 (%)	専門医受診勧奨数/訪問介護対象数	0	50	50	50	計画額	0	0	0	0
等が訪問し、生活機能に関す 問題を総合的に把握・評価 相談・指導等を行い、必要に							(一 <i>般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0	0
医療も含めた支援により、生 機能の向上を図る	訪問型から通所型への切替 (%)	通所型切替/訪問型対象数(訪問者実数)	0	30	50	50	職員数 (単位:人)	0	0	0	0
	,						【関連する業績	務名称】 第名称】			
対象】 5定高齢者(65歳以上の方で、 5年、基本健診とあわせて実施 れる生活機能評価で、特定高 者選定基準により、要支援及			0	0	0	0					
要介護状態になる恐れがある 認定された方)で、通所型介護 防事業に参加できない方	「事前評価コメント」	度改正による特定高齢者数が見込数より大幅		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		÷ + 1 + 1 * □ > 1)	* ¬ n, + w = - ı			

【計画事業】

【実施計画番号】

24 【計画事業名】要支援・要介護状態になることを防ぐために、介護予防事業を行政、民間で連携して実施します

【節項コード】

202 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】健康の維持・増進

	H20	Н21		H22
	家庭訪問体制の整備・地域包括支援センター を核とした、官民協働による多種多様な介護予防 事業所の確保	·家庭訪問支援·地域包括支援センターを た、官民協働による多種多様な介護予防事 の確保	核とし ■業所	· 家庭訪問支援· 地域包括支援センターを核とした、官民協働による多種多様な介護予防事業所の確保
計画				
実績				

[備考] (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています) 平成18年度事業 を推進していく。

【喜務喜業】 40107 介護予防特定高齢者施策評価事業 担当課: 4822300 介護支援課·介護予防推進担当室 会計区分 介護保険特別会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] 介護予防事業が適切に実施さ 【事業費】 [基準年] [H20] [H22] [H21] れていることを確認するための プロセス指標に基づく評価 特定高齢者把握の複数経路の確保等、10項 事業であり、特定高齢者が介護 実施件数 目のプロセス指標を用いた評価の実施件数 0 10 10 10 予防事業に参加した結果を、1) 0 3.703 3.703 3.703 計画額 新たな要支援・要介護者数の減 706 706 (一般財源) 0 706 少、2)介護予防プログラム参加 者の満足度、QOLの改善、3)事 (単位:千円) 業の実施回数、参加者数、等の 事業評価項目について、目標値 介護予防ケアマネジメント実施件数等、3つの アウトプット指標に基づく評 職員数 0.5 1.05 1.05 1.05 指標を用いた評価の実施件数 0 3 3 に照らした達成状況を検証し、 価実施件数 (単位:人) 事業の実施方法等の改善を進め、効果的・効率的な事業実施に資することを目的とする。 【関連する業務名称】 【対象】 アウトカム指標に基づく評価 ||新規認定申請者数等、6つの指標を用いた評 6 6 特定高齢者(65歳以上の方で、 実施件数 価の実施件数 0 毎年、基本健診とあわせて実施 される生活機能評価で、特定高 齢者選定基準により、要支援及 び要介護状態になる恐れがある と認定された方)が介護予防事 業に参加した結果を事業評価す 【事前評価コメント】

【事務事業】 40108 介護予防施策評価事業 担当課: 4822300 介護支援課·介護予防推進担当室 会計区分 介護保険特別会計 計画区分 一般事業

0

	業が適切に実施さ
れていること	を確認するための
	介護予防に関する
普及·啓発事	業や地域住民の介
護予防に関す	する認識度の指標、
ボランティア	舌動への高齢者の
	ランティア養成講座
	ての比博学を用いた

開催についての指標等を用いた プロセス評価を中心に実施し、 目標値に照らした達成状況を検 証し、事業の実施方法等の改善 を進め、効果的・効率的な事業

3.

【目的】

65歳以上の一般高齢者が介護 予防事業に参加した結果を事業 評価する。

実施に資することを目的とする。

	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
; 介	プロセス指標に基づく評価 実施件数 (件)	介護予防に関する一般的な知識や、介護予 防事業に関する情報の普及啓発状況等、5項 目のプロセス指標を用いた評価の実施件数	0	5	5	5	計画額	0	0	0	0
) E +-							<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0	0
乗	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	0
							【関連する業務	8名称]			

0

平成19年度の特定高齢者選定基準見直しにより、介護予防プログラム参加者増が見込まれるが、その効果等を検証し、特定高齢者自らによる確実な取組みを支援、フォローアップ、評価するため、当該施策評価事業

【事前評価コメント】

平成18年度介護保険制度改正による、新たな一般高齢者(元気な高齢者)施策により、高齢者自らによる自発的な取組みを支援し、高齢者が生き生きと生活する地域づくりのため、当該施策評価事業を実施し、施策 改善に結び付ける。

0

【事務事業】 4010	9 高齢者介護予防事	業(特別会計)		担当部	R: 4822200)介護支援	課·介護給付担	当室			
【目的】				会計区	【分 介護保	除特別会	Ħ	計画区分 一	般事業		
健全で安らかな生活ができるよう 協力援助する。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
協力援助する。	(人)	利用者数	20	20	20	20	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	3,367 <i>639</i>	4,423 <i>840</i>	4,423 <i>840</i>	4,423 <i>840</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業績		1.56	1.56	1.56
【対象】 介護保険で非該当と認定された、65歳以上の虚弱な方。				0	0	0	ホームヘルプサ	ービス業務			
	【事前評価コメント】	今後業務廃止を検討していく予定であ									

402 施設サービスを充実する

【政策】 4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする

【施策】 1必要な時に介護が受けられる 【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 福祉のための基盤整備

【基本計画区分】 204 【担当課】4811000健康福祉本部企画管理室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

要援護高齢者や障害者の特性やニーズに応じた、施設サービスを 充足する。

【外部環境の変化】

民間施設(業者)の整備がすすみ、公立施設のシェアは、相対的に低下している。

【取組み課題(現状と課題)】 のぞみ学園の運営方法を見直しする。 養護老人

ホームの廃止を検討する。

配下事務事業名

40201 老人福祉施設等整備促進事業

40202 老人ホーム管理運営事業

40203 老人福祉施設等利用サービス供給事業

40204 障害者施設訓練等支援費給付事業

40205 障害者施設利用助成事業

40206 のぞみ学園管理運営事業

40207 障害者施設建設費補助金

40208 障害者施設等整備促進事業

【内部要因(強み・弱み)】

知的障害者通所授産施設の松戸市立のぞみ学園が ある。 公共施設等の老朽化が進んでいる。

【目指す成果(今後の方針)】 運営経費の軽減が図れる。 高齢者福祉施設の財源負担が軽減できる。

【指標】 [H20] [H21] [H22] のぞみ学園運営方法検討会 の設置数

(なし)

養護老人ホーム検討会議の 1 1 設置数

(なし)

【事務事業】 4020	老人福祉施設等整備促	進事業		担当部	₹ : 4821000) 高齢者福	祉課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
要援護高齢者の特性やニーズ	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
に応じた施設サービスを充足す る。	老人福祉施設定員数 (人)	老人福祉施設定員数	796	904	934	963	計画額 <i>(一般財源)</i>	69,349 <i>69,349</i>	253,865 <i>173,865</i>	105,797 <i>105,797</i>	143,149 <i>103,149</i>
	介護老人保健施設定員数 (人)	介護老人保健施設定員数	496	696	696	696	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	1.19	1.19	1.19	1.19
	施設定員数(ケアハウス)	施設定員数	259	259	259	259	介護老人保健が ケアハウス建設	トーム施設建設費等 施設整備資金借入	金利		

【事前評価コメント】

三位一体の改革の動向によっては、計画そのものに影響を及ぼす可能性がある。

	<u> </u>	事則評価 整埋表 *		担当	果: 4821000) 高齢者類	<u></u> 記入ト言里				2007/10/
		- 						計画区分 計	画事業		
]的] 爰護高齢者等の特性やニー こ応じた施設サービスを提供	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
⊏応じた施設サービスを提供 る。	入所率 (%)	入所者/定員	42	40	38	36	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	41,247 <i>38,106</i>	42,505 <i>39,364</i>	42,374 <i>39,233</i>	42,243 <i>39,102</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	13.42	13.42	13.42	13.4
4. 1							【関連する業 運営業務				
象】 R(65歳以上の市内居住者)	()		0	0	0	0	施設維持管理 施設整備業務 老人ホーム入所				
	9 【計画事業名】養證	ているので、入所者の満足度は低い。将来的 護老人ホームの廃止を検討します 支える福祉社会の実現 めの基盤整備	には、廃止を含め検討	व							
	H20		 L			H22					
計画											

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実績

【事務事業】	40203	老人福祉施設等利用	サービス供給事業		担当部	果 : 4821000	0 高齢者福	冨祉課				
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	等の特性	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
要介護・要援護高齢者 やニーズに応じた施設 を提供する。	サービス	入所希望者数 (人)	人所希望者	1840	1840	1840	1840	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	20,373 18,122	20,295 <i>18,044</i>	20,295 <i>18,044</i>	20,295 <i>18,044</i>
		措置人数 (人)	措置人数	31	19	18	17	職員数 (単位:人)	1.55	1.55	1.55	1.55
【対象】 高齢者		()		0	0	0	0	シルバーハウジ	務名称】 A人所委託業務 ホーム入所関係業績 ング生活援助員派 、所(院)相談・指導	遣業		
		【事前評価コメント】 将来的に多くの情報を	 双集し、新しい情報を市民に発言する。	 ようなシステムを整えていく必要	゙							

【事務事業】	40204	障害者施設訓練等支援	費給付事業		担当誤	₹: 4833000) 障害福祉	上課				
【目的】					会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
施設入所した障害者 生・授産訓練等を行い	対し、更	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
生・授産訓練等を行い 上を図る	福祉の向	(人)	障害者支援が必要な障害者に対し指導、訓練を行うため入所や通所支援を実施。	6221	5300	3250	1000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,179,956 <i>589,978</i>	806,041 <i>402,271</i>	505,265 <i>251,883</i>	3,971 <i>1,236</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2	2	2	2
【対象】 障害者(身体障害者· 者)		()		0	0	0	0	【関連する業別 身体障害者施設 知的障害者施設 通勤寮施設支援 障害者施設緊急	设訓練等支援費 设支援費 受費			
		 【事前評価コメント】 新法へ施設が移行する。	JI									

【事務事業】 4020	障害者施設利用助成事	業		担当課	₹: 4833000	障害福祉	:課				
【目的】				会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
福祉施設の利用に際し、その交流の数据の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の	(10) 137	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
避買や妖餐義務者の負担金を 助成し経済的負担の軽減を図 る。	対象者 (人)	障害者福祉施設等に通所する障害者等を 対象	5040	3400	3400	3400	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	39,234 <i>39,234</i>	26,500 <i>26,500</i>	26,500 <i>26,500</i>	26,500 <i>26,500</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1	1	1	1
「対象」 【対象】 障害者及び扶養義務者	()		0	0	0	0	【関連する業務 精神障害者通例 知的障害者通所 障害者通所施討 強度行動障害事	↑費扶助 □費扶助 ₽等送迎補助金			
	【事前評価コメント】 増加傾向にある。										

【事務事業】 40	206 のぞみ学園管理運	営事業		担当	果: 4833000	0 障害福祉	止課				
目的】				会計[区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
ま田が凩難か知的陪実者を通	【指標】 通	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
させ自活に必要な訓練を行 ともに、授産訓練をし自活の を図る。	可) 通所者数 (人)	知的障害者のぞみ学園通所者	30	30	30	30	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	13,349 <i>6,675</i>	17,894 <i>8,831</i>	17,894 <i>8,831</i>	17,894 <i>8,83</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位 : 人)	9	9	9	
		ii 					【関連する業績	答名称 】			
 	()		0	0	0	0	運営業務 施設維持管理業 施設整備業務	終			
【計画事業】	新法への移行につい	てはハードルが高いと思われる。									
1811 ロチネ 2 (実施計画番号)	34 【計画事業名】の	ぞみ学園の運営方法を見直します									
	04 【節名】豊かな人生 【項名】福祉のた	を支える福祉社会の実現									
[H20	H21				H22]			
計画				1 1				<u> </u>			

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実績

TET 20 TET 444 1 4000-		争削計叫 金连衣									
事務事業] 40207	で 障害者施設建設費補	助金		担当部	≹: 4833000)障害福祉	上課				
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
ト스코가보 시 서눅머니뉴티 K	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
1五個化な人が旧りてに思惑を 譲した際、借入金の償還金を 節し、法人の経済的負担の軽 抜を図ることにより、障害者の福 た向上を図る。	補助金支援施設数 (箇所)	社会福祉法人施設数養護学校等卒業後の障害者の日中活動の場等としての支援施設に補助することにより施設が維持確保できる	7	6	6	6	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	92,778 <i>92,778</i>	14,719 <i>14,719</i>	14,678 <i>14,678</i>	14,664 14,664
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1	1	1	
対象] 	()		0	0	0	0	知的障害者福德	務名称 所授産施設建設費 社施設建設費補助 護施設建設費補助	金		
事務事業] 40208	[事前評価コメント] 法人に対して経済的援助 3 障害者施設等整備促			†□ W ÷	₹: 483300 0) 陪宝短	L÷B				
李初寺来』 40200) 降音自應放守整備化				k. 4033000 ☑分 一般会		上市木	計画区分 一	卯車 坎		
目的】	【指標】	【指標概要】	基準値		シリ ツスマ	T					
	130151			[H20]	[H21]	[H22]		11723	以尹未		
は発伸質や連言質寺を支援 、法人の経営を充実させること		,,	空 午但	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
、法人の経営を充実させること より、 障害者の福祉を向上さ	運営費等支援施設数 (個所)	社会福祉法人施設数他の施設に入所の難 しい最重度の障害者のため5市共同で建設し 運営している施設の安定的な経営を支援する	季 午但 1	[H20] 1	[H21] 1	[H22] 1	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	[基準年] 91,228 <i>91,228</i>		[H21] 90,838 <i>90,838</i>	90,707
施設整備費や運営費等を支援 人、法人の経営を充実させること より、障害者の福祉を向上さ せる。	運営費等支援施設数	社会福祉法人施設数他の施設に入所の難 しい最重度の障害者のため5市共同で建設し					計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年] 91,228 <i>91,228</i>	[H20] 90,969	90,838	[H22] 90,707 <i>90,707</i>
、法人の経営を充実させること より、障害者の福祉を向上さ tる。	運営費等支援施設数 (個所)	社会福祉法人施設数他の施設に入所の難 しい最重度の障害者のため5市共同で建設し	1	1	1	1	計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業	[基準年] 91,228 <i>91,228</i> 1	[H20] 90,969 <i>90,969</i> 1	90,838 <i>90,838</i>	90,707 <i>90,707</i>
、法人の経営を充実させること より、 障害者の福祉を向上さ	運営費等支援施設数 (個所)	社会福祉法人施設数他の施設に入所の難 しい最重度の障害者のため5市共同で建設し	1	1	1	1	計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業 知的障害者入	[基準年] 91,228 <i>91,228</i> 1 3	[H20] 90,969 <i>90,969</i> 1	90,838 <i>90,838</i>	90,707 <i>90,707</i>

403 在宅サービスを充実する

【政策】 4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする

【施策】 1必要な時に介護が受けられる

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

【基本計画区分】 203 【担当課】4811000健康福祉本部企画管理室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

要援護高齢者や障害者が在宅生活できるようサービスを充足する。

【外部環境の変化】

増大する費用を皆で負担し支えあう仕組みの強化から一律にサービスを提供する事業の必要性が低下する。

【取組み課題(現状と課題)】 障害者移動支援事業の福祉タクシー事業費、自動車燃

障害者移動支援事業の福祉タクシー事業費、目動車燃料助成事業費の対象者(精神含む)への支給要件等の適性化を図る。

コード配下事務事業名

40301 高齢者住宅改良事業

40302 高齢者日常生活支援事業(一般会計)

40303 介護保険被保険者負担軽減対策事業

40304 障害者住宅改良事業

40305 障害者居宅生活支援事業

40306 障害者移動支援事業

40309 社会福祉法人等利用者負担額軽減事業

40310 高齢者日常生活支援事業(特別会計)

【内部要因(強み・弱み)】

障害者施策に抜本的な制度改正があり障害者福祉事業の見直しの機会にある。

【目指す成果(今後の方針)】

1日1日9 00米(ラ夜の万重)1 障害者福祉のための財源の有効活用が図れる。

【指標】

[H20] [H21] [H22]

福祉タクシー事業費 88055 89055 90055

(千円)

自動車燃料助成事業費 99120 99120 99120

(千円)

【事務事業】	0301 高齢者住宅改良事	業		担当部	果: 4822200) 介護支援	爰課·介護給付担	当室			
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
高齢者の在宅での生活やイ が便利になるよう住宅増改き	、護 「指標」 ・	【指標概要】	基 準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
係る資金の一部を助成又は 付けを行い、要介護高齢者 らす。	貸し (人)	에서급호	63	88	99	110	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	6,989 <i>6,989</i>	15,226 <i>8,580</i>	16,403 <i>9,757</i>	17,580 <i>10,934</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業	0.3	0.27	0.29	0.31
【対象】 概ね65歳以上の日常生活 助を必要とする方の住環境 りの支援	<u>-</u>		0	0	0	0	住宅増改築資金住宅増改築資金				

【事前評価コメント】

在宅介護を支援する目的からすると住宅貸付は額は大きいが、対象が少ないので、高齢者住宅改修費助成に利用枠を拡大していくことも、視野に入れなければならない。

事務事業] 40302	高齢者日常生活支持	援事業(一般会計)		担当部	果: 4822200	0 介護支援	課·介護給付担	!当室			
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
援護高齢者や障害者が在宅	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
活できるようサービスを充足す。 高齢者を介護する家族等の身体的、精神的な負担の軽を図る。	利用者数 (人)	利用者数	11896	15544	16565	18112	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	126,358 <i>70,109</i>	138,493 <i>77,346</i>	147,598 <i>83,147</i>	157,108 <i>89,353</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.3	1.44	1.54	1.64
対象】 歳以上の者で、身体上又は			0	0	0	0	【関連する業績 おむつ貸与業務 老人日常生活所配食サービス業	务 月具給付(貸与)業績		プサービス業務	
歳以上の者で、身体上又は 申上の障害のため日常生活 きむのに支障がある者。	()						軽度生活援助第 火災警報器設置 高齢者移送サー	€務 ≣業務			
	事前評価コメント】 介護保険における在宅	。 支援サービスと高齢者日常生活支援との第	ね合いを考み、効率的な	:サービスを行 [:]	っていく。						

【事務事業】 4	10303	介護保険被保険者負	担軽減対策事業		担当認	果: 4822200	0 介護支援	g課·介護給付担	!当室			
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
在宅高齢者の介護保険利用負担金を軽減し、介護保険	用者 !	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
負担金を軽減し、介護保険ビスの利用促進を図る。		対象者数 (人)	対象者数	60	50	10	5	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	15,925 <i>12,401</i>	1,000 <i>250</i>	1,000 <i>250</i>	1,000 <i>250</i>
	1				0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業績	1.45	0.07	0.07	0.07
		()		0	0	0	0	対理9 0 来	第 石柳 】			
		【事前評価コメント】										

- 105/580 -

経過措置対象者については平成20年6月末をもって終了いたします。制度移行対象者については今後も継続します。

[事務事業] 40304	4 障害者住宅改良事業				≹: 4833000		上課				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
宣害者の自立促進や介護に適	【指標】 「貸付等対象者	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
た住宅に増改築する費用の一 を助成及び貸付により介護環 整備や自立促進を図る	(人)	障害者障害者が助成や貸付を受けることに より、介護環境整備や障害者の自立を促す	10	10	10	10	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	8,809 <i>5,873</i>	8,400 <i>6,055</i>	8,400 <i>6,055</i>	8,400 <i>6,05</i> 3
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1	1	1	
対象] [害者			0	0	0	0	【関連する業績 住宅増改築資金 住宅増改築資金	全貸付金			
古日	()		U	U	U	J					
	公的な貸付が今後も必要	2 5 5 5 5									
事務事業] 40308	5 障害者居宅生活支援	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		担当誌	果: 4833000	0 障害福祉	上課				
事務事業] 40305	5 障害者居宅生活支援	『事業			课: 4833000 区分 一般会		t課	計画区分 一	般事業		
事務事業】 40308 目的] 害者が地域で生活できるよう	【指標】	【指標概要】	基準値				上課 【事業費】	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
事務事業】 40308 目的] 害者が地域で生活できるよう			基準値 26	会計区	区分 一般会	計				[H21] 35,411 <i>22,130</i>	35,411
	【指標】 在宅サービス利用者	【指標概要】 障害者日常生活を営むことに支障のある在 に受害者・児に各種サービス支援を行い自立		会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	除計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 186,138 <i>93,069</i> 1	[H20] 35,361	35,411	[H22] 35,411 <i>22,130</i>
事務事業】 40308 目的] 害者が地域で生活できるよう	【指標】 在宅サービス利用者 (人)	【指標概要】 障害者日常生活を営むことに支障のある在 に受害者・児に各種サービス支援を行い自立	26	会計区 [H20] 26	区分 一般会 [H21] 26	除計 [H22] 26	【事業費】 計一般財源) (単位 数 (関 車へ) を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	[基準年] 186,138 93,069 1 務名称] ・ビス業務 ごいの広場開催業務 ボホーム運営費補語 ファクシミリ使用料技	[H20] 35,361 22,080 1 1 多 协金 影助等	35,411 <i>22,130</i>	35,411 <i>22,130</i>

事務事業] 40306	障害者移動支援事業	•		担当認	≹: 4833000)障害福祉	上課				
目的】				会計区	公 一般会	計		計画区分 計	画事業		
コロリ 宇者が外出する際の支援を にり、社会参加の促進を図る	【指標】	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
い、社会参加の促進を図る	受給対象者 (人)	対象者重度等の障害者の外出支援を行うことにより障害者の社会参加を促進する	6400	6600	6670	6700	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	181,283 <i>180,592</i>	187,764 <i>187,338</i>	188,764 <i>188,338</i>	189,764 <i>189,338</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1	1	1	1
 	()		0	0	0	0	【関連する業 心身障害者自 福祉タクシー関 福祉車両貸出	動車燃料援護費 係業務			
【計画事業】		めていかなければならないのでは。		= W = - > 6		A ## //L 007) *	_			
[節項コード] 203	【節名】豊かな人生を 【項名】日常生活ま	るよび緊急時の安全・安心性の向上	即 早燃料助成。					9			
	H20					H22					
計画											

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実績

『務事業 』 4030	9 社会福祉法人等利用	 者負担額軽減事業		担当部	₹ : 4822200	介護支援	爰課·介護給付担	3当室			
的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
が得者で特に生計が困難で は者について、介護保険サー	【指標】	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
を提供する社会福祉法人等 別用者負担を減免することに 介護保険サービスの利用 を図る。	減免認定者数 (人)	減免認定者数	5	11	14	17	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>o</i>	521 <i>146</i>	521 <i>146</i>	52 14
	軽減事業実施法人数 (法人)	軽減事業実施法人数	8	8	8	8	職員数 (単位:人)	0.3	0.3	0.3	(
		 					【関連する業	務名称】			
象】 保険サービス利用者であり 「得の者	()		0	0	0	0					
		については、今後、国の動向を見守っていきが	±61,								
	i		≥ (),		R: 4822200 区分 介護保		爰課·介護給付担 計	3当室 計画区分 一	般事業		
的】	介護保険制度の見直し		さい。 基準値				計	計画区分 一		[H24]	[H22]
的】 最護高齢者や障害者が在宅 5できるようサービスを充足す 高齢者を介護する家族等	介護保険制度の見直し 0 高齢者日常生活支援 【指標】 利用者数	程事業(特別会計)		会計区	区分 介護保	除特別会	計	計画区分 一	[H20]	[H21]	[H22]
(務事業) 4031(的] 経護高齢者や障害者が在宅 ちできるようサービスを充足す 高齢者を介護する家族等 り身体的、精神的な負担の軽 図る。	介護保険制度の見直し 0 高齢者日常生活支援 【指標】 利用者数	賽事業(特別会計) 【指標概要】	基準値	会計区 [H20]	区分 介護保 [H21]	段特別会 [H22]	計	計画区分 — [基準年] 35,761 6,794		[H21] 36,878 7,006	36,87
的] 護高齢者や障害者が在宅 できるようサービスを充足す 高齢者を介護する家族等 身体的、精神的な負担の軽	介護保険制度の見直し 0 高齢者日常生活支援 【指標】 利用者数	賽事業(特別会計) 【指標概要】	基準値	会計区 [H20]	区分 介護保 [H21]	段特別会 [H22]	計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	計画区分 — [基準年] 35,761 6,794	[H20] 36,878	36,878	[H22] 36,87 <i>7,0</i> 0
的] 護護高齢者や障害者が在宅 らできるようサービスを充足す 高齢者を介護する家族等 り身体的、精神的な負担の軽 図る。	介護保険制度の見直し 3 高齢者日常生活支援 【指標】 利用者数 (人)	賽事業(特別会計) 【指標概要】	基準値 1207	会計区 [H20] 1305	区分 介護保 [H21] 1357	K険特別会 [H22] 1411	計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業	計画区分 — [基準年] 35,761 6,794 3.3 務名称]	[H20] 36,878 <i>7,006</i>	36,878 <i>7,006</i>	36,87 <i>7,0</i> 0
的] 議高齢者や障害者が在宅 にできるようサービスを充足す 高齢者を介護する家族等 り身体的、精神的な負担の軽	介護保険制度の見直し 3 高齢者日常生活支援 【指標】 利用者数 (人)	賽事業(特別会計) 【指標概要】	基準値 1207	会計区 [H20] 1305	区分 介護保 [H21] 1357	K険特別会 [H22] 1411	計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 一 [基準年] 35,761 6,794 3.3 務名称] 金支給業務	[H20] 36,878 <i>7,006</i>	36,878 <i>7,006</i>	36,87 7,00

【政策】 4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする 【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現 【施策】 1必要な時に介護が受けられる 【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上 【基本事務事業】 404 介護保険事業を適正に運営する 【基本計画区分】 203 【担当課】4822000介護支援課 【方針(目的)】 【外部環境の変化】 【取組み課題(現状と課題)】 配下事務事業名 介護保険制度改革に伴う事業の見直しや事業計画の策 地域で介護できるシステムを確立し、介護の社会化を図る。 高齢者人口増による介護保険制度利用者の増加。 40401 介護保険特別会計繰出金 40402 介護保険事業計画策定事業 40403 介護保険管理事業 40404 介護保険料賦課徴収事業 40405 滞納処分費 40406 介護認定審査会運営事業 40407 運営協議会運営事業 40408 介護サービス給付事業 【内部要因(強み・弱み)】 【目指す成果(今後の方針)】 40409 介護予防サービス給付事業 地域で介護できるシステムを確立し介護の社会化を進め、高齢者の方が住みなれた地域で安心して暮らせるよ 介護保険法に基づき、市が保険者として介護保険を運 40410 高額介護サービス等給付事業 【指標】 [H20] [H21] [H22] 営する。 うにする。 40411 審査支払手数料 在宅介護率 85 85 (%) 0 0 0

【事務事業】 4040	1 介護保険特別会計	操出金		担当	課: 481100	0 健康福祉	上本部企画管理	室			
【目的】				会計	区分 一般名	会計		計画区分 -	-般事業		
介護保険法に基づき要支援・要	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
介護者に対し、必要な介護サービス 介護予防サービス等で係る 介護予防サービス等で係る給付を行いた地域支援事業を実施するため、法定で定められた制合を一般会計から介護保険	(人)	いきいき安心プラン 5Pより	238675	246965	251095	255209	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 0	2,928,577 2,928,577	2,938,042 2,938,042	2,959,347 2,959,347
特別会計へ繰出金を拠出する。	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.1	0.1	0.1	0.1
) í						【関連する業績	務名称 】			
【対象】 40歳以上の市民(介護保険被 保険者)	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	;; 明事業計画期間(平成18年度~平成20年度)-		度からの第4期	事業計画期間	間における改	革については詳細	が未定のため、今	↑回の計画に反映さ	せていない。	

保険者として適正に被保険者の資格管理を行っていく。

【事務事業】 4040	2 介護保険事業計画策算	芒事業		担当部	₹ : 4822000	0 介護支援	誤				
【目的】				会計区	区分 介護保	保険特別会	計	計画区分 一	般事業		
丙気や障害、高齢などを理由に 生活に支障があっても、自立し と生活が送れるようにする。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
上活に支障があっても、目立∪ -生活が送れるようにする。	要介護(要支援)認定者出 現率 (%)	事業計画の実施にあたり、出現率が指標の1つとして必要なため。	13.43	15.7	15.84	16.55	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 0	0 <i>0</i>	3,500 <i>0</i>
	特定高齢者出現率	事業計画の実施にあたり、出現率が指標の1 つとして必要なため。	0.3	5	5	5	職員数 (単位 : 人)	0.37	0.37	0.37	0.37
			; ; ; ; ;				【関連する業績	務名称]			
対象】 5保険者			0	0	0	0					
	「事前評価コメント」		! E策定していく。								

【事務事業】 40403 介護保険管理事業 担当課: 4822000 介護支援課 計画区分 一般事業 会計区分 介護保険特別会計 【目的】 【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] 介護保険事業の適正な運営を 図り、受給環境を整備する。 【事業費】 [基準年] [H20] [H21] [H22] 要介護(要支援)認定者出 現率 介護保険の運営管理に、認定者出現率が指標の1つとして必要と考えられるため。 13.43 15.7 15.84 16.55 計画額 32,672 45,130 45,607 46,096 (%) (一般財源) 0 (単位:千円) 介護保険の運営管理に、高齢者人口のが指標の1つとして必要と考えられるため。 65才以上の人口 職員数 (単位:人) 1.87 2.06 0.75 1.89 82584 86405 90454 92929 (人) 【関連する業務名称】 電算委託料等 【対象】 管理業務 0 被保険者 0 0 【事前評価コメント】

事務事業] 4040	4 介護保険料賦課徴	収事業		担当記	果 : 4822000	0 介護支援	誤				
目的】				会計图	区分 介護保	保険特別会	Ħ	計画区分 一	般事業		
定かつ健全な介護保険事業 営のための財源を確保する。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
営のための財源を確保する。	(%)	収納率の向上が、安定した介護保険事業の 運営に寄与するため。	97.4	98	98	98	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	32,159 <i>0</i>	39,092 <i>0</i>	39,505 <i>0</i>	39,929 0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	5.26	5.41	5.47	5.53
寸象】 保険者				0	0	0	【関連する業績 電算委託料 賦課徴収関係業				
	【事前評価コメント】	生性を確保するよう収納率の向上に努める。	<u> </u>								

【事務事業】 4040	5 滞納処分費			担当記	果: 482200	0 介護支援	誤				
【目的】				会計图	区分 介護係	R 険特別会	計	計画区分 一	般事業		
安定かつ健全な介護保険事業運営のための財源を確保する。	110.121	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
理旨のための別点で唯体する。	1	最適であるため	97.4	98	98	98	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	3 0	3 0	3 0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.06	0.12	0.12	0.12
							【関連する業績	務名称]			
【対象】 介護保険料滞納者	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】		1								

(事務事業)	40406	介護認定審査会運営	事業		担当記	果 : 4822000) 介護支援	誤				
目的】					会計图	区分 介護保	除特別会	Ħ	計画区分 一	·般事業		
護保険認定申請者を	認定基	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
に基つき、認定審査し、公正・公平に審査し 3定する。	大適正に	認定までの所要日数 (日)	申請から認定までの法定日数に対する実際の 所要日数	39	30	30	30	計画額 <i>(一般財源)</i>	165,501 <i>0</i>	203,657 0	212,235 0	229,127 <i>0</i>
		()		0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	18.65	23.87	25.74	27.7
寸象】 介護(要支援)認定者 家族等				0	0	0	0	【関連する業績 介護認定審査会 介護認定審査会 認定調査関係業	会員報酬 (運営業務			
水川大 守		(事前評価コメント)										

被保険者からの要介護認定申請から認定までを法定期間内に決定できるような体制整備を行っていく。

【事務事業】 40407	運営協議会運営事業			担当部	₹ : 4822000	0 介護支援	課				
【目的】				会計区	区分 介護保	保険特別会	Ħ	計画区分 一	·般事業		
介護保険の事業運営、事業計	【指標】 		基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
画の進行状況を管理、亚ひに介護サービス事業者に関する事項を協議する主とで、介護保険事業の適切かつ円滑な運営を図る。	開催回数 (回)	介護保険事業の円滑な運営を図るため。	3	3	3	3	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	217 <i>0</i>	588 0	588 0	588 0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.1	0.8	0.8	0.8
【対象】 被保険者	()		0	0	0	0	【関連する業績 運営協議会委員 運営協議会運営 地域密着型サー	員報酬	関係		
	「事前評価コメント」		<u> </u>								

事務事業] 4040	8 介護サービス給付事業			担当記	果: 4822200	0 介護文務	爰課:介護給付担	世当至			
目的】				会計[区分 介護保	保険特別会	計	計画区分 -	-般事業		
ロロガ 星介護認定者が指定するサー 『スを利用したときに、利用料	1301m1	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
ナービス費の1割を支払うことより介護保険サービスの利用 と進を図る。	高齢化率 (%)	65歳以上の人口/総人口	16.3	18.1	18.9	19.4	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	13,302,561 <i>2,520,165</i>	14,152,445 <i>3,300,885</i>	14,152,445 <i>3,300,885</i>	14,152,445 <i>3,300,888</i>
	要介護(要支援)認定者出現率 (%)	要介護(要支援)認定者出現率理由:要介護 認定者出現率を低下させること。	13.43	15.7	15.84	16.55	職員数 (単位:人)	1.15	1.05	1.05	1.0
 対象) 長介護認定者及びその家族	受給率 (%)	利用実人数/認定者数	79.7	79.7	79.7	79.7	【関連する業 居宅介護サー 施設介護サー 地域密着型介 その他給付業	ビス給付業務 ビス給付業務 護サービス給付業	務		
	介護保険事業計画に則り、	引き続き事業を実施していく。									
	介護保険事業計画に則り、 9 介護予防サービス給付						爰課·介護給付担		-船事業		
事務事業] 4040 目的]			基準値		果: 4822200 区分 介護伢 [H21]		計	計画区分 -		[H24]	[H22]
事務事業】 4040 目的] 支援認定者が指定するサースを利用したときに、利用料 ナービス費の1割を支払うこと	9 介護予防サービス給付	李紫	基準値 16.3	会計图	区分 介護保	保険特別会		計画区分 - [基準年] 452,891 85,799	-般事業 [H20] 2,269,852 <i>537,274</i>	[H21] 2,269,852 <i>537,274</i>	
事務事業] 4040	9 介護予防サービス給付 [指標] 高齢化率	事業 【指標概要】 65歳以上の人口/総人口	1	会計[[H20]	区分 介護係 [H21]	R険特別会 [H22]	計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	計画区分 - [基準年] 452,891 85,799	[H20] 2,269,852	2,269,852	2,269,852 <i>537,274</i>
事務事業】 4040目的] 支援認定者が指定するサースを利用したときに、利用料ナービス費の1割)を支払うことより介護保険サービスの利用	9 介護予防サービス給付 [指標] 高齢化率 (%) 要介護(要支援)認定者出現 率 (%)	事業 【指標概要】 65歳以上の人口/総人口 要介護(要支援)認定者出現率理由:要介護 認定者出現率を低下させること。	16.3	会計[[H20] 18.1	区分 介護保 [H21] 18.9	R険特別会 [H22] 19.4	計 「事業費」 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員位:千円) 職員位:人) 【関連予防サー	計画区分 - [基準年] 452,891 85,799 0.95	[H20] 2,269,852 537,274	2,269,852 <i>537,274</i>	[H22] 2,269,852 <i>537,274</i> 0.75
事務事業】 4040 目的] 支援認定者が指定するサースを利用したときに、利用料 ナービス費の1割を支払うこと	9 介護予防サービス給付 [指標] 高齢化率 (%) 要介護(要支援)認定者出現	事業 【指標概要】 65歳以上の人口/総人口 要介護(要支援)認定者出現率理由、要介護	16.3	会計[[H20] 18.1	区分 介護保 [H21] 18.9	R険特別会 [H22] 19.4	計 「事業費」 計一般財源) (単 負位 数 : 4 まり を が 会 が 会 が 会 が 会 が 会 か 会 で か 会 か 会 で か 会 か そ の か 会 で か と か そ の か と か と か と か と か と か と か と か と か と か	計画区分 - [基準年] 452,891 85,799 0.95	[H20] 2,269,852 537,274 0.75	2,269,852 <i>537,274</i>	2,269,852 <i>537,274</i>

介護保険制度の見直し(介護給付の適正化など)については、今後、国の動向を見守っていきたい。

【事務事業】 40)410	高額介護サービス等約	合付事業		担当記	果: 4822200	0 介護支援	誤·介護給付担	当室			
【目的】					会計區	区分 介護保	保険特別会	計	計画区分 一	般事業		
要介護等被保険者が利用した	t	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
サービスの本人負担額が一元額を超えた場合にサービス費支給することにより、介護保険サービスの利用促進を図る。	E iを iを	高齢化率 (%)	65歳以上の人口/総人口	16.3	18.1	18.9	19.4	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	198,891 <i>37,680</i>	161,000 <i>38,109</i>	161,000 <i>38,109</i>	161,000 <i>38,109</i>
	- 1	要介護(要支援)認定者出班率	見 要介護(要支援)認定者出現率理由:要介護 認定者出現率を低下させること	13.43	15.7	15.84	16.55	職員数 (単位:人)	0.8	0.9	0.9	0.9
		i I						【関連する業績	務名称]			
【対象】 要介護(支援)認定者及びその 族など		対象件数 (件)	対象件数	19908	21532	22393	23288					
		<u></u> 【事前評価コメント】		I								

【事務事業】 4041	1 審査支払手数料			担当部	果: 4822200) 介護支援	誤·介護給付担	当室			
【目的】				会計图	区分 介護保	除特別会	計	計画区分 一	般事業		
各保険者が賄う手数料にて、介	130137	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
護サービスを提供する事業者か らの介護給付費請求書の内容 を審査し、介護費用の適正化を 図る。	高齢化率 (%)	65歳以上の人口/総人口	16.3	18.1	18.9	19.4	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	24,721 <i>4,683</i>	35,000 <i>8,284</i>	35,000 <i>8,284</i>	35,000 <i>8,284</i>
	要介護(要支援)認定者出現 率 (%)	要介護(要支援)認定者出現率理由:要介護 認定者出現率を低下させること	13.43	15.7	15.84	16.55	職員数 (単位:人)	0	0.16	0.16	0.16
【対象】 要介護(要支援)認定者及びその 家族など	受給率 (%)	利用実人数	79.7	79.7	79.7	79.7	【関連する業績	膐名称]			
	【事前評価コメント】	テうことにより、介護給付費の適正な給付に寄与す	⊺る。								

十八八日十八三年 (1947) 【事務事業】 40412	財政安定化基金拠出	4全		和当部	! : 4822000)小睡支持	≌重				
उन् रक्षा ग ण्या 2	. 州以又是16基立现1	1 W			K. 4022000 【分 介護保			計画区分 一	松車業		
目的】	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	シカーカー [H21]	[H22]		可凹色力	以尹未		
葉県に設置されている財政安 化基金に積み立てることに	基金拠出金額			[1120]	[1121]	[1122]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
って、各保険者が、必要な時 負担金として使用することがで 、介護保険サービスの財政安	(千円)	拠出金見込額(千葉県) x 標準見込額総 (給付費 + 地域支援事業費)(松戸市) ÷ 札 給付費見込額総額(千葉県)	票準 16470	16470	16470	16470	計画額	16,470	16,470	16,470	16,470
、介護保険サービスの財政安 が図られる。							(一般財源) (単位:千円)	16,470	16,470	16,470	16,470
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.4	0.6	0.6	0.
	 						【関連する業績	務名称 】			
対象】				0	0	0					
保険者	()		0	0	0	0					
	介護保険財政の安定化	を図るため、法体系に準じて、本市の負担金を	拠出する。								
事務事業] 40413	介護保険財政の安定化 3 介護給付費等準備		拠出する。		₹: 482200 0						
	3 介護給付費等準備基	法金積立金		会計区	区分 介護保	R 険特別会		計画区分 一	般事業		
目的】	3 介護給付費等準備 3	法金積立金 【指標概要】	拠出する。 基準値 					計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的】	3 介護給付費等準備基 【指標】 基金積立可能額	法金積立金		会計区	区分 介護保	R 険特別会	計	[基準年]	[H20]		
目的】	3 介護給付費等準備 3	法金積立金 【指標概要】	基準値	会計区 [H20]	区分 介護保 [H21]	保険特別会 [H22]	計			[H21] 1 1	[H22] 1 <i>1</i>
目的】	3 介護給付費等準備基 【指標】 基金積立可能額	法金積立金 【指標概要】	基準値	会計区 [H20]	区分 介護保 [H21]	保険特別会 [H22]	計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年]	[H20]	1	
事務事業】 40413 目的】 護保険財政の健全化を図る。	3 介護給付費等準備基 【指標】 基金積立可能額 (千円)	法金積立金 【指標概要】	基準値 120622	会計区 [H20] 1	区分 介護保 [H21] 1	K険特別会 [H22] 1	計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	[基準年] 120,622 <i>120,622</i> 0.15	[H20] 1 1	1 1	1
目的] 護保険財政の健全化を図る。 対象]	3 介護給付費等準備基 【指標】 基金積立可能額 (千円)	法金積立金 【指標概要】	基準値 120622 0	会計[[H20] 1 0	区分 介護保 [H21] 1 0	K険特別会 [H22] 1 0	計 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 120,622 <i>120,622</i> 0.15	[H20] 1 1	1 1	1 1
目的】	3 介護給付費等準備基 【指標】 基金積立可能額 (千円)	法金積立金 【指標概要】	基準値 120622	会計区 [H20] 1	区分 介護保 [H21] 1	K険特別会 [H22] 1	計 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 120,622 <i>120,622</i> 0.15	[H20] 1 1	1 1	1

半成19年度 第3 <i>次</i> 事務事業] 40414	1 国県等返還金			担当認	果: 4822000) 介護支援	·····································				
3661				会計区	区分 介護係	『険特別会 』	計	計画区分 一	般事業		
目的】 (国、県、支払基金)負担額の (組合な法額に対しており	【指標】	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
過分を清算行為に基づき返 する。	返還金額 (千円)	(前年度収入済額) - (確定額)	72194	1	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	72,194 <i>72,194</i>	1 1	1	1
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.65	0.55	0.55	0.5
		 					【関連する業剤	務名称 】			
対象】 、県、支払基金	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】										
『務事業] 40418	【事前評価コメント】 補助金·交付金等の申 5 第1号被保険者還付	請における積算を正確に処理する。		担当記	₹: 4822000) 介護支援	· · · · ·				
	補助金・交付金等の申				果: 4822000 区分 介護(計画区分 一	般事業		
目的】 1号被保険者保険料の過誤	補助金・交付金等の申 5 第1号被保険者還付 【指標】	寸金 [指標概要]	基準値					計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的】 1号被保険者保険料の過誤	補助金・交付金等の申 5 第1号被保険者還作	寸金		会計区	区分 介護保	保険特別会	Ħ			[H21] 10,000 <i>10,000</i>	-
目的】 1号被保険者保険料の過誤	補助金・交付金等の申 5 第1号被保険者還作 【指標】 還付件数	寸金 [指標概要]		会計区 [H20]	区分 介護係 [H21]	R険特別会 [H22]	計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年]	[H20] 10,000	10,000	10,000 10,000
「務事業」 40418 目的] 1号被保険者保険料の過誤 収分を還付する。	補助金・交付金等の申 5 第1号被保険者還作 【指標】 還付件数 (件)	寸金 [指標概要]	3489	会計区 [H20] 3489	区分 介護係 [H21] 3489	K険特別会 [H22] 3489	計 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	[基準年] 3,808 <i>3,808</i> 0.15	[H20] 10,000 <i>10,000</i>	10,000 <i>10,000</i>	[H22] 10,000 <i>10,000</i> 0.38
目的] 号被保険者保険料の過誤	補助金・交付金等の申 5 第1号被保険者還作 【指標】 還付件数 (件)	寸金 [指標概要]	3489	会計区 [H20] 3489	区分 介護係 [H21] 3489	K険特別会 [H22] 3489	計 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 3,808 <i>3,808</i> 0.15	[H20] 10,000 <i>10,000</i>	10,000 <i>10,000</i>	10,000 10,000

事務事業] 40416	第1号被保険者還付	加算金			果: 4822000						
目的】				会計图	区分 介護保	険特別会	計	計画区分 一	般事業		
朋及して保険料額を更正・決定	【指標】 還付加算金執行額	【指標概要】 はおける はまま はまま はまま はまま はまま はまま はまま はまま はまま はま	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
た場合、地方税法の定めると ろにより還付加算金を加算し 執行する。	(千円)	が	1	1	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1	1	1	1 <i>1</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.35	0.1	0.1	0.1
		 					【関連する業績	務名称】			
対象】 1号被保険者	()		0	0	0	0					
	 【事前評価コメント】 還付が生じた場合は、過	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・]								
事務事業] 40417	【事前評価コメント】 還付が生じた場合は、選 での場合は、選			担当記	₹: 4822000)介護支援	受課				
	還付が生じた場合は、遠				课: 482200C 区分 介護保			計画区分 一	般事業		
目的】	還付が生じた場合は、選 ・一般会計返還金 【指標】	をやかに処理を行う。 【指標概要】	基準値					計画区分 一 [基準年]	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
事務事業】 40417 目的] 賃担額の超過分を清算行為 基づき返還する。	還付が生じた場合は、返 ・ 一 般会計返還金	きやかに処理を行う。	基準値 36729	会計区	区分 介護保	除特別会	計			[H21] 1 0	[H22] 1 <i>0</i>
目的】	還付が生じた場合は、選 ・ 一般会計返選金 【指標】 返還金額	をやかに処理を行う。 【指標概要】		会計[[H20]	区分 介護保 [H21]	() () () () () () () () () () () () () (計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年] 36,729	[H20] 1	1	1
目的】	還付が生じた場合は、透 ・一般会計返還金 【指標】 返還金額 (千円)	をやかに処理を行う。 【指標概要】	36729	会計[[H20] 1	区分 介護保 [H21] 1	除特別会 [H22] 1	計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	[基準年] 36,729 <i>0</i> 0.5	[H20] 1 <i>0</i>	1	1 0
目的] 負担額の超過分を清算行為 基づき返還する。 対象]	還付が生じた場合は、透 ・一般会計返還金 【指標】 返還金額 (千円)	をやかに処理を行う。 【指標概要】	36729	会計[[H20] 1 0	区分 介護保 [H21] 1 0	B険特別会 [H22] 1 1 0	計 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 36,729 <i>0</i> 0.5	[H20] 1 <i>0</i>	1	1 0
目的] 負担額の超過分を清算行為 基づき返還する。	還付が生じた場合は、透 ・一般会計返還金 【指標】 返還金額 (千円)	をやかに処理を行う。 【指標概要】	36729	会計[[H20] 1	区分 介護保 [H21] 1	除特別会 [H22] 1	計 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 36,729 <i>0</i> 0.5	[H20] 1 <i>0</i>	1	1 0

事務事業] 4041	3 予備費			担当部	果: 4822000	介護支援	受課				
目的】				会計图	区分 介護保	除特別会	計	計画区分 一	般事業		
↑護保険事業を安定して運営	【指標】 	【指標概要】 ₋	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
⁻ るための財源確保。	予備費執行額 (円)	予備費執行額	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i>	0 <i>0</i>	10,000 <i>10,000</i>	10,000 <i>10,000</i>	10,000 <i>10,000</i>
	()		0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	0	0	0	
	, í						【関連する業績	務名称】			
 対象】 _{技保険者}	()		0	0	0	0					
	i i										
	【事前評価コメント】 不測の財政事態を生じさせ										
				担当記	₹ : 4822200) 介護支援	爰課·介護給付担	当室			
事務事業] 4041	不測の財政事態を生じさ				果: 4822200 区分 介護保			1当室 計画区分 一	般事業		
事務事業] 40419 目的] 1673年のサービス利用が因	不測の財政事態を生じさー 特定人所者介護サービ [指標]	ビス等給付事業 【指標概要】	基準値						般事業 [H20]	[H21]	[H22]
事務事業] 4041! 目的] (所得者のサービス利用が困 値にならないように、利用料の一 3を助成することで介護保険 サービスの利用促進を図る。	不測の財政事態を生じさせい。 ・特定入所者介護サーリ	ピス等給付事業	基準値 16.3	会計区	区分 介護保	除特別会	計	計画区分 一		[H21] 487,000 <i>115,273</i>	[H22] 487,000 <i>115,273</i>
事務事業】 4041! 目的] 所得者のサービス利用が困 にならないように、利用料の一 を助成することで介護保険	不測の財政事態を生じさせる () 特定入所者介護サー! 【指標】 「高齢化率 (%)	ビス等給付事業 【指標概要】	<u>-</u>	会計[[H20]	区分 介護保 [H21]	段特別会 [H22]	計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	計画区分 一 [基準年] 402,110	[H20] 487,000	487,000	487,000
事務事業] 4041! 目的] 所得者のサービス利用が困 にならないように、利用料の一 を助成することで介護保険	不測の財政事態を生じされる 特定入所者介護サート 【指標】 高齢化率	ビス等給付事業 【指標概要】 65歳以上の人口/総人口	16.3	会計[[H20] 18.1	区分 介護保 [H21] 18.9	K険特別会 [H22] 19.4	計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	計画区分 — [基準年] 402,110 76,179 0.8	[H20] 487,000 <i>115,273</i>	487,000 <i>115,273</i>	487,000 <i>115,273</i>
事務事業】 4041! 目的] 所得者のサービス利用が困 にならないように、利用料の一 を助成することで介護保険	不測の財政事態を生じされる 特定入所者介護サート 【指標】 高齢化率	ビス等給付事業 【指標概要】 65歳以上の人口/総人口	16.3	会計[[H20] 18.1	区分 介護保 [H21] 18.9	K険特別会 [H22] 19.4	計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 — [基準年] 402,110 76,179 0.8	[H20] 487,000 <i>115,273</i>	487,000 <i>115,273</i>	487,000 <i>115,273</i>

【事務事業】 4042	20 介護給付費等費用	適正化事業		担当部	R: 4822200) 介護支援	誤·介護給付担	!当室			
【目的】				会計区	区分 介護保	除特別会	Ħ	計画区分 一	·般事業		
介護保険サービスの利用状況を	- 【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
が開始されている。 で図る。	(人)	利用者数	8587	9000	9000	9000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,092 <i>208</i>	1,339 <i>255</i>	1,339 <i>255</i>	1,339 <i>255</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.55	0.9	0.9	0.9
		 	<u> </u>				【関連する業績	務名称】			
【対象】 要介護(支援)認定者及びその 家族	1		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	 発送することにより、介護給付費の適」									

405 地域で自立した生活を送れるよう支援する

【政策】 4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする

【施策】 1必要な時に介護が受けられる 【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現 【項】 多様な生きがい感のある環境づくり

【基本計画区分】 201 【担当課】4833000 障害福祉課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

障害者がその有する能力及び適性に応じ自立した日常生活又は社 会生活を営むことができるように、地域の特性に応じたサービス利用 が可能となるよう支援を充実する。 【外部環境の変化】

障害者の社会参加と自立のための環境整備への期待

【取組み課題(現状と課題)】 身近な地域でサービスが利用でき、在宅で自立した生活 がおくれるよう支援の強化を図る。

配下事務事業名

40520 障害者介護給付費支給事業

40521 障害者介護給付費等審査会事業 40522 サービス利用計画作成等支給事業

40523 障害者補装具費

40524 障害者自立支援法関係事業

40525 地域生活支援事業

【内部要因(強み・弱み)】

障害者雇用率の伸び悩み バリアフリー工事の進 抄率の低さ

【目指す成果(今後の方針)】 地域生活支援事業が充実する。

地域生活支援事業の各種 サービス利用者人数

9930 7700 12418 人 0

今後も増加傾向にある。

[H21]

0

[H22]

0

[H20]

【指標】

【事務事業】 4052	障害者介護給付費支給	事業	_	担当部	₹ : 4833000)障害福祉					
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
障害者が地域・施設等で充実した生活が送れるように介護の支	【指標】 介護給付サービス利用者	【指標概要】 介護が必要とする利用者数	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
技でする。	(人)	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	638	770	924	1110	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	194,780 <i>48,695</i>	1,007,090 <i>251,774</i>	1,232,674 <i>308,170</i>	1,608,643 <i>402,162</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1	1	1	1
【対象】 障害者(身体障害者·知的障害者·精神障害者·障害児)	()		0	0	0	0	【関連する業績 障害者居宅介護 重度肢者不動場 重度障害者短期 重度障害者等 見電ディサービ	差給付費 日者訪問介護給付 基給付費 「給付費 日括支援給付費	費 障害者生活 障害者施言	養介護給付費 舌介護給付費 投入所支援給付費 司生活介護給付費	
	事前評価コメント】		'								

事務事業] 4052	1 障害者介護給付費等	等審査会事業		担当部	₹ : 4833000	0 障害福祉	上課				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
害者が介護給付サービスを利	指標】 審查人数	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
する際に、障害程度区分を審 決定することにより、その利用 支援する。	(人)	サービス利用者人数	613	500	500	500	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	5,048 <i>2,524</i>	8,676 <i>3,400</i>	8,676 <i>3,400</i>	8,676 <i>3,40</i> 6
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1	1	1	
才象】 「害者(身体障害者、知的障害			0	0	0	0	【関連する業 障害者介護給作 審査判定業務	務名称】 付費等審査会委員:	轻酬		
精神障害者)	()			-							
	【事前評価コメント】										
	【事前評価コメント】 今後も微増。	J I									
	1			担当記	≹: 4833000	0 障害福祉	上 課				
	今後も微増。				课: 4833000 区分 一般会		上課	計画区分 一	般事業		
■務事業] 4052 目的] _{書福祉サービスを利用する障}	今後も微増。 2 サービス利用計画们 [指標]		基準値							IH211	[H221
「	今後も微増。 2 サービス利用計画们 [指標] 利用者の人数	F成等支給事業		会計区	区分 一般会	計	上課 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円)	[基準年] 308 <i>154</i>	般事業 [H20] 17,344 <i>4,340</i>	[H21] 17,344 <i>4,340</i>	•
	今後も微増。 2 サービス利用計画 【指標】 利用者の人数	F成等支給事業 【指標概要】	基準値	会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	È計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	[基準年] 308 <i>154</i>	[H20] 17,344	17,344	[H22] 17,344 <i>4,34</i> 0
「特事業」 4052 目的] 言福祉サービスを利用する障 者にサービス利用計画作成等の費用を給付することによ 費用の軽減を図り、地域及び 设での生活の支援を行う。	今後も微増。 2 サービス利用計画作 【指標】 「利用者の人数 (人)	F成等支給事業 【指標概要】	基準値 95	会計区 [H20] 130	区分 一般会 [H21] 145	除計 [H22] 160	[事業費] 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員位: (単位な人) [関連する業 サービス利用語	[基準年] 308 <i>154</i> 1 務名称]	[H20] 17,344 <i>4,340</i>	17,344 <i>4,340</i>	17,344 <i>4,34</i> 0
事務事業 4052 目的] 書福祉サービスを利用する障 者にサービス利用計画作成 等の費用を給付することによ 費用の軽減を図り、地域及び	今後も微増。 2 サービス利用計画作 【指標】 「利用者の人数 (人)	F成等支給事業 【指標概要】	基準値 95	会計区 [H20] 130	区分 一般会 [H21] 145	除計 [H22] 160	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業	[基準年] 308 154 1 1 務名称] 計画作成費 サービス費	[H20] 17,344 <i>4,340</i>	17,344 <i>4,340</i>	17,344 <i>4,34</i> 0

【事務事業】 40523	障害者補装具費			担当記	≹: 4833000)障害福祉	上課				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
体障害者(児)に必要な補装	【指標】 給付·修理希望者	【指標概要】 身体障害者(児)身体的機能を補うため補	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
を交付・修理することにより身 、障害者(児)の身体的機能を 請うため	(人)	英東の支付・修理を行い、生活の質の向上を 目指す	3226	3600	3600	3600	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	74,264 <i>18,566</i>	82,828 <i>20,716</i>	82,828 <i>20,716</i>	82,828 <i>20,718</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1	1	1	
							【関連する業 障害者補装具				
対象】 B体障害者(児)	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 今後も増加傾向にある。										
事務事業] 40524	障害者自立支援法 関	係事業		担当記	₹ : 4833000)障害福祉	上課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
ロログイ 直複して福祉サービス等を利用 「る障害者等に、所得に応じて	【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	(市兴典)	[基準年]	[H20]		
- 限額を設けることにより、サー	サービス重複利用者	サービス利用者数	1				【事業費】	[坐十十]	[1120]	[H21]	[H22]
、ス利用における負担を軽減す	(人)		4	10	10	10	計画額 (一般財源) (単位:千円)	14,487 <i>14,487</i>	17,380 <i>17,380</i>	[H21] 17,380 <i>17,380</i>	17,380
ス利用における負担を軽減す 。	i i		0	0	10	10	計画額 <i>(一般財源)</i>	14,487 <i>14,487</i>	17,380	17,380	[H22] 17,380 <i>17,380</i>
ス利用における負担を軽減す 。	(人)						計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業 障害者自立支援	14,487 14,487 14,487 1 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	17,380 <i>17,380</i> 1	17,380 <i>17,380</i>	17,380 <i>17,380</i>
、ス利用における負担を軽減す	(人)						計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業 障害者自立支援	14,487 14,487 1 1 務名称]	17,380 <i>17,380</i> 1	17,380 <i>17,380</i>	17,380 <i>17,380</i>

【事務事業】 40525	地域生活支援事業			担当記	果 : 4833000	0 障害福祉	上課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
章害者が、地域の中でその有す	【指標】	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
ら能力や適性に応じ自立した日 常生活又は社会生活を営むこと ができるように当該各種のサー ごスを提供し支援する。	利用者 (人)	利用者数	6175	10693	11561	12418	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	83,607 <i>20,823</i>	252,988 <i>68,112</i>	252,988 <i>68,112</i>	252,988 <i>68,112</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	4.3	4.3	4.3	4.3
[対象] 章害者(身体障害者、知的障害 者、精神障害者、障害児)	()		0	0	0	0	【関連する業 相談立接業務 コミュニケーショ 日常動支援等 移動支援 地域活動支援 社会参加支援等	ン支援業務 給付費 センター等業務			
	【事前評価コメント】 今後も増加する。										

【計画事業】

[実施計画番号] 17 [計画事業名] 身近な地域でサービスが利用でき、在宅で自立した生活を送れるよう支援を強化します

【節項コード】 204 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】福祉のための基盤整備

	H20	i ! !	H21	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	H22
		! ! ! !			
計画		i ! ! !		i ! ! !	
		! ! ! !		1	
	<u></u>	1	i 	1	
実績		 		i ! !	
		 	i 	i 1 1 1	

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

406 レスパイトサービスを充実する

4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする 【政策】

【施策】 1 必要な時に介護が受けられる 【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

【基本計画区分】 203 【担当課】4833000 障害福祉課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

要援護高齢者や障害者の生活の安定のため、各種手当を支給する ことにより、在宅介護への支援を充実する。

【外部環境の変化】

障害児(者)をもつ親・家族を一時的に、一定の期間、その障害児者の介護から解放することによって、日頃の心 身の疲れを回復し、ほっと一息つけるように支援をする。

【取組み課題(現状と課題)】 松戸市では、平成5年度4月より障害児(者)を介護して いる保護者の方が、疾病等の理由により家庭内での介護が困難となり、一時的に介護を委託した場合にその費用の一部を助成している。

配下事務事業名 40601 一時的介護事業

【指標】 [H20] [H21] [H22] 一時的介護利用人数(延利 5200 5200 5200 用者数)

(人)

0 0 0

【内部要因(強み・弱み)】

親・家族に緊急事態が生じた時だけでなく、介護疲れから開放するという目的をもっている。さらに、障害児(者)をもつ親に一般の人たちと同じように就労や地域社会での交際、余暇活動への参加の機会を提供しようとする積 極的な意味がある。

【目指す成果(今後の方針)】 高齢者・障害者版ファミリーサポート事業として、地域で の対応を含めたサービスメニューを検討していく。

【事務事業】 40601 一時的介護事業 担当課: 4833000 障害福祉課 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標概要】 基準値 [H21] [H22] [H20] 障害者を介護している保護者が 疾病等で、施設等に介護を一時 的に委託した費用を助成し、支 【事業費】 [基準年] [H22] [H20] [H21] 介護料助成申請者障害者(児)を介護して 対象者数 いる保護者が疾病等により家庭内の介護が困 4554 5592 5675 5675 援を図る。 難になり一時的に介護を施設に委託した場合 計画額 14,372 16,373 16,573 16,573 (人) その費用の一部を助成。 (一般財源) 14,000 15,598 15,798 15,798 (単位:千円) 職員数 2 2 2 2 0 0 0 (単位:人) 【関連する業務名称】 精神障害者一時介護料援護費 【対象】 身体障害者一時介護料援護費 0 0 0 知的障害者一時介護料援護費 障害者 心身障害児一時介護料援護費 【事前評価コメント】 今後も増加する。

- 124/580 -

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

【政策】 4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする

【施策】 1 必要な時に介護が受けられる

【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【基本事務事業】

【方針(目的)】

407 安全な生活を支援する

急事態に適切な対応を図り、日常生活の安心と安全を確保する。

1万軒(日的)1 ひとり暮らしの高齢者や重度身体障害者に対し、急病や災害等の緊

[外部環境の変化] 高齢者世帯や高齢者の単身世帯が増加し、在宅高齢者 の安全・安心のための施策が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】

一人暮らしの高齢者に対し、急病や災害等の緊急事態に対応を図り、日常生活の安心と安全を確保する。

【基本計画区分】 203

【担当課】4811000健康福祉本部企画管理室 コード 配下事務事業名

40701 安心電話サービス事業(一般会計)

40702 緊急電話サービス事業

40703 安心電話サービス事業(特別会計)

【内部要因(強み・弱み)】

今後、高齢化が一挙に進み、高齢者が地域から孤立した状態になることが懸念される。

【目指す成果(今後の方針)】

一人暮らし高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせ るようになる。

[指標][H20][H21][H22]緊急通報装置設置台数150015001500

(台)

ー人暮らし高齢者の登録者 5118 5118 5118 数(民生委員による)

(人

事務事業] 40701	安心電話サービス事	(業(一般会計)		担当部	₹ : 4822200) 介護支援	爰課:介護給付担	3当室			
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
居生活者の安否確認や緊急	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
のサービスを実施し、在宅介 の支援を充実する。	一人暮らし老人数 (人)	独居登録者数	3423	3919	4115	4321	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	62,936 <i>62,936</i>	68,100 <i>68,100</i>	70,141 <i>70,141</i>	72,972 <i>72,972</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.25	1.29	1.38	1.48
							【関連する業 老人福祉電話	関係業務			
才象】 歳以上のひとり暮らしの高齢	()		0	0	0	0	高齢者緊急通 SOSネットワー 一声運動実施	限装置関係業務 ク構築業務			
	【事前評価コメント】			める必要がある	5.						

【計画事業】

[実施計画番号] 26 [計画事業名] 一人暮らしの高齢者に対し、急病や災害等の緊急事態に適切な対応を図り、日常生活の安心と安全を確保します

【節項コード】 203 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

	H20_		H21		H22	
	緊急通報装置設置台数	1560台	緊急通報装置設置台数	1607台	緊急通報装置設置台数	1672台
計画	 					
	<u></u>		[<u> </u>	<u>'</u>
実績	i 		Î 			
L			L		L	

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

(事務事業) 40702	緊急電話サービス事	莱		担当認	₹ : 4833000	0 障害福祉	上課				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
とり暮らしの重度身体障害者	【指標】	[指標概要]	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
緊急通報装置を貸与し、急病 災害時に対応する。	設置者数 (人)	身体障害者(一人暮しの重度障害者の緊急 時に対処するため)	124	144	144	144	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	440 <i>440</i>	519 <i>519</i>	519 <i>519</i>	519 <i>519</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1	1	1	1
 対象]							【関連する業績 身体障害者緊急	务名称】 息通報装置関係業	務		
害者	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 今後も微増する。										
	・ 生心要料サービフラ	举,柱데스針)		₽₩╡	B. 492220	0. △華士塚	空钟, 心锥纶/计口	业 会			
	3 安心電話サービス専	業(特別会計)					₩ ₩ · 介護給付担		船事業		
事務事業] 40703 目的]		【指標概要】	基準値		果: 4822200 区分 介護伢 [H21]			当室 計画区分 一 [基準年]	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
事務事業】 40703 目的] 個のおそれのある。高齢者の 族が利用する探査サービスに し助成を行い、経済的負担を			基準値 82584	会計区	区分 介護保	R 険特別会	計	計画区分 一		[H21] 135 <i>26</i>	135
	【指標】 65歳以上の人口	【指標概要】		会計区 [H20]	区分 介護係 [H21]	₭険特別会 [H22]	計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	計画区分 一 [基準年] 33	[H20] 135	135	[H22] 135 <i>26</i> 1.15
事務事業】 40703 目的] 一個のおそれのある。高齢者の 族が利用する探査サービスに し助成を行い、経済的負担を 減する。	【指標】 65歳以上の人口 (人)	【指標概要】	82584	会計区 [H20] 86405	区分 介護係 [H21] 90454	R険特別会 [H22] 92929	計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	計画区分 一 [基準年] 33 6 1.25 第名称]	[H20] 135 <i>26</i>	135 <i>26</i>	135 <i>26</i>
事務事業】 40703 目的] 一個のおそれのある。高齢者の 続が利用する探査サービスに し助成を行い、経済的負担を	【指標】 65歳以上の人口 (人)	【指標概要】	82584	会計区 [H20] 86405	区分 介護係 [H21] 90454	R険特別会 [H22] 92929	計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業績	計画区分 一 [基準年] 33 6 1.25 第名称]	[H20] 135 <i>26</i>	135 <i>26</i>	135 <i>26</i>

4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする 【政策】

【施策】 1必要な時に介護が受けられる

408 介護費を助成する

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

【基本計画区分】 203 【担当課】4833000 障害福祉課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

【指標】

障害者に対し、在宅生活の継続を可能とするための支援を充実す

【外部環境の変化】

で書者は、福祉用具の購入、住宅の改造や日常生活における目に見えない支出など、生活費が高くなる傾向があり、また、介助者の時間的あるいは、肉体的・精神的な負担も多く経済的な支援の充実は重要である。障害者自 立支援法の施行により、財源の安定化が求められてい

【取組み課題(現状と課題)】 障害者の生活安定のために、国・県の事業として、障害 着基礎年金、特別院書者手当・障害児福祉手当・特別児童扶養手当等の制度があり、松戸市は、心身障害児福 重扶養手当等の制度があり、松戸市は、心身障害児福 祉手当・難病者援護金等の事業を実施している。

配下事務事業名

40801 障害者手当等給付事業

【内部要因(強み・弱み)】

平成15年度から支援費制度が導入され、本市の居宅生活支援の利用者は、需要増で制度破綻の状況となって [H20] [H21] [H22] いる。

【目指す成果(今後の方針)】

障害者は、福祉用具の購入、住宅の改造や日常生活における目に見えない支出など、生活費が高くなる傾向があり、また、介助者の時間的あるいは、肉体的・精神的な負担も多く経済的な支援の充実は重要である。限られた 財源のなかで、必要な対象者へ支援が届くよう給付事業の見直しを図る。

受診者数 3488 3488 3488 (人) 0 0 0

【事務事業】 408	01 障害者手当等給付事	業		担当部	果 : 4833000) 障害福祉	 上課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
高齢者や障害者に対し、在宅生活の継続を可能とするための支援を充実する。		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
活の絶続を可能とするための支援を充実する。	(人)	障害者・難病者重度の障害者及び難病者 に手当て等を支給し、経済的負担軽減を図 る。	3716	3846	3850	3860	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	330,249 <i>268,199</i>	341,521 <i>245,536</i>	342,021 <i>246,036</i>	342,521 <i>246,536</i>
			0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2	2	2	2
			0	0	0	0	【関連する業績 難病者援護費 特別障害者を おたきりま児福 心身限童扶養 心身障害者扶養	á等 害者等福祉手当 上手当 ≦当	身体障害者 心身障害児	結婚祝金 2入学祝金 就職支	度金
	【事前評価コメント】 今後も増加傾向にある。										

409 困窮時、災害時の生活を支援する

4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする 【政策】

【施策】 2 必要な時に生活の援助が受けられる 【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

【基本事務事業】 【方針(目的)】

生活保護法に規定する被保護者のうちで、稼動能力を有する者に対し、専門の就職支援相談員による就労実現に必要な支援を行うことにより、被保護者の自立を図る

【外部環境の変化】

経済不況等を反映して、稼動年齢の人が生活保護を受給するという世帯が増加し、自立更生に向けた施策の充 実が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】

【基本計画区分】 203

配下事務事業名

40901 生活保護決定 実施事業

40903 法外援護費

【担当課】4824000 福祉事務所

40904 低所得世帯援護事業

40905 高等学校進学支度費等援護費

40902 生活保護法による各種扶助費

40906 罹災者支援事業

40907 災害援護資金貸付金

40908 原爆被爆者援護事業

40909 募金活動事業

【内部要因(強み・弱み)】

ケースワーカーによる就労指導のみでは被保護者の就 労支援対策に限界がある。

【目指す成果(今後の方針)】 生活保護の長期化が防げ、自立が助長できる。

40910 国民生活基礎調査等受託事業

【指標】 [H20] [H21] [H22] 就労支援プログラム参加者 80 100 120 (人) 0 0 0

		· 章条		+□ 1/1 =	⊞. 400.400	ᄼᅒᄗᆡᇈᆂᅙᆇ					20017 1072
【事務事業】 40901	生活保護決定·実施	学 来		担目記	果: 482400	U 価性事務	БИТ				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
被保護世帯の最低生活費の保	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
障と自立支援のための助言・指 尊を行い生活保護世帯の自立	被保護世帯数	保護開始と保護廃止の差引きにより決定	3617	4123	4401	4696					
を図る	(世帯)		3017	7120	7701	4000	計画額	33,489	65,607	67,107	68,607
							<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	17,044	28,150	28,150	28,150
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	41.45	48.82	52.42	56.02
							【関連する業	務名称】			
 【対象】		i					ケースワーク業	務			
最低限度の生活を営むことがで きない生活困窮者	()		0	0	0	0	面接相談業務				
	<u>〔</u> 【事前評価コメント】	;i	i 								
		5費の保障と自立支援のための助言・指導を行い被	保護世帯の自立	を図る							
7÷1;;;; == 3¥1											

【計画事業】

25 【計画事業名】就労可能な生活保護受給者の就職支援に向けて民間のノウハウを活用しながらさまざまな指導、援助を行います 【実施計画番号】 【節項コード】

203 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

	H20	H21	!	H22
計画	生活保護法に基づ〈保護の決定·実施·個別支援プログラム 事業の推進·就労支援事業活用プログラムの推進·適切な処遇方針の樹立と計画的な家庭訪問活動の確保を図る 等	生活保護法に基づく保護の決定・実施・個別支援プログラム 事業の推進・就労支援事業活用プログラムの推進・適切な処遇方針の樹立と計画的な家庭訪問活動の確保を図る 等		生活保護法に基づく保護の決定・実施・個別支援プログラム 事業の推進・就労支援事業活用プログラムの推進・適切な処遇方針の樹立と計画的な家庭訪問活動の確保を図る 等
実績				

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【事務事業】 40902	生活保護法による各	種扶助費		担当部	∦ : 4824000	0 福祉事務	务所				
【目的】				会計区	交分 一般会	計		計画区分 -	−般事業		
生活に困窮するすべての者に対し、その困窮の程度に応じぬ	【指標】 被保護世帯数	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
が、くぎを行い、その最低限度 要な保護を行い、その最低限度 の生活を保障するとともに、その 自立を助長する		保護開始と保護廃止の差引きにより決定	3617	4123	4401	4696	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	9,485,000 <i>2,360,511</i>	10,490,974 <i>2,617,246</i>	11,120,565 <i>2,774,644</i>	11,791,244 <i>2,942,314</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位 : 人)	6.82	7.42	7.82	8.22
【対象】 最低限度の生活を営むことがで きない生活困窮者	()		0	0	0	0	【関すする 集主 は ま活 は に に を に き き き き き き き き き き き き き き き き	務名称]	生業扶助 葬祭扶助 施設事務 1	費	
	【事前評価コメント】		·-·								

生活困窮のため最低限度の生活を維持することのできない世帯に対して、生活保護法の基準の範囲内での扶助を行う

40903 法外援護費 担当課: 4824000 福祉事務所 【事務事業】 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] 出産援護費 【事業費】 [基準年] [H20] [H22] [H21] 出産援護人数 出産援護を要する人数 1 1 1 計画額 195 195 195 195 (人) (一般財源) 195 195 195 195 (単位:千円) 職員数 (単位:人) 0.08 0.09 0.09 0.09 0 【関連する業務名称】 出産扶助の基準以外の扶助を 要する被保護世帯 0 0 【事前評価コメント】

将来的には対象者の減少による見直しが必要と思われる。

事務事業] 409	04 低所得世帯援護事	業		担当記	果: 4824100) 福祉事務	8所·援護担当室				
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
低所得者の応急的需用に対	- 【指標】	【指標概要】 _/	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
、資金を貸し付けることによっ 、その世帯の生活の安定と自 の促進を図る。	貸付件数 (件)		3	10	10	10	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	11,246 <i>10,014</i>	12,593 <i>9,592</i>	12,593 <i>9,592</i>	12,593 <i>9,592</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.65	0.65	0.65	0.6
寸象】 一般市民 松戸市に居住す 低所得者世帯で一時的な貸 が必要な世帯。	- ()		0	0	0	0	【関連する業績 生活つなぎ資金 社会福祉協議会	貸付業務			
	【事前評価コメント】 貸付の対象となる、な	よらないの選別を行う。返済能力の有無の見極めも値	' 英格に行って行きた	<u>-</u> د،							
	貸付の対象となる、た	よらないの選別を行う。返済能力の有無の見極めも値	⁻ 厳格に行って行き <i>t</i>	担当記	果 : 4824000		8所				
事務事業] 409	貸付の対象となる、が のち 高等学校進学支度	ならないの選別を行う。返済能力の有無の見極めも値 費等援護費		担当記会計区	区分 一般会	計	务所	計画区分 一	般事業		
『務事業』 409 目的] 務教育を終了して、就職し家	貸付の対象となる、な の5 高等学校進学支度 (指標)	ならないの選別を行う。返済能力の有無の見極めも施 費等援護費 【指標概要】	基準値	担当記			络所 【事業費】	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的] 義務教育を終了して、就職し記している被保護世帯の18歳況の児童に夏期・冬期、賞賜金の円室支給し就労意欲の長を図る、被保護世帯の児が義務教育を終了し高等で、企進学する場合、32,000円、	貸付の対象となる、が 05 高等学校進学支度 【指標】 (表 義務教育終了後の進生 職(人)) (人	登等接護費 【指標概要】 全・就 : 義務教育終了後、就労している18歳未満の 児童・義務教育終了後、進学・就職する児	基準値	担当記会計区	区分 一般会	計				[H21] 2,635 <i>2,635</i>	[H22] 2,79 <i>2,79</i>
下務事業] 409 目的] 議務教育を終了して、就職しま している被保護世帯の18歳え の児童に夏期・冬期、賞賜金 000円を支熱・以就労憲欲し 長を図る、被保護世帯の児	貸付の対象となる、が 05 高等学校進学支度 【指標】 (大 義務教育終了後の進年 職(人)	登等接護費 【指標概要】 全・就 : 義務教育終了後、就労している18歳未満の 児童・義務教育終了後、進学・就職する児	基準値	担当記 会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	[基準年]	[H20] 2,475	2,635	2,79
国的 409 409 409 409 409 409 409 409 409 409	貸付の対象となる、が 05 高等学校進学支度 【指標】 (大 義務教育終了後の進年 職(人)	登等接護費 【指標概要】 全・就 : 義務教育終了後、就労している18歳未満の 児童・義務教育終了後、進学・就職する児	基準値 75	担当記 会計[[H20] 83	区分 一般会 [H21] 88	計 [H22] 93	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	[基準年] 2,180 <i>2,180</i> 0.14	[H20] 2,475 <i>2,475</i>	2,635 <i>2,635</i>	2,79 <i>2,7</i> 9
国的 409 409 409 409 409 409 409 409 409 409	貸付の対象となる、が の5 高等学校進学支度 【指標】 「義務教育終了後の進生 戦(人)	登等接護費 【指標概要】 全・就 : 義務教育終了後、就労している18歳未満の 児童・義務教育終了後、進学・就職する児	基準値 75	担当記 会計[[H20] 83	区分 一般会 [H21] 88	計 [H22] 93	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 2,180 <i>2,180</i> 0.14	[H20] 2,475 <i>2,475</i>	2,635 <i>2,635</i>	2,79 <i>2,7</i> 9

(指標概要) コメント) 災した市民に対し応急的に市内宿泊施設の提	基準値 30 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	[H20] 30 0 0 罹災者の生活ス	果: 4824100	[H22] 30 0 の一助として	【事業費】 計画額 (一般財源) (単員位: 数・人) 【関連見一時間でする金質のでは、対している。 (いく。)	0.65 務名称】 施設提供業務	般事業 [H20] 2,452 <i>2,452</i> 0.65	[H21] 2,452 2,452 0.65	[H22] 2,452 <i>2,452</i> 0.65
) コメント] 災した市民に対し応急的に市内宿泊施設の振	0	30 0 0 T T 担当i	30 0 0 不安等の解消の 果: 4824100	30 0 の一助として	計画額 (一般財源) (単員位:千円) 職員位:4 人) 【関連見典 (関連見明時宿泊) (1) (1)	107 107 107 0.65 不 3	2,452 <i>2,452</i>	2,452 <i>2,452</i>	2,452 2,452
コメント] 災した市民に対し応急的に市内宿泊施設の損	0	0 0 羅災者の生活 ^ス 担当計	の の 不安等の解消の 課: 4824100	0 0 の一助として	(一般財源) (単位:千円) 職員位:4人) 【関連する業 災害見無時宿泊	0.65 0.65 施設提供業務	2,452	2,452	2,45.
災した市民に対し応急的に市内宿泊施設の扱	0	0 の	の 不安等の解消の 課: 4824100	0	(単位:人) 【関連する業 災害見舞金 緊急一時宿泊	務名称]	0.65	0.65	0.6
災した市民に対し応急的に市内宿泊施設の扱	_	変換 できまる できまる おいま できまる おいま おいま おいま おいま おいま おいま おいま おいま おいま おいま	不安等の解消の 課: 4824100	の一助として	災害見舞金 緊急一時宿泊 緊急が いく。	施設提供業務			
災した市民に対し応急的に市内宿泊施設の扱	是供及び見舞金の支給を行い、	担当詞	果: 4824100						
		ᄍ미년	×分 一侧台	≥ <u>≐</u> ∔		計画区分 一	船車業		
【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
)	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i>	1 1	1	1 1	[]
	0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	
					【関連する業	務名称】			
	0	0	0	0					
		0	0 0	0 0 0	0 0 0 0	計画額 (一般財源) (単位:千円) 0 0 0 0 職員数 (単位:人) 【関連する業	計画額 1 (一般財源) 1 (単位:千円) 0 0 0 0 職員数 0 (単位:人) 【関連する業務名称】) 計画額 1 1 (一般財源) 1 1 (一般財源) 1 1 (単位:千円)	計画額 1 1 1 (一般財源) 1 1 1 (一般財源) 1 1 1 (単位: 千円) 0 0 0 職員数 0 0 0 0 (単位: 人) [関連する業務名称]

[務事業] 40908	原爆被爆者援護事業	•				00 福祉事務					
的】				会計	区分 一般名	会計		計画区分 一	般事業		
≢金を支給することにより、被 ∮の福祉増進を図る。	【指標】 受給者数	【指標概要】 _{][}	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	(人)		216	210	210	210	計画額	1,728	2,000	2,000	2,00
							<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,728	2,000	2,000	2,0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.25	0.25	0.25	0.
	 	 					【関連する業績	務名称 】			
象】 市在住の原爆被爆者		,	0	0	0	0					
171年1年の7次7条7以7条1日	()		Ü	Ü	Ŭ	· ·					
	 【事前評価コメント】	. <u></u> ji	<u>.</u>								
Ï		ンにより制度の見直しが必要と思われる。									
	付木的には刈豕有減り	ノにより削反の兄且しか必安とぶわれる。									
	付木的には対象有減り	/により削及の兄直りか必安とぶり110。									
	付木町には刈家有減り	/により耐度の兄直しか必要と忘りれる。									
務事業] 40909	· 募金活動事業	アにより耐度の元直でかめ安と高474で。					8所·援護担当室				
	募金活動事業				区分 一般名	会計	8所·援護担当室	計画区分 一	般事業		
ঠ]	募金活動事業	[指標概要]	基準値				8所 · 援護担当室 【事業費】		般事業 [H20]	[H21]	[H22]
的] の住民や団体・関係機関の けあいの精神によって地域	募金活動事業 【指標】 募金額		基準値 7960000	会計	区分 一般名	会計	【事業費】	計画区分 一	[H20]		
内] の住民や団体・関係機関の けあいの精神によって地域	募金活動事業		, ¦	会計 [H20]	区分 一般: [H21]	会計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	計画区分 一		[H21] 0 0	
的] の住民や団体・関係機関の けあいの精神によって地域	募金活動事業 【指標】 募金額		7960000	会計 [H20] 7960000	区分 一般。 [H21] 7960000	会計 [H22] 7960000	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円)	計画区分 一 [基準年] 0 0	[H20] 0 <i>0</i>	0 0	
務事業】 40909 的] の住民や団体・関係機関のけあいの精神によって地域 護活動を推進していく。	募金活動事業 【指標】 募金額		, ¦	会計 [H20]	区分 一般: [H21]	会計 [H22]	[事業費] 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 一 [基準年] 0 0 0 0.85	[H20] 0	0	[H22] 0.8
的] の住民や団体・関係機関のけあいの精神によって地域 護活動を推進していく。	第金活動事業【指標】第金額(円)		7960000	会計 [H20] 7960000	区分 一般。 [H21] 7960000	会計 [H22] 7960000	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業績	計画区分 一 [基準年] 0 0 0.85 第名称]	[H20] 0 <i>0</i>	0 0	
的】 の住民や団体・関係機関のけあいの精神によって地域 護活動を推進していく。	第金活動事業【指標】第金額(円)		7960000	会計 [H20] 7960000	区分 一般。 [H21] 7960000	会計 [H22] 7960000	[事業費] 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 一 [基準年] 0 0 0.85 (第名称] 注業務	[H20] 0 <i>0</i>	0 0	
的】 の住民や団体・関係機関のけあいの精神によって地域 護活動を推進していく。	第金活動事業【指標】第金額(円)		7960000	会計 [H20] 7960000 0	区分 一般。 [H21] 7960000 0	会計 [H22] 7960000 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業績 日本赤1・羽根、募金	計画区分 一 [基準年] 0 0 0.85 (第名称] 注業務	[H20] 0 <i>0</i>	0 0	
的] の住民や団体・関係機関の けあいの精神によって地域	 第金活動事業 【指標】 第金額 (円) () 		7960000	会計 [H20] 7960000 0	区分 一般。 [H21] 7960000 0	会計 [H22] 7960000 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業績 日本赤1・羽根、募金	計画区分 一 [基準年] 0 0 0.85 (第名称] 注業務	[H20] 0 <i>0</i>	0 0	
的】 の住民や団体・関係機関のけあいの精神によって地域 護活動を推進していく。	 夢金活動事業 【指標】 夢金額 (円) () 【事前評価コメント】 	[指標概要]	7960000	会計 [H20] 7960000 0	区分 一般。 [H21] 7960000 0	会計 [H22] 7960000 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業績 日本赤1・羽根、募金	計画区分 一 [基準年] 0 0 0.85 (第名称] 注業務	[H20] 0 <i>0</i>	0 0	

1 4-44	77 700 N I -	J 100H 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									
【事務事業】 40910	国民生活基礎調查等	受託事業		担当記	果: 482400	0 福祉事務	务所				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調	【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
等国民生活の基礎的事項を調 査し、厚生労働省の所掌事務に 関する政策の企画及び立案に 必要な基礎資料を得るとともに、 各調査の調査客体を抽出する ための親標本を設定する	調査回答世帯数 (世帯)	調査対象世帯は無作為抽出のため、抽出された世帯世帯のうち回答世帯数の把握	25	30	30	30	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	122 <i>0</i>	445 <i>0</i>	445 <i>0</i>	445 0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.16	0.08	0.08	0.08
							【関連する業績	務名称]			
【対象】 国勢調査区から無作為抽出した 世帯	1		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 県の受託事業として実施										

【政策】 4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする

【施策】 2 必要な時に生活の援助が受けられる 【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

【基本計画区分】 203 【担当課】3924000国民年金課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

安心して暮らせるようにする。

410 国民年金事務の補助をする

【外部環境の変化】

国の制度である国民年金事業推進の支援を行う

【取組み課題(現状と課題)】 国民の年金制度への不信の増大

配下事務事業名 41001 国民年金事務受託事業

【内部要因(強み・弱み)】

国の制度の一部事務

【目指す成果(今後の方針)】 国の事業である国民年金制度の普及、推進の支援

【指標】 [H20] [H21] [H22] 年間受給申請件数 2800 2800 2800 (件) 0 0 0

【事務事業】 416	001 国民年	金事務受託事業			担当記	果: 3924000) 国民年金	:課		<u> </u>		
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
法定受託事務の事務処理及で 情報の提供による支援	ゞ 【指標】		【指標概要】	基準値 -	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
情報の提供による文技		(件)	各種届出件数(加入·転入·変更·免除等)評価補正「目標 = 現状維持」	95459	96000	96000	96000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	6,794 <i>0</i>	3,586 <i>0</i>	3,586 0	3,586 0
	年間受給		受給者件数評価補正「目標 = 現状維持」	2796	2800	2800	2800	職員数 (単位:人)	10.7	10.7	10.7	10.7
				 				【関連する業績	努名称 】			
【対象】 20歳以上の市民(厚生年金・ 済年金等被用者年金各法に る被保険者及びその配偶者は 除く)	(t)		0	0	0	0					
		平価コメント】										

顧客に対する年金制度の周知、制度維持のための法定受託事務の維持。引き続き、年金制度のわかりやすい説明、年金情報の提供による顧客支援をすすめてまいります。

411 サービス調整機能を高める

4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする 【政策】

【施策】 3 必要な時に必要な人がサービスを受けられる体制を確立する 【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現 【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

【担当課】4811000健康福祉本部企画管理室 【基本計画区分】 203

【基本事務事業】 【方針(目的)】

高齢者や障害者等に対して、保健・医療・福祉サービスが、総合的か つ効率的に提供されるようシステムを確立する。

【外部環境の変化】

平成20年度より75歳以上の後期高齢者を対象にした 「後期高齢者医療制度」が始まり、「後期高齢者にふさわ いい医療の在り方」は、在宅重視の方向性が打ち出されている。国の方針で介護療養型医療施設の廃止や医療 保険の療養型病床の大幅削減もすでにきまっている。

【取組み課題(現状と課題)】 「介護」が社会の大きな問題となり、経済的負担が増加し

ている。

配下事務事業名 41101 介護保険円滑化事業

41102 ながいき手帳作成・配布事業

41104 社会福祉総務関係事業

41105 福祉基金積立金

41106 保健衛生総務事務費

【内部要因(強み・弱み)】

医学の進歩や経済成長、平均寿命の延長により寝たきりの状態になり亡くなるまでの期間が延び、認知症の高 齢者が増加し、高齢者の単独世帯や独居が増加してい 【目指す成果(今後の方針)】

病気や障害、高齢などになった際、必要なサービスが必要なときにとれるよう情報提供を推進し地域ケア体制の 推進を図る。

日常生活に対して特に不安 4.2 4.2 4.2 を感じる人の割合 0 0 0

[H20]

[H21]

[H22]

【指標】

【事務事業】	41101	介護保険円滑化事業			担当課	!: 4822200	介護支援	課·介護給付担	当室			
【目的】					会計区	分 介護保	:険特別会:	it	計画区分 一	般事業		
介護サービスを提供する	事業	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
所、施設を訪問して利用の相談に応じ、介護サー対する疑問や不満等を解サービスの質の維持、向けると共に、サービスの提でいまり、向けていない要介護者等に対していない要介護者等に対していない要介護者等に対していない。	者から ビスに 消し、 上を図 !を受け	派遣回数 (回)	派遣回数 理由:介護相談員が介護の場を 訪ね、利用者の相談に乗り、不安、疑問などを 解消し、サービスの質の維持、向上を図る。	593	1053	1152	1260	計画額 <i>(一般財源)</i>	2,694 <i>511</i>	4,465 <i>849</i>	4,465 <i>849</i>	4,465 <i>849</i>
でいないを対議者等に対 護保険における居宅介証 住宅」を作成した場合に付 を支払うことにより、介護 サービスの利用促進を図	(支援) 系る「理 作成料 呆険	相談件数	相談件数理由:介護相談員が介護の場を訪ね、利用者の相談に乗り、不安・疑問などを解消し、サービスの質の維持、向上を図る。	4696	8448	1200	1308	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	0.15	0.55	0.55	0.55
【対象】 要介護(要支援)認定者及 家族	びその	利用者の満足度 (%)	利用者の満足度理由:介護相談員事業の対象者、介護保険住宅改修事業の利用、促進を図る。	100	100	100	100	【関連する業別 介護相談員派遣 住宅改修理由書	業務			

【事前評価コメント】

介護相談員派遣事業に関しては、国・県レベルにおいて第三者評価機関による事業者の評価というものがあるが、「市」という行政レベルにおいては保険者として、事業者のみならず、利用者に対する相談・苦情処理 業務を展開していく。

4成19年度 第3次	大儿日 門初月	事前評価 整埋表									2007/10/
事務事業] 41102	2 ながいき手帳作成・	配布事業		担当部	₹ : 4821000	高齢者福	祉課				
目的】				会計区	区分 一般会	:計		計画区分 一	般事業		
齢者福祉施策等の情報を提	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
けることにより、高齢者福祉へ 引心と理解を深めてもらう。	提供部数	提供部数	11000	7300	7300	7300					
	(部)						計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	486 <i>486</i>	633 <i>633</i>	633 <i>633</i>	63: <i>63</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.95	0.95	0.95	0.9
							【関連する業剤	络名称 】			
 象】											
居住高齢者	()		0	0	0	0					
		ージ等を積極的に活用と民間介護サービス	 施設へ情報提供を行い、	PRに供しても	S 3.						
務事業] 41104	1 社会福祉総務関係	事業		担当部	₹ : 4811000	健康福祉	本部企画管理室	Z			
務事業] 41104	1 社会福祉総務関係	* *			果: 4811000 区分 一般会		本部企画管理室	室 計画区分 一	般事業		
	1 社会福祉総務関係 【指標】 保護司の人数	事業 [指標概要] 松戸地区の保護司の人数	基準値				本部企画管理室 【事業費】		般事業 [H20]	[H21]	[H22]

0

職員数 (単位:人)

【関連する業務名称】 更生保護助成協会負担金等 健康福祉企画管理関係業務

0.3

0.3

0.3

0.3

【事前評価コメント】

【対象】 更生保護助成協会

千葉県更生保護助成協会及び松戸地区保護司会等の活動を助成するための負担金・補助金については今後も必要と思われる。

【事務事業】 41105	福祉基金積立金			担当部	≹: 4811000) 健康福祉	上本部企画管理3	室			
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
社会福祉に対する寄付者の篤	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
を尊重し、その寄付金を有効 つ適切に運用することにより 祉の増進を図る。	適正執行率 (%)	監査などの指摘を受けずに正確に業務を執 行できた割合	100	100	100	100	計画額	0	0	0	0
			; ; ;				<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	U	0	0	U
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.4	0.4	0.4	0.4
	 		 				【関連する業績	務名称]			
対象】 付者(寄付の篤志を尊重した 理を行う)	i		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	。 めに篤志家が寄付していただく受け入れ先として、礼	 福祉基金とその和	貴立に関する業	務は必要と思	思われます。	基金の利用につい	ては、大所高所よ	〕判断すべき案件と	なるため、本事業で	では判断

41106	保健衛生総務事務費			担当部	₹ : 4812000) 保健福祉	上課				
				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
遂行で	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	(%)			100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	4,285 <i>4,285</i>	45,040 <i>45,040</i>	29,500 <i>29,500</i>	29,500 <i>29,500</i>
i ! ! !	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.7	2.7	2.7	2.7
 							【関連する業績	務名称 】			
	()		0	0	0	0					
_	遂行で	適正な予算執行 (%) ()	(指標) 【指標概要】 適正な予算執行 (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%	送行で [指標] 【指標概要] 基準値 適正な予算執行 100 (%) 0	会計区 透行で (指標) 【指標概要】 基準値 [H20] 適正な予算執行 (%) 100 100 () 0 0	会計区分 一般会 透行で (当面正な予算執行 (%)) 指標概要) 基準値 (H20) (H21) () 0 0 0 () 0 0 0	送行で [指標] [指標概要] 基準値 [H20] [H21] [H22] 適正な予算執行 (%) (%)	送行で [指標] [指標] [指標概要] 基準値 [H20] [H21] [H22] [H22] [事業費] 適正な予算執行 (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%)	注標	注析	接行で

医療制度改革に伴うシステム変更費用及び通知発送費用を平成20年度に計上している。

412 サービスを的確に評価する

4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする 【政策】

【施策】 3 必要な時に必要な人がサービスを受けられる体制を確立する 【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 福祉のための基盤整備

【基本計画区分】 204 【担当課】4811000健康福祉本部企画管理室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

高齢者や障害者等に対して、福祉のための基盤整備を図るため、保 健医療福祉サービスが総合的かつ効率的に提供されているかを的確に評価する。

【外部環境の変化】

要介護高齢者の増加は、避けられず高齢者や障害者を含めすべての人は福祉の受け手と同時に支え手になることが求められる。 福祉サービスが市民、事業者、専門家、行政の適正な役割分担が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 ・障害者計画市民アンケートによれば、障害者に対し市が力をいれるべき施策は、「在宅福祉の充実」への要望が多い。、高齢者保健福祉計画等市民アンケートによれ ば、今後どのような高齢者施策を充実すべきかは、「医療 費の自己負担や介護保険の利用料・保険料などを助成 する施策」「ひとり暮らしの高齢者が安心して生活するた めの施策」への要望が多い。

配下事務事業名

41201 高齢者保健福祉計画策定事業

41202 障害者計画推進事業

【内部要因(強み・弱み)】

高齢者は増加するが、元気高齢者も多く高齢者 = 弱者とはいえない。地域によって、高齢化率に差がある。

【目指す成果(今後の方針)】

福祉サービスの供給者やサービスの量が適正どうかを評価し、高齢者や障害者対象の計画策定に役立てる。

将来自分や家族が介護が必要になったときへの不安感 55.9 (%

0 0 0

55.9

[H21]

[H22]

55.9

[H20]

【指標】

【事務事業】	41201	高齢者保健福祉計画	策定事業		担当部	₹ : 4821000)高齢者福	祉課				
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
地域における活力を維持	、増進	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
できる社会機能を整備しための計画を策定する。	(11)	達成率 (%)	高齢者福祉関係施策の数値目標実績値 / 目標値	78	80	80	80	計画額	0	1,898	224	3,000
								(一 <i>般財源)</i> (単位:千円)	0	1,898	224	3,000
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	2.5	1.5	1
								【関連する業績	络名称 】			
【対象】 市民(高齢者)		()		0	0	0	0					
		 【事前評価コメント】		<u>i </u>								

国の介護保険・医療制度の見直しの動向に注意し、計画見直し時には、整合性を図る。

【事務事業】 41202	2 障害者計画推進事業			担当誤	ł: 4833000	障害福祉	:課				
【目的】				会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
障害者施策全般についてより効果的かつ実効的な計画推進を	【指標】 障害者施策の進捗状況	【指標概要】 …障害者施策各施策の進捗状況	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
図3	(%)		1	1	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,113 <i>1,113</i>	128 <i>128</i>	128 <i>128</i>	128 <i>128</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1	1	1	1
		 					【関連する業務	8名称]			
[対象] 障害者	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 今後も見直しをする。	J1									

413 地域ケア体制を整備する

4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする 【政策】

【施策】 3 必要な時に必要な人がサービスを受けられる体制を確立する

【項】 福祉のための基盤整備

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【基本計画区分】 204 【担当課】4811000健康福祉本部企画管理室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

保健・医療・福祉の多様なサービスを提供するために、地域ケア体制 を整備する。

【外部環境の変化】

伝統的な家庭や地域住民相互の社会的なつながりが希 薄化し相互扶助機能が弱体化している。

【取組み課題(現状と課題)】 少子高齢化の到来、近年の経済不況等のため、高齢 少す高野化の到来、近年の経済不近等のにの、高野 者、障害者などの生活上支援を要する人々は、一層厳し い状況に置かれている。こうした社会状況の中で市町村 を中心とする福祉行政の役割は重要となっており、加え て地域住民の自主的な助け合いの意義が大きくなってき ている。

配下事務事業名

41301 地域福祉計画推進事業

41302 地域ケアシステム事業(一般会計)

41303 社会福祉協議会運営費補助金

41304 地域包括支援センター運営事業

41305 地域ケアシステム事業(特別会計)

【内部要因(強み・弱み)】

国の制度改正等の動向に注意し、社会福祉協議会等と連携のもと本市地域福祉の推進を図る。

・1世帯あたりの人数の減少、核家族化の進行、高齢者の一人暮らしも増加している。・市内15地区社会福祉協議会でふれあいと支えあいのある心豊かな福祉社会を目指し「自分たちの福祉課題は、まず自分たち自身で取り組もう」と住みよい福祉のまちづくりを推進している。

【目指す成果(今後の方針)】

地域福祉を推進する社会福祉協議会や地域包括支援センター等と連携し、地域福祉計画の推進を図る。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 日常生活に対しての特に不 4.2 4.2 安を感じない人の割合 0 0 0

【事務事業】 413	01 地域福祉計画推進事業	Ř		担当詩	₹ : 4811000) 健康福祉	本部企画管理	室			
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市は、地域福祉の主体である住	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
民等の参加を得て、住民自身による地域の生活上の解決すべき は課題とそれに対応する福祉サービスの内容や量を明らかにしたえで地域福祉計画を策定し、地域で生活しているすべてのよりより生活を送ることができる	(ケ所)	地域福祉フォーラムは、各地区社会福祉協議会が事務局となり、千葉県の補助金交付を受けて活動する。	8	8	9	10	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,382 <i>2,382</i>	500 <i>500</i>	1,000 <i>1,000</i>	4,000 <i>4,000</i>
まちづくりを目指す。	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.4	1.4	1.4	1.4
【対象】 地域住民、福祉事業経営者、社 会福祉に関する活動者	()		0	0	0	0	【関連する業績 地域福祉計画を 地域福祉計画を	策定する			
	【事前評価コメント】										

事務事業] 413	302 地域ケアシステム等	『業(一般会計)		担当認	₹ : 4822300)介護支援	g課·介護予防护 (記述)	推進担当室			
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
高齢者が地域で安心して自立		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
生活を送れるようにする為、身 な地域の各団体・機関が互り の役割を明確にし、連携を図る ステムを構築する。	,)	孤独死人数	74	80	85	90	計画額 <i>(一般財源)</i>	1,000 1,000	500 500	500 500	500 500
		 	<u> </u> 				(単位:千円)	,	000	000	000
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.64	0.64	0.64	0.64
 対象】								祉推進会議運営業績	务		
x1家/ i民(市内居住者)おおむね6 i以上	5 ()		0	0	0	0		防止モデル業務 ービス指定業務			
	【事前評価コメント】										
		地域で安心して生活ができるような地域ケアシ	ステムの構築を図る。								
			ステムの構築を図る。				上本部企画管理		ψυ σε γι κ		
目的】	303 社会福祉協議会運	営費補助金		会計区	区分 一般会	計	上本部企画管理	室 計画区分 一	般事業		
目的】 政側と市民側が共に手を組む 協働」によって「福祉のまちづ	303 社会福祉協議会運 社: [指標]	営費補助金 【指標概要】	ステムの構築を図る。				上本部企画管理 【事業費】		般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的]	303 社会福祉協議会運 打標] 「指標」 「地区社会福祉協議会設	営費補助金 【指標概要】 出置 地区社会福祉協議会の総数		会計区	区分 一般会	計		計画区分 一 [基準年] 145,510 144,510		[H21] 146,987 <i>145,987</i>	[H22] 151,237 <i>150,237</i>
目的]	303 社会福祉協議会運 打標] 「指標」 「地区社会福祉協議会設	営費補助金 【指標概要】 出置 地区社会福祉協議会の総数	基準値	会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	計 [H22]	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	計画区分 一 [基準年] 145,510 144,510	[H20] 144,695	146,987	151,237
目的】 政側と市民側が共に手を組む あ働」によって「福祉のまちづ」 を実現するため、中核的役割	303 社会福祉協議会運 む [指標] (地区社会福祉協議会設 数 (地区	営費補助金 【指標概要】 出置 地区社会福祉協議会の総数	基準値 1 15	会計区 [H20] 15	区分 一般会 [H21] 15	計 [H22] 16	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	計画区分 一 [基準年] 145,510 144,510	[H20] 144,695 <i>143,695</i>	146,987 <i>145,987</i>	151,237 <i>150,237</i>
目的】 一放側と市民側が共に手を組む 協働」によって「福祉のまちづ」。を実現するため、中核的役割 「期待される松戸市社会福祉」 「まるの活動を充実させる。	303 社会福祉協議会運 む [指標] (地区社会福祉協議会設 数 (地区	営費補助金 【指標概要】 出置 地区社会福祉協議会の総数	基準値 15 0	会計[[H20] 15 0	区分 一般会 [H21] 15	e計 [H22] 16 0	[事業費] 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 一 [基準年] 145,510 144,510	[H20] 144,695 <i>143,695</i>	146,987 <i>145,987</i>	151,237 <i>150,237</i>
目的】 一放側と市民側が共に手を組む 協働」によって「福祉のまちづ」。を実現するため、中核的役割 「期待される松戸市社会福祉」 「まるの活動を充実させる。	303 社会福祉協議会運 む [指標] (地区社会福祉協議会設 数 (地区	営費補助金 【指標概要】 出置 地区社会福祉協議会の総数	基準値 1 15	会計区 [H20] 15	区分 一般会 [H21] 15	計 [H22] 16	[事業費] 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 一 [基準年] 145,510 144,510	[H20] 144,695 <i>143,695</i>	146,987 <i>145,987</i>	151,237 <i>150,237</i>
事務事業 413 目的] 一段側と市民側が共に手を組む協働」によって「福祉のまちづ」を実現するため、中核的役割が期待される松戸市社会福祉は議会の活動を充実させる。 対象 対象	203 社会福祉協議会運 (指標) 地区社会福祉協議会設数 (地区)	営責補助金 【指標概要】 地区社会福祉協議会の総数 区)	基準値 15 0	会計[[H20] 15 0 0	区分 一般会 [H21] 15 0	e計 [H22] 16 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業	計画区分 一: [基準年] 145,510 144,510 0.3	[H20] 144,695 <i>143,695</i> 0.3	146,987 145,987 0.3	151,237 <i>150,237</i> 0.3
目的】 一放側と市民側が共に手を組む 協働」によって「福祉のまちづ」。を実現するため、中核的役割 「期待される松戸市社会福祉」 「まるの活動を充実させる。	203 社会福祉協議会運 (指標) 地区社会福祉協議会設数 (地区)	営費補助金 【指標概要】 地区社会福祉協議会の総数 ×)	基準値 15 0	会計[[H20] 15 0 0	区分 一般会 [H21] 15 0	e計 [H22] 16 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業	計画区分 一: [基準年] 145,510 144,510 0.3	[H20] 144,695 <i>143,695</i> 0.3	146,987 145,987 0.3	151,237 <i>150,237</i> 0.3

事務事業] 41304	地域包括支援センター	運営事業		担当部	₹ : 4822300	0 介護支援	g課·介護予防推	進担当室			
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
支援1又は要支援2と認定さ	【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
た方について、介護保険サースを利用をしてもらうために、 アプランを作成する。	委託分介護予防サービス計画作成料支払い件数 (件	要支援1・2に該当した方の旧支払いシス によるケアプラン作成料支払い件数(事業 更に伴う支払いシステムの変更による事業 小、廃止) 作成初回単価6,617円,2回目 降単価4,072円	〔変 11769	36	12	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	58,797 <i>5,669</i>	200 0	100 <i>o</i>	C
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	7.7	0.95	0.47	(
 対象】							【関連する業 介護予防サービ	務名称】 ごス計画作成業務			
xy 3x1 介護認定において、要支援1 は要支援2と認定された方	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 H19年度からの業務委託(業務改善)により、平成20年度以降は業務減	成(一部業務を残し、特	特別会計の地域	或ケアシステ <i>Ŀ</i>	4事業へ移行	Ī)				
事務事業] 41308			成(一部業務を残し、特	担当誌	R: 4822300	0 介護支援	爰課·介護予防推		加雪米		
事務事業] 41305	H19年度からの業務委託(地域ケアシステム事業	(特別会計)		担当記会計区	果: 4822300 区分 介護保	0 介護支援 R険特別会	爰課·介護予防推	進担当室 計画区分 一	般事業		
事務事業] 41305 目的] 近な地域の各団体・機関が互	H19年度からの業務委託(15 地域ケアシステム事業 【指標】	(特別会計) [指標概要]	成(一部業務を残し、特 基準値 	担当誌	R: 4822300	0 介護支援	爰課·介護予防推		般事業 [H20]	[H21]	[H22]
事務事業】 41308 目的] 近な地域の各団体・機関が互の役割を明確にし、連携を図りている情楽することにより、 齢者が地域で安心とて自立し	H19年度からの業務委託(地域ケアシステム事業	(特別会計)		担当記会計区	果: 4822300 区分 介護保	0 介護支援 R険特別会	援課·介護予防推 計	計画区分 一		[H21] 183,600 <i>33,772</i>	183,600
	H19年度からの業務委託(地域ケアシステム事業 【指標】 高齢者支援連絡会設置地 区数	(特別会計) [指標概要]	基準値	担当部 会計区 [H20]	R: 4822300 区分 介護伢 [H21]	0 介護支援 保険特別会 [H22]	受課・介護予防推計【事業費】計画額(一般財源)	計画区分 一 [基準年] 69,811	[H20] 183,600	183,600	[H22] 183,600 <i>33,772</i> 6.55
事務事業】 41308 目的] 近な地域の各団体・機関が互の役割を明確にし、連携を図り入る権等することにより、 齢者が地域で安心して自立し	H19年度からの業務委託((特別会計) 【指標概要】 高齢者支援連絡会設置地区数	基準値	担当記 会計[[H20] 11	账: 4822300 区分 介護(f [H21] 13	0 介護支掠 R険特別会 [H22] 14	受課・介護予防推計 【事業費】 計一の単単のでは、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	計画区分 — [基準年] 69,811 13,266 3.2 務名称]	[H20] 183,600 <i>33,772</i> 6.55	183,600 <i>33,772</i>	183,600 <i>33,772</i>

684

0.5

4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする 【政策】

【施策】 3 必要な時に必要な人がサービスを受けられる体制を確立する 414 要援護者等の権利を擁護する

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

【基本計画区分】 203 【担当課】4822300介護支援課·介護予防推進担当室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

【対象】

市民(65歳以上)

判断能力が低下しても必要なサービス利用等ができ、生活が継続で きるようにする

【外部環境の変化】

悪徳商法による被害の増加等、権利擁護に関する意識が高まり、法・制度の整備が進展している。

【取組み課題(現状と課題)】 権利擁護の制度利用件数は徐々に増加しているが、市 民への制度の普及啓発が必要である。

配下事務事業名

41401 高齢者成年後見制度利用支援事業

【内部要因(強み・弱み)】

地域包括支援センター3か所の設置をし権利擁護事業の取り組みを行っている。

【目指す成果(今後の方針)】

権利擁護が必要な要援護者に適切な制度利用をすす め、市民の制度の普及啓発を行う。

0

0

【指標】 [H20] [H21] [H22] 成年後見人市長申立件数 10 10 10 (件) 0 0 0

【事務事業】 41401 高齡者成年後見制度利用支援事業 担当課: 4822300 介護支援課·介護予防推進担当室 会計区分 介護保険特別会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] 成年後見制度の利用が必要で 【事業費】 [基準年] [H20] [H21] [H22] 成年後党制及の利用が必要であるにもかかわらず利用が進まない要援護高齢者に対して支援を行い、制度の利用促進を図 申立て件数 申立状況が制度の普及の指標となるため。 9 10 10 10 (件) 計画額 1,988 3,596 3,596 3,596 (一般財源) 379 684 684 (単位:千円) 報酬助成件数 後見人報酬助成件数 職員数 0.75 0.5 0.5 3 5 5 (単位:人) (件) 【関連する業務名称】

0

0

【事前評価コメント】

今後、この事業については、利用者が増加すると考えられる。

- 145/580 -

415 斎場を適正に管理する

[H20]

0

700

[H21]

20

350

[H22]

40

0

【政策】 4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする

【施策】 4 死者を弔う 【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

【基本計画区分】 203 【担当課】4821000 高齢者福祉課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

【指標】

炉改修工事

平成19年度から指定管理者制度へ移行。市民生活に欠かせない重要な施設であるため、炉の改修を行ないます。

【外部環境の変化】

年間死亡数の増加による斎場の利用機会の拡大、民間施設の整備により公立施設(式場)のシエアは、相対的

【取組み課題(現状と課題)】 北山会館施設(斎場)の補修工事の実施とするとともに事

配下事務事業名

41501 北山会館·式場管理運営事業

【内部要因(強み・弱み)】

公共施設等の老朽化が進んでいる。

【目指す成果(今後の方針)】

務の効率化を推進する。

斎場(炉)の使用期間が延長され、施設が適切に維持される。

(%) 霊柩車運行

(回)

十成13十段 第3次		争別計画 置连衣									2007/10/2
【事務事業】 41501	北山会館·式場管理)	軍営事業		担当部	₹ : 4821000) 高齢者福	ā祉課				
I 🗆 651				会計区	☑分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
【目的】 斎場に対するニーズの変化に対 むした施設整備を行う。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
芯した施設整備を行う。	苦情件数 (件)	北山会館に関する苦情件数	10	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i>	126,504 <i>62,405</i>	94,193 <i>37,428</i>	101,193 <i>44,428</i>	101,193 <i>44,428</i>
	炉改修率 (%)		0	0	20	40	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	0.9	0.9	0.9	0.9
対象] 函設の利用者	()		0	0	0	0	【関連する業績施設整備業務施設維持管理等 施設維持管理等 斎場委託業務 管理代行業務				
	【事前評価コメント】	ii		改修工事や何	け帯設備の修	繕などが必要	要である 。				

【実施計画番号】 28 【計画事業名】北山会館施設(斎場)の整備に努めます

【節項コード】 203 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

	H20	Н21	H22
計画			
	;=====================================	;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;	;; ;
実績			
L	L	Ŀi	ii

[備考] (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています) 平成19年4月1日より指定管理者制度導入(松戸葬祭業協同組合

4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする 【政策】

【施策】 4 死者を弔う

墓地需要を調査、分析し、適切な墓地経営許可を行う

【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【基本事務事業】

416 墓地計画を策定し、墓地の経営許可を適正に行う

【方針(目的)】

[H20]

[H21]

[H22]

【外部環境の変化】 高齢化の進展や独居世帯の増加により、墓地に対する 需要は高まる。

【取組み課題(現状と課題)】 平成13年4月1日から、それまで県が担当してきた「墓 地、埋葬等に関する法律」に基づく事務の一部が、千葉 県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例 の一部改正を受けて、県内各市町村に権限委譲された。 昭和62年度から、募集を開始した白井聖地公園の墓地 の販売については、平成16年度をもって新規募集を終 了する。平成17年度からは、その返還墓地の募集を行う のみとなっている。

【基本計画区分】 203

配下事務事業名 41601 墓地経営許可事業

【担当課】4812000保健福祉課

【内部要因(強み・弱み)】

現在、平成14年1月に実施した「墓地等アンケート調査」(20歳以上の市民 3,000人を無作為抽出。回収率 38%)で墓地の大まか需給状況では、需要に対し供給がやや上回っているが、今後、適切な墓地経営を行うに は、墓地計画の策定が必要である。

【目指す成果(今後の方針)】 墓地需要量の増加や墓地に対する需要の変化に対し、 今後、民間でできることは、民間に委ねるという時代の流 れや市の財政状況から、民間による墓地の整備を促進し ていく。また、墓地周辺の生活環境にも配慮し、より適切 な墓地の経営許可事務の執行に努める。

0

(件 0 0 0 【事務事業】 41601 墓地経営許可事業 担当課: 4812000 保健福祉課 会計区分 一般会計 【目的】 【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] 墓地等の経営が市民の宗教的 感情に適合し、且つ公衆衛生その他公共の福祉の見地から支 許可件数 許可件数 3 障なく行われることを目的とす (件)

計画区分 一般事業 [H21] [H22] 【事業費】 [基準年] [H20] [H21] [H22] 計画額 25 52 25 25 25 52 25 25 (一般財源) (単位:千円) 0.8 0.8 0.8 0.8 職員数 0 0 0 (単位:人)

0

【関連する業務名称】

【対象】

【指標】

対策会議の開催件数

墓地等の経営を計画している宗 教法人

【事前評価コメント】

墓地又は納骨堂の経営の許可に際しては、市民の宗教的感情に適越し、且つ公衆衛生その他の公共の福祉の見地から支障なく行う。また、墓地等の経営の継続性えを確保し、使用者の安全を確保する。

0

0

4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする 【政策】

【施策】 4 死者を弔う 【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 福祉のための基盤整備

【基本事務事業】 417 市営墓地を適正に管理する 【基本計画区分】 204 【担当課】4812000保健福祉課

【方針(目的)】

【指標】

維持管理経費

白井聖地公園に墓参等に来られる使用者にたいして、清澄で良好な 緑地環境の維持管理を目的とする。

【外部環境の変化】

団塊の世代が老年化するにつき墓地の需要が増加しているが、少子・高齢化及び居住地に近く費用が低めの墓地として合葬式墓地を求める傾向が増えており、新たな形式の墓地として首都圏の公営霊園に開設されてきてい

【取組み課題(現状と課題)】 白井聖地公園は、平成16年度において公募が全て終了 し、現在は白井聖地公園の運営管理を行なっている。 白井聖地公園の施設については、施設整備完了時から 10年以上経過しており、引続き良好な状態で維持管理 するために計画的に施設管理を図る必要がある。

配下事務事業名

41701 白井聖地公園管理運営事業

【内部要因(強み・弱み)】 旧外部安公(1940年3077) 日井聖地公園は、使用料が民間墓地と比較して使用料が低めであり、恒久性が保証されている。白井聖地公園は、白井市に行政外施設として開発行為の手法により設置し開発行為の工事完了の告示を受けているため施設の拡張はできない。新たに墓地を設置するには開発行為の許可を受ける必要がある。

[H20] [H21] [H22] 37950 48900 36950

(千円)

再公墓 30 0 30

(件

【目指す成果(今後の方針)】

白井聖地公園の使用者から納付される管理料により運 営管理を行なっているが、施設管理の維持については、 返還された墓地の再公募による使用料を充当する。

【事務事業】	41701	白井聖地公園管理道	三営事業	•	担当記	果: 4812000	0 保健福祉	上課				
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
白井聖地公園に墓参に	来た墓	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
地使用者に、白井聖地な清澄で緑林に恵まれた現供する。且つ、今後も引けな環境維持を図る為質営に努める。	環境を提 続き良	維持管理経費 (千円)	管理運営事業費/管理費・永代使用料(根拠) 白井聖地公園使用者の一部の市民が利用する施設であるため、受益者負担が原則であり自主財源により維持管理を図る。	32338	37950	48900	36950	計画額 <i>(一般財源)</i>	32,575 0	90,114	88,464 <i>O</i>	57,110 <i>0</i>
	į	再公募 (基)	再公募基数/返還墓地基数(根拠) 新規墓 地の公募が不可能であり、施設維持において 発生した修繕経費に充当するため計画的に 再公募を行なう。	0	30	0	30	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	1.3	1.3	1.3	1.3
【対象】 松戸市営白井聖地公園 である市民及び行政外記 ている白井市の使用者	使用者	更新管理料の納付	管理料納付件数/当該年度更新管理料件数	592	2058	1564	799	【関連する業績 運営業務 施設維持管理 施設整備業務 白井聖地公園	美務			
		【 【事前評価コメント】										

市民に市営墓地を提供する目的で事業を立上げ18年の歳月が過ぎ、現在6808基全ての公募が終了し、現在は施設の維持管理運営の健全性及び効率化に努めている。

【政策】 4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする

【施策】 4 死者を弔う

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

【基本事務事業】 418 戦没者を追悼する 【基本計画区分】 203 【担当課】4824100 福祉事務所・援護担当室

【方針(目的)】

松戸市出身の戦没者約1,800余柱、これらの戦没者を追悼し、恒久平和を祈念する。

【外部環境の変化】

全国戦没者追悼式(8月15日) 千葉県戦没者追悼式(10月24日)

【取組み課題(現状と課題)】 市として追悼の意を表していき、今後も継続事業として コード 配下事務事業名

41801 戦没者追悼式開催事業

【内部要因(強み・弱み)】

松戸市戦没者追悼式開催(10月予定)

【目指す成果(今後の方針)】

市として追悼の意を表していき、今後も継続事業としている。

 [指標]
 [H20]
 [H21]
 [H22]

 参加人数
 450
 450
 400

 (人)
 0
 0
 0

事務事業] 4180	1 戦没者追悼式開催	事業		担当部	R: 4824100	福祉事務	§所·援護担当室				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
戸市出身の戦没者1,800余 これらの戦没者を追悼し、恒 平和を祈念する。	参加人数 (人)		430	430	430	430	計画額	1,165	1,390	1,390	1,390
							(一 <i>般財源)</i> (単位:千円)	1,165	1,390	1,390	1,390
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.7	0.7	0.7	0.7
							【関連する業務	努名称 】			
対象】 公者追悼式の関係	į		0	0	0	0					
	()										
	【事前評価コメント】		J								

【政策】 4病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにする

【施策】 4 死者を弔う

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

【基本事務事業】 419 行旅死病人取扱事業 4824100 福祉事務所·援護担当室

【方針(目的)】

行旅中で救護者のない病人及び身元不明の死亡人の取扱いを行

【外部環境の変化】

行旅病人及び行旅死亡人取扱法、墓地、埋葬等に関する法律に基づき事業を行う。

【取組み課題(現状と課題)】 関係法令に基づき、今後も継続していく。 コード 配下事務事業名

41901 行旅死病人取扱事業

【内部要因(強み・弱み)】

関係法令に基づき事業を行う。

【目指す成果(今後の方針)】 行旅病人及び行旅死亡人について、関係法令に基づ き今後も継続していく。

 [指標]
 [H20]
 [H21]
 [H22]

 死亡人数
 30
 30
 30

 (人)
 0
 0
 0

 ()
 0
 0
 0

【事務事業】 4190	1 行旅死病人取扱事業			担当部	₹ : 4824100) 福祉事務	8所·援護担当室				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
行旅病人及び行旅死亡人取	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
法に基つき埋葬等を行う。 列	死亡人数 (人)	30	30	30	30	計画額 <i>(一般財源)</i>	1,644 1,401	2,768 <i>2,525</i>	2,768 <i>2,52</i> 5	2,768 <i>2,525</i>	
L	()		0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	0.35	0.35	0.35	0.35
							【関連する業績	络名称 】			
【対象】 行旅中で救護者のない病人及 び身元不明の死亡人。	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	;; 、の引取依頼をさらに重点的に行って									

【政策】 5 安心して子どもを生み、健やかに育てることができるようにする

501 妊産婦健康支援事業を充実する

【施策】 1安心して出産する 【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 健康の維持・増進

【基本計画区分】 202 【担当課】4812000 保健福祉課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

妊娠中の健康状態を良好に保てるよう、妊婦に対し健康診査及び保健指導の一層の充実を図る。

【外部環境の変化】

妊娠中の健康状態を良好に保てるよう、妊婦に対し健康 診査及び保健指導の一層の充実が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 妊娠中2回は公費負担の助成を実施しているが、平成2 Q年度から5回の助成を実施予定し妊婦健診の充実を図

配下事務事業名 50101 妊婦健康診査事業

50102 妊産婦保健指導事業

【内部要因(強み・弱み)】

市内に地域の保健センターがあり、妊娠中の心身の異常を早期に発見に努め、母性の健康の保持増進を図っている。また、安心して出産を迎えられるために、日常生活、栄養等について適切な保健指導を実施している。

【目指す成果(今後の方針)】

パートナーが出産や育児に参加しやすい環境づくりを提

母子健康手帳交付率 100 100 100 (100)0 0 0

[H20]

[H21]

[H22]

【指標】

【事務事業】 5010	妊婦健康診査事業			担当部	₹: 4812000) 保健福祉	上課				
【目的】				会計区	公 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
妊娠中の心身の異常を早期に 発見し、母性の健康保持増進を 図る	(%)	妊婦検診(一般とHBs)受診者数/対象者数 (妊娠届出)×100	88	88	88	88	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	58,590 <i>58,590</i>	165,460 <i>165,460</i>	165,460 <i>165,460</i>	165,460 <i>165,460</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.7	0.7	0.7	0.7
【対象】 市内に在住して妊娠届けがあっ た方	()		0	0	0	0	【関連する業績 妊婦健康診査第 妊婦歯科健康語	美務			
	【事前評価コメント】										

社会情勢の変化で、保健指導のスタンスが身体的保健から家庭学、社会学視点にたった内容の配分に変化してきている。

【指標概要】 妊娠届出時の面談数ママパパ学級参加数 産婦訪問時指導数相談室・センターでの妊	基準値	会計区 [H20]	☑分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
		[H20]	[1104]						
数 妊娠届出時の面談数ママパパ学級参加数 金婦芸問はお遺数担談家、おいれ、その私	:		[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
(人) 産婦指導数		8500	8500	8500	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,545 1,545	1,545 <i>1,545</i>	1,545 <i>1,545</i>	1,545 <i>1,545</i>
)	0	0	0	0	職員数 (単位:人)	4.6	4.6	4.6	4.6
)	0	0	0	0	ママハハ字級廃	惟業務			
[評価コメント]		夏度が増した。							
(() () () () () () () () () ()	() 0 () が評価コメント]	0 0	() 0 0 0 0 () () () () () () ()	() 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(単位:千円) (単位:大) (関連する業剤 母子健康手帳をママパパ学級開 () ()	(単位:千円) (単位:千円) 職員数 4.6 (単位:人) (関連する業務名称] 母子健康手帳交付業務 ママバパ学級開催業務 ()	(単位:千円) (単位:千円) (単位:人) (関連する業務名称] 母子健康手帳交付業務 ママパパ学級開催業務 ()	(単位:千円) ()

【政策】 5安心して子どもを生み、健やかに育てることができるようにする

502 母子健康支援事業を充実する

【施策】 2健やかに子どもを育めるようにする

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 健康の維持・増進

【基本計画区分】 202 【担当課】4812000保健福祉課

【基本事務事業】

乳幼児健康診査や健康教育・育児相談を通じて乳幼児の成長を確認し、育児・相談できる体制を充実する。

【外部環境の変化】

各家族化や少子化が進み、価値観が多様化し、様々な情報の氾濫する現在、育児不安や虐待が社会問題となっている。

【取組み課題(現状と課題)】 課題に対応するために業務、事業の見直しが必要 コード 配下事務事業名 50201 乳幼児健康診査事業

50202 母子保健指導事業

50203 育児支援活動事業

【内部要因(強み・弱み)】

母子保健活動の実績を活用して課題に対応できる

【目指す成果(今後の方針)】 育児に悩みを持つ保護者を少なくする。 健診を受けや

 [指標]
 [H20]
 [H21]
 [H22]

 出産や子育てに不安や心配がない人の割合
 91
 91
 91

 (%)
 0
 0
 0

【事務事業】 50201 乳幼児健康診查事業 担当課: 4812000 保健福祉課 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] 心身の問題早期発見・早期支援 【事業費】 [基準年] [H20] [H21] [H22] を図る 受診者数 / 各検診の対象者数×100 92 95 95 95 計画額 89,574 92,148 93,588 95,064 (一般財源) 89,574 92,148 93,588 95.064 (単位:千円) 職員数 7.4 7.4 7.4 7.4 0 0 0 (単位:人) 【関連する業務名称】 3ヶ月児・9ヶ月児健康診査業務 【対象】 股関節脱臼検診業務 市内在住で生後3ヶ月・9ヶ月・1 歳6ヶ月・3歳の乳幼児 0 0 0 1歳6ヶ月児健康診査業務 3歳児健康診査業務 乳幼児健康診査関係業務

【事前評価コメント】

発達相談、疾病の早期発見。未受診者へのフォロー活動を実施する。

【事務事業】 50202	母子保健指導事業			担当部	∦ : 4812000) 保健福祉	L課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
子どもの健やかな成長を促し、	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
を解消できるように支援する。	参加者数 (人)	各種教室参加者数の合計	4700	4700	4700	4700	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	6,545 <i>6,545</i>	6,507 <i>6,351</i>	6,507 <i>6,351</i>	6,507 <i>6,351</i>
	三歳児健診でのう蝕罹患率 (%)		26.4	26	25	24	職員数 (単位:人)	7.4	7.4	7.4	7.4
【対象】 市民(市内居住者)で6歳までの 乳幼児とその保護者	1			0	0	0	【関連する業 母子保健指導 母子保健歯科打	美務			
	 【事前評価コメント】	 	l								

母子保健は生涯の健康づくりの基礎となる。市内に居住する乳幼児すべてに対象にする事業であり、公平性を担保する上からも行政の関与が不可欠である。

【事務事業】 50203	育児支援活動事業			担当詩	₹: 4812000) 保健福祉	課				
【目的】				会計区	公 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
育児で孤立することを防ぎ、参加者が互いに育児能力を高め 加者が互いに育児能力を高め あえるようにする。	育成グループ数 (グルー)	新規育成グループ数	3	3	3	3	計画額	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 0	0 0
			0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	0	0	0	0
【対象】 育児グループを作りたい市民、 育児支援をしたい市民			0	0	0	0	【関連する業績 セルフケアグル 育児支援ボラン	ープ支援業務			
月光又接を ひだい 巾 氏	【事前評価コメント】	策のひとつとして有効。今後、市民活動が活発化	まわげ さこに言	●亜が日:) ±か	Z						

5 安心して子どもを生み、健やかに育てることができるようにする 【政策】

503 医療の給付と教育を充実する

【施策】 2健やかに子どもを育めるようにする

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現 【項】 多様な生きがい感のある環境づくり

【基本計画区分】 201 【担当課】4834000健康福祉会館

【基本事務事業】 【方針(目的)】

【指標】

育児や発達に不安をもつ児童の保護者に早期に安心を獲得させる ため、必要な療育を開始して、可能な限り成長発達を支援する。

【外部環境の変化】

社会的には少子化が進行しているものの成長や発達に 不安のある児童、不安をもつ保護者は増えている。

【取組み課題(現状と課題)】 交流保育、施設巡回などを通して幼稚園や保育所と連携を深め、地域での受入れ体制を整備する。

配下事務事業名

50301 こども発達センター管理運営事業 50302 健康福祉会館管理運営事業

[H20] [H21] [H22] 300 310 320

5

を受けている児童

幼稚園、保育所等巡回指導

通園施設から地域の幼稚園 3 5 等に移籍した児童

【内部要因(強み・弱み)】

専門医と複数の専門職による支援体制は確立している。 しかし、受診の希望や療育の希望が増え、時間やマン パワーのゆとりがなくなっている。

【目指す成果(今後の方針)】 子どもたちが普段生活している地域の中で必要とする集団に参加できるようにする。

【事務事業】 503	01 こども発達センタ	一管理運営事業		担当記	课: 483400	0 健康福祉	上会館				
【目的】				会計[区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
心身の発達に不安のある児童 及び家族等へ多様な専門職に	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
次びが放守、シーダは今月 間に よる的確かつ総合的な支援を行 い、安心して地域で生活が送れ るようにする。	相談診療部門相談: 受診者数	(人)	27482	27762	28042	28322	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	76,110 <i>-5,956</i>	80,301 <i>-4,012</i>	80,301 -4,012	80,301 <i>-4,012</i>
	通園施設利用児童	**	12621	10800	10800	10800	職員数 (単位:人)	31.41	31.41	31.41	31.41
【対象】 心身の発達に不安のある児童 及び家族等	「コミューニノ」 広担チ	J用者数:年間延利用者数)	19783	20740	20740	20740	【関連する業 外来療育業務 通園保育業務 コミュニティー広				
	した。 【事前評価コメン	<u> </u> 	1 								

相談、診療、療育・保育等の支援を受けた児童・保護者が、そのままセンターにとどまるのではなく、地域にもどり生活が送れるようにすることが重要。コミュニティ-広場は、児童の遊び場のほかに保護者の交流、施設と地域との交流の場として引き続き重要。

【事務事業】 5030	2 健康福祉会館管理	運営事業		担当	课: 483400	0 健康福祉	上会館				
【目的】				会計	区分 一般名	会計		計画区分 一	般事業		
利用者に対し、安全かつ安心し	110121	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
で使用できる環境を保持する。 また、障害者に対する就労の場 を提供する。	(人)	健康福祉会館総利用者数から常盤平保健福祉センター利用者数及び水泳療法室利用者数を除いた数値	119209	120000	120000	120000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	336,496 <i>336,270</i>	344,022 <i>343,803</i>	342,836 <i>342,617</i>	342,836 <i>342,617</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	6.05	6.05	6.05	6.05
 対象】 音宝者及7%一般市民	[0	0	0	0	【関連する業 管理業務 施設維持管理 会館賃借料				
	【事前評価コメント】		とした健康福祉	ト会館がより利	用しやすい施	設となるように	- 配慮する. また. ほ	引き続き障害者の	就労の場を提供する	i.	

504 虐待の早期発見・対応

【政策】 5 安心して子どもを生み、健やかに育てることができるようにする

【施策】 2健やかに子どもを育めるようにする

> 【基本計画区分】 203 【担当課】4831200 児童福祉課·家庭児童相談室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

児童虐待の防止、早期発見と的確な対応を図るため、相談体制に確立と関係機関によるネットワークの充実並びに保護の充実を図る。

【外部環境の変化】

家族や地域の子育て力が低下し、子育て不安や児童虐待などに結びついている。

【取組み課題(現状と課題)] DV対策を含めた要保護児童の支援を図るため、「要保護児童対策地域協議会」を核とした地域のネットワークと 相談支援体制の充実を図る。

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

配下事務事業名

50401 児童虐待等早期発見·対応事業

【内部要因(強み・弱み)】

要保護児童の総合的な相談支援体制の準備が整っていない。子育てのための相談機関やサービスPR等が十 分でない。

【目指す成果(今後の方針)】 児童虐待及びDV等に関する予防、早期発見、被害者への支援が充実する。。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 虐待相談の件数 380 380 380 (件) 実務者会議の回数 6 6 6

【事務事業】 50401	児童虐待等早期発見・シ	村心事業		担当認	果 : 4831200)児童福祉	t課·家庭児童相	談室			
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
見童を虐待から守ることにより、	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
見童の健やかな成長と自立支援 E図る	(件)		196	220	220	220	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	12,993 <i>11,475</i>	14,881 <i>12,556</i>	14,981 <i>12,656</i>	14,981 <i>12,656</i>
	実務者会議・ネットワーク会 議開催回数 (回)		5	7	7	7	職員数 (単位:人)	4	4	4	4
【対象】 市民(児童とその保護者)				5	5	5	【関連する業績 家庭児童相談室 児童短期入所等 要保護児童短期 育児支援家庭訓 一時保護施設選	室関係業務 等委託業務 6地域協議会関係 訪問業務	業務		
	「事前評価コメント」 今後、児童虐待法、DV法の)改正に対応する体制づくりが必要となる。									

【実施計画番号】

27 【計画事業名】「要保護児童対策地域協議会」を核とした地域のネットワークと相談支援体制の充実を図ります

【節項コード】

203 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

	H20	H21	 	H22
	児童虐待・DVの防止、早期発見と的確な対応を 図るため、相談体制の確立と関係機関との連携 の充実を図る。	児童虐待・DVの防止、早期発見と的確な対応を 図るため、相談体制の確立と関係機関との連携 の充実を図る。		児童虐待・DVの防止、早期発見と的確な対応を図るため、相談体制の確立と関係機関との連携の充実を図る。
計画				
	<u> </u>	 	! !	
実績				

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

5 安心して子どもを生み、健やかに育てることができるようにする 【政策】

【施策】 2 健やかに子どもを育めるようにする 505 子育て支援サービスを充実する

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現 【項】 多様な生きがい感のある環境づくり

【担当課】4831000児童福祉課 【基本計画区分】 201

【基本事務事業】 【方針(目的)】

児童を持つ家庭に対し、育児・養育の支援をすることにより、児童の多様な成長を支援します。

【外部環境の変化】

身近な地域の中で子どもが一人でも安心して過ごせる 居場所や幼児と親が一緒にいられる子育ての場所の充 実が求められている。 近年の離婚数の増加に伴い、 ひとり親家庭が増加しているため、ひとり親家庭の自立を 促進する支援が求められている。 ひとり親家庭の増加 に伴いニーズが多様化しており、一律のサービスを望む ニーズが減少している。

【取組み課題(現状と課題)】

配下事務事業名

50501 次世代育成支援行動計画策定事業

50502 一時的支援事業

50503 育児の情報提供事業

50504 母子生活支援事業

50505 地域子育て支援事業

50506 ひとり親家庭支援事業

50508 児童館管理運営事業

【内部要因(強み・弱み)】

次世代育成支援行動計画進捗状況の結果、評価システムの結果をふまえ、計画の見直しを行う。

地域で見守る安心・安全な子育てを推進してきた実績がある。 出生数が年々、減少し少子化が進んでいる。 当事者(自助)グループの育成指導及び、ひきり親家庭への相談、就業支援等幅広い支援を行う委員 (家庭福祉推進員)が各地域にいる。

【目指す成果(今後の方針)】

子育て家庭の育児不安が軽減される。 ひとり親家庭の現状に対応した支援ができるようになる。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 施設数 10 14 18 (ヶ所)

講座受講後就·転職者数 37 43 50

【事前評価コメント】

(人)

【事務事業】 50501	次世代育成支援行動計	画策定事業		担当詩	₹: 4831000)児童福祉	上課				
【目的】				会計区	公 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
するとともに、行動計画を発定 し、次世代育成支援施策を迅速 かつ重点的に推進し、もって次	半目標の達成 (%)	評価システムおよび実施状況調査による	31	33	35	38	計画額	95	53	5,845	1,327
代の社会を担う子どもが健やか に生まれ、かつ、育成される社 会の醸成に資することを目的と							<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	95	53	5,845	1,327
云の膝がに負することを目的と する。	計画見直し作業の進捗状況 (%)	計画書の見直し状況、次世代育成支援行動 計画推進委員会の開催	0	30	100	0	職員数 (単位:人)	0.7	0.7	0.7	0.7
 【対象】							【関連する業績 推進委員会運営	営業務			
狭義的には子どもと妊娠・出産・ 子育て期にあたる大人が対象、 広義的にはすべての市民	()		0	0	0	0	次世代育成支扬	友仃 劉計 四 束足			
	<u> </u>	 									

【事務事業】 5050	2 一時的支援事業			担当記	果: 4831000	0 児童福祉					
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
一時的な旧童の育児・養育の古	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
援を図ることにより、児童の多様な成長と保護者の社会参画をし 易くする。	(デイサービス)利用者数	(デイサービス)申請者数	1031	1200	1200	1200	計画額 <i>(一般財源)</i>	34,373 <i>25,473</i>	34,373 <i>25,473</i>	34,373 <i>25,473</i>	34,373 <i>25,473</i>
	活動数) (ファミリーサポートセンター)会員数	11107	13000	13000	13000	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	0.7	0.7	0.7	0.7
							【関連する業 乳幼児健康支持	爰デイサービス業務	X		
児童及びその家庭世帯	()		0	0	0	0	ノァミリーサホー 父子家庭養護貿	トセンター業務 貴助成業務			

【事前評価コメント】

提供会員の減少傾向が利用者のニーズに対応できない状況をつくってしまうため、計画目標値に近づける意味からも、改善を行いながら、事業を推進していく。

【事務事業】 50503	3 育児の情報提供事業			担当部	₹ : 4831000)児童福祉	:課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
保護者が安心して子育てができるような情報(サービス・施設等)を提供するため、情報紙を作成配布する。		(子育てガイドブック)作成部数	15000	15000	0	15000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,457 <i>2,457</i>	2,883 <i>2,883</i>	0 <i>0</i>	2,883 <i>2,883</i>
				0	0	0	職員数 (単位:人)	0.3	0.3	0.3	0.3
 【対象】		 					【関連する業績 子育てガイドブ				
出産前の母親及び子育で中の 家庭世帯	()		0	0	0	0					
	<u></u> 【事前評価コメント】	<u> </u>	_!								

現在、子育て世帯からの子育てガイドブックに対するニーズが多く、隔年で作成・配布しているものを、毎年に作成・配布に変えていく必要性がある。

【事務事業】 50504	母子生活支援事業			担当部	≹: 4831200) 児童福祉	t課·家庭児童相	談室			
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
一時的に経済的な支援等を行う	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
ことによって、健全な家庭生活を 営むことができるようにする。	就業率 (%)	就業者/給付金受給者	50	50	50	50	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	8,676 <i>5,366</i>	11,457 <i>2,782</i>	11,457 <i>2,782</i>	11,457 <i>2,782</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	4	4	4	4
【対象】 経済的に自立していない妊産婦 または母子家庭	()		0	0	0	0	【関連する業 入院助産措置3 母子生活支援が 母子家庭交流3 母子福祉センタ	委託業務 钷設入所委託業務 会業務			
	【事前評価コメント】	実した内容にしていかなければならない。									

事務事業] 50509	5 地域子育て支援事業			担当記	果: 4831000	0 児童福祉	上課				
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
子育て家庭の育児不安を軽減	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
「るため、地域活動との連携のいで育児支援を実施することにり、安心して子どもを生み育てれる環境づくりを図る。	(つどいの広場)利用者数 (人)	(つどいの広場)利用者数	8350	24000	41000	59000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	4,811 <i>1,411</i>	21,358 <i>8,132</i>	30,938 <i>14,762</i>	39,740 <i>14,266</i>
	(子育て支援センター)育児 相談件数 (件)	(子育て支援センター)育児相談件数	1457	1757	2057	2200	職員数 (単位:人)	6	6	6	6
 対象]		 					【関連する業績	営業務			
幼児から就学前児童とその子 もをもつ家庭世帯	()		0	0	0	0	地域子育で支持 子育てフェスティ 子育て支援コー	gセノター業務 ィバル業務 ・ディネーター業務			
	 【事前評価コメント】 つどいの広場については、	平成20年から平成22年度までに11カ所の設置	を予定しているた	め、施設の確保	米が重要課題	のひとつとな	პ .				

【実施計画番号】

14 【計画事業名】子どもと親の居場所の増設や子育て自助グループの育成によって、子育ての支援体制を強化します

【節項コード】

201 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】多様な生きがい感のある環境づくり

	H20] -	H21	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	H22	
計画	(地域子育て支援センター業務)・育児情報の提供・子育てサークルの育成・支援・育児相談・特別保育事業の実施・交流の場の提供(つどいの広場運営業務)・つどいの場の提供・育児相談・一時保育		(地域子育て支援センター業務)・育児情報の提供・子育てサーケルの育成・支援・育児相談・特別保育事業の実施・交流の場の提供(つどいの広場運営業務)・つどいの場の提供・育児相談・一時保育		(地域子育て支援センター業務)・育児情報の提供・子育てサークルの育成・支援・特別保育事業の実施・交流の場の提供(つどいの広場運営業務)・つどいの場の提供・育児相談・一時保育	
実績						

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

事務事業] 50506	ひとり親家庭支援事業			担当部	果: 4831000	0 児童福祉	上課				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
済的自立を促進するため、就	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
に必要な技能取得について 費用助成を行なう。また、ひと 親家庭のグルーブ化を行い、 期的に集まり情報交換を行う とで、ひとり親家庭における不 感の解消を図る。	講座受講人数 (人)	講座受講人数	22	31	40	50	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	3,939 1,864	7,432 <i>4,906</i>	7,532 <i>4,388</i>	7,532 <i>4,388</i>
	自助グループ参加者数 (人)	自助グループ参加者数	311	320	330	350	職員数 (単位:人)	1.2	1.2	1.2	1.2
対象】							【関連する業績のとり親家庭就業	労促進業務			
とり親家庭の父、母及び寡婦	()		0	0	0	0	家庭福祉推進員				
	【事前評価コメント】	つながるよう就労及び情報交換等現在の		、就労のため	の講座を受講	事したことが、	即就労につなげる	よう、受講後の調査	を実施する。		

【実施計画番号】

15 【計画事業名】ひとり親家庭への相談、就業支援等を強化し、また、地域の母子福祉団体への支援のあり方を検討します

【節項コード】

201 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

「項名」多様な生きがい感のある環境づくり

	H20	H21	_	H22	1
					1
			į		į
+1-					-
計画			į		į
			-		ł
ļ				 	
実績			-		ł
			i		İ
L	L	L	_1		_!

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

事務事業] 5050	8 児童館管理運営事業	İ		担当記	果: 4831000	0 児童福祉	上課				
目的】				会計[区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
津康を増進し、又は情操を豊か	136122	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
するため、児童に健全な遊び 与える場所・機会を提供する。	利用者数 (人)	利用者数	56085	57200	58300	59400	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	13,924 <i>4,965</i>	13,641 <i>4,936</i>	13,641 <i>4,936</i>	13,641 <i>4,936</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.1	3.1	3.1	3.1
 対象] 童	()		0	0	0	0	【関連する業績 運営業務 施設維持管理 施設整備業務 移動児童館運営 子どもの居場所	養務 営業務			
	「事前評価コメント」	:#/(조하는 FU의(미환())#네호() 기 호수는									

事業内容の検討および広報活動により利用者の増加を図る。またニーズに対応するため、移動児童館を拠点とした地域の方による児童健全育成事業が展開できるよう、ボランティア育成・遊具の貸し出し等を行い支援していく。

【政策】 5 安心して子どもを生み、健やかに育てることができるようにする

0

0

【施策】 2健やかに子どもを育めるようにする

506 育児費を助成する

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現 【項】 日常生活および緊急時の安全・安心性の向上

【基本計画区分】 203 【担当課】4831100 児童福祉課·給付担当室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

家庭生活の安定と児童の健全育成・資質の向上を図り、児童の多様な成長を支援する。

【外部環境の変化】

子育てにかかる経済的負担軽減が求められている。 児童扶養手当の支給額減額が予定されている。

【取組み課題(現状と課題)】 ひとり親家庭への経済的自立向上のため、就労促進事業が効果的であるが、利用者が少ない。児童手当や児童扶養手当の制度改正があり、事業の将来像がつかみ づらい状況にある。

配下事務事業名

50601 児童手当支給事業

50602 児童扶養手当給付事業

50603 遺児手当給付事業

50604 高等学校修学資金関係事業

【内部要因(強み・弱み)】

国における各種制度の法改正により、市財政負担が増大している。

平成16年度、18年度、19年度と法改正が行なわれ対象が拡大されたが、少子化対策として今後の更なる拡大も想定される。

【目指す成果(今後の方針)】

ひとり親家庭への就労促進事業周知により、利用者を増やし、経済的自立向上を図る。

【指標】 [H21] [H20] [H22] 受給者数 45754 45304 44854

(人) 0

【事務事業】 50601	児童手当支給事業			担当	課: 483110	00 児童福祉	L課·給付担当室				
【目的】				会計	区分 一般名	会計		計画区分 一	·般事業		
手当を支給し、家庭生活の安定	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
존 図 6	受給者数 (人)	設定理由:子育てにかかる経済的負担の軽減 取得先:各年度決算資料	455091	450000	445000	440000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,511,321 <i>728,183</i>	3,049,797 <i>795,618</i>	3,032,554 <i>791,221</i>	3,015,406 <i>786,849</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.8	2.8	2.8	2.8
	()		0	0	0	0	【関連する業別 被用者 被用者特例給付 被用者出者 非被用者 非被用者 非被用者 別 別	† 多了前特例給付 交修了前特例給付			

[事務事業] 5060	2 児童扶養手当給付	季 莱		担当部	果: 4831100	0 児童福祉	L課·給付担当室				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	-般事業		
当を支給し、生活の安定と健		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
育成を図る	受給者数 (人)	設定理由:子育てにかかる経済的負担の軽減 取得先:各年度決算資料	2809	2900	2950	3000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,223,033 <i>818,915</i>	1,184,074 <i>791,763</i>	1,163,211 777,855	1,182,806 <i>790,918</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3	3	3	
対象]	-,			0	0	0	【関連する業系 児童扶養手当 児童扶養手当給				
3子家庭の母親	()		0	0	0	U					
	平成20年度に支給金	額減額を伴う制度改正がある。改正の詳細は未定。									
事務事業] 5060	3 遺児手当給付事業						上課·給付担当室				
事務事業 】 5060 目的]				会計区	区分 一般会	計	L課·給付担当室	計画区分 -	-般事業		
目的】 当を支給し、生活安定と福祉	- 【指標】	【指標概要】	基準値				L課・給付担当室 【事業費】		-般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的】 当を支給し、生活安定と福祉	- 【指標】		基準値 263	会計区	区分 一般会	計		計画区分 -		[H21] 16,274 <i>16,274</i>	16,274
目的】 当を支給し、生活安定と福祉	【指標】 受給者数	【指標概要】 設定理由:子育てにかかる経済的負担の軽減		会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	È計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 — [基準年] 16,274 16,274 0.5	[H20] 16,274	16,274	16,274 <i>16,274</i>
	【指標】 受給者数 (人)	【指標概要】 設定理由:子育てにかかる経済的負担の軽減	263	会計区 [H20] 263	区分 一般会 [H21] 263	除計 [H22] 263	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	計画区分 — [基準年] 16,274 16,274 0.5	[H20] 16,274 <i>16,274</i>	16,274 <i>16,274</i>	16,274
目的] 当を支給し、生活安定と福祉	(指標) 受給者数 (人)	【指標概要】 設定理由:子育てにかかる経済的負担の軽減	263	会計区 [H20] 263	区分 一般会 [H21] 263	除計 [H22] 263	【事業費】 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 — [基準年] 16,274 16,274 0.5	[H20] 16,274 <i>16,274</i>	16,274 <i>16,274</i>	16,274 <i>16,274</i>

【事務事業】 50604	高等学校修学資金	関係事業	担当課: 4831100 児童福祉課·給付担当室								
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
多学資金を支給又は貸付し、将		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
社会に貢献する人材を育成 る。	(件)	設定理由: 修学にかかる経済的負担の軽減 取得先: 各年度決算資料	605	591	591	591	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	75,545 <i>70,545</i>	79,801 <i>74,801</i>	79,801 <i>74,801</i>	79,801 <i>74,801</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位 : 人)	1.7	1.7	1.7	1.7
【対象】 経済的理由で修学が困難な高 交生の保護者			0	0	0	0	【関連する業績 高等学校入学資 松本清奨学資金 高等学校修学資 高等学校入学資	晉金貸付金等選考 全援護費 晉金援護費	委員		
	【事前評価コメント】	R護制度で高等学校入学資金及び修学金が給付され	ることになった。								

5 安心して子どもを生み、健やかに育てることができるようにする 【政策】

【施策】 3 子育てと仕事を両立できるようにする

[H20]

46

0

[H21]

0

[H221

47

0

【基本事務事業】 507 保育所サービスを充実する 【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 福祉のための基盤整備

【基本計画区分】 204 【担当課】4832000保育課

【方針(目的)】

多様化するニーズに答えられるよう保育サービスを充実させる

【外部環境の変化】

共働き家庭が増加し、就業環境の多様化に併せた保育所サービスの一層の充実が求められている。 幼稚園と保育園における保育体制の違いを乗り越えたサービスが求められている。 幼稚園については、対象者や入園児数も減少しており、就園需要を地域的に補完してきた役割は低下している。

【取組み課題(現状と課題)】 「仕事と子育ての両立」支援に民間保育所の実績を活 田し推進する。新たな保育ニーズに対応するため、民間保育所を2ヶ所開設する。公立幼稚園や認定こども園のあり方について検討する。

配下事務事業名

50701 民間保育所関係事業

50702 保育所運営委託事業

50703 市立保育所関係事業

50704 市立保育所運営委託事業

【内部要因(強み・弱み)】

保育所や学童保育など運営する民間法人が多い。 従来、子育て支援が保育など「仕事と子育ての両立」 を中心に進められてきたため、広くすべての子どもと家 庭を支援するサービスの提供量が少ない。幼児教育を 担うことのできる私立幼稚園が多い。

【目指す成果(今後の方針)】

公立保育所の運営業務を民間委託する。 待機児 童の解消につながる。 多様な保育ニーズに対応できる幼児教育の方向性が検討できる。

【指標】

保育所数

(所)

事務事業] 5070	1 民間保育所関係事業			担当記	果: 4832200) 保育課・	入所担当室				
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
会福祉法人の行う、多様な保 ニーズに応じた保育サービス 提供を支援する。	休日保育実施保育所 (所)	0箇所から2箇所	0	0	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	8,295 <i>767</i>	809,431 <i>590,968</i>	635,816 <i>519,530</i>	635,816 <i>519,530</i>
	一時保育実施保育所 (所)	12箇所から14箇所へ	0	0	1	1	職員数 (単位:人)	0	11	11	11
 対象】 内に認可保育所を有する社 福祉法人	新規施設の創設 (所)		0	1	1	0	【関連する業績 優良保育工報 (関連) (関連) (関連) (関連) (関連) (関連) (関連) (関連)	資金 合金 力金 喜費補助金 事業費補助金	延長保育費 施設延別 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是	補助金 補助金 業費補助金 育士設置費補助。	金

【実施計画番号】 35 【計画事業名】新たな保育ニーズに対応するため、民間保育所を2ケ所、開設します 他2事業

【節項コード】 201 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】多様な生きがい感のある環境づくり

	H20	H21]	H22	L
	新しい施設の創設	休日保育所実施 1所一時保育実施保育所1所		休日保育所実施 1所一時保育実施保育所1所	1
計画					
実績					

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【実施計画番号】36 公立幼稚園や認定こども園のあり方について検討します 【実施計画番号】14 地域の場所を活用した子どもと親の居場所(おやこDE広場)の増設や子育て自助グループの育成によって、子育ての支援体制を強化します

	《美)他計画期間 ② 保育所運営委託事業			+□ 11/ =	H. 400000	~/□本≒	入所担当室				
事務事業] 50702	2 休月所是召安託争!	**			*: 4832200 区分 一般会		八川担ヨ至	計画区分 -	机事业		
目的】	7+15+1111	【+12+無柳(共)	甘淮/					司四区方 —	加尹耒		
育所に欠ける就学前児童に 質なサービスを提供する。	【指標】	【指標概要】 _{1/}	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
貝なり ころを派戻する。	待機者数		43	35	10	0	ᅕᆚᇑᅘ	0	2 242 022	2 205 447	2 205 47
	(人)		1				計画額 <i>(一般財源)</i>	0 <i>0</i>	2,213,022 <i>571,545</i>	2,305,147 <i>592,301</i>	2,305,14 <i>592,3</i> 6
			ļ				(単位:千円)	_	21.1,2.12	552,553	
			0	0	0	0	職員数	0	10	10	
	()			· ·	ŭ		(単位:人)				
	i i 		i ! !				【関連する業系 市内保育所	務名称 】			
寸象】 				•	0	0	市外保育所				
育に欠ける児童	()		0	0	0	0					
		地域があるため、対応が必要である。		担当	₽· 48321 0		市立保育所担当	安			
							市立保育所担当		60 == 게노		
事務事業] 50703	3 市立保育所関係事		+- >>-	会計区	区分 一般会	計	市立保育所担当	室 計画区分 一	-般事業		
事務事業】 50703 目的] 育に欠ける就学前児童に良	3 市立保育所関係事業 [指標]	業 【指標概要】	基準値				市立保育所担当		-般事業 [H20]	[H21]	[H22]
事務事業】 50703 目的] 育に欠ける就学前児童に良	3 市立保育所関係事		基準値	会計区	区分 一般会	計	【事業費】	計画区分 - [基準年]	[H20]		
事務事業】 50703 目的] 育に欠ける就学前児童に良	3 市立保育所関係事業 [指標]	議 [指標概要] 	-i 	会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	注計 [H22]	【事業費】	計画区分 - [基準年] 556,263	[H20] 920,384	910,789	901,19
事務事業】 50703 目的] 育に欠ける就学前児童に良	3 市立保育所関係事業 [指標]	議 [指標概要] 	-i 	会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	注計 [H22]	【事業費】	計画区分 - [基準年]	[H20]		901,19
事務事業】 50703 目的] 育に欠ける就学前児童に良	3 市立保育所関係事業 [指標]	議 [指標概要] 	0	会計[[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	၏ [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	計画区分 - [基準年] 556,263	[H20] 920,384	910,789	901,19 <i>701,51</i>
事務事業】 50703 目的] 育に欠ける就学前児童に良	3 市立保育所関係事業 [指標]	議 [指標概要] 	-i 	会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	注計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 - [基準年] 556,263 535,321 410	[H20] 920,384 <i>720,700</i>	910,789 <i>711,105</i>	901,19 <i>701,5</i> 7
事務事業】 50703 目的] 育に欠ける就学前児童に良	3 市立保育所関係事業 【指標】 苦情件数 ()	議 [指標概要] 	0	会計[[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	၏ [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業別	計画区分 - [基準年] 556,263 535,321 410	[H20] 920,384 <i>720,700</i>	910,789 <i>711,105</i>	901,19 <i>701,5</i> 7
事務事業】 50703 目的] 育に欠ける就学前児童に良な保育サービスを提供する。	3 市立保育所関係事業 【指標】 苦情件数 ()	議 [指標概要] 	0	会計[[H20] 0 0	区分 一般会 [H21] 0	e計 [H22] 0 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業別	計画区分 - [基準年] 556,263 535,321 410 8名称]	[H20] 920,384 <i>720,700</i>	910,789 <i>711,105</i>	901,19 <i>701,51</i>
事務事業】 50703 目的] 育に欠ける就学前児童に良な保育サービスを提供する。 対象] 育に欠ける就学前児童とその	3 市立保育所関係事業 【指標】 苦情件数 ()	議 [指標概要] 	0	会計[[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	၏ [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単員位 数: 中景的 (中) (中) (中) (中) (中) (中) (中) (中) (中) (中)	計画区分 一 [基準年] 556,263 535,321 410	[H20] 920,384 <i>720,700</i>	910,789 <i>711,105</i>	901,19 <i>-</i> <i>701,51</i>
事務事業】 50703 目的] 育に欠ける就学前児童に良な保育サービスを提供する。 対象] 育に欠ける就学前児童とその	3 市立保育所関係事業 【指標】 苦情件数 ()	議 [指標概要] 	0	会計[[H20] 0 0	区分 一般会 [H21] 0	e計 [H22] 0 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:女) (関児休配) (関児休配) (関児休配) (保育業務	計画区分 一 [基準年] 556,263 535,321 410	[H20] 920,384 <i>720,700</i>	910,789 <i>711,105</i>	[H22] 901,19- 701,51 39
事務事業 50703 目的] R育に欠ける就学前児童に良 質な保育サービスを提供する。 対象] R育に欠ける就学前児童とその R護者	3 市立保育所関係事業 [指標] 苦情件数 ()	議 [指標概要] 	0	会計[[H20] 0 0	区分 一般会 [H21] 0	e計 [H22] 0 0	【事業費】 計一般財源) (単位数: サール では、 数: するで、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	計画区分 一 [基準年] 556,263 535,321 410	[H20] 920,384 <i>720,700</i>	910,789 <i>711,105</i>	901,19 <i>701,51</i>
「特別事業」 50703 目的] 育に欠ける就学前児童に良な保育サービスを提供する。 対象] 育に欠ける就学前児童とその	3 市立保育所関係事業 [指標]	議 【指標概要】 市立保育所の保育内容に関する年間苦情件 数	0	会計[[H20] 0 0	区分 一般会 [H21] 0 0	(H22] 0 0 0	【事業費】 計画額 (一般財) (一般財) (一般財) (一般財) (一般財) (一世) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国	計画区分 — [基準年] 556,263 535,321 410 8名称] R育士等賃金	[H20] 920,384 <i>720,700</i>	910,789 <i>711,105</i>	901,19 <i>701,51</i>

事務事業] 50704	市立保育所運営委託事	業		担当課: 4832100 保育課·市立保育所担当室								
的】				会計区	【分 一般会	計		計画区分 計	画事業			
様な保育ニーズに対応してい	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	
め、公立保育所の運営業務 民間に委託し、保育サービス 広大と保育経費の削減を図	保育課職員予定定数 ()	保育課職員予定定数	410	403	396	389	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	219,349 <i>177,094</i>	413,618 <i>328,986</i>	515,318 <i>409,676</i>	617,018 490,366	
	拡大したサービス延べ事業 数 ()	拡大したサービス延べ事業数	0	1	2	3	職員数 (単位:人)	5	5	5	5	
 対象】							【関連する業 馬橋保育所(債 小金西保育所(務負担行為)				
育に欠ける就学前児童とその 隻者	()		0	0	0	0						
	【事前評価コメント】 民間に保育業務の運営を引	長託することにより経済性を高めながら保育・	サービスの充実を図る	ものである。移	管も含めて事	喜業を進める。	,					

【計鬥爭某】

【実施計画番号】 118 【計画事業名】「仕事と子育ての両立」支援に民間保育所の実績を活用し推進します

【節項コード】 204 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】福祉のための基盤整備

	H20		H21	H22	
	常盤平保育所の運営業務委託		公立保育所1ヶ所の運営業務委託または移管	公立保育所1ヶ所の運営業務委託または移管	i.
					i
計画					ì
WIE					:
		i !			į
	;=====================================	1			İI
実績]]]			
		i ! !			i

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【政策】 5 安心して子どもを生み、健やかに育てることができるようにする

508 児童施設サービスを充実する

【施策】 3 子育てと仕事を両立できるようにする 【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現 【項】 多様な生きがい感のある環境づくり

【基本計画区分】 201 【担当課】4831000 児童福祉課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

ニーズに合った児童施設を整備し、質の高いサービスを提供することにより、児童の多様な成長を支援します。

【外部環境の変化】

身近な地域の中で子どもが一人でも安心して過ごせる居場所や幼児と親が一緒にいられる子育ての場の充実が 求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 余裕教室や小学校敷地内に放課後児童クラブを整備 し、子どもの健全な居場所づくりを進める。

配下事務事業名

50801 児童養護施設等整備資金借入金補助金

50802 特別支援等放課後対策事業

50803 放課後児童クラブ管理運営事業

【内部要因(強み・弱み)】

地域で見守る安心・安全な子育てを推進してきた実績が ある。

【目指す成果(今後の方針)】 全ての小学校区内に児童にとって安心安全な放課後児童クラブが設置される。

【指標】 [H21] [H20] [H221 放課後児童クラブ新設施設 5 0 (ヶ所) 放課後児童クラブ移設等施 設数 3 5 7

(ヶ所)

【事務事業】	50801	児童養護施設等	整備資金借入金補助金	担当課: 4831000 児童福祉課								
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
児童短期入所施設/地域3	を流ス	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
ペースにかかる一部の整備 うために、社会福祉・独立行 法人福祉医療機構から受け 借入金について補助金を3 することにより、当該施設の 促進及び経営の健全化を「	ナた 交付)整備	施設数 (箇所)	当該補助金の対象となる施設数(児童養護施設の施設整備費を独立法人福祉医療機構より借り受けた元金・利子に対する補助を行うため)	1	1	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	455 <i>455</i>	450 <i>450</i>	447 447	444 <i>444</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.2	0.2	0.2	0.2
								【関連する業績	络名称 】			
【対象】 乳幼児から18歳までの児፤ の子どもをもつ家庭世帯及 域住民	童とそ び地	()		0	0	0	0					
	į	事前評価コメント										

補助金の交付先である社会福祉法人

【事務事業】 50802	2 特別支援等放課後	付策事業		担当訓	果: 4831000) 児童福祉	上課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
・ロロック ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
通っている、障害児の放課後や 長期休み期間中における、子と たちの交流の場を与え福祉の 可上を図るために、運営費への 補助を行う。	利用者数 (人)	利用登録者	33	33	33	33	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	700 <i>350</i>	1,400 <i>700</i>	1,400 <i>700</i>	1,400 700
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.2	0.2	0.2	0.2
		 					【関連する業	務名称】			
対象】 章書児及びその世帯	<u></u>			0	0	0					
	【事前評価コメント】										

今後、障害者自立支援法(日中一時支援事業)との関連も考えていかなければならない。

	大心 凹粉										2007/10/2
【事務事業】 50803	3 放課後児童クラブ管	理運営事業		担当記							
【目的】				会計图	区分 一般会	会計		計画区分 計			
スロロリオ 保護者が労働等により昼間家庭:	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
こいない小学校低学年に対し、	新設施設数	未設置クラブ(学区)4クラブ(学区)				0	(尹未貝)	[坐十十]	[1120]	[1121]	[۱۱۲۲]
受業終了後に児童厚生施設を 利用して適切な遊び及び生活 か場を与えてその健全な育成を 図る。	が は なん		1	2	2	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	201,265 <i>110,841</i>)	359,875 <i>230,092</i>	344,766 <i>219,947</i>	273,080 <i>170,139</i>
	移設等施設数 (ヶ所)	老朽化、相続等により移設が必要なクラブ 6 クラブ	1	2	2	2	職員数 (単位:人)	1.6	1.6	1.6	1.6
	 						【関連する業績 運営費補助金	務名称】			
対象] ハ学校1年生から3年生までの 見童であって、その保護者が労 動等の事由により家庭における 養育が困難であると認められる	()		0	0	0	0	施設整備業務				
童	「事前評価コメント」 限られたコストを有効に	活用するため、優先順位に沿って余裕教室の改造を	第一に整備を行	テなう。							

【実施計画番号】 16 【計画事業名】余裕教室や小学校敷地内に放課後児童クラブを整備し、子どもの健全な居場所づくりを進めます

[節項コード] 201 [節名] 豊かな人生を支える福祉社会の実現 [項名] 多様な生きがい感のある環境づくり

2
44ヶ所
:======================================

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【政策】 6市立病院として高度で良質な医療を提供する 【施策】

[H20]

640

53

1地域の中核的病院としての機能を充実する

601 地域の医療ニーズにおける役割を果たし機能を充実する 【基本事務事業】

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 健康の維持・増進

【基本計画区分】 202 【担当課】5711000市立病院·企画管理室

【方針(目的)】

【指標】

出産件数

患者紹介率

(件

(%)

急性期対応型の病院として今後も引き続き小児、救急分野での医療 機能の充実を図ります。地域の医療機関と連携し、役割分担による 医療提供体制の整備を図っていきます。

【外部環境の変化】

い。在宅医療、訪問看護に対するニーズが高い。

【取組み課題(現状と課題)】 市立病院に「地域周産期母子医療センター」及び「出 産センター」を開設し、高度で専門的な小児医療を提供 します。 市立病院の救命救急センター機能の充実を 図り、第三次救急を中心とした高度な救命救急医療を提供します。 地域医療連携機能を強化し、医師会を中 心とした地域の医療機関との役割分担を推進し、地域完 結型の医療提供体制を構築します。

配下事務事業名

60101 第三次救命救急医療の充実を図り患者の生命

60102 小児医療センターの充実を図り小児医療を担う

60103 急性期患者の医療を行う

60104 内科系中心の慢性期患者(主に高齢者)の医療

【内部要因(強み・弱み)】

小児医療センターが設置されており、人(医師、看護師等)、施設、設備等の面で充実した小児医療を実施し [H21] [H22] でいる。 東島北部医療圏の第三次救急病院の指定を受け、救命救急センターとしての機能を担っている。 紹介・逆紹介機能のシステム化が不十分。 かりつけ 医推進事業あり。高額な高度医療機器等への設備投資 670 700 が困難 54 55

【目指す成果(今後の方針)】

出産を控えた地域住民の妊婦の方々が安全で安心して出産できるようになります。 重篤な状態にある患者が365日24時間いつでも救急医療を受けられるようになります。 地域の医療機関との役割分担が図れます。

【事務事業】 6010	1 第三次救命救急医療の	充実を図り患者の生命を救う		担当部	₹ : 5711000	0 市立病院	R·企画管理室				
【目的】				会計区	区分 病院事	業会計		計画区分 一	般事業		
高度な救命救急医療を総合的 に24時間体制で提供します。	【指標】	【指標概要】 救命救急医療への貢献実績を表します。	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
に24年可旧 仲間 C 延 代 U み y 。		:	6245	5900	5900	5900	計画額 <i>(一般財源)</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>
	()	<u> </u>	0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	91	91	91	91
							【関連する業績 第三次救命救急 一般救急医療の	息医療機関(救命刺	対急セ		
重症及び複数の診療科領域に	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】		- `								

東葛北部医療圏の救急医療の最後の砦として、救急隊や他医療機関で重篤と判断された患者に対し24時間体制を敷き治療を行っており、患者数は横ばいで推移しています。

平成19年及 第3次	. 夫. 心. 丁 凹 别 间	争削評価 登埋表									2007/10/2
事務事業] 60102	小児医療センターの充	E実を図り小児医療を担う		担当部	₹ : 5711000	市立病院	R·企画管理室				
目的】				会計区	区分 病院事	業会計		計画区分 計	画事業		
ロログ 通切な診断・治療を行い、治癒・ 可復を図ります。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
川友で囚りより。	退院患者数(小児3科) (人)	小児医療への貢献を表します。	2256	2250	2250	2250	計画額	0	0	0	0
							(一般財源) (単位:千円)	0	0	0	0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	135	135	135	135
							【関連する業績 新生児の命を救				
対象】 児から小児までの入院患者及 が外来患者	()		0	0	0	0	新主元の命をお 子供を病気や怪	ひ 経我から救う			
	【事前評価コメント】 千葉県西部の小児医療の	D基幹センターとして、地域の診療施設と連携を	を持ちながら、重症小	児疾患の診断	íと治療を行っ	ており、患者	音数は横ばいに推り	多しています。			
【計画事業】											
【実施計画番号】 25 【節項コード】 202	9 【計画事業名】高度 [*] 【節名】豊かな人生をす 【項名】健康の維持		域周産期母子医療	をセンター 」 及	なび「出産セ	ンター」を閉	閉設します				
	H20	H21				H22]			
地域周産期母子(ターの開設	医療センターの開設出産	セン 地域周産期母子医療センタ ターの開設	ーの開設出産セン	地垣 ター	周産期母子 の開設	医療センク	ターの開設出産	セン			
計画											

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実績

1 1-10 1 15-0	12 100 H 1101 -0	3-133H III									20017 1072
【事務事業】 60103	3 急性期患者の医療を	:行う		担当詞	果: 5711000	0 市立病院	完·企画管理室				
【目的】				会計区分 病院事業会計					計画区分 計画事業		
患者さんの治癒・回復を図るた	130137	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
め、他の医療機関と連携を図り ながら高度で良質な医療を提供 します。	手術件数 (件)	手術室における手術実績を表します。	4413	4900	4900	4900	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 0	0 0	0 0	0 0
	平均在院日数 (日)	入院患者延日数÷(入院患者数+退院患者数) x 1/2	15.3	14	14	14	職員数 (単位:人)	489	489	489	489
【対象】 急性疾患の患者	()		0	0	0	0	【関連する業 地域医療との選 高度医療・特殊	携を図り適切な急	性期		
	【事前評価コメント】 手術件数は、平成13年/ 微増に転じた。	度の5167件をピークに漸減傾向となっている。 平成17	7年度は大幅に	減少した。また	、平均在院日	数は、病院の	の施策として短縮す	する方向で取り組ん	できており成果がど	出ていたが、平成1	7年度は

【実施計画番号】

30 【計画事業名】地域の医療機関との役割分担を推進し、地域がん診療連携拠点病院の指定を受けるなど地域医療連携を強化する

【節項コード】

202 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】健康の維持・増進

	H20	H21	H22				
	地域がん診療連携拠点病院の指定を受ける	地域がん診療連携拠点病院の指定を受ける	地域がん診療連携拠点病院の指定を受ける				
計画							
							
実績							
		<u> </u>	<u> </u>				

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【事務事業】 60104	・ 内科系中心の慢性期患	君(主に高齢者)の医療を行う	担当課: 5711000 市立病院·企画管理室								
【目的】			会計区分 病院事業会計					計画区分 一般事業			
日間の 保健や福祉を包括した総合医 療を提供します。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
(を旋)(大) は 9 。	(人)	慢性疾患医療への貢献を表します。	1104	1200	1200	1200	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位 : 人)	134	134	134	134
対象] 対象] 慢性疾患の患者	()		0	0	0	0	【関連する業 東松戸病院機能 介護老人保健が		ίΤὸ		
	【事前評価コメント】	ッ が、病床利用率は横ばいで推移しており、東松		割を果たしてい	18.						

6市立病院として高度で良質な医療を提供する 【政策】 【施策】

1地域の中核的病院としての機能を充実する 【項】 健康の維持・増進

【基本事務事業】 602 病院の建替えについて検討する 【基本計画区分】 202 【担当課】5711000市立病院·企画管理室

【方針(目的)】

適切な医療を効率的に提供していくために、市立病院がそれぞれの 専門性を明確にし、患者の病状に応じて医療機関相互で患者を紹 介し合うシステムを整備します。また、環境の変化に合せ市立病院の 建替えも検討します。

【外部環境の変化】

育児不安の増大や小児科医の減少への対応 産科 医療従事者の減少への対応 救急・感染症等の対応 などの政策医療へのニーズ 市内・近隣市等において 高度・専門的医療を提供する病院が増え、地域において 市立病院の担うべき役割・機能に変化が生じている。

【取組み課題(現状と課題)】 老朽化した市立病院を地域のニーズに合った適正な病 床規模へ建替える。

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

配下事務事業名 60201 新病院の建設

[H20] [H21] [H22]

市立病院の一日平均患者数 1614.8 1614.8 1614.8

(人)

0 0 0

【指標】

【内部要因(強み・弱み)】

公共施設の老朽化が進み、耐震性の面でも課題となっている。 他の同規模の自治体立病院と比較して病床利用率が低い。

【目指す成果(今後の方針)】

高度・良質な医療が将来にわたって継続的に提供でき

事務事業] 60201	新病院の建設			担当詩	₹ : 5711000	市立病院	r·企画管理室				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
地域の基幹病院として、安全で	【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
言頼される高度な医療を提供で さる市立病院を整備する。	市立病院の建替え工事の進 捗率 (%)	【根拠】建設工事費と医療器械の起債総額を全体の額として、年毎の起債額を起債総額で割った値を工事進捗率とした。【計算式】22-24年度起債総額15,488百万円22年度起債額4,200百万円÷15,488百万円=27%	0	0	0	27	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0 <i>0</i>	0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	0
							【関連する業績				
対象] 保健医療サービスを必要とする し	()		0	0	0	0					
	L 【事前評価コメント】	J									

【計画事業】

[実施計画番号] 999999 【計画事業名】老朽化した市立病院を地域のニーズに合った適正な病床規模へ建替えます。

[節項コード] 202 [節名] 豊かな人生を支える福祉社会の実現 [項名] 健康の維持・増進

	H20	H21	H22
	市立病院の建替え基本設計	市立病院の建替え実施設計	市立病院の建替え本体工事
計画			
実績			

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【政策】 6市立病院として高度で良質な医療を提供する

【施策】 2 患者主体の医療を推進する

【基本事務事業】 603 患者の人権を尊重し安全体制の確保を図る 【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 健康の維持・増進

【基本計画区分】 202 【担当課】5711000市立病院·企画管理室

【方針(目的)】

患者それぞれの立場に配慮した安全で快適な環境のもとで、安心・ 安全な医療の提供を行っていきます。

【外部環境の変化】

安全で信頼できる医療の提供を求めている人の割合が高い。

【取組み課題(現状と課題)】 市立病院において危機管理意識を徹底させ、医療安全 体制を確立します。

配下事務事業名

60301 患者の安全を図り医療事故を防止する

60302 快適な療養環境に整備する

【内部要因(強み・弱み)】

院長直属の「医療安全対策室」を中心に、医療安全に 対して積極的に取組んでいます。

【目指す成果(今後の方針)】

市立病院を信頼し、安心して受診できる患者が増えま

【指標】 [H20] [H21] [H22] 入院患者の市立病院への信 頼度 68 70 66 (%) 0 0 0

事務事業] 60301	患者の安全を図り医療	事故を防止する		担当部	₹: 5711000	市立病院	e·企画管理室				
目的】				会計区	分 病院事	業会計		計画区分 計	画事業		
者及び家族、また市民等の期に応えられるよう、安心・安全 医療を提供します。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
こ心えられるよう、安心・安全 医療を提供します。	医療事故防止に向けたプログラムの実行 (%	医療事故を未然に防ぐための組織横断的な 取り組みを表します。	100	100	100	100	計画額	0	0	0	0
	(70						(一 <i>般財源)</i> (単位:千円)	<i>O</i>	0	0	0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	5	5	5	5
			 				【関連する業績 医療安全対策室	务名称】 ☑を中心に職員の貳	急		
対象] 院患者及び外来患者	()		0	0	0	0	患者の安全のた	:めの情報収集・分	析・		
	【事前評価コメント】 事故を未然に防ぐには、安 として設置し、医師・看護師	全確保対策を事前にチェックし不十分な点を改き ・事務を配置した。	! 喜していくことが 重	重要で、日常的	な活動から組	組織的に行っ	ていく体制が必要	があると考え、平成	18年度より医療安	全対策室を院長直	属の組織
【計画事業】											
【実施計画番号】 3	1 【計画事業名】病院事	「業において医療安全体制を確立するため、	職員の安全に	対する意識	の醸成を図	ります					
【節項コード】 202	【節名】豊かな人生を支 【項名】健康の維持・										

	H20	H21	H22
	医療安全講習会の充実インシデントアクシデント レポートの充実	医療安全講習会の充実インシデントアクシデント レポートの充実	医療安全講習会の充実インシデントアクシデント レポートの充実
	レルードの元美	レホートの元美	レホートの元美
計画			
	<u>-</u>	<u>}</u>	
実績			

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【事務事業】	60302	快適な療養環境に整	備する		担当	課: 571100	00 市立病院	完·企画管理室				
【目的】					会計	区分 病院	事業会計		計画区分 -	·般事業		
施設や設備の安全性	を確保しま	【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
す 。		市立病院の修繕費 (千円)	保守点検を遵守し維持管理を適切に行っているが、施設・設備の安全を確保するため修繕 を必要とした金額	107861	225000	225000	225000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0 <i>0</i>	0 0	0 <i>0</i>
		東松戸病院の修繕費 (千円)	保守点検を遵守し維持管理を適切に行っているが、施設・設備の安全を確保するため修繕 を必要とした金額	18001	21299	21299	21299	職員数 (単位:人) 【関連する業績		5.5	5.5	5.5
【対象】 入院患者及び外来患 家族、面会者、職員等	者とその			0	0	0	0	施設の安全を確施設の修繕を行				
		事前評価コメント】										

厳しい財源のなかで、適切に修繕を行い施設・設備・医療機器の安全を確保することができた。建物・設備の老朽化により修繕の必要度が増している点、建物の耐震性が大きな課題になっています。

【政策】 6市立病院として高度で良質な医療を提供する

【施策】 3 医療の品質を確保する

604 医療内容の品質を確保し充実を図る 【基本事務事業】

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項】 健康の維持・増進

【基本計画区分】 202 【担当課】5711000市立病院·企画管理室

【方針(目的)】

医療内容の品質を常に確保・管理することで、患者・市民からの安心と信頼を得られるように図ります。

【外部環境の変化】

質の高い、高度で専門的な医療提供を求めるニーズが高い。

【取組み課題(現状と課題)] 病院事業において、優秀な医師、看護師等を確保し、人 材の育成を図ります。

配下事務事業名

60401 病院従事職員の質の向上を図る 60402 医療設備の整備充実を図る

60403 病院医療情報の管理運用を図る

【内部要因(強み・弱み)】

比較的人材確保のしやすい病院機能と地域性を有して います。

【目指す成果(今後の方針)】 医療内容の品質が確保されます。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 市立病院医師に対する患者 54 56 満足度 (%) 市立病院看護師に対する患 49 51 53 者満足度

(%)

<u> </u>	病院従事職員の質の向										
目的】				会計区	区分 病院事	業会計		計画区分 計	画事業		
人事管理体制が適切で、職員	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
の資質の向上を促進できるよう な環境を整備することで、働きやすく働きやまり、 はでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	生涯研修委員会の開催 (回)	職員の生涯研修を継続的に行うための委員 会	10	10	10	10	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 0	0 0	0 0	0 0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位 : 人)	8	8	8	8
【対象】							【関連する業績 医師・看護師等 職員の医療技術	の確保を図る			
戦員	()		0	0	0	0	140 Sec 02 122 127 17 11	100년 교육			
	【事前評価コメント】 職員の資質の向上を目的	に医師・看護師・薬剤師・技師・事務の各職種の職	銭員が参加して耶	战員生涯学習委	長員会を開催	し、研修の推	進を図っています	•			

32 【計画事業名】病院事業において、優秀な医師、看護師等を確保し、人材の育成を図ります 【実施計画番号】

【節項コード】 202 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現 【項名】健康の維持・増進

臨床研修プログラムの充実認定看護師取得研 修 臨床研修プログラムの充実認定看護師取得研 臨床研修プログラムの充実認定看護師取得研 計画 実績

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【事務事業】 60402	2 医療設備の整備充実	€を図る		担当記	果: 571100	0 市立病院	R·企画管理室				
【目的】				会計图	区分 病院事	業会計		計画区分 一	般事業		
患者それぞれの立場に配慮した	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
安全で快適な環境のもとで、安 ひして医療を受けていただく。	設備に関する要望 (件)	直接又は投書等により要望を受け、把握し改善策を検討したことを表す指標	12	11	11	11	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	5.5	5.5	5.5	5.5
対象] 院及び外来患者			0	0	0	0	【関連する業 医療器械の整備 一般部品を整備	情・更新を行う			
	事前評価コメント】	よっているが、患者の立場を尊重したやさしい安全な	病院を整備する	るよう努力する。							

【事務事業】 604	03 有	病院医療情報の管理運 用	用を図る		担当誤	₹: 5711000	0 市立病院	i·企画管理室				
【目的】					会計区	【分 病院事	業会計		計画区分 一	·般事業		
医療情報がコンピュータ等により	J:	指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
適切に管理され、業務の効率化 と共有化を推進します。	シ	ステム運用報告会の開催 (回)	システム運用に関する知識を習得します。	0	11	11	11	計画額	0	0	0	0
		(П)						(一 <i>般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0	0
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	4	4	4	4
[対象] 職員及び入院・外来患者	[()		0	0	0	0	医事会計システ	務名称】 テムを適切に運用 ムを適切に管理す 日の運用管理を行う	- る		
	<u>z</u>	【事前評価コメント】	 	国人情報の漏え	いリスクや改ざん	ん防止に配慮	最したセキュリ	ティ環境を設定し	たり、職種別に利用	月制限を設けるなど	個人情報の適切な	管理保護

[H20] [H21]

102

99

[H22]

105

【政策】 6市立病院として高度で良質な医療を提供する

【施策】 4 病院経営基盤の充実を図る

【基本事務事業】 605 病院事業の適切な運営を図る 【基本計画区分】 202 【担当課】5711000市立病院·企画管理室

【方針(目的)】

赤字経営から脱却し、経営基盤を安定させるため、病院事業として戦略性のある病院経営を行うと同時に、市立病院の建替えに併せ、地域の医療ニーズに合った適正な病床規模等による医療提供体制を

【外部環境の変化】

病院への税金投入は極力控え、近隣市等への財政負担 を依頼するなど病院の経営努力を求める意見が多い。

【取組み課題(現状と課題)】 病院事業において、戦略的な経営マネジメントを確立させ、経営の自立化、安定化を図り、経営基盤を強化します。

【項】 健康の維持・増進

【節】 豊かな人生を支える福祉社会の実現

配下事務事業名 60501 病院事業の経営管理をする

【内部要因(強み・弱み)】

原価計算、コスト管理の面において精度の高い経営分析が実現できていません。

【目指す成果(今後の方針)】

経営の自立化、安定化を図ることができ、単年度黒字経営に転換します。

経常収支比率 (%)

【指標】

一般会計繰入金 215729 210477 203699

(万円)

(事務事業) 60501	病院事業の経営管理を	する		担当記	果: 571100	0 市立病院	R·企画管理室				
【目的】			会計区分 病院事業会計 計画区分 計画								
合品が 会計準則に基づいた会計処理	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
より財務管理を行い健全経営 ・図ります。また、資金計画や設 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	医業収支比率(市立病院) (%)	医業収益÷医業費用×100	88.38	95	95	95	計画額	0	0	0	0
理解と負託に応えられる事業を に施します。		 					<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0	0
	医業収支比率(東松戸病院) (%)	医業収益÷医業費用×100	79.2	82	82	82	職員数 (単位:人)	10	10	10	10
 対象】							【関連する業績 経営分析を行う				
5民及び市税納税者	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】			かない。経営改	善に向けた症	病院としての7	方策を実行するとと	もに、所属におい	て入院及び外来患	者数や患者の平均]在院日数

【計画事業】

【実施計画番号】

33 【計画事業名】病院事業において、経営基盤を強化するためDPC等を導入し、原価管理の徹底を行い経営の効率化を図ります

【節項コード】

202 【節名】豊かな人生を支える福祉社会の実現

【項名】健康の維持・増進

	H20	H21	H22
	D P C の導入による経営分析	DPCの導入による経営分析	DPCの導入による経営分析
計画			
司四			
	<u></u>		
実績			

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

7子ども達が自らの将来の目標を持ち、その実現に必要な知識や経験を得られるようにする 【政策】 【節】 次代を育む文化・教育環境の創造

【施策】 1基礎基本を習得する 【項】 学校教育の推進

【基本計画区分】 302 【基本事務事業】 701 幼児の集団生活を培う 【担当課】7312000教育総務課

【方針(目的)】

【指標】

私立幼稚園に在園する園児の保護者及び幼児教育施設に在籍する 市内の幼児に対し、費用負担を軽減し、幼稚園教育及び幼児教育 の振興を図る。

【外部環境の変化】

幼稚園と保育園における保育体制の違いを乗り越えた サービスが求められている幼稚園については、対象者 や入園児童数も減少しており、就園需要を地域的に補完 してきた役割は低下している

【取組み課題(現状と課題)】 公立保育園や認定こども園のあり方について検討する

配下事務事業名

70101 市立幼稚園管理運営事業(教育総務課·学務課

70102 幼児教育支援事業

70103 幼児教室運営費補助金

【内部要因(強み・弱み)】

従来、子育て支援が保育など「仕事と子育ての両立」を中心に進められてきたため、広くすべての子どもと家庭を支援するサービスの提供量が少ない幼児教育を担うことのできる、私立幼稚園が多い

【目指す成果(今後の方針)】

急激な社会の変化に伴い幼児教育の重要性が再認識される中、幼児期に相応しい幼児教育環境を整備するとと もに、生きる力の基礎を育む幼児教育の担い手を私立幼 稚園に委ね、そのために必要な支援体制の確立と各関 係機関との連携強化を図る。

就園奨励費補助対象者数 6023 6042 6081 (人) 園児補助対象者数

[H20]

9010

[H21]

9052

[H221

9100

(人)

7010	I 市立幼稚園管理運	営事業(教育総務課·学務課·教育施設課)		担当部	₹ : 7312000	0 教育総務	务課				
的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
ケ幼稚園のインフラの確保等	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
号め、運営管理に万全を期す	園 児 (人)	園児数	42	70	70	70	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,693 <i>1,549</i>	2,052 <i>1,912</i>	2,092 <i>1,952</i>	2,472 <i>2,332</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.57	1.32	1.32	1.32
							【関連する業	務名称】			
象] 見及び保護者	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 市内に一つしかない公	☆立幼稚園ということもあり、園児が毎日楽しく通園して	もらうよう環境整化	備を図ると共に	に、管理運営に	こ必要な予算	章を確保し、支援を	目指す。			
		立幼稚園や認定こども園のあり方について検討 文化・教育環境の創造	けします								
	【項名】学校教育	·の推進 									
	H20	H21				H22					
公立幼稚園の管	理運営及び施設整備を	を図る。 公立幼稚園の管理運営及び施	設整備を図る。	公立	幼稚園の管	管理運営及	び施設整備を図] ි			
1 1								ļ			
計画											

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実績

【事務事業】 70102	2 幼児教育支援事業			担当部	果: 7312000	0 教育総務	 務課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
私立幼稚園に在園する園児の	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	就園奨励費補助対象者数 (人)	対象人数	5904	6023	6042	6081	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	680,984 <i>564,119</i>	710,346 <i>591,223</i>	718,535 <i>597,581</i>	731,175 <i>607,273</i>
	園児補助対象者数 (人)	対象人数	8835	9010	9052	9100	職員数 (単位:人)	1.4	1.4	1.4	1.4
 【対象】 私立幼稚園、私立幼稚園児及 び保護者	振興費補助対象周数	対象園数	40	40	40	40	【関連する業 私立幼稚園就園 私立幼稚園園リ 私立幼稚園振り 各種補助金交付	園奨励費補助金 児補助金 興費補助金			
	【事前評価コメント】	園児の保護者に対し、経済的負担の軽減を推進	していきたい。								

【事務事業】 70103	3 幼児教室運営費補助	加金		担当記	果: 731500	0 こども課					
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
幼児教室を円滑に運営できるように支援する	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
うに支援する	(人)	通室児童数	37	35	35	35	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	941 <i>941</i>	1,040 <i>1,040</i>	1,040 <i>1,040</i>	1,040 <i>1,040</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.5	0.5	0.5	0.5
		 					【関連する業績	務名称】			
【対象】 通室している未就学児童	1		0	0	0	0					
	! 【事前評価コメント】	II II	!								

- 192/580 -

課 題ー施設及び保護者に対する自立指導、自立に向けた支援方法方向性ー保育者と保護者が主体的に運営できる事を目指す

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

【政策】 7子ども達が自らの将来の目標を持ち、その実現に必要な知識や経験を得られるようにする

【施策】 1 基礎基本を習得する

【節】 次代を育む文化·教育環境の創造 【項】 学校教育の推進

【基本事務事業】 702 基礎学力を定着させる 【基本計画区分】 302 【担当課】7322000 指導課

【方針(目的)】

【指標】

授業に対する満足度

授業への参加意欲

次世代を担う子どもを育むため、早い段階から学ぶ楽しさや意欲を持

[H20]

55

68

[H21]

55

68

[H22]

60

70

たせることのできる教育活動を展開します

【外部環境の変化】

基礎基本の定着を始めとした確かな学力を身に付けることが学校に期待されている。 自ら学び、自ら考える力の育成が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】

児童生徒の学力向上のため、学習カリキュラムを充実させるとともに、教職員の人材育成を図る研修体制を整備します。 大学や企業と連携し、総合的な学習の

時間の充実を図ります。

コード 配下事務事業名

70201 学習指導事業

70202 小学校児童就学事務事業

70203 中学校生徒就学事務事業

70204 小学校教授用消耗器材等整備事業

70205 中学校教授用消耗器材等整備事業

70206 小学校教材等整備事業

70207 中学校教材等整備事業

70208 特色ある学校づくり推進事業

/0208 付出の8子仅 ノ\リ推進争未

70209 小学校要保護及び準要保護児童就学援助費

70210 中学校要保護及び準要保護児童就学援助費

【内部要因(強み・弱み)】

学力向上のために人材を派遣してきたノウハウが蓄積されている。 豊かな知識と経験をもつペテラン教職員が少なくなる。 学校を支援できるボランティア・地域住民が増えている。 有識者のノウハウを活用できる大学が多い。

【目指す成果(今後の方針)】

児童生徒の基礎学力の定着を図ることができます。

知的好奇心を高め、学ぶ楽しさや意識の向上が図れます。

(%)

(%)

【事務事業】 7	70201	学習指 導事 業		·	担当詩	₹ : 7322000	1 指導課					
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
児童生徒が基礎的、基本的	は	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
内容を確実に習得するため 校·教職員を指導·支援する	0)字	(人)		10	10	10	12	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	118,689 <i>118,689</i>	115,524 <i>115,524</i>	226,224 226,224	138,224 <i>138,224</i>
		学校図書館司書派遣人数 (人)		6	6	8	10	職員数 (単位:人)	7	7	7	7
【対象】 市立小中学校及び教職員		日本語指導が必要な児童生 徒への充足 (%)		100	100	100	100	【関連する業績 連する業績 国際校図書の 事務の 事務の 等での 書の を を を を を を を を を は に で の 書の を の 書の を の 書の を の と の で の 書の を り の を り の を り の を り の を り を り を り を	達進業務 主化業務 書及び指導書購入配	副読本購入 各種発表会 貴	費 実施業務	
	į	【事前評価コメント】										

【計画事業】

[実施計画番号] 999999 【計画事業名】児童生徒が基礎基本を身に付け、3RとRsの確実な定着を果たすための指導を充実させます

児童生徒の基礎基本的な学習に対する指導の徹底を図り、自ら学ぶ意欲をもつ児童生徒を育成する。

【節項コード】 302 【節名】次代を育む文化·教育環境の創造 【項名】学校教育の推進

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

3 R:読み·書き·計算 Rs:社会的責任

	2 小学校児童就学事	异		担当部	果: 732100	0 学務課					
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
童に対する保護者の就学義 が適正に履行できるようにす	【指標】 就学率	【指標概要】 就学児童数/学齢児童数	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	(%)	· 孙子· 元里 奴 / 子西· 元里 奴	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	724 <i>724</i>	991 <i>991</i>	991 <i>991</i>	991 <i>99</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.84	0.84	0.84	0.8
							【関連する業績	務名称】			
対象] 童の保護者	()		0	0	0	0					
予防争禁 」	3 中学校生徒就学事	事務事業		担当詞	果: 732100	0 学務課					
	3 中学校生徒就学	算務事業			果: 732100 区分 一般会			計画区分 一	般事業		
目的】	【指標】	[指標概要]	基準値				【事業費】	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的] 徒に対する保護者の就学義 が適正に履行できるようにす			基準値 100	会計区	区分 一般会	会計	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)			[H21] 744 <i>744</i>	744
目的] 徒に対する保護者の就学義 が適正に履行できるようにす	【指標】 就学率	【指標概要】 就学生徒数/学齡生徒数	, !	会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	会計 [H22]	計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年]	[H20] 744	744	744 <i>744</i>
事務事業】 70203 目的] 徒に対する保護者の就学義が適正に履行できるようにす	【指標】 就学率 (%)	[指標概要]	100	会計[[H20] 100	区分 一般 <i>会</i> [H21] 100	会計 [H22] 100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	[基準年] 624 <i>624</i> 0.64	[H20] 744 <i>744</i>	744 <i>744</i>	[H22] 744 <i>744</i> 0.64
目的] 徒に対する保護者の就学義 が適正に履行できるようにす	【指標】 就学率 (%)	【指標概要】 就学生徒数/学齡生徒数	100	会計[[H20] 100	区分 一般 <i>会</i> [H21] 100	会計 [H22] 100	計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 624 <i>624</i> 0.64	[H20] 744 <i>744</i>	744 <i>744</i>	744 <i>744</i>

702	204 小学校教授用消耗器	材等整備事業		担当記	果: 7312000	0 教育総務	務課				
的				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
率的な学校配分を行った上	【指標】 E	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
経費節減を図る。	消耗器材等整備率 (%)	決算額 / 予算額	96.9	97	97	97	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	76,812 <i>76,812</i>	84,812 <i>84,812</i>	85,504 <i>85,504</i>	86,03 <i>86,03</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.8	0.7	0.7	0
象] 交、児童、教職員	()		0	0	0	0	【関連する業績 教授用文房具及 運動会用消耗器	なび消耗器材購入	業務		
		、有効的に必要な消耗品等を購入し、	経費節減を図りながら、最小の								
	i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e		経費節減を図りながら、最小の	担当詞	の効果を上げ 果: 7312000 区分 一般会	0 教育総務		計画区分 一	般事業		
的】 的な学校配分を行った上	児童が学習していく上で 2005 中学校教授用消耗器	材等整備事業 【指標概要】	経費節減を図りながら、最小(基準値	担当詞	果: 7312000	0 教育総務		計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
的】 的な学校配分を行った上	児童が学習していく上で 2005 中学校教授用消耗器	材等整備事業		担当記会計区	果: 7312000 区分 一般会	D 教育総務 除計	· · ·			[H21] 68,877 <i>68,877</i>	[H22] 71,61 <i>71,6</i>
的】 的な学校配分を行った上	児童が学習していく上で 2005 中学校教授用消耗器 「指標」 に 消耗器材等整備率	材等整備事業 【指標概要】	基準値	担当記 会計[[H20]	果: 7312000 区分 一般会 [H21]	O 教育総務 除計 [H22]	孫課 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年]	[H20] 62,066	68,877	71,61
句】 的な学校配分を行った上 怪費節減を図る。	児童が学習していく上で 2005 中学校教授用消耗器 [指標] 消耗器材等整備率 (%)	材等整備事業 【指標概要】	基準値 93.7	担当記 会計[[H20] 93.8	果: 7312000 区分 一般会 [H21] 93.8	0 教育総務 ≷計 [H22] 93.8	所課 【事業費】 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業別	[基準年] 47,392 <i>47,392</i> 0.85 %名称]	[H20] 62,066 <i>62,066</i> 0.9	68,877 <i>68,877</i>	71,6 <i>71,6</i>
務事業 】 702 的] 等的な学校配分を行った上 経費節減を図る。 象] &、生徒、教職員	児童が学習していく上で 2005 中学校教授用消耗器 [指標] 消耗器材等整備率 (%)	材等整備事業 【指標概要】	基準値 93.7	担当記 会計[[H20] 93.8	果: 7312000 区分 一般会 [H21] 93.8	0 教育総務 ≷計 [H22] 93.8	所課 【事業費】 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業別	[基準年] 47,392 47,392 0.85 第名称] なび消耗器材購入	[H20] 62,066 <i>62,066</i> 0.9	68,877 <i>68,877</i>	71,61 <i>71,6</i>

- 196/580 -

生徒が学習していく上で、有効的に必要な消耗品等を購入し、経費節減を図りながら、最小の経費で最大の効果を上げるよう指導する。

小学校教材等整備事業	<u> </u>		担当詩	₹ : 7312000) 教育総務	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				·
			会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
【指標】	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
備品等整備率 (%)	·决算額 / 予算額	95.3	95.4	95.4	95.4	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	128,060 <i>126,982</i>	134,756 <i>133,256</i>	134,029 <i>132,529</i>	133,235 <i>131,735</i>
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.75	1.65	1.65	1.65
			0	0	0	一般教材備品則 児童用図書購 <i>)</i> 特別活動用備品 理科·算数備品	構入費 入費 品及び消耗器材購 購入費 ∶用楽器購入費	入費		
	【指標】 備品等整備率 (%)	【指標概要】 (指標概要】 (%) ()	【指標】 【指標概要】 基準値 備品等整備率 (%) 決算額 / 予算額 95.3 () 0	会計区 【指標】 基準値 [H20] 備品等整備率 (%) 決算額 / 予算額 95.3 95.4 () 0 0 () 0 0	会計区分 一般会	[指標] 基準値 [H20] [H21] [H22] 備品等整備率 (%) 決算額 / 予算額 95.3 95.4 95.4 95.4 () 0 0 0 0 () 0 0 0 0	接続 接続 接換 接換 接換 接換 接換 接換	会計区分 一般会計 計画区分 一	接標	接換性 接触性 接触

児童が学習していく上で、必要な教材備品を購入すると共に、教育資源の有効活用を図るよう指導する。

児童が学習していく上で、必要な教材備品を購入すると共に、教育資源の有効活用を図るよう指導する。

【事務事業】 7020	7 中学校教材等整備	事 業		担当記	果: 7312000	0 教育総務	·····································				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
教材・教具の整備の充実を図る	130122	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
意欲の推進及び整備	I .	決算額 / 予算額		91.2	91.2	91.2	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	63,661 <i>62,749</i>	74,940 <i>73,440</i>	78,310 <i>76,810</i>	80,158 <i>78,658</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.8	1.65	1.65	1.65
[対象] 生徒、教職員、学校	()		0	0	0	0	生徒用図書購力 理科·数学·技術	構入費 品及び消耗器材購 入費 村家庭科備品購入 或用楽器購入費			
	【事前評価コメント】										

事務事業] 7020	8 特色ある学校づくり推	進事業		担当部	₹ : 7311000) 生涯学習	本部企画管理室	<u> </u>			
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
童生徒一人ひとりが基礎基本	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
る学力を身につけ、そてぞの個性を発揮し、能力を伸ば をしく、生きがい感をもって学 生活を送れるようにする。	スタッフ派遣校数 (校)		60	64	64	64	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	129,348 <i>129,348</i>	143,568 <i>143,568</i>	144,188 <i>144,188</i>	144,508 <i>144,508</i>
	科学実験授業時間数 (時間)		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	0
寸象】 中学校の基礎基本の定着及				0	0	0	【関連する業系 スタッフ派遣業系 教育プログラム原	务			
特色ある学校づくりを支援す ため、学校現場にスタッフを派 する。大学・企業等と連携し 化学実験授業を通し、新たな 育プログラムを開発する。	()										

【計鬥爭果】

【実施計画番号】 41 【計画事業名】スタッフ派遣システムの充実を図り、特色ある学校づくりを推進します

【節項コード】 302 【節名】次代を育む文化・教育環境の創造

【項名】学校教育の推進

	H20	H21	H22
計画			
	;		
実績			
L		L	''

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

事務事業] 70209) 小学校要保護及び準要	保護児童就学援助費			果: 7321000						
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
・ 発的理由により就学できない 童をなくす。	【指標】	【指標概要】 経済的理由による未就学児童数	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
J# - 0 () .	童数 (人)	設力の社団による不続子儿主奴	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	65,734 <i>63,699</i>	68,723 <i>66,378</i>	68,723 <i>66,378</i>	68,723 <i>66,378</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.01	1.01	1.01	1.01
		ii 					【関連する業	務名称】			
対象] 児童の保護者	()		0	0	0	0					
(事務事業) 70210)中学校要保護及び準要	保護児童就学援助費			果: 7321000 区分 一般会			計画区分 一	奶 東坐		
【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値		×分·一般会 [H21]			計画区分 一	放争 某		
圣済的理由により就学できない 生徒をなくす。		は日信、概要」 は経済的理由による未就学生徒数	基华但	[H20]	נחצון	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	徒数 ()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	80,034 <i>77,079</i>	93,918 <i>91,005</i>	98,614 <i>95,555</i>	103,545 <i>100,333</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.76	0.76	0.76	0.76
	- X						【関連する業	務名称】			
	i ! ! 		i								
【対象】 生徒の保護者	()		0	0	0	0					
[対象] 生徒の保護者	() 【事前評価コメント】		0	0	0	0					

[政策] 7子ども達が自らの将来の目標を持ち、その実現に必要な知識や経験を得られるようにする [節] 未設定 [施策] 1基礎基本を習得する [項] [項] [基本事務事業] 703 豊かな心と体を育てる [基本事務事業] 703 豊かな心と体を育てる [基本事務事業] 703 豊かな心と体を育てる [基本事務事業] 703 豊かな心と体を育てる [基本計画区分] 0 [担当課] 7323100 保健体育課・学校保健給食担当室

【基本事務事業】 703 豊かな心と体を育てる 【基本計画区分】 0 【担当課】7323100保健体育課·学校保健給食担当室 【方針(目的)】 【取組み課題(現状と課題)】 食に対する安全性を初め、食全体に対する児童・生徒・ 【外部環境の変化】 コード 配下事務事業名 児童・生徒の活動支援、保健体育支援や食教育を通して、豊かな心 青少年の健全育成が求められている。 食育の推進が求められている。 70301 児童生徒活動支援事業 その家族の意識もさまざまであることから、食教育を通して認識の統一を図っていく必要がある。 と体を育てる。 70302 学校体育支援事業 70303 健康管理事業 70304 学校環境衛生事業 70305 学校保健啓発事業 70306 学校医等派遣事業 70307 災害補償·就学援助事業 70308 小学校給食管理運営事業 【内部要因(強み・弱み)】 【目指す成果(今後の方針)】 70309 中学校給食管理運営事業 松戸市食育計画を策定する。 松戸市子ども会育成会の指導者が多い。 豊かな知識、技能、社会経験を持つ人材が多い。 70310 安全衛生管理事業 【指標】 [H20] [H21] [H221 70311 食教育事業 食育の認識度 0 (% 0 0 0

事務事業)	70301	児童生徒活動支援事業			担当記	果: 7322000) 指導課					
目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
皇童生徒が豊かな人間	性や社	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
性を育むための学校 指導・支援する		(%)	学校生活調査(教育研究所)	65	65	68	70	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	11,528 <i>11,528</i>	14,364 <i>13,164</i>	13,364 <i>13,364</i>	13,164 <i>13,164</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位 : 人)	4.4	4.4	4.4	4.4
対象] 立小中学校及び教職	:員	()		0	0	0	0	【関連する業績 中学校音楽鑑賞 児童生徒導業 生徒指導員派員 学校訪問指導等	實教室開催業務 返援業務 量業務			
		【事前評価コメント】 児童生徒が社会の変化にま	- - 体的に対応できる能力を培い、よりよく生	きる歓びを共感できる。	ようにする.							

事務事業] 70302	学校体育支援事業			担当記	果: 7323100)保健体育	î課·学校保健約	哈食担当室			
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
コピソ 童生徒の体育活動を充実さ 、体力向上と健康の保持増進	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
図り、生涯を通じて体育・スーツに親しむ態度を育成す	(外角・健康に関する望まし 生活習慣の定着 (%	11 体育·健康に関する生活習慣度Aランク(3段 階評価)達成者数/調査対象児童生徒数×1) 00	83	83	83	83	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	29,315 <i>29,315</i>	35,650 <i>35,650</i>	35,650 <i>35,650</i>	35,65
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.4	3.4	3.4	3.
才象 】					_		【関連する業 保健体育学習 学校体育備品	支援業務 整備業務	学校研究指	定実践業務	
童·生徒、教職員、保護者 -	()		0	0	0	0	各種体育大会 小中体連事業 各種保健体育 学校訪問指導	関係業務 研修会開催業務			
			इ .	40.1/4	T000.00			A			
			व ै.		果: 7323100 区分 一般会		ī課·学校保健 絲	合食担当室 計画区分 一	般事業		
「務事業」 7030 [的]	児童生徒の体力の向上の 3. 健康管理事業 【指標】	【指標概要】	ま準値				ā課·学校保健約 【事業費】		般事業 [H20]	[H21]	[H22]
	児童生徒の体力の向上の 3 健康管理事業			会計区	区分 一般会	計		計画区分 — [基準年] 58,597 58,597		[H21] 63,131 <i>63,131</i>	[H22] 63,13 <i>63,13</i>
「お事業」 70303 「的」 直・生徒の健全な発育と、児 生徒及び教職員の健康の保 首進を図るため、健康診断を	児童生徒の体力の向上の 3 健康管理事業 【指標】 期限内の実施率	【指標概要】	基準値	会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	計 [H22]	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	計画区分 — [基準年] 58,597 58,597	[H20] 63,131	63,131	63,13
務事業) 7030 3 的] 重生徒の健全な発育と、児 生徒及び教職員の健康の保 創進を図るため、健康診断を むする。	児童生徒の体力の向上の 3 健康管理事業 【指標】 期限内の実施率 (%)	【指標概要】 期限内実施校数/全体校数×100	基準値 100	会計[[H20] 100	区分 一般会 [H21] 100	計 [H22] 100	[事業費] 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業	計画区分 — [基準年] 58,597 58,597 1 4 38名称]	[H20] 63,131 <i>63,131</i>	63,131 <i>63,131</i>	63,13
務事業] 70303 的] ・生徒の健全な発育と、児 生徒及び教職員の健康の保 強を図るため、健康診断を	児童生徒の体力の向上の 3 健康管理事業 【指標】 期限内の実施率 (%)	【指標概要】 期限内実施校数/全体校数×100	基準値 100	会計[[H20] 100	区分 一般会 [H21] 100	計 [H22] 100	[事業費] 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 — [基準年] 58,597 58,597 1 1	[H20] 63,131 <i>63,131</i>	63,131 <i>63,131</i>	63,13

事務事業] 70304	学校環境衛生事業			担当記	果: 732310	0 保健体育	ā課·学校保健給	食担当室			
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
.童・生徒が健康で安全な学校	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
活が送れるよう、学校環境衛 の検査及び整備を実施する。	水質等再検査率 (%)	再検査数/検査数×100	1	1	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	12,428 <i>12,428</i>	19,015 <i>19,015</i>	19,015 <i>19,015</i>	19,01 <i>19,01</i>
	保健備品等充足率 (%)	整備(更新)数/要望数×100	80	80	80	80	職員数 (単位:人)	0.7	0.7	0.7	0
		 					【関連する業績 保健用器材購 <i>)</i>				
寸象】 童·生徒、教職員、保護者	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 法令の規定により、設置者	ぎである市が実施することになっている。									
「務事業」 70305	· 学校保健啓発事業			担当詩	果: 732310	 ∩ 保健体育	s課·学校保健給	 食扫当室			
	5 学校保健啓発事業						育課·学校保健給		般事業		
]的]	5 学校保健啓発事業 [指標]	【指標概要】	基準値		果: 732310 区分 一般 <i>会</i> [H21]			計画区分 一		[H21]	[H22]
目的] 童・生徒の健全な発育と健康: 進持増進を図るため、各種関 団体と協力し、保健に関する:	【指標】	【指標概要】 / 関心を持つ児童・生徒数/調査対象児童生 児 徒数×100	基準値 60	会計区	区分 一般会	計	 学校保健給 【事業費】計画額 (一般財源) (単位:千円)		般事業 [H20] 3,267 <i>3,267</i>	[H21] 3,267 <i>3,267</i>	,
70305 1的] 音・生徒の健全な発育と健康 推持増進を図るため、各種関 団体と協力し、保健に関する 発事業を実施する。	【指標】 自分の健康(体)と規則正(い生活習慣に関心を持つ 童・生徒		-i	会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	会計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	計画区分 一 [基準年] 3,106	[H20] 3,267	3,267	[H22] 3,26 <i>3,2</i> 6
的]	【指標】 自分の健康(体)と規則正(い生活習慣に関心を持つ 童・生徒		60	会計[[H20] 60	区分 一般会 [H21] 60	会計 [H22] 60	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	計画区分 一 [基準年] 3,106 3,106 0.7 (9,24 (9,12	[H20] 3,267 <i>3,267</i>	3,267 <i>3,267</i>	3,26 <i>3,2</i> 6

	6 学校医等派遣事業			担当認	₹ : 7323100	0 保健体育	f課·学校保健給	食担当室			
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
校における保健管理と専門的 導事項に関する業務に従事	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
等学校医等を委嘱し、各学校 派遣する。	学校医等の充足率 (%)	規定配置数/配置者数×100	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	118,003 <i>118,003</i>	122,555 <i>122,555</i>	122,555 <i>122,555</i>	122,555 <i>122,555</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1	1	1	
 !象]							【関連する業別 学校医等報酬				
童·生徒、教職員	()		0	0	0	0	学校医派遣負担	2壶			
	【事前評価コメント】 法令の規定により、設置者	音である市が実施することになっている。									
	!										
	· 7 災害補償·就学援助事	5 業		担当記	R: 7323100	0 保健体育	ā課·学校保健給	食担当室			
務事業] 7030	7 災害補償・就学援助事	5業			果: 7323100 区分 一般会		晉課·学校保健給	食担当室 計画区分 一	般事業		
7030 7030 1 7030 1 「+匕+==1	『業 【指標概要】	基準値					計画区分 一		[H21]	[H22]	
「お事業」 7030 では、 7030	「+匕+==1		基準値 80	会計区	区分 一般会	計	「課・学校保健給 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円)		般事業 [H20] 45,516 <i>27,384</i>	[H21] 45,516 <i>27,384</i>	
下務事業】 7030 目的] 童・生徒の学校及び日常生活 おける災害を補償し、又、要 護・準要保護児童・生徒に対 て、学校保健法に規定する医 費の援助を行っことにより児 ・生徒の健全な学校生活を支	【指標】 給付申請期限内処理率	【指標概要】	1	会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	È計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	計画区分 一 [基準年] 66,758	[H20] 45,516	45,516	[H22] 45,516 <i>27,384</i> 0.7
「務事業」 7030 (日本) 7030 (日本	【指標】 給付申請期限内処理率 (%)	【指標概要】	80	会計区 [H20] 80	区分 一般会 [H21] 80	会計 [H22] 80	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位 共一般 数 (計画区分 一 [基準年] 66,758 48,329 0.7 8名称] 6盆茶	[H20] 45,516 27,384 0.7	45,516 <i>27,384</i>	45,516 <i>27,384</i>

給食のサービスの向上及び食教育の充実を図りながら、より効果的な運営を推進する。

給食のサービスの向上及び食教育の充実を図りながら、より効果的な運営を推進する。

【事務事業】	70308	小学校給食管理運営	事業		担当部	果: 7323100	0 保健体育	f課·学校保健給	食担当室			
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
小学校の給食を安全か	つ安定	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
的に提供するために、 á 重営を図る。	5埋的な	給食の実施日数率 (%)	(全校の給食実施日数/{185回×44校})×1 00	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	453,177 <i>453,177</i>	596,381 <i>596,381</i>	630,521 <i>630,521</i>	685,970 <i>685,970</i>
		1食当たりの調理コスト (%)	当該年度の1食当たりの調理コスト/基準値の 1食当たりの調理コスト	99	99	99	99	職員数 (単位:人)	2.8	2.8	2.8	2.8
····· 対象] 記童、教職員、保護者		()		0	0	0	0	【関連する業績 給食設備品等 給食食備品等購 給食養養 発養養養 会養養教育	養務 精業務 担業務 \業務		童給食援助費 商正配置に伴う給食	食備品等
		事前評価コメント】										

中学校給食管理運営	F 莱		担当談	₹ : 7323100)保健体育	f課·学校保健給	食担当室			
			会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	(事業費)	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
(%)	(全校の給食実施日数/{160回×20校})×1 00	100	100	100	100	計画額 (一般財源) (単位:千円)	449,822 449,822	465,970 465,970	485,965 <i>485,965</i>	476,668 <i>476,668</i>
1食当たりの調理コスト (%)	当該年度の1食当たりの調理コスト/基準値の 1食当たりの調理コスト	100	100	100	100	職員数 (単位:人)	2.8	2.8	2.8	2.8
()		0	0	0	0	給食調理委託業 給食設備等整備 給食備品等管理 給食備品等購 <i>)</i> 栄養管理業務	養務 計業務 日業務 、業務	要保護及び	準要保護生徒給飠	食援助費
	[指標] 給食の実施日数率 (%) (%) (%)	[指標] [指標概要] 給食の実施日数率 (全校の給食実施日数/{160回×20校})×1 (0 (%)	【指標】 基準値 給食の実施日数率 (%) (全校の給食実施日数/{160回×20校})×1 00 100 1食当たりの調理コスト (%) 当該年度の1食当たりの調理コスト/基準値の 1食当たりの調理コスト 100 (%) 0	会計区 [指標] [指標概要] 基準値 [H20] 給食の実施日数率 (分析の給食実施日数/{160回×20校})×1 100 100 (%) 当該年度の1食当たりの調理コスト/基準値の 100 100 (%) 100 100	会計区分 一般会 会計区分 一般会 表準値	[指標] (指標概要) 基準値 [H20] [H21] [H22] 給食の実施日数率 (%) (全校の給食実施日数/{160回×20校})×1 0 100				

平成19年長 第3万	大吧 一 四 期 间 等	月別計画 登廷衣									2007/10/
事務事業] 70316	0 安全衛生管理事業			担当記	果: 7323100) 保健体育	f課·学校保健給	食担当室			
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
職員及ぶ給食従事者の安全	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
生意識の高揚を図る。	給食従事者研修会の参加率 (%)	(参加者/対象者) × 100	97	97	98	98	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	9,833 <i>9,833</i>	11,739 <i>11,739</i>	11,739 <i>11,739</i>	11,739 <i>11,73</i> 9
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1	1	1	
		 	 				【関連する業績 健康管理業務	務名称 】			
l象】 ē·生徒、教職員、保護者	()		0	0	0	0	衛生管理業務				
	【事前評価コメント】 学校給食において、教職員	及び給食従事者が安全衛生管理の必要性を理	解し、実践するこ	ことが必要と考	える。						
務事業] 7031	1 食教育事業			担当記	果: 7323100) 保健体育	音課·学校保健給	食担当室			
的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
上関する自己管理能力の育 通して、児童生徒が将来に	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
に対して、元皇王はか行来に こって健康に生活していける にする。	給食の時間が楽しいと思える児童生徒の割合 (%)	(楽しいと答えた児童生徒数/調査対象児童 生徒数)×100	79	80	80	80	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	223 <i>223</i>	408 <i>408</i>	408 <i>408</i>	40 <i>40</i>
	バランスよ〈食べるようにして いる児童生徒の割合 (%)	(望ましい食行動実践者数/調査対象児童生 徒数)×100	84	85	85	85	職員数 (単位:人)	1	1	1	
	 	11 11	1							•	

【事前評価コメント】

(%)

【対象】

児童·生徒、教職員、保護者

健康やマナーを考えた食生 (健康やマナーを考えた食生活を心がけてい 活を心がけている家庭(保護 る家庭[保護者])/調査対象保護者数×100 者)の割合

食教育を通して、児童生徒に望ましい食生活を身につけるとともに、食生活の基本である家庭の食生活も改善することを目指す。

70

72

72

72

【関連する業務名称】 栄養指導業務

食教育実践指導業務

1 1-10 1 10-0 1		3 3 13 3 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1									2001710720
【事務事業】	70312 白樺高原荘管理運	営事業		担当記	果: 7321000	0 学務課					
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
林間学園の良好な環境を整	【指標】	[指標概要]	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
することにより、児童の健全 に資する。	[指標] 育成 事故発生件数	施設内での施設の瑕疵による事故発生件数	0	0	0	0					
	()						計画額	28,886	23,747	23,747	23,747
							<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	28,754	23,619	23,619	23,619
	児童参加率	参加児童数/対象第5学年児童数	100	100	100	100	職員数 (単位 : 人)	1.28	1.28	1.28	1.28
	` ′						【関連する業績	務名称】			
【対象】	1		0	0	0	0					
小学校児童	()		U	0	U	U					
	 【事前評価コメント】										

林間施設の運営は民間事業者でも可能であるが、行政が運営することによる利点を明確にし、林間の管理運営を検討する。

【政策】 7子ども達が自らの将来の目標を持ち、その実現に必要な知識や経験を得られるようにする

【施策】 1 基礎基本を習得する

【節】 次代を育む文化・教育環境の創造

【項】 学校教育の推進

【基本事務事業】 704 個のニーズに応じた教育的支援をする

【基本計画区分】 302 【担当課】7324000教育研究所

【方針(目的)】

障害のある児童生徒にとって、一人一人のニーズに応じた指導がより 充実するようにする。

【外部環境の変化】

不登校児童生徒の対応が求められている

【取組み課題(現状と課題)】 不登校の解消に向けた早期発見・早期対応の体制と相

談支援体制を充実します

コード 配下事務事業名

70401 特別支援教育事業

70402 生徒就学援護費

70403 教育研究事業

70404 教育相談事業

【内部要因(強み・弱み)】

不登校児童生徒の増加など全国的な課題が解消されていない

【目指す成果(今後の方針)】

不当児童生徒の早期の学校復帰や社会的自立ができるようになります

 [指標]
 [H20]
 [H21]
 [H22]

 不登校解消率
 3.5
 4
 5

 (%)
 0
 0
 0

【事務事業】 70401 特別支援教育事業 担当課: 7324000 教育研究所 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標】 【指標概要】 基準値 [H21] [H22] [H20] 障害のある児童、生徒、保護者 【事業費】 [基準年] [H22] [H20] [H21] 障害のののに重、主体、体験有にとって、障害に応じた適切な就学ができるようにする。障害のある児童、生徒に巡回教育相談等の相談等の相談等の相談のできたせど 就学定着度 1年以上の継続就学定着児童生徒数/措置者 100 100 100 100 (%) 計画額 4,886 5,391 5,391 5,391 (一般財源) 4,886 5,391 5,391 5,391 で一人一人のニーズに応じた指導がより充実するようにする。ま (単位:千円) た、特別支援教育研修講座を実 参加率 参加学校数/特別支援学級数設置校数 施することで、障害についての 理解を深めるとともに教職員の 職員数 1.95 1.95 1.95 1.95 100 100 100 100 (単位:人) (%) 指導力の向上を図る。 【関連する業務名称】 就学相談業務 【対象】 心身障害児就学指導委員会委員報酬 就学前児、児童、生徒、保護 0 0 0 就学指導業務 特別支援学級行事開催業務 者、教職員 特別支援教育研修開催業務

【事前評価コメント】

障害のある児童生徒の一人一人のニーズに応じたきめ細かな支援を推進していく。

【事務事業】 7040	2 生徒就学援護費			担当部	₹ : 7321000) 学務課					
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
生徒に対する保護者の就学義		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
務が適正に履行できるようにする。 る。	就学率 ()	就学生徒数/学齢生徒数	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	643 <i>643</i>	0	0 <i>0</i>	0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.11	0.11	0.11	0.11
							【関連する業	務名称】			
【対象】 生徒の保護者	į.		0	0	0	0					
	「事前評価コメント」	 教育の機会均等を担保していく。									

【事務事業】	70403	教育研究事業			担当記	果: 7324000	0 教育研究	訊				
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
リロリリリ 児童生徒の学習意だし、向上を図るた	欲の補完ま	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
たは、向上を図るたな調査研究を行う	め、今日的	配布率 (%)	配布数/児童生徒の在籍数	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	7,876 <i>7,876</i>	9,634 <i>9,634</i>	9,634 <i>9,634</i>	9,634 <i>9,634</i>
		送付率 (%)	送付件数/送付学校数+送付機関数	100	100	100	100	職員数 (単位:人)	2.7	2.7	2.7	2.7
【対象】 小中学生、教職員			参加学校数/小中学校数		100	100	100	【関連する業績 副読本編集業務 学校教育啓発業 研修講座開催業	务 ¥務			
		【事前評価コメント】										

	教育相談事業	子500円岡 正之心		担当詞	果: 7324000	0 教育研究	 於所				
【目的】				会計图	区分 一般会	会計		計画区分 計	画事業		
児童生徒が抱えている問題等に	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
対して、不適応状況を改善する ため	学校復帰率	学校復帰者/通級者数(適応指導教室)	50	50	50	50	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	14,631 <i>12,971</i>	14,908 <i>14,908</i>	14,908 <i>14,908</i>	14,908 <i>14,908</i>
	措置率 (%)	適応指導教室通級等措置数/不登校相談件 数	40	40	40	40	職員数 (単位:人)	1.75	1.75	1.75	1.75
【対象】 児童、生徒、保護者、教職員	活用度 (%)	相談回数/カウンセラー数	200	200	200	200	【関連する業績 スケールカウンは 子どもと親のサガ 適応指導教室が 学校教育相談美	セラー業務 ポート業務 重営業務			
	【事前評価コメント】 児童生徒、保護者が抱	えている問題等に対して、適切な相談活動を推進して	IVIC.								

【計画事業】

[実施計画番号] 42 【計画事業名】不登校の解消に向けた早期発見・早期対応の体制と相談支援体制を充実します

[節項コード] 302 [節名] 次代を育む文化・教育環境の創造 【項名】学校教育の推進

,	H20	H21	H22
計画			
実績			

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

705 個性を生かす教育をする

7子ども達が自らの将来の目標を持ち、その実現に必要な知識や経験を得られるようにする 【政策】

【施策】 2一人ひとりの個性にあった教育が受けられる 【節】 次代を育む文化・教育環境の創造

【項】 学校教育の推進

【基本計画区分】 302 【担当課】7312000教育総務課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

児童、生徒の問題解決的な学習や体験的な学習を行うために、地域や近隣の外部講師を招いて、各単元の学習テーマに沿った指導を受けるための講師への謝礼及び授業に必要な消耗品を購入するため

【外部環境の変化】

地域や学校、児童の実態に応じ学校の創意工夫を生かし、有効的な特色ある教育活動を目指す。

効率的な学校配分を図り、「総合的な学習の時間」を推進していく事が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 「生きる力」の育成を目指して、各小中学校が地域・学校・子ども達の実態に応じ創意工夫あり、これまでの教材の枠をこえた学習のできる「総合的な学習の時間」を 推進していく。

配下事務事業名

70501 小学校総合的学習推進事業 70502 中学校総合的学習推進事業

【内部要因(強み・弱み)】

【指標】 [H20] [H21] [H22] 総合学習の実施状況 100 100 100 (% 0 0 0 「総合的な学習の時間」に係る予算の確保を図ってい

【目指す成果(今後の方針)】

日日 外 (7 kg / 7 mg / 7 kg / 用に努める。

【事務事業】 70501	小学校総合的学習推進	事業		担当記	果: 7312000) 教育総務	务課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
地域や学校 児童の宝能に応じ	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
色ある教育活動を行う。	(%)	決算額 / 予算額	79.5	79.6	79.6	79.6	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,519 <i>2,519</i>	3,168 <i>3,168</i>	3,168 <i>3,168</i>	3,168 <i>3,168</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.7	0.7	0.7	0.7
			1 				【関連する業績	務名称】			_
	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】										

【事務事業】 70502	中学校総合的学習推	進事業		担当訓	₹ : 7312000) 教育総務	務課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
地域や学校 生徒の宝能に広じ	【指標】 	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
学校の創意工夫を生かして、特 色ある教育活動を行う。	(%)	決算額 / 予算額	75.9	76	76	76	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,398 <i>1,398</i>	1,840 <i>1,840</i>	1,840 <i>1,840</i>	1,840 <i>1,840</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.7	0.7	0.7	0.7
		 	 				【関連する業績	務名称 】			
【対象】 生徒、教職員、学校	1		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	 影に応じ学校の創意工夫を生かし、有効的な		<u></u> 指す。							

[政策] 7子ども達が自らの将来の目標を持ち、その実現に必要な知識や経験を得られるようにする

【施策】 2一人ひとりの個性にあった教育が受けられる

【節】 次代を育む文化・教育環境の創造

【項】 学校教育の推進

【基本事務事業】 706 個性を伸ばす高校教育をする

【基本計画区分】 302 【担当課】7325000市立松戸高等学校

【方針(目的)】

生徒の個性・能力の伸長と多様化する進路希望を達成させます。

【外部環境の変化】

県立高校の再編が進む中、個性を伸ばす高校教育が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 市立高校のあり方について検討します。

] †I,≢d コード 配下事務事業名 70601 高校管理運営事業

70602 将来計画調査研究事業

70603 高校教材等整備事業 70604 特色ある教育活動推進事業

70605 高校教授用消耗器材等整備事業

70606 教育活動支援事業 70607 教職員等管理事業

【内部要因(強み・弱み)】

市立高校の志願者数が低い。

【目指す成果(今後の方針)】

時代の要請に応じた魅力ある市立高校になります。

 【指標】
 [H20]
 [H21]
 [H22]

 検討会議の設置
 2
 2
 2

 (回)
 0
 0
 0

【事務事業】 706	01 高校管理運営事業			担当記	果: 7325000) 市立松戸	高等学校				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
トロログ 良好な教育環境を保ち、学習》 動を支援する	舌 【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
動を支援する	事故件数	学校管理下の事故発生件数。	3	0	0	0			,		
	(件)		3	U	U	U	計画額	14,844	20,994	23,105	23,105
		 					<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	13,245	19,367	21,478	21,478
	授業料の収納率 (%)	収入額/調定額	100	100	100	100	職員数 (単位:人)	4.98	4.98	4.98	4.98
 対象]				0	0	0		務名称】 興センター負担金			
立高校、生徒	()		0	0	0	U	管理関係業務 授業料徴収業務	\$			
	「事前評価コメント」										

事務事業] 70602	将来計画調査研究事	莱			R: 7325000		"局寺字校					
目的】				会計区	公 一般会	計		計画区分 一般事業				
1137 15民のための市立高校としてあ らべき姿にする。	【指標】 将来計画認知度	【指標概要】 	基準値 · ₁	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	
	(%)		100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>o</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	(
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.98	2.98	2.98	2.9	
							【関連する業績	務名称]				
才象】 立松戸高校、市民	()		0	0	0	0						
	 【事前評価コメント】 県立高校が再編されるF	中で、市立高校の存在意義を探る。将来に向	けた検討課題である。									
『務事業 』 70603			けた検討課題である。	担当誤	≹: 7325000)市立松戸	高等学校					
	県立高校が再編される「		けた検討課題である。		张: 7325000 区分 一般会		亨高等学校	計画区分 一	般事業			
的】	県立高校が再編される。 高校教材等整備事業 [指標]	【指標概要】	けた検討課題である。				『高等学校【事業費】	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]	
	県立高校が再編されるF 高校教材等整備事業	•		会計区	公 一般会	計				[H21] 4,605 <i>4,605</i>	4,605	
的】	県立高校が再編されるの 高校教材等整備事業 【指標】 重点整備率	【指標概要】	基準値	会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	[基準年]	[H20] 4,605	4,605	[H22] 4,605 <i>4,60</i> 5 16.	
的] 終用の備品を整備し、充実し 空習環境にする。	県立高校が再編される「 高校教材等整備事業 【指標】 「重点整備率 (%)	【指標概要】	基準値 100	会計区 [H20] 100	区分 一般会 [H21] 100	計 [H22] 100	【事業費】 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業別	[基準年] 4,376 <i>4,376</i> 16.5 8名称]	[H20] 4,605 <i>4,605</i>	4,605 <i>4,605</i>	4,605 4,605	
的】	県立高校が再編される「 高校教材等整備事業 【指標】 「重点整備率 (%)	【指標概要】	基準値 100	会計区 [H20] 100	区分 一般会 [H21] 100	計 [H22] 100	【事業費】 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業別	[基準年] 4,376 4,376 16.5 第名称] 購入費	[H20] 4,605 <i>4,605</i>	4,605 <i>4,605</i>	4,605 4,605	

平成19年度 第3	次実施計画期間	事前評価 整理表									2007/10/25
[事務事業] 706	04 特色ある教育活動推	進事業		担当記	果: 7325000	市立松戸	高等学校				
【目的】					会計区分 一般会計			計画区分 計	画事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
市立高校生としての誇りをもって 学生生活を送り、具体的な進路 希望を持てるようにする。	S 進路希望達成率 (%)	進学者数/進学希望者数	75	85	85	85	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	23,180 <i>23,180</i>	27,041 <i>27,041</i>	27,041 <i>27,041</i>	27,041 <i>27,041</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	19.53	19.53	19.53	19.53
【対象】 市立高等学校生徒	()		0	0	0	0	【関連する業 部活動奨励業科 国際教育活動 情報教育支援美	务 			
	【事前評価コメント】 国際教育、情報教育を3	充実させて、未来社会で活躍できる人材を育て									
【計画事業】	!										-
【実施計画番号】	43 【計画事業名】市立	z高等学校のあり方について検討します									
【節項コード】 302	2 【節名】次代を育む文 【項名】学校教育の										
	H20	H21				H22					

	H20	i !	H21	1	H22
計画	部活動奨励業務部活動を推進するための消耗品の購入費等。 国際教育活動業務英語 指導助手委託料等 情報教育支援業務情報 教育を支援するための、コンピュータ教室用の ネットワークシステムリース料等。		部活動奨励業務部活動を推進するための消耗品の購入費等。 国際教育活動業務英語 指導助手委託料等 情報教育支援業務情報 教育を支援するための、コンピュータ教室用の ネットワークシステムリース料等。		部活動奨励業務部活動を推進するための消耗品の購入費等。 国際教育活動業務英語 括導助手委託料等 情報教育支援業務情報 教育を支援するための、コンピュータ教室用の ネットワークシステムリース料等。
実績					

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

事務事業] 706	05 高校教授用消耗器		担当部	果: 7325000	0 市立松片	『高等学校					
目的】		会計区	区分 一般会	計		計画区分 一般事業					
受業用消耗品等を整備し、充実 た教育活動が展開できるよう こする。		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	充足率 (%)	購入数/必要数	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	5,902 <i>5,902</i>	6,113 <i>6,113</i>	6,113 <i>6,113</i>	6,113 <i>6,11</i> 3
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	10.4	10.4	10.4	10.
 対象】							【関連する業界 教育用文具及び	务名称】 《消耗器材購入業	務		
立高校生徒	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 物的環境を整えて、生	徒の学習意欲に応える。									
	1	徒の学習意欲に応える。			果: 732500(区分 一般会		高等学校	計画区分 一	般事業		
事務事業] 7066 目的]	物的環境を整えて、生物	徒の学習意欲に応える。	基準値		课: 7325000 区分 一般会 [H21]			計画区分 一		[H21]	[H22]
事務事業] 7066 目的]	物的環境を整えて、生 の6 教育活動支援事業		基準値	会計区	区分 一般会	計	· 「事業費」 計画額 (一般財源) (単位:千円)	計画区分 一 [基準年] 0 0	般事業 [H20] 0 <i>0</i>	[H21] 0 <i>0</i>	[H22]
	物的環境を整えて、生物の環境を整えて、生物の環境を整えて、生物のでは、1000 を変える。 「おける できます おいま おいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま はいま は	【指標概要】		会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	除計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	[基準年]	[H20] 0	0	C
事務事業】 7066 目的] 徒の就学を確保する 対象]	物的環境を整えて、生物の環境を整えて、生物の環境を整えて、生物のでは、1000 を変える。 (指標) (第一) (第一)	【指標概要】	0	会計区 [H20] 100 0	区分 一般 <i>会</i> [H21] 100 0	会計 [H22] 100 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関籍管理条子業 学証明条子業	[基準年] 0 0 3.3 第名称]	[H20] 0 <i>0</i>	0	C
事務事業] 7066 目的]	物的環境を整えて、生物の環境を整えて、生物の環境を整えて、生物のでは、1000 を変える。 (指標) (第一) (第一)	【指標概要】	0	会計区 [H20] 100	区分 一般会 [H21] 100	除計 [H22] 100	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業界 学籍管理業務	[基準年] 0 0 0 3.3 8名称]	[H20] 0 <i>0</i>	0	0

1 1-10 : 0 120 2 0 0 1		2-100H1 III									200171072
【事務事業】 70607	7 教職員等管理事業			担当記	果: 7325000	0 市立松戸	⋾高等学校				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
重点的・計画的な教職員配置が	110121	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
できるようにする。意欲があり、 資質の高い教員を確保できるようにする。	必要職員の配置率 (%)	配置数/定数	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	17,738 <i>17,738</i>	15,468 <i>15,468</i>	15,468 <i>15,468</i>	15,468 <i>15,468</i>
	長期在職者の異動率 (%)	異動者数/長期在職者	100	100	100	100	職員数 (単位:人)	8.13	8.13	8.13	8.13
<u> </u>	()		0	0	0	0	【関連する業績 定数・人事管理 服務管理業務 研修業務 福利厚生業務 安全衛生活動勢 公務災害業務	業務	非常勤講師 臨時職員賃		
!	【重前証価コメント】										

【事前評価コメント】

教育の基本は、教員の質にある。能力と意欲のある人材確保は最優先事項である。

【政策】 7子ども達が自らの将来の目標を持ち、その実現に必要な知識や経験を得られるようにする

【施策】 3 安全な環境で安心した教育が受けられる 【節】 次代を育む文化・教育環境の創造

【項】 学校教育の推進

【基本事務事業】 707施設、設備を整備する 【基本計画区分】 302 【担当課】7313000教育施設課

【方針(目的)】

学校施設は、児童生徒の安全確保はもとより、災害時には住民の緊 急避難場所として重要な役割を果たすため、耐震化を進めます

【外部環境の変化】

学校運営に対し地域との連携を図りつつ、教育環境を整え、積極的な教育活動を行っていきたい。

学校施設への耐震ニーズが増加している

【取組み課題(現状と課題)】 (小・中)学校の耐震化を推進します

配下事務事業名 70701 小学校管理運営事業

70702 中学校管理運営事業

70703 小学校施設維持管理事業

70704 中学校施設維持管理事業

70705 小学校施設整備事業

70706 中学校施設整備事業

70707 小学校大規模改造耐震改修事業

70708 中学校大規模改造耐震改修事業

【内部要因(強み・弱み)】 【目指す成果(今後の方針)】

老朽化した小中学校の耐震化が推進され、より安全な学校施設が整備されます 学校施設の耐震化率が低い。

70709 小学校職員室冷房化事業 70710 小学校備品等整備事業

70711 中学校備品等整備事業

【指標】 [H20] [H21] [H22] 小学校耐震化率 42.8 37.2 50

(%)

中学校耐震化率 63.3 65.3 65.3

(%)

【事務事業】	70701	小学校管理運営事業			担当部	₹ : 7321000)学務課					
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
各小学校が円滑に運営	され、積 できるよ	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
でのは教育が勤を展開う、教職員の適正な配置る。	置等を図	同一校永年教員出現率	同一校8年以上勤務者数/教職員数	1	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	112,291 <i>112,291</i>	131,244 <i>131,244</i>	131,359 <i>131,359</i>	131,433 <i>131,433</i>
		特別支援学級補助職員配 置率 (%)	特別支援補助職員配置人数/補助職員配置 必要人数	100	100	100	100	職員数 (単位:人)	3.07	3.07	3.07	3.07
[対象] 小学校教職員		事故欠補助職員配置率	事故欠補助職員配置人数/補助職員配置必 要人数	100	100	100	100	【関連する業 定数・人事管理 特別支援学級 事故欠補助教員 管理関係業務 交際費	業務 輔助教員賃金等			
	 	 【事前評価コメント】	JI	I								

** ****** ***** ***	<u> </u>									
2 中学校管理運営事業			担当部	果: 7321000)学務課					
			会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
同一校永年教員出現率 (%)	同一校8年以上勤務者数/教職員数	2	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	65,223 <i>65,223</i>	87,867 <i>87,867</i>	89,208 <i>89,208</i>	91,582 <i>91,582</i>
特別支援学級補助職員配 置率 (%)	特別支援補助職員配置人数/補助職員配置 必要人数	100	100	100	100	職員数 (単位:人)	296	296	296	296
事故欠補助職員配置率	事故欠補助職員配置人数/補助職員配置必 要人数	100	100	100	100	定数·人事管理 特別支援学級補	業務 輔助教員賃金等			
	2 中学校管理運営事業 【指標】 同一校永年教員出現率 (%) 特別支援学級補助職員配置率 (%)	2 中学校管理運営事業 【指標】	(指標) 「指標概要」 基準値 同一校永年教員出現率 (%) 同一校8年以上勤務者数/教職員数 2 特別支援学級補助職員配置 特別支援補助職員配置人数/補助職員配置 100 事故欠補助職員配置率 事故欠補助職員配置人数/補助職員配置必要人数 100	2 中学校管理運営事業 担当記会計区 【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] 同一校永年教員出現率 (%) 同一校8年以上勤務者数/教職員数 2 0 特別支援学級補助職員配置率 (%) 特別支援補助職員配置人数/補助職員配置 必要人数 100 100 事故欠補助職員配置率 要人数 事故欠補助職員配置必要人数 100 100	2 中学校管理運営事業 担当課: 7321000 会計区分 一般会 [指標] [指標概要] 基準値 [H20] [H21] 同一校永年教員出現率 (%) 同一校8年以上勤務者数/教職員数 2 0 0 特別支援学級補助職員配置率 (%) 特別支援補助職員配置人数/補助職員配置 100 100 100 事故欠補助職員配置率 要人数 事故欠補助職員配置必 要人数 100 100 100	P 中学校管理運営事業 担当課: 7321000 学務課会計区分 一般会計 [指標] [指標概要] 基準値 [H20] [H21] [H22] 同一校永年教員出現率 (%) 同一校8年以上勤務者数/教職員数 (%) 2 0 0 0 特別支援学級補助職員配置 (%) 特別支援補助職員配置人数/補助職員配置 必要人数 100 100 100 100 事故欠補助職員配置率 事故欠補助職員配置人数/補助職員配置必要人数 100 100 100 100	2 中学校管理運営事業 担当課: 7321000 学務課会計区分 一般会計 【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] 同一校永年教員出現率 (%) 同一校8年以上勤務者数/教職員数 (%) 2 0 0 計画額 (一般財源) (単位:千円) 特別支援学級補助職員配置率 (%) 特別支援補助職員配置人数/補助職員配置人数/補助職員配置必 要人数 100 100 100 100 100 100 事故欠補助職員配置率 (%) 事故欠補助職員配置人数/補助職員配置必 要人数 100 100 100 100 100 100	中学校管理運営事業 担当課: 7321000 学務課会計区分 一般会計 計画区分 一 【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] [基準年] 同一校3年教員出現率 (%) 同一校8年以上勤務者数/教職員数 2 0 0 0 計画額 65,223 (一般財源) 65,223 (一般財源) 65,223 (単位:千円) 特別支援学級補助職員配置率 (%) 特別支援補助職員配置人数/補助職員配置人数/補助職員配置必 要人数 100 </td <td>2 中学校管理運営事業 担当課: 7321000 学務課会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 [指標] [指標限要] 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] [基準年] [H20] [事業費] [基準年] [H20] 同一校永年教員出現率 (%) 同一校8年以上勤務者数/教職員数 2 0 0 0 計画額 65,223 87,867 (一般財源) 65,223 87,867 (単位:千円) 特別支援学級補助職員配置率 (%) 特別支援補助職員配置人数/補助職員配置 必要人数 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10</td> <td> 担当課: 7321000 学務課 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 日本年</td>	2 中学校管理運営事業 担当課: 7321000 学務課会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 [指標] [指標限要] 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] [基準年] [H20] [事業費] [基準年] [H20] 同一校永年教員出現率 (%) 同一校8年以上勤務者数/教職員数 2 0 0 0 計画額 65,223 87,867 (一般財源) 65,223 87,867 (単位:千円) 特別支援学級補助職員配置率 (%) 特別支援補助職員配置人数/補助職員配置 必要人数 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10	担当課: 7321000 学務課 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 日本年

【事前評価コメント】

学校運営に対し、地域との連携を図りつつ、教育環境を整え、積極的な教育活動を行っていきたい。

【事務事業】	70703	小学校施設維持管理	里事業		担当記	果: 7313000) 教育施設	誤				
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
てロック 安全な学校生活を送る為	、学校	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
施設の維持官埋をする			学校施設内での施設瑕疵による事故発生件 数	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	632,812 <i>627,405</i>	623,692 <i>618,458</i>	615,905 <i>610,403</i>	614,290 <i>608,788</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.85	3.65	3.65	3.65
【対象】								【関連する業績 校舎校地等 維 校舎等改修業績	持管理業務			
公立小学校に通う児童		()		0	0	0	0		•			
		【事前評価コメント】	ji ことにより、教育環境が整備される	<u> </u>								

事務事業] 70704	中学校施設維持管理	王学来			≹: 7313000		又市木				
目的】				会計区	区分 一般会			計画区分 一	般事業		
全な学校生活を送る為、学校 設の維持管理をする	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
改の維付昌珪をする	事故発生数 (件)	学校施設内での施設瑕疵により事故発生件 数	0	0	0	0	計画額	336,533	345,431	346,698	345,432
	[- - 1				<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	251,771	344,984	346,251	344,98
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.8	2.6	2.6	2
 !象】			 				【関連する業績 校舎校地等維持 校舎等改修業務	持管理業務			
立学校に通う生徒	()		0	0	0	0	IX C GIXIDAD	,			
	【事前評価コメント】		<u> </u>								
『務事業 』 70705		ことにより、教育環境が整備される。			果 : 7313000		Q 課				
『務事業』 70705 目的]	環境整備の充実を図る				区分 一般会		殳課	計画区分 一	般事業		
的	環境整備の充実を図る 小学校施設整備事業 【指標】	【指標概要】	基準値				设課 【事業費】	計画区分 一 [基準年]	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
	環境整備の充実を図る 小学校施設整備事業	ž	基準値	会計区	区分 一般会	計				[H21] 39,260 <i>39,260</i>	16,00
的	環境整備の充実を図る 小学校施設整備事 【指標】 事故発生数	【指標概要】 :学校施設内での施設瑕疵による事故の発生	=1 	会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	[基準年] 15,087	[H20] 38,820	39,260	[H22] 16,000 <i>16,00</i>
的	環境整備の充実を図る 小学校施設整備事業 【指標】 事故発生数 (件)	【指標概要】 :学校施設内での施設瑕疵による事故の発生	0	会計[[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	計 [H22] 0	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	[基準年] 15,087 <i>15,087</i> 1.8	[H20] 38,820 <i>38,820</i>	39,260 <i>39,260</i>	16,000 <i>16,00</i>
的 全な学校生活を送る為、学校 分を整備する	環境整備の充実を図る 小学校施設整備事業 【指標】 事故発生数 (件)	【指標概要】 :学校施設内での施設瑕疵による事故の発生	0	会計[[H20] 0 0	区分 一般会 [H21] 0	計 [H22] 0 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 15,087 <i>15,087</i> 1.8	[H20] 38,820 <i>38,820</i>	39,260 <i>39,260</i>	16,00 <i>16,00</i>
的] 全な学校生活を送る為、学校 设を整備する	環境整備の充実を図る 小学校施設整備事業 【指標】 事故発生数 (件)	【指標概要】 :学校施設内での施設瑕疵による事故の発生	0	会計[[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	計 [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 15,087 <i>15,087</i> 1.8	[H20] 38,820 <i>38,820</i>	39,260 <i>39,260</i>	16,000 <i>16,00</i>

【事務事業】 707	06 中学校施設整備事業	ŧ		担当部	果 : 7313000	0 教育施設	} 課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
安全な学校生活を送る為、学校 施設を整備する	- 【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
心故を登補する	(件)	学校施設内での施設瑕疵による事故発生件 数	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	13,483 <i>13,483</i>	14,000 <i>14,000</i>	14,000 <i>14,000</i>	31,800 <i>31,800</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.2	1.2	1.2	1.2
			 				【関連する業績	務名称】			
【対象】 公立中学校に通う生徒	[0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 環境整備の充実を図るる	ことにより、教育環境が整備される。									

(一般財源) 17,475 30,562 37,211 (単位:千円)	2007/10/2									月別評価 登理衣	关心计划别间 争	成19年度 第3次
【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] [基準年] [H20] [H21] [H21] 「事業費] [基準年] [H20] [H21] 「事業費] 「本準年] [H20] [H21] 「事業費] 「本準年] 「中20] [H21] 「中20] 「事業費] 「本準年] 「中20]					課	教育施設	果: 7313000	担当部		改修事業	/ 小学校大規模改造耐震	洛事業] 70707
「指標 「指標概要」 基準値			画事業	計画区分 計画		計	区分 一般会	会計区				k1
としての機能を確保する 計画額 173,009 83,800 114,827 (一般財源) 17,475 30,562 37,211 (単位:千円)	[H22]	[H21]	[H20]	[基準年]	【事業費】	[H22]	[H21]	[H20]	基準値			校校舎及び体育館の耐震
小学校大規模耐震改修実 (根拠) 60.57以下の建物で耐震改修を実 2.75 2.75 2.75 2.75 2.75 2.75 2.75 2.75	348,820 <i>35,026</i>	· ·	· ·	•	(一般財源)	3	0	1	0		(棟)	上事を実施することにより、 の安全や地域の防災拠点 の機能を確保する
施棟数(屋内体育館) 施した棟数(取得先)市有建築物耐震改修推 0 0 10 10 10 10 10 2.175	2.75	2.75	2.75	2.75	職員数 (単位:人)	10	10	0	0	(根拠)Is値0.57以下の建物で耐震改修を実施した棟数(取得先)市有建築物耐震改修推進委員会(取得時期)毎年10月~11月	小学校大規模耐震改修実 施棟数(屋内体育館) (棟	
[関連する業務名称]				努名称 】	【関連する業務	•)	
[対象] 児童、教職員及び地域住民 0 0 0 0 0						0	0	0	0		()	
【事前評価コメント】 大地震の発生が予測され、耐震改修の必要性が高まっている中、限られた財源の中で優先順位を明確にし、事業を推進していく。						重していく。	し、事業を推進	順位を明確に	源の中で優先	耐震改修の必要性が高まっている中、限られた財		
【 計画事業 】 【 計画事業 】 【実施計画悉号】 44 【計画事業名】公立小・中学校の耐震化を推進します												計画車業/

【実施計画番号】 44 【計画事業名】公立小・中学校の耐震化を推進します

【節項コード】 302 【節名】次代を育む文化・教育環境の創造

【項名】学校教育の推進

	H20	H21	H22
計画	耐震改修計画棟数 校舎1棟屋内体育館一棟	耐震改修計画棟数校舎 - 棟屋内体育館10棟	耐震改修計画棟数 校舎3棟屋内体育館10 棟
実績			

1 12010 - 130 12		子的川岡 正在心									2001/10/20
【事務事業】 7070	8 中学校大規模改造耐	體改修事業		担当記	果: 731300	0 教育施設	殳課				
【目的】				会計图	区分 一般名	計		計画区分 計	画事業		
中学校校舎及び体育館の耐震	110.121	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
補強工事を実施することにより、 生徒の安全や地域の防災拠点 としての機能を確保する	中学校大規模耐震改修工 事実施棟数(校舎) (棟	(根拠)Is値0.57以下の建物で耐震改修を実施した棟数(取得先)市有建築物耐震改修推進委員会(取得時期)毎年10月~11月	0	0	2	0	計画額	86,604	218,000	239,100	7,010
)						<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	25,020	47,973	49,381	7,010
	中学校大規模耐震改修工 事実施棟数(屋内体育館)	(根拠)Is値0.57以下の建物で耐震改修を実施した棟数(取得先)市有建築物耐震改修推進委員会(取得時期)毎年10月~11月	0	5	0	0	職員数 (単位:人)	1.55	1.55	1.55	1.55
	(棟)						【関連する業	務名称】			
【対象】 生徒、教職員及び地域住民	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	、耐震改修の必要性が高まっている中、限られた財	源の中で優先	順位を明確に	し、事業を推済	進していく。					

【実施計画番号】 44 【計画事業名】公立小・中学校の耐震化を推進します

【節項コード】 302 【節名】次代を育む文化・教育環境の創造

【項名】学校教育の推進

	H20	H21	H22
	耐震改修計画棟数校舎ー棟屋内体育館5棟	耐震改修計画棟数校舎2棟屋内体育館ー棟	耐震改修計画棟数校舎-棟屋内体育館-棟
計画			
実績			
L	<u> </u>	L	

事務事業] 70709	小学校職員室冷房化) -) 教育施設	× n/v		4a VIV		
目的】					公 一般会			計画区分 一	般事業		
場環境の改善を図る為、職員の冷房化を行う	【指標】 職員室冷房化整備数	【指標概要】 職員室の冷房化が完了した校数	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
A CONTRACTOR OF THE CONTRACTOR	(校)	戦兵主の77万16か元」 いた牧奴	44	2	2	2	計画額 <i>(一般財源)</i>	0 <i>0</i>	5,000 <i>5,000</i>	5,000 <i>5,000</i>	5,000 <i>5,00</i>
		 		_	_		(単位:千円) 職員数	1.8	1.8	1.8	1
	()		0	0	0	0	(単位:人)		1.0	1.0	
14.1		 					【関連する業績	防名称】			
寸象] 学校の教職員	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】										
「務事業」 70710	【事前評価コメント】 職員室の冷房化を行い、 小学校備品等整備事			担当詞	R: 7312000)教育総務	务課				
	職員室の冷房化を行い、				╬: 7312000 ∑分 一般会		务課	計画区分 一	般事業		
的	職員室の冷房化を行い、		基準値							[H21]	[H22]
的	職員室の冷房化を行い、 小学校備品等整備事	*	基準値	会計区	公 一般会	計	【事業費】 計画額 (一般財源)	計画区分 一 [基準年] 66,621 <i>66,621</i>	般事業 [H20] 32,693 <i>32,693</i>	[H21] 33,939 <i>33,939</i>	-
「 務事業 」 70710 目的] 習環境を整えるための環境整 を図る。	職員室の冷房化を行い、 小学校備品等整備 【指標】 備品等整備率	【指標概要】		会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	計 [H22]	【事業費】	[基準年]	[H20] 32,693	33,939	[H22] 34,43 <i>34,43</i> 1.2
的] 習環境を整えるための環境整 図る。	職員室の冷房化を行い、 小学校備品等整備事 【指標】 (指標】 (%)	【指標概要】	80	会計区 [H20] 80	区分 一般会 [H21] 80	計 [H22] 80	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員位: 人) 【関連する業績 机・椅子購入費	[基準年] 66,621 <i>66,621</i> 1.2 務名称]	[H20] 32,693 <i>32,693</i>	33,939 <i>33,939</i>	34,43 <i>34,43</i>
的】	職員室の冷房化を行い、 小学校備品等整備事 【指標】 (指標】 (%)	【指標概要】	80	会計区 [H20] 80	区分 一般会 [H21] 80	計 [H22] 80	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業績	[基準年] 66,621 66,621 1.2 務名称]	[H20] 32,693 <i>32,693</i>	33,939 <i>33,939</i>	34,43 <i>34,43</i>

平成19年度 第3次 【事務事業】 70711	《実施計画期間 中学校備品等整備事業			扣水≑	果: 7312000	、 	女主田				2007/10/2
【字切字录】 /0/11	中子仪闸即专型闸字系	•			ĸ. /312000 ☑分 一般会		方言木	計画区公 _	卯車 坐		
【目的】								計画区分一	双争 耒		
学習環境を整えるための環境整	【指標】 	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
構を図る。	備品等整備率	決算額 / 予算額	97.9	97.8	97.8	97.8			,		. ,
	(%)		97.9	91.0	91.0	37.0	計画額	20,463	19,751	19,751	19,763
							<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	20,463	19,751	19,751	19,763
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.25	1.25	1.25	1.25
							【関連する業績 机・椅子購入費	務名称】			
【対象】 生徒、教職員、学校	()		0	0	0	0	各校用器具購 <i>)</i> 消耗器材購入費	人費 賽等			
	【事前評価コメント】 教育資源の有効活用を図	るよう指導する。									
【事務事業】 70712	· 小学校経理事業			担当	果: 7312000)教育総系	名課				
					☑分 一般会		3 471	共而反 人 _	似事器		
【目的】								計画区分一	似争 耒		
教育情報システムを導入し、教	【指標】	【指標概要】 	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
牧育情報システムを導入し、教 育委員会及び小学校における 事務の効率化、情報の共有化を 図る。	計画的なシステムの稼動 (%)	決算額 / 予算額	89.4	89.5	89.5	89.5	計画額	22,483	23,144	23,144	23,144
	 						(一般財源)	22,483	23, 144	23,144	23,144

【事前評価コメント】

【対象】 学校、教職員、教育委員会

学校現場においては、事務の効率化、省力化、標準化及び情報の共有化が「急務であることから、教情報センターのネットワーク網を活用し、教育委員会との情報の共有化を図ってまいりたい。

0

(単位:千円) 職員数 (単位:人)

0

【関連する業務名称】

0.85

0.4

0.4

0.4

70713	中学校経理事業			担当部	₹ : 7312000)教育総務	 務課				
				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
】 報システムを導入し、教	【指標】 "~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
会及び中学校における 効率化、情報の共有化を	計画的なシステムの稼動	予算額 / 決算額	88.5	88.6	88.6	88.6	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	10,157 <i>10,157</i>	10,482 <i>10,482</i>	10,482 <i>10,482</i>	10,482 <i>10,482</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.8	0.35	0.35	0.38
							【関連する業績	務名称】			
攻職員、教育委員会	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 学校現場においては、事務	8の効率化、省力化及び情報の共有化が	急務であることから、教育	育情報センター	・のネットワーク	7網を活用し	教育委員会との情	報の共有化を図っ	てまいりたい。		
		8の効率化、省力化及び情報の共有化が	急務であることから、教育	担当認	果: 7323100)保健体育	教育委員会との情意は、学校保健給	食担当室			
	学校現場においては、事務	条の効率化、省力化及び情報の共有化が 関係を表現します。 「指標概要」	急務であることから、教育	担当認)保健体育	言課·学校保健給	食担当室 計画区分 一	般事業	EU241	[1100]
] び通学中における児童・ 安全を確保し、交通ルー 転車の正しい乗り方の指	学校現場においては、事系 学校安全管理事業			担当記会計区	课: 7323100 区分 一般会)保健体育 注計		食担当室		[H21] 5,094 <i>5,094</i>	[H22] 5,094 <i>5,094</i>
] び通学中における児童・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	学校現場においては、事系 学校安全管理事業 【指標】 安全指導(交通、防災、防 犯)実施率	[指標概要]	基準値	担当說 会計[[H20]	果: 7323100 区分 一般会 [H21])保健体育 計 [H22]	「課・学校保健給 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	食担当室 計画区分 一 [基準年] 2,930	般事業 [H20] 5,094	5,094	5,094 <i>5,094</i>
多事業】 70714 対] 及び通学中における児童・ の安全を確保し、交通ルー 自転車の正しい乗り方の指 支援する。	学校現場においては、事系 学校安全管理事業 【指標】 安全指導(交通、防災、防 犯)実施率 (%)	[指標概要]	基準値 100	担当記 会計[[H20] 100	课: 7323100 区分 一般会 [H21] 100)保健体育 注計 [H22] 100	音課・学校保健給 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員位: 大) 【関連する業務 安全管理業務	食担当室 計画区分 一 [基準年] 2,930 2,930 0.7 務名称]	般事業 [H20] 5,094 <i>5,094</i>	5,094 <i>5,094</i>	5,094

事務事業] 70715	5 高等学校施設維持的	管理事業		担当部	₹ : 7325000	0 市立松戸	高等学校				
]的]				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
全で使いやすい学校施設に	【指標】	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
て、学習環境を整備する。	施設等整備率	整備数/計画数	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	39,123 <i>38,484</i>	41,006 <i>40,449</i>	41,006 <i>40,449</i>	41,006 <i>40,449</i>
	事故発生数 (件)	施設瑕疵による事故の発生件数	0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業績	6.33	6.33	6.33	6.33
寸象】 立高校の施設	()		0	0	0	0	(到)理9 0 集4 校舎校地等 維 校舎等改修業務	持管理業務			
『務事業] 70716	i e		かが課題。				3本部企画管理3				
	建設から年月を経過した。 6 小学校教育情報化	性進事業		会計区	区分 一般会	計	『本部企画管理』	室·教育情報セン 計画区分 一			
目的] 童生徒の情報活用能力の取	建設から年月を経過した。 6 小学校教育情報化3	性進事業 【指標概要】	基準値				3本部企画管理3 【事業費】			[H21]	[H22]
「 下務事業」 70716 目的] 童生徒の情報活用能力の取 育成を図れるようにする。	建設から年月を経過した。 6 小学校教育情報化	性進事業	基準値	会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業	[H21] 172,071 <i>172,071</i>	[H22] 172,071 <i>172,071</i>
的] 音生徒の情報活用能力の取	建設から年月を経過した 6 小学校教育情報化3 【指標】 計画進捗率	性進事業 [指標概要] 進捗率/教育情報化推進計画(普通教室	基準値	会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	除計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	計画区分 一 [基準年] 166,665	般事業 [H20] 172,071	172,071	172,071 <i>172,071</i>
目的】 童生徒の情報活用能力の取	建設から年月を経過した。 6 小学校教育情報化計 【指標】 計画進捗率 (%)	性進事業 [指標概要] 進捗率/教育情報化推進計画(普通教室	基準値 20	会計区 [H20] 40	区分 一般会 [H21] 50	除計 [H22] 60	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	計画区分 — [基準年] 166,665 <i>166,665</i>	般事業 [H20] 172,071 <i>172,071</i>	172,071 <i>172,071</i>	172,071 <i>172,071</i>
目的】 童生徒の情報活用能力の取	建設から年月を経過した。 6 小学校教育情報化計 【指標】 計画進捗率 (%)	性進事業 [指標概要] 進捗率/教育情報化推進計画(普通教室	基準値 20	会計区 [H20] 40	区分 一般会 [H21] 50	除計 [H22] 60	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 — [基準年] 166,665 <i>166,665</i>	般事業 [H20] 172,071 <i>172,071</i>	172,071 <i>172,071</i>	172,071

洛事業] 7071	7 中学校教育情報化批	建進事業		担当記	果: 7311100) 生涯学習	本部企画管理	室・教育情報セン	/ ター		
的]				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
生徒の情報活用能力の取 育成を図れるようにする。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
ᆿᇪᆇᅜᆁᆙᄫᅔᇧᇆᅔᇻ	計画進捗率	計画進捗率/教育情報化推進計画(普通教 室PC設置台数等)	20	30	50	60	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	66,933 <i>66,933</i>	75,445 <i>75,445</i>	82,472 <i>82,472</i>	82,472 <i>82,472</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	6	6	6	ı
							【関連する業績	務名称】			
象】 校児童生徒	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 児童生徒の情報活用能	:力育成のため、学習環境の整備を図る	i								
 労事業] 7071	i		.j				3本部企画管理 3				
	児童生徒の情報活用能 8 小学校臨時職員管理	里事業			课: 731100(区分 一般会		了本部企画管理 <u>:</u>	室 計画区分 一	般事業		
的】 ・迅速・正確に業務を遂行	児童生徒の情報活用能 8 小学校臨時職員管理 【指標】	里事業 【指標概要】	基準値				日本部企画管理: 【事業費】		般事業 [H20]	[H21]	[H22]
的] ・迅速・正確に業務を遂行 ことにより、臨時職員が職務 念し、安心して勤務し、士	児童生徒の情報活用能 8 小学校臨時職員管理 【指標】	里事業		会計区	区分 一般会	計		計画区分 — [基準年] 134,326 134,326		[H21] 139,401 <i>139,401</i>	139,401
的] ・迅速・正確に業務を遂行 ことにより、臨時職員が職務 に念し、安心して勤務し、士	児童生徒の情報活用能 8 小学校臨時職員管理 【指標】 [臨時職員雇用決定率	里事業 【指標概要】		会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	計画区分 — [基準年] 134,326 134,326	[H20] 139,401	139,401	139,401 <i>139,401</i>
的] - 迅速・正確に業務を遂行ことにより、臨時職員が職務に念し、安心して勤務し、士高まるようにする。	児童生徒の情報活用能 8 小学校臨時職員管理 【指標】 臨時職員雇用決定率 (%) 労働災害発生件数	里事業 【指標概要】 臨時職員配置件数/臨時職員雇用必要件数	0	会計[[H20] 100 0	区分 一般会 [H21] 100 0	e計 [H22] 100 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	計画区分 — [基準年] 134,326 <i>134,326</i> 2.4	[H20] 139,401 <i>139,401</i>	139,401 <i>139,401</i>	139,401 <i>139,401</i>
務事業】 7071 的] - ・迅速・正確に業務を遂行 ことにより、臨時職員が職務 ほるし、安心して勤務し、士 「高まるようにする。 象] ②(小学校)に勤務する臨時	児童生徒の情報活用能 8 小学校臨時職員管理 【指標】 臨時職員雇用決定率 (%) 労働災害発生件数	里事業 【指標概要】 臨時職員配置件数/臨時職員雇用必要件数	100	会計[[H20] 100	区分 一般会 [H21] 100	計 [H22] 100	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業 臨時職員賃金	計画区分 — [基準年] 134,326 <i>134,326</i> 2.4	[H20] 139,401 <i>139,401</i>	139,401 <i>139,401</i>	

正規職員の退職不補充により臨時職員の雇用が増加している。

【事務事業】 7071	9 中学校臨時職員管理	事業		担当詞	果: 7311000	0 生涯学習	本部企画管理	室			
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
適正・迅速・正確に業務を遂行することにより、臨時職員が職務	136137	【指標概要】 :臨時職員配置件数/臨時職員雇用必要件数	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
するとことなり、 立場の場合が に専念し、安心して勤務し、士 気が高まるようにする。	臨時職員雇用決定率 (%)	: 區時 城貝配直什效/區 時城貝 推用必要什效	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	24,549 <i>24,549</i>	41,774 <i>41,774</i>	41,774 <i>41,774</i>	41,774 <i>41,774</i>
	労働災害発生件数 (件)	臨時職員労働災害発生件数	0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業	2.4 <u></u>	1.25	1.25	1.25
【対象】 学校(中学校)勤務臨時職員	()		0	0	0	0	臨時職員賃金 健康管理業務				
	し										

【事務事業】	70720	高等学校備品等整備	事業		担当部	₹ : 7325000	市立松戸	高等学校				
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
必要な設備を整備し、良習環境を確保する。	良好な学	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
習環境を確保する。		(%)	更新数/計画数	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	3,092 <i>3,305</i>	3,391 <i>3,113</i>	3,391 <i>3,113</i>	3,391 <i>3,113</i>
		校用器具等整備率	整備数/計画数	100	100	100	100	職員数 (単位:人)	0.2	0.2	0.2	0.2
【対象】 市立高校の設備		()		0	0	0	0	【関連する業 机・椅子購入費 校用器具購入 消耗機材購入 消耗機材購入				
		 【事前評価コメント】										

机・イスの更新は、平成15年~17年度の3ヵ年でおおよそ整備し、当面予算化の予定はない。尚、校用器具・消耗機材に対しては予算要求の予定。

【政策】 7子ども達が自らの将来の目標を持ち、その実現に必要な知識や経験を得られるようにする

【施策】 3安全な環境で安心した教育が受けられる

【節】 次代を育む文化・教育環境の創造

【項】 学校教育の推進

【基本事務事業】 708 教職員の資質を向上する [基本計画区分] 302 【担当課】7311000 生涯学習本部企画管理室

【方針(目的)】

教職員の資質が向上するように研修を行う

【外部環境の変化】

新しい時代の要請や地域、児童生徒の特性等に応じた 教育の提供が求められている。 【取組み課題(現状と課題)】 時代のニーズにあった研修をさらに展開していく。 コード 配下事務事業名 70801 人材育成事業

70802 教育情報化指導研究事業

【内部要因(強み・弱み)】

豊富な研修事業が展開されている。

【目指す成果(今後の方針)】

教職員の力量が強化され、揺るぎない信頼を確立する。

 [指標]
 [H20]
 [H21]
 [H22]

 研修参加教員数
 0
 0
 0

 (人)
 0
 0
 0

 ()
 0
 0
 0

【事務事業】 70801	人材育成事業	·	·	担当部	R: 7311000) 生涯学習	本部企画管理室	<u> </u>			·
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	【指標】 人権研修参加者延べ人数	【指標概要】 人権研修参加者延べ人数	基準値 50	[H20] 50	[H21] 50	[H22] 50	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
							計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	930 <i>930</i>	930 <i>930</i>	930 <i>930</i>	930 <i>930</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	0
対象] 務局職員及び学校職員	()		0	0	0	0	【関連する業務 職員研修業務 人権学習推進業				
	【事前評価コメント】	<u> </u>									

【事務事業】 70802	教育情報化指導研究事	業		担当記	果: 7311100) 生涯学習	本部企画管理	室・教育情報セン	ノター		
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
教職員のICTを活用した指導力 の向上を図り、児童生徒の情報 活用能力を育成する。	コンピュータを使って指導できる教員数 (%)	実態調査	64.5	70	80	90	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,512 1,512	2,493 <i>2,493</i>	2,493 <i>2,493</i>	2,493 <i>2,493</i>
	研究指定校数 (校)		2	2	2	2	職員数 (単位:人)	6	6	6	6
【対象】 児童生徒および教職員				0	0	0	【関連する業 学校研究指定 教員研修業務				
	【事前評価コメント】	うではなく、コンピュータを活用した指導。									

【政策】 7子ども達が自らの将来の目標を持ち、その実現に必要な知識や経験を得られるようにする 【節】 次代を育む文化・教育環境の創造 【施策】 3 安全な環境で安心した教育が受けられる

【項】

【基本事務事業】 709 教育行政を推進する 【基本計画区分】 300 【担当課】7311000生涯学習本部企画管理室

【方針(目的)】

地域の実態に応じた良好な教育環境を提供する

【外部環境の変化】

宅地開発等に伴う地域的な児童数増加への対応が求められている

【取組み課題(現状と課題)】 教育効果及び教育財政の維持・改善のため、小中学校 の適正規模適正配置を見直します

配下事務事業名 70901 教育委員会運営事業

70902 事務局運営事業

70903 学区審議会運営事業 70904 教育公聴広報事業

70905 教育情報化推進事業

70906 小学校適正規模適正配置に伴う施設整備事業

70907 中学校適正規模適正配置に伴う施設整備事業

【内部要因(強み・弱み)】

適正規模適正配置の基本的な方針に基づき、推進して きたノウハウが蓄積されている

【目指す成果(今後の方針)】

教育資源の有効活用が促進されるとともに、良好な教育環境が維持されます

【指標】 [H20] [H21] [H22] 大規模校解消率 0 (校) 0 0 0

【事務事業】 70901	教育委員会運営事業			担当部	R: 7311000) 生涯学習	本部企画管理	室			
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
教育行政にかかわる基本的事	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
項を審議し、地域住民や保護者の意向を十分把握する中で、地域の実情に応じた主体的かつ	議案件数	議案件数	60	63	66	69	計画額	0	6,722	6,722	6,722
積極的な教育行政の推進が図れるようにする。							<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	6,722	6,722	6,722
	1議案あたりの審議時間数 (分)	1議案あたりの審議時間数	40	42	44	46	職員数 (単位:人)	0	5.4	5.4	5.4
		<u> </u>					【関連する業 教育委員報酬	務名称】			
i i	()		0	0	0	0	交際費 教育委員会運営 生涯学習推進言				
	し 【事前評価コメント】	Л									

時代の変化に、的確に対応した教育改革への取り組みが必要とされてきている。

【事務事業】 7090	2 事務局運営事業			担当部	R: 7311000) 生涯学習	日本部企画管理	室			
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
職員とその家族が健康を維持	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
し、生活の安定を確保し、事務 能率の向上が図られている状態 にする。	長期病気休暇(90日)取得 者数 (人)	休職発令者数	8	7	6	5	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	78,333 <i>78,333</i>	83,747 <i>83,747</i>	84,442 <i>84,442</i>	85,137 <i>85,137</i>
	経常収支率 (%)	現年度経常費/前年度経常費	100	99	98	97	職員数 (単位:人) 【関連する業	6.67	5.77	5.77	5.77
【対象】 教育委員会職員及び学校勤務 市職員	公務災害件数 (件)	公務災害件数	5	4	3	2	職員筐 9 ②未職員管理業務福利厚生業務労働安全衛生事務局関係業	業務			
	【事前評価コメント】										

1 13010 1 150 7 1307											2001/10/20
【事務事業】 7090	3 学区審議会運営事	業		担当記	果: 732100	0 学務課					
【目的】				会計图	区分 一般名	計		計画区分 計	画事業		
学区設定の適正を期すため、円滑に学区審議会を運営する。	【指標】 苦情件数	【指標概要】 学区審議会委員からの苦情件数	į	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	(件)		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	350 <i>350</i>	281 <i>281</i>	281 <i>281</i>	281 <i>281</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業		0.27	0.27	0.27
[対象] 学区審議会委員			0	0	0	0	学区審議会委! 学区審議会運	員報酬 営業務			
	【事前評価コメント】	ii									

[実施計画番号] 45 [計画事業名] 教育効果及び教育財政の維持・改善のため、小中学校の適正規模適正配置を見直します

[節項コード] 302 [節名] 次代を育む文化・教育環境の創造 【項名】学校教育の推進

	H20.	H21	1	H22
計画				
実績				

【事務事業】 7090	4 教育公聴広報事業			担当部	₹ : 7311000	0 生涯学習	本部企画管理	室			
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市民が、教育行政に係わる問題 の解決に役立つ情報を取得で きるようにする。	【指標】	【指標概要】 現年度アクセス件数/前年度アクセス件数	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
が解析に改立り情報を取得しきるようにする。	(件)	現中度アクセス件数/削中度アクセス件数	25000	25500	26000	26500	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.03	0.03	0.03	0.03
							【関連する業績 教育行政相談第 ホームページ				
市民	()		0	0	0	0	ホームページ	言 理兼務			
	【事前評価コメント】 分かりやすく、明確な教育?	丁政情報を発信する。	<u>.i</u>								

3次美施計	9 多人用 多型 多型 多型 多型 多型 多型 多型 多型 多型 多型 多型 多型 多型									2007/10/2
905 教育情報化推進事	F 業		担当記	果: 731110	0 生涯学習	望本部企画管理 望	室・教育情報セン	ノター		
			会計[区分 一般会	計		計画区分 計	·画事業		
【指標】 有:	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
(%)	:進抄状況/教育情報センター/	有怨 70	80	90	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	40,779 <i>40,779</i>	53,439 <i>53,439</i>	53,439 <i>53,439</i>	53,439 <i>53,439</i>
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	6	6	6	6
()		0	0	0	0					
										-
46 【計画事業名】[(CT時代に対応した環境を整備しま	र्								
0 【節名】未設定【項名】										
H20		H21	, ,		H22	 <u>)</u>				
			<u> </u>				 			
							į			
	7 (指標) (指標) (米) (米) (米) (米) (米) (米) (米) (米) (米) (米	情報という 進捗状況 / 教育情報センター (%) () () () () () () () () (1	1905 教育情報化推進事業 担当語 会計 会計 会計 を表 を表 を表 を表 を表 を表 を表 を	担当課: 731110 会計区分 一般名 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	担当課: 7311100 生涯学 会計区分 一般会計	担当課: 7311100 生涯学習本部企画管理 会計区分 一般会計	担当課: 7311100 生涯学習本部企画管理を 教育情報センタ 計画区分 計画区分 計画区分 計画区分 計画区分 計画区分 計画区分 計画 「指標概要」 基準値	担当課: 7311100 生涯学習本部企画管理室・教育情報センター会計区分 一般会計 計画区分 計画事業 指標 指標 「指標 「指標 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪 大	担当課: 7311100 生涯学習本部企画管理室・教育情報センター会計区分 一般会計 計画区分 計画事業

7090	6 小字校遺止規模遺正	配置に伴う施設整備事業					国本部企画管理 室				
的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
れた教育資源の有効活用を 教育効果と古教育財政効	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
l、教育効果と市教育財政効 D維持、改善、効率化を目的 る。	当生徒数、グラス数等の指摘 数 (回)	回 小学校の状況を常時把握する。	4	4	4	4	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	
			 				【関連する業界	務名称】			
象] 校の適正規模・適正配置を する。	()		0	0	0	0					
	1 1	iii	!								
	[事前評価コメント] (事前評価コメント] 7 中学校適正規模適正	配置に伴う施設整備事業		担当詩	果 : 7311000) 生涯学習	冒本部企画管理 望	室			
务事業] 7090		配置に伴う施設整備事業			课: 7311000 区分 一般会		冒本部企画管理室	室 計画区分 一	般事業		
8事業] 7090 可] た教育資源の有効活用を	7 中学校適正規模適正 [指標]	【指標概要】	基準値				日本部企画管理室 【事業費】		般事業 [H20]	[H21]	[H22]
外事業】 7090 (1) (1) (1) (1) (2) (3) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	7 中学校適正規模適正 [指標] 事業説明会の開催数 (回)		基準値	会計区	区分 一般会	計		計画区分 — [基準年] 26,964 26,964		[H21] 0 <i>o</i>	[H22]
外事業] 7090 内] れた教育資源の有効活用を 教育効果と市教育財政効 維持、改善、効率化を目的 5。現在の新松戸北中学 中成21年度に小金中学校 地に移転し新たな中学校を	7 中学校適正規模適正 [指標] 事業説明会の開催数 (回)	【指標概要】 保護者、地域住民を対象とした説明会を開催	1 1 1	会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	計画区分 — [基準年] 26,964 26,964	[H20] 870,500	0	[H22]
外事業】 7090 内] れた教育資源の有効活用を 教育効果と市教育財政効 維持、改善、効率化を目的 。現在の新松戸北中学 中成21年度に小金中学校 地に移転し新たな中学校を	7 中学校適正規模適正 【指標】 事業説明会の開催数 (回) 工事等の進捗状況	【指標概要】 保護者、地域住民を対象とした説明会を開催	2	会計区 [H20] 2	区分 一般会 [H21] 0	計 [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	計画区分 — [基準年] 26,964 26,964	[H20] 870,500 <i>277,096</i>	0 0	[H22]
務事業】 7090 わ] た教育資源の有効活用を教育効果と市教育財政効能持、改善、効率化を中学校を 14年度に小金中学校を 14年度に小金中学校を する。 15年間 15年間 15年間 15年間 15年間 15年間 15年間 15年間	7 中学校適正規模適正 [指標] 事業説明会の開催数 (回) 工事等の進捗状況 (%)	【指標概要】 保護者、地域住民を対象とした説明会を開催	2	会計区 [H20] 2	区分 一般会 [H21] 0	計 [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 — [基準年] 26,964 26,964	[H20] 870,500 <i>277,096</i>	0 0	[H22]
外事業】 7090 内] れた教育資源の有効活用を 教育効果と市教育財政効 維持、効率化を目的 5、現21年度に小金中学校 地に移転し新たな中学校を もの。 ・のの適正規模・適正配置を をのの適正規模・適正配置を をのの適正規模・適正配置を をのの適正規模・適正配置を をのの適正規模・適正配置を	7 中学校適正規模適正 [指標] 事業説明会の開催数 (回) 工事等の進捗状況 (%)	【指標概要】 保護者、地域住民を対象とした説明会を開催 する。	0	会計区 [H20] 2 100	区分 一般会 [H21] 0	e計 [H22] 0 0	【事業費】 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 — [基準年] 26,964 26,964	[H20] 870,500 <i>277,096</i>	0 0	[H22]

8 生涯学習やスポーツを楽しむことができるようにする 【政策】

【施策】 1 学習したい人が生涯にわたり学習できる

801 市民ニーズに対応した学習機会を提供する

【節】 次代を育む文化・教育環境の創造

【項】 生涯学習の推進

【基本計画区分】 301 【担当課】7314000社会教育課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

市民一人ひとりが、学びたいときに学べる場とシステムづくりを図りま

【外部環境の変化】

団塊世代の退職に伴い、生涯学習の場の充実ニーズが高まっている。 子どもが本と触れ合う機会が求められている。 公益法人制度改革による外郭団体の役割が縮小している。

【取組み課題(現状と課題)】 公民館と市民グループ、団体が連携し、市民が主体と なる学習活動を推進します。 あり方について検討します。 おはなしキャラバンの

配下事務事業名

80101 社会教育推進事業 80102 学習機会提供事業

80103 幼児・児童の読書普及事業

【内部要因(強み・弱み)】

学習意欲が高く、活力のある市民が多い。 サービスを担うNPOや団体が増えている。

【目指す成果(今後の方針)】

市民の自主的な学習や、その成果を生かす機会が拡充されます。 民間や地域人材を有効に活用することにより、読書普及活動が促進され、コストの削減を図ることができます。

【指標】 [H20] [H21] [H221 公民館が支援する自主企画 9 団体数 (科目) 読書普及に関するボランティ 88 100 76 ア数

(人)

【事務事業】	80101	社会教育推進事業			担当記	果: 7314000) 社会教育						
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一般事業				
市民が文化芸術をはじめ	とする	【指標】	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	
社会教育に取り組むためを整える	の境場	登録数 (人)	生涯学習支援ポランティア登録数	72	72	72	72	計画額 <i>(一般財源)</i>	2,661 <i>2,661</i>	2,791 <i>2,791</i>	2,791 <i>2,791</i>	2,791 <i>2,791</i>	
		社会教育委員会議の開催 (回)	社会教育委員会議の開催回数	3	3	3	3	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	1.28	1.43	1.43	1.43	
【対象】 学習意欲のある市民(通 学者を含む)		()		0	0	0	0	【関連する業績 社会教育指導員 社会教育委委員員 社会教育委推進 社会教育推放 学校施設開放	員関係業務 服酬 重営業務 関係業務				
		 【事前評価コメント】											

社会

ITやカルチャー的のものについては民間が担う部分が増えている。地域社会のコミュニティーなど新たな社会教育の役割を検討していく必要はある。

(事務事業)	80102	学習機会提供事業			担当詩	₹ : 7316500	公民館					
目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
5民の主体的な学習	活動を支	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
爰するために、学習材 する。	機会を提供	講座数 (講座)	多様な社会的課題及び市民ニーズに応える ためには、より多くの学習機会を提供すること が必要なため	61	50	50	50	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	7,152 <i>7,152</i>	7,862 <i>7,862</i>	7,862 <i>7,862</i>	7,862 <i>7,862</i>
		参加者数 (人)	より多くの市民が講座に参加することは、市民 のニーズに応えているといえるため	1940	1900	1900	1900	職員数 (単位:人)	2.95	2.95	2.95	2.95
対象] 種講座開催業務・ 在勤・在学者を含む 再履修業務・付けた 学力を身に付た 業以上の市民	・市民(市 い)基礎学 務教育程度	参加者の自己変容度 (%)	講座の受講により知識・技能を得た又は意識・ 行動が変わった等変化があった人/講座アン ケート回収数	0	0	0	0	【関連する業系 基礎学力再履修 矢切公民館各種	影講座開催業務			
未以上の印氏	į	「東前並佈コメンル」										

【事前評価コメント】

幅広い領域について市民に学習機会を提供することにより、学習参加への動機づけを行なう。それにより市民の学習のさらなる展開を促進する。

【事務事業】 80103	3 幼児・児童の読書普及	事業		担当	課: 731700	0 図書館					
【目的】				会計	区分 一般名	会計		計画区分 計	画事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
本に親しむ子どもたちの増加を 図り、生涯にわたる読書習慣を 涵養する。	読書普及事業参加者数 読書普及を目的にした活動に参加した延人数 (人)	30000	30000	30000	30000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	52,659 <i>52,659</i>	51,691 <i>51,691</i>	44,675 <i>44,675</i>	37,659 <i>37,659</i>	
	児童書の貸出冊数 (冊)	個人と団体に貸出しした児童書の総冊数	640000	640000	640000	640000	職員数 (単位:人) 【関連する業	5 28 夕 秋 1	5	5	5
【対象】 市内に住む乳幼児から青少年 及びその保護者	(人)	読書普及活動に派遣された「おはなしポラン テイア」の延人数	1149	1200	1200	1200	おはなしキャラル 読書普及活動賞 おはなしフェス	バン事業委託業務 業務			
	【事前評価コメント】	D見直しと読書普及活動ボランテイアの育成・支援	2								

【実施計画番号】 38 【計画事業名】(財)松戸市おはなしキャラバンのあり方について検討します

【節項コード】 301 【節名】次代を育む文化・教育環境の創造

【項名】生涯学習の推進

	H20	H21	H22
F	ボランテイアの養成と読書普及活動への派遣児 童書の整備おはなしフェステバル補助金廃止	ボランテイアの養成と読書普及活動への派遣児 童書の整備	ボランテイアの養成と読書普及活動への派遣児 童書の整備
計画			
実績			
ļ			

【政策】 8生涯学習やスポーツを楽しむことができるようにする

【施策】 1 学習したい人が生涯にわたり学習できる

[H20]

[H21]

[H221

【基本事務事業】 802 学習の場を提供する

【節】 次代を育む文化・教育環境の創造

【項】 生涯学習の推進

【基本計画区分】 301 【担当課】7314000 社会教育課

【方針(目的)】

【指標】

ジェクトの設置

生涯学習センター検討プロ

生涯学習社会の実現を図るため、学習機能や施設の見直しを行い、地域の実態にあった生涯学習施設の充実を図ることができます

【外部環境の変化】

利用率の低い施設があり、市民の需要は縮小している。 団塊世代の退職に伴い、生涯学習の場の充実ニーズが高まっている。 市民会館等の利用者数も増えており、文化活動の発表や機会が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】

生涯学習における推進体制の中で、市民会館や図書館 分館の見直しを行う一方、中心的な施設となる生涯学習 センター計画に着手します。 コード 配下事務事業名

80201 生涯学習センター計画事業

80202 社会教育活動支援事業

80203 タウンスクール管理運営事業

80204 矢切公民館管理運営事業

80205 公民館運営審議会運営事業

80206 図書館管理運営事業

【内部要因(強み・弱み)】

人件費などの上昇により、施設サービス等に要するコスト効率が低い。 生涯学習活動の中核となる施設が少ない。 文化施設の老朽化が進むなど市民ニーズに合った施設を提供できないものが多い。

【目指す成果(今後の方針)】

地域の実態にあった生涯学習施設の充実を図ることができます。

市民会館のあり方を検討する 1 0 0 有識者会議の設置 ()

平成19年度 第3次	(実施計画期間	事前評価 整理表									2007/10/25
【事務事業】 80201	生涯学習センター計画	事業		担当詞	果: 7311000	0 生涯学習	本部企画管理	室			
【目的】				会計区	区分 一般会	会計		計画区分 計	画事業		
生涯学習ニーズを反映し、地域	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
性、利便性を考慮Uた社会教育 施設の配置が行われる。	()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	0
							【関連する業績	務名称】			
【対象】 市民会館や図書館分館等の社 会教育施設の適正配置を検討 するとともに、中心的な施設とな る生涯学習センターについて調 査・検討する。	()		0	0	0	0					
且 '快計' 9 る。	【事前評価コメント】										
【 計画事業 】 【実施計画番号】 99999	9 【計画事業名】生涯	学習センター計画の着手									-
【節項コード】 301	【節名】次代を育む文化 【項名】生涯学習の										
	H20	H21	 			H22		 			

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実績

	社会教育活動支援事業	l		担当記	₹ : 7314000	0 社会教育	課				
目的】				会計区	区分 一般会	会計		計画区分 一点	设事 業		
1民の文化芸術活動意欲を促	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
し、支援する	社会教育認定団体登録数 (団体)	社会教育認定団体登録数	611	760	760	760	計画額	8,619	8,362	8,362	8,362
							1 四 領 (一 <i>般財源)</i> (単位:千円)	8,619	8,362	8,362	8,362
	視聴覚機材貸し出し件数	視聴覚機材貸し出し件数	355	240	240	240	職員数 (単位:人)	2.41	2.18	2.18	2.1
	(件)						【関連する業績	&夕称】			
対象】 三体的に文化芸術活動を行おう			0	0	0	0	視聴覚ライブラリ 社会教育団体補	一運営業務			
する市民(通勤・通学者を含	()		-	-							
	<u> </u>	JI									
事務事業] 80203	3 タウンスクール管理運営	生事業		担当記	果: 7316500	0 公民館					
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一点	设事業		
習活動の拠点として、安全で	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
好な施設を提供する。	利用件数 (件)	より多くの学習活動をする団体がタウンスクールを利用することは、良好な学習の場を提供していることになる。	1396	1200	1200	1200	計画額	6,736	6,819	6,819	6,819
							(一般財源) (単位:千円)	6,736	6,819	6,819	6,819
	利用者数 (人)	より多くの人が学習活動をすることは、良好な 学習の場を提供していることになる。	13738	11000	11000	11000	職員数 (単位:人)	0.4	0.4	0.4	0.4
							【関連する業系 施設提供業務	8名称]			
対象】 ウンスクール根本内利田者(学		-,	0	0	0	0	施設維持管理業施設整備業務	務			
ウンスクール根木内利用者(学 活動をするグループ)	()		Ů	Ů	Ů	· ·					
	1	<u> </u>									
	【事前評価コメント】	ながら、良好な学習施設提供をしていく。									

【事務事業】 8020	4 矢切公民館管理運	営事業		担当詞	果: 731650	0 公民館					
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
学習活動の拠点として、安全で 良好な施設を提供する。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
良好な施設を提供する。	利用件数 (件)	より多くの学習活動をする団体が公民館を利用することは、良好な施設を提供していることになる。	2672	2675	2675	2675	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	5,928 <i>5,748</i>	5,614 <i>5,614</i>	5,614 <i>5,614</i>	5,614 <i>5,614</i>
	利用者数 (人)	より多くの学習活動をする人が公民館を利用 することは、良好な施設を提供していることに なる。	45915	46000	46000	46000	職員数 (単位:人)	0.95	0.95	0.95	0.95
[対象]				0	0	0	【関連する業施設提供業務施設維持管理等				
矢切公民館利用者(学習活動をするグループ)	()		0	0	0	0	施設整備業務				
	【事前評価コメント】 学習拠点としての充実	· PRを図っていく.									

【事務事業】	80205	公民館運営審議会運	営事業	•	担当誤	₹: 7316500) 公民館					
【目的】												
公民館の運営及び公			【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
に関して、適切な提言		提言数 (案)	諮問に対する提言数 = 2年で1案任期2年で 1提言とし、充実した議論を尽くしてもらうことで 公民館の運営に資する。	1	0	1	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	254 <i>254</i>	300 <i>300</i>	344 <i>344</i>	300 <i>300</i>
		審議会の出席者数 (人)	審議会への出席者数 10人×3回会議の実 質を確保する。	24	27	27	27	職員数 (単位:人)	0.8	0.8	0.8	0.8
【対象】 公民館運営審議会委	,			0	0	0	0	【関連する業 公民館運営審議 公民館運営審議	議会運営業務			
	<u></u>	し 【事前評価コメント】	/									

- 243/580 -

多様化する市民ニーズや変化する現代的課題を公民館事業に反映させていくため、公民館運営審議会の役割は大きい。

1 1-20 1 12 713077		3-13-11 IM TE-2-1/2									2001/10/2
【事務事業】 80206	図書館管理運営事業			担当	課: 731700	0 図書館					
【目的】			会計区分 一般会計 計画区分 計画事業								
市民の学習意欲に応える資料を	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
収集し、効率的な運用につとめて図書館資料の提供をおこな。。	貸出冊数 市民1人あたりの貸出 (冊)	市民1人あたりの貸出冊数	3.9	4	4	4	計画額 <i>(一般財源)</i>	228,454 <i>228,042</i>	249,231 <i>248,907</i>	244,231 <i>243,907</i>	242,231 <i>241,907</i>
	予約冊数 (冊)	1年間に予約された総冊数	357640	358000	358000	358000	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	30	30	30	30
	(IIII)						関連する業 図書等購入費	務名称】	講座等行事	. 盟催業務	
-	()		0	0	0	0	登録 (1)	务 	広報業務 情報化推進		
	【事前評価コメント】	身体障害者貸出等業務の充実を図るとともに		ムの更新により	、資料提供を	より効率的に	こおこなう。				

【実施計画番号】 39 【計画事業名】市民会館や図書館等の社会教育施設の充実を図るため見直しを行ないます

【節項コード】 301 【節名】次代を育む文化・教育環境の創造

【項名】生涯学習の推進

	H20	H21	H22
計画	移動図書館車の更新	図書館電算システムの更新	
実績			

0 0

0

8 生涯学習やスポーツを楽しむことができるようにする 【政策】 【施策】 2 子どもたちが健全に社会参加活動ができる

【節】 次代を育む文化・教育環境の創造 【項】 生涯学習の推進

【基本計画区分】 301 【担当課】7316500公民館

【基本事務事業】

803 家庭・地域の教育力を向上させる

【方針(目的)】

家庭と地域が連携し、地域全体で子どもを育てられる環境を醸成しま

(%

【外部環境の変化】

少子化・核家族化、家庭と地域のつながりの弱まり、労働 環境の変化などの社会環境の変化は、家庭や地域の状 況に様々な影響を及ぼし、子育てや教育を困難なものと

【取組み課題(現状と課題)】 家庭教育学級の役員のなり手が少なく、加入率も伸びな い傾向にある。

配下事務事業名

80301 学校を拠点とした地域コミュニティづくり事業

80302 家庭教育力向上事業

80303 成人式開催事業

80304 少年センター運営事業

【内部要因(強み・弱み)】

地域で子どもを育てる取り組みを実施したいと考えている地域住民が増えている。

【目指す成果(今後の方針)】

家庭教育学級の役員のなり手を多くし、加入率の向上を図るには、各学級を通じて家庭教育学級活動の広報を 充実、学校・地域との連携強化などの対応が必要と考える。また幼児家庭教育学級や中学校版家庭教育学級、 子育て学習事業など子育ての全期にわたる支援講座を 行なっていく。街頭補導を通じて反社会・非社会的行動 を行なっている少年に指導・助言するとともに、地域の環 境浄化に努める。また補導活動を担う市民ボランティアの

子どもが地域の中で健やか

に育っていると考える人の割

【指標】

と大人

【事務事業】 80301 学校を拠点とした地域コミュニティづくり事業 【目的】

0

[H20]

[H21]

0

[H22]

40.9

0

担当課: 7311000 生涯学習本部企画管理室

会計	区分	一般会計

計画区分 一般事業

学校施設を活用した子どもの居場所づくりや子育て支援活動等を展開することにより、学校が生涯学習の場の機能を担うとともに、地域の特性を学校づくりに生かせるようにする。

【目的】											
学校施設を活用した子どもの居	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
場所づくりや子育て支援活動等を展開することにより、学校が生	子どもの居場所数(学校)	7, 	2	2	1	5		[[]	[]	[]
涯学習の場の機能を担うととも に、地域の特性を学校づくりに	(校数)		3	3	4	5	計画額	0	0	0	(
生かせるようにする。							(一般財源)	0	0	0	
	1	11	1				(単位:千円)				
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	
	<u> </u>	 	 				【関連する業績 放課後対策事業				
【対象】		ii	1				双 球 医	長又抜耒 伤			
学区を基本とする区域の子ども			0	0	0	0					

【事前評価コメント】

・子ども教室の位置づけ(単なる「居場所」か、教育的視点で運営する「スクール」か)・実施者の選定基準・補助に関する考え方・評価基準等が今後の課題である。

【事務事業】	80302	家庭教育力向上事業			担当部	₹ : 7316500) 公民館					
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	うについ	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
家庭教育や家庭のあり方で自主的に学習するため続いな学習の場を提供	めに、継ぎする。	講座数 (講座)	家庭の教育力向上を支援する講座をより多く 提供することは、子育て中の市民の学習機会 を確保できたといえる。	11	7	7	7	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	4,578 <i>4,578</i>	6,078 <i>6,078</i>	6,078 <i>6,078</i>	6,078 <i>6,078</i>
	 	家庭教育学級の加入率 (%)	保護者数 - 学級生数自主的・継続的な学習 の場に参加する市民が増えることは、政策目 的の実現に資する。	7	7	7	7	職員数 (単位:人)	1.6	1.6	1.6	1.6
【対象】 子育で中の市民		子育てグループ組織率(団 体) (%)	幼児家庭教育学級の受講後、子育てグループができることは自主的に相互学習をする輪ができたことになる。	1	2	2	2	【関連する業績 家庭教育学級 別子育で学習開催	眉催業務			
		L 【事前評価コメント】 家庭の教育力向上は全国的		3.								

【事務事業】	80303	成人式開催事業		担当課: 7314000 社会教育課									
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業			
新成人となった青年を に激励し、大人になっ 覚してもらう	というととも	【指標】	【指標概要】 出席者/対象者×100 過去5年の実績の平	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	
覚してもらう	 	(%)	出席者/対象者×100 過去5年の実績の平 均を指標とする	57	57	57	57	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	7,168 <i>7,168</i>	8,121 <i>8,121</i>	8,121 <i>8,121</i>	8,121 <i>8,121</i>	
				0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.91	1.91	1.91	1.91	
								【関連する業績	務名称】				
【対象】 市内在住の新成人(2				0	0	0	0						
		 【事前評価コメント】											

成人式は対象者が市内の同一年齢者という特殊な背景を持つ事業である。しかしながら、松戸市を担う若者を激励することや、松戸市に愛着をもってもらうなど実施の意義はある。今後も松戸市ならではの式を検討 し実施して行く。

【事務事業】	80304	少年センター運営事業			担当部	果: 7315000) こども課						
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一般事業				
青少年の健全育成および	非社	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	
会的行動や反社会的行動 口にいる青少年への指導・	指導·助言	(,)	街頭補導による対象少年の人数	657	700	750	800	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	7,553 <i>7,303</i>	8,794 <i>8,544</i>	8,794 <i>8,544</i>	8,794 <i>8,544</i>	
		補導員の参加率 (%)	センター補導参加率 + 地区活動参加率	59	65	70	75	職員数 (単位:人)	2.5	2.5	2.5	2.5	
【対象】 青少年(もしくは青少年を持 保護者)		相談件数 (件)	電話及び来所相談の受理件数	470	300	300	300	【関連する業 少年センター運 少年補導員関係 家庭教育指導員	営協議会委員報配 系業務	H			
		【事前評価コメント】	なる貢献を行っていると思料する										

【政策】 8 生涯学習やスポーツを楽しむことができるようにする 【施策】 2 子どもたちが健全に社会参加活動ができる

[H20]

30

0

[H21]

32

0

[H22]

34

0

804 青少年の自主活動、社会参加活動を促進する

【項】 青少年の健全育成

【基本事務事業】 【方針(目的)】

【指標】

地域活動団体の加入率

(%

青少年が様々な活動を通して自立心の向上を図り、社会の変化に対 応できる子ども達を育成することを目的とする。

【外部環境の変化】

地域活動を通じて子ども達が地域社会の一員であるという意識が薄れ、自ら考えて行動することが少なくなってきている。大人に関しては、子ども達と一緒に活動する意識が低下しているが、地域活動の輪を広げていきたい人 のための育成が期待されている。

【取組み課題(現状と課題)】

各団体の役員などのなり手がなく、大人が活動に参加し なければ役員もやらなくてすむ。しかし、子どもの中でも 活動に参加したい意識はあるが親が反対し、習い事に通 わせるなど悪循環になる部分がある。多くの子ども達は、 学校以外では自分の好きな活動・遊びが豊富にあり、地 域で一緒に活動する意識は少なくなってきている。

【基本計画区分】 305

【節】 次代を育む文化・教育環境の創造

コード 配下事務事業名

【担当課】7315000 こども課

80401 青少年会館管理運営事業

80402 青少年活動支援事業

80403 青少年自立支援事業

80404 青少年会館学習機会提供事業

【内部要因(強み・弱み)】

地域団体の活動内容、活動方針について現在の社会 で、活動には参加する意思はあるが、社会環境、家庭 事情により地域活動に参加できない人達のための方策 を検討しなければいけない。

【目指す成果(今後の方針)】

高齢化社会が進む中で、青少年と高齢者等との連携を 図りながら、地域活動の活性化を目指していき、活動に 参加できない30代、40代世代の人達を取り込んでいく。

【事務事業】 80401 青少年会館管理運営事業 担当課: 7316500 公民館 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標】 【指標概要】 基準値 [H21] [H20] [H22] 学習活動の拠点として、安全で 良好な施設を提供する 【事業費】 [H22] [基準年] [H20] [H21] 利用件数 より多くの学習活動をする団体が会館を利用 することによって、政策目的の指標の実績の 改善につながると考えられるため 6247 6200 6200 6200 (件 計画額 25,711 25,896 25,896 25,896 23,471 23,699 23,699 23,699 (一般財源) (単位:千円) 利用人数 より多くの学習活動をする人が会館を利用す 1.45 1.45 1.45 1.45 職員数 126379 126000 126000 126000 ることによって、政策目的の指標の実績の改善につながると考えられるため (単位:人) (人) 【関連する業務名称】 施設提供業務 【対象】 施設維持管理業務 市内の青少年及び市民 0 0 0 施設整備業務 【事前評価コメント】

青少年を優先利用させることで、青少年の学習活動の場を確保する

102	青少年活動支援事業			担当誤	₹ : 7316500	公民館					
		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
3 講座延べ参加者数 (人)	講座延べ参加者数	より多くの青少年が講座に参加することによって、政策目的の指標の改善につながると思われるため	4418	4410	4410	4410	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,536 <i>1,536</i>	1,536 <i>1,536</i>	1,536 <i>1,536</i>	1,536 <i>1,536</i>
i B	講座参加者数(文化祭等は 徐〈) (人)	より多くの青少年が講座に参加することによって、政策目的の指標の改善につながると思われるため	105	110	110	110	職員数 (単位:人)	2.95	2.95	2.95	2.95
, j	活動への参加者 (人)	より多くの青少年及び青少年に関わる成人	924	930	930	930	松戸少年少女発 スカウト連絡協議 青少年団体行事	明クラブ補助金 会補助金 報償費			
1	3	(人) 講座参加者数(文化祭等は除く) (人)	[指標] [指標概要]	[指標]	会計区 (方) 【指標】 基準値 [H20] 3 講座延べ参加者数 (人) より多くの青少年が講座に参加することによっ て、政策目的の指標の改善につながると思わ れるため 4418 4410 議座参加者数(文化祭等は (人) より多くの青少年が講座に参加することによっ て、政策目的の指標の改善につながると思わ れるため 105 110 活動への参加者 (人) より多くの青少年及び青少年に関わる成人 が、自発的な青少年団体へ参加することに よって、政策目的の指標の改善につながると よって、政策目的の指標の改善につながると 924 930	会計区分 一般会	会計区分 一般会計	会計区分 一般会計 [指標] [指標版要] 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] [講座延べ参加者数	会計区分 一般会計 計画区分 一般会計 計画区分 一般会計 計画区分 一般会計 計画区分 一般会計 計画区分 一般会計 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] [基準年]	括標 「指標概要 基準値	会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 [指標] [指標概要] 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] [基準年] [H20] [H21] 講座延べ参加者数

【事前評価コメント】

青少年の学習及び地域の課題についての学習は、公的機関が果たす役割が大きい

【事務事業】	80403	青少年自立支援事業			担当記	果: 7315000) こども課						
【目的】				会計区分 一般会計 計画区分 計画事業									
社会・地域の変化に対	応できる	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	
子ども達を育成するた様々な地域活動などを 立心の向上を図る	めに、 E通して自	地区活動団体の加入率 (%)	子ども会の加入人数 ÷ 市内小学生の数	27.1	30	32	34	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	29,662 <i>28,534</i>	31,799 <i>30,671</i>	31,799 <i>30,671</i>	33,292 <i>32,164</i>	
		こども新聞	アクセス回数	1600	1700	1800	1900	職員数 (単位:人) 【関連する業	3.3	3.3	3.3	3.3	
【対象】 市内に居住している青少年		こども祭り (人)	参加者数	22000	22000	22000	22000	団体育成業務 子ども会支援業	務 重絡協議会支援業系 対策業務 養務	こども新聞系 まごどもの遊び	バ場 整備業務 バ場 維持管理業務	3	
		 【事前評価コメント】		_!									

[実施計画番号] 305 [計画事業名] 地域活動への参加機会を増やすため、子ども会、ジュニアリーダー、スポーツ団体等への加入を呼びかけます

課題・青少年関係団体の自立と青少年の自立性方向性・青少年をとりまく地域の団体・機関の連携、協力による環境整備の推進

[節項コード] 305 [節名] 次代を育む文化・教育環境の創造 [項名] 青少年の健全育成

1 1-70 : 0 120 2 10 0 17	12 100 H 1 1701 1-0	3-100H IN 25-15-1									200171072
【事務事業】 8040	4 青少年会館学習機会排	上供事業		担当記	果: 7316500	0 公民館					
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
地域社会で自己・相互に活動す	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
る者を育成するために、青少年 に仲間づくりの場を提供する	講座延べ参加者数 (人)	より多くの青少年が講座に参加することは、市 民のニーズに応えているため	9846	9850	9850	9850	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	4,861 <i>4,861</i>	4,909 <i>4,909</i>	4,909 <i>4,909</i>	4,909 <i>4,909</i>
	講座参加者数(文化祭等は 除く) (人)	より多くの青少年が講座に参加することは、市 民のニーズに応えているため	1056	1060	1060	1060	職員数 (単位:人)	2.55	2.55	2.55	2.55
							【関連する業績 各種講座開催第				
【対象】 市内の青少年(小1~35才)	(人)	り多くの青少年が「居場所」に参加することは、 市民のニーズ応えているといえるため	6222	6250	6250	6250					
	【事前評価コメント】										

青少年の学習及び地域の課題についての学習は、公的機関が果たす役割が大きい

【政策】 8 生涯学習やスポーツを楽しむことができるようにする

【施策】 3 スポーツしたい人がスポーツできる 【項】 生涯にわたるスポーツ活動の支援 【基本計画区分】 303 【担当課】7316000スポーツ課

【節】 次代を育む文化・教育環境の創造

【基本事務事業】

805 スポーツの市民活動を支援・育成する

【方針(目的)】

スポーツがもたらす、健康の維持・増進や体力の向上とともに仲間 との交流といった連帯感が生まれます。ついては、一人でも多くの市 民が、年齢や体力に応じたスポーツに親しむ環境を整備します。

【外部環境の変化】

生涯を通じて、継続的にスポーツを親しむ機会や場所が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 地域スポーツ活動の活性化を図るため、「総合型地域 スポーツクラブ」を創設します。

配下事務事業名

80501 スポーツ活動支援事業

80502 スポーツ団体・指導者育成支援事業

80503 国民体育大会開催事業

【内部要因(強み・弱み)】

社会教育団体やスポーツ団体が増えている。

【目指す成果(今後の方針)】

種目を超えた交流や多様なスポーツ活動ができる機会が増えます。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 「総合型地域スポーツクラブ」 の設立 (団体) 0 0 0

事務事業】 80501	スポーツ活動支援事業			担当部	₹ : 7316000) スポーツ	課				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
涯7ポーツの善乃振嗣乃71	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
続的スポーツ活動者を拡充す にめ、スポーツ行事等の開催 総合型地域スポーツクラブ」 设立します		成人で週1回以上スポーツをする人の割合を 65%とします。(「松戸市スポーツ振興マス タープラン」から)	34	35	36	37	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	7,465 <i>7,465</i>	9,169 <i>9,169</i>	8,964 <i>8,964</i>	9,169 <i>9,16</i> 9
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.16	2.16	2.16	2.1
対象】 体的にスポーツを行う人	<u></u>		0	0	0	0	【関連する業績 スポーツ振興審 地域スポーツ支 国際スポーツ交 市民運動会行事	議会委員報酬 援業務 流支援業務			
	【事前評価コメント】	可上はもとより、スポーツを通じての仲間づくりとい	った、地域スポー	ーツの発展に征	设立つ事業を	推進していく	0				

【実施計画番号】 47 【計画事業名】地域スポーツ活動の活性化を図るため、総合型地域スポーツクラブの創設を支援します

【節項コード】 303 【節名】次代を育む文化·教育環境の創造 【項名】生涯にわたるスポーツ活動の支援

	H20	i ! !	H21	i	H22
[「総合型地域スポーツクラブ」の設立) 			
		! ! ! !			
計画		 			
山岡		; ! ! !			
		! ! ! !			
<u> </u>		! !			;
実績					
L	<u> </u>		 		·

	2 スポーツ団体・指導者育	成支援事業		担当記	果: 7316000	0 スポーツ	課				
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
ポーツ統轄団体及び指導団	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
の拡充及び資質の向上をすために、運営費の補助及び指目助言を行う。	全国・世界で活躍する選手を増やす。 (人)	国際級大会への出場する選手を年間10名以上全国大会への出場する選手を年間200名以上(「松戸市スポーツ振興マスタープラン」いら)	164	170	176	183	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	27,823 <i>27,823</i>	32,466 <i>32,466</i>	31,366 <i>31,366</i>	22,612 <i>22,612</i>
	地域スポーツ活動への参加 者を増やす。 (人)	専門的知識を有する体育指導委員による指導問言を行い、地域における健康・生涯スポーツ活動の推進し、地域のスポーツ活動の活性化を図る。(「松戸市スポーツ振興マス	30862	33948	37003	40333	職員数 (単位:人)	2.06	2.06	2.06	2.0
寸象】 ポーツ団体を統轄する協会 びその所属団体・生涯ス 一ツを指導する特定団体及び の団員・全国大会等に出場	()	(アロスが一つ振興マス (タープラン,から)	0	0	0	0	【関連する業績 体育協会補助金 選手育成支援 体育指導委員活 優秀選手支援業	注 美務 5動支援業務			
	【事前評価コメント】 活動も安定してきており、自	主自立に向けた準備を進めていく。									
務事業] 80503	3 国民体育大会開催事業			担当記	果: 7316200	0 スポーツ	課·国民体育大会	会担当室			
目的】											
- H J I				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
本のトップ選手が一流の力と	【指標】	【指標概要】	基準値	会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	会計 [H22]	【事業費】	計画区分 一[基準年]	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
を披露することにより、住民の ポーツに対する興味・関心・意 を高め、豊かは住民生活を創 する。・住民が大会に参画す ことにより、連帯の深まりと郷土 誇りをもたらし、地域づくりを推	工事運動公園体育館改修 ()	【指標概要】	基準値 0				【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)			[H21] 102,000 <i>102,000</i>	101,90
を披露することにより、住民の ポーツに対する興味・関心・意 を高め、豊かな住民生活を創 する。・住民が大会に参画す ことにより、連帯の深まりと郷土 誇りをもたらし、地域づくりを推	工事運動公園体育館改修 ()	[指標概要]]	[H20]	[H21]	[H22]	計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年]	[H20] 189,637	102,000	101,900 101,90
を披露することにより、住民のポーツに対する興味・関心・意 ボーツに対する興味・関心・意 を高め、豊かな住民生活を創 する。・住民が大会に参画す ことにより、連帯の深まりと郷土 誇りをもたらし、地域づくりを推	工事運動公園体育館改修 ()	【指標概要】	0	[H20] 0	[H21] 0	[H22] 0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 189,637 <i>189,637</i>	102,000 <i>102,000</i>	[H22] 101,900 <i>101,90</i> 0
を披露することにより、住民のボーツに対する興味・関心・意を高め、豊かな住民生活を飼する。・住民が大会に参画すことにより、連帯の深まりと郷土誇りをもたらし、地域づくりを推する。 対象] 「転車競技(トラック・レース) びフェンシング競技の都道内が選手団、本部公舎」 を整路方が	工事運動公園体育館改修 () () () () () () () () () (0	[H20] 0	[H21] 0	[H22] 0	計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 189,637 <i>189,637</i>	102,000 <i>102,000</i>	101,900 101,900
日本のトップ選手が一流の力とを披露することにより、住民のボーツに対する興味・関心・意を高め、豊かな住民生活を創する。住民が大会に参画する。住民が大会に参画すことにより、連帯の深まりと郷土誇りをもたらし、地域づくりを推する。 対象] 「動車車競技(トラック・レース) 対象] 「動車車競技(トラック・レース) でフェンシング競員、監督及び第手団、本部役員及び競技	工事運動公園体育館改修 () () () () () () () () () (0	[H20] 0	[H21] 0	[H22] 0	計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 189,637 <i>189,637</i>	102,000 <i>102,000</i>	101,900 101,900

【政策】 8生涯学習やスポーツを楽しむことができるようにする

[H20] [H21] [H22]

0

0

267000 276000 285000

0

【施策】 3スポーツしたい人がスポーツできる

【基本事務事業】 806 スポーツに親しむ環境を整備する

【節】 次代を育む文化·教育環境の創造 【項】 生涯にわたるスポーツ活動の支援

【基本計画区分】 303 【担当課】7316000スポーツ課

【方針(目的)】

スポーツに親しむ市民(利用者)の増加を図るため、その活動拠点となる体育施設の整備・充実を図るとともに、適切な施設の管理運営に努めます。

【外部環境の変化】

団塊世代の生涯学習の場の充実。 継続的にスポーツを親しむ機会や場所。 公の施設管理への民間参入(規制緩和)。 利用率の低い施設があり、市民の需要は縮小している。 社会教育団体及びスポーツ団体については活動も安定し、特定の団体のみを支援していく役割は減少している。

【取組み課題(現状と課題)】

松戸運動公園体育施設を計画的に改修するとともに、 公共スポーツ施設の運営方法やあり方について検討します。 スポーツ団体への減免も含め、受益者負担の 考え方に基づいた使用料金の徴収を検討します。 コード 配下事務事業名

80601 松戸運動公園管理運営事業

80602 松戸中央公園プール管理運営事業

80603 新松戸プール管理運営事業

80604 栗ヶ沢公園等庭球場管理運営事業

80605 小金原体育館管理運営事業

80606 常盤平体育館管理運営事業

80607 柿/木台公園体育館管理運営事業

80608 その他体育施設管理運営事業

80609 学校体育施設開放事業

【内部要因(強み・弱み)】

人口急増期に建設した社会教育施設・スポーツ施設が、老朽化している。 人件費等の上昇により、施設サービス等に要するコスト効率が低い。 社会教育団体やスポーツ団体が増えている。

【目指す成果(今後の方針)】

- ツ施設 生涯にわたってスポーツに親しむ場の提供が可能に ・リ、施 なります。 スポーツ施設利用者の公平感を保つこ 社会教 とができます。

(千円)

運動公園施設利用者の人数

(人)

【指標】

1 1-20 1 122 713077		L DANI IM TEATAN									2001/10/20
【事務事業】 80601	松戸運動公園管理運営	事業		担当	课: 731600	0 スポーツ	課				
【目的】				会計[区分 一般名	会計		計画区分 計	画事業		
利用者が安全で快適に運動公	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
園施設を利用できるよう、スポーツ施設の計画的な整備・改善や 利用に関する指導を行い、利用 者を増やす	運動公園体育館利用者数 (人)	運動公園体育館利用者数	125057	128000	131000	134000	計画額 (一般財源) (単位:千円)	136,303 99,920	189,263 <i>166,678</i>	219,263 <i>156,678</i>	89,263 <i>66,678</i>
	運動公園武道館利用者数 (人)	運動公園武道館利用者数	65911	68000	71000	74000	職員数 (単位:人)	2.22	2.22	2.22	2.22
	競技場及びプール利用者数 (人)	運動公園野球場及び陸上競技場利用者数	68354	71000	74000	77000	【関連する業施設提供業務施設維持管理等施設整備業務				
	【事前評価コメント】 予防的修繕、長期的修繕及	び平成22年度の国民体育大会開催に向けての	施設整備を計画	画的に進めてい	١<.						

[実施計画番号] 47 [計画事業名] 松戸運動公園体育施設を計画的に改修し、公共スポーツ施設の運営方法やあり方について検討します 他1事業

【節項コード】 303 【節名】次代を育む文化·教育環境の創造 【項名】生涯にわたるスポーツ活動の支援

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています) 【実施計画事業】49 スポーツ団体への減免も含め、受益者負担の考え方に基づいた使用料金の徴収を検討します

80602	2 松戸中央公園プー	レ管理運営事業		担当詩	₹ : 7316000) スポーツ	課				
的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
者が安全で快適に松戸中	【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
ト園プールを利用できるようスポーツ施設の計画的な整 投善や利用に関する指導等 い、利用者を増やす。	()	設利 松戸中央公園プール施設利用者数)	8631	8631	8631	8631	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	10,676 <i>9,760</i>	9,876 <i>8,581</i>	9,876 <i>8,581</i>	9,876 <i>8,581</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.45	0.45	0.45	0.45
		 					【関連する業績	務名称 】			
対象) ■中央公園プール利用者	()		0	0	0	0	施設提供業務 施設維持管理 施設整備業務	美務			
	【事前評価コメント】	プールを整備し、利用者の安全を第一に運営してい									

【実施計画番号】 48 【計画事業名】松戸運動公園体育施設を計画的に改修するとともに、公共スポーツ施設の運営方法やあり方について検討します

【節項コード】 303 【節名】次代を育む文化·教育環境の創造 【項名】生涯にわたるスポーツ活動の支援

	H20	Н21	1	H22
	H20. 施設維持コストに見合う収入確保についての協 議			
	四天			
計画				
	,			
実績				

【事務事業】 80603	3 新松戸プール管理運営	等業		担当部	₹ : 7316000) スポーツ	課				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
用者が安全で快適に新松戸	130137	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
アールを利用できるように、スペーツ施設の計画的な整備・改作の場合に関する指導等を行い利用に関する指導等を行い、利用者を増やす	新松戸プール利用者数 (人)	新松戸プール利用者数	17990	17990	17990	17990	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	10,525 <i>8,816</i>	9,197 <i>7,115</i>	9,197 <i>7,115</i>	9,197 <i>7,115</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.45	0.45	0.45	0.45
 対象】							【関連する業施設提供業務				
松戸プール利田者	()		0	0	0	0	施設維持管理 施設整備業務	转			
	【事前評価コメント】	ルを整備し、利用者の安全を第一に運営									

【実施計画番号】 48 【計画事業名】松戸運動公園体育施設を計画的に改修するとともに、公共スポーツ施設の運営方法やあり方について検討します

【節項コード】 303 【節名】次代を育む文化·教育環境の創造 【項名】生涯にわたるスポーツ活動の支援

	H20	H21	į	H22
	施設維持コストに見合う収入確保についての協 議			
計画				
実績				
[j				

事務事業] 80604	↓ 栗ヶ沢公園等庭球場管	管理運営事業		担当	课: 731600	0 スポーツ	課				
的】				会計	区分 一般名	会計		計画区分 一	般事業		
用者が安全で快適に栗ヶ沢 園等庭球場を利用できるよう	【指標】	【指標概要】 者!!栗ヶ沢公園等庭球場利用者	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
スポーツ施設の計画的な整 ・改善や利用に関する指導等 うい、利用者を増やす	来が沢公園寺庭球場利用1 (人)	自 · 未介/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	327379	330000	333000	336000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	36,527 <i>12,182</i>	13,393 - <i>11,261</i>	13,393 - <i>11,261</i>	12,89 <i>-11,76</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.71	0.71	0.71	0.
才象 】				0	0	0	【関連する業 施設提供業務 施設維持管理 施設整備業務	業務			
·沢公園等庭球場利用者	()		0	0	U	U	他 设整佣業務				
	【事前評価コメント】 予防的修繕・整備をするこ	ことにより安全性並びにサービスの向上を図	図っていく。								
			図っていく。		课: 731600		課	計画区公 —	奶車 業		
務事業] 80605	予防的修繕·整備をするこ 5 小金原体育館管理運	兰亭 業		会計	区分 一般名	会計	課	計画区分 一	般事業		
「務事業」 80608 的] 或根付いた体育施設として 乗づくりの場・市民交流の場と	予防的修繕・整備をするこ 5 小金原体育館管理運動 【指標】	営事業 【指標概要】	図っていく。 基準値				課	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
■ 粉事業] 80605 目的] 或根付いた体育施設として 東づくりの場・市民交流の場と 市民の方に広く利用してもら	予防的修繕·整備をするこ 5 小金原体育館管理運	兰亭 業		会計	区分 一般名	会計		[基準年] 35,219 <i>25,887</i>		[H21] 25,889 <i>16,460</i>	25,88
	予防的修繕・整備をするこ 小金原体育館管理運営 【指標】 小金原体育館利用者数	営事業 【指標概要】	基準値	会計[[H20]	区分 一般纪 [H21]	会計 [H22]	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年] 35,219 <i>25,887</i>	[H20] 25,889	25,889	[H22] 25,88 <i>16,4</i> 6
「務事業」 80608 的] 成根付いた体育施設として、 東づくりの場・市民交流の場と 市民の方に広く利用してもら	予防的修繕・整備をするこ 「小金原体育館管理運! 「指標」 小金原体育館利用者数 (人)	営事業 【指標概要】	基準値 139304	会計[[H20] 143000	区分 一般组 [H21] 146000	会計 [H22] 149000	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単する業 (関連する業 施設提供業務	[基準年] 35,219 25,887) 0.71	[H20] 25,889 <i>16,460</i>	25,889 <i>16,460</i>	25,88 <i>16,4</i> 6
務事業】 80608 的] 战根付いた体育施設として、 ほづくりの場・市民交流の場と	予防的修繕・整備をするこ 「小金原体育館管理運! 「指標」 小金原体育館利用者数 (人)	営事業 【指標概要】	基準値 139304	会計[[H20] 143000	区分 一般组 [H21] 146000	会計 [H22] 149000	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業	[基準年] 35,219 25,887) 0.71 (務名称]	[H20] 25,889 <i>16,460</i>	25,889 <i>16,460</i>	25,88 <i>16,4</i>

事務事業] 80606	常盤平体育館管理運営	事業		担当	課: 731600	0 スポーツ	課				
目的】				会計[区分 一般名	会計		計画区分 一	般事業		
は現代いた体育施設として、 関づくりの場・市民交流の場と で市民の方に広く利用してもら	【指標】 常盤平体育館利用者数	【指標概要】 常盤平体育館利用者数	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
で市民の方に広く利用してもら	(人)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	117010	119000	121000	123000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	33,917 <i>24,303</i>	24,304 <i>14,345</i>	24,304 <i>14,345</i>	24,304 <i>14,345</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.71	0.71	0.71	0.71
寸象】 盤平体育館利用者	()		0	0	0	0	【関連する業 施設提供業務 施設維持管理 施設整備業務	業務			
		<u> </u>									
	【事前評価コメント】 平成18年度より指定管理者 「柿ノ木台公園体育館管	当による運営を実施しております。引き続きす 理 運営事業	5民サービスを第一に		いく。 課: 731600	0 スポーツ	課				
事務事業] 80607	平成18年度より指定管理者		万民サービスを第一に	担当			課	計画区分 一	般事業		
事務事業] 80607 目的] 域に根付いた体育施設とし	平成18年度より指定管理者 柿ノ木台公園体育館管 【指標】	理運営事業 【指標概要】	5民サービスを第一に 基準値	担当	課: 731600		課	計画区分 一[基準年]		[H21]	[H22]
事務事業】 80607 目的] 域に根付いた体育施設とし、健康づくりの場・市民交流のとして市民の方に広く利用し	平成18年度より指定管理者 柿ノ木台公園体育館管 【指標】	理運営事業		担当	课: 731600 区分 一般名	会計		[基準年] 47,724 <i>33,599</i>	般事業 [H20] 33,600 <i>18,736</i>	[H21] 33,600 <i>18,736</i>	[H22] 33,600 <i>18,736</i>
事務事業】 80607 目的] 域に根付いた体育施設とし、健康づくりの場・市民交流の として市民の方に広く利用し もらう	平成18年度より指定管理者 柿/木台公園体育館管 【指標】 柿/木台公園体育館利用者 数	理運営事業 【指標概要】	基準値	担当i 会計 [H20]	課: 731600 区分 一般≨ [H21]	会計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	[基準年] 47,724 <i>33,599</i>	[H20] 33,600	33,600	
事務事業】 80607 目的] 域に根付いた体育施設とし、健康づくりの場・市民交流の として市民の方に広く利用し もらう	平成18年度より指定管理者 / 柿/木台公園体育館管 【指標】 / 柿/木台公園体育館利用者数 (人)	理運営事業 【指標概要】	基準値 123522 0	担当i 会計l [H20] 125000	课: 731600 区分 一般组 [H21] 130000	会計 [H22] 135000 0	「事業費」 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職単位 連提位 関設維持管施設維持管施設維持等理	[基準年] 47,724 33,599) 0.71 養務名称]	[H20] 33,600 <i>18,736</i>	33,600 <i>18,736</i>	33,600 <i>18,736</i>
事務事業】 80607 目的] 域に根付いた体育施設とし 、健康づくりの場・市民交流の として市民の方に広く利用し もらう	平成18年度より指定管理者 / 柿/木台公園体育館管 【指標】 / 柿/木台公園体育館利用者数 (人)	理運営事業 【指標概要】	基準値 123522	担当 会計I [H20] 125000	課: 731600 区分 一般≨ [H21] 130000	会計 [H22] 135000	[事業費] 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員位 (単文 (関連連大人) 「関提供業務	[基準年] 47,724 33,599) 0.71 養務名称]	[H20] 33,600 <i>18,736</i>	33,600 <i>18,736</i>	33,600 <i>18,736</i>

事務事業] 80608	3 その他体育施設管理選	百争来		担크리	果: 731600	ロ スホーツ	砞				
目的】				会計[区分 一般名	会計		計画区分 一	般事業		
日197 用者が安全で快適にその他 育施設を利用できるように、ス	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
に見なる形式によるな整備、穴 に一ツ施設の計画的な整備、穴 で利用に関する指導等を行 、利用者を増やす	その他体育施設利用者数 (人)	その他体育施設利用者数	159835	163000	166000	169000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	9,311 <i>9,311</i>	6,837 <i>6,837</i>	6,837 <i>6,837</i>	6,837 6,837
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.69	0.69	0.69	0.6
							【関連する業剤	务名称 】			
対象] -の他体育施設利用者	()		0	0	0	0					
	環境整備を行い、地域スポ	∜ーツ活動の普及・発展に努めていく。									
	環境整備を行い、地域スポ ・ 学校体育施設開放事業			担当	果: 731600	 0 スポーツ	課				
事務事業] 80609					果: 731600 区分 一般名		課	計画区分 一	般事業		
事務事業] 8060 9	学校体育施設開放事業 【指標】	[指標概要]	基準値				課	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
事務事業] 8060 9) 学校体育施設開放事業			会計[区分 一般名	会計				[H21] 1,800 <i>1,800</i>	1,800
事務事業] 8060 9	学校体育施設開放事業 【指標】 学校体育施設利用者数	【指標概要】 開放可能な学校体育施設は限られているので、運営形態の見直しや可能であれば夜間略		会計[[H20]	区分 一般名 [H21]	会計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	[基準年]	[H20] 1,800	1,800	1,800 1,800
事務事業】 80608 目的] (ポーツをする人・機会を増や	学校体育施設開放事業 【指標】 学校体育施設利用者数	【指標概要】 開放可能な学校体育施設は限られているので、運営形態の見直しや可能であれば夜間略	560376	会計[[H20] 616413	区分 一般组 [H21] 678054	会計 [H22] 745859	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	[基準年] 1,516 <i>1,516</i> 2.05	[H20] 1,800 <i>1,800</i>	1,800 <i>1,800</i>	[H22] 1,800 <i>1,800</i> 2.05
事務事業] 8060 9	学校体育施設開放事業 【指標】 学校体育施設利用者数	【指標概要】 開放可能な学校体育施設は限られているので、運営形態の見直しや可能であれば夜間略	560376	会計[[H20] 616413	区分 一般组 [H21] 678054	会計 [H22] 745859	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 1,516 <i>1,516</i> 2.05	[H20] 1,800 <i>1,800</i>	1,800 <i>1,800</i>	1,800 1,800

901 歴史的文化財を保護する

【政策】 9松戸の歴史や文化・伝統が保持され、後世に伝えられるようにする

270

【施策】 1 固有の文化・伝統に触れることができる

【節】 次代を育む文化・教育環境の創造

文化財調査業務

啓発普及業務

【項】 多様な文化・芸術の創造

【基本計画区分】 306 【担当課】7314000 社会教育課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

文化財の保護整備を進めるとともに、多くの学習機会を提供し、主体的に学習する人を増やす

【外部環境の変化】

宅地開発に伴う発掘調査の増加企業側での文化財保護・保存の理解と協力の向上

【取組み課題(現状と課題)】 市内に所在する文化財の保存・活用に関し、必要な調査 を行い、その内容を把握する

コード 配下事務事業名 90101 文化財保護事業

90102 市史編さん事業

90103 博物館歷史資産収集調查事業

【内部要因(強み・弱み)】

文化財の周知、保護意識の啓発

開発行為等により緊急に埋蔵文化財の発掘調査が必要 とされるものについて調査を行い整理、記録保存を図る

文化財保護思想の啓発・普及の拡大

【目指す成果(今後の方針)】

[指標][H20][H21][H22]文化財の保護及び整備111

90101 文化財保護事業

(件)

文化財保護思想向上への学 270 270 習の場を提供

の場で旋洪 (人

(人)

担当課: 7314000 社会教育課

会計区分 一般会計

0

計画区分 一般事業

文化財の保護整備を進めるとともに、多くの学習機会を提供し、 文化財を大切にする心を育て、 主体的に学習する人を増やす

٤٤	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
し、て、す	1	新規指定·登録文化財数	0	1	1	1					
9	(件)	I					計画額	19,218	27,680	29,162	27,680
							<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	15,813	13,075	14,557	13,075
	行事応募者数 (人)	行事応募者数	241	270	270	270	職員数 (単位:人)	8.68	8.42	8.42	8.42
						-	【関連する業績				

【対象】

【事務事業】

【目的】

文化財所有者及び継承者、文 化財保護啓発普及活動に参加 したいと思っている市民、松戸の 歴史を学習したいと思っている 市民

【事前評価コメント】

文化財の保護体制を整備し、指定文化財の保護整備をすすめるとともに、文化財を大切にする心を育てる。

0

市史編さん事業				₹: 7318000)博物館					
			会計区	至分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
松戸市史工会は前のための 考古資料集の刊行 (件	が、調査、断九が終うした方野についてはちらば 料集を作成・刊行する。刊行数	1	1	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	887 <i>867</i>	5,155 <i>5,135</i>	6,672 <i>6,652</i>	1,321 <i>1,301</i>
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.13	0.13	0.13	0.13
		0	0	0	0	市史編さん委員	会委員報酬			
()		Ü	U	O	Ü					
【事前評価コメント】 事業が遅れ気味であり、刊	行計画の見直しが必要である。									
博物館歴史資産収集語	再查事業		担当詩	≹: 7318000	博物館					
			会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
一次資料収集件数 (件)	⊹購入·寄贈·採集件数	262	280	280	300	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	15,943 <i>15,385</i>	17,185 <i>16,627</i>	15,886 <i>15,328</i>	17,185 <i>16,627</i>
二次資料収集件数 (件)	購入·寄贈·採集件数	2733	2800	2800	3000	職員数 (単位:人)	0.31	0.25	0.25	0.25
						歴史資料収集詞	周査業務			
()		0	0	0	0	日然丈貝科拟	长 调旦来伤			
事前評価コメント】	事業であり、目的達成への貢献度は高 い 。									
	松戸市史上巻改訂のための 考古資料集の刊行 (件) () () () (事前評価コメント] 事業が遅れ気味であり、刊 (情物館歴史資産収集部 (指標) (件) () ()	松戸市史上巻改訂のための 掲査 研究が終了した分野については考さ 大き	松戸市史上巻改訂のための 考古資料集の刊行	松戸市史上巻改訂のための 調査、研究が終了した分野については考古資料集の刊行 1	松戸市史上巻改訂のための 調査 研究が終了した分野については考古資	投資・	「事業費」 日本報告	操業費 操業件 上記 上記 上記 上記 上記 上記 上記 上	特別	特別 「日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日

902 歴史的文化資源を活かす

【政策】 9松戸の歴史や文化・伝統が保持され、後世に伝えられるようにする

【施策】 1 固有の文化・伝統に触れることができる 【節】 次代を育む文化・教育環境の創造

【項】 生涯学習の推進

【基本計画区分】 301 【担当課】7318000博物館

【基本事務事業】 【方針(目的)】

文化芸術活動の振興を図るため、市民一人ひとりの自主的・自発的な活動を助長します。

【外部環境の変化】

市民の歴史や美術品に対するニーズの拡大。

【取組み課題(現状と課題)】 博物館機能の充実を図るとともに、市の保有する郷土の 歴史や美術品をデジタル画像で配信します。

配下事務事業名

90201 博物館管理運営事業

90202 博物館学習支援事業

90203 博物館展示事業

90204 齋藤邸管理運営事業

90205 戸定歴史館管理運営事業

【内部要因(強み・弱み)】

市の保有する歴史的な資産や美術品を何時でも、何処でも鑑賞することができる。

【目指す成果(今後の方針)】

貴重な郷土の歴史や多様な文化芸術資産を常時鑑賞で きるようになります。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 博物館観覧者数 40000 41000 42000

0 0 0

【事務事業】	90201	博物館管理運営事業			担当記	果: 7318000	0 博物館					
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
博物館利用者が安全で物	央適な	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
環境で学習できるように放整備する。また、博物館協 整備する。また、博物館協 において適正・的確な事態 を掲げ、それを審議する。	業方針	博物館総利用者数 (人)	年間利用者総数	85104	86000	86000	88000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	87,009 <i>86,843</i>	90,791 <i>90,625</i>	90,791 <i>90,625</i>	90,791 <i>90,625</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.26	0.31	0.31	0.31
【対象】 松戸の歴史を知りたい人 物館展示を見て学びたい	々、博ル人々。	()		0	0	0	0	【関連する業績 博物館協議会委 施設維持管理等 施設整備業務	養員報酬			
		【事前評価コメント】 適切な施設管理と来館者へ	.のサービスを心がけ、リビーターの確保に努力し	ていく。								

【事務事業】 90202	博物館学習支援 事業			担当詩	₹ : 7318000) 博物館					
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
松戸市の歴史・文化等に関わる 最新情報を各種講座、画像配 言等で提供する。	講座・講演会の参加者数 (人)	参加者数	2374	2400	2400	2500	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	9,618 <i>8,970</i>	10,251 <i>9,615</i>	10,251 <i>9,615</i>	10,251 <i>9,615</i>
	講座・講演会の回数 (件)	実施回数	29	35	35	40	職員数 (単位:人)	0.31	0.26	0.26	0.26
対象] 公戸の歴史を知りたい人々、博 勿館展示をみて学びたい人々。	講座・講演会参加者の満足 度 (%)	満足、やや満足と回答した人数/講座・講演会 参加アンケート回答者×100	60	70	70	70	【関連する業界 学習支援·情報: デジタルミューシ	提供業務			

幅広い年齢層に適合する講座等を実施し、多くの分野において学習支援を行う。博物館資料の電子データ化については、個票の作成等の作業を継続する。

【事務事業】	90203	博物館展示事業			担当詞	₹ : 7318000) 博物館					
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
郷土の歴史と文化を終		【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
めに、国内外の資料を る。	民不す	観覧者の満足度 (%)	満足、やや満足と回答した人数/アンケート回答者総数×100	78	80	80	85	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	20,683 <i>17,370</i>	22,178 <i>18,865</i>	22,178 <i>18,865</i>	52,064 <i>48,751</i>
		企画展、資料展等の一日当 たりの観覧者数 (人	企画展、資料展年間観覧者数/延べ開催日数	128	150	150	180	職員数 (単位:人)	0.28	0.24	0.24	0.24
【対象】 市に関する全ての人材 史を知りたい人々、博 を見て学びたい人々。	公戸の歴 物館展示	()		0	0	0	0	【関連する業 常設展示業務 企画・資料展示				
		【事前評価コメント】	図る。展示内容、体験学習を充実させ観覧者の増加	加に努める。								

【実施計画番号】 53 【計画事業名】博物館機能の充実を図るとともに、市の保有する郷土の歴史や美術品をデジタル画像で配信します

【節項コード】 301 【節名】次代を育む文化・教育環境の創造

【項名】生涯学習の推進

	H20	H21	H22	ļ
	歴史資料·美術資料等のデータ整理·DB化準 備。	全資料のDB化及びデジタルシステム構築。	館内映像及びインターネットによる、画像配信。	1
	MHBo			-
計画				1
				-
実績				1
夫縜				į
L	<u> </u>		\	j

【事務事業】 90204	齋藤邱管理運営事業			担当誤	₹: 7314000	社会教育	ī課				
【目的】				会計区	【分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
齋藤邸の整備・清掃等を行うこと		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
により生涯学省施設としての境 境を整える。また竹紙房とどを 活用した講座等の事業を行い、 市民の文化芸術活動を支援す る。	講座等の実施回数 (回)		1	1	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	6,056 <i>6,056</i>	4,731 <i>4,731</i>	4,731 <i>4,731</i>	4,731 <i>4,731</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.92	0.92	0.92	0.92
【対象】 文化芸術活動に関心のある市 民(通動・通学者を含む)			0	0	0	0	【関連する業 管理運営委託 施設維持管理 施設維持管理	 養務			
	【事前評価コメント】	有効活用するために、整備・保存を行う。	i								

【事務事業】 90205	戸定歴史館管理運営事	業		担当記	果: 7317500	0 戸定歴史	館				
【目的】				会計[区分 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
戸定邸を適正に保存・公開し、	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
徳川昭武及ひ尸定邸に関する 歴史的資産を良好な状態で収 集保存し展示・公開する。	展示資料数 (点)	歴史館展示会への歴史資料の適切な展示	250	250	250	250	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	38,595 <i>33,384</i>	34,821 <i>29,060</i>	35,079 <i>29,060</i>	35,349 <i>29,060</i>
	戸定歴史館入館者数 (人)	文化財(戸定邸・歴史資料)に対する理解・興 味	48635	50000	51000	52000	職員数 (単位:人)	4	4	4	4
【対象】 歴史に興味のある人、歴史の勉強や研究をしている人、自然を 愛する人、歴史資料所有者、戸 定歴史館への歴史資料寄託者	松戸徳川家所蔵資料目録 等売払収入 (千円	文化財(戸定邸・歴史資料)に対する理解・興 味	855	900	910	920	【関連する業業施設維持管理が 施設整備業務 デジタル情報提情報提供・協力 歴史講座の 歴史講展開催業系	美務 供業務 業務 	企画展開催 歴史資料収 教育普及活	集調査業務	
	【事前評価コメント】 戸定歴史館への入館者数7 携を強化する。	が、団体での見学申込みを含めて増えてきており、	特に戸定邸に	こついては、ガイ	(ド付きでの見	営発望が多	い。したがって、戸	定邸の適正な保全	≧とガイドを実施して	いるボランティア団	体との連

【政策】 9松戸の歴史や文化・伝統が保持され、後世に伝えられるようにする

【施策】 2文化・芸術活動を振興させる

【基本事務事業】 903 市民の文化・芸術活動を支援する

【節】 次代を育む文化・教育環境の創造

【項】 多様な文化・芸術の創造

【基本計画区分】 306 【担当課】7314000 社会教育課

【方針(目的)】

文化芸術活動の振興を図るため、市民一人ひとりの自主的・自発的な活動をより一層助長し、民間との連携や地域の活力を生かしながら、効率的な推進に努める

【外部環境の変化】

歴史や文化・伝統の保持・伝承に関わる取組は、市民等との協働・連携が期待されている。美術館は、アクセスの容易な近隣自治体に数多くあり、市内に建設する必要性が低下している。

【取組み課題(現状と課題)】

1 以組み誘題(現代と誘題)) 文化団体、ボランティア団体(シティガイドなど)、地域 産業事業者等が連携を強化し、歴史文化の振興を推進 します。 美術品の鑑賞機会の拡充を図るため、博物 館の常設展示をリニューアルし、美術品展示スペースを 設けます。 コード 配下事務事業名

90301 市民文化活動支援事業

90302 美術文化関係事業

90303 文化振興財団運営費補助金

【内部要因(強み・弱み)】

シティガイドの制度が確立している。 JOBANアート ライン協議会が設立された。 博物館を保有している。

松戸にゆかりの深い作家の作品を中心とした多くの美術収蔵品を保有している。

【目指す成果(今後の方針)】

市内の歴史文化資産に気軽に触れることができるようになります。 貴重な郷土の歴史や多様な文化芸術資産を常時、鑑賞できるようになります。

 [指標]
 [H20]
 [H21]
 [H22]

 検討会議の設置
 1
 0
 0

 ()
)

 美術品展示スペース
 0
 0
 50

 (%)
)

<u> 平成19年度 第3次</u>	《実施計画期間	事 前評価 整埋表									2007/10/25
【事務事業】 9030	1 市民文化活動支援事	業		担当記	果: 731400	0 社会教育	部課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
市民の文化芸術活動への意識		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
の向上、参加の促進	文化行事観覧者数 (人)	文化行事観覧者数	21892	22000	22500	23000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	6,240 <i>6,240</i>	7,082 <i>7,082</i>	7,082 <i>7,082</i>	6,266 <i>6,266</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.1	1.76	1.76	1.76
【対象】 参加者として、文化芸術活動を 行っている市民(通勤) 通学者を 含む)観覧者として、文化芸術 活動に興味のある市民及び近 隣住民	()		0	0	0	0	【関連する業 文化行事開催 学習成果発表式 自主企画活動す	美務 5援業務			
【計画事業】	【事前評価コメント】 より多くの人に、文化芸術	お活動に参加してもらうために、情報提供を行う。									_
	37 【計画事業名】公民	館は、市民グループや団体の学習活動を	支援します								
【節項コード】 302		化・教育環境の創造									

[<u>1</u>	H20.	H21 	H22
	・創作グループ展・美術展・文化祭・書道展	・創作グループ展・美術展・文化祭・書道展	・創作グループ展・美術展・文化祭・書道展
計画			
実績			

【事務事業】 9030	2 美術文化関係事業			担当部	₹ : 7314000) 社会教育	訓				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
地域ゆかりの美術を知り、市民 共有の財産として誇りを持てるようにする	【指標】 企画展等観覧者数	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
うにする	(件)	企画展等観覧者数	2113	0	2200	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	19,414 <i>15,201</i>	6,103 <i>6,103</i>	20,103 <i>17,643</i>	20,103 <i>19,843</i>
	展覧会にきた人の満足度 (%)	展覧会来場者によるアンケート	98.6	0	99	0	職員数 (単位:人)	4.4	3.39	3.39	3.39
【対象】 美術に興味を示す市民	()		0	0	0	0	【関連する業 美術館開設準係 美術品管理業界 美術情報管理業 美術展開催業系	⋕業務 8 後務			
	【事前評価コメント】		<u></u>								

松戸市ゆかりの作家の作品などの収集、所蔵を行う。収集、収蔵は個人・企業で行うには経済的負担も大きく、行政が行うべきである。

【事務事業】	90303	文化振興財団運営費補	助金		担当部	₹ : 7314000) 社会教育	課				
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
松戸市文化振興財団か 文化芸術の提供を行う	で良質な	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
以代表別の提供を17万 助をし、市民の文化芸術 る満足度を高める	特に関す	(人)	各自主事業の参加及び鑑賞者数	17727	14740	14740	14740	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	124,315 <i>124,315</i>	120,670 <i>120,670</i>	120,670 <i>120,670</i>	120,670 <i>120,670</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.55	0.56	0.56	0.56
		, ,						【関連する業績	務名称】			
【対象】 文化芸術に関心のある び財団法人松戸市文化 団	市民及	()		0	0	0	0					
		【事前評価コメント】		支出する								

904 文化・芸術の場を提供する

【政策】 9松戸の歴史や文化・伝統が保持され、後世に伝えられるようにする

【施策】 2文化・芸術活動を振興させる

【節】 次代を育む文化・教育環境の創造

【項】 多様な文化・芸術の創造

【基本計画区分】 306 【担当課】7314000 社会教育課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

多様で特色ある文化芸術の振興を図るための基本的な方針を定め、その方針に基づき、市民、企業、団体等の文化芸術活動と行政の取組が連携することにより、市民が文化芸術を育てる意識の拡大につなげます

【外部環境の変化】

歴史や文化・伝統の保持・伝承に関わる取組は、市民等との協働・連携が期待されている。

[取組み課題(現状と課題)] 文化芸術の振興を図るための基本的な方針を定めるため、懇談会を設置します。

コート 定めるた こここ

コード 配下事務事業名 90401 松戸駅市民ギャラリー管理運営事業

90402 文化会館管理運営事業

90403 市民劇場管理運営事業 90404 文化ホール管理運営事業

90405 市民会館管理運営事業

90406 松雲亭管理運営事業

90407 松戸アカデミア構想研究事業

【内部要因(強み・弱み)】

国の重要文化財に指定された戸定邸などの文化資源を 保有している。 【目指す成果(今後の方針)】

市民等の活動と連携し、文化芸術を育む意識が醸成さ

 [指標]
 [H20]
 [H21]
 [H22]

 懇談会の設置
 1
 0
 0

 (数)
 0
 1
 0

 方針の策定
 0
 1
 0

【事務事業】 90401	松戸駅市民ギャラリー	管理運営事業		担当記	果: 7314000	社会教育	訓				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
個人、団体、プロ、アマを問わず	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
様々な芸術文化活動の発表、 展示の場として広く市民に提供 され、市民の芸術文化意識の涵 養に寄与する	市民ギャラリー応募団体 (団体)	市民ギャラリー応募団体	80	80	80	80	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	797 <i>797</i>	941 <i>941</i>	941 <i>941</i>	941 <i>941</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.75	0.56	0.56	0.56
【対象】 様々な芸術文化活動をしている 市民	()		0	0	0	0	【関連する業 施設提供業務 施設維持管理 施設整備業務				
	【事前評価コメント】	'\)場として、より多くの人に施設を利用しても		や情報提供を	行う。						

【事務事業】 9040	2 文化会館管理運営事業	-		担当記	果: 7314000	0 社会教育	課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
文化会館を使って市民の文化	1311301	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
芸術活動の発表の場とし、市民文化芸術活動への参加を促進し、市民文化の向上を図るとともに生きがいを高める	施設利用件数(ホール) (件)	施設利用件数(ホール)	804	800	800	800	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	330,730 <i>328,338</i>	314,838 <i>312,446</i>	314,838 <i>312,446</i>	299,838 <i>297,446</i>
	施設利用件数(会議室等)	施設利用件数(会議室等)	3664	4300	4300	4300	職員数 (単位 : 人)	0.76	0.51	0.51	0.51
【対象】 文化芸術活動に関心のある市 民	()		0	0	0	0	【関連する業 管理運営委託 施設維持管理 施設維持管理	業務			
	【事前評価コメント】 市民の学習、学習成果の多		きらえるように環境	整備や情報提	供を行う。						

【事務事業】 90)403	市民劇場管理運営事業	<u> </u>		担当部	₹ : 7314000) 社会教育	課				
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市民の学習とその成果の発表支援する為、施設の提供を行	₹ē	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
文抜9 る為、他設の提供を行		(件)	施設利用件数(ホール)	338	350	350	350	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	46,271 <i>43,296</i>	43,526 <i>40,731</i>	43,526 <i>40,731</i>	43,526 <i>40,731</i>
		施設利用件数(会議室) (件)	施設利用件数(会議室)	1614	1800	1800	1800	職員数 (単位:人) 【関連する業績	0.9	0.77	0.77	0.77
【対象】 主体的な文化芸術活動を行う 欲のある市民(通勤・通学者をむ)	意				0	0	0	管理運営委託 施設維持管理 第	美務			
	į	 【事前評価コメント】		i								

市民の学習、学習成果の発表の場として、より多くの人に施設を利用してもらえるように環境整備や情報提供を行う。

【事務事業】 90404	文化ホール管理運営	事業		担当記	果: 7314000	0 社会教育	課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
文化ホールを使って市民の文化	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
芸術活動の発表の場とし、市民 文化芸術活動への参加を促進 し、市民文化の向上を図るととも に生きがいを高める	施設利用件数 (件)	施設利用件数	69	80	80	80	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	44,097 <i>38,439</i>	48,681 <i>45,053</i>	48,681 <i>45,053</i>	48,681 <i>45,053</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.1	1.17	1.17	1.17
【対象】 文化芸術活動に関心のある市 民				0	0	0	【関連する業績施設提供業務施設維持管理等施設整備業務				
	【事前評価コメント】 市民の学習成果の発表		ことのように、環境整	経備や情報提供	せを行う。						

【事務事業】	90405	市民会館管理運営事業	l		担当詩	₹ : 7318500	市民会館	i				
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	/活動の	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
生涯学習の場。サークル場としての施設提供をしての施設提供をしー人ひとりが主体的に学続できるようにする		(%)	使用日数/使用可能日数(全国ホール協会で の指標)	69.9	71	72	73	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	106,779 <i>78,593</i>	112,218 <i>86,016</i>	112,218 <i>86,016</i>	112,218 <i>86,016</i>
		ホール利用率(区分数)(%) (%)	使用区分数/使用可能区分数	59.1	60	61	62	職員数 (単位:人)	9	9	9	9
【対象】 主体的な学習活動等を 市民(通勤・通学者を含む	している	会議室利用率(時間数)(%) (%)	使用時間数/使用可能時間数	58.3	60	61	62	【関連する業務施設提供業務施設整備業務施設整備業務プラネタリウム業	美務			
		【事前評価コメント】										

生涯学習の場として、設備等が老朽化しており、騒音対策等十分な施設提供ができていない。

現在、調査研究の段階である。

【事務事業】 9040	6 松雲亭管理運営事業			担当記	果: 7317500	0 戸定歴史	館				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
松雲亭を社会教育施設として、	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
有効に利用してもらり、利用者の文化的な教養・技術を向上させ、また利用者の増加を図る。	利用件数 (件)	松雲亭の利用件数	135	130	140	150	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	719 <i>302</i>	724 <i>334</i>	743 <i>334</i>	763 <i>334</i>
	利用参加者数 (人)	松雲亭の利用人数	6809	6500	6750	7000	職員数 (単位:人) 【関連する業績	1 務名称】	1	1	1
【対象】 茶道家、茶道を習っている人、 俳句や短歌を趣味としている 人、歴史等の勉強をしている 人、その他様々な文化的活動や 行事を行っている人	松雲亭使用料 (千円)	松雲亭の使用料	417	400	425	450	施設提供業務 施設維持管理 施設整備業務	養務			
1]事を1]フしいる人	【事前評価コメント】										

戸定邸が国指定重要文化財になったことで、隣接する松雲亭の知名度が高まり、利用者が増加しているので、社会教育施設として、快適な環境を維持し、利用者の文化的な教養・技術を向上させる。

【事務事業】 90407 松戸アカデミア構想研究事業 担当課: 7314000 社会教育課 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] 竹紙を活用し、新たな文化芸術 の振興を支援する 【事業費】 [基準年] [H20] [H21] [H22] 竹紙を作れる市民数(竹紙 ボランティア) 竹紙を作れる市民数(竹紙ボランティア) 40 40 40 40 計画額 0 (人) 0 0 0 0 (一般財源) 0 (単位:千円) 竹紙を利用した事業数 竹紙を利用した事業数 職員数 0.36 0.1 0.1 0.1 0 0 0 (単位:人) (回) 【関連する業務名称】 竹紙を中心とした新たな文化について 齋藤邸を中心とした文化の発信を研究 0 0 竹紙に関心のある市民(通勤・ 通学者を含む) 【事前評価コメント】

【政策】 10 災害に対する不安を減らすようにする

【施策】 1被害が軽減するようにする

【基本事務事業】 1001 地域防災活動を活性化させる 【基本計画区分】 404

【方針(目的)】

自らの身の安全は、自ら守るという防災の基本に立って、住民の自主 的な防災活動を促進し、行政は、情報提供など必要な支援を行いま

【外部環境の変化】

異常気象による自然災害に対する市の防災対応の役割の拡大。 首都直下地震に対する家庭や地域での災害への備えの必要性の高まり。

【取組み課題(現状と課題)】 災害発生から3日間は、自主防災組織が地元企業等 と連携しながら、応急的な災害対応を図ります。 防災マップ・洪水ハザードマップを含めた情報提供を充実するとともに、県西部防災センターとの連携を強化し、市民の防災意識の高揚を図ります。 災害発生時の市 の対応体制を継続的に強化するため、前回の見直しから 10年が経過した地域防災計画を見直します。

【節】 安全で快適な生活環境の実現

【項】 安全で安心な地域環境づくり

配下事務事業名

100101 防災組織強化事業

【担当課】2515000 防災課

【内部要因(強み・弱み)】

自主防災組織の結成率が高い。 住民の流出入が多く、土地に不慣れな住民が一定数存在する。 市内に県西部防災センターがあり、体験型の学習の場がある。 ベデラン職員の退職による災害対応への 経験値の低下が予想される。

【目指す成果(今後の方針)】

自主防災組織や防災訓練に参加する企業が増えま け。 平時から避難経路や避難場所を確認したり、災 ままにいる人が増えます。 策を講じている人が増えます。 災害に対する市の対 応体制が強化されます。

【指標】 [H20] [H21] [H221 災害への対策を講じている 72.3 73.3 74.3 (%) 地域防災計画見直し 0 0 1

(回)

【事務事業】	100101	防災組織強化事業			担当部	果: 2515000) 防災課					
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
自主防災を推進し地: の向上を図る	域防災力	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
の向上を図る		自主防災組織の結成率 (%)	自主防災組織の結成率	84.44	85.01	85.3	85.59	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	10,523 <i>10,523</i>	18,742 <i>18,742</i>	16,439 <i>16,439</i>	6,527 <i>6,527</i>
		災訓練の実施率 (%	各自主防災組織による自主防災訓練実施率	58.36	60.36	61.36	62.36	職員数 (単位:人) 【関連する業	2.25	2.25	2.25	2.25
【対象】 市に関わる全ての人		パートナー講座の実施回数	パートナー講座の実施回数(年20回を目標)	27	27	27	27	防災意識組織 時主防災無機 防災会議等門 防災会議等門 防災会議等門 地域防災訓練者	終発業務 請成強化業務 養務 B酬 €員報酬			
		L 【事前評価コメント】	الـ									

今後も自主防災組

今後も自主防災組織の結成を促進するとともに、消防局と連携し防災訓練実施の働きかけを行い地域の防災力向上を図る。

【計画事業】

【実施計画番号】 69 【計画事業名】災害発生時の市の対応体制を継続的に強化するため、地域防災計画を見直します

[節項コード] 404 [節名] 安全で快適な生活環境の実現 [項名] 安全で安心な地域環境づくり

	H20	H21	H22
F	自主防災組織補助金交付団体数 8団体	自主防災組織補助金交付団体数 8団体	自主防災組織補助金交付団体数 8団体
計画			
実績			

【政策】 10 災害に対する不安を減らすようにする

【施策】 1被害が軽減するようにする

【基本事務事業】 1002 地域の災害時の活動拠点を整備する 【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 安全で安心な地域環境づくり

【基本計画区分】 404 【担当課】2515000 防災課

【方針(目的)】

災害時に正確な情報を共有するため、現在配備している通信体制の在り方を検討します

【外部環境の変化】

情報伝達手段が多様化し、無線の役割が相対的に低下してきている。

【取組み課題(現状と課題)】 平成23年5月末までしか使用できない地域防災無線を 見直し、費用対効果の高い移動系通信システムを構築し ます。

配下事務事業名

100201 防災施設整備事業

【内部要因(強み・弱み)】

無線通信施設が老朽化してきている。

【目指す成果(今後の方針)】

初期投資を大幅に抑えた移動系通信システムが導入

【指標】 [H20] [H21] [H22] 新移動系通信システムの構 築 (式) 0 0 0

1 12010 1 150 730											2007/10/23
【事務事業】 1002	01 防災施設整備事業			担当詞	果: 2515000	0 防災課					
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
てロログ 災害初期の応急活動に万全を 期すため、防災施設の充実を	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
期すため、防災施設の充実をB る。	図 分散備蓄倉庫の整備数 (箇所)	収容避難所となる小・中学校に設置H18まで に22整備済H20~22で2箇所整備	1	1	0	1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	20,363 <i>20,363</i>	25,414 <i>25,414</i>	24,914 <i>24,914</i>	27,414 <i>27,414</i>
	緊急遮断弁の整備数 (箇所)	収容避難所となる小・中学校に設置H18まで に3箇所整備済H19~22で4箇所整備	1	1	1	1	職員数 (単位:人)	1.75	1.75	1.75	1.75
【対象】 「対象】 市に関わる全ての人	()		0	0	0	0	【関連する業 防災拠点整備 通信体制整備 避難誘導体制動	€務 €務			
	【事前評価コメント】 効率的な修繕の実施と今	後の通信施設のあり方について検討する。									

【実施計画番号】 70 【計画事業名】23年5月末までしか使用できない地域防災無線を見直し、費用対効果の高い移動系通信システムを構築します

【節項コード】 404 【節名】安全で快適な生活環境の実現 【項名】安全で安心な地域環境づくり

	H20	H21	1	H22
F	分散備蓄倉庫の整備数1箇所給水拠点の整備 数1箇所	給水拠点の整備数1箇所	1 1 1 1 1 1	分散備蓄倉庫の整備数1箇所給水拠点の整備 数1箇所
計画				
実績	}	<u></u>	; 1 1 1 1 1	
			i ! ! !	

【政策】 10 災害に対する不安を減らすようにする 【施策】 2被害の復旧ができるようにする 【基本事務事業】 1003 被害発生時に応急活動を行なう

【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 安全で安心な地域環境づくり

【基本計画区分】 404 【担当課】2515000 防災課

【方針(目的)】

首都圏直下地震を想定した応急対応体制を県と市の連携により整備 します

【外部環境の変化】

首都直下地震の切迫性が高まり、広域での災害対応 力の向上が期待されている。

【取組み課題(現状と課題)】 県との連携により、災害発生時の広域応援体制を強化

配下事務事業名

100301 災害救助事業

100302 低地住宅かさ上げ工事資金融資あっせん利子

100303 災害活動対応事業 100304 国民保護関連事業

【内部要因(強み・弱み)】

県が市への防災応援体制を整備している。

【目指す成果(今後の方針)】

災害発生時に、県を中心とした広域応援体制が機能します。

【指標】 [H21] [H20] [H22] 県無線定期通信訓練 12 12 12 (回) 0 0 0

【事務事業】 10030	1 災害救助事業			担当部	₹: 2515000	防災課	_				
【目的】				会計区	【分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
災害時における初動対応を迅速に行えるようにする。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
本に1] たるよりに y る。	災害対応に従事した件数 (注意配備以上) (件	災害対応に従事した件数(注意配備以上の配備体制により対応したもの)	1	1	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i>	69 <i>69</i>	145 <i>145</i>	145 <i>145</i>	145 <i>145</i>
				0		2	(単位:千円) 職員数	0.4	0.4	0.4	0.4
	()		0	0	0	0	(単位:人) 【関連する業績		0.4	0.4	0.4
 対象】 5職員·災害対応関係者等	1		0	0	0	0					
1噸貝 火舌刈心舆除有守	()		U	U	Ü	O .					
	【事前評価コメント】	. 」									

事務事業] 100302	低地住宅かさ上げ工事				果: 2515000						
]的]				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
宅を浸水から守るため、かさ	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
げ工事を行う市民に対し、助 を行う。	低住宅地かさ上げ実施数 (制度活用による) (件	制度を活用してかさ上げを実施した件数	0	2	2	2	計画額 <i>(一般財源)</i>	2,000 <i>2,000</i>	2,084 <i>2,084</i>	2,084 <i>2,084</i>	2,08 <i>2,08</i>
	()		0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	0.1	0.1	0.1	(
							【関連する業	務名称】			
才象】 oせん対象者(指定地区【災 要員・建築年度等の要件あ)	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 今後も浸水被害から市民の	D住宅を守るため制度を継続する。									
務事業] 100303		D住宅を守るため制度を継続する。			果: 2515000			힘굔다^	ᇷᆂ		
的	今後も浸水被害から市民の 災害活動対応事業		某准值	会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
的] 『による被害を最小限度に抑 ため、気象情報等の収集に うる。また、社会福祉協議会	今後も浸水被害から市民の 災害活動対応事業 【指標】	D住宅を守るため制度を継続する。 【指標概要】 民間(防災関係機関等)との協定数	基準値		•		【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
的] 『による被害を最小限度に抑 ため、気象情報等の収集に うる。また、社会福祉協議会	今後も浸水被害から市民の 災害活動対応事業 【指標】 「民間(防災関係機関等)との	[指標概要]		会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	会計 [H22]	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	[基準年] 350 <i>350</i>		[H21] 337 <i>337</i>	33
的] 『による被害を最小限度に抑 ため、気象情報等の収集に 」る。また、社会福祉協議会	今後も浸水被害から市民の 災害活動対応事業 【指標】 民間(防災関係機関等)との (協定)	[指標概要]		会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	会計 [H22]	計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年] 350 <i>350</i>	[H20] 337	337	33 <i>3</i> 3
的] 『による被害を最小限度に抑 ため、気象情報等の収集に Pる。また、社会福祉協議会 の連携を推進する。	今後も浸水被害から市民の 災害活動対応事業 【指標】 民間(防災関係機関等)との 協定数 (協定) 防災ボランティアの登録人数	【指標概要】) 民間(防災関係機関等)との協定数	42	会計[[H20] 44	至分 一般会 [H21] 45	注計 [H22] 46	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業	[基準年] 350 350 0.85 務名称]	[H20] 337 <i>337</i>	337 <i>337</i>	33 3
的] 『による被害を最小限度に抑 ため、気象情報等の収集に)る。また、社会福祉協議会 の連携を推進する。	今後も浸水被害から市民の 災害活動対応事業 【指標】 民間(防災関係機関等)との 協定数 (協定) 防災ボランティアの登録人数	【指標概要】) 民間(防災関係機関等)との協定数	42	会計[[H20] 44	至分 一般会 [H21] 45	注計 [H22] 46	計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 350 350 0.85 務名称] 業務 重携業務	[H20] 337 <i>337</i>	337 <i>337</i>	33 <i>3</i> .
100303 100303	今後も浸水被害から市民の 災害活動対応事業 【指標】 民間(防災関係機関等)との 協定数 (協定) 防災ボランティアの登録人数	【指標概要】) 民間(防災関係機関等)との協定数	67	会計[[H20] 44 87	MS分 一般会 [H21] 45 97	会計 [H22] 46 107	計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業 気象情報収集製 防災関係機関	[基準年] 350 350 0.85 務名称] 業務 重携業務	[H20] 337 <i>337</i>	337 <i>337</i>	[H22] 33 3: 0.4

【事務事業】 100304	4 国民保護関連事業			担当詩	₹: 2515000	防災課					
【目的】				会計区	公 一般会	計		計画区分 一	般事業		
武力攻撃やテロ等から国民の生命。身体及び財産を保護し、住	DEIMI	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
民の避難、避難住民等の救援、 被害の最小化を図る。	(□)	県を中心とした国民保護関係機関との国民保 護共同訓練	0	1	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,862 <i>2,862</i>	135 <i>135</i>	135 <i>135</i>	135 <i>135</i>
i i	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.15	1.15	1.15	1.15
			0	0	0	0	【関連する業 国民保護協議会 国民保護協議会	会委員報酬			
	【事前評価コメント】 松戸市版国民保護計画に基	「ごき業務を遂行する。									

1004 生活基盤の復旧を支援する

[政策] 10 災害に対する不安を減らすようにする [施策] 2 被害の復旧ができるようにする

【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 安全で安心な地域環境づくり

【基本計画区分】 404 【担当課】2515000 防災課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

首都圏直下地震を想定し、市民や企業には自ら行える水、食糧等の備蓄を促し、行政は、家庭での備蓄が困難なものを中心に備蓄資材をシストします

【外部環境の変化】

首都直下地震の切迫性が高まり、家庭での災害への 備えの必要性が高まっている。 家庭や地域での備 蓄が整備され、市の災害物資への依存度が低下してい さものがある。 【取組み課題(現状と課題)】

市民が自分の身を守るための3日間の水・食料等の備蓄を促し、さらに、民間企業等との災害協定を進めることによって、市の災害物資の備蓄のあり方を見直します

コード 配下事務事業名

100401 応急復旧体制整備事業 100402 生活支援物資供給事業

[指標][H20][H21][H22]水や食糧を備蓄している市
民の割合35.337.339.3

(%)

防災講演会等への企業の参 9 10 11 mx

(%)

【内部要因(強み・弱み)】

災害用食糧等の備蓄は目標量を確保している。 災害時応援・協力に関する協定の整備が進んでいる。

災害に備えのない市民が一定数存在する。

【目指す成果(今後の方針)】

行政は、備蓄資材を家庭での備蓄が困難なものにシ フトすることができます

【事務事業】 10040	1 応急復旧体制整備事業	応急復旧体制整備事業				0 防災課					
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
ライフライン関係機関との連携を 強化し、災害発災時に迅速な復 旧活動が行えるように努める。	[指標]	【指標概要】 ライフライン会議の実施回数	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
旧活動が行えるように努める。	(回)	フイノフイン会議の実施回数	1	1	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>
	1	□市総合防災訓練への各ライフライン関係機関	4	4	4	4	職員数 (単位:人)	0.5	0.5	0.5	0.5
	体)						【関連する業績	務名称]			
【対象】 ライフライン関係機関	()		0	0	0	0					
	「事前評価コメント」	関係機関連絡会会議の開催等連携強化を図る。									

	2 生活支援物資供給事業	2-12001 IM TEXT-6/		担当	果: 2515000) 防災課					2001/10/2
		•			区分 一般会			計画区分 計	画事業		
食糧等の備蓄、医療資機材の 整備等をう。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
iii met € 26	自己備蓄の整備率 (%)	(自己備蓄数 : 整備目標数(203,500食)(内駅)アルファ米:84,500食、ビスケット119,000食)	86.3	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	5,655 <i>5,655</i>	6,142 <i>6,142</i>	6,778 <i>6,778</i>	6,266 <i>6,266</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業績	0.6	0.6	0.6	0.6
【対象】 市民(被災者、収容避難場所に 避難する住民等)			0	0	0	0	食糧備蓄業務資機材整備業務				
	「事前評価コメント」	請蓄、医療資機材・災害資機材の整備充実を図る。	<u>-</u>								

[実施計画番号] 71 [計画事業名] 3日間分の水・食料等の備蓄を促し、民間企業等との災害協定を進め、市の災害物資備蓄のあり方を見直します

【節項コード】 404 【節名】安全で快適な生活環境の実現 【項名】安全で安心な地域環境づくり

	H20	H21		H22
	アルファ米の備蓄16,900食医療資器材の維 持管理	アルファ米の備蓄16,900食医療資器材の維 持管理	, ; , ;	アルファ米の備蓄16,900食医療資器材の維 持管理
	.,,,,,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		1.49.4
計画				
		,		
実績				

【政策】 11 火災等の災害から市民生活を守る

【施策】 1 火災を予防する 【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 安全で安心な地域環境づくり

【基本計画区分】 404 【担当課】6001000消防局企画管理室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

市民と連携して火災を出さない環境をつくるとともに、火災が発生しても拡大させない環境をつくる

【外部環境の変化】

火災の発生しに〈い社会環境をつ〈るため調査·分析を する

【取組み課題(現状と課題)】

放火火災の撲滅

配下事務事業名 110101 火災予防対策事業

110102 火災警戒·警備事業

110103 市民防火協力体制確立事業

【内部要因(強み・弱み)】

【目指す成果(今後の方針)】 市民の防火意識を高める

1101 火災を予防し、火災が発生しても被害を最小限に食い止める環境をつくる

火災発生率を減らすには火災の原因を分析し発生危険 要素を除去することが必要である

【指標】 [H22] [H20] [H21] 火災の発生防止 138 133 143

0

0

0

失火火災の減少や放火による火災撲滅に資料を活用

【事務事業】 11010	1 火災予防対策事業			担当詩	₹: 6002000)予防課					
【目的】					【分 一般会	計					
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
火災原因・損害を明らかにし、分析し火災予防・警防対策の基礎 資料とする。	(%)	火災予防・警防対策樹立数/樹立すべき火災 発生件数	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i>	401 <i>401</i>	886 <i>886</i>	406 <i>406</i>	406 <i>406</i>
			0	0	0	0	(単位:千円) 職員数	39	39	39	39
	()		-	·	-		(単位:人)				
【対象】 市民(市内居住者)	()		0	0	0	0	火災原因究明業事業所·住宅防定 屋内消火栓操法 火災予防運動推	火業務 b指導業務			
	し 【事前評価コメント】]									

事務事業] 110102	火災警戒·警備事業				果: 6002500		思課				
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一点	投事業		
種催事、年末年始等における	【指標】 	【指標概要】 ₋	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
故、災害等の防止	警戒区域内火災等発生件 数 (件	110 - 当該年火災等発生件数	10	10	10	10	計画額 <i>(一般財源)</i>	571 <i>571</i>	571 <i>571</i>	571 <i>571</i>	571 <i>571</i>
	()		0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	55	55	55	5
 象] R(通動・通学者を含む)			0	0	0	0	【関連する業 花火大会消防 年末年始火災特 催事警備(各種		5		
<u>}</u>	i i	11									
		とで事故等発生の抑止力効果向上と、事故等発生	生時の迅速な対応		#. coocoo) 고따细					
『務事業 】 110103	【事前評価コメント】		生時の迅速な対応	担当詞	果: 600200(ᆣᆖᅜᄼᅩᅠᆄ	小事光		
「 務事業 】 110103 [的]	[事前評価コメント] 警戒・警備を実施するこ 市民防火協力体制確	立事業		担当記会計区	区分 一般会	計		計画区分 一般	投事業		
『務事業』 110103 目的] R: 事業所・外郭団体の火災 心力を高めるため、指導育成	「事前評価コメント」 警戒・警備を実施するこ 市民防火協力体制確 「指標」	立事業 【指標概要】	生時の迅速な対応 基準値	担当詞			【事業費】	計画区分 一般	役事業 [H20]	[H21]	[H22]
『務事業』 110103 目的] R: 事業所・外郭団体の火災 心力を高めるため、指導育成	[事前評価コメント] 警戒・警備を実施するこ 市民防火協力体制確	立事業		担当記会計区	区分 一般会	計	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	[基準年] 2,187 <i>2,187</i>		[H21] 2,207 <i>2,207</i>	2,207
	「事前評価コメント」 警戒・警備を実施するこ 市民防火協力体制確 「指標」 初期消火成功率	立事業 【指標概要】	基準値	担当記 会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	計 [H22]	計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年] 2,187 <i>2,187</i>	[H20] 2,207	2,207	2,207 2,207
「お事業」 110103 目的] 民・事業所・外郭団体の火災 込力を高めるため、指導育成 5。	【事前評価コメント】 警戒・警備を実施するこ 市民防火協力体制確 【指標】 初期消火成功率 (%)	立事業 【指標概要】	基準値 68 0	担当記 会計[[H20] 73	区分 一般会 [H21] 74 0	e計 [H22] 75 0	計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員位:人) (関連する業 危険物安全協会 防火協会補助会	[基準年] 2,187 2,187 316 務名称] 会等補助金	[H20] 2,207 <i>2,207</i>	2,207 <i>2,207</i>	2,207 2,20
『 務事業 』 110103 目的] 民・事業所・外郭団体の火災 心力を高めるため、指導育成	【事前評価コメント】 警戒・警備を実施するこ 市民防火協力体制確 【指標】 初期消火成功率 (%)	立事業 【指標概要】	基準値 68	担当記 会計[[H20] 73	区分 一般会 [H21] 74	計 [H22] 75	計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員位:人) (関連する業 危険物安全協会 防火協会補助会	[基準年] 2,187 2,187 316 務名称] 会等補助金	[H20] 2,207 <i>2,207</i>	2,207 <i>2,207</i>	[H22] 2,207 <i>2,207</i> 316

【政策】 11 火災等の災害から市民生活を守る

【施策】 2火災等の災害を拡大させない消防体制を確立する

1102 都市の発展・消防広域再編に応じて適正な消防力を配置する

【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 安全で安心な地域環境づくり

> 【基本計画区分】 404 【担当課】6001000消防局企画管理室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

焼死者ゼロをめざし、ひとたび火災が発生しても迅速的確な消防活動により、火災を拡大させない体制を確立する

【外部環境の変化】

緊急消防援助隊、干葉県広域応援計画など、消防活動 の広域化が求められている

【取組み課題(現状と課題)】 消防救急無線のデジタル化を県内共同で整備するととも に、指令業務の共同運用を促進します

配下事務事業名 110201 消防広域再編事業

110202 消防指令管制共同運用事業 110203 消防本部応援体制確立事業

【内部要因(強み・弱み)】

人口規模、消防行政需要、現有消防力から東飾北部の リーダー的存在である

【目指す成果(今後の方針)】

災害事案に対するより効果的かつ効率的な消防、救助、 救急部隊等の消防力の投入が可能になります

【指標】 [H20] [H21] [H22] 消防救急無線の広域化・共 60 40 80 (% 消防指令業務の共同運用 40 60 80

(%)

【事務事業】 11020	1 消防広域再編事業			担当部	₹ : 6001000	消防局企	画管理室		<u> </u>	<u> </u>		
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一般事業				
災害事案に対し消防、救助、救 急部隊等のより効果的・効率的 な活用を可能とする	【指標】 消防広域再編達成率	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	
	(%)		100	20	20	20	計画額 <i>(一般財源)</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	
	()		0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	40	40	40	40	
	1 1 1 1 1	<u> </u>					【関連する業績 消防広域運用業					
松戸市民及び隣接市の市民	()		0	0	0	0						
	【事前評価コメント】 国や県の動向を注視											

1 1-10 1 10-0 1	- 17 17 180	11 - 17 - 70 7	- 10 C M : 1 M - 2 C M									
【事務事業】 1	0202 消防排	令管制共同運用	事業		担当詞	果: 6003600	0 指令課					
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
災害事室に対する効果的が	\) """		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
効率的な消防、救助、救急 等の消防力の投入が可能に ます	部隊 率消防球 共同化道	対急無線の広域化・ 達成率 (%)	千葉県消防救急無線広域化·共同化及び消防指令業務共同運用推進整備計画	100	20	20	20	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 0	3,000 <i>3,000</i>	5,000 <i>5,000</i>	163,241 <i>163,241</i>
	消防指令 成率	会業務の共同運用道 (%)	・	100	20	20	20	職員数 (単位:人)	24	24	24	24
【対象】 災害等を発生させた・見た・ 救急・救助・消火等を必要な 者	······ 首、)		0	0	0	0	【関連する業 消防救急無線 消防指令共同道	5域共同運用業務			
	【事前	評価コメント】	まづき県下全市町村が実施	i								

[実施計画番号] 72 [計画事業名] 消防救急無線のデジタル化を県内共同で整備するとともに、指令業務の共同運用を促進します

【節項コード】 404 【節名】安全で快適な生活環境の実現 【項名】安全で安心な地域環境づくり

	H20	H21	 	H22
	整備・運営体制の設立	実施設計		工事
			1	
計画				
実績				
į			i 1 1	

【事務事業】 110203	3 消防本部応援体制確	立事業		担当部	₹: 6002500	消防救急	課				
【目的】				会計区	公 一般会	計		計画区分 一般事業			
相互応援協定並びに広域応援 体制を確保する	【指標】 応援要請を受けた回数	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
THE CALLEY O	(件)	心)友女前で又けた天浪女 恒	66	66	66	66	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>o</i>	0 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	95	95	95	95
							【関連する業績 災害対策応援業				
【対象】 被災者	()		0	0	0	0					
	L 【事前評価コメント】 広域応援支援システムの	整備計画の策定									

【政策】 11 火災等の災害から市民生活を守る

【施策】 2火災等の災害を拡大させない消防体制を確立する 1103 消防施設の機能を強化する

【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 安全で安心な地域環境づくり

【基本計画区分】 404 【担当課】6001000消防局企画管理室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

迅速的確な消防活動により、災害を拡大させないため地域住民の理 解を得ながら基盤を整備する

【外部環境の変化】

市町村消防の広域再編、指令管制業務の共同運用が推進されている。緊急消防援助隊、千葉県広域応援計画など、消防活動の広域化が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 市内北部地区の災害対応力を強化するため、小金消防 署を建て替えます。

配下事務事業名

110301 消防署建設事業

110302 消防施設管理事業

110303 消防団施設整備事業

【内部要因(強み・弱み)】

人口規模、消防行政需要、現有消防力から東葛北部の リーダー的存在である。

【目指す成果(今後の方針)】

消防車両等の収容力や大規模災害時の災害活動拠点 としての機能が高まります。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 耐震基準適合率 100 100 100 (%) 0 0 0

消防署建設事業			- 担当領	 EUU1UUU 	· *****					
)= ¬ n/	k. 6001000)消防向征	画管理室				
			会計区	分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
【指標】		基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
(%)	小金消防署を建替える	100	20	20	20	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 0	18,008 <i>18,008</i>	274,632 <i>274,632</i>	249,980 <i>249,980</i>
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	34	34	34	34
			0	0	0	建設用地を確保 建築設計案を第	ける 記定する			
【事前評価コメント】										
	小金消防署建設 (%) () () ()	小金消防署建設 小金消防署を建替える (%) (%) () ()	小金消防署建設 (%) 100 0 (%) 0 () 0 () () () () () () () (小金消防署建設 (%) 100 20 0 (%) 0 0 () 0 () () () () () () ()	小金消防署建設 (%) 100 20 20 20 (%) 0 0 0 0 () 0 0 () [事前評価コメント]	小金消防署建設 (%) 100 20 20 20 20 (%) 0 0 0 0 0 () 0 0 0 0 () [事前評価コメント]	小金消防署建設 (%) 小金消防署を建替える 100 20 20 20 計画額 (一般財源) (単位:千円) () 0 0 0 0 0 職員数 (単位:人) [関連する業績 建設用地を確保 建築設計案を策 (建築設計案を策) () 基幹消防署機能	小金消防署建設 (%) 小金消防署を建替える 100 20 20 計画額 0 (一般財源) 0 (単位: 千円) () 0 0 0 0 職員数 (単位: 人) [関連する業務名称] 建築設計案を策定する 建築設計案を策定する 建築設計案を策定する 建築設計案を検証する [事前評価コメント]	小金消防署建設 小金消防署を建替える 100 20 20 20 計画額	小金消防署建設 小金消防署を建替える 100 20 20 20 計画額 0 18,008 274,632 (%) (%) (単位: 千円) (単位: 千円) (単位: 千円) (単位: 人) (関連する業務名称] (() (理知) (理知) (理知) (理知) (理知) (理知) (() (里報) (日本) 実施計画番号】 73 【計画事業名】市内北部地区の災害対応力を強化するため、小金消防署を建替えます

【節項コード】 404 【節名】安全で快適な生活環境の実現 【項名】安全で安心な地域環境づくり

	H20	H21	 	H22
	建設用地・規模・内容等の検討	建設用地・規模・内容等の検討	1 	基本設計の樹立
			! ! ! !	
計画			i ! ! !	
			! ! !	
			! !	
実績			i 	

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【事務事業】 110303	2 消防施設管理事業			担当部	R: 6001000	消防局企	三 画管理室				
【目的】				会計区	五分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
災害活動を迅速化するため、消	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
防指令管制システムの維持管理 を図ると伴に消防車両等維持管 理のコスト縮減を図る。	維持管理費のコスト縮減(%)	前年度実績額に対する経費節減額・施設管理・車両管理・訓練センター	100	99	98	97	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	76,736 <i>75,937</i>	76,736 <i>75,937</i>	76,736 <i>75,937</i>	76,736 <i>75,937</i>
	(件)		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	227	227	227	227
[対象] 職員及び市民	()		0	0	0	0	【関連する業別 消防署維持管理 訓練センター維 車両維持管理事 取助器具連持 所次が指令管制シ	E業務 持管理業務 終務 等務 管理業務			
	コストの縮減に努めている	るところですが更なる縮減が必要である。									
【事務事業】 11030	 	<u> </u>		担当認	R: 6001000)消防局企	·画管理室				
	3 消防団施設整備事業	ļ			R: 6001000 区分 一般会		·画管理室	計画区分 一	般事業		
【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値				≥画管理室 【事業費】	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
【目的】 地域防災の核として消防団の強 とを図るため、消防団消防セン ターを改築し魅力ある消防団づ			基準値	会計区	公 一般会	計				[H21] 0 0	[H22] 25,000 <i>3,417</i>
【目的】 地域防災の核として消防団の強 とを図るため、消防団消防セン ターを改築し魅力ある消防団づ	【指標】 建設コストの縮減	【指標概要】		会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	[基準年]	[H20] 25,000	0	25,000
【目的】 地域防災の核として消防団の強 化を図るため、消防団消防センターを改築し魅力ある消防団づ くりを推進する。	【指標】 建設コストの縮減 (%)	【指標概要】	100	会計区 [H20] 99	区分 一般会 [H21] 98	計 [H22] 97	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	[基準年] 25,000 3,417 68 第名称]	[H20] 25,000 <i>3,417</i>	0	25,000 <i>3,417</i>
【事務事業】 110303 (目的) (目的) 地域防災の核として消防団の強化を図るため、消防団消防センターを改築し魅力ある消防団づくりを推進する。	【指標】 建設コストの縮減 (%)	【指標概要】	100	会計区 [H20] 99	区分 一般会 [H21] 98	計 [H22] 97	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業績	[基準年] 25,000 3,417 68 第名称]	[H20] 25,000 <i>3,417</i>	0	25,000 <i>3,417</i>

1104 人的資源の効率運用を図る

【政策】 11 火災等の災害から市民生活を守る 【施策】

2火災等の災害を拡大させない消防体制を確立する

【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 安全で安心な地域環境づくり

【基本計画区分】 404 【担当課】6001000消防局企画管理室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

迅速的確な消防活動を行うため消防職員の効果的、効率的な運用 を図る

【外部環境の変化】

現場活動力を強化するため、人員等の適正配分をする

【取組み課題(現状と課題)】 高齢化社会のあおりは現場職である消防にも影響を与え ている

110401 常備消防管理事業 110402 消防音楽隊活動事業

配下事務事業名

【内部要因(強み・弱み)】

消防力の要素のひとつである「人」を適正に配分することで、部隊としての力が維持できる

【目指す成果(今後の方針)】

適正な組織定数管理、定数管理基準の見直し

【指標】 [H20] [H21] [H22] 人的資源の再配分 501 501 504 (人) 0 0 0

【事務事業】 110401	常備消防管理事業			担当記	果: 6001000) 消防局企	三 画管理室				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
24時間勤務体制である消防署	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
の生活環境を維持し、職員の資質向上を図るため各種研修に派遣し市民サービスの向上を図る。	(%)	派遣者/実数	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	141,376 <i>140,677</i>	145,516 <i>144,817</i>	15,516 <i>14,817</i>	144,481 <i>143,782</i>
	維持管理経費の縮減 (%)	1施設あたりの年間経費/実績額	100	99	98	97	職員数 (単位:人)	515	515	515	515
【対象】 消防職員及び地域住民	()		0	0	0	0	【関連する業績 交際費 管理運営業務 職員研修業務 維持管理業務 広報活動業務	务名称 】			
	【事前評価コメント】)更なる充実による職員の能力向上。									

【事務事業】 110402	2 消防音楽隊活動事業			担当詩	₹: 6001000	消防局企	画管理室				
【目的】				会計区	公 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市民の防火防災意識の高揚を図るため広報の一環として活動		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
古る で の は の に 。 に に に 。 に に に に に に に に に に に に に	出演回数 (件)	出演(出前出演含む)回数 > = 25	25	25	25	25	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	1,324 <i>1,324</i>	1,324 <i>1,324</i>	1,324 <i>1,324</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	25	25	25	25
				0	0	0	【関連する業績 演奏・演技の技音楽隊の管理通 消防広報を行う				
	【事前評価コメント】	で安心な市民生活を呼びかける									

【政策】 11 火災等の災害から市民生活を守る

【施策】 2火災等の災害を拡大させない消防体制を確立する

1105 活動部隊を整備する

【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 安全で安心な地域環境づくり

【基本計画区分】 404 【担当課】6001000消防局企画管理室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

災害を拡大させない迅速的確な消防活動を行うために消防隊等を 整備する 【外部環境の変化】

効率的な災害活動を行うため活動部隊の整備をする

【取組み課題(現状と課題)】

行財政改革の中で公益性を考慮しながら、効率性を図る

コード配下事務事業名

110501 消防車両整備事業 110502 消防団車両整備事業

110503 消防団車両維持管理事業

【内部要因(強み・弱み)】

本市の実情に即した消防力の基準を算出し、車両及び 装備品を研究精査し活動部隊を整備する 【目指す成果(今後の方針)】

既存車両の更新及び新規導入車両等に大きな予算が必 要である

 [H20]
 [H21]
 [H22]

 市に関するすべての人
 100
 100
 100

 (%)
 0
 0
 0

【事務事業】 110501 消防車両整備事業 担当課: 6001000 消防局企画管理室 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] 車両更新計画に基づき、消防車 両等の適正な配置を行い購入コ ストの縮減を図る。 【事業費】 [基準年] [H20] [H21] [H22] 購入コストの縮減達成率 未達成車両/縮減達成車両 100 99 98 97 (%) 計画額 68,997 186,569 230,149 8,000 (一般財源) 14,793 12,947 21,817 800 (単位:千円) 購入コスト縮減率 購入実績額/過去の実績額 職員数 59 59 59 59 100 99 98 (単位:人) (%) 【関連する業務名称】 消防車両整備計画を策定する 【対象】 情報収集し検討する 車両を導入(更新)する 市民及び勤務者、通学者 0 0 0 【事前評価コメント】

車両の平準化により経費の縮減が図られた。

事務事業] 110502	消防団車両整備事業	ŧ		担当部	₹ : 6001000) 消防局企	全画管理室				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
地域に密着した消防力である消	【指標】	【指標概要】 縮減達成車両/未達成車両	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
方団活動基盤の車両と装備品)適正な配置を行い購入コスト)縮減を図る。	コスト組が建力が平	·	100	99	98	97	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	12,300 <i>0</i>	12,300 0	8,200 <i>0</i>	8,200 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	40	40	40	40
対象] 防団員及び地域住民	()		0	0	0	0	【関連する業務 消防車両整備記 情報収集し検討 車両を導入(更調	†画を策定する ∤する			
	事前評価コメント】 車両の平準化によりコス	トの縮減が図られた。									
事務事業] 110503	[事前評価コメント] 車両の平準化によりコス 3 消防団車両維持管理			担当説	₹: 6001000) 消防局企	- 画管理室				
	車両の平準化によりコス				R: 6001000 区分 一般会		〉 画管理室	計画区分 一	般事業		
目的】 域の消防団員が、災害等で	車両の平準化によりコス 消防団車両維持管理 【指標】		基準値				≥画管理室 【事業費】	計画区分 一 [基準年]	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的】	車両の平準化によりコス 3 消防団車両維持管理	聖事業	基準値 100	会計区	区分 一般会	計				[H21] 3,472 <i>3,472</i>	[H22] 3,472 <i>3,472</i>
目的】 域の消防団員が、災害等で 用するポンプ車等を常時良好	車両の平準化によりコス 消 防団車両維持管理 【指標】 運行可能率	L事業 【指標概要】		会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	[基準年]	[H20] 3,472	3,472	3,472 <i>3,472</i>
目的】 域の消防団員が、災害等で 用するポンプ車等を常時良好	車両の平準化によりコス	【 宇業 【指標概要】 運行可能台数/総台数	100	会計区 [H20] 100	区分 一般会 [H21] 100	除計 [H22] 100	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	[基準年] 3,472 <i>3,472</i> 55 8名称] 時管理する	[H20] 3,472 <i>3,472</i>	3,472 <i>3,472</i>	3,472

【政策】 11 火災等の災害から市民生活を守る

【施策】 2火災等の災害を拡大させない消防体制を確立する 【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 安全で安心な地域環境づくり

【基本計画区分】 404 【担当課】6001000消防局企画管理室

【基本事務事業】

1106 消防水利を整備する

【方針(目的)】 迅速的確な消火活動を行うため消火栓や防火水槽等を整備し、火 災の拡大を抑え焼死者ゼロをめざす 【外部環境の変化】

消防水利の充実を図るため、消防水利を整備する

【取組み課題(現状と課題)】 阪神淡路大震災の教訓を踏まえ、消火栓が使用不能になる場合も想定しなければならない

配下事務事業名 110601 防火水槽整備事業 110602 消火栓整備事業 110603 その他の水利整備事業

【内部要因(強み・弱み)】

開発・道路整備により居住圏が拡大されている

【目指す成果(今後の方針)】 防火水槽の新設設置は大きな金額が必要である。 消火栓は県水道局の工事に合わせて消火栓の設置等 が行われるので予定どおり進まない

【指標】 [H20] [H21] [H22] 消防水利の充足率 94.3 94.2 94.4

(%)

消防水利計画の策定 6 5

(件)

【事務事業】 110601	防火水槽整備事業			担当部	₹ : 6001000	消防局企	画管理室				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
消防職団員が、震災発生時に	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
消火活動で使用する防火水槽 を国の定める基準を目標に整備 推進を図る。	防火水槽の整備率 (%)	メッシュ整備数/国の基準メッシュ数	90.3	90.7	91	91.4	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,500 <i>1,500</i>	9,000 <i>682</i>	9,000 <i>682</i>	9,000 <i>682</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	55	55	55	55
【対象】 市民及び勤務者、通学者		<u> </u>	į	0	0	0	【関連する業績 防火水槽を設置				
1	()		0	0	0	U					
	「事前評価コメント」 防火水槽の設置を推進する	3	!								

事務事業] 11060	2 消火栓整備事業			担当部	果: 6001000	0 消防局企	全画管理室				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
コープ 害時の消火活動で使用する 公量を確保するため、国の基準	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
量を確保するため、当日の選挙 目標に新設・維持管理を図 。また、水利基準外の消火栓 、同じ機能を有する排水栓へ 敷設を行い経費縮減を図る。	消火栓の整備率 (%)	整備済メッシュ数/国の基準メッシュ数	94.6	94.7	94.7	94.8	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	8,370 <i>8,370</i>	8,370 <i>8,370</i>	8,370 <i>8,370</i>	8,37 <i>8,3</i> 7
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	24	24	24	2
寸象】 民及び勤務者、通勤者	()		0	0	0	0	【関連する業 消火栓を設置す 消火栓の維持管	する			
	[事前評価コメント] 適正な消火栓の配置を行		i								
事務事業] 11060				担当詞	₹: 6001000	0 消防局企	- 画管理室				
事務事業] 11060	適正な消火栓の配置を行				课: 600100(区分 一般会		〉 画管理室	計画区分 一	般事業		
務事業 11060 110	適正な消火栓の配置を行 3 その他の水利整備事 【指標】	集 【指標概要】	基準値				≥画管理室 【事業費】	計画区分 一[基準年]	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
 11060 11060	適正な消火栓の配置を行 3 その他の水利整備事	#	基準値	会計区	区分 一般会	計		[基準年] 0 <i>0</i>		[H21] 0 0	
	適正な消火栓の配置を行 3 その他の水利整備事 【指標】 その他の水利の整備率	集 【指標概要】	₁	会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	È計 [H22]	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年] 0 <i>0</i>	[H20] 0	0	[H22]
「お事業	適正な消火栓の配置を行 3 その他の水利整備事 【指標】 その他の水利の整備率 (%)	集 【指標概要】	0	会計[[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	会計 [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員位: (単位:人) 【関連する業 有効なが利を確	[基準年] 0 0 0 の 3 務名称] magagas	[H20] 0 <i>0</i>	0	
 11060 11060	適正な消火栓の配置を行 3 その他の水利整備事 【指標】 その他の水利の整備率 (%)	集 【指標概要】	0	会計[[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	会計 [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業	[基準年] 0 0 0 の 3 務名称] magagas	[H20] 0 <i>0</i>	0	

【政策】 11 火災等の災害から市民生活を守る 【施策】

【節】 安全で快適な生活環境の実現 3 災害等に迅速に対応する 【項】 安全で安心な地域環境づくり

【基本事務事業】 1107 迅速的確に活動する 【基本計画区分】 404 【担当課】6002500消防救急課

【方針(目的)】

市民を災害から守り、焼死者ゼロ及び損害額を軽減するために消防 職団員の消火活動技術の向上及び消防機械装備を充実する

【外部環境の変化】

災害現場における対応力を確立する

【取組み課題(現状と課題)] 建物の高層化・深層化が進み、様々な火災に対応できる 現場能力が必要とされている

配下事務事業名

110701 活動体制及び活動基準確立事業

110702 部隊運用事業

110703 指令管制運用事業

110704 部隊活動技術向上事業

【内部要因(強み・弱み)】

共通認識を持った火災防ぎょにより、円滑な現場連携が 可能である

【目指す成果(今後の方針)】

活動指針の整備

【指標】 [H20] [H21] [H22] 延焼率 70 70 70 (%) 0 0 0

【事務事業】 11070	1 活動体制及び活動基準	確立事業	_	担当部	果: 6002500	消防救急	·課				•
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	(1年)	活動体制の見直し数(策定数)	1	1	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	26 <i>26</i>	26 <i>26</i>	26 <i>26</i>	26 <i>26</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	50	50	50	50
 対象】 5日(通勤,通学者を今れ)	()		0	0	0	0	【関連する業績 災害活動指針を 部隊活動を検証 消防訓練センタ	検討する する			
	【事前評価コメント】]難であり、迅速的確に活動できる体制づくり	' と部隊の育成								

事務事業] 110702	2 部隊運用事業			担当記	₹ : 6002500	0 消防救急	息課				
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
測の災害に適応する対応を	【指標】	【指標概要】 ₁	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
立して活動体制を整える	出場から活動開始までの 間 (分)	寺 消防指令管制システム	7	7	7	7	計画額	37	37	37	37
	()1		 				(一般財源) (単位:千円)	37	37	37	37
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	120	120	120	120
才象】 民(通勤・通学者を含む)			0	0	0	0	【関連する業 災害出場業務 救急隊支援業務 活動障害の対局	务			
式(週勤・週子名を召り)	()		Ü	U	U	O	店動障害の対 隊員の活動技術				
	火舌に刈りの板舌で刷か	「困難であるが、 迅速的確に活動できる体制づく	いて部隊の自成								
事務事業] 110703	3 指令管制運用事業				果: 6003600			+1==: A	+n == \\\		
		[+15+m+107 7FT]	甘淮店	会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
目的】 防指令管制システムを効率的	【指標】	【指標概要】	基準値		区分 一般会 [H21]		【事業費】	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的】 防指令管制システムを効率的		【指標概要】 119番入電時間から指令までの時間	基準値	会計区	区分 一般会	計	計画額 <i>(一般財源)</i>			[H21] 223,783 <i>223,783</i>	224,892
序務事業】 110703 目的] 防指令管制システムを効率的 連用し、被害の軽減をする	【指標】 災害対応時間の短縮 (秒)	,		会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	除計 [H22]	計画額	[基準年]	[H20] 223,819	223,783	[H22] 224,892 224,892 1480
目的] 防指令管制システムを効率的 重用し、被害の軽減をする	【指標】 災害対応時間の短縮	,	0	会計[[H20] 40	区分 一般会 [H21] 40	会計 [H22] 40	計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業 119番等受付持	[基準年] 0 0 1480 務名称]	[H20] 223,819 <i>223,819</i>	223,783 <i>223,783</i>	224,892 <i>224,892</i>
目的] 防指令管制システムを効率的	【指標】 災害対応時間の短縮 (秒)	,	0	会計[[H20] 40	区分 一般会 [H21] 40	会計 [H22] 40	計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業	[基準年] 0 0 1480 務名称]	[H20] 223,819 <i>223,819</i>	223,783 <i>223,783</i>	224,892 <i>224,892</i>

1 1-10 1 2 1 10-2			9 10 0 A 1 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1									_0017107_
【事務事業】	110704	部隊活動技術向上事業	t		担当記	果: 6002500	消防救急	課				
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
現場活動を安全確実 に知識、技術、体力を 員を育成する	に行うため	【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
に知識、技術、体力を 員を育成する	を備えた 豚	消防訓練技能到達度 (%)	(技能到達度 + 体力到達度) / 2	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,548 <i>2,548</i>	2,548 <i>2,548</i>	2,548 <i>2,548</i>	2,548 <i>2,548</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	120	120	120	120
								【関連する業	務名称】			
【対象】 市民(通勤・通学者を	含む)	()		0	0	0	0					
		【事前評価コメント】	 隊員の体力·気力の充実及び活動能力の向									

消防団活動の充実強化の推進

【政策】 11 火災等の災害から市民生活を守る 【施策】 3 災害等に迅速に対応する

【基本事務事業】 1108 地域に密着した消防団が街を守る

【方針(目的)】

市民を災害から守り、焼死者ゼロ及び損害額を軽減するために消防 職団員の消火活動技術の向上及び消防機械装備を充実する

【外部環境の変化】

住民との連携により災害から地域を守るため消防団の災害対応力を高める

【取組み課題(現状と課題)] 過去の例による大災害では、消防団をはじめボランティ ア団体が不可欠である

【基本計画区分】 0

【節】 未設定 【項】

配下事務事業名

110801 消防団活動事業

【担当課】6001000消防局企画管理室

110802 消防団施設維持管理事業

110803 消防団員等公務災害補償等共済基金負担金

【内部要因(強み・弱み)】

地震、風水害など広域にわたる災害が発生した場合、消防団の活動は地域のリーダー的存在である

【目指す成果(今後の方針)】

定数の充足率

【指標】 [H21] [H20] [H22] 活動率 0 (%) 0 0 0

【事務事業】 11080	1 消防団活動事業			担当部	果: 6001000	消防局企	三 画管理室				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
地域防災の要として、消防団員 の充足率の向上を図り、魅力ある組織の構築を目指す。	指標】	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
の元に学の向上を図り、起力のる組織の構築を目指す。	消防団員の充足率 (%)	実数/定数	100	99	100	100	計画額	0	0	0	0
		 					<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0	0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	275	275	275	275
							関連する業別 消防団員報酬	务名称 】			
【対象】 消防団員及び松戸市民	()		0	0	0	0	府的負報 交際費 消防団交付金 火災出動等費用 消防団退職報償 消防団管理業務	費			
	事前評価コメント										

- 301/580 -

事務事業] 110802	2 消防団施設維持管理	7 **			e: 6001000) 画管理室				
的】				会計区	分 一般会			計画区分 一	般事業		
或防災拠点施設として、施設 常に良好な状態に維持管理 3	【指標】 施設の使用可能日	【指標概要】 ::使用可能日数	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	(日)	E/II / JECI DA	366	365	365	365	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	453 <i>453</i>	453 <i>453</i>	453 <i>453</i>	45 <i>45</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	53	53	53	;
							【関連する業務 消防センターの				
象] 及び勤務者、通学者	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 施設を常に良好な状態」	ii	J								
務事業] 110803	施設を常に良好な状態に	こ維持管理する 補償等共済基金負担金			: 6001000		`画管理室	÷1=57.0	An are like		
	施設を常に良好な状態(3 消防団員等公務災者	補償等共済基金負担金		会計区	分 一般会	計	·画管理室	計画区分 一	般事業		
句]	施設を常に良好な状態に 3 消防団員等公務災害 【指標】	補償等共済基金負担金 [指標概要]	基準値				≥画管理室 【事業費】	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
的] 団員の退職報償金及び公 宝を補償し、併せて市民に	施設を常に良好な状態(3 消防団員等公務災者	補償等共済基金負担金	基準値 100	会計区	分 一般会	計				[H21] 1,000 <i>1,000</i>	1,00
的] 団員の退職報償金及び公 宝を補償し、併せて市民に	施設を常に良好な状態 3 消防団員等公務災害 【指標】 公務災害の発生	補償等共済基金負担金 [指標概要]	 !	会計区 [H20]	分 一般会 [H21]	:計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	[基準年]	[H20] 1,000	1,000	[H22] 1,00 <i>1,0</i> 0
務事業】 110803 的] 団員の退職報償金及び公 害を補償し、併せて市民に 肖火協力者等の補償を行	施設を常に良好な状態 (3 消防団員等公務災害 【指標】 公務災害の発生 (%)	補償等共済基金負担金 [指標概要]	100	会計区 [H20] 100	分 一般会 [H21] 100	計 [H22] 100	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	[基準年] 1,000 <i>1,000</i> 15	[H20] 1,000 <i>1,000</i>	1,000 <i>1,000</i>	1,00 <i>1,0</i> 0
的】 団員の退職報償金及び公 宝を補償し、併せて市民に	施設を常に良好な状態 (3 消防団員等公務災害 【指標】 公務災害の発生 (%)	補償等共済基金負担金 [指標概要]	100	会計区 [H20] 100	分 一般会 [H21] 100	計 [H22] 100	[事業費] 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 1,000 <i>1,000</i> 15	[H20] 1,000 <i>1,000</i>	1,000 <i>1,000</i>	1,00 <i>1,0</i> 0

[H221

【政策】 11 火災等の災害から市民生活を守る 【施策】 3 災害等に迅速に対応する

【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 安全で安心な地域環境づくり

【基本事務事業】 1109 地域の住民組織が街を守る 【基本計画区分】 404 【担当課】6002500消防救急課

【方針(目的)】

【指標】

市民が安心して日常生活を送ることができるまちをつくるため、市民と行政が協力して、災害が発生しても被害が最小限に抑える防災体制の整備に努める。

【外部環境の変化】

地震・風水害・特殊災害・テロ等に対応する。

【取組み課題(現状と課題)] 国民保護計画が樹立される中で、市、消防及び市民の 連携による災害対応を確立する必要がある。

配下事務事業名

110901 自助・共助による災害対応力強化事業

【内部要因(強み・弱み)】

【目指す成果(今後の方針)】

不測の事態に対応する資機材等の整備及び職員のレベルアップが必要である。

各種災害対応率 100 100 100 0 0 0

[H20]

[H21]

【事務事業】 11090	1 自助・共助による災害	対応力強化事業		担当記	果 : 6002500	消防救急	課		<u> </u>		
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
災害による被害を軽減する	【指標】	[指標概要]	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	自主防災組織結成率	自主防災組織結成数/町会·自治会数	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	90	90	90	90
[対象]		 	!				【関連する業績 自主防災組織訓				
市民(通勤・通学者を含む)	()		0	0	0	0					
	「事前評価コメント」 自主防災組織結成数の均	<u>ゅうしょう</u> 自加を図る。	<u>. J</u>								

【政策】 12 救急救命が必要になった市民の生命をつなぐ

【施策】 1 救急救命の環境をつくる

【節】 未設定【項】

【方針(目的)】

市民によるいち早い応急手当が救命に大きな効果があることから、市民指導を通じて応急手当率の向上を図る

【外部環境の変化】

予防救急を促進することで救急事故を減らす

【取組み課題(現状と課題)】 年々救急需要が増加の傾向にある。 コード配下事務事業名

120101 予防救急推進事業

【内部要因(強み・弱み)】

市民生活の中の危険性の排除と注意力の喚起

【目指す成果(今後の方針)】 一般負傷による事故事例をなくすため事故事例の分析 をする。

 [指標]
 [H20]
 [H21]
 [H22]

 一般負傷件数
 90
 90
 90

 (件)
 0
 0
 0

「事務事業」	120101	予防救急推進事業			担当部	€: 6002500	消防救急	課				
目的】					会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
-般負傷による救急	事故をなく	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
ために事故事例を 事故防止対策を確	立する。	軽減対策等の樹立件数 (件)	一般負傷の中の高齢者の割合が多い事故事 例の対策樹立	4	9	10	11	計画額	0	0	0	0
								<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0	0
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.45	0.45	0.45	0.45
		 						【関連する業績 救急事故の情報				
対象】 齢者、乳幼児及び f	その保護	()		0	0	0	0	事故種別ごとの事故防止対策を				
		【事前評価コメント】 予防救急対策の普及高齢										

【政策】 12 救急救命が必要になった市民の生命をつなぐ

【施策】 1 救急救命の環境をつくる

【基本事務事業】 1202 救急救命ネットワークを拡大する

【基本計画区分】 404 【担当課】6002500消防救急課

【方針(目的)】

市民によるいち早い応急手当が救命に大きな効果があることから、市民に対する救急指導及びAED(自動体外式除細動器)普及啓発活動を通して、救命率の向上を図る。

【外部環境の変化】

救急車到着前の救命処置の必要性が高まっている

【取組み課題(現状と課題)] コード 配下事務事業名 救急車到着前の救命処置を的確に実施するため、バイ スタンダーの育成及び民間事業所へのAED設置促進を 図ります

【節】 安全で快適な生活環境の実現

【項】 安全で安心な地域環境づくり

配下事務事業名

【内部要因(強み・弱み)】

AEDの設置事業所等が増えている

【目指す成果(今後の方針)】

心肺機能の停止に対し、その場に居合わせた人が早期 に救命処置を行うことができるようになります。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 救急救命ステーション数の拡大 ... 67 61 74 (件) 0 0 0

【事務事業】 120201				担当記	果: 6002500) 消防救急	.課				
【目的】				会計區	区分 一般会	計		計画区分 計i	画事業		
市民による応急手当で救急隊が 到着するまでの時間をカバーす	【指標】 応急手当実施数を増やす	【指標概要】 過去3年の処置件数の最高数×5パーセント	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
5.	(%)	. 脱公3 年の处員 対の取同数	104	130	132	134	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,508 <i>1,508</i>	1,333 <i>1,333</i>	1,333 <i>1,333</i>	1,333 <i>1,333</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.06	3.06	3.06	3.06
【対象】 市内居住者・在勤者・中学生以 上の在学者	()		0	0	0	0	応急手当指導員	務名称】 多了者を増加させる 員を研修及び指導す ションの促進を図る	「る		
	事前評価コメント】 継続的普及市民と消防の過										

【実施計画番号】 74 【計画事業名】救急車到着前の救命処置を的確に実施するためバイスタンダーの育成及び民間事業所へのAED設置促進を図る

【節項コード】 404 【節名】安全で快適な生活環境の実現 【項名】安全で安心な地域環境づくり

[]	H20 応急救護普及として、普通・上級救命講習、そ の他の救命指導を実施		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 H22 応急救護普及として、普通・上級救命講習、そ の他の救命指導を実施
計画				
実績				

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【政策】 12 救急救命が必要になった市民の生命をつなぐ

【施策】 2市民が安心できる救急体制を確立する

【基本事務事業】 1203 救急活動を行う 【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 安全で安心な地域環境づくり

【基本計画区分】 404 【担当課】6001000消防局企画管理室

【方針(目的)】

迅速的確な救急活動体制を確立し、市民が安心して暮らせる高度化 された救急体制をつくる

【外部環境の変化】

救急出場の適正なあり方が求められている

【取組み課題(現状と課題)】 救急車の適正利用を推進すると共に、民間救急搬送事

配下事務事業名

120301 高度救急関係事業

120302 救急車両整備事業

【内部要因(強み・弱み)】

救急需要の増加に伴い、全隊が同時出場するする場合 がある

【目指す成果(今後の方針)】

本当に必要な人のために、救急業務の適正な運用が図られるようになります

【指標】 [H21] [H20] [H22] 覚知から現場出発までの時 間 24 24 (分) 0 0 0

【事務事業】 120301	高度救急関係事業			担当認	果: 6002500) 消防救急	課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
高度化した救急処置や応急処 置を全ての傷病者へ提供する 救急隊員を養成する。	救急救命士の充足率 (%)	実働救急救命士÷(1署4名×高規格救急車台数)×100	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	9,208 <i>9,208</i>	11,533 <i>11,533</i>	11,736 <i>11,736</i>	11,939 <i>11,939</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	13.88	13.88	13.88	13.88
【対象】 市に関わる全ての人	()		0	0	0	0	【関連する業 教急活機関連表 医療機の力 消防の対立 教急 教の教 教 教 教 教 教 教 の 教 教 教 教 教 教 教 教 教	業務 業務 舌動業務 成業務 %			
	【事前評価コメント】	対急救命士の養成再教育(病院実習)の確立									

【実施計画番号】 75 【計画事業名】救急車の適正利用を推進するとともに、民間救急搬送事業を促進します

【節項コード】 404 【節名】安全で快適な生活環境の実現 【項名】安全で安心な地域環境づくり

	H20	H21]	H22
	1 救急救命士の養成2 メディカルコントロール 体制の確立3 救急隊員の病院研修・講習4 備品等の整備5 医療機関との連携	1 救急救命士の養成2 メディカルコントロール 体制の確立3 救急隊員の病院研修・講習4 備品等の整備5 医療機関との連携	- 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	1 救急救命士の養成2 メディカルコントロール 体制の確立3 救急隊員の病院研修・講習4 備品等の整備5 医療機関との連携
計画				
	;;		i	
実績				
ii	Ĺj	 	j.	i

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【事務事業】 120302	救急車両整備事業		•	担当課	t: 6001000	消防局企	画管理室				
【目的】				会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市民の救命率向上のため、救命	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
士が使用する資機材、車両を整備し、常に良好な状態で市民サースが受けられるよう救急車両を整備する。		達成台数/総台数	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	61,800 <i>4,997</i>	0 <i>0</i>	29,900 <i>1,797</i>	0 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	59	59	59	59
	()		0	0	0	0	【関連する業別 救急車両整備語 救急車両・装備 車両を導入(更別	十画を策定する の高規格化を図る			
	【事前評価コメント】 車両の平準化により経費の	縮減が図られた。									

[政策] 13 環境にやさい1地域社会をつくる [施策] 1 環境にやさい1行動を促進する 【基本事務事業】 1301 環境保全に関する総合管理をする 【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 リサイクル型の都市づくり

【基本計画区分】 403 【担当課】3941000 環境計画課

【方針(目的)】

環境行政に対し、市民の意見、専門知識、公正な視点の確保を図る

【外部環境の変化】

環境行政について、市民の意見反映、専門的な知識の 導入、公正な視点の確保が求められている。 【取組み課題(現状と課題)】 近年市民生活に係わる環境問題等市長からの諮問事項 はないが、迅速に問題に取り組める組織維持が必要であ

コード 配下事務事業名 130101 環境審議会運営事業 130102 環境計画庁内推進事業

【内部要因(強み・弱み)】

行政の知識や感覚とは違う視点を持つ組織が必要である。

【目指す成果(今後の方針)】

環境に関する計画、さらには条例等の策定時に専門の 知識、市民の意見等集約できる組織の活用を図る。

 [H20]
 [H21]
 [H22]

 庁内会議開催数
 3
 3

 (回)
 0
 0

 (())
 0
 0

【事務事業】 13010	1 環境審議会運営事業	·		担当部	果 : 3941000	環境計画	課				·
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市長の環境問題に対する諮問	【指標】	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
に応じ、市の環境行政について 市民の意思の反映、専門的な知 識の導入、公正な視点の確保を 図るため、審議し答申する。 諮問事項がない限り開催しな い。	(%)	提言数/諮問数×100	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	128 <i>128</i>	128 <i>128</i>	128 <i>128</i>	128 <i>128</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.07	0.07	0.07	0.07
【対象】 審議委員	()		0	0	0	0	【関連する業績 環境審議会委員 環境審議会運営	〕 報酬			
	【事前評価コメント】	が予想できる案件が起きた場合、市長よりの諮問	事案をスムーズに	審議できる体	制を維持して	L14.					

1 1-70 : 0 122 7 0 0 17	10 100 H M101 U	3 · 10 2 M 1 1 1 1 2 2 - 1 2 7 1									2001710720
【事務事業】 13010	2 環境計画庁内推進事業			担当訓	果: 3941000	0 環境計画	画課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市職員の環境への政策を認知	13 1 100	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
させ、環境計画の効果的運営を図る。	催数 (回)		1	2	2	2	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0 <i>0</i>	0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.25	0.25	0.25	0.25
		 					【関連する業	務名称】			
【対象】 市職員	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	<u>、」</u> 養への市役所全体の取り組み等について、		を構築する。							

【政策】 13 環境にやさいい地域社会をつくる 【施策】 1環境にやさしい行動を促進する 【基本事務事業】 1302 広域的協力による環境対策を推進する 【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 リサイクル型の都市づくり

【基本計画区分】 403 【担当課】3941000環境計画課

【方針(目的)】

個人及び企業並びに市や近隣自治体とも広域的に連携協力し、総合的に環境対策に取組むようにする。

【外部環境の変化】

広域での連携協力体制の確立及び情報交換等を行い、 環境問題の総合的な対策が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 情報交換はできているが、具体的連携策がない。

配下事務事業名 130201 環境情報収集事業

130202 環境対策推進事業補助金

【内部要因(強み・弱み)】

情報交換はできているが、連携事業が進まない。

【目指す成果(今後の方針)】

県·近隣市との具体的な連携事業のあり方について検討 します。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 情報交換件数 5 5 6 (件) 0 0 0

事務事業] 13020	1 環境情報収集事業			担当部	₹ : 3941000)環境計画	訓課				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
県·自治体等は環境保全に する情報提供を実施する	【指標】 会議開催数	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	(作)		2	2	2	2	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	138 <i>138</i>	138 <i>138</i>	138 <i>138</i>	138 <i>138</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.06	0.06	0.06	0.0
	į		0	0	0	0	【関連する業績 千葉県環境行政 千葉県公害防山	対連絡協議会負担 領	Ê		
	【事前評価コメント】	 情報提供及び情報収集を実施するこ									

【事務事業】 130202	2 環境対策推進事業補	助金		担当部	₹ : 3941000) 環境計画	「課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市内企業が抱える省エネル	13日1本1	【指標概要】 _/	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
ギー、公害等の環境対策問題の 効率的な解消を図る。	相談·指導件数 (件)		85	85	85	85	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,000 <i>1,000</i>	1,000 <i>1,000</i>	1,000 <i>1,000</i>	1,000 <i>1,000</i>
	情報提供件数 (件)		77	77	77	77	職員数 (単位:人)	0.17	0.17	0.17	0.17
	ļ L	 					【関連する業績	務名称 】			
【対象】 松戸商工会議所会員約5500社 を含む市内事業者	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】		'								

商工会議所に対し補助金を交付し、各企業が持つ環境対策の相談事業の実施や、市内企業への情報提供及び収集をお願いする

【政策】 13 環境にやさいい地域社会をつくる 【施策】 1環境にやさしい行動を促進する 【基本事務事業】 1303 環境意識の向上を支援する

【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 リサイクル型の都市づくり

【基本計画区分】 403 【担当課】3941000環境計画課

【方針(目的)】

市民・企業・行政が一体となって環境問題に取り組むようにする。

【外部環境の変化】

地球温暖化等の環境問題に対して、環境行動を取れる 市民の姿が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 環境団体や市民の協力で各種事業を実施しているが、さらなる事業展開を進める。

配下事務事業名 130301 環境意識向上事業

130302 環境美化活動団体等支援事業

【内部要因(強み・弱み)】

市民が環境行動に取り組んでいけるきっかけを提供できる仕組みの構築

環境団体とのパートナーシップにより、協働事業等の連携を図れる。

【目指す成果(今後の方針)】

環境団体との協働事業やPRの推進により、環境行動を 取れる市民を増やす。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 環境活動参加人数 750 800 700 市内環境団体数 3 5 5

事務事業] 13030	1 環境意識向上事業			担当部	≹: 3941000)環境計画	可課				
目的】				会計区	区分 一般会	計					
民の環境に対する関心を高	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
、環境意識を向上させる。	仕組みの種類		3	3	3	3					
	(種)		3	3	3	3	計画額	180	222	222	222
		 -					<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	180	222	222	222
	取組む人数 (人)		682	682	682	682	職員数 (単位:人)	0.97	0.97	0.97	0.97
							【関連する業別 地域環境調査業				
	()		0	0	0	0	こどもエコクラブ	支援業務			
	【事前評価コメント】	ii Jl									

【事務事業】 130302	2. 環境美化活動団体等支	援事業	担当課: 3941000 環境計画課								
【目的】				会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
環境活動団体等の活動が活性 化するよう支援する。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
169 るよう又接 9 る。	市内環境関連活動団体等 (団体)	iii	4	4	4	4	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	68 <i>68</i>	68 <i>68</i>	68 <i>68</i>	68 <i>68</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.52	0.52	0.52	0.52
 【対象】							【関連する業績	務名称]			
市民及び市内事業者	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	」。 -め、支援・情報の提供を図っていく。	i <u> </u>								

1304 温室効果ガスの排出を抑制する

【政策】 13 環境にやさしい地域社会をつくる 【施策】 1環境にやさしい行動を促進する

【項】 リサイクル型の都市づくり

【節】 安全で快適な生活環境の実現

【基本計画区分】 403 【担当課】3941000環境計画課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

地球環境規模で問題となっている、温暖化ガスの排出を減らす。

【外部環境の変化】

風力や太陽光などの自然の力を生かしたエネルギーにより環境負荷の軽減が求められている。 低公害車 省エネ家電など環境負荷の低減が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 環境負荷を軽減する取組みを推進するため、新規の 住宅建設に当たり太陽光発電などの設置を促進します。

緑のカーテンなど家庭や企業で出来る環境にやさしい 省エネルギー対策の普及促進を図ります。

配下事務事業名 130401 地球温暖化防止事業

【内部要因(強み・弱み)】 風力太陽光発電の啓発設備が小・中学校にあり、こどもや保護者を通じて自然の力を利用した発電について学ぶ機会を設けている。 地球温暖化防止を手軽に取組めるよう、「ゴウヤ」や「ヘチマ」を使った緑のカーテン事業の啓発に取組んでいる。 【目指す成果(今後の方針)】

環境に配慮した行動を取れる市民が増えます。 省 エネルギー対策に取組む人々が増えます。

【指標】 [H20] [H21] [H221 太陽光発電設置数 160 180 200 (件) 緑のカーテン実施件数 70 90 100 (件)

			会計区	公 一般会	計		計画区分 計画事業			
指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
所) (t)		55985	53942	53942	53942	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	6,556 <i>6,556</i>	1,808 <i>1,808</i>	1,808 <i>1,808</i>	1,808 <i>1,808</i>
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.16	3.16	3.16	3.16
		 				地球温暖化防止	実行計画推進業務	务		
()		0	0	0	0	省エネルギービ	ジョン推進業務			
【事前評価コメント】			を推進する							
	f) (t) (t) (t) (t) (t) (t) (t) (t	f) (t) (t) (t) (t) (t) (t) (t) (t	所) (t) 55985 0 0 () 0 () 0 () () () () () ()	(t) 55985 53942 0 0 0 () 0 0	所) (t) 55985 53942 53942 (t) 0 0 0 0 () 0 0 0 () () () () ()	(t) 55985 53942 53942 53942 53942 53942 (t) 0 0 0 0 0 0 () 0 0 0 0 0 0 () [事前評価コメント]	記室効果ガス発生量(市役 地球温暖化防止実行計画による。	温室効果ガス発生量(市役 地球温暖化防止実行計画による。	温室効果ガス発生量(市役	記室効果ガス発生量(市役

【実施計画番号】

61 【計画事業名】環境負荷軽減の取り組みを推進する為、新規住宅建設に当たり太陽光発電などの設置を促進します 他1事業

【節項コード】

403 【節名】安全で快適な生活環境の実現

【項名】リサイクル型の都市づくり

	H20	H21		H22
F	平成14年度発生量から3.65%削減する平成1 4年度発生量55,985t平成20年度発生量5 3,942t	平成14年度発生量から3.69 4年度発生量55,985t平成2 3,942t	1年度発生量5 4.5	成14年度発生量から3.65%削減する平成1 年度発生量55,985t平成22年度発生量5 ,942t
計画				
実績		}		

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【実施計画番号】62 「家庭でできる省エネルギーの取り組み」や「緑のカーテン」など、家庭や企業でできる地球環境にやさしい省エネルギー対策の普及促進を図ります

【政策】 13 環境にやさいい地域社会をつくる 【施策】 2 廃棄物による環境負荷を減らす

1305 廃棄物処理に係る情報を広域的に収集する

【節】 安全で快適な生活環境の実現

【項】 リサイクル型の都市づくり

【基本計画区分】 403 【担当課】3941000 環境計画課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

物質の廃棄に至る各段階での環境への負荷を低減することにより、循環型社会を構築する。

【外部環境の変化】

環境を守り、市民生活から発生するごみの適正な処理を図るうえで処分場の確保をはじめ、ごみ減量対策など総 合的な取組みが求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 ごみの減量対策を推進するため県との連携、他の自治 体の情報収集、ごみ減量対策に関する研究をします。

配下事務事業名

130501 廃棄物適正処理推進事業

130502 廃棄物情報収集事業

130503 廃棄物情報提供事業

130504 清掃総務事務費

【内部要因(強み・弱み)】

ごみの8分別を実施しているがごみの減量が進まない。

【目指す成果(今後の方針)】

ごみ処理に関する広域での連携や情報交換体制の整備を行い、ごみ減量対策など総合的な取組みを研究し、ご み処理基本計画の策定や進行管理を行います。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 数値目標達成度 103 101 96 0 0 0

1 1-20:0 1 22 21007		<u> </u>									200171072
【事務事業】 13050	「 廃棄物適正処理推進 導	·	•	担当部	₹ : 3941000	環境計画	可課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
廃棄物による環境への負荷が より小さい「資源循環型社会」を 精築するため、市民・事業音・行 政が協働してごみの減量、資源 化等を推進して、市内から発生 する一般廃棄物について最終	ごみ処理基本計画 < 数値目標 > の達成度 (%		100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	300	300 <i>300</i>	300 <i>300</i>	300
処分量の削減を図る。	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.54	2.54	2.54	2.54
【対象】 市民·市内事業者				0	0	0	【関連する業 五市清掃会議 資源循環型社会				
	【事前評価コメント】	ている事業の確実な履行及び進捗管理の実施	j								

【実施計画番号】 65 【計画事業名】資源循環型社会を構築するため、ごみの減量・リサイクルを促進します

【節項コード】 403 【節名】安全で快適な生活環境の実現

【項名】リサイクル型の都市づくり

	H20	H21	H22
F	ごみ処理費用の適正 負担	ごみ処理費用の適正 負担	ごみ処理費用の適正 負担
計画			
実績			
LJ	·	L	L

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

	次天儿他計四期间 02 廃棄物情報収集事業			担当認	R: 3941000		三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三				2007/10
		•			区分 一般会		- Herr	計画区分 一	般事業		
目的】 最境事業の効率的な運営及	- 【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
技術の改善のための必要な 査・研究・情報管理等を行うこ より、環境事業の円滑な推 を図る。	情報交換件数 (件)		20	20	20	20	計画額 <i>(一般財源)</i>	513 <i>513</i>	513 <i>513</i>	513 <i>513</i>	51 <i>5</i> 1
	協議会への参加回数		6	6	6	6	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	0.44	0.44	0.44	0.
 	1		0	0	0	0	【関連する業務 全国都市清掃会 千葉県環境衛生		金		
が生促進協議会に加入して 行政組織	()										
	【事前評価コメント】 引き続き情報収集の場	として活用していく									
	引き続き情報収集の場										
「務事業」 13050	i i				₹ : 3941000		可課		40 - NV		
	引き続き情報収集の場 の3 廃棄物情報提供事	*		会計区	区分 一般会	計	亚課	計画区分 一	般事業		
務事業 】 13050 的] 事事業の効率的な運営及び	引き続き情報収集の場 3 廃棄物情報提供事 【指標】		基準値				可課 【事業費】	計画区分 一[基準年]	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
(特事業) 13050 的] 記事業の効率的な運営及び 行の改善のための必要な情 収集を行うことにより、清掃事	引き続き情報収集の場 の3 廃棄物情報提供事	*	基準値 20	会計区	区分 一般会	計				[H21] 138 <i>138</i>	13
(特事業) 13050 的] 記事業の効率的な運営及び 行の改善のための必要な情 収集を行うことにより、清掃事	引き続き情報収集の場 3 廃棄物情報提供事 【指標】 情報件数	*		会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	[基準年]	[H20] 138	138	[H22] 13 7. 0.
務事業] 13050	引き続き情報収集の場 3 廃棄物情報提供事 【指標】 情報件数 (件)	*	20	会計区 [H20] 20	区分 一般会 [H21] 20	計 [H22] 20	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	[基準年] 135 <i>135</i> 0.15	[H20] 138 <i>138</i>	138 <i>138</i>	13 <i>1</i> .
(特事業) 13050 的] 計事業の効率的な運営及び での改善のための必要な情 文集を行うことにより、清掃事	引き続き情報収集の場 3 廃棄物情報提供事 【指標】 情報件数 (件)	*	20	会計区 [H20] 20	区分 一般会 [H21] 20	計 [H22] 20	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 135 <i>135</i> 0.15	[H20] 138 <i>138</i>	138 <i>138</i>	13 <i>1</i> .

【事務事業】 1305	04 清掃総務事務費			担当詩	₹ : 3941000)環境計画	課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
清掃行政の円滑を図る。	【指標】	【指標概要】 ₁ :	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	()	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	67 <i>37</i>	89 <i>59</i>	89 <i>-301</i>	89 <i>59</i>	
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.2	0.2	0.2	0.2
							【関連する業	務名称】			
【対象】 環境担当部職員	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 効率的な執行を図る	II	J								

【政策】 13 環境にやさしい地域社会をつくる 【施策】 2 廃棄物による環境負荷を減らす

【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 リサイクル型の都市づくり

【基本計画区分】 403 【担当課】3943000 環境業務課

【基本事務事業】

1306 廃棄物の減量を促進する

【方針(目的)】

物質の廃棄に至る各段階での環境への負荷を低減することにより、循環型社会を構築する。

「外部環境の変化」 大量生産・大量消費・大量廃棄型社会を見直し、また、ライフスタイルの見直しをすると共に、資源の消費を抑制し 環境への負荷を低減する循環型社会の構築を図ることが必要とされている。

130601 ごみ減量促進事業

配下事務事業名

【内部要因(強み・弱み)】

限られた資源の有効活用とごみ処理施設の処分量に限りがあることから、ごみの減量対策を講ずる必要がある。

【目指す成果(今後の方針)】

ごみの分け方、出し方の周知徹底を図り、ごみの減量 化、資源化に取り組んで参ります。

【指標】 [H20] [H21] [H22] リサイクル率 30 30 30 0 0 0

(事務事業) 13060	1 ごみ減量促進事業			担当部	≹: 3943000) 環境業務	務課					
目的】				会計区	公 一般会	計		計画区分 一般事業				
ロロジャス できます できまる できまる できまる できまる できまる できまる できない かいしょう かいしょう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅ	【指標】	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	
	リサイクル率 (%)	資源(委託+集団回収)/ごみ量×100	28.7	30	30	30	計画額 <i>(一般財源)</i>	15,916 <i>15,526</i>	8,415 <i>8,044</i>	8,415 <i>8,044</i>	8,415 <i>8,044</i>	
	減量機器類に対する補助基 数 (基)	<u> </u>	256	290	290	290	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	3.19	3.19	3.19	3.19	
対象] 対象] 庭ごみ排出者、事業ごみ排出 1	į		0	0	0	0	【関連する業績 事業系廃棄物対 減量機器類普及 ごみ減量促進路	対策業務 女∙促進業務				
	 【事前評価コメント】											

家庭ごみ及び事業ごみの減量及び啓発活動も継続して行う必要があるので、事業を継続して行う。

- 322/580 -

【政策】 13 環境にやさしい地域社会をつくる 【施策】 2 廃棄物による環境負荷を減らす

1307 廃棄物の資源化を促進する

【節】 安全で快適な生活環境の実現

【項】 リサイクル型の都市づくり

【基本計画区分】 403 【担当課】3943000 環境業務課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

資源の有効利用を促進するため、再利用の促進やリサイクル活動を 促進する。

[H20]

480

0

[H21]

490

0

[H221

500

0

【外部環境の変化】

リサイクル活動は、ごみ減量・資源の有効活用を促進するための有効な手段であるため、集団回収制度の拡大に向けて支援が必要とされている。 循環型社会を構築していく上で3R(リデュース・リコース・リサイクル) 施策を推進し、その中でリユース(再使用)の意識向上が必要とされている。

【取組み課題(現状と課題)】 集団回収実施地域は、市内の約8割にとどまってい る。 木製粗大ごみの中で、修理可能な良品が減少し 配下事務事業名

130701 民間回収資源化システム支援事業

130702 資源ごみリサイクル事業

130703 容器包装リサイクルごみ処理事業

130704 木製粗大ごみ再生事業

130705 紙パック回収事業

130706 建設工事廃棄物資源化促進事業

【内部要因(強み・弱み)】

資源ごみ収集と集団回収制度が併存しており、集団回収が実施されていない地域がある。 粗大ゴミの木製品再利用展示場があり、粗大ゴミとして出されたタンスなどの木製粗大ゴミが再利用できる。

【目指す成果(今後の方針)】

資源が有効活用され、ごみ処理コストが削減できるので、集団回収実施地域を全市に拡大していく。 リユー ス(再使用)に関する意識を向上させるため、木製粗大ごみ再生事業のあり方を検討します。

集団回収団体数

(団体)

【指標】

事務事業] 130701	民間回収資源化シス	ステム支援事業		担当部	果: 3943000	0 環境業務	3課				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計画事業			
保証でいる。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
め、民間回収活動を支援す 。	集団回収量 (t)	集団回収量	28241	28800	28800	28800	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	252,215 252,215	262,937 <i>262,937</i>	262,937 <i>262,937</i>	262,937 262,937
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.4	2.4	2.4	2.4
							【関連する業務	络名称 】			
寸象] みの減量及び資源の有効利 のためリサイクル活動を推進 る団体で市に登録した団体及 回収業者で市に登録した業	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 家庭ごみ再資源化のた	こめにリサイクル活動を推進することが有効な手	段であることから事業を	を継続していく。							

63 【計画事業名】廃棄物の再資源化を図るため、市内全域での集団回収の利用を拡大します 【実施計画番号】

【節項コード】 403 【節名】安全で快適な生活環境の実現 【項名】リサイクル型の都市づくり

家庭から排出される資源物の集団回収を実施する団体数 470団体 家庭から排出される資源物の集団回収を実施する団体数 500団体 家庭から排出される資源物の集団回収を実施す る団体数 480団体 計画 実績

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

事務事業] 130702	② 資源ごみリサイクル	專業		担当記	果: 3947000	0 日暮クリ	ーンセンター				
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
ア市の最終処分量を減らすた	【指標】 資源化率	【指標概要】 選別資源物重量/搬入ごみ重量×100	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
に、資源ごみ及び金属性粗大みを選別し売却等によりリサイルを行う。	貝,/冰14年 (%)	送別貝 <i>ľ</i> 界初里里/ 旅八この里里 × 1 0 0	81	81	81	81	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	486,085 <i>420,439</i>	486,085 <i>420,439</i>	486,085 <i>420,439</i>	486,08 <i>420,43</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.8	3.8	3.8	3
対象] :源ごみ・粗大ごみ・有害ごみ びベットボトルの排出者	()		0	0	0	0	資源リサイクル	務名称】 センター選別委託美 センター維持管理美 センター整備業務			
	【事前評価コメント】 資源ごみリサイクルル・	- トの多様化を視野に入れ、処理方法の最適化な	 を図ることによって経貿	貴節減に努めた	よがら施設を約	維持管理する	3 .				
事務事業] 130703			を図ることによって経動	担当記	果: 3947000	0 日暮クリ・	5。 ンセンター	ᅼᄪᅜᄼ	似事光		
目的]	資源ごみリサイクルル-		を図ることによって経賢 基準値	担当記		0 日暮クリ・	ーンセンター	計画区分 一		NIO41	[LION]
	資源ごみリサイクルル・ 3 容器包装リサイクル [指標]	ノごみ処理事業		担当記会計区	课: 3947000 区分 一般会	O 日暮クリ· k計	ーンセンター 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年] 347,545 <i>338,591</i>	般事業 [H20] 347,545 <i>338,591</i>	[H21] 347,545 <i>338,591</i>	,
目的] ラスチックを容器包装リサイケ 法に基づくリサイクルルートで 源化するため、圧縮等の必要	資源ごみリサイクルル・ 3 容器包装リサイクル 【指標】 容器包装プラスチック機	, ごみ処理事業 【指標概要】	基準値	担当記 会計[[H20]	果: 3947000 区分 一般会 [H21]	0 日暮かり 会計 [H22]	ーンセンター 【事業費】 計画額	[基準年] 347,545 <i>338,591</i>	[H20] 347,545	347,545	[H22] 347,54 <i>338,5</i> 9
目的] ラスチックを容器包装リサイク 法に基づくリサイクルルートで 原化するため、圧縮等の必要 処理を行う。	資源ごみリサイクルル・ 3 容器包装リサイクル 【指標】 容器包装プラスチック機	, ごみ処理事業 【指標概要】	基準値 8000	担当記 会計[[H20] 8000	课: 3947000 区分 一般会 [H21] 8000	0 日暮クリ· 会計 [H22] 8000	ーンセンター 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円 職員数:人) 【関連する業	[基準年] 347,545 338,591 6.1	[H20] 347,545 <i>338,591</i> 6.1	347,545 <i>338,591</i>	347,54 <i>338,5</i> 5
目的] ラスチックを容器包装リサイケ 法に基づくリサイクルルートで 源化するため、圧縮等の必要	資源ごみリサイクルル・ 3 容器包装リサイクル 【指標】 容器包装プラスチック機	, ごみ処理事業 【指標概要】	基準値 8000	担当記 会計[[H20] 8000	课: 3947000 区分 一般会 [H21] 8000	0 日暮クリ· 会計 [H22] 8000	ーンセンター 【事業費】 計画解析。 (単異位 数 : 年間	[基準年] 347,545 <i>338,591</i>) 6.1	[H20] 347,545 <i>338,591</i> 6.1	347,545 <i>338,591</i>	347,54 <i>338,5</i> 9

										2007/10/23	
木製粗大ごみ再生	業		担当部	果 : 3943000)環境業務	 務課					
			会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業			
【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	
来場者数 (人)	来場者数	2759	3000	3500	4000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	4,189 <i>3,304</i>	4,201 <i>3,841</i>	4,201 <i>3,841</i>	4,201 <i>3,841</i>	
販売点数 (点)	販売点数	430	430	430	430	職員数 (単位:人)	1.2	1.2	1.2	1.2	
						【関連する業	務名称】				
()		0	0	0	0						
【事前評価コメント】 ミニリサイクルプラザの <i>入</i>	、場者数が減少しているが、木製粗大ごみ販売		ているので、事	業を継続して	TLIK.						
	木製粗大ごみ再生費	来場者数 来場者数 (人) 版売点数 (人) 版売点数 (点) [事前評価コメント]	<th <="" rowspan="2" style="block" td=""><td> 木製粗大ごみ再生事業 担当記会計区</td><td> 木製粗大ごみ再生事業 担当課: 3943000 会計区分 一般会</td><td> 木製粗大ごみ再生事業 担当課: 3943000 環境業務会計区分 一般会計</td><td> 大製粗大ごみ再生事業 担当課: 3943000 環境業務課 会計区分 一般会計 「指標版要」 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] 下場者数 2759 3000 3500 4000 計画額 (一般財源) (単位:千円) 「一般財源) (単位:千円) 「「一般財源 (単位:人) 「関連する業:</td><td> 大製粗大ごみ再生事業 担当課: 3943000 環境業務課</td><td> 大製粗大ごみ再生事業</td><td> 大製組大ごみ再生事業</td></th>	<td> 木製粗大ごみ再生事業 担当記会計区</td> <td> 木製粗大ごみ再生事業 担当課: 3943000 会計区分 一般会</td> <td> 木製粗大ごみ再生事業 担当課: 3943000 環境業務会計区分 一般会計</td> <td> 大製粗大ごみ再生事業 担当課: 3943000 環境業務課 会計区分 一般会計 「指標版要」 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] 下場者数 2759 3000 3500 4000 計画額 (一般財源) (単位:千円) 「一般財源) (単位:千円) 「「一般財源 (単位:人) 「関連する業:</td> <td> 大製粗大ごみ再生事業 担当課: 3943000 環境業務課</td> <td> 大製粗大ごみ再生事業</td> <td> 大製組大ごみ再生事業</td>	木製粗大ごみ再生事業 担当記会計区	木製粗大ごみ再生事業 担当課: 3943000 会計区分 一般会	木製粗大ごみ再生事業 担当課: 3943000 環境業務会計区分 一般会計	大製粗大ごみ再生事業 担当課: 3943000 環境業務課 会計区分 一般会計 「指標版要」 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] 下場者数 2759 3000 3500 4000 計画額 (一般財源) (単位:千円) 「一般財源) (単位:千円) 「「一般財源 (単位:人) 「関連する業:	大製粗大ごみ再生事業 担当課: 3943000 環境業務課	大製粗大ごみ再生事業	大製組大ごみ再生事業

【実施計画番号】 64 【計画事業名】リユース(再利用)に関する意識を向上させるため、木製粗大ごみ再生事業を促進します

[節項コード] 403 [節名] 安全で快適な生活環境の実現 [項名] リサイクル型の都市づくり

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【事務事業】 13070	5 紙パック回収事業			担当部	果: 3943000)環境業務	 務課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
紙パックの再資源化を促進す		【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	紙パック回収量 (kg)	紙パック回収量	6140	6140	6140	6140	計画額 (一般財源)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	0.05	0.05	0.05	0.05
							【関連する業績	務名称】			
【対象】 市民(紙パック排出者)	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	Ji	i								

ボランティア団体、回収業者の協力による紙パックの回収ルートの確保ができているので、事業を継続していく。

【事務事業】 130706	建設工事廃棄物資源	化促進事業		担当詩	R: 5024000) 建築指導	課				
【目的】				会計区	公 一般会	計		計画区分 一	般事業		
建設工事廃棄物の分別解体及	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
び再資源化を促進するため、対象建設工事の発注者又は、自主施工者に計画の届出及び適	分別解体実効応答率 (%)	建設工事廃棄物の分別に関するパトロールを	90	90	91	92	計画額	23	23	23	23
正な実施を指導する。		実施した中で、適正に分別が実施された件数 (分別解体実効適正件数/分別解体実効確 認件数)					1 四 領 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	23	23	23	23
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.75	0.55	0.55	0.55
 [対象]							【関連する業績 解体工事届出籍	客 查業務			
解体工事等発注者	()		0	0	0	0	違反解体工事的	加工美務			
	【事前評価コメント】	再資源化率が低いため、これらを重点的に行う。									

1308 廃棄物を適正に処理する

[H20]

200

0

ごみ分別排出指導事業

[H21]

200

0

[H22]

200

0

【政策】 13 環境にやさしい地域社会をつくる 【施策】 2 廃棄物による環境負荷を減らす

【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 リサイクル型の都市づくり

【基本計画区分】 403 【担当課】3941000 環境計画課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

【指標】

廃棄物を適正に処理するため、ごみの減量化に関する施策を進める とともに、ごみ処理施設や処分場などの機能を維持します。

【外部環境の変化】

消費を抑制し、ごみを減らす循環型社会の意識の高ま 地球温暖化防止についての意識の高まり。

最終処分場の市内の候補地がない。 ごみ処理 施設の新たな建設候補地がない。

【取組み課題(現状と課題)】

【目指す成果(今後の方針)】

期間が延長します。

循環型社会を進展させるため、ごみの減量に関する事 個塚空社会で進展でじるに切ってのが風車に関する事業のあり方を検討します。 最終処分量の減量化を 図りながら最終処分場を確保します。 安全で安定 したごみ処理機能を維持するため、クリーンセンター・和 名ヶ谷クリーンセンターの機器の更新等を行います。

ごみの排出量が抑制されます。 ごみ処理費用の 増加が抑制され、安定的なごみ処理が維持されます。

クリーンセンター・和名ヶ谷クリーンセンターの稼動

0

配下事務事業名

130801 ごみ分別排出指導事業

130802 ごみ収集事業

130803 ごみ処理事業

130804 し尿収集事業

130805 し尿処理事業

130806 清掃施設関係事業

130807 清掃施設周辺住民健康管理事業

130808 クリーンセンター体育施設管理運営事業

130809 東部スポーツパーク管理運営事業

130810 和名ヶ谷スポーツセンター管理運営事業

【内部要因(強み・弱み)】

ごみの8分別を実施しているが、ごみの減量が進まない。 環境問題に積極的に協力する市民・企業・ポランティア団体及びNPO団体が多い。 焼却ごみの灰や不燃ゴミなどの市外の最終処分場を確保し、廃 棄物の適正処理を進めている。 ごみ処理施設が 市内2ケ所あり、47万の人口を抱える市内のごみ処理の 使命を果たしている。

(件)

(件)

130801

ごみ収集への苦情件数

施設の故障件数

【事務事業】

【目的】

担当課: 3943000 環境業務課

0

会計区分 一般会計 計画区分 一般事業

ごみの適正な排出を図り、収集	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
業務を円滑に行うため、啓発活動を徹底する。	家庭ごみの分別指導件数 (件)	家庭ごみの分け方・出し方の指導件数	100	100	100	100	計画額 (一般財源)	7,290 7,290	10,767 <i>10,767</i>	10,767 <i>10,767</i>	10,767 <i>10,767</i>
							(単位:千円)	.,200	70,707	.0,.0.	10,707
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	4.55	4.55	4.55	4.55
							【関連する業剤	务名称 】			

【対象】

家庭ごみを8分別により排出す る市民

【事前評価コメント】

家庭ごみ分別チラシの配布、パートナー講座の実施等今後も啓発活動を実施していく。

- 328/580 -

【事務事業】 130802	こみ収集事業	·		担当課	ł: 3943000	環境業務	課				
【目的】				会計区	分 一般会	計		計画区分 -	-般事業		
市民の住瑨培を確保するため	【指標】	【指標概要】 ごみ集積所における取り残しごみの苦情件数	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
市民が排出した家庭ごみを適正に回収する。	(件)	この未慎がにのける以り残しこかの古情什致	250	250	250	200	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,689,487 <i>1,617,590</i>	1,661,681 <i>1,594,482</i>	1,661,681 <i>1,594,482</i>	1,661,681 <i>1,594,482</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.65	3.65	3.65	3.65
							【関連する業績 ごみ収集委託業				
【対象】 家庭ごみの排出者	()		0	0	0	0	粗大ごみ収集受				
	【事前評価コメント】	隆合を図る等適正な収集体系を確立に向けて努め	ていく。								

【事務事業】 130803	3 ごみ処理事業			担当部	₹ : 3941000)環境計画	ョ課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 討	·画事業		
市民・事業者が排出する一般廃	【指標】	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
種物について、安定した処理体制を確保し、適正処理に努め ・。	施設の故障·異常発生件数 (件)		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	3,465,788 <i>1,606,094</i>	2,965,788 <i>1,481,094</i>	2,667,788 1,216,094
	焼却処理施設の排出ガス規 制等遵守率 (%)	適合回数/測定回数×100	100	100	100	0	職員数 (単位:人)	47.95	47.95	47.95	47.95
対象] 民·市内事業者	()		0	0	0	0	クリーンセンター クリーンセンター クリーンセンター	養務 ·焼却残灰等運搬 維持管理業務 ·整備業務	委託 和名ヶ谷ク 和名ヶ谷ク 廃棄物最終 日暮最終処	リーンセンター維持 リーンセンター整備 リーンセンター整備 リーンセンリー シー シー リーンセンター発 シー の り リーンセンター 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連	⋕業務 云業務

[実施計画番号] 66 [計画事業名] 最終処分量の削減を図りながら最終処分場を確保します 他2事業

【節項コード】 403 【節名】安全で快適な生活環境の実現 【項名】リサイクル型の都市づくり

	H20	Н21	1	H22
計画	中間処理施設の運営 体制の見直し 最終 処分場の確保	中間処理施設の運営 体制の見直し 最終 処分場の確保		中間処理施設の運営 体制の見直し 最終 処分場の確保
実績				

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

[実施計画番号]67 安全で安定したごみ処理機能を維持するため、クリーンセンターの機器の更新等を行います [実施計画番号]68 安全で安定したごみ処理機能を維持するため、和名ヶ谷クリーンセンターの機器の更新等を行います

【事務事業】 130804	! し尿収集事業			担当詞	果: 3943000)環境業務	務課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
生活環境を清潔に保全する	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	U尿収集量 (K?)	人頭制・従量制の収集量	6643	5252	4737	4273	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	124,828 <i>86,298</i>	121,312 <i>92,401</i>	113,979 <i>87,661</i>	106,646 <i>82,896</i>
	汲取り世帯の減少 (世帯)	市内世帯と汲取り世帯の割合	2423	1943	1740	1558	職員数 (単位:人)	3.8	3.8	3.8	3.8
【対象】 市内に汲取り式便所を有する世帯、法人及び建設場所等の仮設トイレ	()		0	0	0	0	【関連する業 し尿収集委託業 し尿収集関連業	誘			
	【事前評価コメント】 水洗化が完了するまでに	 ま、事業規模を縮小しつつ継続しなければなら	 らない。								

用している市民の生活に支煙を 来たさないよう、処理施設の管 来たさないよう、処理施設の管 理運営及び整備の 改善を図 る。	【事務事業】 13080	5 し 尿処理事業			担当部	₹ : 3946000	0 東部クリ・	ーンセンター				·
「おけいでは、	[日的]				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
来たさないよう、処理施設の管理運営及び整備の改善を図る。 (回)) 「放流水水質遵守率 適合項目数 / 検査項目数 × 100					[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
放流水水質遵守率 適合項目数 / 検査項目数 x 100	来たさないよう、処理施設の管	(回)		0	0	0	0	(一般財源)	,	•	•	420,432 <i>319,844</i>
			適合項目数/検査項目数×100	i I	100	100	100	職員数 (単位:人)	4.85	4.85	4.85	4.85
	汲み取り便所及び浄化槽を利	(%)			100	100	100	東部クリーンセン 東部クリーンセン 東部クリーンセン	ンター運転委託業績 ンター維持管理業績 ンター整備業務	务		

下水道の普及に伴い処理量は減少しており、処理量を的確に把握し、適切な維持管理と効率的な運用に努め、計画的な整備を実施していく。

をなくす (件) () 事前評価コメント]	【指標概要】 排出基準達成項目/全測定項目×100[目標=現沈維持]理由:環境負荷を低減するため 作業に支障を及ぼす異常発生件数[目標=現況維持]理由:適正な労働環境を維持するため	基準値 100 0 0 也利用を図る		果: 3941100 区分 一般会 [H21] 100 0			計画区分 一 [基準年] 201,552 201,552 2.96 務名称] 29年維持管理業務 分場跡地暫定利用 対策業務	[H20] 27,637 <i>27,637</i> 2.96	[H21] 27,637 27,637 2.96	[H22] 27,637 <i>27,637</i> 2.96
出規制等を遵守する (%) 業に支障を及ぼす異常発をなくす (件) 事前評価コメント]	排出基準達成項目/全測定項目×100[目標=現況維持]理由:環境負荷を低減するための 作業に支障を及ぼす異常発生件数[目標=現況維持]理由:適正な労働環境を維持するため	0 0	[H20] 100 0	[H21] 100 0	[H22] 100 0	計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員位 数 (関 類 人) (関 連 す 一 最 数 (対 重 す 一 最 数 で 対 で 表 数 で と が 数 で と が 数 で と が が 数 で と が が 数 で と が が 数 で か が か か か か か か か か か か か か か か か か か	[基準年] 201,552 201,552 2.96 務名称] ンター維持管理業務 対策業務	[H20] 27,637 <i>27,637</i> 2.96	27,637 <i>27,637</i>	27,637 <i>27,637</i>
出規制等を遵守する (%) 業に支障を及ぼす異常発をなくす (件) 事前評価コメント]	排出基準達成項目/全測定項目×100[目標=現況維持]理由:環境負荷を低減するための 作業に支障を及ぼす異常発生件数[目標=現況維持]理由:適正な労働環境を維持するため	0 0	100	100	100	計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員位 数 (関 類 人) (関 連 す 一 最 数 (対 重 す 一 最 数 で 対 で 表 数 で と が 数 で と が 数 で と が が 数 で と が が 数 で と が が 数 で か が か か か か か か か か か か か か か か か か か	201,552 201,552 2.96 発名称】 ンター維持管理業別 分場跡地暫定利用 対策業務	27,637 <i>27,637</i> 2.96	27,637 <i>27,637</i>	27,637 <i>27,637</i>
(%) 業に支障を及ぼす異常発 をなくす (件) () 事前評価コメント] 転設の維持管理及び周辺取	標 = 現況維持] 理由:環境負荷を低減するため 作業に支障を及ぼす異常発生件数[目標 = 現況維持]理由:適正な労働環境を維持する ため	0	0	0	0	(一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業 六和駅で記載を 労働安全、衛生	201,552 2.96 務名称] ンター維持管理業績 分場跡地暫定利用 対策業務	27,637	27,637	27,637
をなくす (件) () 事前評価コメント] 造設の維持管理及び周辺現	現況維持] 理由:適正な労働環境を維持する ため 環境の保全を行うと伴に千駄堀最終処分場の跡は	0	•		·	(単位:人) 【関連する業 六和クリーンセン 千駄堀最終処分 労働安全・衛生	務名称】 ンター維持管理業績 分場跡地暫定利用 対策業務	務	2.96	2.96
語設の維持管理及び周辺 類			0	0	0	六和クリーンセン 千駄堀最終処分 労働安全・衛生	ンター維持管理業績 分場跡地暫定利用 対策業務			
語設の維持管理及び周辺 類		也利用を図る								
			担当部	果: 3945000) クリーンt	Zンタ ー				-
			会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
旨標 】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
户水水質検査実施率 (%) 	戸本数×100	98.9	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	3,647 <i>3,647</i>	4,333 <i>4,333</i>	4,333 <i>4,333</i>	4,333 <i>4,33</i> 3
康診断受診者数 (人)	クリーンセンター建設当時の和解条項に基づ 〈健康診断の受診者数	77	100	100	100	職員数 (単位:人)	0.73	0.73	0.73	0.73
	 					井戸水検査業剤	务			
()		0	0	0	0	住民健康診断ӭ	業務			
 事前評価コメント】 リーンセンター建設に伴う	ボニー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	が要である。								
	が水質検査実施率 (%) 診断受診者数 (人) ()	水水質検査実施率 (%) 水質検査実施井戸本数/井戸水検査対象井 戸本数×100 (%) アネ数×100 (%) アネ数×100 (が) アネ数×100 (が) アネ数×100 (健康診断の受診者数 (人)	水水質検査実施率 (%) 水質検査実施井戸本数 / 井戸水検査対象井 戸本数 x 100 98.9 診断受診者数 (人) グリーンセンター建設当時の和解条項に基づく健康診断の受診者数 77 () 0	水水質検査実施率 水質検査実施井戸本数 / 井戸水検査対象井 98.9 100 100	水水質検査実施率 水質検査実施井戸本数 / 井戸水検査対象井 98.9 100 100 100	水水質検査実施率 水質検査実施井戸本数 / 井戸水検査対象井 98.9 100 100 100 100 100 (%)	「水水質検査実施率 水質検査実施井戸本数 / 井戸水検査対象井 98.9 100 100 100 計画額 (一般財源) (単位:千円) 100	水水質検査実施率 水質検査実施井戸本数 / 井戸水検査対象井 98.9 100 100 100 計画額 3,647 (一般財源) 3,647 (単位:千円) (単位:八) (単位:八) (単位:八) (単位:八) (関連する業務名称] 井戸水検査業務 (住民健康診断業務 位にコメント]	水水質検査実施率 水質検査実施井戸本数 / 井戸水検査対象井 98.9 100 100 100 計画額 3,647 4,333 (一般財源) 3,647 4,333 (単位:千円) 100 100 100 100 100 1	「水水質検査実施率 水質検査実施半戸本数 / 井戸水検査対象井 98.9 100 100 100 計画額 3,647 4,333 4,333 (一般財源) 3,647 4,333 4,333 (単位:千円) 100

事務事業] 1308	08 クリーンセンター体質	「施設管理運営事業		担当記	果: 394500	0 クリーンt	センター				
目的】				会計图	区分 一般名	計		計画区分 一	般事業		
民の健康の増進と明る〈豊か		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
市民生活を形成するため、クーンセンターの余熱を利用し その活動の場を提供する。	体育施設利用者数 (人)	施設の年間利用者数を減少させない。	85229	85000	85000	85000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	57,832 <i>48,204</i>	59,276 <i>50,392</i>	62,548 <i>50,979</i>	62,548 <i>50,97</i> 5
	施設利用に支障を及ぼす 良箇所の発生数	ケ不 施設を安全・快適に利用して頂くため、施設利用に支障を及ぼすような不良箇所の発生数を 無くす。	0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.5	3.5	3.5	3.
対象】 康増進や余暇を充実したいと える市民と施設周辺住民	()		0	0	0	0	【関連する業 施設提供業務 施設維持管理 施設整備業務	業務			
	【事前評価コメント】	利用できてよう計画的に維持等理を継続する									
事務事業] 1308	利用者が安全で快適に	利用できるよう計画的に維持管理を継続する。 管理運営事業		担当:	果: 394600	0 東部クリー	ーンセンター				
	利用者が安全で快適に				果: 394600 区分 一般会		ーンセンター	計画区分 一	般事業		
目的】 市民の健康と明る〈豊かな市	利用者が安全で快適に 09 東部スポーツパーク - 【指標】	管理運営事業 【指標概要】	基準値				ーンセンター [事業費]	計画区分 一[基準年]	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的] 市民の健康と明る〈豊かな市 生活の形成に助するため、そ 活動の場を提供し、市民およ 地元住民の利便施設として含 する。(アスレチックと固を する。(アスレチックと	利用者が安全で快適に (1) 東部スポーツパーク 「指標」 「利用者数 (人)	管理運営事業	基準値 58338	会計區	区分 一般会	計		[基準年] 37,713 <i>31,750</i>		[H21] 44,219 <i>38,719</i>	44,219
事務事業 1308 1308 1308 1308 1308 1308 1308 1308	利用者が安全で快適に (1) 東部スポーツパーク 「指標」 「利用者数 (人)	管理運営事業 【指標概要】		会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	会計 [H22]	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年] 37,713 <i>31,750</i>	[H20] 44,219	44,219	[H22] 44,219 <i>38,719</i> 2.4
目的] 市民の健康と明る〈豊かな市 生活の形成に助するため、そ 活動の場を提供し、市民およ 地元住民の利便施設として含 する。(アスレチックと固を する。(アスレチックと	利用者が安全で快適に 09 東部スポーツパーク [指標] 利用者数 (人)	管理運営事業 【指標概要】	58338	会計[[H20] 58500	区分 一般经 [H21] 58500	会計 [H22] 58500	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	[基準年] 37,713 31,750) 2.4 務名称]	[H20] 44,219 <i>38,719</i>	44,219 <i>38,719</i>	44,219 <i>38,719</i>

【事務事業】 130810	和名ヶ谷スポーツセ	ンター管理運営事業		担当	課: 394800	0 和名ケ谷	ウリーンセンター				
【目的】				会計	区分 一般名	会計		計画区分 一	般事業		
市民の健康の増進と地元住民	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
への還元として活動の場を提供 する。	利用者数	施設の年間利用者数	276446	276000	276000	276000	(子未吳)	[227]	[1120]	[]	[":]
	(人)			270000	270000	270000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	250,003 <i>175,340</i>	269,725 <i>195,594</i>	266,696 <i>192,565</i>	262,146 <i>188,015</i>
	苦情件数 (件)	施設利用に対する苦情件数	19	15	13	10	職員数 (単位:人)	4.3	4.3	4.3	4.3
+ 6 1		 					【関連する業績 施設提供業務	務名称 】			
(7家) 康の増進や余暇の充実を望 でいる人。	()		0	0	0	0	施設維持管理業 施設整備業務	美務			
	【事前評価コメント】										

13 環境にやさしい地域社会をつくる 【政策】 【施策】 2 廃棄物による環境負荷を減らす

1309 不法投棄を減らす

【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 リサイクル型の都市づくり

【基本計画区分】 403 【担当課】3943000 環境業務課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

物質の廃棄に至る各段階での環境への負荷を低減させ、循環型社 会を構築する。

【外部環境の変化】

地域の公衆衛生の悪化を招く虞があることから市の施設で処理可能なものについては、収集を実施しているが、 不法投棄物が広範囲地に及ぶため、関係機関とも機会あることに連携を図り、啓発等の防止策を実施している。

【取組み課題(現状と課題)】 廃棄物に関する様々な規制(家電リサイクル法)等により、不法投棄が増えているため、啓発の強化が望まれる。

配下事務事業名 130901 不法投棄防止事業

130902 放置自動車対策事業

【内部要因(強み・弱み)】

廃棄物処理に係るモラルの低下を招くおそれがある。環 境に悪影響を及ぼす可能性がある。

【目指す成果(今後の方針)】

市民意識の向上を図るため、市民や事業者に対し、啓発や指導を実施するとともに、現行パトロール等の強化及び関係機関との連携等により監視体制の強化を図る。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 不法投棄のごみ量 240 240 240 0 0 0

事務事業】	130901	不法投棄防止事業			担当	課: 394300	0 環境業務	3課				
目的】					会計	区分 一般名	会計		計画区分 一	般事業		
青潔な地域社会の構		【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
、不法投棄を防止していく。 - 7	不法投棄ごみ量 (kg)	廃棄物処理法に反して、投棄されたごみ量	240000	240000	240000	240000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	14,656 <i>13,428</i>	25,155 <i>25,155</i>	25,155 <i>25,155</i>	25,155 <i>25,155</i>	
		不法投棄に関する処理件数 (件)	廃棄物処理法に反して、投棄されたごみの処 理件数	370	350	350	350	職員数 (単位:人)	12.55	12.55	12.55	12.55
寸象 】	川クリーン作戦の参加人数 (人)	(春)町会・自治会の参加人数(秋)町会・自 治会・学校(小・中・高)・ボランテイアの参加人 数(江戸川)江戸川沿いの住民・各種団体等 の参加人数	140000	140000	140000	140000	【関連する業系 ポイ捨て対策業 ケリーンデー業系 不法投棄だみ処 オイルフェンス清	務 8 パトロール業務 .理業務				
	i i	「事前評価コメント」	不法投棄防止パトロールを今後も実施して行く。	また、クリンクル	,推進員による	ごみ集積所に	おける不法丼	⊋棄等に対する監視	見活動を実施してし	١٢.		

【事務事業】 130902	2 放置自動車対策事業			担当認	₹ : 3923000) 生活安全	È課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
道路交通の安全と円滑化及び	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
寄与する。			73	68	63	58	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,675 <i>1,367</i>	1,696 <i>1,388</i>	1,696 <i>1,388</i>	1,696 <i>1,388</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.32	2.32	2.32	2.32
対象】 置原因者(市内への自動車等 置者)				0	0	0	【関連する業績 放置自動車等額 放置自動車対象	客 査会委員報酬 (5人)		
	【事前評価コメント】	ji 頁向にあるもののいまだに後を絶たない。<	 今後は市民の良好な生	活環境を確保	するため関係	機関と連携	を深め放置自動車	等の防止及び適正	Eな処理を行いたい	١,	

【政策】 13 環境にやさい1地域社会をつくる 【施策】 3 大気汚染に係る物質を減らす 【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 リサイクル型の都市づくり

【基本事務事業】 1310 大気汚染に関する規制、指導、監視及び調査を行う

【方針(目的)】

1月到 (日日) 月 行政、市民、事業者が一体となって大気汚染防止対策を行い、大気 汚染物質を減らす。 【外部環境の変化】

大気汚染状況は横ばいである。市民の大気汚染に対する関心は高まっている。 県内の自動車保有台数は増加している。

【取組み課題(現状と課題)】

「秋起の訴題「現代に該題」「 事業者に対し固定業生源に係る規制や指導を行う。市民に対し啓発により大気環境についての関心を高める。 自動車排出ガス対策については、国や県の施策を市民 や事業者に浸透させる。 コード 配下事務事業名

131001 大気汚染対策事業

【内部要因(強み・弱み)】

都市域への環境負荷が集積している。自動車対策に ついては、国や県等と連携し総合的な取り組みが必要である。 【目指す成果(今後の方針)】 大気汚染物質の発生が抑制される。大気汚染物質の濃度が低減される。市民が快適と感じられる大気環境にな

 [指標]
 [H20]
 [H21]
 [H22]

 排出基準違反件数
 0
 0
 0

 (件)
 0
 0
 0

【事務事業】 1310	01 大気汚染対策事業			担当部	果: 3942000	0 環境保全	≧課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市民生活に密接な大気環境負	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
荷を軽減するために法に基づく 規制や大気の常時監視を行い 結果を公表する。	(件)	大気汚染防止法届出施設における排出基準 の違反者数	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	31,069 <i>31,069</i>	39,854 <i>39,854</i>	37,366 <i>37,366</i>	32,354 <i>32,354</i>
	低公害車の導入台数 (台)	市公用車における低公害車の導入台数(累計)	17	10	10	10	職員数 (単位:人)	3.03	3.03	3.03	3.03
対象] 「気に汚染物質を排出している 事業者及び市民(他市からの通 か通学者を含む)	1		0	0	0	0	【関連する業 大気汚染監視 大気汚染情報 大気環境学習 大気環境学習	業務 是供業務			
	【事前評価コメント】	'	ある。今後も啓	発等により、事	業者や市民/	への意識向」	上を図っていく。				

【政策】 13 環境にやさいい地域社会をつくる 【施策】

【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 リサイクル型の都市づくり

4 生活上の不快要因を減らす 1311 騒音・振動・悪臭に関する規制、指導、監視及び調査を行う

【基本計画区分】 403 【担当課】3942000 環境保全課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

【指標】

騒音・振動・悪臭の関係法令等に基づく規制・指導により、生活環境 への負荷を軽減する。

【外部環境の変化】

市民や事業者の環境問題への関心が高まっており、快適な生活環境への市民ニーズが増加している。最近においては、工業系地域の宅地化が進行し、新たな住工混在化現象を呈している。空調機の室外機など低騒音 化は進んでいるが、設置台数は増加している。県内の 自動車保有台数は増加している。

【取組み課題(現状と課題)】 騒音や悪臭は感覚公害とも言われ、人によって不快と感じる度合いが異なるなど、多様な苦情に対してきめ細かな対応が必要となっている。自動車騒音の調査結果の 情報提供など、関連機関との連携を強化する必要がある。市民や事業者への関連情報の提供の仕方を工夫 する必要がある。

コード 配下事務事業名 131101 騒音·振動·悪臭対策事業

【内部要因(強み・弱み)】

工業系地域の宅地化に関して、関係法令による立地規制が緩い。自動車騒音の改善には、道路管理者や公安委員会、製造メーカーなどの広範な取り組みが必要となっている。住居環境やライフスタイルの変化により、地 域での人的交流が希薄化している。

【目指す成果(今後の方針)】 騒音・振動・悪臭に関する苦情件数の減少。

苦情件数(騒音:振動:悪臭) 68 65 62 (件) 0 0 0

[H20]

[H21]

[H22]

【事務事業】	131101	騒音·振動·悪臭対策事	業		担当詩	₹: 3942000	環境保全	<u></u> 注課				
【目的】					会計区	【分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
騒音・振動・悪臭の関係法	大令等	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
に	(件)	市民から寄せられた騒音・振動・悪臭に関する 苦情の件数	71	68	65	62	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	3,246 <i>3,246</i>	5,536 <i>5,536</i>	5,081 <i>5,081</i>	5,224 <i>5,224</i>	
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.85	3.85	3.85	3.85
【対象】 騒音・振動・悪臭を発生す 民、事業者		 		0	0	0	0	【関連する業績 工場・事業場規 建設作業規制 騒音等調査業務 音環境学習推進 環境保全対策系	制業務 養務 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
	i !	L 「車前証価コメント]										

【事前評価コメント】

市内工業系地域内での住宅建設により、工場適地内での住工混在化が進み、新たな環境問題の発生が懸念されている。対応として、今後とも騒音・振動・悪臭関係法令の適正な運用を図っていく。

1312 地盤沈下を防止する

【政策】 13 環境にやさいい地域社会をつくる 【施策】 4 生活上の不快要因を減らす

【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 リサイクル型の都市づくり

【基本計画区分】 403 【担当課】3942000 環境保全課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

地下水の採取を規制することにより、地下水の過剰な採取を防止し、地盤沈下を防止する。

【外部環境の変化】

法・条例に基づく地下水採取の規制の効果があらわれ、 地下水位が徐々に上昇し、地盤沈下面積が減少してき たことに伴い、一時の危機意識がなくなった。

【取組み課題(現状と課題)】 千葉県と連携して、今後も地下水採取の規制をするととも に、地下水利用量の適正化を指導する。

配下事務事業名 131201 地盤沈下防止事業

【内部要因(強み・弱み)】

千葉県が松戸市内の地盤沈下の状況を測定しているが、県の都合により測定地点の縮小傾向にある。地下 水の適正利用が望まれる。

【目指す成果(今後の方針)】

地下水位がさらに上昇する。地盤沈下面積がさらに縮

【指標】 [H21] [H20] [H221 一定以上の地盤沈下地点割 0 (地点) 0 0 0

【事務事業】 131201	地盤沈下防止 事業			担当部	₹: 3942000) 環境保全	課				
【目的】				会計区	【分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
地下水の採取を規制することに	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	(%)	地盤沈下総測定地点数に対する2cm以上の 地盤沈下地点数の割合	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	5 <i>5</i>	0 <i>o</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.15	0.15	0.15	0.15
【対象】 揚水施設(井戸)を使用する者	()		0	0	0	0	【関連する業 地下水採取規制 地盤沈下監視賞	引業務			
	【 事前評価コメント】	<u> </u>									

法規制により大量な地下水使用工場・事業場が代替水源に転換し、市内の地下水位は上昇中につき、地盤沈下の懸念が減少した。今後は、法規制の他、井戸使用者に地下水使用量の適正利用を指導することにより、地盤沈下を防止する。

- 339/580 -

[H22]

3,744

3,743

6.35

5,244

5,243

6.35

【政策】 13 環境にやさしい地域社会をつくる 【施策】 4 生活上の不快要因を減らす

[H20]

200

[H21]

190

[H22]

180

【基本事務事業】 1313 環境保全、公衆衛生向上のための管理指導を行う 【節】 安全で快適な生活環境の実現

【項】 リサイクル型の都市づくり

【基本計画区分】 403 【担当課】3942000 環境保全課

> 【関連する業務名称】 空き地の雑草等管理・除去対策業務

【方針(目的)】

【指標】

あき地の雑草除去の苦情件

(件

身近な生活の中で快適に暮らしていける環境づくりを推進する。

【外部環境の変化】

あき地を所有又は管理する人の意識の変化や経済社会 状況の変化等により管理を十分しないあき地が増えてい る。また、動物を飼育する市民が増えていく傾向にあり、これに対して、環境保全及び公衆衛生向上のための管 理指導を行い、市民の苦情等の問題改善の要望に応え る必要性は高まっている。

【取組み課題(現状と課題)】

現状:あき地の雑草に対して苦情が発生している。住居 環境やライフスタイルの変化により、ねずみや衛生害虫 の発生が増加する傾向にある。ペットを飼育する人の増 加に伴い、飼主のマナー欠如や不注意による苦情が増加している。狂犬病の発生に対する危機感が減少してい る。課題:指導の強化、知識の啓発・広報の強化、苦情 対応体制の強化、庁内の連携。

配下事務事業名

131301 雑草等除去指導事業

131302 ねずみ・衛生害虫等駆除事業

131303 地区環境美化組織連合会補助金

131304 動物飼養管理事業

131305 狂犬病予防事業

【内部要因(強み・弱み)】

雑草、動物飼育、衛生害虫の発生等環境衛生の観点か らの指導強化に対して、条例等で付与された権限や行 政指導に準ずる指導行為のノウハウがあり本市が実施するのが適当である。 庁内の複数の部署にまたがる事 象に対する対応に問題がある。

【目指す成果(今後の方針)】

あき地の所有者等に対し、行政指導に準ずる行為としての対応強化等生活の場の衛生を保持する。 犬のふんの 始末等ペットの飼主への啓発をする。犬の登録と狂犬病 予防注射の促進に努める。これらを実施することで市民 一人ひとりが、より満足できる快適な生活環境を得ることができる。

0

犴犬病予防注射接種率 86 86 86 (%) 【事務事業】 131301 雑草等除去指導事業 担当課: 3942000 環境保全課 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標概要】 基準値 [H21] [H22] [H20] 雑草等が繁茂し、衛生害虫の発 【事業費】 [基準年] [H20] [H21] 生やごみの不法投棄等の原因と なる管理不良状態のあき地をな 雑草除去の苦情発生件数 年間の雑草等による苦情受理件数 225 200 190 180 くす。 (件 計画額 6.542 6,864 6,863 (一般財源) 6,542 (単位:千円) 6.35 6.35 職員数 0 0 0 (単位:人)

【対象】

雑草等の繁茂で困っているすべ ての人

【事前評価コメント】

あき地として把握している面積は、この数年ほぼ横ばいだが、あき地の管理不良に関する苦情要望は増加している。大規模なあき地が減る一方で、住宅地の中の管理不良地が増えてきているので、今後も市有地の 管理と併せて推進していく必要がある。

0

0

- 340/580 -

0

【事務事業】 131302	ねずみ・衛生害虫等駆	余事業		担当詞	果: 3942000)環境保全	:課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
ねずみ・衛生害虫等を媒介とす	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
衆衛生の安全を図る。	公共下水道等の消毒回数 (回)	公共下水を計画的に消毒した回数	145	145	145	145	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,713 <i>1,713</i>	1,597 <i>1,597</i>	1,886 <i>1,886</i>	1,686 <i>1,686</i>
	苦情対応の消毒回数 (回)	苦情により消毒した回数	158	150	150	150	職員数 (単位:人)	3.75	3.75	3.75	3.75
							【関連する業	務名称】 '虫等駆除対策·支	援業		
対象] aずみや衛生害虫で困っている すべての市民	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	ジョン・第生害虫への苦情は減少 ・		5民の衛生意詞	ぱの変化や天	候の変動など	どにより依然需要は	は多い。また、災害ほ	寺の防疫活動は今後		はならな

【事務事業】 131303	3 地区環境美化組織	自合会補助金		担当認	₹ : 3942000) 環境保全	È課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	【指標】	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
を図る。	(世帯)	松戸市地区環境美化組織連合会の加盟世帯	42965	43000	43500	46000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	320 <i>320</i>	320 <i>320</i>	320 <i>320</i>	320 <i>320</i>
			0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.15	1.15	1.15	1.15
							【関連する業 地区環境美化約	務名称】 B織連合会補助·育	ī 成		
	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	を支援することは、市民と協働する意味で推進してい	〈。今後はさらに	:団体の自主性	を伸ばしてい	١<.					

【事務事業】 1	131304	動物飼養管理事業			担当認	₹ : 3942000) 環境保全	ὲ課				
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
人と動物が快適に共存で		【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
域づくり	J(1)	啓発看板の交付枚数 (枚)	犬の飼育管理不良で困っている人への「犬の 正しい飼い方」啓発看板の交付枚数	727	700	700	700	計画額	114	114	114	114
								<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	114	114	114	114
		広報啓発回数 (回)	犬の飼養管理に関する啓発広報を掲載して いる回数(環境保全課が取り扱う回数)	7	8	8	8	職員数 (単位:人)	0.3	0.3	0.3	0.3
	i i 							【関連する業績 啓発看板交付等				
可象」 物を飼うことに係るすべての 民	()		0	0	0	0						
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	 【事前評価コメント】										

ペットを飼う市民が増えるなかで、正しい飼い方を理解していない市民も存在する。動物と人がうまく共存できるように啓発等を推進する。

【事務事業】	131305	狂犬病予防事業			担当記	果: 3942000	0 環境保全	È課				
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
狂犬病の発生を予	坊することに !	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
より公衆衛生の安全		犬の登録原簿数	生後91日以上の犬の登録原簿数	16842	17800	18400	18900					
		(頭)		 				計画額	3,067	3,486	3,486	3,486
	 							<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	-10,889	-7,939	-7,939	-7,939
		鑑札発行枚数 (枚)	生後91日以上の犬の新規登録数	1965	2000	2000	2000	職員数 (単位:人)	2.85	2.85	2.85	2.85
								【関連する業績 犬の登録、狂犬				
【対象】 犬を飼育するすべて	対象] を飼育するすべての市民	狂犬病予防注射接種率 (%)	登録頭数に対する狂犬病予防注射を接種し た頭数の割合	86.3	86	86	86					
		<u></u> 【事前評価コメント】		I								

狂犬病の発症リスクはなくなった訳でなく常に存在する。また、犬の登録数は増加の傾向を示していることから、引続き犬の登録と狂犬病予防注射を推進していく必要がある。

1401 市民が安心して生活できるようにする

14 犯罪や事故のない安全で快適な地域社会をつくる 【政策】

【施策】 1 安心して日常生活が送れる 【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 安全で安心な地域環境づくり

【基本計画区分】 404 【担当課】3922000市民相談課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

市民が安心して生活できるようにするために、1 迷惑行為のないまちづくりをめざし 2 市民相談事業を推進する。

【外部環境の変化】

歩行喫煙の防止が望まれている。 放置自動車対策が求められている。 する社会的要因が増加している。

放置自転車、 市民を不安に

【取組み課題(現状と課題)】 ボイ捨てをしないなど暮らしのマナーを守る人を増や し、地域主体の安全で快適なまちづくりを推進します。

配下事務事業名 140101 市民相談事業

140102 安全・快適まちづくり推進事業

【内部要因(強み・弱み)】

安全で快適なまちづくり条例が制定され、タバコのポイ捨て、路上看板の撤去など市民のマナーの向上に役立っている。 自転車の放置、タバコのポイ捨てなど暮らしのマナーの意識が低い市民がいる。

【目指す成果(今後の方針)】

地域での環境美化や、環境浄化の取組を増やす。

【指標】 [H20] [H21] [H221 犯罪認知件数 8250 8517 7984 (件 相談の満足度 100 100 100

(%

事務事業】	140101	市民相談事業			担当部	₹ : 3922000	0 市民相談	(課				
目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	生活を送れ	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
「民が安心して日常 ように、各種相談を 供を行う。	通して情報	相談件数 (件)	一般民事相談+専門相談 = 相談件数(受理件 数)	8689	9000	9500	10000	計画額	4,894	5,150	5,150	5,150
		1						<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	4,894	5, 150	5, 150	5, 150
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.15	2.15	2.15	2.15
		1 						【関連する業績	务名称 】			
対象】	象】 生活に不安がある市民			0	0	0	0					
		 事前評価コメント]	<u> </u>									

市民の日常生活上の問題解決について、適切な情報提供が行われるよう弁護士会、税理士会等関係諸団体との連絡を密にし、また職員の職務知識の充実を図る。

事務事業] 140102	2 安全・快適まちづくり抽	建事業		担当部	₹ : 3923000) 生活安全	≧課				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
ロロガ 全で暮らしやすい市民生活の 現	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	(%)	率 喫煙者/通行人(喫煙量調査)	0.42	0.39	0.32	0.21	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	5,575 -1,425	6,037 <i>6,037</i>	6,037 <i>6,037</i>	6,037 <i>6,037</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位 : 人)	1.75	1.75	1.75	1.75
象】							【関連する業績 安全・快適まちる	络名称】 づくり推進協議会委 づくり推進業務	員		
対象】 民、事業者及び松戸市に来 する人	()		0	0	0	0	安全・快適まちて	Dくり推進業務			
	【事前評価コメント】	;		≤連携を図って	参りたい。						

[実施計画番号] 76 [計画事業名] 吸殻の投げ捨てなど暮らしのマナーを守らない人を減らし、地域主体の安全で快適なまちづくりを推進します

【節項コード】 103 【節名】連携型地域社会の形成

【項名】市民と行政のパートナーシップの強化

	H20	H21		H22
F	安全で快適な街づくり条例の推進重点推進地 区の検討	安全で快適な街づくり条例の推進重点推進地 区の検討	1 1 1 1 1 1 1	安全で快適な街づくり条例の推進重点推進地 区の検討
計画			1 1 1 1 1 1 1	
実績			1 1 1 1 1 1 1	

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

14 犯罪や事故のない安全で快適な地域社会をつくる 【政策】

1402 防犯活動を支援する

【施策】 1 安心して日常生活が送れる

【基本計画区分】 404 【担当課】3923500生活安全課·防犯対策担当室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

地域が主体となって子ども達を犯罪から守る活動を支援するとともに 地域における犯罪の発生の防止

【外部環境の変化】

子どもの犯罪被害者に対する不安が高まっている。 安全と安心に対する関心が高い。 防犯や防災な どの迅速な情報提供が求められる。

市民の自主的な防犯活動に対する支援策に役立てるため、安全で安心なまちづくり基金が設置されている。

防犯活動に熱心な町会、自治会、NPO団体があ 不審者メール等の犯罪情報の提供を開始。

【取組み課題(現状と課題)】 安全で安心なまちづくり基金を活用し、地縁団体やボランティア団体との連携を強化し、子どもたちを犯罪被害から守る活動を促進するため、松戸市警防ネットワークを 設置した。 市のホームページやメールを活用した犯罪情報提供を充実する。

【節】 安全で快適な生活環境の実現

【項】 安全で安心な地域環境づくり

配下事務事業名

140201 地域ぐるみ安全安心推進事業

140202 防犯灯整備事業

【内部要因(強み・弱み)】

[H21] [H22] 17.4

0

0 0

[H20]

18.1

松戸市人口千人当たりの刑 法犯罪認知件数

【指標】

【目指す成果(今後の方針)】

防犯活動に自主的に取り組む地域を増やしていくこと により、犯罪が起きにくい環境の拡大を促す。 不審 者や犯罪に関する情報を随時迅速に入手できるようにす

【事務事業】 140201	地域ぐるみ安全安心抗	韭進事業		担当部	₹ : 3923500) 生活安全	È課·防犯対策担	当室			
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
市民及び事業者と市が相互に	【指標】	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
連携協力して犯罪ゼロのまちづくりのための協力体制を構築し、 もって市民が安心して安全に暮らせる地域社会を実現すること を目的とする。	犯罪認知件数 (件)		8872	8517	8250	7984	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	37,692 <i>20,892</i>	25,029 <i>17,529</i>	25,029 <i>17,529</i>	25,029 <i>17,529</i>
	防犯活動団体の登録数 (団体)		130	140	145	150	職員数 (単位:人)	5.6	5.6	5.6	5.6
【対象】 松戸市民、松戸来訪者(通勤・ 通学も含む)	メールの登録数 (件)		7201	8250	9250	10000	【関連する業 市民生活安全対 防犯協会補助3 市民ぐるみ犯罪	対策業務 金			
	【事前評価コメント】	対策事業を松戸市警防ネットワークとして耳		の推進を図る。							

【実施計画番号】 77 【計画事業名】地縁団体やボランティア団体との連携を強化し、子どもたちを犯罪被害から守る活動を促進します 他1事業

[節項コード] 404 [節名] 安全で快適な生活環境の実現 [項名] 安全で安心な地域環境づくり

	H20	H21]	H22
	松戸市警防ネットワークの推進を図る。 特に子供 たちを犯罪被害から守る。	松戸市警防ネットワークの推進を図る。 特に子供たちを犯罪被害から守る。	1	松戸市警防ネットワークの推進を図る。特に子供 たちを犯罪被害から守る。
計画			1	
実績				
∠ //ig			1	

[備考] (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています) 【実施計画番号]78 市のホームページやメールを活用した犯罪情報提供を充実します

【事務事業】	140202 防犯灯整備事業			担当記	果: 3921000	0 地域振興	単課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	安心し	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
て通行できるようにするた 客を明るくする。	安心し め、道 防犯灯設置率 ()	市内公道(市道·県道)延長÷27.5m=基本灯 数維持管理灯数÷基本灯数=設置率	81	82	83	84	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	40,947 <i>40,947</i>	46,321 <i>46,321</i>	47,341 <i>47,341</i>	48,388 <i>48,388</i>
	40W防犯灯設置率 ()	40W維持管理灯数÷総維持管理灯数=40 W防犯灯設置率	81	84	87	90	職員数 (単位:人)	1.4	1.4	1.4	1.4
対象】 対象】 内内道路通行人	()		0	0	0	0	【関連する業 設置費補助金 維持管理費補 宅地開発事業に		务		
	【事前評価コメント】										

地域から、防犯灯の新設要望や、器具の更新(付け替え)の要望は、現在も多く寄せられているが、今後も限られた予算の範囲内で、優先順位を決め、町会・自治会への補助を実施していく。

【政策】 14 犯罪や事故のない安全で快適な地域社会をつくる

1403 交通安全を推進する

【施策】 1 安心して日常生活が送れる 【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 安全で安心な地域環境づくり

【基本計画区分】 404 【担当課】3923000生活安全課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

子供たちの交通事故発生とともに万一の事故発生に備えます。

【外部環境の変化】

民間の保険機能が充実してきているので行政の役割が 低下している。

【取組み課題(現状と課題)】 市民交通傷害保険制度のあり方を検討します。

配下事務事業名 140301 交通安全啓発活動事業

140302 ユーカリ交通公園管理運営事業

【内部要因(強み・弱み)】

【目指す成果(今後の方針)】 行政コストの削減

市民交通傷害保険制度があり、低い掛け金で傷害を受けた場合に見舞金を支給している。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 制度の検討案策定

(件)

0 0

0

【事務事業】	140301	交通安全啓発活動事業			担当記	₹ : 3923000	0 生活安全	ὲ課				
目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
ロロフ1 を通事故の防止、抑制	訓を図る	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
		市民交通傷害保険の加入者 数 (人)	市民交通傷害保険の加入者数	70000	70000	70000	70000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	29,284 <i>7,109</i>	29,905 <i>7,834</i>	29,905 <i>7,834</i>	29,905 <i>7,834</i>
		交通安全キャンペーン活動 参加数 (件)	交通安全キャンペーン活動に参加した実件数	17	18	19	20	職員数 (単位:人)	4.3	4.3	4.3	4.3
[対象] 市民(通勤者を含む) 電交通安全団体	警察、各	()		0	0	0	0	【関連する業績 市民戸市安全協会の会 交通安全協会の会 交通安全生計画個 でのでである。 でのでは、 でのでは、 でのででは、 でのででは、 でのででは、 でのででは、 でのででは、 でのででは、 でのででは、 でのででは、 でのできる。 でのででは、 でのできる。 でので。 でのでも。 でのでも。 でのでも。 でのでも。 でのでも。 でのでも。 でので。 でので	保険関係業務 市協議会補助金 輔助金 会補助金 各発業務			
		【事前評価コメント】 交通事故の防止、抑制のたの	め、警察・市民・各団体の連携により事業展開を関	図っていく。とり	わけ高齢者に	対する安全啓	発に留意す	る必要がある。				

【実施計画番号】 112 【計画事業名】市民交通傷害保険制度のあり方を検討します

【節項コード】 401 【節名】安全で快適な生活環境の実現 【項名】良好な生活空間の実現

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

	ユーカリ交通公園管	理運営事業		担当記	果: 3923000	0 生活安全	 È課						
【目的】				会計区分 一般会計 計画区分 一般事業									
子供の交通事故をなくす為、小	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]		
学生・幼稚園児を対象に交通安全教育指導をおこなう。	(人)	受講者数	33000	33000	33000	33000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	35,712 <i>35,656</i>	31,078 <i>31,022</i>	31,078 <i>31,022</i>	31,078 <i>31,022</i>		
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.88	0.88	0.88	0.88		
【対象】 幼児·児童			0	0	0	0	【関連する業 貸出・指導委託 施設維持管理 施設整備業務	業務					
	【事前評価コメント】 19年度から運営を全面	;; 委託化。 交通安全教育、 交通情勢の変化の	 中、交通公園のあり方に	こついて検討か	「必要。また、)	施設の老朽(七への修繕計画に	ついても検討が必	要となっている。				

14 犯罪や事故のない安全で快適な地域社会をつくる 【政策】

1404 消費者情報を提供する

[H20]

【施策】 2安心して買い物ができる

【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 自立をめざした消費者行政の推進

【基本計画区分】 405 【担当課】3932000消費生活課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

市民が安心して暮らせるようにする

【外部環境の変化】

最近の相談件数は減少傾向にあるが、これは架空請求 に関する相談件数が減少したものであり、全国的にも同 に関する相談け致が減少したものとのが、主国でにも可 様の現象がみうけられる。しかし、相談内容は多様化、複 雑化してきていることから、ケーリングオフの問題など商品 に対する知識や契約に関する問題など消費をめぐり様々 な問題が発生してきている。

【取組み課題(現状と課題)】 消費者が自主性を持って、健全な消費生活を営むことが できるよう、商品及び役務に関する知識の普及及び情報を提供する。 配下事務事業名

140401 消費者学習支援事業 140402 消費者団体支援事業

【内部要因(強み・弱み)】

消費者の利益の擁護及び増進を図る為に、消費生活センターに専門の相談員を配置し、消費をめぐる問題解決に機能している。

【目指す成果(今後の方針)】

若年層から高齢者まで、消費生活に関する情報を広く提供することで、消費生活の安定及び向上を確保し、消費者の自立を支援する。

商品やサービスの購入時にト 10.2 ラブルに巻き込まれた人の割 (%

0 0 0

[H21]

10.1

[H22]

10

【指標】

【事務事業】 14	0401	消費者学習支援事業			担当記	果: 3932000	0 消費生活	5課				
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
消費者被害を未然に防止す		【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
ため、行政は情報を常に収 し、情報提供を積極的に行か 共に、各種講座等を開催し、 民への情報提供や学習の場 提供する。	ようと 市	講座開催数 (回)	消費者学習支援のために開催した講座数	46	48	50	52	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	3,716 <i>3,716</i>	4,213 <i>4,213</i>	4,213 <i>4,213</i>	4,213 <i>4,213</i>
		講座参加者数 (人)	消費者学習支援のために開催した講座に参加した人数	1446	1508	1570	1632	職員数 (単位:人)	1.15	1.15	1.15	1.15
[対象] 消費生活に関する知識を必 する市民		()		0	0	0	0	【関連する業 消費者学習講座 生活情報提供第	E開催業務			
		L 【事前評価コメント】										

消費者が自らの利益の擁護及び増進のため、自主的かつ合理的に行動できるよう消費者の自立を支援する。

1 1-10 1 10-0	V 1 1V .	7 70 C H T 7 T T T T	9 · 10 0 A 1 · 10 — · — · 7 ·									
【事務事業】	140402	消費者団体支援事業			担当記	果: 3932000)消費生活	誄				
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
自主性を持った消費者 れた団体に対し、情報 習の支援をする	当で構成さ	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
れた団体に対し、情報習の支援をする	佐供19子	情報提供数 (件)		24	26	28	30	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 0
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.55	0.55	0.55	0.55
								【関連する業績	務名称】			
【対象】 消費生活に関心を持 団体	つ消費者	()		0	0	0	0					
		【事前評価コメント】	集や、学習の場を提供することで、消費者		支援をする。							

【政策】 14 犯罪や事故のない安全で快適な地域社会をつくる

【施策】 2安心して買い物ができる

振り込め詐欺や悪質商法からの被害発生を防止します

【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 自立をめざした消費者行政の推進

【基本計画区分】 405 【担当課】3932000 消費生活課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

【指標】

1405 消費者の保護をする

[H20]

[H21]

3296

[H22]

3197

【外部環境の変化】

高齢者をねらった振り込め詐欺などの増加に対する対策 が求められている

【取組み課題(現状と課題)】 振り込め詐欺や悪質商法などの被害の未然防止のため、消費者の自立支援を促進します

140501 消費生活相談事業

140502 計量器検査関係事業

配下事務事業名

140503 法定立入検査関係事業

140504 消費者モニター関係事業

【内部要因(強み・弱み)】

【目指す成果(今後の方針)】

経験豊かな市民相談員や消費生活相談員がおり、被害 者発生防止に役立っていると評価されている

振り込め詐欺や悪質商法からの被害発生が防止できま

相談件数 3434

(件)

相談による解決率 97.9 98 98.1

(%)

(中央中半) 440504		<u> </u>		+□ \/ (*)	H 000000	ン半井上に	C±⊞				
【事務事業】 140501	消費生活相談事業			担当部	果: 3932000)消賀生活	5試				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
事業者と消費者との間の取引に	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
関して生じたトラブルを適切かつ 迅速に処理し、必要に応じ、仲 介・斡旋等を行う。	相談件数 (件)		3615	3434	3296	3197	計画額	12,064 <i>12,062</i>	12,165 <i>12,157</i>	12,165 <i>12,157</i>	12,165 <i>12,157</i>
	相談による解決率 (%)	処理結果(他機関紹介·助言·情報提供·斡旋解決) ÷ 相談件数	97.7	97.9	98	98.1	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	1.3	1.3	1.3	1.3
【対象】 消費生活に係る相談を必要とす る市民(通勤・通学者を含む)			0	0	0	0	【関連する業績 消費者相談員業 消費生活相談 消費生活センタ	B酬(6人) 養務			
る巾氏()連動・連子者を含む()	【事前評価コメント】	ことを基本としてトラブルを処理し、必要に応じ仲介	・斡旋を行い、	消費生活の安	定及び向上を	確保する。					

【実施計画番号】

80 【計画事業名】振り込め詐欺や悪質商法などの被害の未然防止のため、消費者の自立支援を促進します

【節項コード】

405 【節名】安全で快適な生活環境の実現

【項名】自立をめざした消費者行政の推進

	H20	H21	1 1 1	H22	1
計画	国民生活センター等の開催する研修及び講演会等に参加することで、相談体制の強化と向上を図る。相談研究会 6回国セン研修 6回県セン研修等 6回	国民生活センター等の開催する研修及び講演会 等に参加することで、相談体制の強化と向上を図 る。相談研究会 6回国セン研修 6回県セ ン研修等 6回		国民生活センター等の開催する研修及び講演会等に参加することで、相談体制の強化と向上を図る。相談研究会 6回国セン研修 6回県セン研修等6回	
実績					

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【事務事業】 140502	計量器検査関係事業			担当部	₹ : 3932000)消費生活	課				_
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
対価に見合った商品等の情報	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
を安心して受けられる環境を作 る。	(%)	受験器数/特定計量器×100	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,128 <i>1,128</i>	1,299 <i>1,299</i>	1,158 <i>1,158</i>	1,299 <i>1,299</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.7	3.7	3.7	3.7
【対象】 取引又は証明用として計量器を 使用している事業者	()		0	0	0	0		E期検査を実施する 特定計量器の立 <i>)</i> 食査を実施する			
	【事前評価コメント】	を	」 び継承が重要で	ある。							

【事務事業】	事業] 140503 法定立入検査関係事業			担当課: 3932000 消費生活課								
【目的】			会計区分 一般会計					計画区分 一	·般事業			
	用製品安	【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
宝法・家庭用品品質 気用品安全法)に基 品の不当な流通をもし、消費者の生命・原 の確保を図る。	表示法・電子である。 でき、各用 大然に防止 財産の安全	立入店舗数 (店舗)	安全三法による立入店舗数	56	56	56	56	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>
		違反商品販売店舗率 (%)	安全三法による立入検査店舗での違反販売 店舗率	0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.9	0.9	0.9	0.9
【対象】 安全三法に基づ〈商 る事業者	5品を販売す	()		0	0	0	0	家庭用品品質表	務名称】 品安全法に基づく3 長示法に基づく立 <i>人</i> を9	入を実		
		【事前評価コメント】 消費生活用品等の安全性を	:::									

【事務事業】 140504	4 消費者モニター関係	事業		担当課: 3932000 消費生活課								
【目的】					区分 一般会	計						
市民からの日常の消費生活に	130137	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	
関する意見や要望を聞き、行政 に取り入れることにより市民生活 の向上と健全化を図る。	消費生活モニター数 (人)		30	30	30	30	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	564 <i>564</i>	620 <i>620</i>	620 <i>620</i>	620 <i>620</i>	
	モニター通信数 (通)	モニター通信を提出した数	28	30	32	34	職員数 (単位:人)	0.75	0.75	0.75	0.75	
【対象】 消費生活に関心をもつ市民	()		0	0	0	0	【関連する業務名称】 消費者の意見をしいさせる 消費生活に関する調査研究をし実態を 消費者啓発事業に参加する					
	「事前評価コメント」											

【政策】 15 緑と花に親しむことができるようにする

1501 樹林を保全する

【施策】 1緑を残す

【基本事務事業】

【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 人と自然が共生するまちづくり

【基本計画区分】 402 【担当課】5025000 みどりと花の課

【方針(目的)】

緑地や河川など自然環境への意識の高まりがある自ら都会の中の緑を保全する意識の高まりがある 緑の保全率を高める。

【取組み課題(現状と課題)】 身近な森の保全と花に親しむ活動を市民団体等と連携

して推進します

150101 樹林等保全事業

150102 樹林地確保事業

150103 緑地保全基金積立金

配下事務事業名

【内部要因(強み・弱み)】

【外部環境の変化】

山林所有者に森を保全する意識がある

【目指す成果(今後の方針)】

緑豊かな街づくり活動に参加する団体が増えます

【指標】 [H20] [H21] [H22] 樹林保全率 75 76 74 (%)

8

10

12

ボランティア団体数

(団体)

1720012		2-100M I IM TE-T-10/									2001/10/2
【事務事業】 15	50101 樹林等保全事業			担当記	果: 5025000	0 みどりとネ	花の課				
【目的】			会計区分 一般会計					計画区分 計画事業			
トロロック 都市緑地法及び緑の条例に		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
指定の拡大を図り、既存の札を保全する。また、山林所有の維持管理体制をつくり、市に残されている樹林地を恒」に保存する。	ī内 ¦	条例に基づ〈保護地区の指定面積	58.54	58.54	58.54	58.54	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	12,792 <i>12,792</i>	14,310 <i>14,310</i>	14,313 <i>14,313</i>	14,316 <i>14,316</i>
	満足度 (%)	最終目標値として市民4人に一人が満足する 25%を目指しているが、過去の実績から平成 22年の目標値を22.0%とする。	18.2	20.3	21.35	22	職員数 (単位:人)	1.4	1.4	1.4	1.4
【対象】 松戸市民すべて・松戸市に するすべての人・樹林地所7	関係 ()		0	0	0	0	【関連する業務名称】 都市緑地法による特別保全樹林地区 松戸市緑の条例による保全樹林地区等 森林ボランティア育成・支援業務				
	【事前評価コメント】	里解、相続税の軽減及び納税猶予など課題									

[実施計画番号] 58 [計画事業名] 身近な緑の保全と花に親しむ活動を市民団体等と連携して推進します

【節項コード】 402 【節名】安全で快適な生活環境の実現 [項名] 人と自然が共生するまちづくり

| H20 | H21 | H22 | H22 | H22 | H22 | H22 | H22 | H22 | H22 | H22 | H22 | H22 | H22 | H22 | H22 | H23 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25 | H25

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【事務事業】 150102	樹林地確保事業			担当誤	₹: 5025000) みどりと花	さの課				
【目的】			会計区	分 一般会	計		計画区分 一般事業				
山林所有者へ樹林地の寄付や	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
では、樹木地の確保保全に努め、 残された樹林地を恒久的に保全する。		樹林地確保面積÷市内樹林地面積	0.38	0.42	0.44	0.46	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.8	0.8	0.8	0.8
【対象】 樹林地所有者	()		0	0	0	0	【関連する業別 樹林地等緑地の 樹林地借用業別 樹林地等買取業)寄附受入業務 3			
	【事前評価コメント】 山林所有者への樹林地確保	呆に努める									

【事務事業】 150103 緑地保全基金積立金				担当部	果 : 5025000) みどりとネ	花の課				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
方内に残された貴重な樹林地を	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
市民共有の財産として保全し、 欠世代に継承するために必要な 経費として積み立てる。	(千円)	競輪事業の収益により変動する。	100000	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	100,000	0 0	0 0	0 0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.8	0.8	0.8	0.8
							【関連する業績	務名称】			
対象] 対林地等の土地所有者(特別緑 地保全地区指定された樹林地)	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 山林所有者から買取要	請があった場合現在の基金の積立て額では事	 業として成立しない。	よって積み立	て金の増額を	・図る策を議	じないと一般財源の	の投入が必要となり	市財政に波及して	⟨გ.	

【実施計画番号】 56 【計画事業名】身近な緑の保全と花に親しむ活動を市民団体等と連携して推進します

【節項コード】 402 【節名】安全で快適な生活環境の実現

即石が安全で快適な主角環境の実現「項名」人と自然が共生するまちづくり

	H20	H21		H22
[買取発生に備え増額	前年より増額	1 	前年より増額
計画			 	
司四				
			i ! !	
実績			 	
Lj	L	Ŀ	i	L

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

1502 農地を保全する(緑地保全)

【政策】 15 緑と花に親しむことができるようにする

【施策】 1緑を残す 【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 人と自然が共生するまちづくり

【基本計画区分】 402 【担当課】5025000 みどりと花の課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

緑地として、農地を保全・活用する。

【外部環境の変化】

市民に余暇活動の場として、農地を提供するとともに、市街化区域に残された農地を保全し、その減少を防ぐ。

【取組み課題(現状と課題)】 市民のニーズや余暇活動の多様化により、市民農園を通じ、土に親しむ「場」の提供が求められている。

配下事務事業名 150201 農地保全規制事業

150202 農地活用促進事業

【内部要因(強み・弱み)】

東部、千駄堀、金ヶ作地区、市内の良好な農地を活かして、近隣地域の住民を対象とした「市民農園」の整備を 促進する。

【目指す成果(今後の方針)】

情業後継者不足や、相続対策により、農地は年々減少しているが、生産緑地、市民農園により良好な農地を保全し、減少を防ぐ。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 生産緑地指定面積 159.75 157.75 155.75 (ha)

0

0

0

【事務事業】	150201	農地保全規制事業			担当記	果: 502500	0 みどりと花	花の課				
【目的】					会計[区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
生産緑地地区の解除及	ひ新規	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
追加指定業務を行う		生産緑地指定面積 (ha.)	緑としての農地を生産緑地に指定することにより保全を図る	161.75	159.44	159.44	159.44	計画額	133	158	160	162
								(一 <i>般財源)</i> (単位:千円)	133	158	160	162
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.1	1.1	1.1	1.1
		 						【関連する業績 生産緑地指定等				
対象】 5内に農地・山林を所で 重者で生産緑地地区に 0意向のある土地所有	指定等	1		0	0	0	0					
		事前評価コメント】										

農業従事者の高齢化及び後継者不足による農地の減少が著しい。

【事務事業】	150202	農地活用促進事業			担当部	R: 5025000) みどりとれ	花の課				
【目的】					会計区	【分 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
休耕地を利用し、土	に親しみた	【指標】	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
バー氏が促歩圏内 よう「市民農園」を市 正配置し、農地を緑 久的に保存する。	内全域に適地として恒	市民農園の開設数 (箇所)	農地を市民農園にすることにより、休耕地を減 らし、農地の有効活用を図れる。	14	16	18	19	計画額 <i>(一般財源)</i>	6 <i>6</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0
		()		0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	0.7	0.7	0.7	0.7
 【対象】								【関連する業 市民農園関係				
農園を利用したい市 にしている農地所有	民。休耕地 者	()		0	0	0	0					
	 	L										

余暇を利用して、自然の中で野菜等を育てたい市民の需要はあるが、遊休農地を活用したい農地所有者(農園開設者)が少ない。

【政策】 15 緑と花に親しむことができるようにする

【施策】 1緑を残す 【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 人と自然が共生するまちづくり

【基本事務事業】 1503 農地を保全する(農地保全) [基本計画区分] 402 [担当課] 3933000 農政課

【方針(目的)】

地域産業の振興と農地の保全を図る

【外部環境の変化】 担い手がいないため生産緑地が減少している。 【取組み課題(現状と課題)】 農業従事者の高齢化による農地の減少をくい止める。

配下事務事業名

150301 農地保全規制事業

【内部要因(強み・弱み)】

生産緑地が市街化にあるため地産地消の推進を図れる。

【目指す成果(今後の方針)】

農地の永続的な保全を図るための指導を行い農地保存 に寄与する。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 指導件数 0 (件) 0 0

(区画)

(事務事業) 15030	1 農地保全規制事業			担当記	果: 3933000)農政課					
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
生産緑地を適正に管理する	【指標】	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	指導件数 (件)	生産緑地適正使用の指導件数	0	0	0	0	計画額	25	25	25	25
							<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	25	25	25	25
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.15	0.15	0.15	0.15
							【関連する業績 生産緑地指導隊				
【対象】 生産緑地所有者	()		0	0	0	0					
	1 1 1 1 1 1 1 1										

【事前評価コメント】

生産緑地法第8条、9条に基づく生産緑地の適正な使用について調査、指導を行う。

- 363/580 -

【政策】 15 緑と花に親しむことができるようにする

1504 公園・緑地を増やす

【施策】 2緑を増やす 【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 人と自然が共生するまちづくり

【基本計画区分】 402 【担当課】5026000 公園緑地課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

公園緑地面積を実績値167.04ha(H18)を目標値169.87haにする

【外部環境の変化】

市民団体等による緑の担い手が増えてきているため、行政の役割が変化している。

【取組み課題(現状と課題)】 公園や緑地で緑や花とふれあえる地域活動ができるように、市民団体等と連携して管理運営を行います。

配下事務事業名

150401 街区公園整備事業

150402 地域公園整備事業

150403 総合公園整備事業

150404 特殊公園整備事業

150405 市内公園緑地管理事業

150406 総合公園管理事業

【内部要因(強み・弱み)】

適正配置計画に基づいて公園の少ない地域に用地を確保し、整備していく。開発行為により帰属される公園の増加。

まちづくりに係る河川・緑・街等の環境に関心のある市民団体等が活動している。

【目指す成果(今後の方針)】

市民団体と行政が連携して管理する公園や花壇が増え

【指標】 [H20] [H21] [H22] 106

市民団体が管理を行う公園 96 101

(公園)

市民花壇面積(東松戸ゆいの 100 200 350

花公園)

 (\mathbf{m}^2)

401	街区公園整備事業			担当詩	₹ : 5026000)公園緑地	也課				
				会計区	公分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
<u></u>		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	(箇所)	街区公園数	173	183	188	193	計画額 <i>(一般財源)</i>	73,020 <i>7,302</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>
			0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	2	0	0	0
1 1							【関連する業務	务名称 】			
Ē	()		0	0	0	0					
	J.	(箇所)	(指標) [指標概要] (公園数(累計) 街区公園数 (箇所)	【指標】	会計区 (指標) 【指標概要】 基準値 [H20] (公園数(累計) (箇所) (箇所) (173 183 (60 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	会計区分 一般会 (指標] 基準値 [H20] [H21] (箇所) (箇所) (0 0 0 0	会計区分 一般会計 (指標) 基準値 [H20] [H21] [H22] 公園数(累計) (箇所) 173 183 188 193 () 0 0 0 0	会計区分 一般会計 [指標] 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] 公園数(累計) 街区公園数 173 183 188 193 計画額 (一般財源) (単位:千円) ()	会計区分 一般会計 計画区分 一般会計 (指標] 「指標概要] 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] [基準年] (箇所) (箇所) 173 183 188 193 計画額 73,020 (一般財源) 7,302 (単位:千円) () (会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 「指標概要」 基準値	会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 「指標概要」 基準値

事務事業] 150402	2 地域公園整備事業			担当部	E: 5026000) 公園緑地	也課				
目的】				会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
域の拠点となる近隣公園(主	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
アで近隣に居住するものの利を目的とする公園)を整備し、民の利用に供する。	公園数(累計) (箇所)	近隣公園数	12	12	13	13	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 0	0 <i>0</i>	0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	
 象]							【関連する業績 紙敷第1公園整				
1387 に関る全ての人(主に誘致距 500m)	()		0	0	0	0					
	「事前評価コメント」 【事前評価コメント】 施設整備資金及び用地の		として整備する。								
		 D確保を行い、地域の拠点となるような公園	として整備する。		d: 5026000		也課		ران عند به المناس		
的】	施設整備資金及び用地の 3 総合公園整備事業			会計区	分 一般会	計	也課	計画区分 一	般事業		
的】 3中心部に残された貴重な	施設整備資金及び用地の 3 総合公園整備事業 【指標】	【指標概要】	として整備する。 基準値				也課【事業費】	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
的] 9中心部に残された貴重な 学学間を市民の財産として利	施設整備資金及び用地の 3 総合公園整備事業			会計区	分 一般会	計		[基準年] 727,036 <i>220,236</i>		[H21] 828,096 <i>185,996</i>	853,037
的] 内中心部に残された貴重な 大空間を市民の財産として利	施設整備資金及び用地の 3 総合公園整備事業 【指標】 公園計画面積(50.5ha)	【指標概要】	基準値	会計区 [H20]	分 一般会 [H21]	:計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	[基準年] 727,036 <i>220,236</i>	[H20] 805,154	828,096	853,037 <i>182,937</i>
「お事業」 150403 目的] 内中心部に残された貴重な 然空間を市民の財産として利 できるようにする。	施設整備資金及び用地の 3 総合公園整備事業 【指標】 公園計画面積(50.5ha) (ha)	【指標概要】	基準値 50.06	会計区 [H20] 50.06	分 一般会 [H21] 50.06	計 [H22] 50.06	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業別 21世紀の森と応	[基準年] 727,036 <i>220,236</i> 3	[H20] 805,154 <i>189,154</i>	828,096 <i>185,996</i>	[H22] 853,037 182,937
的】 内中心部に残された貴重な 水空間を市民の財産として利きるようにする。	施設整備資金及び用地の 3 総合公園整備事業 【指標】 公園計画面積(50.5ha) (ha)	【指標概要】	基準値 50.06	会計区 [H20] 50.06	分 一般会 [H21] 50.06	計 [H22] 50.06	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業別 21世紀の森と応	[基準年] 727,036 220,236 3 務名称] 広場用地確保業務	[H20] 805,154 <i>189,154</i>	828,096 <i>185,996</i>	853,037 <i>182,937</i>

【事務事業】 150404	特殊公園整備事業			担当課	: 5026000	公園緑地	!課				
【目的】				会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
歴史的環境と自然環境を保全 するとともに、市民に憩いの場と して利用してもらう。	公園数(累計)	特殊公園数	2	3	3	3	(子米吳)	[[20]	[]	[]
0 (43/110 (05)	(箇所)		2	3	3	3	計画額	1,296	0	0	0
							<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,296	0	0	0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.5	0	0	0
			 				【関連する業剤	务名称 】			
【対象】			!								
市に関る全ての人	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 歴史的環境や自然環境を3	号慮して計画する。	<u> </u>								

事務事業] 150405	市内公園緑地管理	業		担当部	R: 5026000) 公園緑地	課				
目的】				会計区	【分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
.7.	(%)	処理件数 / 要望·苦情件数	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	324,814 <i>323,551</i>	371,480 <i>370,697</i>	377,716 <i>376,933</i>	383,992 <i>383,209</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	6.5	9.3	9.3	9.3
							【関連する業系 改良業務	络名称 】			
寸象】 園利用者	()		0	0	0	0	維持管理業務				
	【事前評価コメント】										

[実施計画番号] 58 [計画事業名] 公園や緑地で緑や花とふれあえる地域活動ができるよう、市民団体等と連携して管理運営を行います 他1事業

【節項コード】 402 【節名】安全で快適な生活環境の実現

【項名】人と自然が共生するまちづくり

	H20		H21		H22	.]
	市内公園管理委託等公園施設補修公園施設 塗装公園施設補充) 	市内公園管理委託等公園施設補修公園施設 塗装公園施設補充		市内公園管理委託等公園施設補修公園施設 塗装公園施設補充	
計画		1 1 1 1 1 1 1 1				
実績		1 1 1 1 1 1 1				
L	 	! !	<u> </u>	.!	L	!

[備考] (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています) 【実施計画事業]83 駅や歩道のバリアフリーの推進と、意識の高揚を図り、移動機能を向上させます

ドルリット技 あらか	天心										2007/10/2
事務事業] 150406	6 総合公園管理事業			担当	课: 502610	00 21世紀の	D森管理事務所				
目的】				会計[区分 一般名	会計		計画区分 計画	画事業		
世紀の森と広場で自然とふ	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
5い市民に気持ちよく利用しらい、自然や緑への関心を りてもらう。	総合公園の苦情処理率 (%)	処理件数/要望·苦情件数	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i>	201,519 <i>197,213</i>	215,647 211,134	217,755 <i>213,242</i>	219,910 <i>215,397</i>
	情報提供数 (件)	自然及び緑と花の情報提供件数(園芸教室、パード、昆虫、野草ウォッチング等)	1050	1050	1050	1050	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	13	12	12	12
付象】 合公園利用者	入園者数 (人)	年間入園者数実績	620000	620000	620000	620000	【関連する業21世紀の森とルカフェテラス維持パークセンター:自然観察舎維持	区場維持管理業務 寺管理業務 維持管理業務			
	L 【事前評価コメント】 総合公園の安全を確保し、	公園管理者の管理瑕疵による苦情を少なくして	_! \ \ \.								

[実施計画番号] 58 【計画事業名】公園や緑地で緑や花とふれあえる地域活動ができるように、市民団体等と連携して管理運営を行います

【節項コード】 402 【節名】安全で快適な生活環境の実現 【項名】人と自然が共生するまちづくり

F1	H20		H21	 	H22
		: 		; 	
計画		: 		i 	
		1 		! ! ! !	
	;;	1	 		
実績		 		! ! !	
		 		! ! !	

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【政策】 15 緑と花に親しむことができるようにする

1505 樹木や花を増やす

【施策】 2緑を増やす 【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 人と自然が共生するまちづくり

【基本計画区分】 402 【担当課】5025000 みどりと花の課

【基本事務事業】 【方針(目的)】 緑地の面積を増やす

【外部環境の変化】

緑地や河川など自然環境への意識の高まりがある身近な緑や花の存在を認識する自ら都会の中の緑を保全す る意識の高まりがある

【取組み課題(現状と課題)】 ・社会情勢の変化に応じた組織の効率化・活性化を図る ため、松戸みどりと花の基金の今後のあり方を検討します。身近な緑の保全と花に親しむ活動を市民団体等と 連携して推進します

配下事務事業名

150501 民有地緑化事業 150502 公共用地等緑化事業 150503 市民参加緑化事業

100

【内部要因(強み・弱み)】

まちづくりに係る河川・緑・街等の環境に関心のある市 民団体等が活動している山林所有者に森を保全する 意識がある

【目指す成果(今後の方針)】

・松戸みどりと花の基金の新たなあり方が決定されます・ 緑豊かな街づくり活動に参加する団体が増えます

【指標】 [H20] [H21] [H221 植栽面積 180 181 182 (ha)

50

80

松戸みどりと花の基金の新た な方針の策定

(%)

【事務事業】 150501	民有地綠化事業			担当部	₹ : 5025000) みどりと花	花の課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
住宅地、商業地、工業地等のあ	【指標】	【指標概要】 ,	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
らゆる場所で緑を創出するため、法による敷地内緑化の推進・屋上緑化・壁面緑化などの推進を図り、緑豊かな都市景観の形成を図る。	開発業者への指導 (件)	宅地開発条例をもって緑の植栽指導を行う。	276	276	276	276	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>o</i>	0 <i>0</i>	0 0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.95	0.95	0.95	0.95
【対象】 開発事業者	()		0	0	0	0	【関連する業績 民有地緑化業務 花いっぱい運動	k			

【事前評価コメント】

開発事業者の緑化への積極的な協力が得られにくい。

事務事業] 150502	2 公共用地等緑化事業			担当記	果: 5025000) みどりとれ	花の課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
いコリング 公共用地の緑化を進め、緑豊かな街並みを形成する。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
な街並みを形成する。	(m²)	公共緑地、及び公共(花壇、駅前、グリーンベルト、ロータリー)の面積	94766	94766	95713	96670	計画額 (一般財源) (単位:千円)	138,471 <i>138,471</i>	139,722 <i>139,722</i>	141,394 <i>141,394</i>	143,120 143,120
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.45	3.45	3.45	3.45
[対象] 市民·市に関係する人すべて	(m²)		0	0	0	0	【関連する業 樹木等管理業 草花等管理業 育苗圃管理運営	务 务			
	【事前評価コメント】	緑を共有財産とし、維持管理するため行政にのみ依	衣存することなく	(ボランティアの	活動及び育品	グログログログ グログログ グログ グログ グログ かままま まままま まままま	い〈必要がある。				

【実施計画番号】 56 【計画事業名】身近な緑の保全と花に親しむ活動を市民団体等と連携して推進します

【節項コード】 402 【節名】安全で快適な生活環境の実現 【項名】人と自然が共生するまちづくり

	H20	H21	H22]
	公共緑地面積 94,766㎡	公共緑地面積 95,713㎡	公共緑地面積 96,670㎡	,
				1
計画				1
				<u>i</u>
実績				

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

		2-1241 IN TE-T-04									2001/10/2
【事務事業】 150503	3 市民参加緑化事業			担当記	果: 502500	0 みどりとネ	花の課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
市民の緑化活動への参加意欲 を促進し、行政・市民・企業が一 体となって緑化を推進する。	審議会の開催 (回)	緑推進委員会の開催回数	4	4	4	4	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	60,807 <i>60,807</i>	65,902 <i>65,902</i>	658,770 <i>658,770</i>	65,908 <i>65,908</i>
	緑のボランティア団体 (団体)	里山ボランティア入門講座受講団体	93	93	94	95	職員数 (単位:人)	2.8	2.8	2.8	2.8
[対象] 市民·松戸市に関する人すべ て。	市民花壇づくり参加者 (人)	花壇づくり賛同しているボランティア市民	2653	2653	2685	2900	【関連する業績 緑推進委員報配 緑推進委員会道 緑のボランティラ 松戸みどりと花り	М	金		
	事前評価コメント】	かための環境整備が急がれる。	<u> i</u>								

[実施計画番号] 56 [計画事業名] 身近な緑の保全と花に親しむ活動を市民団体等と連携して推進します 他1事業

[節項コード] 402 [節名] 安全で快適な生活環境の実現 [項名] 人と自然が共生するまちづくり

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【実施計画事業番号】57 社会情勢の変化に応じた組織経営の効率化・活性化を図るため、(財)松戸みどりと花の基金の今後のあり方を検討します

【政策】 15 緑と花に親しむことができるようにする

1506 水と緑をつなげる

【施策】 2 緑を増やす 【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 人と自然が共生するまちづくり

【基本計画区分】 402 【担当課】5026000 公園緑地課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

公園緑地面積を167.04ha(H18)を目標値169.87haにする

【外部環境の変化】

市民の身近なところに、緑とふれあえ、子どもが遊べ、誰もが憩える場及び市民が自然とふれあえ、多目的に使え る地域拠点並びに人と人、人と自然がふれあえる自然資源を生かした緑の拠点を提供する。

【取組み課題(現状と課題)】 市内の緑は、年0.5%減少し続け、一方で、時代の変化の中で公園や緑地・水辺に対する市民ニーズの多様化・ 高度化、環境に対する市民の意識の高まり、高齢化、少子化によるレクリエーション動向の変化など、緑をとりまく 新たな問題が発生している。また、公園整備や緑地に対る がないないなどという。など、人間を用いるというできる市民の評価が大変厳しくなりつつある中で、これらの問題を解決しながら将来にわたってよりよい緑の環境づくりを行うことが重要である。

配下事務事業名

150601 広域公園整備要請事業 150602 回廊づくり整備事業

【内部要因(強み・弱み)】

千葉県の実施計画へ位置付けてもらうため、要請していく。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 一人当たりの公園面積 3.52 3.54 3.55 (\mathbf{m}^2) 0 0 0 市民は、自由時間の増大などにより、自然とふれあう余暇活動や緑や川のボランティア活動への参加といった生活意識の変化に伴い、ゆとり、うるおい、やすらぎを豊かな緑や水辺に求めている。また、緑の機能面では、環 境保全、レクリエーション、防災及び景観といった大切な 役割があり、河川には治水・利水機能だけでなく多様な 自然環境や水辺空間を生かしたうるおいのある生活と文 化を育む場としての役割が求められている。

【目指す成果(今後の方針)】

水については、広域公園の設置を干葉県に要請し、緑については、都市環境の維持・向上や都市景観を創っていくために、緑地を引続き保全していくことが必要であり、また、新たな開発などにより喪失する恐れのある緑地も保 全の対象としていくことが必要である。

【事務事業】 150601	広域公 园整備要請事業			担当詩	R: 5026000) 公園緑地	也課				
【目的】				会計区	公 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
矢切地区に水と緑を活かした 「水の拠点」づくりとしての広域	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
公園の設置を千葉県に要請し、 事業の位置づけをしてもらう。	県の五ヵ年計画の位置づけ (%)	;连0. 个	0	0	0	0	計画額	0	0	0	0
		 	 				<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0	0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	0
			 				【関連する業 矢切広域公園				
【対象】 市に関るすべての人(市を超える 広域の利用者)			0	0	0	0					
	<u></u> 【事前評価コメント】	J I									

【事務事業】	150602	回廊づくり整備事業			担当訓	₹ : 5011000) 都市整備	本部企画管理	室			
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 -	-般事業		
市民や来訪者が緑と	花に親し	【指標】 回廊マップの配布数(累計)	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
、身近に存在するま を紹介するとともに、	ちの魅力	(部)	四郎マッノの配布数(系計)	8400	10400	12400	12400	計画額	0	0	0	0
を登備しポット ことで、潤いある市E 見する。		 						<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0	0
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	(
								【関連する業績	務名称】			
対象] 5民及び来訪者				0	0	0	0					
		【事前評価コメント】										

課題:回廊を市民や地域に浸透させるための手段を検討して行く必要がある。方向性:市民に周知させ、快適に利用してもらう環境を整備して行く。

16 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする 【政策】

1601 商業等の活性化を支援する

【施策】 1 商工業を盛んにする

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興 【項】 活力ある産業の振興

【基本計画区分】 503 【担当課】3931000商工観光課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

市内の商業活性化に向け、中心市街地の活性化と市内の商店会の振興を促進します

【外部環境の変化】

松戸駅周辺の賑わいを望む市民が多い。 市内各所に日常生活に必要なサービスが得られるように分散型 のまちづくりが望まれている。

【取組み課題(現状と課題)】 中心市街地活性化を進めるため、商店会・大型店等が連携し、松戸駅周辺地域商業の魅力を高める活動に支援します。 空き店舗対策等、商店会を活性化させるため、主体的な商店会活性化策の立案を支援し補助します。

配下事務事業名

160101 法人商店会支援事業

160102 商店街共同施設支援事業

160103 商店街共同事業支援事業

160104 商店街情報化支援事業 160105 商店街活性化指導事業

160107 商工総務事務費

160108 商業等基本調査事業

【内部要因(強み・弱み)】

松戸駅を基点として公共施設が集中しており、利便性が高い。 空き店舗対策費など商店会活性化策の利 用が少ない。

【目指す成果(今後の方針)】

地域周辺への来街者の誘引など商店街への波及効果が高まります。 地域主体の活性化策の取り組みが 高まります。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 松戸、本町根本の商店会の 86000 88000 90000 年間商品販売額

(百万

補助事業数 2 3 1

(件

事務事業】	160101	法人商店会支援事業			担当部	₹ : 3931000	商工観光	:課				
目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
業者が白主的に商店	街の活	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
化近代化を図るよう、 興組合等の組織化を 的な運営を図る。		既存の法人商店会数 (団体)	既存の法人商店会数H20(既存3商店会) H21(3商店会+新規1法人化)H22(既存4商 店会)	3	3	4	4	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	500 <i>500</i>	500 <i>500</i>	500 <i>500</i>	500 <i>500</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.1	0.1	0.1	0.
寸象】 内の商工業を営む者 3団体				0	0	0	0	【関連する業績 法人商店会の流法人商店会に事				
		【事前評価コメント】	かい。法人化を検討する商店街に積極的な指導を	5行っていきた!	1							

事務事業] 16010	2 商店街共同施設支援	事業		担当認	₹ : 3931000) 商工観光					
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
路灯・アーチなどの設置、修	(1)[1][1][1][1][1][1][1][1][1][1][1][1][1][【指標概要】	基準値 _:	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
、維持費等に対し補助を行い 気ある商店街を目指す。	街路灯・アーチ等基数 (基)	街路灯・アーチ等基数目標 = 現況維持	2650	2650	2650	2650	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	16,952 <i>16,952</i>	16,952 <i>16,952</i>	16,952 <i>16,952</i>	16,952 <i>16,952</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位 : 人)	0.35	0.35	0.35	0.3
寸象】 内の商工業を営む者が組織 る団体	()		0	0	0	0	【関連する業 整備支援業務 設置費補助金 修繕費補助金 維持管理費補服				
	【事前評価コメント】		!								

商店会によって具体的な目的が異なり、事業内容も多岐にわたっているため内容を精査し、計画的に設置、修繕していく。

事務事業] 16010	3 商店街共同事業支援事	·		担当詞	果 : 3931000	商工観光	:課				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計画	事業		
気売促進イベント事業、空き店	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
対策事業に対し補助を行い 表わいと活気ある商店街を創出 - る	商店会の行う販売促進イベントに対する補助 (件	販促イベント数	49	49	50	51	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	9,700 <i>9,700</i>	9,700 <i>9,700</i>	9,700 <i>9,700</i>	9,700 <i>9,700</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.85	0.85	0.85	0.85
							【関連する業				
対象] 5内の商工業を営む者が組織 5る団体	()		0	0	0	0	商業振興関係行	了事開催事業補助金 分			
【計画事業】	共同事業の補助事業を活用	用する商店会数が減少しているため、1	ニースに合わせた更なる支	援及び内容に	ついて検討す	ెవ. 					
【実施計画番号】 503	91 【計画事業名】空き店 【節名】魅力ある都市空門 【項名】活力ある産業	の振興	自ら進んで取り組む商店								
	H20		Н21			H22					
販促イベント数4	9件	販促イベント数50件		販伍	イベント数5	51件					

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実績

【事務事業】 1601	04 商店街情報化支援事業		担当部	果: 3931000	0 商工観光	:課				
【目的】			会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
商店会の顧客の定着化を図るだ	1101371 1101371	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
め、顧客管理情報、サービス提供体制のシステムの確立に対し支援する。	(団体)	3	3	3	3	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	3,300 <i>3,300</i>	3,300 <i>3,300</i>	3,300 <i>3,300</i>	3,300 <i>3,300</i>
	ポイントカード導入商店会数 導入商店会数 (新規) (団体)	1	1	1	1	職員数 (単位:人) 【関連する業	0.05 務名称】	0.05	0.05	0.05
【対象】 市内の商工業を営む者が組織 する団体	()		0	0	0	ホームペ <i>ージ</i> 作 ポイントカ <i>ード</i> 導	·成支援業務 拿入促進業務			
	 【事前評価コメント】									

本格的なシステム導入には多額の経費がかかることから、費用対効果を考えて導入を検討する商店会が少ない。システムの導入効果と導入後の活用について十分な認識をもってもらい、また、簡易なシステムも有効な ことから導入へ向けて指導していく。

【事務事業】 160105	商店街活性化指導事	样		担当記	果: 3931000	0 商工観光					
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
市内商業の現状を把握し、地元	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
前店会へ情報提供と指導を行 1、松戸市の中心市街地として D賑わいのある商店街を育成す 5。	研修会参加人数 (人)	研修会参加人数	160	160	170	180	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,553 <i>1,553</i>	1,553 <i>1,553</i>	1,553 <i>1,553</i>	1,553 <i>1,553</i>
	商店会講習会開催回数	商店会講習会開催回数	10	10	12	15	職員数 (単位:人)	1.05	1.05	1.05	1.05
対象] 事業者、商店街				0	0	0	【関連する業 商店会講習会 関中心市街地活性		業務		
	L 【事前評価コメント】 商店会内において積極的		 3ため、商店街の活性化	どに向けて積極	5的に取り組む	ご意識の醸成	を図っていく。中心	い市街地活性化基準	本計画を策定する。		

【実施計画番号】 90 【計画事業名】中心市街地活性化のため、商店会、大型店等が連携し、松戸駅周辺地域商業の魅力を高める活動に支援します

【節項コード】 503 【節名】魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項名】活力ある産業の振興

	H20	H21	1 1 1 1	H22	1
	研修会参加人数160人商店会講習会開催回 数10回	研修会参加人数170人商店会講習会開催回 数12回	İ	研修会参加人数180人商店会講習会開催回 数15回	
	ᄍᆝᅅᆸ	双 4 回	ļ	ᄍᆡᄀᆸ	1
計画			İ		
			į		
<u> </u>			į		
実績			1		
夫縜			į		
L	<u> </u>	 	j.	 	J

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【事務事業】 160107	7 商工総務事務費	争削計画 壁埋衣		担当語	₹ : 3931000) 商丁観光	 K課				
					区分 一般会			計画区分 一	般事業		
目的】 	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	435 <i>435</i>	435 <i>435</i>	435 <i>435</i>	394 <i>394</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.25	0.25	0.25	0.25
対象]	()		0	0	0	0	【関連する業績 大店立地法に係 宅地開発条例に				
	【事前評価コメント】										
事務事業] 160108	8 商業等基本調査事	\			R: 3931000		<u> </u>				
【目的】					区分 一般会			計画区分 一	般事業		
商業施設等の策定の基礎資料 とするため本市の商業活動の実	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	(市米弗)	· # *# /= 1			
.9 るため本川の同業/11期の美 態を調査する。	ニホームペーシェでのアク	7セス 市のホームページ閲覧数					【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	件数 (件)		50	50	50	50	計画額 (一般財源) (単位:千円)	[基準年] 3,000 <i>3,000</i>	[H20] 3,000 <i>3,000</i>	[H21] 3,000 <i>3,000</i>	[H22] 0 0
	: 件数		0	50	50	50	計画額 <i>(一般財源)</i>	3,000	3,000	3,000	0
	件数 (件)						計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	3,000 3,000 0.1 努名称] U.活用する 養務	3,000 <i>3,000</i>	3,000 <i>3,000</i>	0

【政策】 16 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする

【施策】 1商工業を盛んにする

1602 地域経済の振興を図る団体を支援する

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 活力ある産業の振興

【基本計画区分】 503 【担当課】3931000 商工観光課

【基本事務事業】

【指標】

松戸商工会議所会員数

地域商工業の総合的改善、発展を目的とする団体を支援し、市経済・地域商業の発展に寄与する。

【外部環境の変化】

地域商工業の総合的改善、発展を目的とする会議所の 事業促進を図ることによる市経済の健全な発展が望まれ ている。商店会連合会の指導育成を図ると共に諸事業 の推進を援助し、地域商業の発展が望まれている。中 小企業の自主的近代的と強靭な経営体質をつくるため、 中小企業家で組織する団体が行う技術、交流会、研究 会の支援が望まれている。 【取組み課題(現状と課題)】

地域商工業者と商工会議所に対する、更なる支援が必要である。商店会連合会に対する。更なる支援が必要である。中小企業家で組織する団体に対する、更なる支援が必要である。

コード 配下事務事業名 160201 商工会議所補助金

160202 各種商工業振興団体補助金

【内部要因(強み・弱み)】

[H20] [H21] [H22] により市を の指導育所 5448 5450 5452 発展が見 術、交流会 自主的近代

松戸市商店会連合会加入率 57 58 58.5

(%)

(会員)

地域商工業者と密接な関わりがあるため、連携することにより市経済の健全な発展が見込める。商店会連合会の指導育成することにより、市内商店会及び地域商業の中、発展が見込める。中小企業家で組織する団体が行う技術、交流会、研究会の支援することにより、中小企業の自主的近代的と強靭な経営体質をつくることが見込め

【目指す成果(今後の方針)】 地域商工業者と商工会議所との更なる連携・支援をしている。商店会連合会との更なる連携・支援をしている。 中小企業家で組織する団体との更なる連携・支援をしている。

【事務事業】 160	201	商工会議所補助金		·	担当部	≹: 3931000	商工観光	:課				
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
地域商工業の総合的改善発	展	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
を図るため、商工会議所の組 の充実に向けた支援をする。		会員数 (人)	会員数	5500	5500	5600	5700	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	7,232 <i>7,232</i>	7,232 <i>7,232</i>	7,232 <i>7,232</i>	7,232 <i>7,232</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.2	0.2	0.2	0.2
【対象】 商工会議所		()		0	0	0	0	【関連する業績 事業費補助をす 市内商工業振り		- 3		
		【事前評価コメント】	<u>-</u>	· 大が図れるような	s、会員にとっ ⁻	て魅力ある事	業の推進にご	ついて指導していく	۰			

【事務事業】 16026	02 各種商工業振興団体神	前助金		担当部	∦ : 3931000	0 商工観光	:課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	[]【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
日織充実を推進するため、組織 重営指導をすると共に組織運営 費に補助する。	商店会連合会加入率	加入商店数/市内商店会数	65	65	66	67	計画額 <i>(一般財源)</i>	928 <i>928</i>	928 <i>928</i>	928 <i>928</i>	928 <i>928</i>
	中小企業化同友会加入数	加入数	160	160	165	170	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	0.15	0.15	0.15	0.15
家 重商工業振興団体	-		0	0	0	0	【関連する業 松戸市商店会議 中小企業家同力	務名称】 重合会の事業費を補 反会の事業費を補E	甫助 功す		
	【事前評価コメント】	フが田のも2事架を快進しコキをお浴が									

各商店会及び事業所にとって効果のある事業を推進し、引き続き指導的役割を果たしていけるよう支援していく

【政策】 16 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする

1603 中小企業の経営を支援する

【施策】 1 商工業を盛んにする 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 活力ある産業の振興

【基本計画区分】 503 【担当課】3931000商工観光課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

中小企業の育成を図るため、融資、経営、起業など相談機能の充実 を図ります

【外部環境の変化】

起業のための資金や事業資金の調達方法の充実が求められている

【取組み課題(現状と課題)】 商店だけでなく、コミュニティビジネスやSOHOなどの新 サービス分野の創業支援などの経営相談を充実します

配下事務事業名

160301 中小企業融資運営委員会運営事業

160302 異業種交流支援事業

160303 技能功労者表彰事業

160304 商工中金会支援事業

160305 経営支援事業

【内部要因(強み・弱み)】

コミュニティビジネスやSOHOなどの相談機能の充実させることが求められている

【目指す成果(今後の方針)】

起業や創業の相談が増え、市内で開業が増えます

【指標】 [H20] [H21] [H22] 創業相談件数 45 50 (件) 0 0 0

【事務事業】 160	301	中小企業融資運営委員	会運営事業		担当部	果: 3931000	商工観光	· : : : :	_			
目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
ロロロイ 亥当者の企業運営が円滑に行っれるようにする	行	【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	26 <i>26</i>	102 <i>102</i>	102 <i>102</i>	102 <i>102</i>	
			0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.2 0.2		0.2	0.2	
 対象] 公戸市内中小企業者				0	0	0	0		务名称】 直営委員会委員報配 直営委員会運営業務			
	 【事前評価コメント】 条例に基づき融資運営委員	員会の組織、運営その他必要な事項を定めるが、	<u>:</u> 平成15年度よりī	市の制度融資	凍結のため定	≦期開催はな	し。中小企業融資:	運営委員会の運営	のあり方を検討して			

【事務事業】 16030	2 異業種交流支援事業			担当部	₹ : 3931000) 商工観光	ć課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
中小企業として競争力を高め、	【指標】	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
新製品の開発や技術改善に対	新製品開発数 (個)	新製品開発数	2	2	2	3	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	400 <i>400</i>	400 <i>400</i>	400 <i>400</i>	400 <i>400</i>
	松戸テクノプラザ会員数 (社)	松戸テクノブラザ会員数	27	27	28	29	職員数 (単位:人)	0.45	0.45	0.45	0.45
							【関連する業績 松戸テクノプラサ				
事業者	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	.Ji									

付加価値の高い新製品開発については、中小企業単独で開発を行うことが難しく、地域の事業者が共同で開発を行うことにより、事業の拡大が可能となる。

功労者の中でも特に優れた技能者について表彰する制度の検討について関係者の意見を聞きながら整備していく。

【事務事業】 16030	3 技能功労者表彰事業			担当部	₹ : 3931000	0 商工観光			<u> </u>		
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
各業界で永年にわたり従事して	136122	【指標概要】 	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
さた技能自企場が外であってにより、手工業の技術水準の向上と後継者育成を目指す。	表彰者数 (人)	表彰者数	40	40	40	40	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	957 <i>957</i>	957 <i>957</i>	957 <i>957</i>	957 <i>957</i>
	特別表彰者数	特別表彰者数	3	3	3	3	職員数 (単位:人)	0.9	0.9	0.9	0.9
							【関連する業績 技能功労者を選				
【対象】 技能者	()		0	0	0	0					
	し 【事前評価コメント】		!								

【事務事業】 16030	4 商工中金会支援事業			担当部	果: 3931000	0 商工観光	ć課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
高度化を目指す商工業組織を	110121	【指標概要】 商工中金会会員数	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
支援し、活力ある産業の推進を図る。	(社)		143	143	145	147	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	160 <i>160</i>	160 <i>160</i>	160 <i>160</i>	160 <i>160</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.15	0.15	0.15	0.15
 [対象]							【関連する業 松戸商工中金会				
重業者(商工業組織)	()		0	0	0	0					
	「事前評価コメント」	ji									

高度化を目指す団体が少なくなっている。高度化を図り、大企業に同等な立場で事業展開できる組織を育成していく。

160305	経営支援事業			担当部	₹ : 3931000) 商工観光	:課				
				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
及び創	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	創業相談件数 (件)	<根拠>相談を受けた件数<設定理由>年間を 適して相談窓口を開設し、中小企業創業の一 助を行う	43	45	47	50	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	183,224 <i>183,095</i>	122,595 <i>11,066</i>	100,095 <i>8,566</i>	79,095 <i>7,566</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3	3	3	3
,	()		0	0	0	0	中小企業資金融 商工中金預託金 千葉県信用保証 中小企業融資資 事業転換資金和	資預託金 : 協会出捐金 i金利子補給金 子補給金	共同不燃建 中小企業融 小企業者等	築資金利子補給金 資資金損失補償金 緊急つなぎ資金貸	
-	160305	(件)	及び創 [指標] [指標概要] 「創業相談件数 「根拠ト相談を受けた件数<設定理由>年間を 通して相談窓口を開設し、中小企業創業の一助を行う 助を行う し	及び創 [指標] 【指標概要】 基準値 [創業相談件数 <根拠・相談を受けた件数<設定理由>年間を 通して相談窓口を開設し、中小企業創業の一 助を行う 0	会計区	及び創 【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] 創業相談件数 (件) 「根拠」和談を受けた件数<設定理由>年間を 通して相談窓口を開設し、中小企業創業の一 助を行う 43 45 47 (件) 助を行う 0 0 0	及び創 [指標] 【指標機要] 基準値 [H20] [H21] [H22] 創業相談件数 (件) <根拠・相談を受けた件数・設定理由>年間を通して相談窓口を開設し、中小企業創業の一助を行う 43 45 47 50 (件) の 0 0 0	大変が 「指標 「指標 「指標 「指標 「接標 大変が 「指標 「表準値 [H20] [H21] [H22] 「事業費」 「事業費」 「事業費」 「自業 「会財 「	大変が 「指標 「指標 「指標 基準値	大型店園辺 大型企業融資資金利子補給金 小企業融資資金利子補給金 小企業書等 大型店園辺 大型店園公 大型企業社 大工企業社 大工企業社 大工企業社 大工企業社 大工企業社 大工企業社 大工企業社 大工企業社 大工企業社 大工企	「指標]

[実施計画番号] 92 【計画事業名】商店だけでなく、コミュニティビジネスやSOHOなどの新サービス分野の創業支援など経営相談を充実します

【節項コード】 503 【節名】魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項名】活力ある産業の振興

	H20	H21	i	H22
[]	創業及び経営相談相談件数 45件	創業及び経営相談相談件数 47件		創業及び経営相談相談件数 50件
計画			1	
山凹			i	
			1	
	<u></u>		:	'
実績				
			i	

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

1604 工業等の活性化を支援する

【政策】 16 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする

【施策】 1 商工業を盛んにする 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 活力ある産業の振興

【基本計画区分】 503 【担当課】3931000商工観光課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

産業活性化を図るため、市内の工業団地等の活性化を支援する

【外部環境の変化】

工業団地として、製造業が操業しづらくなってきている。

【取組み課題(現状と課題)】 工業会と連携し、製造業が操業しやすい環境を整備す

コード 配下事務事業名 160401 工業活性化事業

160402 住工混在解消事業

160403 企業誘致事業

【内部要因(強み・弱み)】

税収や雇用に寄与する3ヶ所の工業団地がある。

【目指す成果(今後の方針)】 税収の増加や雇用が促進されます。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 新産業を創出 (件) 0 0 0

事務事業】			事前評価 整理表		担当記	∦ : 3931000	0 商工観光					
目的】					会計区	区分 一般会	会計		計画区分 計	画事業		
†加価値の高	高い製品の生産を	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
建進し、操業 れるようにす	しやすい環境が作 する。	工業会との勉強回数	勉強回数	4	4	4	4	(子米吳)	[241]	[1120]	[]	["]
		(□)		·	·	·		計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	200 <i>200</i>	200 <i>200</i>	200 <i>200</i>	200 <i>200</i>
		新産業の創出 (件)	創出件数	0	0	1	0	職員数 (単位:人)	0.9	0.9	0.9	0.9
 (対象)								【関連する業 活性化講習会開				
,X) 家./ 事業者、工業	会	()		0	0	0	0					
【 計画 】 【実施計画 【節項コ-	画番号】	3 【計画事業名】付加	る課題について、洗い出しを行っていき、 価値の高い製品の生産を促進し、創空間の形成と産業の振興		れるように支	接します						
į	,	【項名】活力ある産										
; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ;		H20	,	H21	Q+ 34		H22		J 			
計画	勉強会回数 4回		勉強会回数 4回新産	長制正 □竹	光 短	会回数 4[쁴					

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実績

務事業] 160402	住工混在解消事業				≹: 3931000						
的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
宅に隣接する丁場を集合さ	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
工場運営環境の改善を図	工場地域内への移転数 (件)	住工混在地域から工場地域内への移転した 工場の数	1	1	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	(
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	
			 				【関連する業績	務名称】			
才象】 業者	()		0	0	0	0					
	し	業者の移転費用が不足している。事業者の経営	安定を図りながら	工場適地移転	を推進する。						
	【事前評価コメント】		安定を図りながら	担当詞	を推進する。 駅: 3931000 区分 一般会		台課	計画区分 一	般事業		
的	【事前評価コメント】 住宅隣接地で創業する事		安定を図りながら 基準値	担当詞	≹: 3931000			計画区分 一		[H21]	[H22]
]的]	(事前評価コメント) 住宅隣接地で創業する事 企業誘致事業	業者の移転費用が不足している。事業者の経営		担当記会計区	课: 3931000 区分 一般会	計			般事業 [H20] 0 <i>0</i>	[H21] 0 0	
目的] カにシティホテルを誘致し、市	(事前評価コメント) 住宅隣接地で創業する事 企業誘致事業 【指標】 PR活動数	業者の移転費用が不足している。事業者の経営 【指標概要】	基準値	担当記 会計[[H20]	课: 3931000 区分 一般会 [H21]	:計 [H22]	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年]	[H20] 0	0	[H22] 0 0 0.08
目的】 内にシティホテルを誘致し、市 舌性化と雇用創出に寄与す	(事前評価コメント) 住宅隣接地で創業する事 企業誘致事業 【指標】 「PR活動数 (回)	業者の移転費用が不足している。事業者の経営 【指標概要】	基準値	担当記 会計[[H20] 10	≹: 3931000 ☑分 一般会 [H21] 10	計 [H22] 10	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	[基準年] 0 0 0.05 8名称]	[H20] 0 <i>0</i>	0 0	0
的】	(事前評価コメント) 住宅隣接地で創業する事 企業誘致事業 【指標】 「PR活動数 (回)	業者の移転費用が不足している。事業者の経営 【指標概要】	基準値 10	担当記 会計[[H20] 10	≹: 3931000 ☑分 一般会 [H21] 10	計 [H22] 10	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業績	[基準年] 0 0 0.05 8名称]	[H20] 0 <i>0</i>	0 0	0

【政策】 16 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする

1605 伝統工芸を支援する

【施策】 1 商工業を盛んにする 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 活力ある産業の振興

【基本計画区分】 503 【担当課】3931000商工観光課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

千葉県の風土と生活の中ではぐくまれ、受け継がれて来た伝統的工芸品を、後継者の確保育成、技術技法の保存継承を実施し、産業としての振興を図る

【外部環境の変化】

千葉県の風土と歴史のなかで生まれ、育まれてきた伝統 的工芸品だが、あまり市民の間では知られていない。

【取組み課題(現状と課題)】 伝統的工芸品後継者養成を行う製作者に対し、事業費

補助を行い支援する。

配下事務事業名

160501 伝統的工芸品保存支援事業

160502 伝統的工芸品後継者養成事業補助金

【内部要因(強み・弱み)】

市内に伝統的工芸品に指定されている製品の製作者が 11名おり、後継者養成を行っている人も居る。

【目指す成果(今後の方針)】

松戸市の伝統的工芸品製作者ということから、市のPRに

【指標】 [H21] [H201 [H22] 伝統的工芸品産業後継者養 成を実施した製作者 0 0 0

【事務事業】	160501	伝統的工芸品保存支援	事業		担当記	果: 3931000	商工観光	:課				
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
- 気統的工芸品の製作者を	支援	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
地場産業として発展させる	千葉県指定伝統的工芸品 千葉県指定伝統的工芸品製作者の数 製作者 (人)	11	11	11	11	計画額	0	0	0	0		
			 				司 四 領 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0	0	
		0	0 0	0	0	職員数 (単位:人)	0.15	0.15	0.15	0.15		
			I				【関連する業績 伝統的工芸品の	第名称】 第名称】)保存を支援する				
対象】 伝統的工芸品の製作者		()		0	0	0	0					

【事前評価コメント】

伝統的工芸品製作者の高齢化、減少が問題と思われる。地場産業としての認識を広め、販路の開拓、後継者の確保育成を行う。

【事務事業】 160502	伝統的工芸品後継者を	成事業補助金		担当部	R: 3931000	商工観光	:課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
製作者が、伝統的技術又は技	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
なの継承を行い、伝統的産業の 参継者を養成する	伝統的工芸品産業後継者 養成を実施した製作者 (人)	伝統的工芸品産業後継者養成事業を実施し た製作者の数	1	1	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	60 <i>30</i>	60 <i>30</i>	60 <i>30</i>	60 <i>30</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.15	0.15	0.15	0.15
							【関連する業	務名称】			
(対象) 公戸市内において、千葉県知事 D指定を受けた伝統的工芸品 産業を製作する者	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	.Ji 齢化、減少が問題と思われる。地場産業としての記	忍識を広め、販品	各開拓、後継者	が でんぱん でんぱん かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい か	を行う。					

1606 市場を活性化する

16 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする 【政策】

【施策】 1 商工業を盛んにする 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 活力ある産業の振興

【基本計画区分】 503 【担当課】3932000消費生活課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

生鮮食品の円滑な流通と取引の適正化

【外部環境の変化】

生鮮食品流通に占める市場経由率が低下している。

【目指す成果(今後の方針)】

自立した活力ある市場になります。

【取組み課題(現状と課題)】 空小間の増加、後継者不足などの現状と流通をめぐる規制緩和など市場を取り巻く環境の厳しい状況を打開するため、民営化を含めた施策を検討します。

0

配下事務事業名

160602 市場運営改善事業

160601 公設地方卸売市場事業特別会計繰出金

160603 市場施設整備事業

160604 市場活性化対策事業

160605 市場施設管理事業

160606 北部市場青果部事業

160607 南部市場青果部事業

160608 北部市場水産部事業

160609 南部市場水産部事業

160610 予備費

【内部要因(強み・弱み)】

仲卸業者の業績不振、後継者難等による撤退・廃業が 発生し、公設市場内に空小間が増加している。また、小 規模小売業者が著しく減少している。

[H20] [H21] [H22] 173000 173500 174000

(トン)

0 0 0

【事務事業】

【指標】

取扱実績

160601 公設地方卸売市場事業特別会計繰出金 担当課: 3911000 市民環境本部企画管理室

会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 [869]

公設卸売市場の円滑な運営が	【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
できるようにする。	(0)		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	133,101 <i>133,101</i>	133,101 <i>133,101</i>	133,101 <i>133,101</i>	133,101 <i>133,101</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.1	0.1	0.1	0.1
	1 						【関連する業績	努名称 】			

【対象】 0 0

【事前評価コメント】

事務事業] 16060	2 市場運営改善事業			担目記	₹ : 3932000	0 消質生活	古課				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
場の円滑な運営を図るための	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
見・答申を得る。	審議回数 (回)	答申等までの審議回数	2	4	4	4	計画額 (一般財源)	485 <i>485</i>	689 <i>689</i>	689 <i>689</i>	689 <i>68</i> 9
		 					(単位:千円)				
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.85	0.85	0.85	0.8
 !象]							【関連する業 公設地方卸売	市場運営審議会委	員報		
易関係者	()		0	0	0	0	公設地万卸売	市場運営審議会運	営業		
	【事前評価コメント】 より公平性を確保し、建	設的な議論が望まれる。									
事務事業] 16060	3 市場施設整備事業				R: 3932000						
				会計区	区分 公設地	也方卸売市	5課 場事業特別会	計画区分 一	般事業		
目的] 場施設の機能維持及び利便	【指標】	【指標概要】	基準値					計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的] 景施設の機能維持及び利便		【指標概要】 事業により整備(改善)された箇所数	基準値	会計区	区分 公設地	也方卸売市	場事業特別会 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年] 1,466 <i>0</i>		[H21] 2,000 0	2,000
的】	【指標】 整備(改善)箇所数 (箇所)	,,		会計区 [H20]	区分 公設地 [H21]	也方卸売市 [H22]	場事業特別会 【事業費】 計画額	[基準年] 1,466 <i>0</i>	[H20] 2,000	2,000	[H22] 2,000 0
的] 勝談の機能維持及び利便 内止	【指標】 整備(改善)箇所数	,,	4	会計区 [H20] 4	区分 公設地 [H21] 4	也方卸売市 [H22] 4	場事業特別会 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単連する業 北部市場施設	[基準年] 1,466 0 1.05 務名称] 整備事業補助金	[H20] 2,000 <i>0</i>	2,000 0	2,000
的] 帰論語の機能維持及び利便	【指標】 整備(改善)箇所数 (箇所)	,,	4	会計区 [H20] 4	区分 公設地 [H21] 4	也方卸売市 [H22] 4	場事業特別会 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単連する業 北部市場施設	[基準年] 1,466 0 1.05	[H20] 2,000 <i>0</i>	2,000 0	2,000

【事務事業】 1606	04 市場活性化対策事業			担当部	果: 393200	0 消費生活	5課				
【目的】				会計区	区分 公設地	也方卸売市均	場事業特別会	計画区分 一	般事業		
消費の拡大並びに市場への理 解を深める	【指標】	【指標概要】 /	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
件を深のる	(人)	市場まつり等、活性化のための事業に参加し た人数	35000	35500	36000	36500	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	500 <i>0</i>	1,000 <i>0</i>	1,000 <i>0</i>	1,000 0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.05	1.05	1.05	1.05
 【対象】	[【関連する業 北部市場活性化 南部市場活性化	務名称】 比対策事業補助金 比対策事業補助金			
市場関係者、消費者	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	等を行い、より一層効果的な事業が望まれる。									

【事務事業】		市場施設管理事業			担当語	R: 3932000	0 消費生活					200171071
【目的】	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,							場事業特別会	計画区分 計	画事業		
ロロリ 自立した活力ある市場の 目指す。	実現を	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
⊒指す。		(%)	仲卸業者が卸売業者から購入した金額÷仲 卸業者の仕入金額の合計	70.2	71	72	73	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	19,917 <i>0</i>	21,143 0	21,143 <i>0</i>	21,143 <i>0</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.05	1.95	1.95	1.95
[対象] 市場関係者		()		0	0	0	0	【関連する業 交際費 北部市場事務3 市部市場事務3 北部東公設卸 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	2借上料 2借上料 処理施設維持管理 5市場連絡協議会	費補 負担		
		【事前評価コメント】 空小間の増加、後継者不足	≧、規制緩和等、市場を取巻⟨厳しい環境を打開す	するため、民営化	化を含めた施策	を検討し、自	立した活力	ある市場を目指す。				

【実施計画番号】

94 【計画事業名】空小間や後継者不足、規制緩和など市場を取巻〈厳しい状況を打開するため、民営化を含めた施策を検討します

【節項コード】

405 【節名】安全で快適な生活環境の実現

【項名】自立をめざした消費者行政の推進

	H20	H21		H22]
[活性化を図るため市場関係者との継続的な協議	活性化を図るため市場関係者との継続的な協議	1 1 1 1	活性化を図るため市場関係者との継続的な協議	-1
) 		
計画			1 1 1 1		1
미삗			 		1
			1 1 1 1		
<u> </u>			i		-
実績			i 1 1		į
			i 1 1 1		
L	<u> </u>	L	1	L	4

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

事務事業 16	0606 北部市場青果部事	莱		担当	果: 393200	10 消賀生活	5課				
目的】				会計[区分 公設均	也方卸売市	場事業特別会	計画区分 一	般事業		
ロログ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	[【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
不物の口角を派遣	卸売実績	青果物の年間卸売実績(量)	112020	113000	113500	114000	(尹未貝)	[奉午十]	[1120]	[1121]	[1122]
	(トン)		112939	113000	113500	114000	計画額	100,013	100,722	100,722	100,722
							<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	3,000	0	1
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.55	0.55	0.55	0.5
							【関連する業	務名称】			
対象】	,			_	•	0	市場借上料共益費				
5場関係者·消費者	()		0	0	0	0	場内清掃費補助	切金			
	卸売実績は減少傾向	にある。卸売業者による新規顧客開拓等が望	E 0 √10′00₀								
 車数車業 16			E O 1 V 0 0	₩₩	思・ 202200	10、出弗什么	£≐⊞				
事務事業] 16	卸売実績は減少傾向 南部市場青果部事		E 0.1 000		果: 393200			計画区分 —	松車 業		
目的】	0607 南部市場青果部事	*		会計[区分 公設均	也方卸売市	場事業特別会	計画区分 一	般事業		
目的】	0607 南部市場青果部事 【指標】	【指標概要】	基準値					計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的】	0607 南部市場青果部事 【指標】 「卸売実績	*		会計[区分 公設均	也方卸売市	場事業特別会	[基準年]	[H20]		
事務事業】 16 目的] 情果物の円滑な流通	0607 南部市場青果部事 【指標】	【指標概要】	基準値	会計[[H20]	区分 公設 [±] [H21]	也方卸売市: [H22]	場事業特別会	[基準年] 65,983 ₀		[H21] 69,136 0	69,136
目的】	0607 南部市場青果部事 【指標】 「卸売実績	【指標概要】	基準値	会計[[H20]	区分 公設 [±] [H21]	也方卸売市: [H22]	場事業特別会 【事業費】 計画額 (一般財源)	[基準年] 65,983 ₀	[H20] 69,136	69,136	[H22] 69,136 <i>0</i> 0.75
目的】	(14標) 「卸売実績 (トン)	【指標概要】	基準値 53355	会計[[H20] 53400	区分 公設 [‡] [H21] 53500	也方卸売市: [H22] 53600	場事業特別会 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業	[基準年] 65,983 <i>0</i> 0.75	[H20] 69,136 <i>8,000</i>	69,136 <i>0</i>	69,136 <i>0</i>
目的】 言果物の円滑な流通 対象】	(14標) 「卸売実績 (トン)	【指標概要】	基準値 53355 0	会計[[H20] 53400 0	区分 公設 [‡] [H21] 53500 0	也方卸売市: [H22] 53600 0	場事業特別会 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位: 千円) 職員位: する人) 【関場借書 古書	[基準年] 65,983 0 0.75 務名称]	[H20] 69,136 <i>8,000</i>	69,136 <i>0</i>	69,136
目的】	(14標) 「卸売実績 (トン)	【指標概要】	基準値 53355	会計[[H20] 53400	区分 公設 [‡] [H21] 53500	也方卸売市: [H22] 53600	場事業特別会 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員位: (単 する業 市場借上料	[基準年] 65,983 0 0.75 務名称]	[H20] 69,136 <i>8,000</i>	69,136 <i>0</i>	69,136 <i>0</i>

事務事業] 16	0608 北部市場水産部事	模		担当	課: 393200	00 消費生活	5課				
目的】				会計	区分 公設	也方卸売市	場事業特別会	計画区分 -	-般事業		
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	仲卸業者売上実績 (千円)	仲卸業者の年間取扱実績	1311699	1313000	1314000	1315000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	38,528 0	39,942 <i>13,500</i>	39,942 0	39,94
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.95	0.95	0.95	0.0
 対象〕							【関連する業 市場借上料 共益費	務名称】			
場関係者	()		0	0	0	0	場内清掃費補	助金			
	【事前評価コメント】 平成5年以降卸売業者	不在。仲卸業者の業績も低迷し撤退・廃業に	こより空小間が増加して	いる。							
事務事業] 16目的]	平成5年以降卸売業者	¼		担当会計		也方卸売市	舌課 場事業特別会	計画区分 -	一般事業		
	平成5年以降卸売業者 10609 南部市場水産部事	業 【指標概要】	こより空小間が増加して	担当				計画区分 -	-般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的】	平成5年以降卸売業者	¼		担当会計	区分 公設場	也方卸売市	場事業特別会	[基準年] 52,055 <i>0</i>		[H21] 53,373 <i>0</i>	[H22] 53,37
目的】	平成5年以降卸売業者 0609 南部市場水産部事 (指標) 卸売実績	業 【指標概要】	基準値	担当 会計 [H20]	区分 公設 [」] [H21]	地方卸売市 [H22]	場事業特別会 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年] 52,055 <i>0</i>	[H20] 53,373	53,373	53,37
目的】 産物の円滑な流通	平成5年以降卸売業者 (1) (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	業 【指標概要】	基準値 6315	担当 会計 [H20] 6350	区分 公設 ¹ [H21] 6400	地方卸売市 [H22] 6450	場事業特別会 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員位: 千円) 「関連する業 市場借上料	[基準年] 52,055 <i>0</i> 0.75	[H20] 53,373 <i>3,500</i>	53,373 0	53,37
目的】	平成5年以降卸売業者 (1) (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	業 【指標概要】	基準値 6315	担当 会計 [H20] 6350	区分 公設 ¹ [H21] 6400	地方卸売市 [H22] 6450	場事業特別会 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業	[基準年] 52,055 0 0.75	[H20] 53,373 <i>3,500</i>	53,373 0	53,37

【事務事業】 160610	予備費		•	担当詩	₹: 3932000)消費生活	5課				
【目的】				会計区	【分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	【指標】	【指標概要】 ₃	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,000 <i>2,000</i>	2,000 <i>2,000</i>	2,000 <i>2,000</i>	2,000 <i>2,000</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業	0 務名称】	0	0	0
[対象]				0	0	0					
	【事前評価コメント】		i								

1607 農業の生産性を向上させる

【政策】 16 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする

【施策】 2 農林水産業を続けられるようにする 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 活力ある産業の振興

【基本計画区分】 503 【担当課】3933000農政課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

松戸の地場産業を活性化するため、松戸産農産物のブランド化を促 進する

【外部環境の変化】

松戸の特産物のブランド化が求められている

【取組み課題(現状と課題)】 地場産業を活用化するため、農産物のプランド化を推進 する

配下事務事業名 160701 農業経営基盤強化事業

160702 産地育成強化支援事業

160703 土地基盤整備事業

160704 農業総務事務費

【内部要因(強み・弱み)】

農業後継者対策と農家組合を通じた農業者への指導を行うと共に農業経営の安定化を図り、農地保全を推進する。

伝統工芸品作者、ブランド化した農産物や県内で注目 の企業がある

【目指す成果(今後の方針)】 市内農家の生産性が高まる

【指標】 [H20] [H21] [H22] ブランド化農産物出荷団体 数 5 (件) 0 0

【事務事業】	160701	農業経営基盤強化事業		_	担当記	果: 3933000)農政課					
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一点	股事業		
・ロック 農業経営基盤強化の 基づく効率的かつ安	建事業に 定的な農業	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
シスが平的がフタ 経営を育成し農業構 目指す。		農地面積 (ha)	松戸市の農地面積	715	715	715	715	計画額 <i>(一般財源)</i>	146,926 <i>11,769</i>	147,291 <i>12,114</i>	147,291 <i>12,114</i>	147,291 <i>12,114</i>
		生産所得	農家1戸当りの生産農業所得	3567	3567	3567	3567	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	2.8	2.8	2.8	2.8
対象] 関業生産者及び農地 製業協同組合員		()		0	0	0	0	【関連する業績 農業経過 農業経過 農業経過 農業に 農業に 農業に 農用地の 基立 経営 経営 経営 経営 経営 経済 経済 といる といる といる といる といる といる といる といる といる といる	增資預託金 館化資金利子補給金 子補給金 則子補給金 韭業務	農業関係団 金 農業後継者 農家組合長	育成支援業務	
		【事前評価コメント】	JI									

2 産地育成強化支援事業			担当部	∦ : 3933000)農政課					
			会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
市の生産農業所得 (千万円)	市の生産農業所得	389	389	389	389	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	7,130 <i>6,930</i>	9,988 <i>9,788</i>	9,988 <i>9,788</i>	9,988 <i>9,788</i>
プランド化農産物出荷団体 数 (件)	ブランド化農産物出荷団体数	3	4	4	4	職員数 (単位:人)	2.15	2.15	2.15	2.15
()		0	0	0	0	農産物ブランド(病害虫等防除対 野菜産地育成強 果樹産地育成強	化推進業務 対策事業補助金 館化事業補助金 館化事業補助金 競議会等負担金	施設園芸 <i>産</i> 大型防除機	地育成強化事業 补 設置事業補助金	助金
	【指標】 市の生産農業所得 (千万円) ブランド化農産物出荷団体 数	市の生産農業所得 (千万円) ブランド化農産物出荷団体 数	【指標】 【指標概要】 基準値 市の生産農業所得 (千万円) 389 プランド化農産物出荷団体 ブランド化農産物出荷団体数数 3	会計区 【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] 市の生産農業所得 (千万円) 389 389 プランド化農産物出荷団体数 数 (件) プランド化農産物出荷団体数 3 3 4	会計区分 一般会 【指標】 基準値 [H20] [H21] 市の生産農業所得 (千万円) 389 389 389 プランド化農産物出荷団体 数 (件) プランド化農産物出荷団体数 3 4 4	【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] 市の生産農業所得 (千万円) 389 389 389 389 プランド化農産物出荷団体数数 (件) プランド化農産物出荷団体数 (件) 3 4 4 4	【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] 市の生産農業所得 389 389 389 389 (千万円) プランド化農産物出荷団体数 プランド化農産物出荷団体数 3 4 4 職員数(単位:人) (件) (件) (単位:人) () () () () () () ()	括標] 「指標概要] 基準値	【指標] 【指標概要] 基準値 [H20] [H21] [H22] 事業費] [基準年] [H20] 市の生産農業所得 (千万円) 市の生産農業所得 389 389 389 389 計画額 (一般財源) (単位:千円) 7,130 9,988 (一般財源) (単位:千円) ブランド化農産物出荷団体数 数 (件) ブランド化農産物出荷団体数 (件) 3 4 4 職員数 (単位:人) 2.15 2.15 (財連する業務名称) 農産物ブランド化推進業務 病害虫等防除対策事業補助金 野菜産地育成強化事業補助金 野野菜産地育成強化事業補助金 財務機業等負担金 施設園芸産 大型防除機 野野菜産地育成強化事業補助金 新市農業原興協議会等負担金	【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] [基準年] [H20] [H21] 市の生産農業所得 (千万円) 市の生産農業所得 (千万円) 389 389 389 389 389 計画額 (一般財源) (単位:千円) 7,130 9,988 9,988 ブランド化農産物出荷団体数 数 (件) 3 4 4 職員数 (単位:人) 2.15 2.15 2.15 【関連する業務名称] 農産物プランド化推進業務 病害虫等防除対策事業補助金 野菜産地育成強化事業補助金 駅間産地有成強化事業補助金 都市農業振興協議会等負担金 施設園芸産地育成強化事業補助金 大型防除機設置事業補助金 大型防除機設置事業補助金

【計画事業】

[実施計画番号] 95 [計画事業名] 地場産業を活性化するため、農産物のプランド化を推進します

【節項コード】 503 【節名】魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項名】活力ある産業の振興

	H20	H21	1 1 1	H22
計画	県補助の対象となる施設栽培の推進を図り、多 目的防災網の設置の助成を行う。	病害虫等防除事業実施計画を図る。 また、多目 的防災網の設置の助成を行う。		病害虫等防除事業実施計画を図る。
実績				

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

事務事業] 16070	3 土地基盤整備事業	t e		担当部	₹ : 3933000	0 農政課					
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
ロープ (田を適切に維持管理をする	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	受益面積	土地改良区内の受益面積	134.8	134.8	134.8	134.8			-		
	(ha)						計画額 <i>(一般財源)</i>	3,086 <i>3,086</i>	2,966 <i>2,966</i>	2,966 <i>2,966</i>	2,960 <i>2,96</i>
							(<i>一般約 </i>	3,000	2,900	2,900	2,30
			0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.55	0.55	0.55	0.5
	()						(単位・八) 【関連する業績				
 付象】			 				排水機場管理委 土地改良団体負	託業務 5.担全等			
地改良区内の水田耕作者	()		0	0	0	0	工地以及四种员	51 <u>5 m -1</u>			
有政审学 】 46070		 機を維持・管理することにより、 優良な水田の維	非持管理と水害による被		H. 202200	○ 歯 ェケ≐田					
	i		非持管理と水害による被	担当認	课: 3933000 区分 一般会			計画区分 一	般事業		
目的】	土地改良区内の排水		推持管理と水害による被: 基準値	担当認			【事業費】	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的】	土地改良区内の排水 4 農業総務事務費 【指標】	:機を維持・管理することにより、 優良な水田の絲		担当記会計区	区分 一般会	計		[基準年]	[H20]		
目的】	土地改良区内の排水 4 農業総務事務費	:機を維持・管理することにより、 優良な水田の絲	基準値	担当記 会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	È計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)			[H21] 306 <i>306</i>	306
目的】	土地改良区内の排水 4 農業総務事務費 【指標】	:機を維持・管理することにより、 優良な水田の絲	基準値	担当記 会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	È計 [H22]	計画額	[基準年]	[H20] 306	306	306
目的】	土地改良区内の排水 4 農業総務事務費 【指標】 ()	:機を維持・管理することにより、 優良な水田の絲	基準値	担当記 会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	È計 [H22]	計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年]	[H20] 306	306	306 306
目的】	土地改良区内の排水 4 農業総務事務費 【指標】	:機を維持・管理することにより、 優良な水田の絲	基準値 0 0	担当記 会計[[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	e計 [H22] 0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	[基準年] 355 <i>355</i> 0.25	[H20] 306 <i>306</i>	306 <i>306</i>	306 <i>30</i> 6
目的] 政業務を円滑に推進する	土地改良区内の排水 4 農業総務事務費 【指標】 ()	:機を維持・管理することにより、 優良な水田の絲	基準値 0 0	担当記 会計[[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	e計 [H22] 0	計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 355 <i>355</i> 0.25	[H20] 306 <i>306</i>	306 <i>306</i>	306 <i>30</i>
目的] 政業務を円滑に推進する	土地改良区内の排水 4 農業総務事務費 【指標】 ()	:機を維持・管理することにより、 優良な水田の絲	基準値 0 0	担当記 会計[[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	e計 [H22] 0	計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 355 <i>355</i> 0.25	[H20] 306 <i>306</i>	306 <i>306</i>	306 <i>30</i> 6
目的] 政業務を円滑に推進する	土地改良区内の排水 4 農業総務事務費 【指標】 ()	:機を維持・管理することにより、 優良な水田の絲	基準値 0 0	担当制 会計[[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	会計 [H22] 0 0	計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 355 <i>355</i> 0.25	[H20] 306 <i>306</i>	306 <i>306</i>	[H22] 306 <i>306</i> 0.29
「事務事業」 16070 「目的」 農政業務を円滑に推進する 「対象」 農業関係団体	土地改良区内の排水 4 農業総務事務費 【指標】 ()	機を維持・管理することにより、優良な水田の維	基準値 0 0	担当制 会計[[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	会計 [H22] 0 0	計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 355 <i>355</i> 0.25	[H20] 306 <i>306</i>	306 <i>306</i>	306 <i>30</i> 6

16 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする 【政策】

【施策】 2 農林水産業を続けられるようにする

1608 農地を保全する

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 活力ある産業の振興

【基本計画区分】 503 【担当課】3933000 農政課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

後継者不足や都市化の進展による市内農地の減少を抑制するため 市民ニーズに合致した農業振興策を支援する

【外部環境の変化】

新鮮な農産物の地産地消の促進が求められている 身近な所で費用をかけず余暇を過ごすメニューの増加が 望まれている

【取組み課題(現状と課題)】 地場野菜などの産地直売所を支援する農業に対

する理解を育むため、体験型の農業への参加を促進す

配下事務事業名

160801 環境保全型農業推進事業 160802 観光農業普及奨励事業

1000

1000

1000

【内部要因(強み・弱み)】

農地の立地条件が良い(大消費地に直結している) 退職者が増加し、緑に触れる農業体験を考える人が

【目指す成果(今後の方針)】

地産地消が促進される 遊休農地の活用が促進さ

【指標】 [H20] [H21] [H22] 直壳所設置数 100 100 100 (件

(区画)

区画販売数

【事務事業】 160801 環境保全型農業推進事業 担当課: 3933000 農政課 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標】 【指標概要】 基準値 [H21] [H22] [H20] フェロモン剤等の減農薬を利用 【事業費】 [基準年] [H22] [H20] [H21] した環境にやさしい農業と農業 用廃棄物の適正管理の推進を 農業用廃棄物の処理量 農業用廃プラスチックの処理 35 35 35 35 図る。 (t) 計画額 10,784 15,252 15,252 15,252 (一般財源) 10,491 14,885 14,885 14,885 (単位:千円) 受益面積 環境に配慮した被覆資材、フェロモン剤の受 職員数 0.95 0.95 0.95 0.95 360 360 360 360 益面積 (単位:人) (ha) 【関連する業務名称】 十づくり推進事業補助金 【対象】 環境にやさしい農業推進事業補助金 0 環境にやさしい農業を目指す農 0 0 0 業生産者

【事前評価コメント】

フェロモン剤等の減農薬を利用した環境にやさしい農業と農業用廃棄物の適正管理の推進を図り、環境に配慮した、安全な農産物作りを推進する。

予務事業 160802	観光農業普及奨励事	業		担当部	₹ : 3933000	農政課					
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
アの農業と松戸産農作物を 民に理解してもらう。	【指標】 販売区画数	【指標概要】 オーナー農園の販売区画数	基準値 _¦	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
といにン王所するともラブ。	(区画)		903	1000	1000	1000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	286 <i>286</i>	550 <i>550</i>	550 <i>550</i>	550 <i>550</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.55	0.55	0.55	0.55
寸象】 ーナー農園購入の市民	()		0	0	0	0	【関連する業 オーナー農園3 産地直売園支持	支援業務			
	【事前評価コメント】 オーナー農園と産地直	売園を支援することにより、松戸の農業と松戸産	農作物の理解を深め)地産地消の消	賃拡大を推 済	進する。					

【節項コード】 503 【節名】魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項名】活力ある産業の振興

	H20	H21		H22]
	オーナー農園販売数と産地直売園の登録数の 拡大を推進する。	オーナー農園販売数と産地直売園の登録数の 拡大を推進する。	- 	オーナー農園販売数と産地直売園の登録数の 拡大を推進する。	
計画					1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
実績					

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています) 【実施計画番号】97 農業に対する理解を育むため、体験型の農業への参加を促進します

【政策】 16 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする

1609 林業・水産業・畜産業を支援する

【施策】 2農林水産業を続けられるようにする

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 活力ある産業の振興

[基本計画区分] 503 [担当課] 3933000 農政課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

市内の農業、林業、水産業、畜産業の継続性を維持する。

【外部環境の変化】

農業を除く第一次産業の事業活動を維持するため支援が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 規制緩和による輸入食料品の増加による農業経営基盤

の不安定化、都市化の進展に伴う農家戸営・ の減少化傾向、都市近郊型農業としての新しい農業経 営体の模索、林業、水産業、畜産業の減退化。 コード 配下事務事業名

160901 畜産業活動支援事業

【内部要因(強み・弱み)】

都市化による経営困窮と従事者の減少により畜産業の 経営が難しくなったため、生産性の向上と、効率的な経 営などについて支援が必要となっている。 【目指す成果(今後の方針)】 各事業の従事者と連携し、事業の継続の方策について 研究する。

 [H20]
 [H21]
 [H22]

 育成農家数
 3
 3

 (件)
 0
 0

事務事業 16090	1 畜産業活動支援事業			担当記	₹ : 3933000	農政課					
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
ロロリ 成環境を改善し良質な品質、 定供給を図る。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	育成農家数 (件)	活動団体数	3	3	3	3	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	219 <i>219</i>	305 <i>305</i>	305 <i>305</i>	305 <i>305</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業績	0.5	0.5	0.5	0.5
対象】 対象】 i産業者	()		0	0	0	0	家畜防疫対策業 畜産連絡協議会	美務			
	【事前評価コメント】	_:									

【政策】 16 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする

1610 既存の観光資源を支援する

【施策】 3市内観光を楽しめるようにする

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 多機能な近郊型観光の振興

【基本計画区分】 505 【担当課】3931000商工観光課

【基本事務事業】

市内を訪れる観光客のために観光エリアを整備・保全することにより、安全及び良好な環境の提供を図る。多彩なイベントを支援することにより、観光客の誘引や交流を促し、市民の郷土意識を醸成する。

【外部環境の変化】

東京都に隣接した立地条件を生かした、近郊型観光地としての役割が増える。

【取組み課題(現状と課題)】 矢切地区にトイレや駐車場を設置し、散歩道を整備しているが、その他付帯設備が無く、物足りないという声が多く聞かれるため、矢切の渡しや野菊の墓文学碑を訪れた方が満足できる付帯設備が必要であると思われる。

コード 配下事務事業名 161001 観光施設管理事業 161002 観光イベント支援事業

【内部要因(強み・弱み)】

全国的に有名な「矢切の渡し」「本土寺」「野菊の墓文学碑」がある。

【目指す成果(今後の方針)】

観光エリアの環境改善や多彩なイベントの実施により、松戸を訪れる人が増え、満足してもらえる場所になるようにする

[指標][H20][H21][H22]イベント来場者数133613371338

(千人)

市内を訪れる観光客の人数 250 260 270

(千人)

【事務事業】	161001	観光施設管理事業		•	担当記	果: 3931000) 商工観光	· · : :				
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市民や市外からの観	光客に対	【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
し、魅力ある場所とし 理を図る		(千人)	観光施設に対し、入込み調査を実施する(矢 切の渡し)	96	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	8,732 <i>8,732</i>	8,732 <i>8,732</i>	8,732 <i>8,732</i>	8,732 <i>8,732</i>
	1 1 1	観光客の人数 (千人)	観光施設に対し、入込み調査を実施する(野 菊の墓文学碑)	14	15	15	15	職員数 (単位:人)	0.9	0.9	0.9	0.9
								【関連する業績 矢切苑等を管理				
【対象】 イベントや観光地に 及び市外からの観光	訪れる市民 客			0	0	0	0					
		【事前評価コメント】										

新たな観光資源の掘り起しが望まれるところだが、現状では難しい。既存の資源を整備、保全することにより、安全及び良好な環境の提供をし、誘客を図る。

【事務事業】 161002	観光イベント支援事業			担当記	果: 3931000) 商工観光					
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
名彩かイベントを支援することに	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
より、観光客の誘引や交流を促し、市民の郷土意識を醸成する	イベントへの来場者数 (千人)	松戸花火大会松戸まつりさくらまつり4箇所	1335	1336	1337	1338	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	45,324 <i>45,324</i>	45,324 <i>45,324</i>	45,324 <i>45,324</i>	45,324 <i>45,324</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.45	2.45	2.45	2.45
【対象】 イベント及び観光地を訪れる市 民、観光客	()		0	0	0	0	【関連する業 桜まつり補助金 松戸花火大会! 松戸まつり負担 観光啓発業務 矢切地区観光野	負担金 金			
	【事前評価コメント】	'	- 『が主役となって	実施していく方	策を積極的に	こ展開してい	く必要があり、その	ためには、人材の	育成や市民主体の	イベントの運営を引	支援してい

【政策】 16 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする

1611 新しい観光資源の創出を支援する

【施策】 3市内観光を楽しめるようにする 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 多機能な近郊型観光の振興

【基本計画区分】 505 【担当課】3931000商工観光課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

新たな観光資源を創出し松戸市への来訪者を増やす

【外部環境の変化】

多機能な近郊型観光が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 矢切の渡し、本土寺という全国的に有名な観光施設はあるものの、新しい観光資源は出ていないので、この事業を利用して創出を図る。

配下事務事業名 161101 観光資源創出支援事業

0

[H21] [H22]

【内部要因(強み・弱み)】

鳥取県が、二十世紀梨で繋がる縁で松戸市でイベント を盛んに行っており、協力している。

【目指す成果(今後の方針)】

新たな観光資源の創出は、来訪者を増やし松戸の魅力

交流事業数 (🗆 0 0

[H20]

【指標】

【事務事業】 16110	1 観光資源創出支援	事業		担当部	₹ : 3931000	0 商工観光	:課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
Tロログ 新たな観光資源を創出し松戸市 への来訪者を増やす	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
、の米訪者を増やす	交流事業数 (回)	都市間交流事業の数	1	1	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i>	360 <i>260</i>	360 <i>260</i>	360 <i>260</i>	360 <i>260</i>
	()		0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	0.6	0.6	0.6	0.6
対象] 対象] ☆戸市への来訪者	1		0	0	0	0	【関連する業績 新観光資源開発 二十世紀梨地域	 業務			
	 【事前評価コメント】										

ハード面での新たな観光資源の創出は難しいと考えられるので、ソフト面から観光資源になりうるものを探していく

【政策】 16 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにする

【施策】 3市内観光を楽しめるようにする

観光客に情報発信するため、観光パンフレットを作成する。

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 多機能な近郊型観光の振興

【基本計画区分】 505 【担当課】3931000商工観光課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

1612 観光情報を提供する

【外部環境の変化】

近郊型観光の一般化により市民、観光客からの情報の需要が増加している。インターネット等の普及により情報の鮮度の低下速度が速くなっている。

【取組み課題(現状と課題)】 矢切の渡し、本土寺、各イベント、梨園についての問合 せが多いので、各スポットについてもっとPRを行いたい。

配下事務事業名

161201 観光促進事業

【内部要因(強み・弱み)】

市内全体を案内するガイドマップを作成しており好評だが、作成部数が少ないので、配布先が限られている。PRの手段が少ない。

【目指す成果(今後の方針)】 魅力あるパンフレットを作成して松戸市をPRし、観光客の増加を図る。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 市内を訪れる観光客の数 260 270 250

(千人)

0 0 0

【事務事業】	161201	観光促進事業			担当認	₹ : 3931000	0 商工観光	ć課				
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
観光関連団体を支援し、	情報を	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
是供する		(千人)	各観光施設に対し、入込み調査を実施する (矢切の渡し、野菊の墓文学碑、戸定邸、本土 寺)	240	250	260	270	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,564 <i>2,564</i>	2,564 <i>2,564</i>	2,564 <i>2,564</i>	2,564 <i>2,564</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.15	1.15	1.15	1.15
【対象】 公戸市観光協会、松戸市 製園組合連合会、観光オ ティア	万観光 ボラン	()		0	0	0	0	【関連する業績 観光協会補助会 観光製園組合議 観光情報提供等 観光ポランティア	È 重合会支援業務 養務			
		【事前評価コメント】 観光事業を市民・企業が主	- Jl	こいく必要があ	り、そのためにi	市民主体の組	引織。ネットワ	一クの運営を支援	していくことが重要・	である。		

【計画事業】

[実施計画番号] 101 [計画事業名] 市民や来訪者が安心して楽しめるような観光エリアを整備し、必要な観光情報を提供します

【節項コード】 505 【節名】魅力ある都市空間の形成と産業の振興 【項名】多機能な近郊型観光の振興

H20 H22 H22 観光協会・観光梨園組合連合会補助観光マップ・リーフレット作成観光ボランティア支援 プ・リーフレット作成観光ボランティア支援 プ・リーフレット作成観光ボランティア支援

計画 実績

観光協会・観光梨園組合連合会補助観光マッ プ・リーフレット作成観光ボランティア支援 プ・リーフレット作成観光ボランティ

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【政策】 17個性を活かし能力を発揮して働くことができるようにする

【施策】 1 働きたい人は働けるようにする

【**基本事務事業】 1701 多様な雇用ニーズを支援する** 【基本計画区分】 504 【担当課】3931000 商工観光課

【方針(目的)】

就労希望者の希望就労先への就職が早期にできるように支援します

【外部環境の変化】

女性や高齢者が働きやすい環境をつくることが求められている。 65歳までの雇用の確保が求められている。 フリーターの増加やニートへの対策が求められている。 障害者雇用の推進が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】

就労希望者の求職活動を支援するため、インターネットを活用した就職に関する情報提供を充実します。若者の就分を支援するため、国、県と連携して企業の就職情報の提供を充実します。 障害者雇用の法定雇用率達成に向け、国・県と連携して情報提供などを進めます。

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 就労環境と就労機会の整備

コード 配下事務事業名 170101 雇用促進事業

【内部要因(強み・弱み)】

勤労会館が設置され、勤労者の福利厚生の事業が行なわれてきた。 団塊の世代の大量退職が始まり、経験やノウハウを地域で活かしたい人が増える。 若者の就労を支援する講座を継続してきた。 障害者の雇用が増えない。

【目指す成果(今後の方針)】

就職希望者の就職が促進されます。 フリーターなどの正規雇用が促進されます。 障害者の雇用が促進されます。

[指標][H20][H21][H22]レッツまつどアクセス数
(件)520005350055000352525252525

(人)

【目的】 就職したい市民の希望就職先 への就職が早期に実現できるように支援する	11D.1W1	【指標概要】		会計区	7/\ fi几 合	4.1					
就職したい市民の希望就職先	Î.	【指煙概要】			5万 一放云	計		計画区分 計	画事業		
への就職が早期に実現できるように支援する		17日1水 桃女1	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	(%)	就職者数/参加者数 講座参加者の就職率 を把握する	30	31	32	33	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	5,494 <i>5,494</i>	6,806 <i>6,806</i>	6,806 <i>6,806</i>	6,806 <i>6,806</i>
	レッツまつど登録企業数 (件)	レッツまつどに登録した企業数	266	300	350	400	職員数 (単位:人)	1.95	1.95	1.95	1.95
【対象】 就職したい市民	障害者雇用率達成割合 (%)	障害者法定雇用率を達成している企業の割 合(6.1調査の結果から)	40.9	44	48	51	【関連する業別 公共職業安定務 創業支援業業 表表 表表 表表 、 対 、 対 、 対 、 対 、 対 、 対 、 対 、	雇用促進協力会 養務 足進業務 護奨励補助金	輔助		

求人求職両者の求めるものにギャップがあり、雇用のミスマッチが発生している。いかに両者を効率的に妥協と統合の過程へ導けるかが課題であることから、今後は求人求職両者の要求を把握し、更なる多様なマッチ

【計画事業】

【実施計画番号】 98 【計画事業名】就職希望者の求職活動を支援する為、インターネットを活用した就職に関する情報提供を充実します 他2事業

【節項コード】 504 【節名】魅力ある都市空間の形成と産業の振興

ングの機会を充実していく。

【項名】就労環境と就労機会の整備

		H20	H21	1 1 1	H22
		登録企業数 300掲載求人数 100 サイト利用による就職者数 25	登録企業数 350掲載求人数 120サイト利用 による就職者数 30		登録企業数 400掲載求人数 140サイト利用 による就職者数 35
計	画				
実	績			 	
			 	-	

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【実施計画番号】99 若者の就労を支援するため、国、件と連携して就労支援講座、企業の就職情報の提供を充実します 【実施計画番号】100 障害者雇用の法定雇用率達成に向け、国、県と連携して情報提供などを進めます

1702 職業能力の向上を支援する

【政策】 17 個性を活かし能力を発揮して働くことができるようにする

【施策】 1働きたい人は働けるようにする 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 就労環境と就労機会の整備

【基本計画区分】 504 【担当課】3931000商工観光課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

勤労者及び求職者の職業能力を向上させ、雇用の安定を確保する

【外部環境の変化】

労働力不足により、高齢者、女性、若者の就労が求められていることから、就職に有利な職業訓練のニーズが

【取組み課題(現状と課題)】 施設の利用者は増えているが、職業訓練生は減っている。 生涯学習分野の利用者が増加している。

配下事務事業名

170201 松戸地域職業訓練センター関係事業

【内部要因(強み・弱み)】

職業訓練センター、勤労会館があり、職業能力事業を 継続してきた

【目指す成果(今後の方針)】

企業に求められる人材となり、安定的労働を確保するために、ビジネス能力の向上が求められている

【指標】 [H20] [H21] [H22] 訓練講座受講者数 19000 19200 19400

(人)

0 0 0

【事務事業】 170201 本	松戸地域職業訓練センター関係事		担当該	果: 3931000	商工観光	誤				
【目的】			会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
訓練センターは、中小企業労働	指標】 【指標概	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	zンターの利用時間帯で区 }した延べ利用回数 (件)	1594	1650	1700	1750	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	17,468 <i>17,468</i>	17,595 <i>17,595</i>	17,595 <i>17,595</i>	17,595 <i>17,595</i>
	第座参加者数 (人)	34806	34900	34950	35000	職員数 (単位:人)	0.55	0.55	0.55	0.55
【対象】 中小企業労働者、求職者及び		0	0	0	0	【関連する業系 運営費補助金 講座開催等業務				

【事前評価コメント】

労働市場の流動化により、雇用状況が急速に変化していることから、人材育成の主体は組織から労働者本人に変わってきている。社会情勢を考慮したセンターの運営が求められていることから、今後の方向性につい て検討していく。

17 個性を活かし能力を発揮して働くことができるようにする 【政策】

1703 良好な労働条件の確保を図る

【施策】 1働きたい人は働けるようにする 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 就労環境と就労機会の整備

【基本計画区分】 504 【担当課】3931000商工観光課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

労働者雇用の安定と退職後の安定を図る

【外部環境の変化】

労働に関する問題を抱えている労働者の増加(労災認定自殺者の増加から)低金利のため、退職金を外部留保する意味が薄れている。 労働の流動化が進み、退職金制度を無くす企業もある。

【取組み課題(現状と課題)】 労働問題について悩んでいる労働者の救済の場とし ての相談窓口は意義があるが、相談内容が複雑化しており解決に繋がらないこともある。 労働基準監督署などと の更なる連携や司法による教済などの情報提供を充実する。 利子補給が少ないため、内部留保する企業もあり、共済制度新規加入者が少なくなってきているので、 新規加入者を増やすための広報をする。

配下事務事業名 170301 労働支援事業

【内部要因(強み・弱み)】

労働相談窓口を設置している。 退職金補助制度 がある

【目指す成果(今後の方針)】

連携や情報提供をすることによって、できるだけ速やかに問題を解決し、労働者の安定就労を図る。 事業 主に広報することで、退職金制度を広め、労働者の退職後の生活の安定を図る。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 相談件数 60 65 70 (件)

880

885

機関の紹介などフォローの充実を図る。

890

(社)

退職金共済加入社数

【事務事業】	170301	労 働支援事業			担当記	果: 3931000) 商工観光	ć課				
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
雇用の安定と退職後の	生活の	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
安定を図るため、労働。 を解決し、良好な労働。 保する	 	相談者の満足度 (%)	相談者の満足度/相談件数相談したことで解決した、若しくは解決の糸口を見つけることができ満足した人の割合	90	92	94	96	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	7,789 <i>7,789</i>	6,734 <i>6,734</i>	6,734 <i>6,734</i>	6,734 <i>6,734</i>
			市内の中小企業の事業所が中退共、特退共 に新規加入した数	34	40	45	50	職員数 (単位:人)	0.5	0.5	0.5	0.5
【対象】 労働上の問題を抱えた 労働者		()		0	0	0	0	【関連する業 労働相談業務 退職金共済掛金				
	1	【事前評価コメント】										

労働者をとりまく社会情勢が急速に変化しているため、多様なトラブルが発生してきている。解決若しくは解決の糸口を掴む手助けとしての機能は果たしているが、個人で解決することが困難なケースも多いので、専門

1704 勤労者の福祉を推進する

【政策】 17 個性を活かし能力を発揮して働くことができるようにする

【施策】 1 働きたい人は働けるようにする 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 就労環境と就労機会の整備

【基本計画区分】 504 【担当課】3931000商工観光課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

市内における勤労者の文化及び教養並びに勤労意欲を高め、勤労者の福祉の増進を図る

【外部環境の変化】

勤労会館の当初の設置目的が薄れてきている。

【取組み課題(現状と課題)】 施設の老朽化などの課題や設置当時の役割と現在の 利用状況を勘案し、施設の有効利用を図るため、今後の 方針を決定します。

コード 配下事務事業名

170401 勤労会館管理運営事業

【内部要因(強み・弱み)】

勤労者の福利厚生に役立てるため、勤労会館が設置され、各種の事業が行なわれてきた

【目指す成果(今後の方針)】

松戸駅周辺に集中する公共施設の1つとして、施設の 有効利用が図れます。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 方針の策定 (%) 0 0 0

事務事業] 17040	1 勤労会館管理運営事業	Ě		担当部	果: 3931000) 商工観光	:課				
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
労者の文化及び教養並びに	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
か労意欲を高めるために施設を 是供し講座を開催する	(%)	勤労会館利用時間/総開館時間利用率を把握することで、利用状況が把握できる	59.3	62	63	64	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	20,497 <i>20,497</i>	20,528 <i>20,528</i>	20,528 <i>20,528</i>	20,528 <i>20,528</i>
	勤労会館利用者数 (人)	勤労会館年間利用者数	83912	83950	84000	84050	職員数 (単位:人)	0.5	0.5	0.5	0.5
対象】 内在住在勤の勤労者	()		0	0	0	0	【関連する業績 講座開催等業務 管理代行業務 施設維持業務 施設整備業務				
	【事前評価コメント】	る。建て替えをしないのなら、大規模な修繕が必要	となる。								

[H22]

1,152

1,152

0.9

[H21]

1,152

1,152

0.9

【政策】 18 安全でゆとりを感じるまちに住むことができるようにする

1801 合理的な土地利用を進める

[H20]

59

[H21]

65.5

[H22]

72

【施策】 1 住環境が整ったまちにする 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 都市環境の整備

【基本計画区分】 501 【担当課】5021000都市計画課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

【指標】

違反建築の是正率

(%

木造専用住宅の平均床面積を98.3㎡(平成17年)から100.9㎡(平成 22年) に増やす。

【外部環境の変化】

自然と調和のとれた住宅地を形成するとともに、商業・業務等と住宅地との土地利用の用途を区分(または集積)

【取組み課題(現状と課題)】

建物の用途混在に係る苦情、特に準工業地域での住工 混在や低層住宅市街地の中高層住宅建築に係る、いわゆるマンショントラブルや苦情・相談が増えている。 配下事務事業名

180101 都市計画決定事業

180102 土地利用関連計画策定事業

180103 都市計画情報指導事業

[H20]

0.9

1.152

1,152

0.9

180104 市街地整備事業

180105 基準測量事業

【内部要因(強み・弱み)】

多くの市民が住宅地については「くつろぎ」や「ゆとり」といった快適性を求め、駅を中心とした市街地には買い 物等の利便性を求めている。

【目指す成果(今後の方針)】

スプロール化などによって生じた密集住宅地をはじめと する都市基盤整備の遅れている地区の再整備、得に防 災の観点から狭隘道路の解消や地区の特性に応じた建 築物の不燃化・共同化等の住環境整備を積極的に行う 必要がある。また、高齢化社会に伴う住宅・周辺施設の バリアフリー化や景観上の不揃な街並みを整えること等も 望まれている。

職員数

(単位:人)

【関連する業務名称】 都市計画決定関係業務

都市計画審議会運営業務

都市計画審議会委員報酬

0 0 0 【事務事業】 180101 都市計画決定事業 担当課: 5021000 都市計画課 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標】 【指標概要】 基準値 [H21] [H22] [H20] 都市の効率的かつ秩序ある都 【事業費】 [基準年] 市計画を推進する。 年間案件審議率 年間審議件数 / 年間審議予定件数 25 100 100 100 (%) 計画額 604 (一般財源) 604 (単位:千円)

【対象】

健康で文化的な都市生活を受 ける権利がある松戸都市計画区域内の住民

【事前評価コメント】

課題:市民への説明、合意形成。方向性:市民への説明、合意形成のための機会の充実

- 414/580 -

0

0

0

0

0

0

【事務事業】 180102	2 土地利用関連計画第	定事業		担当部	果: 5021000	都市計画	可課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
都市の効率的かつ秩序ある都 市計画を推進する。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
巾計画を推進する。	(%)	業務の進行状況 / 年間業務	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,025 <i>1,025</i>	11,041 <i>11,041</i>	11,041 <i>11,041</i>	16,041 <i>16,041</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位 : 人)	3.05	3.05	3.05	3.05
【対象】 健康で文化的な都市生活を受 ける権利がある松戸都市計画区 域内の住民	[0	0	0	【関連する業 計画策定業務 調査検討業務	務名称 】			
域内の住民	【事前評価コメント】	意形成方向性:市民への説明、合意形成のた									

【事務事業】 180103	都市計画情報指導事業	·	·	担当部	₹ : 5021000	都市計画	課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市民や建物を建築しようとする	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
事業有受(顧各)に、確印訂回 上のルール等を正確な情報として伝達・指導することにより、適 正な土地利用を誘導する。	情報伝達の不備によるトラブ ルの発生件数 (件)		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	6,431 <i>6,419</i>	5,000 <i>3,997</i>	5,000 <i>3,997</i>	25,000 <i>23,997</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.45	3.45	3.45	3.45
【対象】 市民、宅地建物取引業者、建設 業・設計業を営むもの	()		0	0	0	0	【関連する業 都市計画決定 都市計画区域の				
	「声台が無っいい」	・)に関する市民(顧客)の関心を高める事により、	これらの事項を	遵守してもらう	。方向性:都	市計画の重要	要性等を理解しても	もらい指導内容を実	ミ現してもらう為のエ	[夫として、広報活動	勧等を

【事務事業】	180104	市街地 整備事業	·		担当部	果: 502210	0 都市整備	請課·市街地整備	担当室			
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
松戸市再開発方針地成市街地における再	也区及び既	【指標】	[指標概要] 合意地権者数/地区総地権者総数	基準値 · _¦	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
を進めることにより、市の向上を図る。	方街地環境	地区関係住民及び地権者 合意数2/3以上 (%	日心でで作日奴ハッピビがあって日本日が奴	10	5	5	5	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	6,521 <i>6,521</i>	10,444 <i>10,444</i>	1,958 <i>1,958</i>	1,971 <i>1,971</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.85	3.85	3.85	3.85
【対象】 整備を要する市街地 する住民及び企業					0	0	0	【関連する業 市街地整備関係 市街地再開発業 市街地整備促設 まちづくり育成業 矢切耕地整備等	系業務 業務 生業務 業務			
する住民及び企業	に惟利を制	()		U			0	まちづくり育成業	業務			

様々な事業手法を検討し事業費を構築する必要があるが現在の社会情勢から事業化が大変厳しい状況にある。

測量の基準となる座標点を適正に管理することにより、土地の位置を明確にし、土地利用の正確性を確保できる。

【事務事業】	180105	基準測量事業			担当部	果: 5031000	建設総務	詸				
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
都市計画道路または一	般市道	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
の位置を正確に現地に めに、測量の基準となる を管理する。また、この 用いることですての土 置を数値データとして管 ことが可能となり、土地の	座標点 座標点を 二地の位 で理する の境界に	1次基準点整備率 (%)	使用可能1次基準点数/1次基準点全数	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 0	3,000 <i>3,000</i>	3,000	3,000 <i>3,000</i>
関するトラブルに対処す できる。	「ることが	街区基準点亡失率 (%)	街区基準点亡失数/街区基準点全数	0	1	1	1	職員数 (単位:人) 【関連する業績		2	2	2
「対象」 基準点または街区基準 用者		()		0	0	0	0	松戸市基準点管 街区基準点管理 土地活用促進第	里業務			
	i 1 1	事前評価コメント】										

【政策】 18 安全でゆとりを感じるまちに住むことができるようにする

1802 良好な宅地を供給する

1 住環境が整ったまちにする 【施策】

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 都市環境の整備

【基本計画区分】 501 【担当課】5022000都市整備課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

圧迫感のない住宅地を維持する。

【外部環境の変化】

宅地は、量的な需要が満たされてきたため、直接的な供給は民間に委ねていく

【取組み課題(現状と課題)】 現在施行中の紙敷、秋山、二ツ木・幸谷、関台地区の長期化する各土地区画整理事業を早期に完了させます

配下事務事業名

180201 土地利用規制·指導事業

180202 土地区画整理事業

【内部要因(強み・弱み)】

法令の主旨及び行政指導をよく理解してもらい、無秩序な市街化を防止し、市民に良質な宅地を供給する。

民間企業の住宅供給能力が高まり、活発に事業に取り 組んでいる

【目指す成果(今後の方針)】

現在施行中の紙敷、秋山、二ツ木・幸谷、関台地区の各 土地区画整理事業が進捗し良好な市街地が形成されて います。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 保留地処分率 78 80 0 0 0

【事務事業】 18020	01 :	土地利用規制·指 導事 業	<u> </u>		担当部	₹ : 5023000	0 住宅政策	: : : : : :				
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
本市における、無秩序な市街化		指標】	【指標概要】 都市計画法29条 63件都市計画法35条	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
を防止し、生活環境の整備と住民福祉の増進を図る。		(件)	都市計画法39条 63件都市計画法35条 35件都市計画法43条 45件宅地造成規 制法 12件	155	155	155	155	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	8,183 <i>8,183</i>	8,183 <i>8,183</i>	8,183 <i>8,183</i>	8,183 <i>8,183</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	9	9	9	9
				 				【関連する業績	務名称】			
【対象】 松戸市内において、個人が家を建てる方やアパート・マンションを建てる方、宅地開発事業を行う事業者等。	E	()		0	0	0	0					
		【事前評価コメント】	J	•								

事務事業] 180202	土地区画整理事業			担当認	果: 5022000	0 都市整備	請課				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
ロロリ 健全な市街地への誘導を促進	【指標】	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
、公共施設の整備改善と宅地 利用増進を図り、良質な空間 伴うまちづくり事業を目的とす 土地区画整理組合を指導・支 する。	工事費進捗率 (%)	江事費累計/総工事費	86	90	91	92	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	260,437 <i>76,482</i>	1,800,926 <i>886,007</i>	147,604 <i>147,604</i>	90,907 <i>90,907</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	22	24	24	24
対象】 べて(地権者,公共団体、市 等)	()		0	0	0	0	秋山土地区画塾	地区画整理事業負 整理事業負担金 目合連合会補助金 整理事業補助金 引係業務	_		
	【事前評価コメント】 現在施行中の紙敷、秋山	U、二ツ木·幸谷地区の各土地区画整理事業 [、]	を早期に完了させます	0							

【計画事業】

【実施計画番号】

81 【計画事業名】現在施行中の紙敷、秋山、二ツ木・幸谷、関台地区の長期化する各土地区画整理事業を早期に完了させます

【節項コード】

501 【節名】魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項名】都市環境の整備

	H20		H21	1 1 1	H22
[]	紙敷土地区画整理事業の施行完了) 	ニツ木・幸谷土地区画整理事業の施行完了	1 1 1	秋山土地区画整理事業の早期の完了
		! !		; ! !	
		! ! !	1 1 1 1	1 1 1 1	
計画				1	
		! !			
			i 	i ! !	
実績				 	
夫縜		! !			
		!	; L	i 1 1	i L

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【政策】 18 安全でゆとりを感じるまちに住むことができるようにする

1803 広い住宅の取得を支援する

【施策】 1 住環境が整ったまちにする 【節】 安全で快適な生活環境の実現

【項】 良好な生活空間の実現

【基本計画区分】 401 【担当課】5023000住宅政策課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

【指標】

より豊かな住生活を営むことへの実現をめざす。

【外部環境の変化】

住宅を維持管理していくには、必要な相談窓口と思われる。特に分譲マンションの管理つついては、個人1人の問題ではない為に資格者の適切なアドバイスが必要であ

【取組み課題(現状と課題)】 相談口窓口が月1回であること。(リフォームは2回)また、相談者が気楽に相談しにこれないいように思われることに対して、市民の方々に今後どのようにP·Rをするかが課題に思われる。

配下事務事業名

180301 住宅関連情報提供事業

180302 持家支援事業 180303 建築指導事業

[H21]

50

1

[H22]

50

1

[H20]

住宅リフォーム相談及び分譲 マンション相談

定期借地方式による持家の

支援

回答件数183件)

(件)

【内部要因(強み・弱み)】

相談者には市の公共団体の無料相談であることの信用が強みである。 弱みとしては随時相談ができないことで ある。

【目指す成果(今後の方針)】

問題を抱えている市民にP·Rをするために広報紙、イン ターネットを活用したい。

【事務事業】 180301	住宅関連情報提供事業			担当記	果: 5023000	0 住宅政策	き 課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
管理組合の運営その他マンショ	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
有者寺の相談に応し、助言、指: 導等の援助を行い、管理組合の: 運営等の様々な活動に対し適	分譲マンション組合の相談 件数 (件)		18	18	18	18	計画額 <i>(一般財源)</i>	105 <i>105</i>	105 <i>105</i>	105 <i>105</i>	105 <i>105</i>
切なアドバイスを行うことにより、マンションの管理の適正化に資すること。	()	/	0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	0.2	0.2	0.2	0.2
【対象】 松戸市分譲マンションの組合 (入居者)からマンションの管理 等に関する問題に対してマン ション管理土への相談、(平成1 3年度に調査発送件数333件で	()		0	0	0	0	【関連する業績 住宅リフォーム村 分譲マンション村 住宅相談業務	談業務			

市民の高齢化及び建物の老朽化に伴い今後増えることが予測される住宅相談において、適切な情報を提供できる。

平成19平度 第3/	火美	争削評価 登埋表									2007/10/2
【事務事業】 18030	02 持家支援事業			担当部	R: 5023000	0 住宅政策	き課 しゅうしゅう				
[目的]				会計区	公 一般会	計		計画区分 一	般事業		
定期借地権土地登録制度を活	- 【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
用し、市民が良質な住宅を取得できるように支援する。	土地所有者の登録件数 (件)		1	1	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.15	0.15	0.15	0.15
							【関連する業別 定期借地権土地				
対象] 5民(市内居住者);定期借地を 引用して自分の家を建てたい人			0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 未だに登録がないことから	本制度の見直しの検討が必要。									
事務事業] 18030				担当部	R: 5024000	0 建築指導	拿課				
目的】				会計区	公 一般会	計		計画区分 一	般事業		
・ 適な環境の中で、安心して生	- 【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
5できる住宅を取得できるように 皇築基準法や住宅金融支援機 情法の建築技術基準に適合す ように指導する。	市完了検査申請率 (%)	市提出の建築確認申請等の件数に対する工事の完了検査申請件数 / 確認申請件数 / 確認申請件数	55	55	57	60	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	5,298 - <i>17,257</i>	19,578 <i>-3,212</i>	40,258 <i>17,468</i>	25,647 <i>2,857</i>
							(-1-1-1)				

【関連する業務名称】 建築物指導業務

建築審査会委員報酬 0 建築審査会運営業務

【事前評価コメント】

【対象】

建築主等

検査合格率95%という高い率にあるが、これを維持しながら最終的に100%の検査合格率を目標とする。

18 安全でゆとりを感じるまちに住むことができるようにする 【政策】

【施策】 1 住環境が整ったまちにする

【基本事務事業】 1804 災害(大雨や地震)による建築物損壊などを減少させる 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 都市環境の整備

【基本計画区分】 501 【担当課】5024000建築指導課

【方針(目的)】

災害による建築物等の被害及びこれに起因する人命や財産の損失を未然に防止する。

【外部環境の変化】

災害に対する市民意識は高まっている。

【取組み課題(現状と課題)】 都市基盤整備の役割の中で、「安全性」の確保は「快適性」や「利便性」より優先されるべきものであり、大雨や地震による建築物等の損壊による生命・財産の喪失を未然に防ぐことが望まれている。また火災の発生等、二次的な災害の防止も重要であり、公共建築物等の耐震化に伴うませぬ。

配下事務事業名

180401 既存建築物耐震診断·改修促進事業

180402 土砂災害防止事業

【内部要因(強み・弱み)】

既存建築物の現存する棟数を考えると施策を一様に展 開するには多大の費用と時間がかかる。

【目指す成果(今後の方針)】

耐震改修促進計画を策定し、業務を推進していく

【指標】 [H20] [H21] [H22] 新耐震基準に不適格な建築 14000 13985 13955 (棟 0 0 0

【事務事業】 180401	既存建築物耐震診断	·改修促進事業		担当誤	≹: 5024000	建築指導	課				
【目的】				会計区	【分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
建築物の所有者等の地震による	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
建築物倒壊の不安を解消するため、耐震基準が放正された昭 和56年以前の建築物の耐震改修を促進し、平成27年度までに耐震化率を90%とする。	耐震改修棟数 (棟)	15棟 (平成27年度までに耐震改修が必要な 木造住宅数14,000棟) ÷ 8ヶ年×1%×2ヶ年 ((21、22年度)補助開始初年度∶15棟 次年度:30棟	0	0	15	30	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	813 <i>318</i>	7,340 <i>6,440</i>	15,943 <i>10,843</i>	27,115 <i>17,815</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.55	2.2	2.2	2.2
【対象】 昭和56年以前に建築された建 築物	()		0	0	0	0	【関連する業績 相談業務 助成業務 耐震改修促進言 耐震改修促進	 画策定業務			
	【事前評価コメント】	。 法律に基づき平成27年度までに耐震化率90%を達	武するために、	限られた財源	の中で優先順	頁位を明確に	:し、事業を推進し [:]	T l l <			

- 421/580 -

【事務事業】	180402	土砂災害防止事業			担当部	₹ : 5033000) 道路維持	 詩課				
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
危険区域内居住者の人	命を擁	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
護するため、安全対策を ための指導体制づくりを行	講じる :	急傾斜危険箇所の指定率 (%)	危険箇所指定数 / 危険箇所数(37箇所)危 険箇所37·指定箇所8	22	3	3	3	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0	0 0	0 0
	 	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.5	0.5	0.5	0.5
		 						【関連する業 急傾斜地崩壊M				
【対象】 土砂災害危険区域内のご物所有者、管理者又はと	土地建 占有者。	()		0	0	0	0					
		【事前評価コメント】										

危険箇所の多くは民地であり、県が指定を行う。指定を受けた場合その土地は制約されるため指定を受けるのは困難である。そのため、危険区域内居住者等に安全対策を講じさせるなど指導体制づくりに努めたい。

【政策】 18 安全でゆとりを感じるまちに住むことができるようにする

【施策】 2 生活の援助が必要な人に住宅を供給する

【項】 良好な生活空間の実現

【基本事務事業】 1805 良質な公共住宅を供給する 【基本計画区分】 401 【担当課】5023200 住宅政策課·市営住宅担当室

【方針(目的)】

住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃の住宅を提供す

【外部環境の変化】

低額所得者の住宅需要に対応することが求められてい

【取組み課題(現状と課題)】 福祉施策の一環として、市営住宅を供給します。

【節】 安全で快適な生活環境の実現

配下事務事業名

180501 市営住宅供給事業

180502 老朽化市営住宅住替事業

180503 市営住宅改修事業 180504 市営住宅管理事業

180505 都市機構·県営住宅関連事業

【内部要因(強み・弱み)】

市営住宅の老朽化及び住民の高齢化等に対応するための改修費が多額となっている。

【目指す成果(今後の方針)】 民間住宅を借上げることにより、住宅困窮者(低所得者・高齢者等)が低廉で良質な住宅に暮らせるようにな

【指標】 [H20] [H21] [H22] 市営住宅の新規借り上げ 30 (%) 0 0 0

1 1-20 1 122 713077		2-100H IM TE-T-104									200171072
【事務事業】 180501	市営住宅供給事業			担当部	₹: 5023200) 住宅政策	き課·市営住宅担	当室			
【目的】				会計区	公 一般会	計		計画区分 計	画事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
住宅に困窮する低額所得者に 低廉で良質な住宅を供給し、居 住の安定を図る。	計画戸数達成率 (%)	整備戸数/計画戸数	100	0	0	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	58,190 <i>29,530</i>	0 0	0 0	58,190 <i>29,530</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.15	0.15	0.15	0.15
	 		 				【関連する業績	務名称】			
【対象】 市民(市内居住者) ; 住宅に困窮 する低額所得者	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	動案すると、市営住宅の供給戸数は未だ不足		兄等を勘案し、	整備供給する	る必要がある	。(稔台市営住宅	を廃止している)			

【計画事業】

【実施計画番号】 54 【計画事業名】福祉施策の一環として、市営住宅を供給します

【節項コード】 401 【節名】安全で快適な生活環境の実現 【項名】良好な生活空間の実現

Ī I I	H20	H21	H22
[][新規借上げ住宅1棟30戸
÷1			
計画			
<u> </u>			
実績			

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【事務事業】 18050	2 老朽化市営住宅住	学		担当訓	果: 502320	0 住宅政策	t課·市営住宅担]当室			
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
と朽化した住宅を廃止し、当該		【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
へ店者を新設に仕替えりること こより安全性及び居住水準の向 上させる。	(%)	住替え入居者戸数/住替え計画戸数	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 0	0 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.25	0.25	0.25	0.25
		 					【関連する業績	務名称】			
[対象] 当該入居者	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】										

安全性及び居住水準の向上を図るためには当該入居者を新設住宅に住替えさせることが必要である。

【事務事業】 180	503 市営住宅改修事業			担当詞	果: 502320	0 住宅政策	管課・市営住宅 技	旦当室			
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
既存の市営住宅ストックの有交 活用を図るため、立て替え、改	【指標】 ↑ 「改修達成率	【指標概要】 :改修実施棟数/改修計画棟数	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
善等の各種の整備内容、計画 修繕を含む適切な維持管理を 定め維持管理を行う。		11人多大地外双八人的自1 当外双	100	100	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	54,119 <i>21,328</i>	119,935 <i>48,985</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.3	0.3	0	0
【対象】 「対象】 市営住宅の改修により市営住 の入居者に対し良質な公共住宅を供給する	宅 ()		0	0	0	0	市営新松戸住 市営常盤平南 市営松戸新田 市営天神山住	務名称] 住宅防水改修業務 宅外壁改修業務 部第二住宅外壁改修等外 住宅外壁改修業務 宅防水改修業務 部第二住宅防水改	修業	震促進計画作成美	美務
	【事前評価コメント】 市営住宅ストック活用網	総合計画に基づき。 適切な維持管理を図る必要に	⁻ はある。								

事務事業] 18050	4 市営住宅管理事業			担当部	果: 5023200	0 住宅政策	f課·市営住宅担	当室			
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
ロロフィ 居者が安心して住むことがで	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
るよう、市営住宅の適切な維 管理をする。	家賃の収納率	収納額/調定額	91.94	0	0	0	(子米吳)				
	(%)		 				計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	335,957 - <i>158,978</i>	292,669 <i>-154,406</i>	296,243 - <i>150,090</i>	297,26: -148,64
	募集倍率	募集戸数/応募者数	17.02	0	0	0	職員数	6.1	6.1	6.1	6
	(%)			· ·	ŭ		(単位:人)				
対象】 民(市営住宅入居者募集対	1		0	0	0	0	【関連する業績 市営住宅入居者 市営住宅入居者 市営住宅借上第	首選考委員会委員 首選考委員会運営	報酬 業務		
民(市営住宅入居者募集対 者)及び市営住宅入居者	()						市営住宅維持管 駐車場等借上第 市営住宅アスベ	€務			
	【事前評価コメント】 建物の老朽化が随所に見	見受けられるため、適正な改修計画を定めると共に、	立て替え等につ	ついても検討し	なければなら	ない。また、	家賃の滞納整理は	、目標を定め収納	率の向上を図らなけ	ければならない。	
事務事業] 18050	1		立て替え等につ	担当記	果: 5023200	0 住宅政策	家賃の滞納整理は 受課・市営住宅担	当室		thläasain.	
F務事業 】 18050	建物の老朽化が随所に見 5 都市機構・果営住宅間	司連事業		担当記会計区	课: 5023200 区分 一般会	O 住宅政策 会計				thlばならない。	
目的】	建物の老朽化が随所に見 5 都市機構・果営住宅関 [指標]	引速事業 【指標概要】	基準値	担当記	果: 5023200	0 住宅政策		当室		ければならない。 [H21]	[H22]
	建物の老朽化が随所に見 5 都市機構・県営住宅関 【指標】 「県営住宅の募集情報提供 務	司連事業	基準値	担当記会計区	课: 5023200 区分 一般会	O 住宅政策 会計	⋵課・市営住宅担 【事業費】	当室 計画区分 一 [基準年]	般事業 [H20]	[H21]	
目的] 宅に困窮する市民が、入居希 の公共住宅に入居できるよ	建物の老朽化が随所に見 5 都市機構・果営住宅間 【指標】 県営住宅の募集情報提供	引連事業 【指標概要】 業 県営住宅の募集回数(募集要領の配布)及び 広報掲載回数	基準値	担当記 会計[[H20]	果: 5023200 区分 一般会 [H21]	O 住宅政策 除計 [H22]	6課·市営住宅担	当室 計画区分 一	般事業		(
目的] 宅に困窮する市民が、入居希 の公共住宅に入居できるよ	建物の老朽化が随所に見 5 都市機構・県営住宅関 【指標】 「県営住宅の募集情報提供 務	引連事業 【指標概要】 業 県営住宅の募集回数(募集要領の配布)及び	基準値	担当記 会計[[H20]	果: 5023200 区分 一般会 [H21]	O 住宅政策 除計 [H22]	6課・市営住宅担 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	当室 計画区分 一 [基準年] 0	般事業 [H20] 0	[H21] 0	[H22] (0.6
目的] 宅に困窮する市民が、入居希 の公共住宅に入居できるよ 公共住宅の情報提供を行う。	建物の老朽化が随所に見る お お 様様・果営住宅 【指標】 「県営住宅の募集情報提供務 (回) 「県営住宅の誘致業務	引連事業 【指標概要】 業 県営住宅の募集回数(募集要領の配布)及び 広報掲載回数	基準値 4	担当記 会計[[H20] 4	课: 5023200 区分 一般会 [H21] 4	0 住宅政策 計 [H22] 4	意課・市営住宅担 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位: 千円) 職単位: 大) 【関連する業別 都市機構・県営	当室 計画区分 一 [基準年] 0 0 0.65 除名称] 住宅入居者募集情	般事業 [H20] 0 <i>0</i> 0.65	[H21] 0 0	
目的] 宅に困窮する市民が、入居希 の公共住宅に入居できるよ	建物の老朽化が随所に見る お お 様様・果営住宅 【指標】 「県営住宅の募集情報提供務 (回) 「県営住宅の誘致業務	引連事業 【指標概要】 業 県営住宅の募集回数(募集要領の配布)及び 広報掲載回数	基準値 4	担当記 会計[[H20] 4	课: 5023200 区分 一般会 [H21] 4	0 住宅政策 計 [H22] 4	 (事業費) 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業績 	当室 計画区分 一 [基準年] 0 0 0.65 除名称] 住宅入居者募集情	般事業 [H20] 0 <i>0</i> 0.65	[H21] 0 0	(

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

【政策】 18 安全でゆとりを感じるまちに住むことができるようにする

【施策】 3美しいまちなみを増やす

【基本事務事業】 1806 良好な都市景観を形成する 【基本計画区分】 401

【方針(目的)】

松戸の良さを次代に継承し、魅力ある生活都市として生まれ変わるため、「景観計画」を策定します。

【外部環境の変化】

良好な街並み形成への意識が高まっている

【取組み課題(現状と課題)】 次代の子どもたちに残せる、良好なまちの景観を形成す るため、景観計画を策定します

【節】 安全で快適な生活環境の実現

【項】 良好な生活空間の実現

【担当課】5011000都市整備本部企画管理室 配下事務事業名

180601 都市景観推進事業

180602 建築誘導行政推進事業

180603 ラブホテル建築等規制事業

180604 中高層建築物相談事業

180605 屋外広告物適正掲出事業

【内部要因(強み・弱み)】

建物の形や色など、統一感のない街並みが印象を悪くしている

【目指す成果(今後の方針)】

地域特性を活かした市民の共有財産としての景観を創造するための方針やルールができます

【指標】 [H20] [H21] [H22] 景観計画の策定 50 100 0 0 0

事務事業] 180601	都市景観推進事業			担当部	果: 5011000	0 都市整備	請本部企画管理3	<u> </u>			
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
1域に合った良好な景観形成を	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
造するためのルールづくりと、 民の景観形成に対する意識 醸成を図る。	景観基本計画の策定 (%)	景観基本計画の策定の進捗	0	100	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	1,185 <i>1,185</i>	4,650 <i>4,650</i>	4,175 <i>4,175</i>
	市が主催する景観イベントへの参加人数 (人)	市が主催する景観イベントへの参加人数の合計 計	50	350	400	450	職員数 (単位:人)	3.7	3.7	3.7	3.7
対象]							【関連する業績 基本計画策定第				
に関する全ての人:市民(居 者)、通勤・通学者、企業等 に訪れた全ての人)	()		0	0	0	0	啓発業務 景観計画等策定	ご業務			
	【事前評価コメント】 課題・暑観法の制定に伴し	、本市は、景観行政団体となり景観計画を策定す	る一方向性・粉に	5 市暑知形成	給討 悉昌 <i>会(</i>	7.坦言を受け	た後 木市の暑知	の方向性を示す			

【計画事業】

[実施計画番号] 55 【計画事業名】次代の子どもたちに残せる、良好なまちの景観を形成するため、景観計画を策定します

[節項コード] 401 [節名] 安全で快適な生活環境の実現 [項名] 良好な生活空間の実現

計画	H20. 景観基本計画策定/景観啓発/景観スポットの 募集/地域まちづくり塾の開催/新松戸西口周 辺環境美化一斉行動の開催	H21 景観計画等策定/景観啓発/景観スポットの募集/地域まちづくり塾の開催/新松戸西口周辺環境美化一斉行動の開催回廊マップ作成業務は、啓発業務として実施し、事業費470千円はこちらに計上しています。	H22 景観計画等策定/景観啓発/景観スポットの募集/地域まちづくり塾の開催/新松戸西口周辺 環境美化一斉行動の開催
実績			

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【事務事業】 180602	建築誘導行政推進事	業		担当訓	果: 5024000	建築指導	課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市街地環境の保全や整備改善 を図るため、建築協定や総合設	【指標】 建築誘導整備面積	【指標概要】 建築協定をただし書きで認定する最低区域面	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
計の制度を活用し、その地域の環境に即した建築物の制限や公共的空間を創出する。	(m²)	積	4000	4000	4000	4000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	48 <i>48</i>	48 <i>48</i>	48 <i>48</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.7	0.75	0.75	0.75
【対象】 建築物の建設事業者等	()		0	0	0	0	【関連する業 建築協定啓発・ 総合設計制度的	指導業務			
	【事前評価コメント】		者等の全員の領	含意形成が難し	いため、両制	度共急激な	適用増加は、見込	.めない。			

【事務事業】 180603	ラブホテル建築等規制	担当課: 5023100 住宅政策課·指導調整室									
【目的】			会計区	区分 一般会	計		計画区分 一般事業				
松戸市ラブホテル建築等規制条	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
例に基づき、規制地域における	ホテル審査申請件数	ホテル審査申請件数	0	0	0	0	(子采吳)	[211]	[1.120]	[]	[]
ため、事業者の事業計画書を報り	(件)		U	U	U	Ü	計画額	0	155	155	155
直し、必要な指導を行う(が体規制)。併せて近隣住民と事業者の調整を図る。							<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	155	155	155
	近隣住民からの苦情件数 (件)	近隣住民からの苦情件数	0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.3	0.3	0.3	0.3
		<u> </u>					【関連する業績 ホテル等建築審				
【対象】 ラブホテルを建築しようとする事 業者及びその計画地の近隣住 民	()		0	0	0	0	ホテル等建築審	查会運営業務			
	【事前評価コメント】	:									

事務事業] 180604	4 中高層建築物相談事業	模	担当課: 5023100 住宅政策課·指導調整室								
目的】			会計区分 一般会計			計画区分 一般事業					
	【指標】 苦情·相談処理率	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
や窓口等による苦情や相談があった場合には、住民・事業者・施工者に対して必要な指導及び調整を行う。	古情'怕級处理学	解決率 - 苦情·相談件数×100	58	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	15 <i>15</i>	44 <i>44</i>	44 <i>44</i>	4 <i>4</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.6	1.6	1.6	1.
			 				【関連する業	務名称】			
対象】 高層建築物を建築する事業 、施工者及びその計画地の近 住民	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 苦情・相談処理率は例年	と変わらず。									
「務事業」 180605											
子初于来 」 100000	5 屋外広告物道正掲出	声 業		担当記	果: 502400	0 建築指導	拿課				
	5 屋外広告物道正掲出	事業			果: 502400 区分 一般会		拿課	計画区分 一	般事業		
目的】	7+6+=1	【指標概要】	基準値				事業費】	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
日のは、100000 目的] 外広告物の掲出は、ルールにったものとするため、違反屋外 告物を少なくする。	7+6+=1		基準値 25000	会計區	区分 一般名	会計		[基準年] 7,827 <i>2,564</i>		[H21] 8,873 <i>4,023</i>	9,140
目的】	【指標】 違反屋外広告物撤去数	【指標概要】		会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	会計 [H22]	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年] 7,827 <i>2,564</i>	[H20] 8,618	8,873	[H22] 9,140 <i>6,14</i> 0 0.9
目的】 外広告物の掲出は、ルールにったものとするため、違反屋外 告物を少なくする。	【指標】 違反屋外広告物撤去数 (枚)	【指標概要】	25000	会計[[H20] 24000	区分 一般会 [H21] 23500	会計 [H22] 23000	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員位 (単連女人) 【関連軍外広告: 違反屋外広告:	[基準年] 7,827 2,564 0.9 務名称] 物簡易撤去業務	[H20] 8,618 <i>5,618</i>	8,873 <i>4,023</i>	9,140 <i>6,140</i>
目的】	【指標】 違反屋外広告物撤去数 (枚)	【指標概要】	25000	会計[[H20] 24000	区分 一般会 [H21] 23500	会計 [H22] 23000	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業	[基準年] 7,827 2,564 0.9 務名称] 物簡易撤去業務	[H20] 8,618 <i>5,618</i>	8,873 <i>4,023</i>	9,140 <i>6,14</i> 0

【政策】 19 誰もが安心してスムーズに移動できるようにする

1901 人と車を分離する

【施策】 1歩行者等が移動しやすくなる

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 都市基盤の整備

【基本計画区分】 502 【担当課】5032000道づくり課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

【指標】

步道整備延長

(km)

交通事故死亡者数について 実績値 12人(H18)を 目標値 8人にする。

【外部環境の変化】

道路を段階別に車と人が独立して使えたり、共存して使えるようにする。このため、歩道の整備等により人と車の分離を行う。

【取組み課題(現状と課題)】

平成17年7月に策定された「松戸市交通バリアフリー基本構想」をもとに、市民の方々や関係事業者と連携を図りながら、事業計画を進捗させ、なお一層のバリアフリー化を推進していく。

コード 配下事務事業名

190101 都市計画道路拡幅整備事業

190102 道路財産管理事業

190103 道路機能管理事業

【内部要因(強み・弱み)】

[H20] [H21] [H22] 162.9 162.9 162.9

0

0

0

本市は、高度成長期の東京圏の人口集中の受け皿として昭和30年代後半より人口が急増し、主に都市基盤の整備に力を注いだ結果、道路実延長が近隣市と比較して長い、(市道 1,078km)その反面、老朽化した道路や維持整備が必要な道路が多いことや、歩道のない生活道路が数多くあることが問題となっている。コニパーサルデザインのまちづくりの推進とともに交通弱者重視の交通対策が重要となっており、車と交通弱者とのエ

【目指す成果(今後の方針)】

現地調査などで市内の道路の現況を正確に把握し、既 存道路の維持補修を重点とした整備計画を策定し、計画 的な整備を実施していく。

【事務事業】 190101 都市計画道路拡幅整備事業 担当課: 5032000 道づくり課 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標】 【指標概要】 基準値 [H21] [H22] [H20] 交通の円滑化(走りやすさ)と歩 【事業費】 [基準年] [H22] [H20] [H21] 行者の安全確保(歩きやすさ)を 図る。また救急医療車両交通及 道路整備率 整備済延長/整備予定延長 (換算延長) 5 3 3 び災害時の避難路や緊急物資 (%) 計画額 73,541 58,292 45,000 45,000 の輸送路等を確保するために、 (一般財源) 43,699 49,292 36,000 36,000 現道を拡幅する。 (単位:千円) 職員数 5.6 5.6 5.6 5.6 0 0 0 (単位:人) 【関連する業務名称】 3 · 4 · 3 5 号線街路整備業務 【対象】 3·5·30号線街路整備業務 0 0 0 3 · 4 · 16号線街路事業負担金 道路利用者 3·4·17号線街路事業負担金 3・4・20号線街路整備業務

道路の利用実態(歩道利用)把握や危険度把握調査の制度が未整備である。事業主体の決定方法や事業手法を検討する。歩道空間(歩道)のバリアフリー化を進め安全な生活環境を高めていく。

【事務事業】	190102	道路財産管理事業			担当部	果: 5031000	0 建設総務	 発課				
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一般事業			
も 道の区域を明確に	するため.	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
宮民境界の確認を行い 長図面及び調書を調整	整する。	市道境界確定率	道路境界確定延長/道路認定実延長	61.5	62.5	63	63.5	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	124,768 <i>122,211</i>	120,128 <i>118,349</i>	118,178 <i>116,399</i>	121,604 <i>119,825</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位 : 人)	13.5	13.5	13.5	13.5
 対象】								【関連する業務名称】 道路管理業務 道路管理システム業務				
市道に利害を有する人	人	()		0	0	0	0					
		事前評価コメント】	っことにより、 市道の適切な整備と維持管理をする									

事務事業] 190103	3 道路機能管理事業			担当部	₹ : 5031000) 建設総務	引課				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
人の歩行や車の走行に支障が	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
いように、道路の使用等につ て適切な指導を行なう。・効 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	管理瑕疵による事故件数 (件)	道路事故に伴う損害賠償件数	7	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,566 - <i>499,357</i>	5,134 - <i>491,923</i>	20,134 - <i>476,923</i>	20,234 - <i>476,823</i>
	道路整備計画完成度 (%)	路面データ整備済延長/幹線市道延長	0	10	40	70	職員数 (単位:人)	4	4	4	4
 対象] <u>i</u> 路利用者	()		0	0	0	0	【関連する業績 道路使用管理 私道整備業務 道路占用業務 道路維持管理シ	美務			
	【事前評価コメント】 道路の使用等について適じ	刃な指導を行なうことにより、人の歩行と車の走行	を円滑にすること	こができる。							

【実施計画番号】 82 【計画事業名】市道の路面状態を測定し維持管理データベースを構築することによって、効率的な道路整備計画を策定します

【節項コード】 502 【節名】魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項名】都市基盤の整備

	H20	H21	! ! !	H22	
	道路等の管理瑕疵により事故が発生した場合 の補填のための保険料・補償限度額 対人5千 万円 対物1事故1千万円	道路等の管理瑕疵により事故が発生した場合 の補填のための保険料・補償限度額 対人5千 万円 対物1事故1千万円	1 1 1 1 1 1 1 1 1	道路等の管理瑕疵により事故が発生した場合 の補填のための保険料・補償限度額 対人5千 万円 対物1事故1千万円	! ! ! ! !
計画			; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ;		
<u></u>	i	i 	į	i	!
実績			 		
		<u> </u>	į		ļ

19 誰もが安心してスムーズに移動できるようにする 【政策】

1902 道路の障害を取り除く

【施策】 1歩行者等が移動しやすくなる 【項】 都市環境の整備

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【基本計画区分】 501

【担当課】5033000道路維持課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

市道の道路整備を実施する。

【外部環境の変化】

誰もが安全で安心に歩けるまちをめざし、移動の阻害要因を少なくする。

【取組み課題(現状と課題)】

配下事務事業名

190201 道路維持管理事業

190202 道路改良事業

190203 県施行工事地元負担金

190204 橋りょう改良事業

190205 橋りょう架換工事負担金

190206 橋りょう維持管理事業

190207 道路橋りょう災害復旧事業

190208 狭あい道路拡幅整備事業

【内部要因(強み・弱み)】

道路整備事業費の減少により、応急的な道路陥没等が多くなり、今後の予算増が必要となる。

本市は、市街化区域の約4割が土地区画整理事業により整備されているが、残りの大部分が高度成長期に開発された低層住宅密集地となっている。密集市街地をはじめとする都市基盤整備の遅れている地区には、防災の 観点からも問題となる狭あい道路があり、歩きやすい、移動しやすい道路という面からもその解消が課題となって いる。

【目指す成果(今後の方針)】

道路維持管理及びバリアフリーを考慮した道路整備事業 を実施する。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 道路補修整備率 30 30 30 (%) 0 0 0

【事務事業】 1902	01 道路維持管理事業			担当部	果: 5033000	道路維持	詩課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
安全で快適な道路環境を確保する	[指標]	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
9 ବ	(%)	修繕箇所/陥没箇所単年度事業	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	398,244 <i>359,815</i>	420,641 <i>420,641</i>	435,865 <i>435,865</i>	451,135 <i>451,135</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	15	15	15	15
「対象」 「対象」 道路を利用する者	- ()		0	0	0	0	【関連する業績 補傷業務 汚金を 安全を 安全を おいる おいる おいる である である である である である である である である である であ	養務			
	【事前評価コメント】										

1 1-10 1 10-0 11-0 11	12 10 CH 110 C	<u> </u>									
【事務事業】 19020	2 道路改良事業			担当記	果: 5033000	0 道路維持	詩課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
道路の計画的な整備を行う。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	道路舗装補修整備率 (%)	補修整備面積/補修面積 単年度事業	30	30	30	30	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	808,180 <i>721,529</i>	836,000 <i>636,000</i>	886,000 <i>636,000</i>	1,036,000 <i>636,000</i>
	側溝補修整備率 (%)	補修整備延長/補修延長単年度事業 単 年度事業	30	30	30	30	職員数 (単位:人)	4	4	4	4
【対象】 【対象】 道路を利用する者	步道補修整備率 (%)	補修整備面積/補修面積単年度事業	30	30	30	30	【関連する業 道路改良業務 松戸駅西口周近	務名称】 ^{卫道路整備業務}			
	【事前評価コメント】	計画に対して予算が伴わない現状であるため、出	' 来るだけの整備を	を行う。							

【実施計画番号】 83 【計画事業名】駅や歩道のバリアフリーの推進と、意識の高揚を図り、移動機能を向上させます

【節項コード】 501 【節名】魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項名】都市環境の整備

	H20	ī ! !	H21	- ! !	H22
計画	道路の補修整備 舗装補修 180000㎡ 側溝補修 24000m歩道補修 6 000㎡		道路の補修整備 舗装補修 180000㎡ 側溝補修 24000m歩道補修 6000m		道路の補修整備 舗装補修 18 0000m側溝補修 24000m歩 道補修 6000m
実績		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		-1	

【事務事業】 190203	《夫·加司" 四 郑 间 8			担当認	R: 5033000	道路維持	·····································				2007/10/
[目的]				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
は日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	【指標】 Security = 10 - 20 - 20 - 20 - 20 - 20 - 20 - 20 -	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
± 9 a	県道整備事業費負担率 (%)	市負担 / 県事業費単年度事業	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	5,757 <i>5,757</i>	5,000 <i>5,000</i>	5,000 <i>5,000</i>	5,000 <i>5,000</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.5	0.5	0.5	0.5
			 				【関連する業剤	8名称】			
【対象】 県道を利用する者	()		0	0	0	0					
	 【事前評価コメント】										
事務事業] 190204	・ 橋りょう改良事業				R: 5033000		詩課				
【目的】	116177				公 一般会			計画区分 一	般事業		
を朽化した道路橋の架替えを行)	【指標】 道路橋架換率	【指標概要】 道路橋架換数/道路橋数	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
· !	但如何未決平	连时间未没效/连时间数	0	0		_					
	(%)			U	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	
			0	0	0	0	<i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数				
	(%)			·			<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0	0
			0	0	0	0	(一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	0	0	0	0
対象】 対象】 直路橋を利用する者				·			(一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	0	0	0	0

橋りょうの維持管理であるが、予算の減少により実施予定が延びている。

【事務事業】	190205	橋りょう架換工事負担会	ই		担当部	₹ : 5033000) 道路維持	持課				
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
「川改修に伴う道路構 を行う	喬の架替え	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
.11)		(%)	市負担/全体工事費2ヵ年事業 事業費の 11/2負担千葉県真間川改修事務所で工事 を実施。	0	50	50	50	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	31,000 <i>31,000</i>	31,000 <i>31,000</i>	31,000 <i>31,000</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.5	0.5	0.5	0.5
			 					【関連する業績	務名称 】			
対象】 道路を利用する者		()		0	0	0	0					
		 【事前評価コメント】	J	I								

国分川改修事業に伴い、道路橋の架換え工事費を負担する。20年度からの予定であるが、遅れる場合もある。2ヵ年事業予定 事業費の1/2負担千葉県真間川改修事務所で工事を実施。

【事務事業】 1902	06 橋りょう維持管理事業	<u> </u>	<u> </u>	担当記	果: 5033000	0 道路維持	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		<u> </u>		
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
道路橋等の維持管理を行う		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	The state of the s	整備箇所数/補修箇所単年度事業		100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	72,726 <i>44,026</i>	49,000 <i>34,500</i>	60,000 <i>60,000</i>	50,000 <i>50,000</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2	2	2	2
							【関連する業績 補修業務	務名称]			
[対象] 道路橋等を使用する者	()		0	0	0	0					
	 【事前評価コメント】		i								

事務事業] 190207	道路橋りょう災害復旧	T.			果: 5033000		J H/K				
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
(害発生時の復旧工事を行う	【指標】 	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	災害復旧工事率	災害復旧箇所 / 災害を受けた箇所 単 年度事業	0	100	100	100	計画額	0	1	1	
	(70)		1				(一般財源) (単位:千円)	0	1	1	
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.5	0.5	0.5	C
	<u> </u>		1 1 1 1				【関連する業剤	络名称 】			
対象】 害を受けた住民			0	0	0	0					
古を又けた住民	()			· ·	v	· ·					
	【事前評価コメント】 災害が発生した場合、公	共により復旧事業を行う。									
事務事業] 190208					果: 502400(諄課	ᆠᇑᄝᄼ	机事业		
目的】	災害が発生した場合、公 3 狭あい道路拡幅整備 (155種)	事業	甚準値	会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
目的】 あい道路(幅員4m未満、1.8m ト)を将来的に4m幅の道路に	災害が発生した場合、公 3 狭あい道路拡幅整備 (155種)	事業 【指標概要】 「建築に伴う拡幅整備済個所数/建築に伴う拡	基準値	会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	除計 [H22]	淳課 【事業費】	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的] あい道路(幅員4m未満、1.8m 上)を将来的に4m幅の道路にるため、建築物を建築するとき 敷地を後退した部分を道の形	災害が発生した場合、公 3 狭あい道路拡幅整備 【指標】	事業 【指標概要】		会計区	区分 一般会	計				[H21] 333	
目的] あい道路(幅員4m未満、1.8m 上)を将来的に4m幅の道路にるため、建築物を建築するとき 敷地を後退した部分を道の形	災害が発生した場合、公 3 狭あい道路拡幅整備 【指標】 狭あい道路拡幅整備率	事業 【指標概要】 「建築に伴う拡幅整備済個所数/建築に伴う拡]	会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	除計 [H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]		33
目的] あい道路(幅員4m未満、1.8m 上)を将来的に4m幅の道路にるため、建築物を建築するとき、 動地を後退した部分を道のするとき、	災害が発生した場合、公 3 狭あい道路拡幅整備 【指標】 狭あい道路拡幅整備率	事業 【指標概要】 「建築に伴う拡幅整備済個所数/建築に伴う拡]	会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	除計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	[基準年]	[H20] 333	333	33: <i>33</i> :
目的] あい道路(幅員4m未満、1.8m 上)を将来的に4m幅の道路にるため、建築物を建築するとき 敷地を後退した部分を道の形	災害が発生した場合、公 3 狭あい道路拡幅整備 【指標】 狭あい道路拡幅整備率 (%)	事業 【指標概要】 「建築に伴う拡幅整備済個所数/建築に伴う拡	92	会計[[H20] 92	区分 一般会 [H21] 93	e計 [H22] 94	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業務	[基準年] 322 <i>322</i> 3.05	[H20] 333 <i>333</i>	333 <i>333</i>	33: <i>33</i> :
目的] (あい道路(幅員4m未満、1.8m 上)を将来的に4m幅の道路にるため、建築物を建築するとき敷地を後退した部分を道の形に整備する。	災害が発生した場合、公 3 狭あい道路拡幅整備 【指標】 狭あい道路拡幅整備率 (%)	事業 【指標概要】 「建築に伴う拡幅整備済個所数/建築に伴う拡	92	会計[[H20] 92	区分 一般会 [H21] 93	e計 [H22] 94	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 322 <i>322</i> 3.05 第名称]	[H20] 333 <i>333</i>	333 <i>333</i>	[H22] 333 <i>33</i> ; 2.3
目的] あい道路(幅員4m未満、1.8m 上)を将来的に4m幅の道路にるため、建築物を建築するとき敷地を後退した部分を道の形に整備する。	災害が発生した場合、公 3 狭あい道路拡幅整備 【指標】 狭あい道路拡幅整備率 (%)	事業 【指標概要】 「建築に伴う拡幅整備済個所数/建築に伴う拡	92	会計[[H20] 92 0	区分 一般会 [H21] 93 0	会計 [H22] 94 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業務 拡幅指導業務	[基準年] 322 <i>322</i> 3.05 第名称]	[H20] 333 <i>333</i>	333 <i>333</i>	333 <i>33</i> .
目的] あい道路(幅員4m未満、1.8m 上)を将来的に4m幅の道路にるため、建築物を建築するとき敷地を後退した部分を道の形に整備する。	災害が発生した場合、公 3 狭あい道路拡幅整備 【指標】 狭あい道路拡幅整備率 (%) () ()	事業 【指標概要】 「建築に伴う拡幅整備済個所数/建築に伴う拡	92 0 0	会計[[H20] 92 0	区分 一般会 [H21] 93 0	会計 [H22] 94 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業務 拡幅指導業務	[基準年] 322 <i>322</i> 3.05 第名称]	[H20] 333 <i>333</i>	333 <i>333</i>	333 <i>33</i> .

【政策】 19 誰もが安心してスムーズに移動できるようにする

【施策】 1歩行者等が移動しやすくなる

1903 高齢者・障害者等の移動機能を向上させる

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 都市基盤の整備

【基本計画区分】 502 【担当課】5021100都市計画課·交通計画担当室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

高齢者及び障害者を含む全ての市民の、主要施設への移動や主要施設内の移動円滑化を図る。

【外部環境の変化】

ユニバーサルデザインやバリアフリーなど、少子高齢化 にも対応した人にやさしい快適でスムーズな移動が求め られている。

【取組み課題(現状と課題)】 駅や歩道のパリアフリーの推進と、意識の高揚を図り、移 動機能を向上させます。

配下事務事業名

190301 バリアフリー基本構想事業 190302 バリアフリー推進事業

【内部要因(強み・弱み)】

鉄道網が充実し、鉄道駅を中心とした移動がしやすい。 「交通パリアフリー基本構想」など、公共空間を誰もが円滑に移動できるための施策に取り組んでいる。

【目指す成果(今後の方針)】 バリアフリー基本構想に基づく、重点整備地区及び整備 推進地区において、駅舎や特定施設への移動が円滑に 行えるようになります。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 主要施設のバリアフリー整備率 51 71 (% 0 0 0 (%

【事務事業】 19030	1 パリアフリー基本構	想事業		担当記	果: 5021100) 都市計画	i課·交通計画担	当室			
【目的】				会計區	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市民が利用する主要な施設まで経路や施設のバリアフリー化を	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
終始や施設のバッアフッー化を 図る。	特定事業計画作成 (%)	松戸地区の特定事業計画が未策定	0	100	100	100	計画額 (一般財源)	1,500 <i>1,500</i>	909 <i>909</i>	1,500 <i>1,500</i>	909 <i>909</i>
	啓発冊子導入率 (%)	啓発冊子を小学校4年生の授業に導入している小学校数/市内小学校数	2.3	45.5	68.2	100	(単位:千円) 職員数 (単位:人) 	0.6	0.6	0.6	0.6
【対象】 高齢者及び障害者等を含むす べての市民			0	0	0	0	基本構想業務 特定事業調整 啓発業務				
	「事前評価コメント」										

課題: 次期重点整備地区の選定。啓発冊子の活用法。方向性: 特定事業計画の進捗を把握する(松戸地区)。 次期重点整備地区の選定を行う。啓発冊子を授業に導入する小学校を増やす。

パリアフリー推進事業			担当訓	果: 5021100) 都市計画	i課·交通計画担	当室			
			会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
駅のワンルート整備率 (%)	ワンルート整備済駅数 / バリアフリー化対象駅 数	42.1	52.6	57.9	73.7	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	81,500 <i>54,834</i>	212,595 <i>173,101</i>	181,229 <i>118,322</i>	169,404 <i>100,416</i>
駅周辺の特定経路等の整備 率 (%)	整備済距離/整備計画距離	8.3	19.1	26	42.4	職員数 (単位:人)	3.6	5.6	5.6	5.6
リー化率 (%)	パリアフリー化達成公園数/市内都市公園数	42.8	46.5	50	53.2	鉄道駅バリアフリ 交通バリアフリー 交通バリアフリー 駐車場バリアフリー 福祉のまちづく	リー化促進業務 道路計画業務 道路整備業務 リー業務 リー業務 り推進業務	地区基本構	想策定業務	
	【指標】 駅のワンルート整備率 (%) 駅周辺の特定経路等の整備率 (%) 都市公園出入口のパリアフリー化率	【指標】 【指標概要】 駅のワンルート整備率	【指標】 【指標概要】 基準値 駅のワンルート整備率 (%) フンルート整備済駅数 / パリアフリー化対象駅 数 42.1 駅周辺の特定経路等の整備 率 (%) 整備済距離/整備計画距離 (%) 8.3 都市公園出入口のパリアフ リー化率 (%) パリアフリー化達成公園数/市内都市公園数 (%) 42.8	会計区 [指標] 【指標概要】 基準値 [H20] 駅のワンルート整備率	会計区分 一般会 [指標] [指標概要] 基準値 [H20] [H21] 駅のワンルート整備率 (%) 数 42.1 52.6 57.9 42.1 52.6 57.9 42.1 52.6 57.9 42.1 52.6 57.9 42.1 52.6 57.9 57.9 42.8 46.5 50 57.9 6 6 6 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7	(指標) (指標概要) 基準値 [H20] [H21] [H22] 駅のワンルート整備率 (%) フンルート整備済駅数 / パリアフリー化対象駅 数 42.1 52.6 57.9 73.7 駅周辺の特定経路等の整備 整備済距離/整備計画距離 率 (%) 整備済距離/整備計画距離 (%) 8.3 19.1 26 42.4 都市公園出入口のパリアフ リー化率 パリアフリー化達成公園数/市内都市公園数 リー化率 42.8 46.5 50 53.2	「指標 「指標 「指標 「指標 「相標 「相 「相 「相 「相 「相 「相	注標 (指標限要) 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] [基準年] 「事業費] [基準年] 「事業費] [基準年] 「「「「「「「「」」」 「「「」」」 「「「」」」 「「「」」」 「「」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「」」」 「」」 「」 「	(指標) 【指標版要】 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] [基準年] [H20] [M20]	【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] [基準年] [H20] [H21] [M27] [H27]

[実施計画番号] 83 [計画事業名] 駅や歩道のバリアフリーの推進と、意識の高揚を図り、移動機能を向上させます

【節項コード】 502 【節名】魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項名】都市基盤の整備

計画	H20. バリアフリー化の推進・鉄道駅(新松戸駅)・道路 (松戸駅 東口・工事、西口・基本設計)・駐車 場・建物・公園特定事業計画進捗把握(松戸地 区) 啓発事業の推進(啓発冊子の活用)	H21 バリアフリー化の推進・鉄道駅(北小金駅)・道路 (松戸駅 東口・工事、西口・詳細設計)・駐車 場・建物・公園特定事業計画進捗把握(松戸地 区) 次期重点整備地区の選定啓発事業の推進 (啓発冊子の活	H22 パリアフリー化の推進・鉄道駅(新八柱駅)・道路 (松戸駅 東口・工事、西口・工事、馬橋駅・ 基本設計)・駐車場・建物・公園特定事業計画 進捗把握(松戸地区)啓発事業の推進(啓発冊 子の活用)
実績			

【政策】 19 誰もが安心してスムーズに移動できるようにする

[H20]

70.4

[H21]

71.2

[H22]

71.3

【施策】 2車で移動しやすくなる 【基本事務事業】 1904 幹線道路を連続させる 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】

【基本計画区分】 552 【担当課】5021000都市計画課

【方針(目的)】

【指標】

【対象】

及び利用者すべて

ネットワーク率

(%

道路密度について実績値2.41km/km²(H18)を目標値2.46km/km²にする。

【外部環境の変化】

ユニバーサルデザインやバリアフリーなど、少子高齢化 にも対応した人にやさしい快適でスムーズな移動が求め られている。 【取組み課題(現状と課題)】

事業箇所を限定して幹線道路の効果的な整備をします。

(改善 - 行政)19WG - 0

コード 配下事務事業名

190401 国・県道に関する整備要請事業

190402 都市計画道路計画策定事業

190403 広域幹線道路整備促進事業

190404 都市計画道路新設整備事業

[H21]

0

0

1.6

0

0

1.6

1.6

[H22]

0

0

1.6

190405 街路関係事業

【内部要因(強み・弱み)】

幹線道路の交通渋滞の恒常化により移動時間が増える。 用地交渉の難航により道路整備が遅れる。

【目指す成果(今後の方針)】

職員数

0

(単位:人)

【関連する業務名称】

0 0 0 【事務事業】 190401 国・県道に関する整備要請事業 担当課: 5031000 建設総務課 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標】 【指標概要】 [H21] 基準値 [H20] [H22] 国及び千葉県が所管する幹線 【事業費】 [基準年] [H20] 道路について、道路整備を早期 に実現できるように国・県に整備 整備要請箇所の整備率 整備延長 / 整備要請延長 26.753 31.082 31.082 31.948 要請をする。 (% 計画額 0 (一般財源) 0 (単位:千円)

【事前評価コメント】

国・県の管理する幹線道路の整備要請を行い、整備が促進されることにより、市内での移動が容易となる。

国道及び県道を利用する市民

0

0

0

0

0

0

【事務事業】	190402	都市計画道路計画第	育定事業		担当部	果: 5021000) 都市計画	可課				
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
将来の道路ネットワーク			【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
を明らかにすることに 沿道にふさわしい土 導するとともに、道路 1の土地の利用を制限	地利用を	幹線道路線密度 (km)	市街化区域内計画決定延長/市街化区域面 積1Kmあたりの幹線道路延長	2.41	2.44	2.47	2.47	計画額	0	0	0	0
¶の土地の利用を制料 €施に備える。	まし、事業							<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0	0
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.1	2.1	2.1	2.1
								【関連する業績	络名称 】			
対象】 市内を自動車交通等で 市民				0	0	0	0	計画策定業務 調査検討業務				
		【 事前評価コメント】										

課題: 市民との合意形成。 計画決定と事業実施との時間的なズレが大き過ぎる。 方向性: 合意形成のための機会の充実。 出来る限り実現性を担保する。

課題:経済環境等の問題により、道路整備の進捗が難しい。方向性:関係自治体と協同し、粘り強く要請していく。

【事務事業】 190403	広域幹線道路整備促進	事業		担当誤	E: 5021000) 都市計画	i課				
【目的】				会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
高規格幹線道路網(高速自動	【指標】		基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
移動時間の短縮を図るため、市 内及び近隣市を通るこれらの道路(北千葉、外かん等)の早期整備の要請を行なう。	数 (箇所)	市内及び市境か54km圏内にある三郷・流山 市内の供用開始した[C数対象[C 三郷・三 郷南・松戸・流山	3	3	3	3	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	180 <i>180</i>	180 <i>180</i>	180 <i>180</i>	180 <i>180</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.9	0.9	0.9	0.9
			0	0	0	0	【関連する業績 各種期成同盟負 外かん道路整備	担金			
で移動する市民	() 【事前評価コメント】										

再務事業 19040	4 都市計画道路新設惠	整備事業		担当部	果: 5032000) 道づ(リネ	課				
的				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計画	事業		
内既存道路の交通渋滞を解		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
するとともに、市内の各生活 及び隣接地域への交通連絡 移動機能と高高なこと、さら 対急医療車両交通路及ことが災 時の避難路や緊急物資の輸 整確保するために新設整 する。	道路整備率 (%)	整備済延長/整備予定延長 (換算延長)	2	16	5	6	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	206,696 <i>101,646</i>	780,859 <i>204,124</i>	246,727 <i>131,492</i>	284,69 <i>93,46</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	4.6	4.6	4.6	4
	()		0	0	0	0	3・3・6号線街路	努名称] 整備業務(和名ヶ谷) 整備業務(八ヶ崎) 整備業務(幸谷・二ツ			
	【 <u></u> 【事前評価コメント】										
	【事前評価コメント】 権利者・関係機関等との)調整を含め、整備完了まで長期間を必要とする。 者	都市間交通の連絡	各強化や道路ス	ネットワーク形。	成を進め交	通の円滑化(安全性	生、快適性)を高めてい	١ζ.		
(計画事業)	権利者・関係機関等との			各強化や道路ス	ネットワーク形。	成を進め交	通の円滑化(安全性	生、快適性)を高めてし	١٧.		
(実施計画番号)	権利者·関係機関等との	美箇所を限定して幹線道路の効果的な整備を		各強化や道路ス	ネットワーク形。	成を進め交	通の円滑化(安全性	生、快適性)を高めてに	١٧.		
(実施計画番号)	権利者·関係機関等との	美箇所を限定して幹線道路の効果的な整備を 空間の形成と産業の振興		各強化や道路ス	ネットワーク形	成を進め交	通の円滑化(安全性	生、快適性)を高めてに	١٧٠		
【節項コード】 502	権利者・関係機関等との 84 【計画事業名】事業 【節名】魅力ある都市	É箇所を限定して幹線道路の効果的な整備を 空間の形成と産業の振興 D整備	します			H22	通の円滑化(安全性 (八)進捗率 6%		١٧٠		

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実績

【事務事業】 190405	街路関係事業			担当誤	R: 5032000) 道づくり詰	果				
【目的】				会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
都市計画道路整備に関する庶 務的業務	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
3万 11 J未3万	円滑な庶務的業務 ()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	3,242 0	4,009 <i>0</i>	4,009 <i>0</i>	4,009 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.8	3.8	3.8	3.8
	()		0	0	0	0	【関連する業 各路線整備の 予算等の管理 用地確保部の	財源支援(補助金等 をする	F) O		
	【事前評価コメント】	る庶務的業務及び関係機関等との調整等を担う。									

【政策】 19 誰もが安心してスムーズに移動できるようにする

1905 渋滞箇所をなくす

【施策】 2車で移動しやすくなる

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興 【項】 都市基盤の整備 【基本計画区分】 502 【担当課】5032000 道づくり課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

松戸市における渋滞箇所の解消

【外部環境の変化】

交差点や鉄道横断箇所等、道路の構成や構造上の問題 として発生する渋滞箇所の解消を行う。

移動手段としての自動車の交通量は増加しており、移動時間の短縮が求められているが、国道6号線や県道に接続する道路での交通渋滞が発生している。交差点(都市計画道路と市道との交差点)での交通渋滞を緩和す

るためには、交差点改良(右折レーン設置等)が有効な 手段となっている。

【取組み課題(現状と課題)】 ・事業箇所を限定して幹線道路の効果的な整備をしま ・事業園所を限定して軒続連絡の効果的は登権をします。 財政難による都市計画道路の用地質収の中断など新設の都市計画道路事業ははかどっていないが、交差点改良(右折レーン設置等)は渋滞箇所対策として非常に有効な手段となっている。また、本市は、市内を横断する国道・県道が多いため、国・県等と共同して市内のの地域である。 渋滞箇所の解消に努めていく必要がある。

配下事務事業名

190501 都市計画道路交差点改良事業

【内部要因(強み・弱み)】

【指標】 [H20] [H21] [H22] 渋滞箇所数 26 26 25 (箇所)

交差点改良(三矢小台) 89 100 71

(%)

【目指す成果(今後の方針)】

13-3・3・3・7号横須賀紙敷線の、二ツ木・幸谷区間が供用に向けて整備中です。また、三矢小台地先交差点が、外環道路の一部供用開始に伴い、改良されています。・本市は、市内を横断する国道・県道が多いため、国・県等と共 同して市内の渋滞箇所の解消に努めていく必要がある。

(事務事業) 190501	都市計画道路交差点	点改良事業		担当部	果: 5032000) 道づくり詰	果				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
♥差点(都市計画道路と市道と	1301201	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
)交差点)での交通渋滞を緩和 「るために、交差点改良(右折 バーン設置・歩道確保等)を実 取する。	用地取得状況	当該年度取得面積/事業用地取得全体面積	7	32	9	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	120,029 <i>62,529</i>	312,183 <i>169,121</i>	159,465 <i>84,084</i>	116,865 <i>73,028</i>
	工事進捗状況 (%)	当該年度施工距離/工事総延長167m	0	50	0	50	職員数 (単位:人)	1.4	1.4	1.4	1.4
対象】 対象】 直路利用者	()		0	0	0	0	【関連する業績 交差点改良業務 交差点改良業務	務名称】 8(三矢小台地先) 8(小金きよしヶ丘サ	也先)		
	【事前評価コメント】 歩車道の整備を図るため	め、拡幅及び既存スペースでの有効活用(右折レーン設	8置、バリアフリ	ーを考慮した歩	5道空間の確何	保)で交通の	円滑化(安全性、性	央適性)を高めてい	۷.		

【実施計画番号】 84 【計画事業名】事業箇所を限定して幹線道路の効果的な整備をします

【節項コード】 502 【節名】魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項名】都市基盤の整備

	H20	H21	1	H22	1
F	用地取得率主1 - 25号 32%(全体面積682 m)工事進捗率主1 - 25号 50%	用地取得率主1 - 25号 9%(全体面積682 m)工事進捗率主1 - 25号 0%	1 	用地取得率主1 - 25号 0%(全体面積682 m)工事進捗率主1 - 25号 50%	
	m/14/20/				
計画					
			į		
ļ ;		 	.!	 	
実績			1		1
			1		1

【政策】 19 誰もが安心してスムーズに移動できるようにする 【施策】

2車で移動しやすくなる

1906 経済活動拠点へのアクセスをよくする

【項】

【基本計画区分】 0

【節】 未設定

【担当課】5022100都市整備課·市街地整備担当室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

道路密度について実績値2.39km/km²(H13)を目標値2.45km/km² にする。

【外部環境の変化】

松戸駅をはじめとする駅周辺の商業地域への自動車で の乗り入れを便利にする。

【取組み課題(現状と課題)】 官民の役割分担のなか、増加する駐車需要に見合った 民間駐車場の整備を促進することにより違法駐車などを 排除し交通渋滞をなくし商業地域へスムーズに到着でき るようにする。

コード 配下事務事業名

190601 駐車場整備事業

190602 西口駐車場運営事業

190603 一般会計繰出金(西口駐車場運営事業)

190604 予備費(西口駐車場運営事業)

190605 駐車場事業特別会計繰出金(西口駐車場運営

【内部要因(強み・弱み)】

駅周辺の商業地域は慢性的に駐車場不足であり、違法 駐車した車が交通の妨げとなっている。

【目指す成果(今後の方針)】

車から公共交通へと交通手段を変えることが望まれるので、公共交通が利用しやすい環境づくりが必用となる。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 駐車場供給台数 2700 2700 2700 0 0 0

【事務事業】 1906	1 駐車場整備事業		_	担当部	₹ : 5021000) 都市計画	可課			_	
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
鄙心部への自動車交通の集中	【指標】	【指標概要】 :	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
増大する駐車需要に対処する め、民間駐車場の整備を促進 る。	駐車場供給台数 (台)		2700	2700	2700	2700	計画額	0	0	0	0
		 					<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0	0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.9	0.9	0.9	0.9
対象] 動車を利用する市民及び来 者			0	0	0	0	【関連する業績 駐車場法関連排 駐車場整備計画 民間駐車場建設	指導業務 画更新業務			
1	【事前評価コメント】	るが、実際の整備主体は個人及び民間		・軟備の時期7	37%相構笑丰	でタタメ゙スム゙ኒ\ オኒ:	- とが、雑し!)				

事務事業] 190602	西口駐車場運営事業			担当記	果: 5022100) 都市整備	i課·市街地整備	担当室			
目的】				会計图	区分 駐車場	易事業特別:	会計	計画区分 一	般事業		
心部の自動車交通の集中と	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
大する駐車需要に対処するた 民間駐車場の整備を促進す	率修正回転 (時間)	1日の駐車時間数/138台	35000	35000	35000	35000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	90,960 <i>90,960</i>	90,000 <i>90,000</i>	87,000 <i>87,000</i>	95,000 <i>95,00</i>
	違反駐車数 (%)	現年/前年	0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.9	1.9	1.9	1.
象] 民及び駐車場利用者	()		0	0	0	0	【関連する業務 施設維持管理業 管理委託業務 施設整備業務				
	【事前評価コメント】		 '								
	【事前評価コメント】										
「務事業] 190603				担当記	果: 5022100) 都市整備	請課・市街地整備	担当室			
					课: 5022100 区分 駐車場			担当室 計画区分 一	般事業		
	一般会計繰出金(西口駅	注車場運営事業) [指標概要]	基準値						般事業 [H20]	[H21]	[H22]
	一般会計繰出金(西口駅	注車場運営事業) [指標概要]		会計区	区分 駐車場	書業特別	会計	計画区分 一		[H21] 35,000 <i>35,000</i>	35,00
	一般会計繰出金(西口駅 【指標】 「駐車場会計から一般会計へ 繰出金	注車場運営事業) [指標概要]	基準値	会計[[H20]	区分 駐車場 [H21]	事業特別 [:] [H22]	会計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	計画区分 一 [基準年] 35,000	[H20] 35,000	35,000	[H22] 35,000 35,00
「 将事業 】 190603 [的]	一般会計繰出金(西口駅 【指標】 「駐車場会計から一般会計へ 繰出金 (円)	注車場運営事業) [指標概要]	基準値 35000	会計[[H20] 35000	区分 駐車場 [H21] 0	· [H22] 35000	会計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	計画区分 — [基準年] 35,000 35,000	[H20] 35,000 <i>35,000</i>	35,000 <i>35,000</i>	35,000 <i>35,00</i>
	一般会計繰出金(西口駅 【指標】 「駐車場会計から一般会計へ 繰出金 (円)	注車場運営事業) [指標概要]	基準値 35000	会計[[H20] 35000	区分 駐車場 [H21] 0	· [H22] 35000	会計 【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 — [基準年] 35,000 35,000	[H20] 35,000 <i>35,000</i>	35,000 <i>35,000</i>	35,00 <i>35,00</i>

事務事業] 190604	- 予備費(西口駐車場	運営事業)		担当詩	R: 5022100	都市整備	i課·市街地整備	担当室			
目的】				会計区	【分 駐車場	事業特別	会計	計画区分 一	般事業		
	【指標】	【指標概要】 ::	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	5,000 <i>5,000</i>	5,000 <i>5,000</i>	5,000 <i>5,000</i>	5,00 <i>5,0</i> 0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	
	<u> </u>	 					【関連する業績	務名称]			
才象 】	()		0	0	0	0					
		ii									
務事業] 190605	[事前評価コメント] (事前評価コメント]	计繰出金(西口駐車場運営事業)					靠本部企画管理 ፮				
		計繰出金(西口駐車場運営事業)			≹: 5011000 ☑分 一般会		请本部企画管理 望	室 計画区分 一	般事業		
的)	。 駐車場事業特別会 【指標】	计繰出金(西口駐車場運営事業) [指標概要]	基準値				f本部企画管理∑ 【事業費】		般事業 [H20]	[H21]	[H22]
的]	; 駐車場事業特 別会		基準値	会計区	【分 一般会	計	[事業費] 計画額	計画区分 一 [基準年] 0	[H20] 0	0	
的]	駐車場事業特別会 【指標】 「評価対象外」		, !	会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	:計 [H22]	【事業費】	計画区分 一	[H20]		
「 将事業 】 190605 (1的) (投会計から駐車場事業特別 けに対し繰出しを実施することが、 はり、駐車場事業会計の負 を軽減し、健全経営の維持を 切とする。	駐車場事業特別会 【指標】 「評価対象外」		, !	会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	:計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 — [基準年] 0 0 0	[H20] 0	0	[H22]
的]	を 駐車場事業特別会 【指標】 「評価対象外』 ()		0	会計区 [H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	計 [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	計画区分 — [基準年] 0 0 0	[H20] 0 <i>0</i>	0	
的】	を 駐車場事業特別会 【指標】 「評価対象外』 ()		0	会計区 [H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	計 [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	計画区分 — [基準年] 0 0 0	[H20] 0 <i>0</i>	0	

【政策】 19 誰もが安心してスムーズに移動できるようにする

【施策】 3公共交通が利用しやすくなる 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 都市基盤の整備

【基本事務事業】 1907 輸送力を増強する 【基本計画区分】 502 【担当課】5021100都市計画課·交通計画担当室

【方針(目的)】

鉄道を利用する市民の移動性向上を図る。

【外部環境の変化】

少子高齢化にも対応した人にやさしい快適でスムーズ な移動が求められている。 既存の鉄道利用者が減少

【取組み課題(現状と課題)】 常磐線の東京駅乗入れ及び成田新高速鉄道一般特急 の東松戸駅停車実現について要請します。

配下事務事業名

190701 鉄道輸送力増強要請事業

190702 バス利用活性化事業

190703 地下鉄11号線延伸促進事業

【内部要因(強み・弱み)】

市内鉄道網は充実している。

【目指す成果(今後の方針)】 鉄道による移動の利便性がより向上します。

【指標】 要請活動実施率 [H20] [H21] [H22] 100 100 100

0 0 0

		定施計画期間 鉄道輸送力増強要請導			担当部	R: 5021100) 都市計画	a課·交通計画担	 !当室			2007/10/2
					会計区	☑分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
目的】 内鉄道の利便性向上を	を図る	指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
		R常磐線快速線混雑率 (%)	R発表資料による理由:輸送力増強の効果 として、最も捉えやすい指標	169	163	161	159	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	141,096 <i>90,130</i>	213,485 <i>106,827</i>	249,105 <i>124,637</i>	169 <i>169</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.3	1.3	1.3	1.3
対象】 道を利用する市民		()		0	0	0	0	【関連する業 各種期成同盟 新駅設置要請 成田高速鉄道	負担金	助金		
		【事前評価コメント】 課題:今後の鉄道需要は、 い。	増加が余り期待出来ないことから、鉄道事業者は	大規模投資に消	Í極的である。	また行政側も則	材政事情から	ら公的支援の拡大	が困難である。方向	性:既設路線の輸	送力向上にならざ	るを得な
【 計画事業 】 【実施計画番号】	85		の東京駅乗り入れ及び成田新高速鉄道一	般特急の東松	·戸駅停車実	現について	要請します	-				
【節項コード】	502 [節名】魅力ある都市空 【項名】都市基盤の雪										

要請·支援活動関係機関協議成田高速鉄道ア クセス㈱への補助 要請·支援活動関係機関協議成田高速鉄道アクセス㈱への補助 要請·支援活動関係機関協議 計画 実績

1 12010		A 1991 IM TEAT IV									2001/10/2
【事務事業】 190702	2 パス利用活性化事業			担当部	果: 5021100) 都市計画	i課·交通計画担	当室			
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
移動制約者を含む全てのバス	110.121	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
利用者の利便性を図り、バス交通利用を促進する。	パス利用増減率 (%)	当年度バス利用者数 / H18年度バス利用者 数	100	101	102	103	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	3,233 <i>3,233</i>	4,400 <i>4,400</i>	4,400 <i>4,400</i>	4,400 <i>4,400</i>
	ノンステップバス導入率 (%)	市内営業所における/ンステップパス車両数/ 市内営業所における総車両数	28	33.3	36	38.7	職員数 (単位:人)	1.1	1.1	1.1	1.1
 【対象】 バス利用者	()		0	0	0	0	【関連する業 /ンステップバス 利用促進業務				
	【事前評価コメント】	そとともにバス交通需要は減少し路線廃止等が懸念 化させる。	される中、利便	性を上げ潜在	化した需要を	戻し向上させ	せるかが大きな課題	である。方向性:ノ゙	(ス交通基本計画に	三基づき、限られた	財源を有

【実施計画番号】 85 【計画事業名】常磐線の東京駅乗り入れ及び成田新高速鉄道一般特急の東松戸駅停車実現について要請します

【節項コード】 502 【節名】魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項名】都市基盤の整備

	H20	H21		H22]
	ノンステップバス導入支援バス事業者連絡会業 務関係機関との協議・調整	ノンステップバス導入支援バス事業者連絡会業 務関係機関との協議・調整	1 1 1	ノンステップバス導入支援バス事業者連絡会業 務関係機関との協議・調整	
計画					
	<u> </u>				
実績					
¦ L					j

【事務事業】 190703	地下鉄11号線延伸	促進事業		担当部	₹ : 5021100	0 都市計画	i課·交通計画担	当室			
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
地下鉄11号線の建設を促進し、	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
市民の利便性の増大を図り、 以って地域の発展を期する。	事業化率 (%)	工事着手が可能となった区間 / 押上 ~ 松戸 区間	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,554 <i>1,554</i>	1,558 <i>1,558</i>	1,558 <i>1,558</i>	1,558 <i>1,558</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.4	0.4	0.4	0.4
			 				【関連する業	務名称】			
【対象】 鉄道利用者、及び、通勤・通学 者を含む市民	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】		; 討し、早期実現?	を図る。 運政	審答申第18程	号において、	11号線は「平成27	年までに整備着手	することが適当な路	「線」と位置づけられ	こている

【政策】 19 誰もが安心してスムーズに移動できるようにする

【施策】 3公共交通が利用しやすくなる 【項】 安全で安心な地域環境づくり

【節】 安全で快適な生活環境の実現

【基本計画区分】 404 【担当課】3923100生活安全課·自転車対策担当室

【基本事務事業】 1908 放置自転車対策をする 【方針(目的)】

駅周辺の放置自転車をなくし、安全な歩行空間を確保する。

【外部環境の変化】

駅の近くに自転車駐車場の設置が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 鉄道事業者などに対し駐輪場の設置を促す。

配下事務事業名

190801 自転車駐車場管理運営事業

190802 放置自転車対策事業

【内部要因(強み・弱み)】

放置防止キャンペーン、撤去活動を続けているが駅周 辺駐輪場は増えず、放置自転車が減らない。

【目指す成果(今後の方針)】

駅周辺の放置自転車を減らし、安全な歩行空間を確保する。

(台)

市内放置自転車数

【指標】

0 0 0

1979

[H22]

1800

[H20] [H21]

2079

【事務事業】 19080	1 自転車駐車場管理源	宣営事業		担当部	果: 392310	0 生活安全	≧課·自転車対策	担当室			
【目的】				会計图	区分 一般会	計	計画区分 一	般事業			
駐輪場の利用者を適正に管理	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
するため施設を再整備し、利用 率と利便性の向上を図る。	(%)	自転車利用台数/収容可能台数	78	80	85	85	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	435,265 <i>1,899</i>	437,686 <i>2,092</i>	437,686 <i>2,092</i>	437,686 <i>2,092</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.72	2.72	2.72	2.72
【対象】 松戸市自転車駐車場利用者 (通勤・通学者を含む)	į		0	0	0	0	【関連する業 自転車駐車場 自転車駐車場 自転車駐車場 自転車駐車場	宫理委託業務 宫理代行業務 推持管理業務			
	し										

駅からのアクセスにより利用が偏る傾向があるが、駅に近い場所を確保する事も困難であり、現在の確保した駐輪場の利用率の向上について施策を検討していく。

【事務事業】 190802	放置自転車対策事業			担当部	果: 3923100) 生活安全	:課·自転車対策	担当室			
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
自転車利用者に対し利用にあ	【指標】	【指標概要】 3/	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
たりての責任を終める。 方、駅間辺を自転車の放置禁止 区域に指定し、放置自転車の規制を図る。	市内放置自転車数(年間)		2179	2079	1979	1800	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	106,635 <i>64,040</i>	106,919 <i>64,324</i>	106,919 <i>64,324</i>	106,919 <i>64,324</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	7.48	7.48	7.48	7.48
		<u> </u>					【関連する業 放置自転車防」	上啓発業務			
【対象】 放置禁止区域内に自転車を放 置する者(通勤・通学者を含む)	()		0	0	0	0	放置自転車撤				
	【事前評価コメント】	川向上が必要。そのために自転車を放置させ	 せない為の啓発活動	」と、放置台数の	の多い午後な	どに自転車排	敵去を強化している	きたい。			

【計四學業】

79 【計画事業名】鉄道事業者などに対し駐輪場の設置を促します 【実施計画番号】

【節項コード】 404 【節名】安全で快適な生活環境の実現 【項名】安全で安心な地域環境づくり

	H20	H21	H22
	鉄道事業者や民間の自転車駐車場の促進	鉄道事業者や民間の自転車駐車場の促進	鉄道事業者や民間の自転車駐車場の促進
計画			
		\	
実績			

2001 河川を整備する

【政策】 20 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにする

[H20] [H21] [H22]

57.5

0

57.7

0

57.8

0

【施策】 1水害を少なくする 【項】 都市基盤の整備 【基本計画区分】 502 【担当課】5034000河川清流課

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【基本事務事業】 【方針(目的)】

台風及び集中豪雨による浸水被害を軽減する。

【外部環境の変化】

良好な生活空間への意識が高まっている。

【取組み課題(現状と課題)】 水害から市民を守るため、神明堀、春木川、長津川、紙 敷川等の改修・整備を行います。

配下事務事業名

200101 河川改修事業

200102 排水施設整備事業

200103 公共下水道整備事業(再掲) 200104 雨水流出抑制整備事業

200105 浸水被害防止事業

【内部要因(強み・弱み)】

異常な集中豪雨により都市型水害が発生することがある。

【目指す成果(今後の方針)】

時間雨量50mm規模の降雨に対応できる流域面積が増えます。

整備面積率

【指標】

(%)

計画区分 計画事業 【事業費】 [基準年] [H20] [H21] 計画額 190,013 83,750 92,650 (一般財源) 21,122 64,630 44,469	[H22] 92,650
計画額 190,013 83,750 92,650	
計画額 190,013 83,750 92,650	92 650
(単位:千円)	44,469
職員数 2.85 2.85 2.85 (単位:人)	2.85
【関連する業務名称】 準用河川神明堀改修業務 関係機関調整業務 市内一円河川改修業務	
	TIPTI TIPTING PRODUCTION OF THE PRODUCTION OF TH

87 【計画事業名】水害から市民を守るため、神明堀、春木川、長津川、紙敷川等の改修・整備を行います 【実施計画番号】

【節項コード】 502 【節名】魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項名】都市基盤の整備

	H20	H21		H22
	・神明堀護岸工事L=38m・神明堀下流堤防 嵩上げ工事L=320m・平賀川 土質調査、実 施設計、用地取得	·神明堀護岸工事 L = 44 m·平 事 L = 16 m	賀川河道改修工 ·平賀川	河道改修工事L = 44m
計画				
実績				

		于时间 正注化									2007/10/20
【事務事業】 20010	2 排水施設整備事業			担当詞	果: 5034000) 河川清流	流課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
芝を同上させる。	(%)	整備換算面積/流域面積	57.3	57.5	57.7	57.8	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	274,109 108,747	767,197 <i>377,087</i>	947,002 <i>313,992</i>	945,109 <i>260,699</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	5.6	5.6	5.6	5.6
İ	ŗ			0	0	0	【関連する業 排水路整備業 排水機場等整係 春木川排水整係	务 带業務			
	【事前評価コメント】	JI									
「計画車 業 」	<u>.!</u>										_

【実施計画番号】 87 【計画事業名】水害から市民を守るため、神明堀、春木川、長津川、紙敷川等の改修・整備を行います

【節項コード】 502 【節名】魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項名】都市基盤の整備

	H20	i ! !	H21	H22
計画	·春木川河道底下L = 100m·長津川流底底下L = 85m·紙敷川流底堀下げL = 100m·南花島 水路撤去L = 28m·新田堀排水機場用地取得		·春木川河道底下L = 160m·長津川流底底下L = 85m·紙敷川流底堀下げL = 40m·馬橋弁天 バイパス管工L = 70m	·春木川河道底下L=94m·長津川パイパス管工 L=40m·小金清志町パイパス管工L=200m· 紙敷川流底堀下げL=40m·馬橋弁天パイパス 管工L=72m
実績				

【事務事業】 2	200103	公共下水道整備事業(再揭)		担当部	果: 5036000) 下水道整	Ě備課				
【目的】					会計图	区分 下水道	事業特別:	会計	計画区分 一	般事業		
川の水質を保全するため、 道未整備地区を効果的に	下水	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
週末整備地区を划果的に する。	整備	下水道整備率(雨水) (%)	排水区域面積 ÷ 市街化区域面積	37.5	37.6	37.7	37.9	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	97,508 <i>0</i>	361,090 <i>0</i>	394,798 0	473,559 0
		年間整備面積(雨水) (ha)		1	3.9	4.9	8.5	職員数 (単位:人)	5	5	5	5
 【対象】								【関連する業 雨水管整備業系				
下水道未整備地区の市民 者	・事業	()		0	0	0	0					
		 【事前評価コメント】 公営企業として公共性を重	! 直視している。									

【事務事業】 20010	4 雨水流出抑制整備事	業		担当記	果: 5034000)河川清流	記課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
洪水を一時的に貯留し、河川・ 排水路等への負担を小さくす	【指標】 流域抑制達成率	【指標概要】 流出抑制実績量/目標抑制量	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
ð.	(%)			100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 0	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業	0 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	0	0	(
【対象】 漫水被害が多発する地域住民	()		0	0	0	0	雨水貯留池整雨水流出抑制				
	【事前評価コメント】 引き続き、貯留を最大限	に発揮させる必要がある。	<u>-</u>								

【事務事業】 20010	5 浸水被害防止事業			担当部	₹ : 5031000	建設総務	·····································				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
・降雨による浸水被害が予想さ	110.121	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
れる住宅等の区域を指定し、土地の埋立又は盛土行為を規制し、浸水被害の防止を図る。 災害時における道路・橋梁等の応急修理・障害物の除去・その他応急措置等に対応する。	盛土事業規制区域のパトロールの実施 (回	パトロール実施回数	4	4	4	4	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	4,967 <i>4,967</i>	10,869 <i>10,869</i>	10,869 <i>10,869</i>	10,869 <i>10,869</i>
	災害復旧 (%)	復旧件数 / 発生件数	100	100	100	100	職員数 (単位:人)	1.85	1.85	1.85	1.85
【対象】 ・松戸市盛土事業規制要綱により指定された区域において、住			0	0	0	0	【関連する業務 盛土規制業務 復旧業務	络名称 】			
完建設の目的以外で盛土事業 をする人・台風や大雨により浸 水被害を受けている或いは受け る恐れのある人	「事前評価コメント」 指定区域内における盛十	行為の規制により、浸水被害の軽減を図り、気	災害時における応急な	す応により被害	の拡大を防く	゚ことができる					

【政策】 20 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにする

【施策】 1水害を少なくする 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 都市基盤の整備

【基本計画区分】 502 【担当課】5034000河川清流課

【方針(目的)】 【外部環境の変化】

2002 河川を管理する

河川及び排水施設を保全する。 良好な生活空間への意識が高まっている。 【取組み課題(現状と課題)】 地域排水ボンブの定期的な保守点検を実施し、雨水施 設の機能維持に有効な措置を行います。

配下事務事業名 200201 河川管理事業

200202 排水施設管理事業

200203 公共下水道管理事業(再掲)

200204 水防活動実施事業

200205 災害復旧事業

200206 雨水流出抑制管理事業

【内部要因(強み・弱み)】

下水道施設の経年化が進んでいる。

【目指す成果(今後の方針)】 常時稼動できる状態が保持できます。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 年間排水施設能力充足率 100 100 100 (%) 0 0 0

【基本事務事業】

【事務事業】 20020	河川管理事業	·		担当部	₹ : 5034000	河川清流	記課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
低コストによる治水施設処理能	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
le.	(点)	治水施設処理能力の維持出来ている状態	70	70	70	70	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	35,575 <i>33,142</i>	36,374 <i>33,941</i>	36,203 <i>33,770</i>	36,374 <i>33,941</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.85	2.85	2.85	2.85
対象] j川に隣接する住民	()		0	0	0	0	【関連する業績 河川維持管理 排水機場等維持 河川保全業務	美務			
	【事前評価コメント】	生しないように、改修事業とバランスを図る必要が	ある。								

【事務事業】 2	200202 排水施設管理事業	事前評価整理表		担当i	果: 5034000	 0 河川清流					2007/10/2
					区分 一般会			計画区分 計	画事業		
【目的】 低コストによる治水施設処	理能 【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
の継続と施設自体の延命。 。	命を図 延命度 (点)	治水施設処理能力の維持出来ている状態	70	70	70	70	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	103,252 103,252	179,578 <i>179,578</i>	191,578 <i>191,578</i>	166,078 <i>166,078</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.25	3.25	3.25	3.25
		 	 				関連する業 排水施設維持				
【対象】 雨水排除施設に隣接する	住民 ()		0	0	0	0	排水機場等維排水施設保全排水管更新業	持管理業務 業務			
·····································	施設改修の集中的投	資が発生しないように、治水整備とバランスを図る必動	要がある。								
【 計画事業 】 (実施計画番号)	88 【計画事業名】地	域排水ポンプの定期的な保守点検を実施し、	雨水施製の機能	と維持に右が	か世署を行	=।)≠ਰ					
【節項コード】		市空間の形成と産業の振興	ÑĠIJ∇IJ╚⋴又♥╱┦ 故 ╒	比離が に 日文	17公1日三で1	10193					
[H20	Н21				H22		 ! !			
∴R占用管	撤去・排水機場及び排水施 橋排水機場ポンプ修繕・排z	設の維 ・排水機場及び排水施設の維持 K管の 機場ポンプ修繕・排水管の更新 イホン浚 地区)・東堀水路浚渫・地域排	持管理·栄町排	水 排	水機場及び	排水施設の	D維持管理·馬村 第の更新(上矢)	喬排水 11th			

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実績

	(実施計画期間			15.144		1.3444	1 L + + m				
事務事業] 200203	公共下水道管理事	葉(冉掲)			果: 503700						
目的】					区分 下水道		会計	計画区分 一	般事業		
然流下できない雨水排水を坂	【指標】 	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
に強制排水する	施設の補修工事他維持 費 (千円	管理 各駆動部等の点検検査や管理経費	40465	48365	45291	49308	計画額	40,465	48,365	45,291	49,30
							(一般財源) (単位:千円)	0	0	0	•
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.7	0.7	0.7	0
 対象】							【関連する業績 小山ポンプ場維				
戸排水区のうち78haの坂川 域に居住する市民	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 施設の老朽化に伴い年										
『務事業] 200204					果: 503400		充課				
事務事業] 200204	施設の老朽化に伴い年	E次計画により適切な改修を図っていきます。			区分 一般名		充課	計画区分 一	般事業		
]的]	施設の老朽化に伴い年 ・ 水防活動実施事業 【指標】	[指標概要]	基準値				〔課	計画区分 一 [基準年]	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的] 年、水害発生の危険性が高ま 中、水防技術と意識を養い、	施設の老朽化に伴い年 水防活動実施事業 【指標】 伝達時間		基準値	会計区	区分 一般名	会計	【事業費】		[H20]	[H21] 372	[H22]
目的] 年、水害発生の危険性が高ま 中、水防技術と意識を養い、	施設の老朽化に伴い年 ・ 水防活動実施事業 【指標】	[指標概要]		会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	会計 [H22]		[基準年]			1,02
	施設の老朽化に伴い年 水防活動実施事業 【指標】 伝達時間	[指標概要]		会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	会計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	[基準年]	[H20] 3,022	372	[H22] 1,022 <i>1,02</i>
目的] 年、水害発生の危険性が高ま 中、水防技術と意識を養い、	施設の老朽化に伴い年 水防活動実施事業 【指標】 伝達時間 (分)	[指標概要]	42	会計[[H20] 42	区分 一般 <i>会</i> [H21] 42	会計 [H22] 42	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業務	[基準年] 1,016 <i>1,016</i> 0.55	[H20] 3,022 <i>3,022</i> 0.55	372 <i>372</i>	1,02 <i>1,02</i>
目的] 年、水害発生の危険性が高ま 中、水防技術と意識を養い、 防体制の充実を図る。	施設の老朽化に伴い年 水防活動実施事業 【指標】 伝達時間 (分)	[指標概要]	0	会計[[H20] 42 0	区分 一般 <i>经</i> [H21] 42 0	会計 [H22] 42 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業務	[基準年] 1,016 1,016 0.55 務名称] 連合水防団負担金	[H20] 3,022 <i>3,022</i> 0.55	372 <i>372</i>	1,022 1,02
目的] 年、水害発生の危険性が高ま 中、水防技術と意識を養い、 防体制の充実を図る。	施設の老朽化に伴い年 水防活動実施事業 【指標】 伝達時間 (分)	[指標概要]	42	会計[[H20] 42	区分 一般 <i>会</i> [H21] 42	会計 [H22] 42	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業別 東葛中部地区週	[基準年] 1,016 1,016 0.55 務名称] 連合水防団負担金	[H20] 3,022 <i>3,022</i> 0.55	372 <i>372</i>	1,02 1,02

【事務事業】 20020	5 災害復旧事業	·	·	担当部	₹ : 5034000	0 河川清流	:課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
災害発生時において、被害箇所 の早期復旧を図る。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
の早期復旧を図る。	復旧率 (%)	復旧件数 / 災害件数	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i>	0 <i>0</i>	0 0	0 0	0 0
	()		0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	0	0	0	0
【対象】 災害を受けた住民			0	0	0	0	【関連する業績	络名称 】			
	【事前評価コメント】 災害を受けた場合に実施	する。									

	《美儿》計劃期間 6 雨水流出抑制管理	事前評価整理表		担当	果: 5034000) 河川清流	·····································				2007/10/25
	11973 William 3-5-193 Ed - 22-2				区分 一般会		I WALL	計画区分 計画事業			
【目的】 洪水を一時的に貯留し、河川・ 洪水路等をの急報を小されまし	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
排水路等への負担を小さくす る。	延命度 (点)	貯留施設機能の維持出来ている状態	70	70	70	70	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	8,240 <i>8,240</i>	9,821 <i>9,821</i>	9,821 <i>9,821</i>	9,821 <i>9,821</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位 : 人)	1.65	1.65	1.65	1.65
【対象】							【関連する業 遊水地保全業系	务			
[X3]3(1) 浸水被害が多発する地域住民	()		0	0	0	0	雨水貯留池維持	寺官埋業務			
	【事前評価コメント】 引き続き、機能を最大阿	艮に発揮させる必要がある。									
		或排水ポンプの定期的な保守点検を実施し、 空間の形成と産業の振興 の整備	雨水施設の機能	維持に有交	かな措置を行	います					
	H20			,		 ພາງ					
	120 青掃·修繕、遊水地の機				ョ 浸透施設の		善、遊水地の機能				
計画											

[備考] (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実績

【政策】 20 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにする

【施策】 2水環境をよくする

健全な水循環を確保し、良好な河川環境を創出する

【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 人と自然が共生するまちづくり

【基本計画区分】 402 【担当課】5034100河川清流課・清流ルネッサンス担当室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

2003 水量を維持する

【外部環境の変化】

良好な水辺空間を求める意識が高くなっている。 平常時の河川・水路の水量が欠乏する地域がある。

【取組み課題(現状と課題)】 環境用水確保と施設整備のために、権利調整(関係機 関との協議)や基本計画の策定が必要である。

配下事務事業名

200301 河川環境用水確保事業 200302 雨水浸透推進事業

【内部要因(強み・弱み)】

水環境・自然環境の再生を望む市民・団体の活動が 高まっている。 市単独の取組みでは実現できない。

【目指す成果(今後の方針)】

関係機関と協議を進め、地元の市民・団体などとの計画づくりをすすめる。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 「生きた川」の改善率 70 70 75 (%) 0 0 0

事務事業] 200301	河川環境用水確保事	業		担当部	果: 5034100) 河川清流	語:清流ルネッ	サンス担当室			
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
日177 民・関係機関の水循環改善へ 理解を促進し、健全な河川環 を確保する	【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
埋解を促進し、健全な河川環 を確保する	(%)	導水量/計画導水量(計画した導水量に対し 確保した割合)	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 0	8,000 <i>8,000</i>	16,000 <i>16,000</i>	0 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.2	0.2	0.2	0.2
村象】 民(通勤、通学者を含む)	()		0	0	0	0	【関連する業 導水計画業務 導水施設整備 導水施設管理製	業務			
	【事前評価コメント】	〕、市内河川の流量が減少する傾向にある。市内河	' 川の水量を確保	し、良好な水環	環境を実現する	る為には導力	×施設の設置が必	要であるが、関係機	関との合意形成や	支援・協力が必要	となる。

【実施計画番号】 59 【計画事業名】水辺に対する多様な市民の要求や活動に応えられるように、河川の環境を活かした水辺空間を整備します

【節項コード】 402 【節名】安全で快適な生活環境の実現 【項名】人と自然が共生するまちづくり

	H20	H21	į	H22
F	小山親水水路整備	旭町水辺空間整備		,
計画				
前四				
		;;		<u> </u>
実績				

【事務事業】 2003		雨水浸透推進事業		担当課: 5034100 河川清流課・清流ルネッサンス担当室									
【目的】				会計区分 一般会計					計画区分 一般事業				
健全な水循環を確保し、 軽減を図る	水害の	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	
軽減を図る		浸透達成率	浸透実績量/目標浸透量	100	100	100	100	(子朱貞)	1-11	[=0] [.			
		(%)			.00	.00		計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	483 <i>483</i>	500 <i>500</i>	500 <i>500</i>	500 <i>500</i>	
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.95	0.95	0.95	0.95	
				 				【関連する業績 雨水浸透指導業	美務				
【対象】 市民(通勤、通学者を含	む)	()		0	0	0	0	雨水浸透施設記	设置業務				
		【事前評価コメント】	::	i									

20 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにする 【政策】

【施策】 2水環境をよくする

水辺の汚濁を減らし、良好な生活環境を確保する

【節】 安全で快適な生活環境の実現 【項】 人と自然が共生するまちづくり

【基本計画区分】 402 【担当課】5034100河川清流課・清流ルネッサンス担当室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

2004 水質をよくする

【外部環境の変化】

身近に緑や花があることが望まれている。 良好な生活空間への意識が高まっている。

【取組み課題(現状と課題)】 国・県などの河川管理者や市民団体などと連携して、 環境学習や自然体験活動などを支援します。 既存の 雨水施設の機能を維持するため、地域排水ポンプの日 常点検を行います。

配下事務事業名

200401 水質改善推進事業

200402 排水規制指導事業

200403 公共用水域·地下水等保全事業

[H20] [H21] [H221

【指標】 川の水質改善率 75 75 80

(%)

水辺の市民活動参加率 70 72 75

(%)

【内部要因(強み・弱み)】

まちづくりに係る河川・緑・街等の環境に関心のある 市民団体等が活動している。 下水道施設の経年劣 化が進んでいる。

【目指す成果(今後の方針)】

市民が主体となって河川を活用した活動が行えるようになります。 常時稼動できる状態が確保できます。

1 132 10 12	2 7307											2007/10/20
【事務事業】	200401	→ 水質改善推進事業			担当記	果: 503410	0 河川清流	流課·清流ルネッ	サンス担当室			
【目的】					会計區	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
市民の水環境への図り、健全な水質の	意識向上を	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
図り、健全な水質の)確保を行う。	汚れの原因認知度 (%)	市民アンケート(川の汚れと家庭排水の関係 について理解している割合)	93	95	95	95	計画額	25,435	28,959	28,959	28,959
								(一般財源) (単位:千円)	14,261	16,693	16,693	16,693
		浄化安定度 (%)	浄化施設が適正に機能した割合(稼動時間/ 計画稼動時間)	100	100	100	100	職員数 (単位:人)	2.35	2.35	2.35	2.35
								【関連する業 浄化施設整備				
【対象】 市民(通勤、通学者	音を含む)	()		0	0	0	0	浄化施設維持 川をきれいにす	管理業務			
		【事前評価コメント】 真間川流域での公共下水		監み、総合的に	施設整備を検	討する必要が	゚゙ある。					

[実施計画番号] 88 [計画事業名] 地域排水ポンプの定期的な保守点検を実施し、雨水施設の機能維持に有効な措置を行います 他1事業

[節項コード] 402 [節名] 安全で快適な生活環境の実現 [項名] 人と自然が共生するまちづくり

H20		H21		H22
川をきれいにする啓発(河川愛護啓発・河川見学 会・環境学習共催)		川をきれいにする啓発(河川愛護啓発・河川見学 今・環境学習共催)		川をきれいにする啓発(河川愛護啓発·河川見学会・環境学習共催)
		公 观况于自八座)		A WATENIE
	·		·	\

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています) 【実施計画番号】60 国・県などの河川管理者や市民団体などと連携して、環境学習や自然体験活動などを支援します

事務事業] 200402	排水規制指導事業			担当部	₹: 5034100	河川清流	マ課・清流ルネッサ	ナンス担当室			
]的]				会計区	公 一般会	計		計画区分 計	画事業		
民の水環境への理解を促進	【指標】	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
家庭排水に起因する水質悪 を低減させる。	家庭排水対策実施率 (%)	市民アンケート	83	85	86	87	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	3,578 <i>3,578</i>	3,644 <i>3,644</i>	3,644 <i>3,644</i>	3,644 <i>3,644</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.1	1.1	1.1	1.1
(象)							【関連する業系 家庭内浄化対策				
民(市内居住者)	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 真間川流域で公共下水)	道の整備が遅れている。家庭ででき	る浄化対策の理解と実践が必要	,							
【計画事業】	0 【社画声光石】 同 [6	まればの河川笠田老本十日日は		。 白 <i>桃</i> 体脉炎	にまかか じナナ	+ 2 + →					
		見などの河川管理者や市民団体 + 活環境の実現	、はCC理携UC、 環境子首で	1日 然14年以1	当割なこを又	抜∪よ9					
	【節名】安全で快適な会 【項名】人と自然が										
		共生するまちづくり	H21]		H22]			
【節項コード】 402	【項名】人と自然が	共生するまちづくり			での浄化対		(街頭啓発4日 /	年			

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実績

【事務事業】 20040	3 公共用水域·地下水等	保全事業		担当記	果: 3942000) 環境保全	È課				
【目的】			会計区分 一般会計 計画区分 一般事業								
公共用水域及び地下水を保全	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
するために、法に基づき規制、 指導、監視等を行なう。	水質改善指導件数 (件)	水質汚濁防止法に基づき違反事業者に対し て行なった指導件数	12	12	12	12	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	49,310 <i>29,878</i>	59,973 <i>38,019</i>	59,646 <i>37,692</i>	59,223 <i>37,269</i>
	地下水汚染地区の数 (地区)	市内で確認されている地下水汚染地区の数	10	10	10	10	職員数 (単位:人)	4.8	4.8	4.8	4.8
【対象】 水質汚濁防止法の特定事業場 等、下水道未普及市民	生活環境項目(BOD)の環 境基準適合率 (%))	環境基準に適合した検体数/測定検体数 ×100	100	100	100	100	【関連する業績 公共用水域水質 公共用水域水質 情報提供対策務 生活排水対策務 地下水汚染等所	質保全業務 質調査業務 争化槽推進業務			
	「事前評価コメント」	<u></u>									

公共用水域は市内3河川とも環境基準を達成。また、地下水は汚染地区の減少が認められた。今後は、きれいになった川等に対して市民の関心も高く、より一層、きめこまかな環境保全対策を実施する.

【政策】 20 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにする

【施策】 2水環境をよくする

水辺の魅力や多様性を生かし、水辺での活動や利用を促進する

【項】 人と自然が共生するまちづくり 【基本計画区分】 402 【担当課】5034100河川清流課・清流ルネッサンス担当室

配下事務事業名

【基本事務事業】 2005 水辺空間をよくする 【方針(目的)】

【取組み課題(現状と課題)】 水辺に対する多様な市民の要求や活動に応えられる ように、河川の環境を活かした水辺空間を整備します。 国・県などの河川管理者や市民団体などと連携し て、環境学習や自然体験活動などを支援します。 【外部環境の変化】 身近に緑や花があることが望まれている。

200501 水辺拠点事業 200502 水辺活動推進事業

【節】 安全で快適な生活環境の実現

【内部要因(強み・弱み)】

【指標】 [H20] [H21] [H22] 水辺施設の整備率 55 50 60 (%) 0 0 0 未利用地財産の有効活用ができていない。 まづくりに係る河川・緑・街等の環境に関心のある市民 団体等が活動している。

【目指す成果(今後の方針)】

	水辺拠点事業			担当部	果 : 5034100) 河川清流	₹課·清流ルネッ [†]	サンス担当室			2007/10/20
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
ウとりと潤いのある水辺空間を形成し都市環境の向上を図る。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
或 U 都市境境の同上を図る。	施設認知度	市民・利用者アンケートによる施設認知の割合	0	75	75	75	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	20,738 <i>20,738</i>	26,450 <i>26,450</i>	21,650 <i>21,650</i>	24,850 24,850
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.4	1.4	1.4	1.4
【対象】 市民(通勤・通学者を含む)			0	0	0	0	【関連する業別 水辺の施設整備 湧水保全業務 多自然型護岸敷	i業務 §備業務			
	() 【事前評価コメント】 国・県などの河川管理者・	との合意形成が必要。回廊づくり計画との整合を図っ	ることが必要。				水辺の施設維持	持管理業務			

[実施計画番号] 59 [計画事業名] 水辺に対する多様な市民の要求や活動に応えられるように、河川の環境を活かした水辺空間を整備します

【節項コード】 402 【節名】安全で快適な生活環境の実現 【項名】人と自然が共生するまちづくり

	H20	H21	H22
	坂川河川再生支援ワンド整備	坂川河川再生支援	坂川河川再生支援横須賀水辺の楽校
計画			
		<u> </u>	
実績			

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

	水辺活動推進事業	子7001個 正在代		担当調	₽· 5034100)河川清流	ਜ਼ ਜ਼	サンス担当室			2007/10/2
	3 121 13 15 15 15				☑分 一般会		CHAIN PERMITER I S	計画区分 計	画事業		
【目的】 可川、水辺を生かしたまちづく	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
、活動に多くの市民・団体が主 体的に参加するようにする	(%)	市民が主体となって行ったイベント等の割合	75	80	80	80	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,745 <i>1,745</i>	3,450 <i>3,450</i>	3,450 <i>3,450</i>	3,450 <i>3,450</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.4	1.4	1.4	1.4
[対象]							【関連する業別 水辺の交流推進 水辺の活動支援	i業務 g業務			
5民(通勤、通学者を含む)	()		0	0	0	0	江戸川フラワー	ライン整備業務			
	L 【事前評価コメント】 河川、水辺を生かしたまち		きる組織づくりの	の支援を図って	IVI (°						

[実施計画番号] 60 [計画事業名] 国・県などの河川管理者や市民団体などと連携して、環境学習や自然体験活動などを支援します

【節項コード】 402 【節名】安全で快適な生活環境の実現 【項名】人と自然が共生するまちづくり

	H20	1	H21		i		H22	
計画	フラワーライン整備 情報発信 活動組織と の交流		フラワーライン整備 情報発信 の交流	活動組織と		フラワーライン整備 の交流	情報発信	活動組織と
実績		1					==========	:======

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

2006 下水道を整備する

20 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにする 【政策】

【施策】 2水環境をよくする 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 都市基盤の整備

【基本計画区分】 502 【担当課】5036000下水道整備課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

【指標】

年間整備面積

川の水質を保全するために、下水道未整備地区を効果的に資本整 備する。

【外部環境の変化】

良好な生活空間への意識が高まっている。

下水道普及率が7割を超えており、他市と比較しても 高い方である。 市街地形成に必要な下水道に関す る技術の蓄積がある。 下水道施設の経年劣化が進

【取組み課題(現状と課題)】 下水道は、現状の抑制した整備面積(整備量)で継続する。 災害時における液状化が想定されている緊急輸送路等に埋設されている管渠の耐震化及び主要な避 難所におけるマンホールトイレの整備を行います。

コード 配下事務事業名

200601 公共下水道整備事業 200602 流域下水道建設負担金

200603 下水道債償還元金

200604 下水道債償還利子

200605 予備費

【内部要因(強み・弱み)】

んでいる。

[H20] [H21] [H221 29.1 30.6 31.3

(ha)

緊急地震対策進捗率 14.4 41.8 64.9

(%)

【目指す成果(今後の方針)】

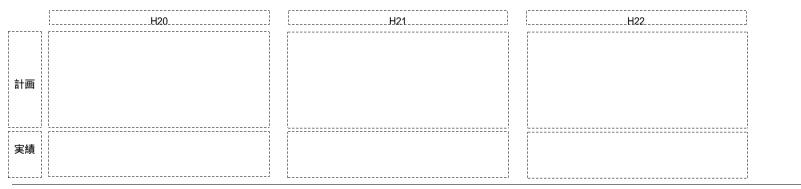
一定の年間整備面積を確保し、下水道を整備する。 地震時においても管渠及び避難所におけるトイレの機 能を確保できます。

1 13010 1 130 13011											2001710723
【事務事業】 20060	1 公共下水道整備事業			担当記	₹ : 5036000	0 下水道整	Ě備課				
【目的】				会計图	区分 下水道	事業特別:	会計	計画区分 訂	画事業		
川の水質を保全するため下水道	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
未整備地区を効果的に整備する。	下水道整備率 (%)	処理区域面積÷下水道計画全体面積	60.5	61.6	62.1	62.6	計画額 <i>(一般財源)</i>	1,835,032 <i>543,685</i>	1,947,717 <i>27,609</i>	2,133,504 <i>16,949</i>	2,097,191 <i>18,199</i>
	年間整備面積		41.8	30.6	29.1	31.3	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	22.1	22.1	22.1	22.1
【対象】 下水道未整備地区の市民·事業 者	緊急地震対策進捗率 (%)	マンホール浮上防止対策整備路線延長 ÷ マ ンホール浮上防止対策全体路線延長	0	14.4	41.8	64.9	「関連する業績 幹線準幹線整備 技線等整備設調 管東京外でで 東京外でで 和道下水道敷設	#業務 是業務 養務 道路関連業務	下水道整体	担金管理業務 補関係業務 设耐震化業務	
	【事前評価コメント】 公営企業として公共性を引	直視している。									

【実施計画番号】 86 【計画事業名】計画事業名称の全文は、備考欄に掲載しています。

【節項コード】 502 【節名】魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項名】都市基盤の整備



【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実施計画名称全文「下水道施設の計画的な調査を実施し、適切な改修を行うとともに、災害時における液状化が想定されている緊急輸送路等に埋設されている管渠の耐震化及び主要な避難所におけるマンホールトイレの整備を行います」

平成19年度	第3次	美施計 囲 期 間	争削評価 整埋表									2007/10/2
【事務事業】	200602	流域下水道建設負担	金		担当記	果: 5036000) 下水道整	整備課				
目的】					会計图	区分 下水道	事業特別	会計	計画区分 一	·般事業		
対下水道事業の建設	设費を負	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
することにより、汚水理する。	を適正に	執行率 (%)	支出額÷計画額	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i>	426,773	530,421	530,421	530,421
		!	 					(単位:千円)	U	Ü	Ü	Ü
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.1	0.1	0.1	0.1
		 						【関連する業 江戸川左岸流 ^は	務名称】 ^{或下水道建設費負}	担金		
対象】 葉県		()		0	0	0	0	手賀沼流域下左	水道建設費負担金			
		【事前評価コメント】 下水道法による県の事業	業に対する負担金であり義務的な支出である。	j								
事務事業】	200603	下水道債償還元金			担当記	果: 5036000) 下水道整	整備課				
目的】					会計图	区分 下水道	事業特別	会計	計画区分 一	·般事業		
ロロファ り入れた起債につい 還する。	て適正に	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
還する。		執行率	支出額÷計画額	100								

(単位:千円)

【関連する業務名称】

0

0

0

0

職員数 (単位:人)

【対象】 総務省·千葉県·公営企業金融 公庫

0 0 0

【事前評価コメント】

未償還元金削減率

(%)

地方財政法による下水道整備財源として借り入れた元金の償還であり、義務的経費である。

(元金 - 借入額) - 前年未償還元金当該年 度の借入額を償還元金が上回らないように抑 制することで、未償還元金を減らす。

	04 下水道債償還利子			担当記	果: 5036000)下水道整	遂備課				
目的】				会計图	区分 下水道	事業特別	会計	計画区分 -	-般事業		
り入れた起債について適正に		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
還する。	執行率 (%)	支出額÷計画額	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,643,058 <i>788,213</i>	2,476,405 <i>2,472,792</i>	2,385,053 2,385,053	2,283,620 2,283,620
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	
		 	 				【関連する業績	務名称】			
寸象】 務省・千葉県・公営企業金融 車	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 地方財政法による下水	道整備財源として借り入れた元金に対する	利子であり、義務的経費で	である。							
■務事業] 20066	i i	道整備財源として借り入れた元金に対する	利子であり、義務的経費で		果: 5036000)下水道整	修備課				
	地方財政法による下水	道整備財源として借り入れた元金に対する	利子であり、義務的経費で	担当詞	果: 5036000			計画区分 -	-般事業		
的】	地方財政法による下水 25 予備費	【指標概要】	利子であり、義務的経費で 基準値	担当詞				計画区分 -	-般事業 [H20]	[H21]	[H22]
的】	地方財政法による下水 25 予備費			担当記会計区	区分 下水道	事業特別	会計 【事業費】 計画額		[H20] 10,000	10,000	10,00
的】	地方財政法による下水 25 予備費 - 【指標】 充用執行率	【指標概要】	基準値 0	担当記 会計[[H20] 0	区分 下水道 [H21] 0	i事業特別: [H22] 0	会計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	[基準年] 0 <i>0</i>	[H20] 10,000 <i>10,000</i>	10,000 <i>10,000</i>	10,000 10,000
的】	地方財政法による下水 25 予備費 - 【指標】 充用執行率	【指標概要】	基準値	担当記 会計[[H20]	区分 下水道 [H21]	事業特別: [H22]	会計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 10,000	10,000	10,000 10,000
目的】 別会計として想定し得ない緊 持への対応として、予備費を 定する。	地方財政法による下水 25 予備費 - 【指標】	【指標概要】	基準値 0	担当記 会計[[H20] 0	区分 下水道 [H21] 0	i事業特別: [H22] 0	会計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 10,000 <i>10,000</i>	10,000 <i>10,000</i>	10,00 <i>10,00</i>
事務事業】 2006(目的] 別会計として想定し得ない緊 持への対応として、予備費を 定する。 対象]	地方財政法による下水 25 予備費 - 【指標】	【指標概要】	基準値 0	担当記 会計[[H20] 0	区分 下水道 [H21] 0	i事業特別: [H22] 0	会計 【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 10,000 <i>10,000</i>	10,000 <i>10,000</i>	[H22] 10,000 <i>10,00</i> 0

2007 下水道を管理する

【政策】 20 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにする

【施策】 2水環境をよくする 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 都市基盤の整備

【基本計画区分】 502 【担当課】5037000下水道維持課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

公共下水道が整備されたことにより、川の水質を保全する

【外部環境の変化】

良好な生活空間への意識が高まっている。 既存施設の老朽化が進行しているため、整備中心から維持管理中心に転換せざるを得ない。

【取組み課題(現状と課題)】 下水道施設の計画的な調査を実施し、適切な改修を行

配下事務事業名

200701 下水道事業特別会計繰出金 200703 公共下水道管理事業

200704 流域下水道維持管理負担金

【内部要因(強み・弱み)】

下水道施設(管渠等)の経年劣化が進んでいる。 下水道普及率が7割を超えており、他市と比較しても高 い方である。

【目指す成果(今後の方針)】 既存の下水道施設の機能が維持できます。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 下水道管渠の調査延長 281 316 351 (km) 0 0 0

【事務事業】 200701	下水道事業特別会計	繰出金		担当部	R: 5011000	都市整備	本部企画管理室	Ē			
【目的】				会計区	【分 一般会	計		計画区分 -	·般事業		
一般会計から下水道事業特別	【指標】	[指標概要]	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
会計に対し繰出しを実施することにより、下水道事業会計の負担を軽減し、健全経営の維持を目的とする。	"評価対象外。 ()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	4,753,856 <i>4,753,856</i>	4,500,000 <i>4,500,000</i>	4,550,000 <i>4,550,000</i>	4,500,000 <i>4,500,000</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	0
							【関連する業績	答名称 】			
【対象】 下水道事業特別会計	()		0	0	0	0					

【事前評価コメント】

下水道会計の負担軽減のため、下水道幹線等建設整備及び維持管理、公債費償還及び償還利子等に充当されており、引続き長期にわたる繰出しが必要とされる。

【事務事業】	200703	公共下水道 管理事業			担当記	果: 5037000	0 下水道維	挂持課				
【目的】					会計图	区分 下水道	事業特別:	会計	計画区分 計	画事業		
下水道施設の機能を約	維持し、浸し	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
水の防止や水洗化に。 境の向上、公共用水均 保全および水循環シス 寄与	域の水質 ポープ	下水道使用料収納率 (%)	収納額÷調定額	91.83	92.03	92.23	92.43	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,015,670 <i>963,088</i>	1,011,016 <i>948,339</i>	1,048,955 <i>979,195</i>	1,029,328 <i>967,540</i>
		水洗化率 (%)	水洗化人口 ÷ 処理区域内人口	93.31	94.04	94.3	94.56	職員数 (単位 : 人)	21.5	22.5	22.5	22.5
【対象】 供用開始区域内にお 改造義務者及び下水	ける新築・ 道使用者	下水道管渠の調査延長 (km)	各年度の調査延長距離	211	281	316	351		数収業務 美務 里場維持管理業務 センター維持管理 ・維持管理業務	;	里関係業務	

【実施計画番号】 86 【計画事業名】計画事業名称の全文は、備考欄に掲載しています。

【節項コード】 502 【節名】魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項名】都市基盤の整備

計画	H20. 下水道使用料の徴収水洗普及の促進各施設 の維持管理業務既設管等整備業務(下水道管 渠調査累計延長281km)下水道管理関係業務	H21 下水道使用料の徴収水洗普及の促進各施設 の維持管理業務既設管等整備業務(下水道管 渠調査累計延長316km)下水道管理関係業務	H22. 下水道使用料の徴収水洗普及の促進各施設 の維持管理業務既設管等整備業務(下水道管 渠調査累計延長351km)下水道管理関係業務
実績			

更なる水洗化の促進及び使用料滞納対策の強化を図るとともに、適正な維持管理を行えるよう現状の把握を強化する。

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実施計画名称全文「下水道施設の計画的な調査を実施し、適切な改修を行うとともに、災害時における液状化が想定されている緊急輸送路等に埋設されている管渠の耐震化及び主要な避難所におけるマンホールトイレの整備を行います」

【事務事業】 200704	4 流域下水道維持管理	理負担金		担当訓	果: 5037000	0 下水道維	詳課				
【目的】				会計区	区分 下水道	事業特別:	会計	計画区分 -	-般事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
<洗化の誤接続を少なくするこで、雨水の浸入を減少させ、 で、雨水の浸入を減少させ、 S明水率を引き下げる。	不明水率 (%)	(処理水量 有収水量) ÷ 処理水量	19.54	19.34	19.14	18.94	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,147,438 2,147,438	2,163,023 2,163,023	2,226,428 2,226,428	2,252,892 2,252,892
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.55	0.55	0.55	0.55
			 				【関連する業績	成下水道維持管理	負担		
対象】 域下水道を利用する居住する 民・事業所	()		0	0	0	0	手賀沿流域下加	〈道維持管理負担	!金		
	「事前評価コメント」			- - 3.							

【政策】 21 いつでも安心して水道水が使えるようにする

【施策】 1安心して水が使える

【基本事務事業】

【項】 都市基盤の整備 2101 良質な水にする

【基本計画区分】 502 【担当課】5212000水道部工務課

【方針(目的)】 【取組み課題(現状と課題)】 おいしくないと感じている者が多い。 【外部環境の変化】 配下事務事業名 水を清浄にするため、浄水施設の管理をする。 よりおいしい水であることが求められている。

210101 水道事業会計負担金・出資金 210102 北千葉広域水道企業団負担金 210103 北千葉広域水道企業団出資金 210104 浄水施設の運転管理

【内部要因(強み・弱み)】

残留塩素にばらつきがある。

【目指す成果(今後の方針)】 適切な水道施設の運転管理に努め、安全な水を供給す

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【指標】 [H20] [H21] [H22] 水質基準達成率 100 100 100 (%) 0 0 0

【事務事業】 21010	1 水道事業会計負担	金·出資金		担当部	₹ : 5011000) 都市整備	本部企画管理 3	<u> </u>			
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
一般会計で負担すべき経費を、	【指標】	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
水道事業会計に支出することにより、水道事業会計の負担を軽減し、料金値上げの抑制と健全経営の維持を目的とする。	『評価対象外』 ()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	102,515 <i>31,915</i>	128,033 <i>32,333</i>	128,103 <i>32,403</i>	185,972 <i>32,472</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	0
							【関連する業績	勞 名称】			
【対象】 水道事業会計	()		0	0	0	0					
	 【事前評価コメント】	JI 	i								

経費負担の原則に基づき、消火栓・消防施設経費及び保留地購入経費を引続き負担し、石綿セメント管更新事業費においても、事業完了まで繰出基準により出資していく。

事務事業] 210102	2 北千葉広域水道企業	美団負担金		担当記	果: 521100	0 水道部総	総務課				
目的】				会計[区分 水道	事業会計		計画区分 一	般事業		
ロログ - 千葉広域水道企業団の経営 安定させる。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
XXCCo.	受水費 (円)	受水単価	75	63.7	63.7	63.7	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	(
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	
		 	 				【関連する業績	務名 称】			
対象] 水区域内の市民。	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	J1.									
事務事業] 210103	3 北千葉広域水道企業	美団出資金			果: 521100		8務課				
目的】					区分 水道			計画区分 一	般事業		
千葉広域水道企業団を通じ 水道水源を確保する。	指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
小足小//小で唯体する。	確保済み水源水量 (?/日)	確保済み水源水量(北千葉広域水道企業団 全体)	400700	471700	471700	471700	計画額 (一般財源)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	(
	()		0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	0	0	0	
			i ! !				【関連する業績	—————— 務名称】			
1											
 対象]			_i -1								
对象]	()		0	0	0	0					

【事務事業】 210104	4 浄水施設の運転管理			担当詩	₹: 5212000)水道部工	務課				
【目的】				会計区	【分 水道事	業会計		計画区分 一	般事業		
水を清浄にするため、浄水施設の運転管理を適正に行う。	【指標】 達成率水質基準	【指標概要】 水質基準に適合した項目 ÷ 全項目検査数	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
VARIATE CALLETY,	(%)	小良参午に週日 0/に収日 〒 主境日1次旦双	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	32,506 <i>32,506</i>	33,553 <i>33,553</i>	36,735 <i>36,735</i>	36,907 <i>36,907</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.75	0.75	0.75	0.75
			0	0	0	0	【関連する業 浄水施設の運輸 滅菌施設の運輸 水質検査	5			
	【事前評価コメント】 適切な水道施設の運転管	音理に努める									

[H20] [H21] [H22]

0

0

【政策】 21 いつでも安心して水道水が使えるようにする

2102 事故を防止する

【施策】 1安心して水が使える 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 都市基盤の整備

【基本計画区分】 502 【担当課】5212000水道部工務課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

取水、浄水、配水施設の人為的なトラブルを防止するため、防犯施設を設置し、監視を強化する。

【外部環境の変化】

安心な水道水の確保が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 水の安全性が最も重要だと考えている者が多い。

配下事務事業名

210201 取水、浄水、配水施設の警備

210202 受水のトラブル防止

【内部要因(強み・弱み)】

テロ等による施設への危害の可能性がある。

【目指す成果(今後の方針)】 テロ事件等の犯罪に対する警備や防護柵の強化を行い、犯罪を未然に防ぐ。

(件)

【指標】

発生件数

【事務事業】 210201	取水、浄水、配水施	役の警備		担当記	₹ : 5212000) 水道部工	務課				
【目的】				会計图	公 水道事	業会計		計画区分 一	般事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	件数発生 年間の人為的なトラブルの発生件数 (件)	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	6,501 <i>6,501</i>	6,711 <i>6,711</i>	7,347 <i>7,347</i>	7,381 <i>7,381</i>	
	()		0	0	0	0	職員数 (単位 : 人)	0.05	0.05	0.05	0.05
対象】 合水区域内の市民			0	0	0	0	【関連する業績 防犯システムの 巡視点検				
	【事前評価コメント】	する警備や防護柵の強化を行う									

【事務事業】	210202	受水のトラブル防止			担当誤	₹: 5212000) 水道部工	務課				
【目的】					会計区	分 水道事	業会計		計画区分 一	般事業		
北千葉広域水道事業団よ	り受水	【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
する水の安全性を高めるが 情報伝達を蜜に行い迅速 ブルに対応する。		時間伝達 (時間)	水質異常の情報が的確に伝達できるまでの時間	0.5	0.5	0.5	0.5	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	5,948 <i>5,948</i>	6,139 <i>6,139</i>	6,722 <i>6,722</i>	6,754 <i>6,754</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.05	0.05	0.05	0.05
								【関連する業績 緊急連絡体制の 緊急連絡体制の				
【対象】 給水区域内の市民		()		0	0	0	0	緊急連絡体制の)連用			
		 【事前評価コメント】	JIJ									

【政策】 21 いつでも安心して水道水が使えるようにする

【施策】 2いつでも水が使える

井戸の延命を図り、常に必要な水量を確保する。

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興 【項】 都市基盤の整備

【基本計画区分】 502 【担当課】5212000水道部工務課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

2103 水量を適正割合で確保する

【外部環境の変化】

安心な水道水の確保が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 貴重な井戸の水を確保するするため、井戸の延命を図る 必要がある。

配下事務事業名

210301 井戸の保全 210302 受水の確保

【内部要因(強み・弱み)】

井戸が老朽化している。

【目指す成果(今後の方針)】

井戸を改修するなど井戸の保全に努め、常に必要な水量を確保する。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 井戸の整備率 84 89 78 (%) 0 0 0

【事務事業】 210301	井戸の保全			担当部	₹ : 5212000) 水道部工	務課		<u> </u>		
【目的】				会計区	【分 水道事	業会計		計画区分 一	般事業		
井戸の延命を図り、常に必要な 水量を確保する。	【指標】 「	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
小車を唯休 9 る 。	(%)	井戸の整備済数 - 井戸の本数	68	78	84	89	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	24,358 <i>24,358</i>	32,827 <i>32,827</i>	33,095 <i>33,095</i>	33,110 <i>33,110</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.75	0.75	0.75	0.75
【対象】 船水区域内の市民	()		0	0	0	0	【関連する業績 井戸能力の設定 改良工事 ポンプ運転管理	ľ			
	【事前評価コメント】	テの保全に努め、常に必要な水量を確保します。 一の保全に努め、常に必要な水量を確保します。	'								

【事務事業】 210302	受水の確保			担当誤	₹: 5212000) 水道部工	務課				
【目的】				会計区	分 水道事	業会計		計画区分 一	般事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
安定給水をするため、北千葉広域水道企業団より、適正な水量を確保する。	受水割合	総受水量 ÷ 総配水量	45	45	45	45	1于未央1	[227]	[1120]	[]	[]
	(%)			10	10	.0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	601,736 <i>601,736</i>	621,107 <i>621,107</i>	680,028 <i>680,028</i>	683,208 <i>683,208</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.2	0.2	0.2	0.2
		<u> </u>	 				【関連する業績				
【対象】 給水区域内の市民	()			0	0	0	受水計画の策定 北千葉構成団体				
	「事前評価コメント」		.1								

【政策】 21 いつでも安心して水道水が使えるようにする

【施策】 2いつでも水が使える

【基本事務事業】 2104 需要の変化に対応する 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 都市基盤の整備

【基本計画区分】 502 【担当課】5212000水道部工務課

【方針(目的)】

施設全般の老朽化に対応し、経年化した設備による事故数をなく

【外部環境の変化】

地震等の災害対応が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 災害対策に関心があり、災害時でも安定給水を望んでい る。

配下事務事業名

210401 浄水、配水施設の整備

210402 配水管の整備

210403 配水施設の運転管理 210404 適正な給水装置の設置

【内部要因(強み・弱み)】

浄水場等の施設が老朽化しており、災害時の被害により 供給が困難になることが予想される。

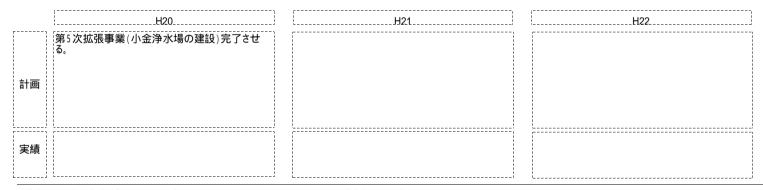
【目指す成果(今後の方針)】

施設全般の老朽化に対し、計画的に更新を実施する。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 事故発生件数 0 (件) 0 0 0

	で実施計画期間 ・ 浄水、配水施設の整 ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			担当認	R: 5212000) 水道部]	 L務課				2007/10/25
【目的】				会計区	【分 水道事	業会計		計画区分 計	画事業		
は日日171 様々な事態に対応した配水を行う為、施設の拡充と整備を行う。	【指標】	【指標概要】 「年間の施設の経年化による事故発生件数	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
5100 SSB2 SSB2 SSB2	事故発生件数 (件)	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	823,998 <i>823,998</i>	45,055 <i>45,055</i>	21,885 <i>21,885</i>	24,687 <i>24,687</i>	
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	4.83	3.33	3.33	1.33
 【対象】			<u> </u> 				【関連する業 第5次拡張事業 老朽施設更新				
給水区域内の市民	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	ii	<u>_i</u>								
【計画事業】											-
【実施計画番号】 8	9 【計画事業名】強度	をが劣る石綿セメント管の取替えを計画的に推	進するとともに	、浄水場整備	帯を完了させ	tます					
【節項コード】 502	【節名】魅力ある都市	空間の形成と産業の振興									

【項名】都市基盤の整備



【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

1 1-10 1 10-01 2111	10 100 H :										
【事務事業】 210402	2 配水管の整備			担当部	₹ : 5212000	0 水道部工	- 務課				
【目的】				会計区	【分 水道事	業会計		計画区分 計	画事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
耐久性の向上を図り、かつ管網 を改善するため、配水管の布設 替を行う	ダクタイル鋳鉄管・鋼管率	ダクタイル鋳鉄管·鋼管延長÷総管延長	75.7	81.5	84.4	88.7	13-2021	[[0]	[]	[]
	(%)		70.7	01.0	04.4	00.1	計画額	454,784	517,533	522,084	753,330
		 					<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	203,570	251,529	242,999	402,933
	()	;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;	0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.65	1.15	1.15	1.15
	<u></u>	 					【関連する業績				
【対象】				•	0	0	石綿管更新事業 配水管の改良 配水管の布設	Ē			
給水区域内の市民	()		0	0	0	0	配水官の布設				
	事前評価コメント】	<u> </u>									
7±1 == == == == == = = = = = = = = = = =											

[実施計画番号] 89 [計画事業名] 強度が劣る石綿セメント管の取替えを計画的に推進するとともに、浄水場整備を完了させます

【節項コード】 502 【節名】魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項名】都市基盤の整備

	H20	H21	H22]
	石綿管更新事業を計画的に推進。	石綿管更新事業を計画的に推進。	石綿管更新事業を計画的に推進。	71
計画				
実績				

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

配水施設の運転管理	E .		担当記	₹ : 5212000	0 水道部工	務課				
			会計图	区分 水道事	業会計		計画区分 一	般事業		
【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
適正配水圧 (MPa)	浄・配水場から加圧して送られる水圧。	0.3	0.3	0.3	0.3	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	366,010 <i>366,010</i>	393,492 <i>393,492</i>	423,453 <i>423,453</i>	405,070 405,070
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.1	0.1	0.1	0.
		 				【関連する業績 運転管理 保全管理	络名称 】			
()		0	0	0	0					
L 【事前評価コメント】										
適正な転小表重の記	(_7分話	計画区分 一	般事業		
【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
無指摘合格率 (%)	検査無指摘件数 ÷ 検査総件数	85	85	90	95	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	16,874 <i>16,874</i>	17,491 <i>17,491</i>	19,008 <i>19,008</i>	19,090 <i>19,090</i>
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.05	2.05	2.05	2.0
						【関連する業績 給水装置工事店				
L						申請審査				
()		0	0	0	0	給水装置検査				
	適正配水圧 (MPa) () () () (事前評価コメント] (指標) [指標] 無指摘合格率 (%)	適正配水圧 (MPa) 第・配水場から加圧して送られる水圧。 () () (事前評価コメント] 適正な給水装量の設量 [指標] [指標概要] 無指摘合格率 検査無指摘件数・検査総件数 (%)	適正配水圧 (MPa) 浄・配水場から加圧して送られる水圧。 0 () </td <td> 指標 </td> <td> 指標 指標概要 基準値</td> <td>適正配水圧 (MPa) 浄・配水場から加圧して送られる水圧。 0.3 0.3 0.3 0.3 () 0 0 0 0 () 0 0 0 0 () 担当課: 5212000 水道部コ会計区分 水道事業会計 (指標] [指標概要] 基準値 [H20] [H21] [H22] 無指摘合格率 (%) 検査無指摘件数・検査総件数 85 85 90 95 (%) 0 0 0 0</td> <td> 指標 </td> <td>[指標] [指標概要] 基準値 [H20] [H21] [H22] 事業費] [基準年] 適正配水圧 (MPa) 浄・配水場から加圧して送られる水圧、 (MPa) 0.3 0.3 0.3 0.3 0.3 1.4 1.4 <t< td=""><td> 「指標 </td><td> 「指標概要 基準値</td></t<></td>	指標	指標 指標概要 基準値	適正配水圧 (MPa) 浄・配水場から加圧して送られる水圧。 0.3 0.3 0.3 0.3 () 0 0 0 0 () 0 0 0 0 () 担当課: 5212000 水道部コ会計区分 水道事業会計 (指標] [指標概要] 基準値 [H20] [H21] [H22] 無指摘合格率 (%) 検査無指摘件数・検査総件数 85 85 90 95 (%) 0 0 0 0	指標	[指標] [指標概要] 基準値 [H20] [H21] [H22] 事業費] [基準年] 適正配水圧 (MPa) 浄・配水場から加圧して送られる水圧、 (MPa) 0.3 0.3 0.3 0.3 0.3 1.4 1.4 <t< td=""><td> 「指標 </td><td> 「指標概要 基準値</td></t<>	「指標	「指標概要 基準値

【政策】 21 いつでも安心して水道水が使えるようにする

2105 健全な経営をする

【施策】 3低廉で水が使える 【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 都市基盤の整備

【基本計画区分】 502 【担当課】5211000水道部総務課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

赤字経営とならないように、適正な経営に努める。

【外部環境の変化】

より安価であることが求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 第五次拡張事業の完了に伴う減価償却等の発生により、 経営の悪化が見込まれる。

配下事務事業名 210501 財務、人事の管理

210502 施設の管理

210503 運営管理 210504 運営維持

【内部要因(強み・弱み)】 経営の合理化により黒字経営を維持している。 支払い 方法の充実と給水停止の実施により高い収納率を有し ている。

【目指す成果(今後の方針)】 財務・人事を適切に管理する。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 経常収支比率 103.5 103.75 104

(%)

0 0 0

【事務事業】 21050	1 財務、人事の管理			担当記	果: 521100	0 水道部絲	総務課				
【目的】				会計[区分 水道事	『業会計		計画区分 一	·般事業		
赤字経営とならないように、適正 な経営に努める。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
な経営に労のる。	(%)	営業収益 - 営業費用	0	100.35	100.35	100.35	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	355,596 <i>336,100</i>	378,770 <i>359,274</i>	412,775 <i>393,279</i>	427,352 <i>407,856</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.4	3.4	3.4	3.4
[対象]			0	0	0	0	【関連する業績 予算の管理 財産の管理 職員の管理				
	【事前評価コメント】						量水器の維持管	s埋 			

[事務事業] 210502	2 施設の管理			担当認	₹ : 5212000	0 水道部]	□務課				
【目的】				会計区	区分 水道事	業会計		計画区分 一	般事業		
低コストの絵水を行うため 適切	【指標】 延命度	【指標概要】 耐用年数と比較した5段階評価	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
な維持管理を行い、施設の延命 を図る。	()	illyが日午女Xとし年X ひた 3 FXP自計1皿	2	4	4	4	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.9	0.9	0.9	0.9
【対象】 【対象】 給水区域内の市民	()		0	0	0	0	【関連する業 保守管理 漏水等修繕	"分 台孙门			
	i 【事前評価コメント】	JI									
[事務事業] 210503	3 運営管理			担当認	R: 5211000	0 水道部約	※務課				
	3 運営管理				课: 5211000 区分 水道事		総務課	計画区分 一	般事業		
【目的】 水道事業を円滑に進めるため所	[指標]	【指標概要】	基準値				総務課 【事業費】	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
【目的】 水道事業を円滑に進めるため所		【指標概要】	基準値	会計区	区分 水道事	業会計		[基準年] 0 <i>0</i>		[H21] 0 0	[H22] 0 0
【目的】 水道事業を円滑に進めるため所	【指標】 不適切な処理件数		, !	会計区 [H20]	区分 水道事 [H21]	¥会計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 0 3.6	[H20] 0	0	0
	【指標】 不適切な処理件数 (件)		0	会計区 [H20] 0	区分 水道事 [H21] 0	F業会計 [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位: 大円) 職員位: 大円) 職員位: する (単定関係原務 議会関係原務	[基準年] 0 0 3.6	[H20] 0 <i>0</i>	0	0
【目的】 水道事業を円滑に進めるため所要の管理を行う。	【指標】 不適切な処理件数 (件)		0	会計[[H20] 0 0	区分 水道事 [H21] 0 0	写業会計 [H22] 0 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:する業) (単度:1 まる) (単連務) (単原関係) (単元)	[基準年] 0 0 3.6	[H20] 0 <i>0</i>	0	0
【目的】 水道事業を円滑に進めるため所要の管理を行う。	【指標】 不適切な処理件数 (件)		0	会計[[H20] 0 0	区分 水道事 [H21] 0 0	写業会計 [H22] 0 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位: 大円) 職員位: 大円) 職員位: する (単定関係原務 議会関係原務	[基準年] 0 0 3.6	[H20] 0 <i>0</i>	0	0

【事務事業】 210504	運営維持			担当課	t: 5212000)水道部工	務課				
【目的】				会計区	分 水道事	業会計		計画区分 一	般事業		
水道事業を円滑に進めるための 所要の管理を行う。	【指標】 不適切な処理件数	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
MQ 44117	(件)		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.67	3.67	3.67	3.67
[対象]	()		0	0	0	0	【関連する業績 通常庶務 議会関係庶務 監査関係庶務 その他	务名称]			
	【事前評価コメント】										

【政策】 21 いつでも安心して水道水が使えるようにする

2106 要望に対応する

【施策】 3低廉で水が使える

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【項】 都市基盤の整備

【基本計画区分】 502 【担当課】5211000 水道部総務課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

利用者の要望に対し、適切なサービスを実現する。利用者に水道事業の理解を求め、満足していただく為に、広報活動等を推進して

【外部環境の変化】

水に関する情報の提供が求められている。 問い合わせに対する適切な対応が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 水道料金や水質に関する利用者の苦情や問い合わせが

コード 配下事務事業名 210601 利便性の向上

210602 情報の公開

【内部要因(強み・弱み)】

啓発活動の体制が確立されている。水道事業に関する /ウハウの蓄積がある。 【目指す成果(今後の方針)】

ある。

利便性の向上や情報公開を進め、苦情を未然に防止す

[指標][H20][H21][H22]苦情割合(ガイドライン指標)111(%)111未納率5.95.85.7

(%)

【事務事業】 210601 利便性の向上 担当課: 5211000 水道部総務課 会計区分 水道事業会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標】 【指標概要】 基準値 [H22] [H20] [H21] 利用者の要望に対し、適切なサービスを実施する。 【事業費】 [基準年] [H20] [H21] [H22] 収納率 収納額÷調定額 99.7 99.75 99.75 99.8 (%) 計画額 131,408 135,638 148,505 149,200 149,200 (一般財源) 131,408 135,638 148,505 (単位:千円) 職員数 2.2 2.2 2.2 2.2 0 0 0 (単位:人) 【関連する業務名称】 料金収納方法の充実整備 【対象】 入退居処理の充実 0 0 0 直結給水の導入 マッピングシステムの導入

【事前評価コメント】

- 497/580 -

【事務事業】 21060	2 情報の公開			担当詩	₹ : 5211000)水道部絲	※務課				
【目的】				会計区	区分 水道事	業会計		計画区分 一	般事業		
	【指標】	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	提供率 ()	業務レベルの合算() ÷ 給水区域内人口 水道まつど配布枚数 + 施設見学者数 + H Pアクセス件数	2	2	2.1	2.1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 0	0 0	0 0	0 0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.6	0.6	0.6	0.6
【対象】 利用者に水道事業への理解を 求め満足していただくために、 広報活動等を推進していく。				0	0	0	【関連する業績 情報の収集・提 啓発の活動				
	【事前評価コメント】										

【政策】 22 市民ニーズに基づく行政経営を行う 【施策】 1 市民ニーズ等を把握し、総合計画を策定する

【節】 都市経営の視点に立った行財政運営 【項】 効果的、効率的な施策を実現するシステム

[項] 効果的・効率的な施策を実現するシステムの形成 [基本計画区分] 601 [担当課] 2512000 総務課

【基本事務事業】

2201 市民ニーズ等を把握する

【方針(目的)】

総合計画の策定にあたり、各種統計調査データにより市民及び企業、産業の現状を把握する

【外部環境の変化】

指定統計調査は数多くあり、客体(市民)の負担軽減等の理由により、いくつかの調査をまとめてひとつの調査にするなど変更されつつある。また、調査方法に関してもインターネット調査や郵送調査も検討、実施されてきたり、調査の民間委託など、統計調査を取り巻く環境は、大きく変わりつつある。

【取組み課題(現状と課題)】

(以外の計定に対しては、 数多くの指定統計調査があり、客体(市民)に負担がか かっている。また、調査実施にあたり協力いただく調査員 の高齢化や確保も課題となっている。 コード 配下事務事業名

220101 国指定統計調查事業 220102 県指定統計調查事業

220103 統計情報提供事業

220104 統計調査管理事業

220105 広聴関係事業

【内部要因(強み・弱み)】

統計データは市民及び企業、産業の現状を把握する基礎数字であり、行政であらゆる面での活用が必要とされる。

【目指す成果(今後の方針)】

統計調査を実施するだけではなく、今後は行政内、市民に対しての統計調査結果の提供に関して、その内容や 方法を検討する必要がある。

 [H20]
 [H21]
 [H22]

 統計調査実施数
 2
 4
 2

 (件)
 0
 0
 0

			担当誤	≹: 2512000)総務課					
			会計区	【分 一般会	計		計画区分 一	股事業		
【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
(件)		2	2	4	2	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	12,270	19,893	24,860 <i>0</i>	240,693 <i>0</i>
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2	2	2	2
()		0	0	0	0	工業統計調查業 教育統計調查業 事業所·企業及 商業統計調查業 全国消費実態調	務 務 ゾサービス業基本 務 査業務	全国物価統 周査 就業構造基	計調査業務 本調査業務	
	統計調査実施数 (件)	統計調査実施数 国から委託された統計調査の実施件数	統計調査実施数 (件) 国から委託された統計調査の実施件数 2 () 0	【指標】 基準値 [H20] 統計調査実施数 (件) 国から委託された統計調査の実施件数 2 2 () 0 0 () 0 0	【指標】 基準値 [H20] [H21] 統計調査実施数 (件) a 2 2 4 (中) 0 0 0 (口) 0 0 0	統計調査実施数 (件) 国から委託された統計調査の実施件数 2 2 4 2 () 0 0 0 0 0 () 0 0 0 0 0	【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] 統計調査実施数 (件) 2 2 4 2 計画額 (一般財源) (単位:千円) 0 0 0 0 0 [関連する業別 教育統計調査業 教育統計調査業 意識院計調査業 農林業センサス	【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] [基準年] 統計調査実施数 (件) 2 2 4 2 計画額 (一般財源) (単位:千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 (単位:人) (単位:人) 工業統計調査業務 教育統計調査業務 教育統計調査業務 会国消費実態調査業務 農林業センサス業務	【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H21] [事業費] [基準年] [H20] 統計調査実施数 (件) 2 2 4 2 計画額 (一般財源) 12,270 19,893 (一般財源) 0 0 () () (単位: 千円) (単位: 大) (関連する業務名称] 工業統計調査業務 教育統計調査業務 全国物価統 金国物価統 全国制費実態調査業務 農林業センサス業務 国勢調査業 全国物価統 金国制費実態調査業務 農林業センサス業務	[指標] [指標概要] 基準値 [H20] [H21] [H22] 事業費] [基準年] [H20] [H21] 統計調查実施数 (件) 2 2 4 2 計画額 12,270 19,893 24,860 (一般財源) 0 0 0 0 (単位:千円) () 0

- 499/580 -

事務事業] 220102	2 県指定統計調査事業	事前評価 <u>整理表</u> :		担当部	₹ : 2512000)総務課					
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
の行政施策の基礎資料にす	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	統計調査実施数 (件)	県から委託された統計調査の実施件数	2	2	2	2	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	29 <i>29</i>	30 <i>30</i>	30 <i>30</i>	30 <i>30</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.5	0.5	0.5	0.5
							【関連する業系 千葉県毎月常住	8名称】 人口調査、年齢別	IJ·⊞Ţ		
才象】	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】		<u> </u>								
		備されたため、今後は県がそれを活用して市区町	村のデータを作品			⊇ <i>↓₩</i> ₽₽≐⊞					
	住民基本台帳ネットが整	備されたため、今後は県がそれを活用して市区町	村のデータを作り	担当誌	果 : 2512000			하고 아이 나는 아이들을 보고 있다.	奶車 茶		
下務事業] 220103 目的] 種統計調査情報等を収集し、	住民基本台帳ネットが整	(備されたため、今後は県がそれを活用して市区町	村のデータを作り	担当誌			(事業費)	計画区分 一		[H21]	[H22]
事務事業】 220103 目的] 種統計調査情報等を収集し、 一ズに合わせ提供する	住民基本台帳ネットが整 3 統計情報提供事業			担当記会計区	课: 2512000 区分 一般会	計	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	計画区分 一 [基準年] 37 37	般事業 [H20] 60 <i>60</i>	[H21] 60 <i>60</i>	[H22]

0

【関連する業務名称】 市統計書作成業務

【事前評価コメント】

【対象】

統計情報を必要とする人·企業 等

今後、統計書(冊子)は、行政資料センター等閲覧可能な場所のみに配布し、ホームページ掲載を主としたものに切り替えるなど、情報の提供に関して検討の必要がある。

0

千成 13 千良 第3 <i>次</i>		争削計劃 定注衣									2007/10/2
事務事業] 220104	4 統計調查管理事業			担当記	果: 2512000	総務課					
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
及び県指定統計調査の実施	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
支障をきたさないように、統計 査員を確保育成する	登録統計調査員数 (人)	登録統計調査員人数(年度末県報告人数) 指標実績の目標は県の基準登録員数(基 準数は平成18年事業所・企業統計調査の調 査区分数の1/2)	251	251	251	251	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	715 <i>715</i>	741 <i>741</i>	741 <i>741</i>	741
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.5	1.5	1.5	1.
対象] 調査の調査員適格要件に沿 人	()		0	0	0	0	【関連する業績 統計調査員会補 統計調査管理関	前助金			
	【事前評価コメント】 統計調査員の高齢化等 5 広聴関係事業		: 不足気味である。	大規模な統言		こ推薦できる		≧することがある。			
P切争来」 220100) 心喘失冰手来				•		火品末	+1 = = A	40 214		
目的】					区分 一般会			計画区分 一	股 事業		
民からの声を市政に反映させ	【指標】 	【指標概要】 _/	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
ため、幅広〈要望·意見等を聴 ・	要望件数 (件)	要望件数 = 陳情+投書+市政相談+市長メ - ル +市長ファックス	658	700	750	800	計画額 <i>(一般財源)</i>	119 <i>119</i>	62 <i>62</i>	62 <i>62</i>	62 <i>62</i>

0

(単位:千円) 職員数 (単位:人)

0

【関連する業務名称】

2.75

2.75

2.75

2.75

【事前評価コメント】

【対象】

市政に要望、意見等ある市民

市民の声を市政に反映させるため、市民意識・要求の変化を的確に把握する。

 【政策】
 22 市民ニーズに基づく行政経営を行う

 【施策】
 1 市民ニーズ等を把握し、総合計画を策定する

 【基本事務事業】
 2202 社会・経済環境や市内部の情報を収集し、分析する

【節】 都市経営の視点に立った行財政運営

【項】 広域行政への取り組み

【基本計画区分】 603 【担当課】2511500政策調整課

【方針(目的)】

地方分権の本格的到来において、基本的な住民サービスは、最も身近な政府である市役所が、国や県に影響されることなく、決定できるようになることを目指した研究を実施します

【外部環境の変化】

中核市の面積要件が無くなり、地方自治法上は中核市への移行が期待されている。 近隣市と合併し、政令指定都市になることの問題研究が開始された。

【取組み課題(現状と課題)】

自立した都市(中核市を含む)を目指した検討を実施します。 広域連携による合併政令指定都市の研究を実施します。

コード 配下事務事業名

220201 市内部情報管理事業

220202 市政制度研究事業 220203 広域情報収集事業

220204 政策検討事業

220205 政策的法務研究事業

220206 内部危機管理体制確立事業

【内部要因(強み・弱み)】

行政経営システムの改革に取り組んでいる。 政基盤が弱い。 【目指す成果(今後の方針)】

政令指定都市・中核市への検討を通して、市民生活 に最も身近な基礎的自治体として、行政サービスのあり 方等が研究されます。

 [指標]
 [H20]
 [H21]
 [H22]

 研究報告書
 0
 0
 1

 (編纂数)

 0
 0
 0

する。

【事務事業】	220201	市内部情報管理事業			担当部	₹ : 2511000	総務企画	本部企画管理	室			
目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
ロロコノ F価システムの導入に B事業の成果対コスト 、業績の改善ができ	こより、全事	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
事業の放来対コスト 、業績の改善ができ 。	るようにす	改善事業 (件)	見直した事務事業(概ね1課1改善)	10	10	10	10	計画額 <i>(一般財源)</i>	0 <i>0</i>	0 <i>o</i>	0 <i>o</i>	0
		()	<u>#</u>	0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	1.5	1.5	1.5	1.5
対象】 績改善に努める所/	軍、職員			0	0	0	0	【関連する業績 国県の行政情報 行政評価システ	最を収集·提供する			
		【事前評価コメント】	こは所属間の温度差があるために、業績改善									

【事務事業】 220202	市政制度研究事業			担当部	₹ : 2511500)政策調整	警課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
都市の規模に応じた施設展開	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
が図れるようにするとともに、生 活水準を確保できるようにする。	田核市にプロでの新たな情報収集数 (業務)	中核市長会における情報数他	3	3	3	3	計画額	0	30	30	30
	Ť		-				<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	30	30	30
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.5	0.5	0.5	0.5
		 	-1				【関連する業 市政制度研究	業務			
全市民	()		0	0	0	0	中核市市長会!	負担金			
	【事前評価コメント】	<u>;</u> 長し、調査研究を行い、その成果などを市民に周:	知していく。								

事務事業] 220203	広域情報収集事業		担当詩	R: 2511500)政策調整	注課					
目的】				会計区	公 一般会	計		計画区分 計	画事業		
辺都市と多面的に連携を図	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
住民の要請に応えていく。	市民の割合 (%)	市民意識調査	0	60	60	60	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	200 <i>200</i>	2,885 <i>2,885</i>	2,885 <i>2,885</i>	2,885 <i>2,885</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.05	1.05	1.05	1.05
対象】 市民(通勤・通学・観光等で訪 る人を含む)	i i		0	0	0	0	【関連する業績 東葛広域行政選合併政令指定者	務名称】 重絡協議会負担金 『市研究関係業務			
	【事前評価コメント】	<u>片</u> 政令市に関する調査研究を行い、合併に関		を検証するとと	もに、市民に	周知し、情報	最の共有化を進める	5.			

【実施計画番号】 121 【計画事業名】広域連携による合併政令指定都市の研究を実施します

【節項コード】 603 【節名】都市経営の視点に立った行財政運営 【項名】広域行政への取り組み

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

1 1-20 : 0 122 2 0000											2001/10/2
【事務事業】 220204	政策検討事業			担当部	果: 2511500) 政策調整	 と課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
政策情報及びその他様々な情	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
報を収集し、新たな政策や特命 事項の検討を行う。また産学官 による政策研究及び交流事業に も取り組む。	産学官連携事業実現数 (件)	産学官連携事業実現数(産学官懇談会が 年に1回開催されるため)	1	1	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i>	575 <i>575</i>	575 <i>575</i>	575 <i>575</i>	575 <i>575</i>
	()		0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	1.7	1.7	1.7	1.7
		 	 				【関連する業	務名称]			
【対象】 市民(通勤・通学・観光等により 訪れる人を含む)企業・大学 (市外含む)	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】		! ・産学官連携に	こついては、交	流事業はもと	より政策研究	この着手を目指す。				

【計画事業】

【実施計画番号】 120 【計画事業名】市内の大学と連携し、学識経験者、事業者、市民を交えた政策研究に取り組みます

[節項コード] 603 [節名] 都市経営の視点に立った行財政運営 [項名] 広域行政への取り組み

H20	H21		H22]
情報収集·周知産学官交流事業	情報収集·周知産学官交流事業	- ! ! !	情報収集・周知産学官交流事業の着手	
	 		 	:
		1		
				1

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

務事業] 220205	政策的法務研究事業			担当部	₹ : 2511000)総務企画	画本部企画管理?	室			
的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
立案等に際し、政策法務の	【指標】 政策法務に係る情報提供件	【指標概要】 :	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
できること。	政策法務に派司情報提供計数 (件)		2	2	2	2	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 0	
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.35	1.35	1.35	1.
家 】 員	()		0	0	0	0	【関連する業 新規政策の法系 他市の動向を調	外的調査をする			
	【事前評価コメント】 政策法務の必要性は年々高	まっており、法令制定、他自治体の動向等	等の情報を積極的に収	7集、分析、提1	共していく。						
寄事業] 220206			等の情報を積極的に収)総務企画	画本部企画管理!	室			
	政策法務の必要性は年々高		等の情報を積極的に収	担当詞			国本部企画管理 』	室 計画区分 一	般事業		
句】 D信頼に応えられる組織を	政策法務の必要性は年々高 内部危機管理体制確立 [指標]	多業 【指標概要】	等の情報を積極的に収 基準値	担当詞	果: 2511000			計画区分 一		[H21]	[H22]
多事業】 220206 句] の信頼に応えられる組織を め、職員の危機管理能力 かる。	政策法務の必要性は年々高 内部危機管理体制確立 [指標]	事業		担当記会計区	课: 2511000 区分 一般会	計	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	計画区分 — [基準年] 0 0	般事業 [H20] 0 <i>0</i>	[H21] 0 <i>o</i>	[H22]
句] の信頼に応えられる組織を -め、職員の危機管理能力	政策法務の必要性は年々高 内部危機管理体制確立 【指標】 危機管理研修会等の開催回 数	多業 【指標概要】	基準値	担当部 会計区 [H20]	果: 2511000 区分 一般会 [H21]	計 [H22]	【事業費】	計画区分 — [基準年] 0 0	[H20] 0	0	[H22]
句] D信頼に応えられる組織を め、職員の危機管理能力 うる。	政策法務の必要性は年々高 内部危機管理体制確立 【指標】 危機管理研修会等の開催回数 (回)	事業 【指標概要】 危機管理研修会等の開催回数	基準値 1	担当記 会計[[H20] 1	课: 2511000 区分 一般会 [H21] 1	計 [H22] 1 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業 庁内刷新を行う	計画区分 — [基準年] 0 0 1 3 8名称]	[H20] 0 <i>0</i> 1	0	[H22]
]] D信頼に応えられる組織を め、職員の危機管理能力)る。	政策法務の必要性は年々高 内部危機管理体制確立 【指標】 危機管理研修会等の開催回数 (回)	事業 【指標概要】 危機管理研修会等の開催回数	基準値 1	担当記 会計[[H20] 1	课: 2511000 区分 一般会 [H21] 1	計 [H22] 1	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業 庁内刷新を行う	計画区分 — [基準年] 0 0 1 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	[H20] 0 <i>0</i> 1	0	[H22]

【政策】 22 市民ニーズに基づく行政経営を行う

【施策】 1市民ニーズ等を把握し、総合計画を策定する 2203 総合計画を策定する

【節】 都市経営の視点に立った行財政運営

【項】 計画行政の推進

【基本計画区分】 604 【担当課】2511500政策調整課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

地方分権の本格的到来において、基本的な住民サービスは、自主 財源で提供できるような仕組みを目指し、後期基本計画は、市民や 企業と役割を分担し、行政の施策は選択と集中を明確にするようにし

【外部環境の変化】

総合計画後期基本計画において、市民と目標を共有することが求められている

【取組み課題(現状と課題)】 市民や企業の参加を得ながら、選択と集中を明確にした 戦略的な総合計画後期基本計画を策定します

配下事務事業名

220301 前期基本計画進行管理事業

220302 後期基本計画策定事業

【内部要因(強み・弱み)】

行政経営システムの改革に取り組んでいる市民や企業 等には、市政に関する関心や情報が不足している

【目指す成果(今後の方針)】

人口減少や少子高齢化など、社会経済状況の変化に柔軟に対応できる戦略的な経営ができるようになります

【指標】 [H20] [H21] [H22] 定住意向 60 61 62 (% 0 0 0 (%)

【事務事業】 2203	01 前期基本計画進行管	理事業		担当記	果: 2511500)政策調整	課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
宝施計画事業及びその他一般	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
事業の教行により、前期基本計画に設定した目的・目標を達成し市民の負託に応える。	(%	F · 率(目標達成事業数/目標総数×100)- 前年実績・目標達成できた事業数の割合取) 得)庁内データ=毎年/意識調査H20・22予 定	70	80	90	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	4,013 <i>4,013</i>	2,000 <i>2,000</i>	0	0 <i>0</i>
	前期基本計画目標達成第	・個々の事業の目標達成割合の平均値取	70	80	90	100	職員数 (単位:人)	2	2	2	2
	()	得)庁内データ=毎年/意識調査H20・22予 定	0	0	0	0	【関連する業 第2次実施計画 第3次実施計策	関係業務			
	【事前評価コメント】										

社会状況に対応するため、「選択と集中」による戦略的な実施計画を試みている。回避・撤退戦略の理解を促すとともに、これらの戦略の動向が今期及び後期基本計画に影響を与える。

1 1-30 : 0 120 2	17 10 DR 1 D 1701 -0	3-100H H									200171072
【事務事業】 220302	後期基本計画策定事業	t		担当部	₹ : 2511500) 政策調整	注課				
【目的】				会計区	☑分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
基本構想に掲げる将来像の実 現に向けた後期基本計画を策	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
現に向けた後期基本計画を策 定する	計画策定進捗率	(実施工程/全工程)×100%	0	10	50	100	計画額	0	5,072	1,985	1,985
	(70)						(一般財源) (単位:千円)	0	5,072	1,985	1,985
	市民との打ち合わせ回数 (回)	市の主催する策定会議等の回数	0	2	6	2	職員数 (単位:人)	1.5	1.5	1.5	1.5
【対象】							【関連する業 基本計画策定	業務			
(水)家() 全市民(通勤・通学・観光等で訪 れる人を含む)	()		0	0	0	0	実施計画策定	美 務			
	【事前評価コメント】			課題に参加意	欲を示す市民	その台頭など	社会状況を踏まえ	た参加手法が課題	[となっている。		

【計画事業】

【実施計画番号】 122 【計画事業名】市民や企業の参加を得ながら、選択と集中を明確にした戦略的な総合計画後期基本計画を策定します

【節項コード】 604 【節名】都市経営の視点に立った行財政運営

【項名】計画行政の推進

	H20	j	H21	H22
	·庁内策定組織発足·(仮称)基本計画審議委 員会設置·市民意識調査	1 	·分野別委員会設置·後期基本計画原案策定	・パブリックコメント・後期基本計画策定
計画				
		i 		
実績				

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

22 市民ニーズに基づく行政経営を行う 【政策】

[H20]

0

[H21]

0

[H22]

0

0

【施策】 2 行政活動を透明にする

【基本事務事業】 2204 情報提供を推進する 【基本計画区分】 104 【担当課】2511600政策調整課·広報担当室

【方針(目的)】

【指標】

ないとする回答

行政情報の入手手段が特に

市民への行政の説明責任を果たすために、より積極的に行政情報の 説明を行う。

【外部環境の変化】

松戸市の行政活動を市民に的確に伝えるために、より積極的な広報活動を実施する。

【取組み課題(現状と課題)】

最近では、自治体や企業において、出資者(行政は住 民、企業は株主)に対し、判断できる材料を示して組織の活動や経営の内容を説明する責任を果たすという意味 で、住民や顧客、株主との関係をより重視しようとする経営への転換が潮流となっている。松戸市では広報紙や 生活カタログなどの広報手段、また、ホームページでの 行政活動の広報、及びパートナー講座等を実施してい

【節】 連携型地域社会の形成

【項】 情報提供の充実

配下事務事業名

220401 政策意見反映事業 220402 広報紙誌発行事業

220403 パートナー講座推進事業

220404 経営情報提供事業

【内部要因(強み・弱み)】

市民が行政活動に対し関心と理解を促進し、行政とのパートナーシップがスムーズに取れるようにするために は、行政活動について市民に的確に伝える責任がある。行政自らが積極的に情報を提供し、PRする姿勢を 持ち、提供方法についてよりわかりやすく伝える工夫が 必要である。

【目指す成果(今後の方針)】

広報紙や生活カタログなどで行政活動についての情報 を提供しているが、市民の関心の度合い等によっては情 報量が不足する場合もある。市民の関心の度合いに応じた行政活動の情報提供を推進するためには、各課ホー ムページの充実やパートナー講座の利用拡大の推進等 が今後の課題である。

【事務事業】 220401 政策意見反映事業 担当課: 2511500 政策調整課 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標】 【指標概要】 基準値 [H21] [H20] [H22] 行政の意思決定に際し、説明責 【事業費】 [基準年] [H22] [H20] [H21] 任を果たすとともに、幅広〈市民 の意見を求め、市政に反映す パブリックコメント手続実施率 パブリックコメント手続実施件数 / 要綱の対象 規定に基づくパブリックコメント手続実施対象 100 100 100 100 (%) 案件数 計画額 0 0 0 0 0 0 0 (一般財源) 0 (単位:千円) 0.15 0.15 0.15 0.15 職員数 0 0 0 (単位:人) 【関連する業務名称】 パブリックコメント業務 【対象】 0 市政に対する意見・提案をもつ 0 0 0 者(市内に在学・在勤の人を含む) 【事前評価コメント】

事業課の実施手続きに係る相談を受け付け、助言を行う。

1 1-10 1 10-0 7 1	- 10 10 100 H H 10 10 U	<u> </u>									
【事務事業】 2	20402 広報紙誌発行事業			担当記	果: 2511600	0 政策調整	と課・広報担当室				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市政情報及び市民活動情	_{₩を} 【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
提供することにより、市政へ 心と理解を深めてもらう。	の関 広報まつどの閲読率(市民 意識調査) (%)	広報まつどを読んでいると答えた人数 / 有効 回答数 アンケート調査(軽易なもの)	80	80	80	80	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	68,908 <i>67,983</i>	94,610 <i>93,810</i>	94,610 <i>93,810</i>	94,610 <i>93,810</i>
	市民手帳の配布率 (%)	配布部数/印刷部数 市民手帳を配布している公共施設での在庫数を調査	100	100	100	100	職員数 (単位:人)	0.9	0.9	0.9	0.9
【対象】 市民、転入者、マスコミ	広報まつどの関続率(元旦 号アンケート) (%)	広報まつどを読んでいると答えた人数 / 有効 回答数 アンケート調査(軽易なもの)	85.6	85	85	85	【関連する業 広報まつど発行 広報活動業務 市民手帳発行業	業務			
	【事前評価コメント】 最新の情報を、正確に、記	:									

【事務事業】 22040	3 パートナー講座推進	事業		担当部	₹ : 3911000	市民環境	本部企画管理	<u> </u>			
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市民と行政がパートナーシップを構築して一緒に取り組むように	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
を構築して一緒に取り組むように なる。	11 /1 \	【根拠】直近3年間(H16~18年度)の平均利 用者数4064人をベースに勘案する。	4950	4065	4065	4065	計画額	12	70	70	70
	(\(\)						一般財源) (単位:千円)	12	70	70	70
	講座開催回数	[根拠]直近3年間(H16~18年度)の平均開 催数102回をベースに勘案する。	127	102	102	102	職員数 (単位:人)	0.35	0.35	0.35	0.35
							【関連する業績	務名称 】			
【対象】 行政情報を望んでいる市民(通 勤・通学者を含む)に行政情報 を提供し、理解を深める	()		0	0	0	0					
	事前評価コメント】										

制度としては十分定着してきたと考えている。今後は、講座の内容面の充実に重点を置き、利用しやすく効果的な内容面の質的向上を図っていく。

務事業] 22040	4 経営情報提供事業			担当部	₹ : 2511500) 政策調整	· 连課				
的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	·画事業		
コウンタビリティ(説明責任能	【指標】 :	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
が向上します	報告書編纂 	報告書形式での編纂及び頒布	0	0	1	1					
	(数)						計画額 <i>(一般財源)</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>
		 					(単位:千円)	0	0	0	0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	0
							【関連する業績	務名称 】			
象】 (通勤・通学者等含む)及	·!		0	0	0	0					
(通勤・通学者等含む)及 戸市に関心のある人	()										
計画事業 】 実施計画番号〕		:う市政に関する情報を公表するための手段を ムページやマスコミを活用した積極的な									
【節項コード】 104	【節名】連携型地域社 【項名】情報提供 <i>0</i>										
						H22					
[H20	H21									
·情報収集·編纂			 信	·編	纂作業·市政	女情報の発	信	, 			
,			 信	·編	纂作業·市政	対情報の発	信				

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実績

22 市民ニーズに基づく行政経営を行う 【政策】

[H20]

100

0

【施策】 2 行政活動を透明にする

【基本事務事業】 2205 情報の公開を推進する 【基本計画区分】 104 【担当課】2512100総務課·情報公開担当室

【方針(目的)】

市民が必要に応じて知りたい行政情報を得られるよう、行政自らが積極的な情報提供に努める。

【外部環境の変化】

市民と行政のパートナーシップを確立し、公正で開かれた行政を推進するため、情報公開制度を適正に運用す るとともに、制度の充実を図る。

【取組み課題(現状と課題)】 個人情報の保護に十分に配慮しながら市民が必要とす

る情報を適正に提供する必要がある。

【節】 連携型地域社会の形成

【項】 情報提供の充実

配下事務事業名 220501 情報公開制度推進事業

220502 会議公開制度推進事業

220503 個人情報保護制度推進事業

【内部要因(強み・弱み)】

行政情報は、行政のパートナーとして市民が必要とする情報と行政自らが利用するために必要な情報がある。行政のパートナーとして市民が必要とする情報は、行政活動の透明性を高めるために行政自らが積極的に提供す [H21] [H22] 100 100 るように努める必要がある。しかし、市民が市政に参加 するために必要な情報は、ややもすると不足しがちであ る。そのため、行政としては市民が利用したい情報を必 要に応じて利用できるようにすることが重要と考える。 0 0

【目指す成果(今後の方針)】

本市では平成7年度より「公文書公開条例」を制定し、行政活動の透明性の向上に努めているが、平成14年度からは、これを「情報公開条例」に改正して、情報公開に関する制度の充実を図っている。さらに、一層の公開性を 確保し、市が説明責任を果たすよう、情報公開を総合的に推進する必要がある。

公文書開示決定(開示·一部 開示·非開示)実施率

(%

【指標】

事務事業 2	20501	情報公開制度推進事業	ŧ		担当記	果: 2512100) 総務課・	情報公開担当室				
目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
民が市政に関する情報を	を得ら	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
るようにし、市民の市政に 理解と信頼を深める。		(%)	決定件数/開示請求件数×100		100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,596 <i>2,190</i>	2,596 <i>2,190</i>	2,596 <i>2,190</i>	2,596 <i>2,190</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2	2	2	2
対象] ペての人		()		0	0	0	0	【関連する業績情報公開制度資 情報公開審査会情報公開審査会 行政情報提供第	〖営業務 涂委員報酬 涂運営業務			
		【事前評価コメント】 市の保有する情報の一層の										

		异别叶叫 置连仪									
【事務事業】 220502	2 会議公開制度推進事業	İ		担当詩	E: 2512100	0 総務課・	情報公開担当室	<u> </u>			
目的】				会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
≅議会等の会議を公開すること	【指標】 傍聴率	【指標概要】 傍聴人がいた会議の件数/公開した会議の件	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
よって、審議会等の透明性を るとともに、施策形成過程の 報を市民に明らかにし市民参 を促進する。	(%)		45	45	45	45	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.1	1.1	1.1	1.
		 	 				【関連する業 会議公開制度選				
対象】 べての人	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 審議会等の一層の透明性を										
務事業] 220503	3 個人情報保護制度推進	事業		担当詩	£: 2512100	0 総務課・	情報公開担当室	₹			
目的】											
				会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	会計区 [H20]	分 一般会 [H21]	会計 [H22]	【事業費】	計画区分 一		[H21]	[H22]
の保有する個人情報の適正 管理を図り、市民の基本的な		【指標概要】 決定件数/開示請求その他の件数×100	基準値 100				【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)		般事業 [H20] 241 <i>241</i>	[H21] 241 <i>241</i>	[H22] 241 <i>241</i>
の保有する個人情報の適正 管理を図り、市民の基本的な	決定(開示・一部開示・非開 示・その他)実施率		-i 	[H20]	[H21]	[H22]	計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年]	[H20] 241	241	241
前の保有する個人情報の適正 金管理を図り、市民の基本的な 人権を援護する。 対象]	決定(開示・一部開示・非開 示・その他)実施率 (%)		100	[H20] 100	[H21] 100	[H22] 100	計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業 個人情報保護額	[基準年] 241 241 1 8 名称] 審議会委員報酬 審議会運営業務	[H20] 241 <i>241</i>	241 <i>241</i>	241 <i>241</i>
5の保有する個人情報の適正)管理を図り、市民の基本的な 権を援護する。 対象】	決定(開示・一部開示・非開 示・その他)実施率 (%)		100	[H20] 100 0	[H21] 100 0	[H22] 100 0	計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業 個人情報保護額	[基準年] 241 241 1 8 名称] 審議会委員報酬 審議会運営業務	[H20] 241 <i>241</i>	241 <i>241</i>	241 <i>241</i>

22 市民ニーズに基づく行政経営を行う 【政策】 【施策】 3人材や情報システムを活用し、生産性の向上を図る

[H20]

[H21]

20

[H22]

120

20

【節】 都市経営の視点に立った行財政運営 【項】 効果的・効率的な施策を実現するシステムの形成 【担当課】2513000人事課 【基本計画区分】 601

【基本事務事業】 2206 人材を管理し、その育成を図る

【方針(目的)】 職員の生産性を高めるため、人材の管理、評価、育成の連携を高 め、総合的に推進する

【外部環境の変化】 職員の生産性向上が求められている。 【取組み課題(現状と課題)】 勤務評定など人事評価の見直しや、女性職員の参加 率を高めるなど、職員研修の充実を図ります。

配下事務事業名 220601 職員定数管理事業 220602 人事管理事業 220603 人材育成事業 220604 労働安全衛生事業 220605 福利厚生事業 220606 職員退職年金 220607 給与管理事業 220608 職員団体関係事業 220609 臨時職員賃金等

【内部要因(強み・弱み)】

職員の大量退職が発生し、仕事のノウハウの蓄積が 難しくなっている。

【目指す成果(今後の方針)】 管理職のマネジメント能力や担当職員の問題解決能 力が向上します。

220610 普通旅費

勤務評定研修受講者数 120 120 (人) 20

勤務評定者·新任課長·新任 補佐・業務改善各研修の参 加者のうち女性の占める割合

【指標】

【事務事業】

【対象】

すべての職員

220601 職員定数管理事業 担当課: 2511000 総務企画本部企画管理室

会計区分 一般会計

【目的】 人口や財政規模に応じた職員 数にするため、定員を適正管理する。

【指標】 人員削減数 -般·特別会計の職員定数の削減数 (人)

【指標概要】

[H22] [H21] [H20] 44 45 54 (単位:千円)

0

0

【事業費】 [基準年] 計画額 (一般財源)

[H20] 0 0

計画区分 一般事業

0

1.5

0 0 0 1.5 1.5

[H21]

[H22]

0

0

1.5

【関連する業務名称】 業務分析を行う

職員数

0

(単位:人)

定数適正化計画を作成する

【事前評価コメント】

業務改善や民営化を推進し、集中改革プランにより設定された目標値である18年度から22年度までに275人の職員定数の削減を行う。

- 514/580 -

基準値

68

0

0

0

0

【事務事業】 220602	2 人事管理事業			担当部	₹ : 2513000) 人事課					
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
8様化する行政ニーズ(各本	【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
耶)に対応するための必要な人 対確保や職員の適正配置を図 る。	職員給与比率	普通会計における職員給与費の割合	21.3	21	20.7	20.3	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	21,827 <i>21,827</i>	30,561 <i>30,561</i>	32,038 <i>32,038</i>	31,834 <i>31,834</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	4.45	4.45	4.45	4.45
· 対象】 - - - - - - - - - -	()		0	0	0	0	【関連する 業績 職員採用管管理 外事 発質 理事 人事 第管理 業務 服職管理業務 退職情報管理	養務 養務	職員表彰撰	係業務	

【事前評価コメント】

人件費を抑制しつつ、高度で多様化する行政ニーズに対応できる職員を確保し、最大限の能力活用を図れるよう事業を推進していく。

1 1-10 1 10-0	<u> </u>	<u> </u>									=00.7.07.
【事務事業】	220603 人材育成事業			担当記	果: 2513000	0 人事課					
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
、材育成基本方針の基	本方向 1767年	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
:沿い、求められる職員 1のある地域創造の原則 情熱をもって行動でき 意欲をもって自ら学習 議員 自分の意志で問 きる職員 情報を集然	動力とし、	研修修了者数 / 研修受講者数	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	9,449 <i>9,449</i>	16,982 <i>16,982</i>	16,982 <i>16,982</i>	16,982 <i>16,982</i>
に的確に提供できる¶の潜在ニーズを顕在1 の潜在ニーズを顕在1 員 新たな政策をコ- トできる職員)を体現て	化できる 研修受講率 - ディネ	研修受講者数/職員数(予算定数)	91.3	91.3	91.3	91.3	職員数 (単位:人)	2.55	2.55	2.55	2.5
を育成する。 							【関連する業 職員研修業務	務名称】			
付象】 規職員(再任用職員:	含む) ()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 人財は、高品質な行政	運営を実現するための重要な経営資源であるの	で、計画的に職員の	育成を推進し	ていく。						

【計画事業】

【実施計画番号】

102 【計画事業名】勤務評定など人事評価の見直しや、女性職員の参加率を高めるなど、職員研修の充実を図ります

【節項コード】

601 【節名】都市経営の視点に立った行財政運営

【項名】効果的·効率的な施策を実現するシステムの形成

	H20	H21	H22
	【新任課長研修】勤務評定に関する内容を追加 する【勤務評定研修】事例研究に特化する	【課長補佐研修】勤務評定に関する内容を追加 する	[業務改善研修]対象者を拡大する
計画			
実績			

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

	労働安全衛生事業 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	学別計画 定注仪		担当部	₹ : 2513000)人事課					2007/10/2
【目的】				会計区	区分 一般会	会計		計画区分 一	般事業		
安全で快適な職場環境と職員の	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
健康を確保するために、職員の 意識啓発と業務災害の予防を 図る。	公務災害発生件数 (件)	年間の公務災害発生件数	4	4	4	4	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	198 <i>198</i>	167 <i>167</i>	167 <i>167</i>	167 <i>167</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3.15	3.15	3.15	3.15
[対象] 職員	()		0	0	0	0	【関連する業 公務災害補償 労働安全衛生 公務災害補償	忍定審査委員報酬 業務			
	【事前評価コメント】 職場内災害発生抑制の	ための職員の意識啓発及び職場環境の改善	に努める。								-
【事務事業】 220605	福利厚生事業			担当部	果: 2513000) 人事課					
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
安心して効率的な職務が執行できるよう、職員の健康診断や給付・生活支援事業を実施し、元気回復を図る。	健康診断受検率 (%)	受検職員数 / 受検対象職員数	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	122,849 <i>122,849</i>	130,222 <i>130,222</i>	130,222 <i>130,222</i>	130,222 <i>130,222</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	7.1	7.1	7.1	7.1
【対象】 職員	()		0	0	0	0	【関連する業 健康服育 健康服育 機員所 職員 選 関 関 関 関 関 関 関 関 関 関 関 関 関 関 関 関 関 関	業務 里業務 务 日 金			
	【事前評価コメント】 時代に即した福利厚生!	事業の実施に努める。									

事務事業] 2206	606 職員退職年金			A +1 =	- /\	<u>- 1</u>		ti = E A	수미 글로 기다		
目的】					区分 一般会			計画区分 一	股 事業		
職年金の適正な執行を確保 正確に支給する。		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
正唯に文献する。	適正執行率 (%)	正確に執行された件数/年間の退職年金支給件数×100(%)	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,246 <i>1,246</i>	1,246 <i>1,246</i>	1,246 <i>1,246</i>	1,246 <i>1,24</i> 6
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.8	0.8	0.8	0
							【関連する業	務名称 】			
寸象】 職年金受給者	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】										
	1	精査し、適正な給付をするように努める。		担当詞	₹: 251300 0	0 人事課					
	受給対象者の現況等を	精査し、適正な給付をするように努める。			果: 2513000 区分 一般会			計画区分 一	般事業		
的】	受給対象者の現況等を 607 給与管理事業	精査し、適正な給付をするように努める。 【指標概要】	基準値				【事業費】	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
的] が安心してよりよい業務を するため、各種条例及び 等の定めに従い、業務に応	受給対象者の現況等を 607 給与管理事業		基準値 100	会計区	区分 一般会	計	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)			[H21] 459 <i>459</i>	459
・ 2206 目的] 目が安心してよりより業務を うするため、各種条例及び 等の定めに従い、業務に応 合与を支給する。	受給対象者の現況等を 307 給与管理事業 【指標】 法 正確性の向上			会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	会計 [H22]	計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年]	[H20] 459	459	[H22] 459 <i>45</i> 1 6.
的】 量が安心してよりよい業務を 行するため、各種条例及び 等の定めに従い、業務に応 合与を支給する。	受給対象者の現況等を 507 給与管理事業 【指標】 法 「正確性の向上 (%)		100	会計区 [H20] 100	区分 一般会 [H21] 100	会計 [H22] 100	計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業 特別職報酬等額	[基準年] 15,042 <i>15,042</i> 6.2 務名称]	[H20] 459 <i>459</i>	459 <i>459</i>	45!
的] 動が安心してよりよい業務を するため、各種条例及び 等の定めに従い、業務に応	受給対象者の現況等を 507 給与管理事業 【指標】 法 「正確性の向上 (%)		100	会計区 [H20] 100	区分 一般会 [H21] 100	会計 [H22] 100	計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人) 【関連する業	[基準年] 15,042 <i>15,042</i> 6.2 務名称]	[H20] 459 <i>459</i>	459 <i>459</i>	45!

日前日 日前			学別研測 置注仪		In Vice		- 1					2007/10/2
指標	【事務事業】 220608	職員団体関係事業										
新数分決回数 所載的交換回数 所載的交換回数 所載的交換回数 日本語	【目的】				会計图				計画区分 一	般事業		
「対象 日標標度 日標標度 日標標度 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日				基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
(対象) (日報報報 2000 日本報報	双方に好ましい職場環境を構築 する。	i	涉回数	9	9	9	9	(一般財源)				
() (単位:人) (関連する業務名称 団体文が業務 日前の 2000 日前の 2			 	i					1 05	1 05	1 05	1 05
「対象		()		0	0	0	0	(単位:人)		1.00	1.00	1.00
「事前評価コメント	[<u></u>			 - -					務名称】			
「国務事業 220609 臨時職員賃金等 担当課: 2513000 人事課 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 日腔] 「指標概要 基準値 [H20] [H21] [H22] 事業費 [基準年] [H20] [H21] [H22] 目画額 253,823 253,82	職員	()		0	0	0	0					
「指標		職員が雇用条件の維持	改善を申し出る機会として、労使間の交渉を実施す	პ.								
[指標]	【事務事業】 220609	臨時職員賃金等										
「指標	【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
() 計画額 253,823 253,823 253,823 253,823 253,823 253,823 253,823 253,823 253,823 (一般財源) 253,823 253,823 253,823 253,823 253,823 253,823 (単位:千円)		【指標】 [【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
() () [対象] () () ()		()		0	0	0	0	(一般財源)				
[対象] 0 0 0 0 0 () () () () () () () (()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.45	1.45	1.45	1.45
			 	i 				【関連する業績	務名称】			
 事前評価コメント	[対象]	()		0	0	0	0					
		L 【事前評価コメント】		! !								

【事務事業】	220610	普通旅費			担当記	₹ : 2513000)人事課					
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
		【指標】	【指標概要】 ,	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
		()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	11,246 <i>11,246</i>	11,246 <i>11,246</i>	11,246 <i>11,246</i>	11,246 <i>11,246</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.8	0.8	0.8	0.8
	1	i						【関連する業	務台称)			
【対象】		()		0	0	0	0					
		【事前評価コメント】										

22 市民ニーズに基づく行政経営を行う 【政策】 【施策】

[H20]

3101

22

[H21]

30

3056

[H22]

3002

30

【項】 効果的・効率的な施策を実現するシステムの形成 3人材や情報システムを活用し、生産性の向上を図る

【基本事務事業】 2207 基本的な職務の遂行方法を定義する

【担当課】2511000総務企画本部企画管理室 【基本計画区分】 601

【節】 都市経営の視点に立った行財政運営

【方針(目的)】

【指標】

職員の予算定数

務数

全庁の各課が適切に事業を遂行できるように、基本的な業務のルー ルを定める

【外部環境の変化】

勤め人にも利用しやすく、わかりやすい行政サービス窓口が求められている。 指定管理者制度、公共サービス改革法など公務員でなければできない許認可等の仕事が減ってきている。 公益法人制度改革により、公益法人の公益性の認定の見直しが行なわれるなど外郭団体が行うべき公共の仕事が減ってきている。

【取組み課題(現状と課題)】

本部制の特性を生かしながら、(各本部の自立をより促 すともに、)窓口の総合化を図る。 各種民営化手 法を活用し、アウトソーシングを推進することによって、職 員の退職補充を抑制する。 公益法人制度改革等の 動向に併せて、外郭団体の見直しを図る。

配下事務事業名

220701 議会対応事業

220702 組織・機構整備事業 220703 条例·規則等管理事業

220704 法務関係事業

220705 アウトソーシング推進事業 220706 外郭団体等自立化推進事業

220707 文書管理事業

220708 寄附採納事業

220709 秘書関係事業

220710 交際費

220711 表彰関係事業

【内部要因(強み・弱み)】

本部制により、自立した組織運営を行っている。 職員の高齢化が進み、人件費単価が上昇している。 外郭団体が柔軟性のある公共サービスを提供してい

【目指す成果(今後の方針)】

市民が利用しやすい行政サービス窓口が実現できる。 職員定数が削減でき、小さな政府につながる。 外郭団体の自立が促される。

(人)

(種類)

本庁総合窓口での取扱い業

【事務事業】 2207	01 議会対応事業			担当部	₹ : 2512000	総務課	<u> </u>		<u> </u>		
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市政発展のために、市議会との調整を図る。) [指標]	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
調整を図る。	議会開催数	定例的な議会開催を支障ないように執り行う。	4	4	4	4	計画額	0	0	0	0
							<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0	0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.7	1.7	1.7	1.7
							【関連する業務	务名称 】			
【対象】	į										
職員	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	ji									

議会が滞りなく開催されるために議会事務局と調整を図る。

【事務事業】	220702	組織·機構整備事業			担当部	R: 2511000)総務企画	本部企画管理室	₹			
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
市民からわかり	やすく親しみがも	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
てる組織にする。 適正に執行し、す できるシステム([・] する。	とともに、事務を 効率的な運営が 仕組み)を構築	:課数	課数	109	108	107	106	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	145 <i>145</i>	15,045 <i>15,045</i>	5,045 <i>5,045</i>	5,045 <i>5,045</i>
		担当室数	担当室数	39	40	41	42	職員数 (単位:人)	1.2	1.2	1.2	1.2
 【対象】 効率的な行政を	望む市民	()		0	0	0	0	【関連する業系 行政課題を把握 行政需要を把握 事務分掌規則等	する			
【計画事				110.4.4.								
【実施計画部では、「第項コード」		【節名】都市経営の視点	の特性を生かしながら、窓口の総合化を図 に立った行財政運営 的な施策を実現するシステムの形成 		,							
計画		H20	H21				H22					
				:::::::::::::::::::::::::::::::::::::::		=========						
実績												

[備考] (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

条例·規則等管理事業			担当記	果: 2511000	0 総務企画	国本部企画管理	室			
			会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
【指標】	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
宗例、規則等の公示什效 (件)		833	800	800	800	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円	7,052 <i>7,052</i>)	6,940 <i>6,940</i>	6,940 <i>6,940</i>	6,940 <i>6,94</i> 0
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.35	1.35	1.35	1.3
		0	0	0	0	条例・規則等の 公告式を行う 例規集を管理	D制定作業をする する			
()						法規図書等を	管理する			
【事前評価コメント】										
地力力権の進展により、日	石体独自の余例・規則寺の伎割か.	信加りることが兄込まれる。								
法務関係事業			担当記	果: 2511000	0 総務企画	国本部企画管理	室			
			会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
【指標】	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
以訴件致(公宮正美を除く。) (件)		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円	8,831 <i>8,831</i>)	8,851 <i>8,851</i>	8,851 <i>8,851</i>	8,851 <i>8,851</i>
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.35	1.35	1.35	1.3
			0	0	٥					
()		0	U	U	U					
 	11	<u> </u>								
	条例、規則等の公示件数 (件) () () () () () () () () ()	条例、規則等の公示件数 (件) () () (事前評価コメント] 地方分権の進展により、自治体独自の条例・規則等の役割が対 地方分権の進展により、自治体独自の条例・規則等の役割が対 (指標) (指標) (指標) (作)	条例、規則等の公示件数 (件) 833 () 0 () 0 () 0 () () ()	[指標] [指標版要] 基準値 [H20] 条例、規則等の公示件数 (件) 0 0 () 0 0 () 0 0 [事前評価コメント] 地方分権の進展により、自治体独自の条例・規則等の役割が増加することが見込まれる。 お務関係事業 担当部会計区 会計区 (指標] 基準値 (H20] [H20] 取跡件数(公営企業を除 (、) (件) 0 0 () 0 0 () 0 0	指標 指標概要 基準値	[指標] 【指標概要] 基準値 [H20] [H21] [H22] 条例、規則等の公示件数 (件) 833 800 800 () 0 0 0 0 () 0 0 0 0 () 0 0 0 0 () 地方分権の進展により、自治体独自の条例・規則等の役割が増加することが見込まれる。 () 担当課: 2511000 総務企画会計区分 一般会計 (H20] [H21] [H22] () 基準値 [H20] [H21] [H22] () (件) 0 0 0 () 0 0 0 () 0 0 0	「指標制	指標 「指標概要 基準値	「指標機要 「指標機要 「接機要 「日本	指標機要 基準値 H20 H21 H22 事業費 長率年 H20 H21 H22 事業費 長率年 H20 H21 H22 年報費 H20 H21 H22 日本報 H20 H21 H22 日本報 H20 H21 H22 H23 H

【事務事業】 220705	アウトソーシング推進導	業		担当記	₹ : 2511000	総務企画	本部企画管理室	₹			
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
多様化する住民ニーズにより効果的、効率的に対応するため、	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
来的、対学的に対応りなったが、 民間事業者等のプウハウや能力 を積極的に活用し、住民サービ スの向上と行政のスリム化を図 る。	委託による削減職員数 (人)	委託により減じた職員の予算定数	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1	1	1	1
[対象] 事業課	()		0	0	0	0	【関連する業系 委託可能業務を 法令等制約を検 費用対効果を検	調査する 証する			
【 計画事業 】 【実施計画番号】 108 【節項コード】 601	5 【計画事業名】各種民 【節名】都市経営の視点										
[的な施策を実現するシステムの形成 				 ⊔∩Ω]			
計画	H20	H21				H22					

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実績

1 1-10 1 10-0	** ** **** **** ***	<u> </u>									_00:7:07_
【事務事業】 2207	706 外郭団体等自立化推定	售事業		担当	謡: 251100	00 総務企画	本部企画管理	室			
【目的】				会計	区分 一般	会計		計画区分 計	画事業		
外郭団体の存在趣旨を問い直	[1301%)	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
し、情勢の変化に応じた団体追 営の効率化、活性化、経営基準 の強化等を図る	重 外郭団体への派遣職員数 (人)	外郭団体(25%以上出資している法人及び人的・財政的な支援を通して密接な関わりのある法人11団体)へ本市から派遣している常勤職員数	40	40	40	40	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 0	0 0	0 0	0 0
	外郭団体への補助金総額 (千円)	外郭団体(25%以上出資している法人及び人的・財政的な支援を通して密接な関わりのある 法人11団体)へ本市から支出している補助金	541901	541901	541901	541901	職員数 (単位:人)	0.55	0.55	0.55	0.55
	外郭団体への委託料総額 (千円)	の総額 外郭団体(25%以上出資している法人及び人 的・財政的な支援を通して密接な関わりのある 法人11団体)へ本市が支出している委託料の 総額	1956031	1956031	1956031	1956031	【関連する業績 調査を実施する 方向性を検証す				
	【事前評価コメント】 指定管理者制度により、列間中に実施する必要があ	・郭団体による公の施設管理の公共性が失われ、公ス	·益法人制度	改革により、法	施行後、新た	に公益性の認	3定を受ける必要が	ある。こうした環境	変化に対応した外質	郭団体の見直しを	今計画期

【計画事業】

【実施計画番号】 106 【計画事業名】公益法人制度改革等の動向に併せて外郭団体の見直しを図ります

【節項コード】 601 【節名】都市経営の視点に立った行財政運営

【項名】効果的·効率的な施策を実現するシステムの形成

	H20	H21]	H22	7-1-1
	·経営状況の把握·経営状況の公開·個別の見 直し計画の実施	・経営状況の把握・経営状況の公開・個別の見 直し計画の実施	- i	·経営状況の把握·経営状況の公開·個別の見 直し計画の実施	
計画					
					1
ļ 			=	 	
実績			1		1
			1		

[備考] (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています) 事業計画の基準値は、17年度実績。把握ができ次第、修正。

【事務事業】	220707	文書管理事業			担当部	果: 2512000	0 総務課					
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
公文書管理規程等に則な文書管理を行なう。	り、適正	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
仏 文盲官柱で1]なり。		文書管理の周知 (件)	文書に関する情報を発信して行く。例:「敬称 について」「公印の管理」「公印事故防止」など	1	1	1	1	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	45,431 <i>45,431</i>	54,848 <i>54,848</i>	54,848 <i>54,848</i>	54,848 <i>54,848</i>
		文書管理説明会開催数 (回)	文書管理説明会を開催した数	1	1	1	1	職員数 (単位:人) 【関連する業績	2.4	2.4	2.4	2.4
【対象】 職員				0	0	0	0	文書管理業務 共用機器管理第 文書集配業務 公印管理業務				
	 	 【事前評価コメント】										

文書量を把握し、適正な文書管理に努め、書庫の整理を実施する。また、文書管理システムの導入に向けた検討を行う。

【事務事業】 2207	08 寄附採納事業			担当記	果: 2512000	0 総務課					
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
寄附者の意向を尊重した、活用を図る。	[指標]	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
を図る。	寄附の受入(金員) (件)	金員の寄附件数	77	86	95	104	計画額 <i>(一般財源)</i>	124 <i>124</i>	129 <i>129</i>	129 <i>129</i>	129 <i>129</i>
	 						(単位:千円)	124	723	120	723
	寄附の受入(物品) (件)	物品の寄附件数	51	55	59	64	職員数 (単位:人)	0.8	0.8	0.8	0.8
							【関連する業績	務名称 】			
【対象】 篤志を持つ市民	<u> </u>		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】		i								

	(大)			担当部	₹ : 1401000)秘書課					
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
ロロコ 5長・副市長が円滑に公務を行っための調整及びサポート	【指標】 連絡・報告事項の誤謬	【指標概要】 連絡·報告事項の誤謬	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	(件))注流「秋口 学・泉 り 吹き	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	2,451 <i>2,451</i>	3,945 <i>3,945</i>	3,945 <i>3,945</i>	3,945 <i>3,94</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	8.65	8.65	8.65	8.6
							【関連する業績	络名称 】			
対象] に関わる全ての人	()		0	0	0	0					
 	市長・副市長が円滑に公	・務を行うことができるような適正なスケジュー	・ル管理を行う。また、対]率的な時間配	分と川の沽井	をする。					
『務事業 』 220710	市長・副市長が円滑に公) 交際費	務を行うことができるような適正なスケジュー	・ル管理を行う。また、対		分と「10活用						
		務を行うことができるような適正なスケジュー	・ル管理を行う。また、対	担当詞)秘書課		計画区分 一	般事業		
		務を行うことができるような適正なスケジュー 【指標概要】	・ル管理を行う。 また、 対 基準値 	担当詞	R: 1401000)秘書課	【事業費】	計画区分 一:	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
) 交際費			担当記会計区	駅: 1401000 区分 一般会)秘書課 ÷計	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)			[H21] 2,790 <i>2,790</i>	2,790
) 交際費 【指標】		基準値	担当記 会計区 [H20]	R: 1401000 区分 一般会 [H21])秘書課 計 [H22]	計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年]	[H20] 2,790	2,790	2,790 <i>2,79</i> 0
	()		基準値	担当記 会計区 [H20] 0	k: 1401000 区分 一般会 [H21] 0)秘書課 計 [H22] 0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	[基準年] 1,742 <i>1,742</i> 0.05	[H20] 2,790 <i>2,790</i>	2,790 <i>2,790</i>	2,790 2,790
目的】	()		基準値	担当記 会計区 [H20] 0	k: 1401000 区分 一般会 [H21] 0)秘書課 計 [H22] 0	計画額 <i>(一般射源)</i> (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 1,742 <i>1,742</i> 0.05	[H20] 2,790 <i>2,790</i>	2,790 <i>2,790</i>	2,790 2,790
事務事業 】 220710 目的] 対象]	()		基準値 0 0	担当設 会計区 [H20] 0	R: 1401000 区分 一般会 [H21] 0)秘書課 計 [H22] 0	計画額 <i>(一般射源)</i> (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 1,742 <i>1,742</i> 0.05	[H20] 2,790 <i>2,790</i>	2,790 <i>2,790</i>	[H22] 2,790 <i>2,790</i> 0.09

事務事業] 22071	11 表彰関係事業			担当部	果: 1401000) 他音味					
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
まざまな分野で著しい功績の	- 【指標】	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
った個人・団体を、国・県また 市において表彰し、その功績 顧彰する。また、受章者を賞 し、さらなる精励・精進を促す とにより市の活力を高揚させ	(件)		27	27	27	27	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	861 <i>861</i>	1,214 <i>1,214</i>	1,214 <i>1,214</i>	1,21 <i>1,21</i>
	叙位叙勲、知事表彰の推 (人)	薦	12	12	12	12	職員数 (単位:人)	0.95	0.95	0.95	0.9
							【関連する業務	8名称】			
寸象】				0	0	0					
ざまな分野で功績のあった 人・団体	()		0	0	0	0					
		まざまな分野で功績のあった方の表彰される機会	がなくなる。								
「務事業」 22071	この事業がなければ、さ	まざまな分野で功績のあった方の表彰される機会	がなくなる。	担当記	₹: 140100 0) 秘書課					
	i e	まざまな分野で功績のあった方の表彰される機会が	がなくなる。		果: 1401000 区分 一般会			計画区分 一	般事業		
目的】 国各市間及び国・県との連絡	この事業がなければ、さ 12 市長会関係事業 - 【指標】	[指標概要]	がなくなる。				[事業費]	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的] 国各市間及び国・県との連絡 整を図り、市政の円滑なる運	この事業がなければ、さ			会計区	区分 一般会	計	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円)			[H21] 3,818 <i>3,818</i>	3,81
目的] 国各市間及び国・県との連絡 整を図り、市政の円滑なる運	この事業がなければ、さ 12 市長会関係事業 - 【指標】 要望件数	[指標概要]	基準値	会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	計 [H22]	計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年]	[H20] 3,818	3,818	3,81 <i>3,8</i>
「務事業」 22071 目的] 国各市間及び国・県との連絡整を図り、市政の円滑なる運 と進展に寄与する。	この事業がなければ、さ 12 市長会関係事業 [指標] 要望件数 (件)	[指標概要]	基準値	会計区 [H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	計 [H22] 0	計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	[基準年] 3,818 <i>3,818</i> 0.2 8名称]	[H20] 3,818 <i>3,818</i>	3,818 <i>3,818</i>	[H22] 3,81 <i>3,81</i> 0

【事前評価コメント】 要望事項を的確に把握する。

【事務事業】 220713	出納事業			担当部	₹ : 1101000) 会計課					
【目的】				会計区	公分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
公金(歳計現金、歳入歳出外現	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
金、基金に属する現金、預託 金)の適正な出納管理及び資金 運用を推進する。	公金の収支率(歳計現金保 管割合) (%)	歳出済額/歳入済額	90	90	90	90	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	26,071 <i>25,916</i>	80,766 <i>80,638</i>	74,667 <i>74,539</i>	69,863 <i>69,735</i>
	公金の運用率(歳計現金運 用割合) (%)	預金額/保管公金額	10	10	10	10	職員数 (単位:人)	17	17	17	17
[対象] 市民等(納付者·債権者)、市執 _「 機関等	()		0	0	0	0	【関連する業績 収入業務 支出業務 審査業務 出納関係業務	務名称】			

出納事務(公金の管理・運用)は、地方自治法に定められた事務事業であり、行政事務(予算執行)に必要不可欠な事業であることから、適正な管理のもと事業推進する。

【政策】 22 市民ニーズに基づく行政経営を行う

【施策】 3人材や情報システムを活用し、生産性の向上を図る

【基本事務事業】 2208 情報システムの活用を推進する

【方針(目的)】

既存の内部事務管理系のシステムをオープンシステムに移行して運用コストを削減し、また、行政サービスに係る申請・受付の利便性拡大を推進します

【外部環境の変化】

情報技術の変革により、市の情報システムの中核を担っていた汎用コンピュータの役割が低下している。 担っていた汎用コンピュータの役割が低下している。 個人情報保護を始めとした情報セキュリティが求められている。 ITネットワークを媒介し、自宅などからも行政サービスにアクセスできることが求められている。 【取組み課題(現状と課題)】

「秋起の訴題(現れて訴題)」 汎用コンピュータを利用した情報システムを再構築し、 オープンシステム化(最適化)を推進します。 時代の ニーズに適合した情報セキュリティを推進します。 ホームページや携帯電話を活用した電子申請や申請書 ダウンロードを含めた行政サービスの受付システムを拡 充します。

【節】 連携型地域社会の形成

【項】 [] 社会の実現

【基本計画区分】 105

コード 配下事務事業名

【担当課】2515500 IT推進課

220801 情報システム等活用事業

220802 情報セキュリティ管理事業

220803 IT活用計画推進事業

220804 情報化推進体制整備事業

220805 情報システム最適化事業

【内部要因(強み・弱み)】

電子計算機処理に早くから取り組み、情報システムの 資産が大量にある。 ITに関する職員の知識の蓄積 が少ない。 インターネットを利用した行政サービス の申請・受付などが少ない。 【目指す成果(今後の方針)】

情報システムの運用(ハード・ソフト)経費が削減できます。 情報の漏えい事故や持ち出し等により被る損害が最小限になります。 申請等、市役所のサービスが便利になります。

[指標][H20][H21][H22]情報システム運用経費1065239462097532(万円)申請書ダウンロード可能業務 件数250315400

平成19年度 第3次 [事務事業] 220801	実施計画期間 情報システム等活用事			担当記	果: 2515500) IT推進詩	 果				2007/10/25
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
行政のあらゆる分野で情報技術	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
を活用して業務の効率化や高度 な行政サービスの提供を進める	(%	既存システム数/移行システム数	95	10	5	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	866,526 <i>864,876</i>	388,100 <i>386,660</i>	400,321 <i>398,881</i>	429,444 <i>428,004</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	7.4	5.65	5.65	5.65
【対象】 職員	()		0	0	0	0	【関連する業績 ネットワーク運用 システム運用業 情報システム最	l業務 務			
	【事前評価コメント】 パソコン、ネットワーク等の作	青報基盤整備が不足しているため、並行して基盤	 竖整備を進める必!	要がある。							
【計画事業】											-
【実施計画番号】 9	9 【計画事業名】電子申	請や、申請書ダウンロードを含めた行政サ	ナービスの受付シ	ノステムを拡	充します 他	也1事業					

【節項コード】 105 【節名】連携型地域社会の形成 【項名】IT社会の実現

オープンパッケージを中心としたシステムに変更・ システム運用・委託内容の変更 オープンパッケージを中心としたシステムに変更・ システム運用・委託内容の変更 オープンパッケージを中心としたシステムに変更・ システム運用・委託内容の変更 計画 実績

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています) 【実施計画事業】10 時代のニーズに適合した情報セキュリティを推進します

[事務事業] 22080	 12 情報セキュリティ管理事	業		担当部	果: 2515500) IT推進設	果				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
情報セキュリティポリシー等を遵守し、市の保有する情報資産を 安全に取り扱える	- 【指標】 	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
守し、中の保有9 6情報負産を 安全に取り扱える	情報セキュリティ事故発生件数(軽微なものを除く) (件)		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>o</i>	0
	()		0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	0.35	0.85	0.85	0.85
							【関連する業	務名称】			
【対象】 職員(臨時職員含む)、業務受 託者	1		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	***				_					

情報セキュリティポリシーの遵守について、監査も含めてチェック体制を構築し、マネジメントサイクルを確立する必要がある。

システムの共同運用に関して、全庁的な合意を形成して進める必要がある。

【事務事業】 220803	IT活用計画推進事業			担当誤	R: 2515500) [T推進誤	R.				
【目的】				会計区	【分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
行政の各分野での∐活用につ	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
県及び他団体と連携して情報システムの共同運用等について検討・推進する		事業実施数/計画事業数(電子調達と電子 申請の2事業のうち実施する事業数の割合)	50	50	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	445 <i>445</i>	438 <i>438</i>	438 <i>438</i>	438 <i>438</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.19	1.95	1.95	1.95
	 	<u> </u>					【関連する業績	務名称 】			
【対象】 情報化担当職員	()		0	0	0	0					
	 【事前評価コメント】										

【事務事業】 2208	04 情報化推進体制整備	事業		担当記	果: 2515500	0 [T推進設	果				
【目的】				会計图	区分 一般会	会計		計画区分 一	般事業		
雷子白治休を担うエンドコーザ	110121	【指標概要】 ,	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
の代表として、ITを活用による美務改善を常に検討・提案される組織風土をつくる	(人)	初級システムアドミニストレータ研修・情報化 リーダー研修受講者数		40	50	60	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,100 <i>1,100</i>	1,100 <i>1,100</i>	1,100 <i>1,100</i>	1,100 <i>1,100</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	3	1	1	1
【対象】 【対象】 情報化担当職員	()		0	0	0	0	【関連する業 庁内推進体制 情報化人材育成	整備業務			
	【事前評価コメント】)							

全庁的組織、課単位での推進員、市民・学識経験者をそれぞれ設置し、相互に連携した推進を図る。

	次実施計画期間 및 805 情報システム最適化事			担当i	果: 2515500) IT推進語	 ₹				2007/10/2
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
パッケージソフトを使用するこ	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
より法改正等への対応が効り、また、財政負担の軽減がしまた。財政負担の軽減がしまれる。(但し、最適化事業(ニシャルコスト支払い終了と平成26年から。)	率 業務システムのオープン系 への移行率 (%)	移行システム数 / 既存システム数	0	90	95	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	637,195 <i>637,195</i>	505,945 <i>505,945</i>	505,945 505,945
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	7.5	7.5	7.5	7.5
							【関連する業績	 络名称】			
寸象】 員	()		0	0	0	0					
IXWEITHE 31	9999 【計画事業名】汎用コ				景適化)を推済	進します					
	【項名】IT社会の実現 H20					 H22					
	-ムからオープンパッケージを 併せて業務を見直し、システ い変更を実施		ンパッケージをシ 見直し、システム も	ス レガ の テム 運用		ムからオー 并せて業務	プンパッケージを を見直し、システ	シス・ムの			

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実績

【政策】 22 市民ニーズに基づく行政経営を行う

【施策】 3人材や情報システムを活用し、生産性の向上を図る 2209 各種要望等を迅速に対応する

【節】 連携型地域社会の形成

【項】 市民と行政のパートナーシップの強化

【基本計画区分】 103 【担当課】1201000 すぐやる課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

市民が安心して生活できるようにする。

【外部環境の変化】

緊急を要する要望等に対して、機動性をもって即応し、 安全かつ快適な生活環境の維持・向上を図る。

【取組み課題(現状と課題)】 多様化する要望で担当課が即応ができなく、かつ緊急性がある業務を行う。発足当時は、土木的業務が大半を 占めていたが、現在は1/3である。危険回避・不快解消 等の理由により実施しているスズメ蜂等の駆除・動物の死体処理・動物の引取り等業務が要望処理全体の1/2と要 望内容も変化している。

配下事務事業名 220901 すぐやる対応事業

【内部要因(強み・弱み)】

「すぐやらなければならないもので、すぐやり得るものは、すぐにやります」をモットーに行政の迅速な対応を目

【目指す成果(今後の方針)】

ロース (アスペン) リリリ (アスペン) リリリ (アスペン) リリリ (アスペン) リリン (アスペン) (アスペン) リリン (アスペン) (ア

【指標】 [H21] [H20] [H221 受理割合 0.75 0.75 0.75 (%) 0 0 0

【事務事業】 220901	すぐやる対応事業			担当記	果: 1201000	すぐやる	課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
緊急を要する各種要望等に対し	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
て、機動性をもって即応し安全 かつ快適な生活環境の維持、向 上を図る。	(%)	要望処理件数/要望受理件数	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	17,650 <i>17,650</i>	20,315 <i>20,315</i>	20,315 <i>20,315</i>	20,315 <i>20,315</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	10	10	10	10
【対象】 『対象】 『海教・漢学学会教』	()		0	0	0	0	【関連する業績 委託業務 処理業務	络名称 】			
(AESO AE J G II C)	【事前評価コメント】	処理することを維持する方向に導く。									

【政策】 22 市民ニーズに基づく行政経営を行う

【施策】 3人材や情報システムを活用し、生産性の向上を図る

2210 事業本部に属さない事務を行なう

【節】 都市経営の視点に立った行財政運営

【項】 効果的・効率的な施策を実現するシステムの形成 【基本計画区分】 601 【担当課】2512000総務課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

事業本部に属さない事務を、地方自治法等により適正に行なう。

【外部環境の変化】

新たな行政需要があるなかで、社会経済情勢の変動に 対応できる組織構造の弾力性が求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 地方分権や規制緩和の流れのなかで基礎的自治体としての市の役割が増大することから、近隣市町との連携を深め、広域的な視点から行政運営の検討していく必要性が高まってきている。

配下事務事業名

221001 自衛官募集事務受託事業

221002 漂流物処置対応事業

221003 境界査定事業

【内部要因(強み・弱み)】

松戸市に接する行政間の境界未定地が無い。

【目指す成果(今後の方針)】 地方分権や規制緩和等に積極的に対応し、国、県、関 係機関連携協調を図っていく必要がある。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 0 0 0 0

務事業] 22100	1 自衛官募集事務受討	托事業		担当認	R: 2512000) 総務課					
的】				会計区	【分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
前官を目指す市民のために、 長事務を行なう。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
長事務を行なう。	志願者数	市内からの志願者数	73	80	90	100	計画額	104	107	107	107
	(司 四 領 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0	0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.4	0.4	0.4	0.4
							【関連する業務	络名称 】			
 象 a 15歳から27歳までの市民	i		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】		<u></u> i								

	2 漂流物処置対応事業			担目部	₹ : 2512000)総務課					
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
難救護法により、江戸川左岸	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
(尸市側)に流れ看いた漂流 を一時保管して、所有者へ返	漂流物	漂流物の返還率	0	100	100	100					
する。	(%)						計画額	0	0	0	
							<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0	
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.1	0.1	0.1	(
ļ							【関連する業績	務名称】			
対象 】	[_						
充物所有者	()		0	0	0	0					
「務事業」 221003	3 境界査定事業										
7.651					果: 2512000 ☑分 一般会			計画区分 一	般事業		
目的】 境の境界査定を実施すること	[【指標】	[指標概要]	基準値				【事業費】			[H21]	[H22]
竟の境界査定を実施すること	【指標】 行政境界確定率	【指標概要】 行政境界確定件数/行政境界查定件数		会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	注計 [H22]	【事業費】	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
意の境界査定を実施すること	i		基準値 50	会計区	区分 一般会	計	計画額	[基準年]	[H20] 0	0	
竟の境界査定を実施すること	行政境界確定率			会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	注計 [H22]		[基準年]	[H20]		
目的] 身の境界査定を実施すること 松戸市の区域を明確にす	行政境界確定率			会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	注計 [H22]	計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年]	[H20] 0	0	[H22]
竟の境界査定を実施すること 松戸市の区域を明確にす	行政境界確定率 (%)		50	会計区 [H20] 50	区分 一般会 [H21] 50	計 [H22] 50	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	[基準年] 0 <i>0</i> 0.7	[H20] 0 <i>0</i>	0 0	
竟の境界査定を実施すること 松戸市の区域を明確にす 松戸	行政境界確定率 (%)		0	会計[[H20] 50 0	区分 一般会 [H21] 50 0	(H22] 50 0	計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0.7	[H20] 0 <i>0</i>	0 0	
意の境界査定を実施すること 松戸市の区域を明確にす	行政境界確定率 (%)		50	会計区 [H20] 50	区分 一般会 [H21] 50	計 [H22] 50	計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0.7	[H20] 0 <i>0</i>	0 0	

【政策】 23 財源、財産を適正に管理し、配分する 【施策】 1財源を確保し、有効に配分する。

【節】 都市経営の視点に立った行財政運営 【項】 行政としての経営基盤の強化

【基本計画区分】 602 【担当課】2921000税制課

【基本事務事業】 2301 税財源を確保し、歳入の安定を図る

各本部の生産性の向上

【方針(目的)】

【指標】

【外部環境の変化】

新たな収納方策が求められている。 情報システム 最適化事業が行われている。

【取組み課題(現状と課題)】 納税(人)者の利便性を向上させるため、コンビニ収

納、マルチペイメントを実施します。 公金の確保のため差押物件の換価を推進します。

配下事務事業名 230101 市税賦課事業

230102 市税徴収事業 230103 固定資産評価事業 230104 還付及び返還金 230105 税務管理事業

230106 管理事業

230110 予備費

230107 市営競輪開催事業

230108 一般会計繰出金

230109 公営企業金融公庫納付金

収納率が向上します。 自主財源の確保が推進され

【目指す成果(今後の方針)】

まず。

【内部要因(強み・弱み)】

自主財源の確保が求められている。 換価のための 担当室がある。 公金収納催告システムがある。

適法課税率 100 100 100

[H20]

[H21]

[H22]

(%)

収納率 92.2 92.2 92.2

(%)

【事務事業】 230101	市税賦課事業			担当	課: 292100	0 税制課					
【目的】				会計	区分 一般名	計		計画区分 一	般事業		
法令に規定された客体を正確に	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
把握するとともに祝情報を積極的に提供し、納税義務者との信頼関係を深め、税の「公平性の原則」を確保する。	適正処理率(%)	(1 - 法の運用誤謬等件数/法の運用件数) ×100税制課	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	174,381 <i>157,676</i>	213,574 <i>197,866</i>	191,847 <i>176,139</i>	194,248 <i>178,540</i>
	納税義務者数(人)	賦課された者の人数を積算(生産人口、課税 状況調べ)市民税課	232798	236700	237700	238700	職員数 (単位:人)	60	56	56	56
【対象】 納税義務者		納税義務者固定資産税課 .	144313	149639	152375	155161	【関連する業績 市民税賦課業系 固定資産税・都 諸税賦課業務		3		
	【事前評価コメント】	::、	納税義務者との	の信頼関係を	深め、税の「公	・平性の原則」	を確保していきたり	, I.,			

	•									2001/10/2
2 市税徴収事業			担当認	₹ : 2924000) 収納課					
			会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
収納率 (%)	収納済額/調定済額*100	92	92.2	92.2	92.2	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	80,826 <i>79,476</i>	97,991 <i>96,641</i>	97,150 <i>95,800</i>	96,310 <i>94,960</i>
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	49	48	48	48
						徴収業務	络名称 】			
()		0	0	0	0	3大1叫来4万				
【事前評価コメント】			•							
	市税徴収事業	市税徴収事業 [指標] [指標概要] 収納率 収納済額/調定済額*100 (%) (%) () () [事前評価コメント] ()	市税徴収事業 [指標] 【指標概要] 基準値 収納率 (%) 収納済額/調定済額*100 92 () 0 () 0 [事前評価コメント]	市税徴収事業 担当部会計区 【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] 収納率 収納済額/調定済額*100 92 92.2 (%) 0 0 (()) 0 0	会計区分 一般会	押税徴収事業 担当課: 2924000 収納課会計区分 一般会計 「指標】 「指標概要] 基準値	指標 「指標概要] 基準値	指導器 2924000 収納課会計区分 一般会計 計画区分 計画区分 計画区分 計画区分 計画区分 計画区分 計画区分 計画区分	担当課: 2924000 収納課 会計区分 一般会計 計画区分 計画事業 日指標]	持機徴収事業 担当課: 2924000 収納課 会計区分 一般会計 計画区分 計画事業 計画区分 計画事業 日指標] 「指標概要] 基準値 [H20] [H21] [H22] 事業費] [基準年] [H20] [H21] [H21] [H27] [H27] [H28]

【計画事業】

【実施計画番号】 107 【計画事業名】納税(入)者の利便性を向上させるため、コンビニ収納、マルチペイメントを実施します 他1事業

[節項コード] 602 [節名] 都市経営の視点に立った行財政運営

【項名】行政としての経営基盤の強化

	H20	H21		H22
	コンビに収納、マルチペイメントを導入し、収納環 境の整備を図る。	現年度市税収能率向上のか 納システムについて効果を	こめ、導入された新収 検証する。 ************************************	市税収入の安定的な確保を図るため、新たな収 納方策について調査・研究を継続して行う。
計画				
実績				
L				

[備考] (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【実施計画番号】108 現年度徴収体制をより強化し、新たな滞納者数の増加を押さえ、差押、公売・換価等の滞納処分に至る前に市税徴収に努めます

【事務事業】 230103	3 固定資産評価事業			担当	课: 292300	00 固定資産	E税課				
【目的】				会計	区分 一般名	会計		計画区分 一	般事業		
以財源を確保し、歳入の安定を	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
があため、固定資産を適正に評価する。	(人)		144313	149639	152375	155161	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	62,787 <i>62,787</i>	64,655 <i>64,655</i>	64,898 <i>64,898</i>	103,823 <i>103,823</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	41	40	40	40
【対象】 固定資産を所有する者(納税義 務者)	()		0	0	0	0	【関連する業 土地評価業務 家屋評価業務 償却資産評価 土地資産評価 固定資産評価	業務 用写真撮影等委託	業務		
		正確に把握するとともに税情報を積極的に	是供し、納税義務者との				」を確保していきた	l 1.			
【事務事業】 230104	は 遠付及び返還金				课: 292400			= = = = = = = = = = = = = = = = = = =	如事光		
【目的】	【指標】	【指標概要】	基準値		区分 一般名		計画区分 一般事業				
過誤納による市税還付金を減ら す。	過誤納還付金の減	【相标 似安】 		[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	(円)		195000	195000	195000	195000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	195,000 <i>195,000</i>	195,000 <i>195,000</i>	195,000 <i>195,000</i>	195,000 <i>195,000</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	13	13	13	13
							【関連する業	務名称】			
 【対象】											
市税に係る納税義務者	()		0	0	0	0					
		11 11	i i								

【事務事業】 2	230105	税務管理事業			担当部	果: 2921000	3 税制課					
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
、 法令の適正執行(課税等)		【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
		適正処理率(%)	(1 - 法令の運用誤謬等件数/法令の運用件数)×100	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	3,412 <i>3,412</i>	4,182 <i>4,182</i>	4,792 <i>4,792</i>	4,395 <i>4,395</i>
		納税意識普及事務実行率 (%) (%)	(1 - 不実行業務/納税意識普及計画事業) ×100	100	100	100	100	職員数 (単位:人)	4.5	4.5	4.5	4.5
								【関連する業績 税務制度管理第				
【対象】 納税義務者		()		0	0	0	0	納税意識普及 固定資産評価署				
		<u>し</u> 【事前評価コメント】	<u></u>									

市税に係る制度や市税の使い道等の情報を適宜市民に提供することにより、納税意識の高揚を目指すもの

【事務事業】 230	106 管理事業			担当記	果: 3934000	0 公営競技	 事務所				
【目的】				会計图	区分 松戸競	競輪特別会	計	計画区分 一	般事業		
市営競輪を円滑に運営する。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	管理経費の額 (円)	管理関係業務にかかる経費		7011	7000	7000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	13,205 <i>0</i>	11,641 <i>0</i>	11,600 <i>0</i>	11,600 <i>O</i>
	(円)		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.75	0.75	0.75	0.75
 【対象】 松戸競輪のファン。	()		0	0	0	0	【関連する業 交際費 千葉県競輪協設 管理関係業務				
	【事前評価コメント】	D収益確保のため、管理経費の節減に努力し [、]									

[事務事業] 230107	市営競輪開催事業			担当部	₹ : 3934000	0 公営競技	专事務 所				
[目的]				会計区	区分 松戸競	競輪特別会	計	計画区分 詰	一事業		
競輪事業で収益を確保し、一般 会計に寄与する。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
会計に寄与する。	一般会計繰出金	収益先取方式による繰出金の額	1	1	1	1					
	(億円)				•		計画額	22,769,750	24,092,882	24,092,882	24,092,882
	i ! !						<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0	0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.8	2.8	2.8	2.8
		 					【関連する業 日本自転車振り		払戻金		
対象] ①歳以上の競輪ファン及び競 倫ファンになる人。	()		0	0	0	0	全国競輪施行 千葉県競輪協語	皆協議会負担金	競輪場借. 開催従事!	員賃金等	
	【事前評価コメント】 レジャーの多様化やファ	アン層の高齢化による来場者の減少が続いてい	 1る。ファンサービス <i>の</i>	向上と経費の	削減を行い、	収益を確保	する。				

[実施計画番号] 109 [計画事業名] 競輪事業は、法改正の働きかけ、包括委託の内容充実、ファン獲得に努め、収益の確保を図ります

[節項コード] 602 [節名] 都市経営の視点に立った行財政運営 [項名] 行政としての経営基盤の強化

	H20	H21	! ! ! !	H22
	・競輪競技開催12回・場外の収益事業の実 施	・競輪競技開催12回・場外の収益事業の実 施		・競輪競技開催12回・場外の収益事業の実 施
計画				
実績				

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

事務事業] 230108	8 一般会計繰出金				果: 3934000	0 4 1 10 11	~ ~ ~				
目的】				会計区	区分 松戸競	競輪特別会	計	計画区分 一	般事業		
ー 534 - 般会計繰出金を繰り出す。	【指標】	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	100,000 <i>0</i>	100,000 <i>0</i>	100,000 <i>0</i>	100,000
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業績	0.3	0.3	0.3	0.
 対象】							(対圧する未)	汤色柳儿			
×13×1	()		0	0	0	0					
İ	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	確保し、一般会計に寄与していく。									
事務事業] 230108	9 公営企業金融公庫				果: 3934000		支事務所				
目的】	9 公営企業金融公庫	■納付金		会計区	区分 一般会	計	支事務所	計画区分 一	般事業		
目的】			基準値				支事務所 【事業費】	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
	9 公営企業金融公庫	■納付金	基準値	会計区	区分 一般会	計				[H21] 259,095 0	259,095
目的】	9 公営企業金融公庫	■納付金		会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	除計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 229,950 <i>0</i> 0.2	[H20] 259,095	259,095	259,095 <i>0</i>
目的】	9 公 営企業金融公 庫 【指標】 ()	■納付金	0	会計[[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	e計 [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	[基準年] 229,950 <i>0</i> 0.2	[H20] 259,095 <i>0</i>	259,095 <i>0</i>	[H22] 259,095 0
目的】	9 公 営企業金融公 庫 【指標】 ()	■納付金	0	会計[[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	e計 [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 229,950 <i>0</i> 0.2	[H20] 259,095 <i>0</i>	259,095 <i>0</i>	259,095 <i>0</i>

【事務事業】	230110	予備費			担当誤	₹: 3934000) 公営競技	事務所				
【目的】					会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	i	指標】 	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
		()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	10,000 <i>o</i>	10,000 <i>0</i>	10,000 <i>0</i>	10,000 <i>0</i>
		()		0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業績	0.15	0.15	0.15	0.15
 【対象】			 					(IA)AE / OAA	<i>у</i> штот			
1733/1		()		0	0	0	0					
		事前評価コメント】		_1								

平成19年度 第3次実施計画期間 事前評価 整理表

23 財源、財産を適正に管理し、配分する 【政策】 【施策】 1財源を確保し、有効に配分する。

【項】 行政としての経営基盤の強化

【節】 都市経営の視点に立った行財政運営

【基本事務事業】 2302 資金資源の有効な配分を行い、歳出の最適化を図る 【基本計画区分】 602 【担当課】2911500財政課

【方針(目的)】

財源の確保に努めるとともに、財源の有効な配分を行い、歳出の最 適化を図る。

【外部環境の変化】

【内部要因(強み・弱み)】

職員定数削減が求められている。 業務の標準化が 明確になっている。

税金の使途への関心が増大している。 義務的経費が増加している。

【取組み課題(現状と課題)】

1 政社の訴題(現代と訴題)] 資産・債務の管理に必要な公会計制度をさらに検討 し、新たな公会計に基づく財務諸表を作成し、公表しま す。 団体運営費等、補助金のあり方を明確にします。

配下事務事業名

230201 財政管理事業

230202 財政調整基金積立金

230203 普通債償還元金

230204 普通債償還元金(借換分)

230205 災害復旧債償還元金

230206 市民税減税補てん債償還元金

230207 臨時税収補てん債償還元金

230208 臨時財政対策債償還元金

230209 市民税減税補てん債償還元金(借換分)

【指標】 [H20] [H21] [H22] 経常収支比率 89 89 89

(%

実質公債費比率 12.8 12.5 13

(%)

【目指す成果(今後の方針)】

行政コストの削減につながります。 補助金執行が ルール化され、補助金の削減につながります。

230210 普通債償還利子 230211 災害復旧債償還利子

1 10010 1 10017		2-1241 IN TE-T-M									200171071
【事務事業】 230201	財政管理事業			担当記	果: 291150	0 財政課					
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
材政面での中長期的な計画を	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
でることで将来必要とする資 会資源の見通しを測定し、不足 分が生じると予測された場合は この解消に向けた計画を立案 、実行して健全財政を維持す の。	義務的経費比率	義務的経費充当一般財源 / 一般財源	52.8	52	51	50	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	9,889 <i>9,889</i>	10,770 <i>10,770</i>	10,770 <i>10,770</i>	10,770 <i>10,770</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	19	19	19	19
対象】 市に関わる全ての人	()		0	0	0	0	【関連する業 予算関係業務 決算関係業務 予算執行管理 財政管理関係	関係業務			
	「事前評価コメント」	るための資金配分方法を検討してまいりたい。・彰	⁻ 義務的経費比率の	改善をはじめ	とする行財政i	改革の方策の	の実現にむけて検	討してまいりたい。			

【実施計画番号】 110 【計画事業名】団体運営費など、補助金のあり方を明確にします 他1事業

[節項コード] 602 [節名] 都市経営の視点に立った行財政運営 [項名] 行政としての経営基盤の強化

	H20	H21	H22
	義務的経費比率52%以内	義務的経費比率51%以内	義務的経費比率50%以内
計画			
<u> </u>			
実績			

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

[実施計画番号]111 資産·債務の管理に必要な公会計制度をさらに検討し、新たな公会計に基づく財務諸表を作成し、公表します

事務事業】	230202 財政調整基金積立	Z 金		担当記	果: 2911500	0 財政課					
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
	 【指標】 	【指標概要】 ::	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	1
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業	0 務名称】	0	0	
 付象】	L 	!\	 :								
-5-5-5	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】		·'								
 耳務事業]	230203 普通債償還元金			担当記	果: 2911500	0 財政課					
					区分 一般会	会計		計画区分 一	般事業		
目的】	230203 普通債償還元金	[指標概要]	基準値				【事業費】	計画区分 一	·般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的】		[指標概要]	基準値	会計区	区分 一般会	会計	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	[基準年] 0 <i>0</i>		[H21] 0 <i>o</i>	
目的】	【指標】	[指標概要]	<u> </u>	会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	除計 [H22]	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 0	0	
目的】	【指標】 ()	[指標概要]	0	会計[[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	è計 [H22] 0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 0 <i>0</i>	0	(
目的]	()	[指標概要]	0	会計[[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	è計 [H22] 0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 0 <i>0</i>	0	(
事務事業] 目的] 対象]	【指標】 ()		0	会計[[H20] 0 0	区分 一般会 [H21] 0	会計 [H22] 0 0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 0 <i>0</i>	0	[H22]
目的]	()		0	会計[[H20] 0 0	区分 一般会 [H21] 0	会計 [H22] 0 0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 0 <i>0</i>	0	C
目的】	() ()		0	会計[[H20] 0 0	区分 一般会 [H21] 0	会計 [H22] 0 0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 0 <i>0</i>	0	(

)	【指標概要】	基準値 0 0	[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	計 [H22] 0	【事業費】	計画区分 一 [基準年] 0	般事業 [H20] 0	[H21] 0	[H22]
)	【指標概要】	0	0			計画額	0	-		[H22]
				0	0			0	0	
)		0				<i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0	0	0	
			0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業	0 <u> </u>	0	0	
)		0	0	0	0					
評価コメント										
11月後僧漫元会			担当	型· 20115∩∩	1 財政運					
2011 DC DC 2027 U322							計画区分 一	般事業		
	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
)		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	(
)		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	
						【関連する業	络名称 】			
)		0	0	0	0					
	復旧債償還元金 1	(集) [指標概要] () () () () () () () () () (復旧債債還元金 【指標概要】 基準値 の の の の の の の の の の の の の	(国際機構) 担当部 会計 (日本機要) 基準値 [H20] の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	復旧債債還元金 担当課: 2911500 会計区分 一般会 会計区分 一般会	有旧債債還元金 担当課: 2911500 財政課会計区分 一般会計 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	復旧債償還元金 担当課: 2911500 財政課会計区分 一般会計 1 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] [事業費] 0 0 0 0 計画額 (一般財源) (単位:千円) 0 0 0 0 0 [単位:人) [関連する業績	(事件価コメント) (事件価コメント) (事件価値 (日本年) (日本年) 日本年(日本年) 日本年(日本年) 日本年(日本年) (日本年) 日本年(日本年) 金 担当課: 2911500 財政課 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 計画区分 一般事業 計画区分 一般事業 計画区分 一般事業 計画区分 一般事業 (指標概要) を基準値 [H20] [H21] [H22] (事業費) [基準年] [H20] (一般財源) の の の (単位:千円) の (単位:千円) の の の の (単位:八) 「関連する業務名称]	担当課: 2911500 財政課 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 1	

() ()	[指標概要]	基準値 0 0	会計区 [H20] 0 0	区分 一般会 [H21] 0	計 [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般財源)	計画区分 一 [基準年] 0 0	[H20] 0	[H21] 0	[H22] 0
()	[指標概要]	0	0			計画額	0	0		
()				0	0				0	
		0	0			(単位:千円)	Ü	0	0	
()	ii 	1		0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業績	0 	0	0	
()	!!	i								
()		0	0	0	0					
税収補てん債償	還元金									
			会計区				計画区分 一	般事業		
₹) 	【指標概要】 ··	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	(
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	
	ii 					【関連する業績	务名称 】			
()		0	0	0	0					
 前評価コメント】	JI									
	前評価コメント] 持税収補でん債債 票] () () () 前評価コメント]	説収補でん債償還元金 [指標概要] () ()		担当部 会計区 日本	担当課: 2911500 会計区分 一般会	担当課: 2911500 財政課会計区分 一般会計	担当課: 2911500 財政課会計区分 一般会計	担当課: 2911500 財政課会計区分 一般会計 計画区分 一限	担当課: 2911500 財政課会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 計画区分 一般事業 計画区分 一般事業 計画区分 一般事業 計画区分 一般事業 計画額 0 0 0	担当課: 2911500 財政課

【指標】 	【指標概要】	基準値	会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	計 [H22]		計画区分 一	般事業		
	【指標概要】	基準值 	[H20]	[H21]	[H22]					
()	iii			[]	[1122]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 0	0 <i>0</i>	
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業績	0 	0	0	
	ji	 					~=			
()		0	0	0	0					
「子 いっぱ」「一一」、、ン 」 】										
			担当語	果: 2911500) 財政課					
	The second of the second of						計画区分 一	般事業		
【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	(
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	
						【関連する業績	務名称 】			
()		0	0	0	0					
 【事前評価コメント】										
	() 【事前評価コメント】 市民税減税補てん 【指標】 () ()	() 「事前評価コメント] 市民税減税補てん債償還元金(借換分) 【指標】 【指標概要】 () ()	() 0 () 0 (事前評価コメント) 市民税減税補てん債償還元金(借換分) [指標] [指標概要] 基準値	() 0 0 () () () () () () () ()	() 0 0 0 () () () () () () () (() の の の の の の の の の の の の の の の の の の	「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・ 「	日本学校 日本学校	日本語

【事務事業】	230210 普通信	【償還利子			担当記	果: 2911500) 財政課					
目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 -	·般事業		
	【指標】		【指標概要】 ₁ :	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	(
	i i							【関連する業績	务名称 】			
【対象】	()		0	0	0	0					
	【事前	 評価コメント】										
【事務事業】	230211 災害復	旧債償還利	7			果: 2911500						
【目的】	:【指標】		【指標概要】	基準値	会計[[H20]	区分 一般会			計画区分 -	·般事業		
						[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	C
			 					【関連する業績	络名称 】			
【対象】	()		0	0	0	0					
	【事前	<u></u> 評価コメント】										
	事前	評価コメント】										

(事務事業) 23	30212 市民税減税補てん	價價還利子		担当記	果: 2911500)財政課					
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
	· 【指標】 ·	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>o</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	(
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業績	0 務名称】	0	0	
 対象】	I L	J\ 	 								
	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】										
	30213 臨時税収補てん債	償利子		担当記	果: 2911500) 財政課					
	30213 臨時税収補てん價	償 利子			果: 2911500 区分 一般会			計画区分 一	般事業		
目的】		僕利子 【指標概要】	基準値				【事業費】	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
目的】			基準値 0	会計区	区分 一般会	計	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	[基準年] 0 <i>0</i>		[H21] 0 0	(
目的】	[指標]			会計[[H20]	区分 一般会 [H21]	計 [H22]	計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年] 0 <i>0</i>	[H20] 0	0	0
目的】	()		0	会計[[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	計 [H22] 0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円) 職員数	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 0 <i>0</i>	0 0	0
目的	()		0	会計[[H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	計 [H22] 0	計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 0 <i>0</i>	0 0	[H22] 0 0
目的	()		0	会計[[H20] 0 0	区分 一般会 [H21] 0	e計 [H22] 0 0	計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 0 <i>0</i>	0 0	0
(事務事業) 23	()	【指標概要】	0	会計[[H20] 0 0	区分 一般会 [H21] 0	e計 [H22] 0 0	計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 0 <i>0</i>	0 0	0
目的】	()	【指標概要】	0	会計[[H20] 0 0	区分 一般会 [H21] 0	e計 [H22] 0 0	計画額 (一般射源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 0	[H20] 0 <i>0</i>	0 0	0

4 臨時財政対策債債	還利子		担当部	₹ : 2911500	0 財政課					
			会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
- 【指標】	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業績	0 務名称】	0	0	
()		0	0	0	0					
15 一味供入会到フ			+0 1/ =	H. 004450	o B≠∓t¢≐⊞					
15 一时间八亚利丁							計画区分 一	船事業		
【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】			[H21]	[H22]
()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 0	0 0	0 0	(
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	
						【関連する業績	務 名称】			
()		0	0	0	0					
1 1										
	() () () () (事前評価コメント) () () () ()	() () () () () (事前評価コメント] (指標) (指標概要) ()	() 0 0 0 () 0 0 () 0 0 () 0 0 () 0 0 () 0 0 0 () 0 0 0 0	[指標]	「指標] 【指標概要] 基準値 [H20] [H21]	[指標]	「指標 「指標概要 基準値	[指標]	指標制	指標制 指標概要 基準値 H20 H21 H22 再業費 E準年 H20 H21 H21 ()

		争削計画 登廷衣									2007/10
事務事業] 230216	6 登録債手数料				果: 2911500						
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
	【指標】 	【指標概要】 	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	(
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業績	0 務名称】	0	0	
 対象】	L										
3.33	()		0	0	0	0					
事務事業] 230217	7 用地購入事業						財産管理担当室				
目的】					区分 一般会			計画区分 一	·般事業		
放目的に必要な土地を、適正 価格で購入する。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
脚1日 【 対等ノ (す む。	普通財産保有年数 (年)	購入した普通財産から行政財産として引き継ぐまでの年数(複数物件ある場合は、その平均年数とする)	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	(
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	
	, ,										
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,						【関連する業績	務名称]			
対象]	, ,						【関連する業績	務名称 】			
 対象】 -民	()		0	0	0	0	【関連する業績	務名称 】			

[指標]	【指標概要】		会計区	【分 一般会	計		計画区分 一	船事業		
【指標】	【指標概要】						maen	以子 未		
1 1		基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	
	 	<u> </u>				【関理りる業績	务 名称】			
()		0	0	0	0					
【事前評価コメント】										
219 盗難事故亡失金補	 でん金		担当部	R: 2911500) 財政課					
			会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
【指標】 	【指標概要】 	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	(
()		0	0	0	0					
【事前評価コメント】		<u></u> j								
	() [事前評価コメント]	() [事前評価コメント] () () () () ()	() () () () () () () () () ()	() 0 0 (事前評価コメント] 219 盗難事故亡失金補でん金 担当部会計区 (指標) 【指標概要】 基準値 [H20] 0 0 () 0 0 () 0 0 0 () 0 0 0 0 0 0 0	() 0 0 0 0 () [事前評価コメント] 担当課: 291150(会計区分 一般会	() () () () () () () () () ()	(単位:千円) 職員数 (単位:人) [関連する業別 (単位:人)	(単位: 千円) 職員数 0 (単位: 八) (単位: 八) (単位: 八) (単位: 八) (関連する業務名称] (単位: 八) (関連する業務名称] (単位: 八) (指標) (指標概要) 基準値 [H20] [H21] [H22] (事業費] [基準年] (リ) (甲位: 八) (甲位	日本語	(単位: 千円) (単位: 大) (単位: 大) (単位: 大) (単位: 大) (単位: 大) (関連する業務名称] (単位: 大) (関連する業務名称] (単位: 大) (世位: 大) (世位:

【政策】 23 財源、財産を適正に管理し、配分する 【施策】 1 財源を確保し、有効に配分する。

1 対源を確保し、有効に配分する。 2303 公共事業におけるチェック機能を充実させて契約の管理及び適正な検査を行う 【節】 都市経営の視点に立った行財政運営

【項】 行政としての経営基盤の強化

【基本計画区分】 602 【担当課】2913000 契約課

【基本事務事業】

各本部の生産性の向上

【外部環境の変化】 公共事業の発注における談合等の多発に伴い、入札から契約に至るまでの情報の公開や透明性の確保が求 【取組み課題(現状と課題)】 契約事務の効率化を図るため、「ちば市町村共同利用電子調達システム」の運用面での検討。 公共事業の品質確保を図るための方策として導入された「総合評価方式」の調査検討。

コード 配下事務事業名

230301 契約事業 230302 工事検査事業

【内部要因(強み・弱み)】

められている。

契約・検査を所管する組織が同一本部内に存在する。 ちば市町村共同利用電子調達システム(電子申請・電子入札)及び契約管理システムが導入された。

【目指す成果(今後の方針)】 より競争性が発揮され、公正かつ透明性のある入札制

[指標][H20][H21][H22]一般・公募型・受注希望型競争人札件数の割合
(%)354045品質確保された工事件数比率96.196.296.3

(%)

【事務事業】	230301	契約事業			担当記	果: 2913000)契約課					
【目的】					会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
不良不適業者の参入を図	防止す	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
争性を高め公共事業の公	D合理 人札・ 現性・競 公正か	(工事部門)一般·公募型· 受注希望型競争入札 (%	(工事部門)一般·公募型·受注希望型競争人 札/競争入札件数	85	87	89	91	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	10,142 10,142	11,114 11,114	10,354 10,354	10,151 <i>10,151</i>
つ適正な執行を行い、公 に対する市民の信頼を得	見 ス	(委託部門)一般·公募型· 受注希望型競争入札 (%	(委託部門)一般·公募型·受注希望型競争入 札/競争入札件数	5	5	10	15	職員数 (単位:人) 【関連する業績	12 (12	12	12
【対象】 企業、市民(市内居住者		(物品部門)一般·公募型· 受注希望型競争入札 (%	(物品部門)一般·公募型·受注希望型競争入札/競争入札件数	0	0	5	10	TALL Y SAN	<i>3</i> E194			
	i !	 【事前評価コメント】										

- 556/580 -

入札・契約の手続きにおいて一層透明性を高め、公平な競争の促進を図るとともに、適正な施工の確保が図れるよう契約の目的や性質に応じた適正な資格要件を設定していく。

【事務事業】 230302	2 工事検査事業			担当部	₹ : 2914000) 工事検査	訓				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
工事検査の客観的かつ公正な	CILIMI	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
ミ施により、公共工事の品質の 確保並びに給付の完了の確認 ε行う。	検査の実施件数 (件)	検査の実施件数	300	300	300	300	計画額 <i>(一般財源)</i>	730 <i>730</i>	730 <i>730</i>	730 <i>730</i>	730 <i>730</i>
	品質確保された工事件数比 率 (%)	標準点中位(70点)以上の割合	96	96.1	96.2	96.3	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	4	4	4	4
				0	0	0	【関連する業績	務名称 】			
1只未日	()			Ü	Ū	Ü					
	【事前評価コメント】 工事検査の客観的かつ公司	Eな実施を図る。									

【政策】 23 財源、財産を適正に管理し、配分する 【施策】 2 財産を管理し、有効な活用を図る

【項】 行政としての経営基盤の強化

【基本事務事業】 2305 車両、物品の適正な管理を行う 【基本計画区分】 602 【担当課】2912000管財課

【方針(目的)】 【外部環境の変化】

集中的な車両管理により、車両の効率的な運用を図る。

【取組み課題(現状と課題)】 公用車の稼働率を上げるため、リース制度も含めた公用 車両の適正な利用を検討します。 行政自身が資産を保有することが薄れてきている。 公用車、公共施設が老朽化している。

230501 車両管理事業 230502 共用物品管理事業

配下事務事業名

【節】 都市経営の視点に立った行財政運営

【内部要因(強み・弱み)】

【目指す成果(今後の方針)】 公用車の保有台数が減ります。

【指標】 [H20] [H21] [H22] 車両稼働率 100 100 100 (%) 0 0 0

1 12010 1 150	210017		TOUR METAN									2001/10/20
(事務事業)	230501	車両管理事業			担当記	果: 2912000	0 管財課					
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
集中的な車両管理に	より、車両	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
の効率的な運用を図	3	事故発生率	事故件数 ÷ 車両総台数	50	50	50	50	計画額				
		(%)						計 (一般財源) (単位:千円)	75,517 <i>75,517</i>	75,517 <i>75,517</i>	75,517 <i>75,517</i>	75,517 <i>75,517</i>
		安全運転講習会受講率 (%)	全職員数 ÷ 講習会受講者数	0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2	2	2	2
 対象] 公用車を運転する全	,				50	50	50	【関連する業車両維持管理 車両整備業務 交通事故に伴う	業務			
		【事前評価コメント】	講習会・実技研修会を実施しているところでは		*************	同士 2 在 か か た /	**************************************	·····································	- 100 (0.4.1.)			

【実施計画番号】 117 [計画事業名] 公用車の稼働率を上げるため、リース制度も含めた公用車両の適正な利用を検討します

【節項コード】 601 【節名】都市経営の視点に立った行財政運営

【項名】効果的·効率的な施策を実現するシステムの形成

	H20	H21	!	H22]
 	安全運転講習会2回安全運転実技研修会2回	安全運転講習会2回安全運転実技研修会2回		安全運転講習会2回安全運転実技研修会2回	
計画					
実績			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

【事務事業】 230502	共用物品管理事業			担当記	果: 2912000	0 管財課					
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
担当課の物品への需要を的確	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
こ把握し、なおかつ大量購入等 こより経費の節減に努める。	()	市役所各課に対する共用物品払出個数	22168	20000	20000	20000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	5,792 <i>5,792</i>	6,000 <i>6,000</i>	6,000 <i>6,000</i>	6,000 <i>6,000</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1	1	1	1
対象]							【関連する業績 消耗器材等購 <i>)</i> 机・椅子等庁用	、業務			
5役所各担当課 	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	の大量購入が望ましいが、それは同時に商品選	' 択の硬直化を招 ^っ	くおそれがある	ō						

【政策】 23 財源、財産を適正に管理し、配分する 【施策】 2 財産を管理し、有効な活用を図る

【節】 都市経営の視点に立った行財政運営 【項】 庁舎および庁舎機能の整備充実

【基本事務事業】 2306 公有財産を適正に管理し、有効な運用を図る 【基本計画区分】 605 【担当課】2912000管財課

【方針(目的)】 各本部の生産性の向上度 【外部環境の変化】

財産を常に良好な状況において管理し、その所有の目 的に応じて最も効率的な運用を図る。

【取組み課題(現状と課題)] 身障者や高齢者の来庁者に対して、対策設備(視覚障害者誘導タイル等)のニーズが高まってきている。

配下事務事業名 230601 庁舎管理事業

230602 財産管理事業

230603 施設管理公社運営費補助金

【内部要因(強み・弱み)】

40

0

市役所は市民サービスの基点であり、その利便性を向 上させることが市民サービスの向上に直接影響を与える と考えられる。

【目指す成果(今後の方針)】 新館等の耐震性の劣化。

【指標】 [H221 [H20] [H21] 市役所・支所を不便と感じて いる人の割合(市民意識調 40 40 査より) 0 0

1 1-10 1 10-1	<u> </u>	17 100 H M 1710 V	<u> </u>									_00:;:0;_
【事務事業】	230601	庁舎 管理事業			担当詞	果: 2912000	0 管財課					
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
庁舎の維持管理を行	ううとともに、	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
来庁する市民および やすい庁舎を目指し の整備充実を図る。	が職員に使い 人庁舎機能!	庁舎の案内に関する苦情の 件数 (件)	市長直通電子メール、市長FAX、電話等により来庁者または職員から寄せられた庁舎の案内に関する苦情の件数	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	478,326 <i>478,326</i>	464,339 464,339	463,432 463,432	463,432 463,432
		庁舎の施設利用に関する苦 情の件数 (件)	市長直通電子メール、市長FAX、電話等により来庁者または職員から寄せられた庁舎の施設利用に関する苦情の件数	0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0	0	0	0
【対象】 来庁者及び職員		()		0	0	0	0	【関連する業施設維持管理 施設整備業務 事務室借上料等	業務			
		【事前評価コメント】	」 対応するための整備充実の対策 庁舎の維持管理	里の効率化お。	よび機能整備 <i>σ</i>)充実						

[実施計画番号] 123 [計画事業名] 高齢者や障害者などに配慮した庁舎の改善を進めるとともに、狭あいなスペースの有効活用等を図ります

[節項コード] 605 [節名] 都市経営の視点に立った行財政運営 [項名] 庁舎および庁舎機能の整備充実

	H20	!	H21	!	H22
計画	庁舎の機能維持と整備充実を図るため、各種委 託業務及び各種修繕業務を実施する。		庁舎の機能維持と整備充実を図るため、各種委 託業務及び各種修繕業務を実施する。		庁舎の機能維持と整備充実を図るため、各種委託業務及び各種修繕業務を実施する。
実績				==	

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

1 1-10 : 0 120 2 0 11	12 10 CH	3-135H IA == - 27									20017 1072
【事務事業】 23060	2 財産管理事業			担当記	果: 2912100)管財課·!	財産管理担当室	<u> </u>			
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
公有財産の正確な数量を把握	130137	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
すると共に、有効活用、適正な 管理を行う。さらに未利用地等 不動産を掌握し、処分を推進す ることで財源を確保する。	普通財産(土地)有効活用 割合 (%)	有効活用地積÷普通財産総地積	79.78	79.78	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	17,753 <i>11,189</i>	3,805 0	3,805 0	3,805 <i>0</i>
	未利用地処分割合 (%)	(未利用地処分地積;未利用地処分予定地 積)×100	100	100	100	100	職員数 (単位:人)	3	3	3	3
【対象】 貸付の場合 市民、国、県、公 益法人、町会等。処分の場合 地方自治法施行令第167条の 4に該当しない、個人及び法人。	(%)	(前年度保険加入率+新規保険加入件数-新規保険解約件数)÷公有財産件数	100	100	100	100	【関連する業 火災等保険料 市有地等管理!				
	【事前評価コメント】	正用及び効率的な処分を図る。									

【実施計画番号】 116 【計画事業名】行政目的が達成された未利用財産については、積極的に処分します

【節項コード】 602 【節名】

【項名】

	H20	H21	H22
	行財政改革計画において、処分地として位置付 けされている土地を処分する。	未利用財産として位置付けされている土地を処 分する。	未利用財産として位置付けされている土地を処 分する。
	17 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 -), y & .	71 5 6 0
計画			
実績			
	<u> </u>	L	L

【備考】 (計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

務事業] 23060	03 施設管理公社運営	費補助金		担当記	果: 2912100) 管財課 !	財産管理担当室				
的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 計	画事業		
自治法改正により指定管理	』(指標)	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
度の導入により、公の施設 理が市場開放促進されるに	委託事業数	市が公社に委託する事業数	100	33.3	77.7	100					[]
財団法人松戸市施設管 社について見直しを図る。	(個所)						計画額 <i>(一般財源)</i>	0	0 <i>0</i>	0	
							(<i>一成約/까)</i> (単位:千円)	U	U	U	
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2	2	2	
	()						【関連する業績	务名称 】			
₹]			 								
も設を管理する施設管理	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】										
	施設管理公社のあり方	について市としての方針を打ち出し、関係部署	gとの連携∙調整により新	ffたな公の施設	るの管理体制を	を構築する					
計画事業】	-:										
『施計画番号】 1	115 【計画事業名】公0	D施設管理を民間事業者に委ねることに	よって、(財)松戸市	施設管理公	社のあり方を	検討します	,				
う項コード】 602	2 【節名】都市経営の視	見点に立った行財政運営									
	【項名】行政として	の経営基盤の強化									
; !	H20	H2	 1			H22					
				9箇	fif-						
9箇所		9箇所		/ III	F/1			į.			
9箇所		9 固叶			<i>1</i> 71						
9箇所		9箇所		7 🖪	mi						

【備考】(計画事業が複数ある場合には、2つ目以降の実施計画名称は備考欄に記載しています)

実績

2307 公共施設を適正に管理する

23 財源、財産を適正に管理し、配分する 【政策】 【施策】 2 財産を管理し、有効な活用を図る

【節】 都市経営の視点に立った行財政運営 【項】 庁舎および庁舎機能の整備充実

【担当課】5035000建築保全課 【基本計画区分】 605

【基本事務事業】 【方針(目的)】

市民が市有建築物を安全で快適に利用できるようにする。

【外部環境の変化】

耐震対策、アスベスト対策、バリアフリー対策については、早急な対応が求められている。また、市民ニーズの 高度化・多様化に伴い、従来よりもきめの細かい対応が 求められている。

【取組み課題(現状と課題)】 施設の建替え、建物や設備の大規模改修、耐震対策、 アスペスト対策、バリアフリー対策には多額の費用が必要 とされている。厳しい財政状況の中では十分な対応がで きていない。限られた予算でいかに効率良く計画的に対応して行くかが今後の課題である。

配下事務事業名

230701 公共建築物整備·保全事業

【内部要因(強み・弱み)】

【指標】 [H20] [H21] [H22] 運営業務数 100 100 100 (施設)

0 0 0

市有建築物は、昭和40年代、50年代の高度成長期・人口急増期に建築されたものが多く、同時期に改修を要するため、計画的な保全が重要となる。また、これらの建築物は耐震、アスベスト及びパリアフリーについても問題 をかかえている。

耐震対策、アスベスト対策等には多額の費用が必要であるが、財政上の制約もあり、いかに計画的かつ効率的に対策を講じていくかが課題である。

【目指す成果(今後の方針)】

耐震対策については、「耐震改修促進計画」に沿って 整備プログラムを作成し、計画的な改修を進めて行く。 老柄化が進んでいる公共施設を改修するうえで、公共施設保全計画支援システムを活用して効率化を図り、保 文体生計画文様ノスノスをお用いて、 全・維持管理コストの縮減を図る。 パリアリーや市民 ニーズの高度化・多様化については、可能な限り既存施 設を活用しながら取り組んで行く。

【事務事業】 230701	公共建築物整備·保	全事業		担当記	果: 5035000	0 建築保全	ὲ課				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市有建築物の建築、保全、耐震対策を行い、利用者の利便と安全を図る。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
対束を行い、利用者の利便と女 全を図る。	(%)	耐震対策に係る設計・監理・監督業務の依頼 の処理状況計算式は処理件数/依頼件数	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	11,727 <i>11,727</i>	11,727 <i>11,727</i>	11,727 <i>11,727</i>	11,727 <i>11,727</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	22.4	22.4	22.4	22.4
[対象] 市有建築物利用者(通勤・通学 者を含む)	()		0	0	0	0	【関連する業 保全調査業務 保全計画業務 耐震対策業務 設計・監理業務	务名称 】			
	【事前評価コメント】		!								

 【政策】
 23 財源、財産を適正に管理し、配分する

 【施策】
 2 財産を管理し、有効な活用を図る

 【基本事務事業】
 2308 学校跡地を有効に活用する

[H20]

0

[H21]

0

[H22]

0

【節】 未設定【項】

【基本計画区分】 0

【担当課】2511700政策調整課·学校跡地担当室

【方針(目的)】

【指標】

学校跡地の有効活用方法を検討する

学校跡地の活用方針の決定

(件)

【外部環境の変化】

少子化の進行及び学校の適正配置を考慮し、平成17年3月末をもって古ケ崎南小学校、新松戸北小学校、根木内東小学校を廃校とし、平成21年3月末をもって新松戸北中学校を廃校とすることとなり、その跡地の有効な活用方法を検討することとなった。

【取組み課題(現状と課題)】

跡地は、活用方法が決定するまでの間は教育財産として教育委員会が管理する。ただし、活用方法は、教育財産に限らない。財政状況が厳しい中で莫大な資金を投入表するような大規模公共施設は建設できないばかりか、整備資金をも跡地活用の中で捻出する方向で考えないと議会、市民の了解は得られない。それぞれの学校の地域的特性、議会の動向、周辺住民の要望、全市的な公共施設、公共サービスの充足度等の検討を行い、有効な跡地活

コード 配下事務事業名 230801 学校跡地検討事業

【内部要因(強み・弱み)】

行政内部からは、財政状況が厳しい中で新たな公共施設の建設を望む声はなく、既存の建物を整備し、他の用途に使用したいという要望が寄せられている。しかし、都市計画上の用途地域の制限や整備資金の調達等の問題がある。また、さまざまな立場にある市民からの要望、議会との調整等を図らなければならない。

【目指す成果(今後の方針)】

できるところから実施する」方向で調整が整ったところから有効活用を図る。

【事務事業】 230801 学校跡地検討事業 担当課: 2511700 政策調整課·学校跡地担当室 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標】 【指標概要】 基準値 [H21] [H22] [H20] 4件の学校跡地について、財政 【事業費】 [H22] [基準年] [H20] [H21] 的負担を極力抑えながらも市民 ニーズを反映する有効な活用方 学校跡地の活用方針の決定は4件ある学校跡地の活用方針の決定 2 法を決定する。 計画額 (件 195,000 195,000 195,000 195,000 (一般財源) 195,000 195,000 195,000 195,000 (単位:千円) 3 3 3 3 職員数 0 0 0 (単位:人) 【関連する業務名称】 【対象】 0 学校跡地周辺に居住している住 0 0 0 民及び本市の財政を担う人

【事前評価コメント】

平成17年3月末に3校が廃校となってから2年が経過し、跡地活用方法の決定は急務となっており、さまざまな方面との調整が整い次第、整ったところからこれを決定する。

2401 市民に開かれた議会運営を行なう

【政策】 24 その他の行政委員会等

【施策】 1議会 【節】 都市経営の視点に立った行財政運営

【項】 効果的・効率的な施策を実現するシステムの形成

【基本計画区分】 601

【担当課】6601000 庶務課

【基本事務事業】 【方針(目的)】

議員の議会における十分なる活動支援を行う。

【外部環境の変化】

地方分権が進み、市民生活における議会の重要度が増している。

【取組み課題(現状と課題)】 議員への的確な情報提供など、サポート体制を充実させる。また、多くの市民に議会活動を周知するためHP等 (インターネット放映)を利用し、情報提供の充実を図る。

配下事務事業名

240101 議会運営事業

240102 議事運営事業

240103 議会情報収集事業

240104 議会情報提供事業

240105 議員報酬等

【内部要因(強み・弱み)】

本会議については、平成17年度よりインターネット放映 の導入に伴い市民等の関心が高まっている傾向であ

【目指す成果(今後の方針)】

活・制度改正等に際し、議員の情報収集・意思決定の一助となるよう、引き続き議会活動の補助業務を的確に行

【指標】 [H20] [H21] [H221 0 0 0 0 0

事務事業] 24010	1 議会運営事業			担当訓	₹ : 6601000) 庶務課					
目的】				会計区	般事業	業					
ロール 副議長、議員の議会活動を円 にする。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	る遅滞数 (回)	議会活動の補助業務の遅滞により円滑な議 会活動が阻害されるため	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	33,146 <i>33,146</i>	42,907 <i>42,907</i>	48,354 <i>48,354</i>	44,075 <i>44,075</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	6.05	6.05	6.05	6.05
 対象] 議会議員	()		0	0	0	0	【関連する業務 表彰関係業務 交際費 議長会関係業務 事務局業務 政務調査費				
		Ji.	i								

	2 議事運営事業	尹別町岬 正注化		担当部	₹ : 6602000	〕議事調査	 ` 課				2007/10/
[目的]				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
ロロリ 日滑な議会運営及び議会にお	【指標】	[指標概要]	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
ける意思形成過程の保存	想定外な議事日程の追加 (件)	日程通り、もしくは想定される範囲内での議事 日程追加程度の議事進行が望ましい	0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	3,459 <i>3,459</i>	4,442 <i>4,442</i>	4,442 <i>4,442</i>	4,442 <i>4,442</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	5.65	5.65	5.65	5.65
対象】 対象】 n議会議員を通した市民	()		0	0	0	0	【関連する業績 議事業務 会議録等調製業				
	【事前評価コメント】										
事務事業] 24010	3 議会情報収集事業			担当認	₹ : 6602000)議事調査	5課				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
円滑な議員活動への支援	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	議員からの情報収集依頼件 数 (件)		25	25	25	25	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	9,096 <i>9,096</i>	12,319 <i>12,319</i>	12,319 <i>12,319</i>	12,319 <i>12,319</i>
	委員会等調査研究件数 (件)		20	20	20	20	職員数 (単位:人)	0.85	0.85	0.85	0.85
		<u> </u>					【関連する業界 委員会等調査研				
(対象) 市議会議員	()		0	0	0	0					

指標】			会計区	☑分 一般会	<u>~</u> <u></u>		i = 도 스	하다 하		
指標】				· /) 19X 2	T = 1		計画区分 一	附 争美		
マームページ等へのアクセス	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
· (件)		1000	1000	1000	1000	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	14,505 <i>14,505</i>	15,559 <i>15,559</i>	15,559 <i>15,559</i>	15,559 <i>15,559</i>
引行物等の誤植件数 (件)		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	2.65	2.65	2.65	2.65
()		0	0	0	0	議会広報業務 会議録検索シス	テム運用管理業務	3		
[事前評価コメント]	<u></u>									
議員報酬等			担当該	果: 6601000) 庶務課					
			会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
段酬等の支払い (回)	・年間12回の報酬の支払い年間2回の手当 の支払い	14	14	14	14	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	482,987 <i>482,987</i>	522,336 <i>522,336</i>	522,336 <i>522,336</i>	528,542 <i>528,542</i>
()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.9	0.9	0.9	0.0
						【関連する業剤	务名称 】			
]			_						
()		0	0	0	0					
 【事前評価コメント】	Jł									
	刊行物等の誤植件数 (件) () (事前評価コメント] (指標] 服酬等の支払い (回)	門行物等の誤植件数 (件) () () (事前評価コメント] [指標] (指標) (指標) (股酬等の支払い ・年間12回の報酬の支払い・年間2回の手当の支払い () ()	Pi-frivity O	回行物等の誤植件数 (件)	円行物等の誤値件数 (件)	Pi行物等の誤植件数	(一般財源) (単位:千円) (単位:千円) (単位:千円) (単位:大) (関連する業群 議会に報義を会議検検索シス議会刊行物発行 (上の) (財連する業務を会議を表表を表議を表表を表議を表表を表議を表える。	14,505 (単位:千円)	日本語 14,505 15,559 14(1-171) 14,505 15,559 14(1-171) 14,505 15,559 14(1-171) 14,505 15,559 14(1-171) 14,505 15,559 14(1-171) 14,505 15,559 14(1-171) 14,505 15,559 14(1-171) 14,505 15,559 14(1-171) 14,505 15,559 14(1-171) 14,505 15,559 14(1-171) 14(1-171	14,505 15,559 14,505 14,505 15,559

【政策】 24 その他の行政委員会等 【節】 未設定 【施策】 【項】 2 行政委員会

【基本事務事業】 2402 公正で確実な選挙の管理執行を行う 【基本計画区分】 0 【担当課】8101000選挙管理委員会事務局

【方針(目的)】

各種選挙に関し、関係法令を遵守し間違いや違反のない、適正かつ 公平な選挙の執行に努める。

【外部環境の変化】

国・県・市等の各種選挙に関し、関係法令を遵守することで、市民の意思が政治に反映される選挙となるように適 正な執行管理を行う。

【取組み課題(現状と課題)】

【目指す成果(今後の方針)】

1 以組の味起しなれては、 各種選挙における投票率が、長期低落の傾向にある。そ の傾向は、特に地方選挙に顕著に現れ、また、若年層の 選挙に対する関心が低いのが現状である。

今後も投票所のパリアフリー化を推進し、投票環境の向上を図る。また、若年層への啓発を推進する。

コード 配下事務事業名

240201 選挙管理委員会運営事業

240202 選挙啓発事業

240203 参議院議員選挙費

240204 県知事選挙費

240205 衆議院議員選挙費 240206 県議会議員選挙費

240207 市長選挙費

240208 市議会議員選挙費

240209 農業委員選挙費

【内部要因(強み・弱み)】

公職選挙法等関係法令に基づき選挙に関する事務を 管理し、すべての選挙について投・開票を行い、それの 選挙人名簿の作成・管理を行わなければならないが、県 選挙管理委員会等と連携を密にし、近隣各市選挙管理 委員会との情報交換等により選挙実務の向上に努め

基準値

19

0

0

0

0

[H21] [H22]

0

0

【指標】 [H20] 投票率 60.32 69.57 69.54 (%

0

240201 選挙管理委員会運営事業

【事務事業】

【目的】

【対象】

担当課: 8101000 選挙管理委員会事務局

会計区分 一般会計

公平公正な選挙権を保障するた めに、選挙管理委員会を開催して選挙事務を管理する。

選挙人、選挙管理委員会委員

委員会の実施回数	開催回数理由:委員会の適正な管理運営を
(回)	図り、公正な委員会を維持していくため。
()	

【指標概要】

[H21] [H22] [H20] 【事業費】 16 16 19 計画額 (単位:千円)

0

0

4,903 4,730 (一般財源)

[基準年] [H20]

計画区分 一般事業

[H22] [H21]

5,227 5,227 5,227 5.077 5,077 5,077 2.4 2.4 2.4 2.4

【関連する業務名称】

選举管理委員報酬 交際費

職員数

(単位:人)

選挙管理委員会運営業務

選挙人名簿調製事務電算委託業務

【事前評価コメント】

情報提供を積極的に行い、委員会運営を活性化させる。また、若者の政治に対する関心を持ってもらうなど方策を検討する。

- 570/580 -

【事務事業】 24020	2 選挙啓発事業			担当部	果: 8101000	0 選挙管理	里委員会事務局				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
市民が常に政治に関心を持ち、	131111111111111111111111111111111111111	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
選挙に参加し、投票率に向上に つながるために、啓発活動を行 う。	しろばらだよりの発行状況 (回)	発行回数	5	3	3	5	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	4,974 <i>4,974</i>	5,540 <i>5,540</i>	5,540 <i>5,540</i>	5,540 <i>5,540</i>
	ポスター・標語作品の応募》 況 (点)	状: 応募点数	1079	1100	1100	1100	職員数 (単位:人)	1.3	1.3	1.3	1.3
対象】 5民		応募点数		1400	1400	1400	【関連する業績 白ばらだより発行 選挙啓発業務				
	「東鈴邨体ラット」										

【事前評価コメント】

定例的な啓発事業の経費はなるべく抑え、小・中学生を中心とした啓発事業などで、改善を図っていく。さらに、若者の政治への関心を深めるための啓発活動を模索していく。

【事務事業】 24020	3 参議院議員選挙費			担当部	₹ : 8101000)選挙管理	里委員会事務局				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 -	-般事業		
一人一人が自覚と責任を持ち、 選挙権を行使できるようにする。	【指標】		基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
透字性で1] 関してのようにする。	(%)	投票者数;有権者数	69.54	0	0	69.54	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	121,823 0	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	123,800 0
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.4	0	0	1.4
 【対象】							【関連する業 投票所関係業系 開票所関係業系	务			
市内居住の有権者	()		0	0	0	0	的 哈 発 等 関係 業 系	n k n			
	「車前評価コメント」		!								

【事前評価コメント】

高齢者や体の不自由な方のため、投票所のバリアフリー化を推進し、投票環境の向上を図る。また、投・開票事務の効率化を検討していく。

【事前評価コメント】

【事務事業】 2402	04 果知事選挙費			担当部	₹ : 8101000	0 選挙管理	聖委員会事務局				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 -	一般事業		
	_; 【指標】	【指標概要】 投票者数:有権者数	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
送手惟で1] 丈 しさなよりにする。	(%)	投祟者数÷ 有權者数	60.32	60.32	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i>	105,061 <i>0</i>	107,935 0	0 <i>o</i>	0 <i>0</i>
	()		0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	3	3	0	0
【対象】 市内居住の有権者	[0	0	0	【関連する業績 投票所関係業務 開票所関係業務 啓発等関係業務	务			
	()										

高齢者や体の不自由な方のため、投票所のバリアフリー化を推進し、投票環境の向上を図る。また、投・開票事務の効率化を検討していく。

高齢者や体の不自由な方のため、投票所のバリアフリー化を推進し、投票環境の向上を図る。また、投・開票事務の効率化を検討していく。

【事務事業】 240205 衆議院議員選挙費 担当課: 8101000 選挙管理委員会事務局 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] 一人一人が自覚と責任を持ち、 選挙権を行使できるようにする。 【事業費】 [基準年] [H20] [H21] [H22] 投票者数:有権者数 69.57 69.57 0 計画額 121,093 118,990 0 (%) 0 (一般財源) 0 (単位:千円) 職員数 (単位:人) 0 0 5.2 5.2 0 【関連する業務名称】 投票所関係業務 【対象】 開票所関係業務 0 啓発等関係業務 市内居住の有権者

【事務事業】 24020	6 県議会議員選挙費			担当部	₹ : 8101000	選挙管理	里委員会事務局				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 -	-般事業		
一人一人が自覚と責任を持ち、 選挙権を行使できるようにする。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
選挙権を行使できるようにする。	(%)	投票者数;有権者数	71.28	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	37,666 <i>37,666</i>	0 0	0 0	25,791 <i>25,791</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1	0	0	1
【対象】 市内居住の有権者	[0	0	0	【関連する業 投票所関係業系 開票所関係業系 啓発等関係業系	务			
	 【事前評価コメント】										

【事前評価コメント】

高齢者や体の不自由な方のため、投票所のパリアフリー化を推進し、投票環境の向上を図る。また、投・開票事務の効率化を検討していく。

【事務事業】 24020	7 市長選挙費			担当認	₹ : 8101000)選挙管理	里委員会事務局				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
ー人一人が自覚と責任を持ち、 選挙権を行使できるようにする。	130137	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
送手性で1] 戻しこりよりにより。	投票率 (%)	投票者数:有権者数	87.35	0	0	87.35	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	93,844 <i>93,844</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	108,967 <i>108,967</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.4	0	0	1.4
							【関連する業績 投票所関係業績	F			
【対象】 市内居住の有権者	()		0	0	0	0	開票所関係業系 啓発等関係業系				
	「東前評価コイント」	 J									

【事前評価コメント】

高齢者や体の不自由な方のため、投票所のバリアフリー化を推進し、投票環境の向上を図る。また、投・開票事務の効率化を検討していく。

[事務事業] 24020	8 市議会議員選挙費			担当部	₹ : 8101000)選挙管理	基委員会事務局				
【目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 -	-般事業		
一人一人が自覚と責任を持ち、 選挙権を行使できるようにする。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
遊手権で1] 戻じこものによる。	投票率 (%)	投票者数 ÷ 有権者数	87.35	0	0	87.35	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	192,676 <i>192,676</i>	0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	224,508 224,508
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.4	0	0	1.4
【対象】 市内居住の有権者	[0	0	0	【関連する業 投票所関係業 開票所関係業 啓発等関係業	务			
	し ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		 								

高齢者や体の不自由な方のため、投票所のバリアフリー化を推進し、投票環境の向上を図る。また、投・開票事務の効率化を検討していく。

【事務事業】 240209 農業委員選挙費 担当課: 8101000 選挙管理委員会事務局 会計区分 一般会計 計画区分 一般事業 【目的】 【指標】 【指標概要】 基準値 [H20] [H21] [H22] 一人一人が自覚と責任を持ち、 選挙権を行使できるようにする。 【事業費】 [基準年] [H20] [H21] [H22] 投票者数÷有権者数 92.95 92.95 0 計画額 522 2,485 (%) 0 (一般財源) 522 2,485 0 (単位:千円) 職員数 (単位:人) 2.2 2.2 0 0 0 0 【関連する業務名称】 投票所関係業務 【対象】 開票所関係業務 0 啓発等関係業務 農業委員会の区域内に住所を 0 有する者 【事前評価コメント】 今後も適正な執行管理を行うとともに投・開票事務の効率化を検討していく。

2403 公正な人事行政を確立する

【政策】 24 その他の行政委員会等

【施策】 2 行政委員会 【節】 都市経営の視点に立った行財政運営 【項】 行政としての経営基盤の強化

【基本計画区分】 602 【担当課】2511000 総務企画本部企画管理室

【基本事務事業】 【方針(目的)】

適正な人事行政を担保する。

【外部環境の変化】

公務員制度改革が行われている

【取組み課題(現状と課題)】 職員の意識の変化等に伴い、審査の事案が増加してい

配下事務事業名

240301 公平委員会運営事業

【内部要因(強み・弱み)】

公平委員会を単独で設置しているため、事案の蓄積に 乏しい

【目指す成果(今後の方針)】

専門的かつ中立的な立場で人事行政の公正、妥当性を担保する

【指標】 [H20] [H21] [H22] 事案への対応率 100 100 100 0 0

事務事業] 24030	1 公平委員会運営事業	Ř		担当部	₹ : 2511000) 総務企画	国本部企画管理	<u> </u>			
目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
ロログ	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	事案への対応率 (%)	対応件数 / 事案件数	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	1,467 <i>1,467</i>	1,574 <i>1,574</i>	1,614 <i>1,614</i>	1,534 <i>1,534</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.15	1.15	1.15	1.15
							【関連する業績	络名称 】			
対象] 5職員、職員団体	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】										

勤務条件に関する措置の要求、不利益処分についての不服申立て、職員からの苦情相談等が増加することが予想されるが、関係規程に則り適正に対処していく。

24 その他の行政委員会等 【政策】

【施策】 2 行政委員会

【基本事務事業】 2404 市の行財政の適正な運営に資する

【節】 都市経営の視点に立った行財政運営

【項】 効果的・効率的な施策を実現するシステムの形成

【担当課】8201000監查委員事務局 【基本計画区分】 601

【方針(目的)】

・行財政運営の適法性、正確性を確保するとともに、経済性・効率 性・有効性の向上を図る。・公正で合理的、かつ、能率的な行財政運営を確保する。 【外部環境の変化】

財務に関する事務執行及び経営に係る事業管理について、監査を通じて行政の適法性及び妥当性を確保、保障 する。また、行政事務の執行について、監査を行政事務の能率性、効率性を確保する。

【取組み課題(現状と課題)】

300mm間(水水)に訴題り 多様化・高度化する市民のニーズへ適切な対応をする 為に経済性・効率性・有効性等の観点を重視した監査が 求められている。

配下事務事業名

240401 監査実施事業 240402 非常勤監查委員報酬3人

240403 交際費

【内部要因(強み・弱み)】

監査委員事務局の業務は地方自治法に定められており、市の事務の執行や財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理が予算、議決、法令等に基づいて適正かつ効率的、効果的に行われているかどうか検証し、 監査結果を議会、市民に広く公表することで、行政の透明性、有効性を高めることが必要である。 【目指す成果(今後の方針)】

多様化・高度化する市民のニーズへ適切な対応をする 為に経済性・効率性・有効性等の観点を重視した監査を 今まで以上に重点的・効率的に実施することが必要とな

【指標】 [H20] [H21] [H22] 実施率 100 100 100 訴訟の件数 0 0 0

【事務事業】	240401	監査実施事業			担当記	果: 8201000) 監査委員	事務局					
【目的】					会計图	区分 一般会	計		計画区分 一般事業				
	能率的な市	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]	
公正で合理的かつ の行財政運営確保 を実施する。		実施率 ()	実施件数/対象件数*100	100	100	100	100	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	4,364 <i>4,364</i>	3,965 <i>3,965</i>	3,965 <i>3,965</i>	3,965 <i>3,965</i>	
		監査·要求監査件数	監査·要求監査件数	0	0	0	0	職員数 (単位:人)	12.2	12.2	12.2	12.2	
	i 							【関連する業績	務名称】				
【対象】 松戸市行政機関(各 政援助団体等	ら所属)、財	()		0	0	0	0						
		【事前評価コメント】	カれるよう、法令等に則り監査を実施する。										

- 576/580 -

事務事業] 240402	2 非常勤監查委員報	酮 3人		担目記	果: 8201000	0 監査委員	事務局				
目的】				会計区	区分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
持別職の職員の給与及び費用	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
償の支給に関する条例,に基 き適切に予算執行する。	()		0	0	0	0	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	3,108 <i>3,108</i>	3,108 <i>3,108</i>	3,108 <i>3,108</i>	3,10 <i>8</i>
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	0.1	0.1	0.1	0.
	i 	ii !! !! !					【関連する業績	络名称 】			
対象] 常勤監査委員	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】	ji									
事務事業] 240403	3 交際費				果: 8201000 マ分 一般会		事務 局	計画区分 一	般事業		
事務事業】 240403 目的] 典等必要最低限の儀礼を必	3 交際費 【指標】	【指標概要】	基準値		果: 8201000 区分 一般会 [H21]			計画区分 一		[H21]	[H22]
事務事業】 240403 目的] 「典等必要最低限の儀礼を必 ととする場合に、適正に支出す	【指標】	【指標概要】	基準値	会計区	区分 一般会	会計	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
事務事業】 240403 目的] 「事典等必要最低限の儀礼を必 とする場合に、適正に支出す		【指標概要】		会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	除計 [H22]				[H21] 37 <i>37</i>	[H22] 37
事務事業】 240403 目的] 「事典等必要最低限の儀礼を必 とする場合に、適正に支出す	【指標】	【指標概要】		会計区 [H20]	区分 一般会 [H21]	除計 [H22]	【事業費】 計画額 (一般財源)	[基準年]	[H20] 37	37	37
事務事業】 240403 目的] 香典等必要最低限の儀礼を必 要とする場合に、適正に支出す もの	【指標】	【指標概要】	0	会計区 [H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	è計 [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	[基準年] 41 <i>41</i> 0.4	[H20] 37 <i>37</i>	37 <i>37</i>	37 <i>37</i>
事務事業] 240403 目的] 野典等必要最低限の儀礼を必 とする場合に、適正に支出す もの 対象] 対象]	【指標】	【指標概要】	0	会計区 [H20] 0	区分 一般会 [H21] 0	è計 [H22] 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 41 <i>41</i> 0.4	[H20] 37 <i>37</i>	37 <i>37</i>	37 <i>37</i>
事務事業】 240403 目的] 「新典等必要最低限の儀礼を必要とする場合に、適正に支出すましたの」 対象] 「対象」	()	【指標概要】	0	会計[[H20] 0 0	区分 一般会 [H21] 0	会計 [H22] 0 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 41 <i>41</i> 0.4	[H20] 37 <i>37</i>	37 <i>37</i>	37 <i>37</i>
事務事業] 240403 目的] 野典等必要最低限の儀礼を必 要とする場合に、適正に支出す	()		0	会計[[H20] 0 0	区分 一般会 [H21] 0	会計 [H22] 0 0	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 41 <i>41</i> 0.4	[H20] 37 <i>37</i>	37 <i>37</i>	37 <i>37</i>

【政策】 24 その他の行政委員会等

【施策】 2行政委員会

【方針(目的)】

【項】 活力ある産業の振興 【基本計画区分】 503 【担当課】8301000 農業委員会事務局

【節】 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

【基本事務事業】 2405 農地を管理する

農地を管理し、農地を10a以上耕作し、年間60日以上耕作日数を有する市内農家の現状を維持する。

【外部環境の変化】 農地が減少している。 【取組み課題(現状と課題)】 農地転用の適正指導、農地の効率的な利用を図るため 集積化を図る。

コード 配下事務事業名 240501 農業委員会運営事業 240502 農地統制事業

240502 晨地熱利事業 240503 農地利用調整事業 240504 農地管理事業

【内部要因(強み・弱み)】

東葛飾地区は都市化が進んでおり農地が減少傾向にある。

【目指す成果(今後の方針)】 遊休農地、不耕作地を市内農家に情報を提供し、農地 の集積面積を増やす。

 [指標]
 [H20]
 [H21]
 [H22]

 農地集積面積
 5.4
 5.4
 5.4

 (ha)
 0
 0
 0

【事務事業】 24050	1 農業委員会運営事			担当部	果: 8301000	農業委員	会事務局				
【目的】				会計图	区分 一般会	計		計画区分 一	·般事業		
農業経営の安定化を図る。	【指標】	【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	農地集積面積 (ha)	農地集積面積	5.4	5.4	5.4	5.4	計画額 <i>(一般財源)</i>	18,182 <i>15,508</i>	18,692 <i>15,756</i>	18,181 <i>15,381</i>	18,182 <i>15,511</i>
	()		0	0	0	0	(単位:千円) 職員数 (単位:人)	4.9	4.9	4.9	4.9
			0	0	0	0	【関連する業績 農業委員報酬(農業委員会運営 交際費 農業委員選挙/ 自立経営農家育	26人) 営業務 (名簿調製業務			
	【事前評価コメント】 公の機関でないと公平	性が保たれない。	. <u></u>								

事務事業] 24056	02 農地統制事業			担当部	e: 8301000) 辰業安員	夏云事 務同				
目的】				会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
有農地の管理と売却	- 【指標】 - 国有農地数	【指標概要】	基準値 	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
	(筆数)	国有辰地双	54	54	54	54	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	0 <i>0</i>	0 0	0 0	C
	()		0	0	0	0	職員数 (単位:人)	1.3	1.3	1.3	1.3
		 					【関連する業績	務名称』			
対象】 有農地を借りている人	()		0	0	0	0					
	【事前評価コメント】 国有農地の管理と売却	は公平性が求められるため公の機関が	執行することが望ましい。								
	i i	は公平性が求められるため公の機関が	執行することが望ましい。		≹: 8301000 ☑分 一般会		全事務局	計画区分 一	般事業		
]的]	国有農地の管理と売却	は公平性が求められるため公の機関が	執行することが望ましい。 基準値							IH241	[Hoo]
目的】	国有農地の管理と売却 の3 農地利用調整事業		基準値	会計区 [H20]	分 一般会 [H21]	:計 [H22]	員会事務局 【事業費】	計画区分 一	般事業 [H20]	[H21]	[H22]
声務事業 】 24050 目的] 休農地の解消を促進する。	国有農地の管理と売却 03 農地利用調整事業 - 【指標】	【指標概要】		会計区	分 一般会	計		[基準年] 0 <i>0</i>		[H21] 0 0	[H22] 0 <i>o</i>
目的】	国有農地の管理と売却	【指標概要】	基準値	会計区 [H20]	分 一般会 [H21]	:計 [H22]	【事業費】 計画額 <i>(一般財源)</i>	[基準年] 0 <i>0</i>	[H20] 0	0	0
目的】	国有農地の管理と売却 33 農地利用調整事業 【指標】 【指標】 (ha)	【指標概要】	基準値 5.4	会計区 [H20] 5.4	:分 一般会 [H21] 5.4	計 [H22] 5.4	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数	[基準年] 0 <i>0</i> 1.05	[H20] 0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0
目的】	国有農地の管理と売却 33 農地利用調整事業 - 【指標】 - 【指標】 (ha)	【指標概要】	基準値 5.4	会計区 [H20] 5.4	:分 一般会 [H21] 5.4	計 [H22] 5.4	【事業費】 計画額 (一般財源) (単位:千円) 職員数 (単位:人)	[基準年] 0 <i>0</i> 1.05	[H20] 0 <i>0</i>	0 <i>0</i>	0

【事務事業】 24	0504 農地	管理事業		•	担当誤	l: 8301000	農業委員	会事務局				
【目的】					会計区	分 一般会	計		計画区分 一	般事業		
表示である。 表示でも 表示でも 表示でも 表示でも 表示でも 表示でも 表示でも 表示でも	或少 1357		【指標概要】	基準値	[H20]	[H21]	[H22]	【事業費】	[基準年]	[H20]	[H21]	[H22]
を防ぐ。		(世帯)	農家戸数	1120	1120	1120	1120	計画額 <i>(一般財源)</i> (単位:千円)	719 <i>719</i>	719 <i>719</i>	719 <i>719</i>	719 <i>719</i>
				0	0	0	0	職員数 (単位:人) 【関連する業績	0.75 務名称】	0.75	0.75	0.75
【対象】 市内の農家(農家戸数1120)	F			0	0	0	0	農地基本台帳團	ě備業務			
	農家	前評価コメント] 数の現状を把握し、減	少を防ぐ。	i <u> </u>								